

宇部市  
子どもの生活実態調査  
調査結果報告書

令和3年9月

宇 部 市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
1	小学生 .....	2
	(1) 回答者属性.....	2
	(2) 「夢」について.....	14
	(3) 家族や友達について.....	21
	(4) ふだんの生活について.....	28
	(5) 食事や健康について.....	53
	(6) 学校や勉強について.....	61
	(7) ふだん考えていること.....	81
	(8) 地域に関することについて.....	121
2	中学生 .....	124
	(1) 回答者属性.....	124
	(2) 「夢」について.....	136
	(3) 家族や友達について.....	143
	(4) ふだんの生活について.....	150
	(5) 食事や健康について.....	175
	(6) 学校や勉強について.....	183
	(7) ふだん考えていること.....	204

3	保護者 .....	244
	(1) 回答者属性 .....	244
	(2) 保護者の仕事について .....	251
	(3) 子どもについて .....	267
	(4) 保護者と子どもの健康状態について .....	271
	(5) 子育てにかかる費用について .....	277
	(6) 食事について .....	295
	(7) 子どもとのかかわりについて .....	297
	(8) 家庭での生活について .....	329
	(9) 保護者の経験について .....	354
	(10) 教育に関することについて .....	368
	(11) 教育に関することについて .....	375

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、宇部市の子どもたちの支援に役立てるため、子どもの生活状況、保護者の日頃の子どもとの関わりや保護者自身のことなどの家庭の状況を把握することを目的として実施したものです。

## 2 調査対象

宇部市内で小学5年生のいる 1,384 世帯

宇部市内で中学2年生のいる 1,259 世帯

## 3 調査期間

令和3年7月8日から令和3年7月16日


## 4 調査方法

学校を通じた直接配布・回収

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
小学5年生のいる世帯	1,384 通	1,355 通	97.9%
中学2年生のいる世帯	1,259 通	1,219 通	96.8%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

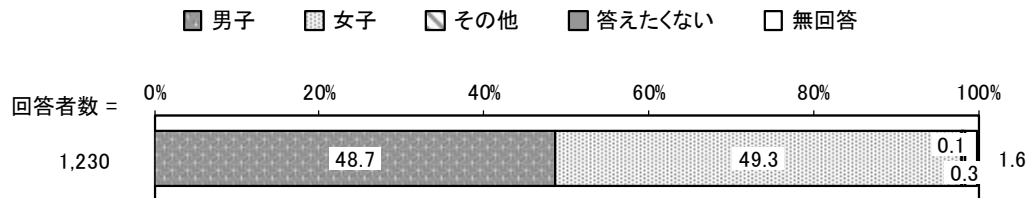
## II 調査結果

### 1 小学生

#### (1) 回答者属性

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

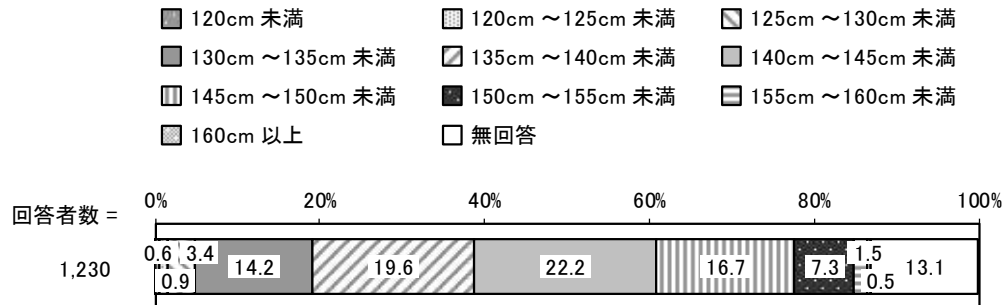
「女子」の割合が49.3%と最も高く、次いで「男子」の割合が48.7%となっています。



問2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で教えてください)

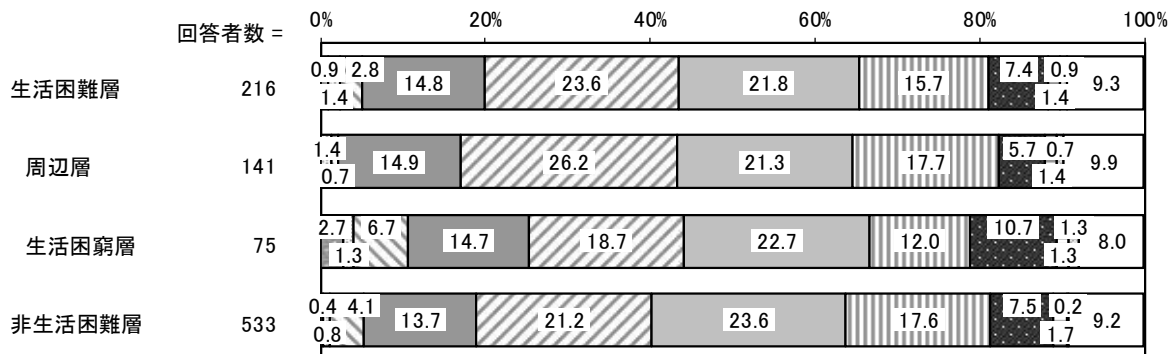
#### A 身長

「140cm～145cm未満」の割合が22.2%と最も高く、次いで「135cm～140cm未満」の割合が19.6%、「145cm～150cm未満」の割合が16.7%となっています。



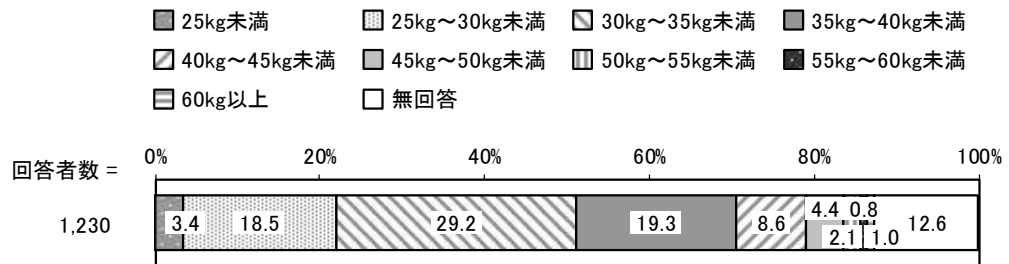
#### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



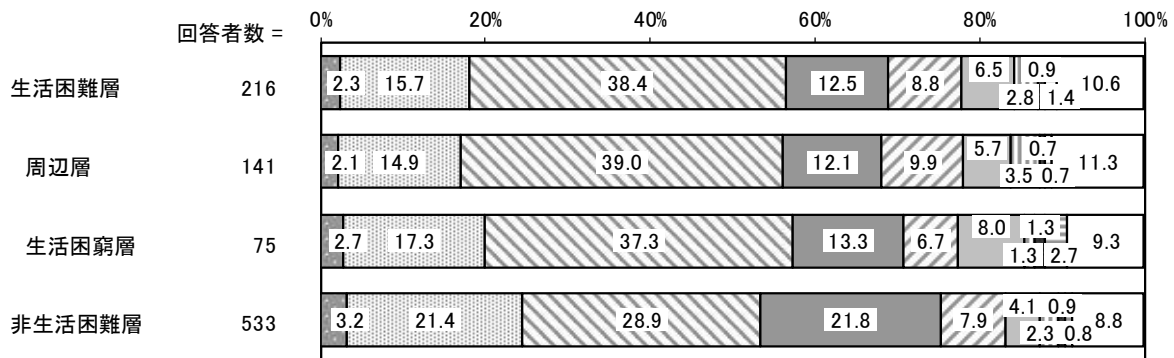
## B 体重

「30kg～35kg 未満」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「35kg～40kg 未満」の割合が 19.3%、「25kg～30kg 未満」の割合が 18.5%となっています。



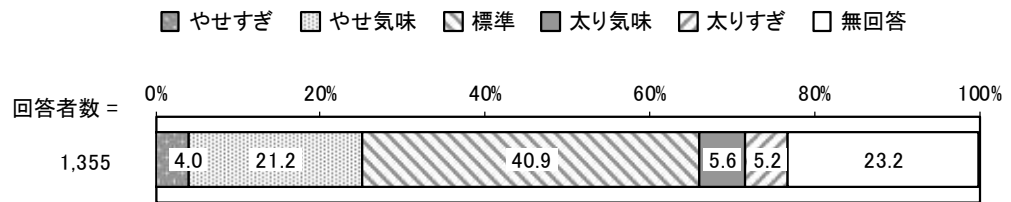
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「30kg～35kg 未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「25kg～30kg 未満」「35kg～40kg 未満」の割合が高くなっています。



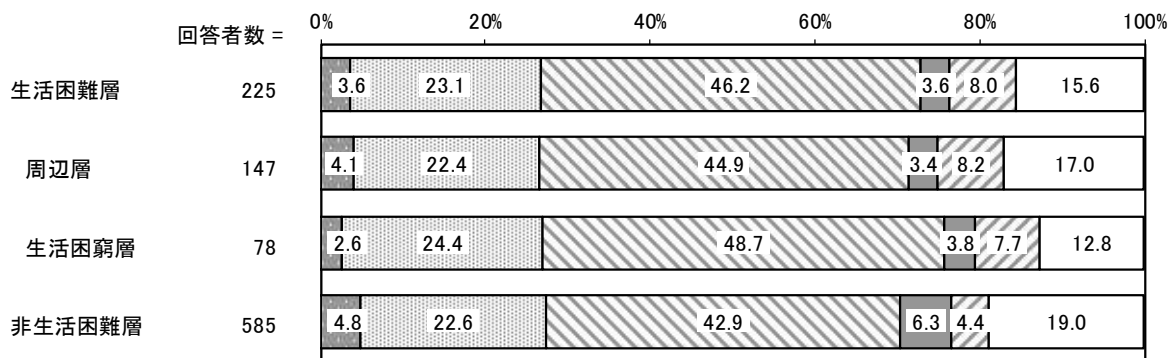
### <ローレル指数>

「標準」の割合が40.9%と最も高く、次いで「やせ気味」の割合が21.2%となっています。



### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

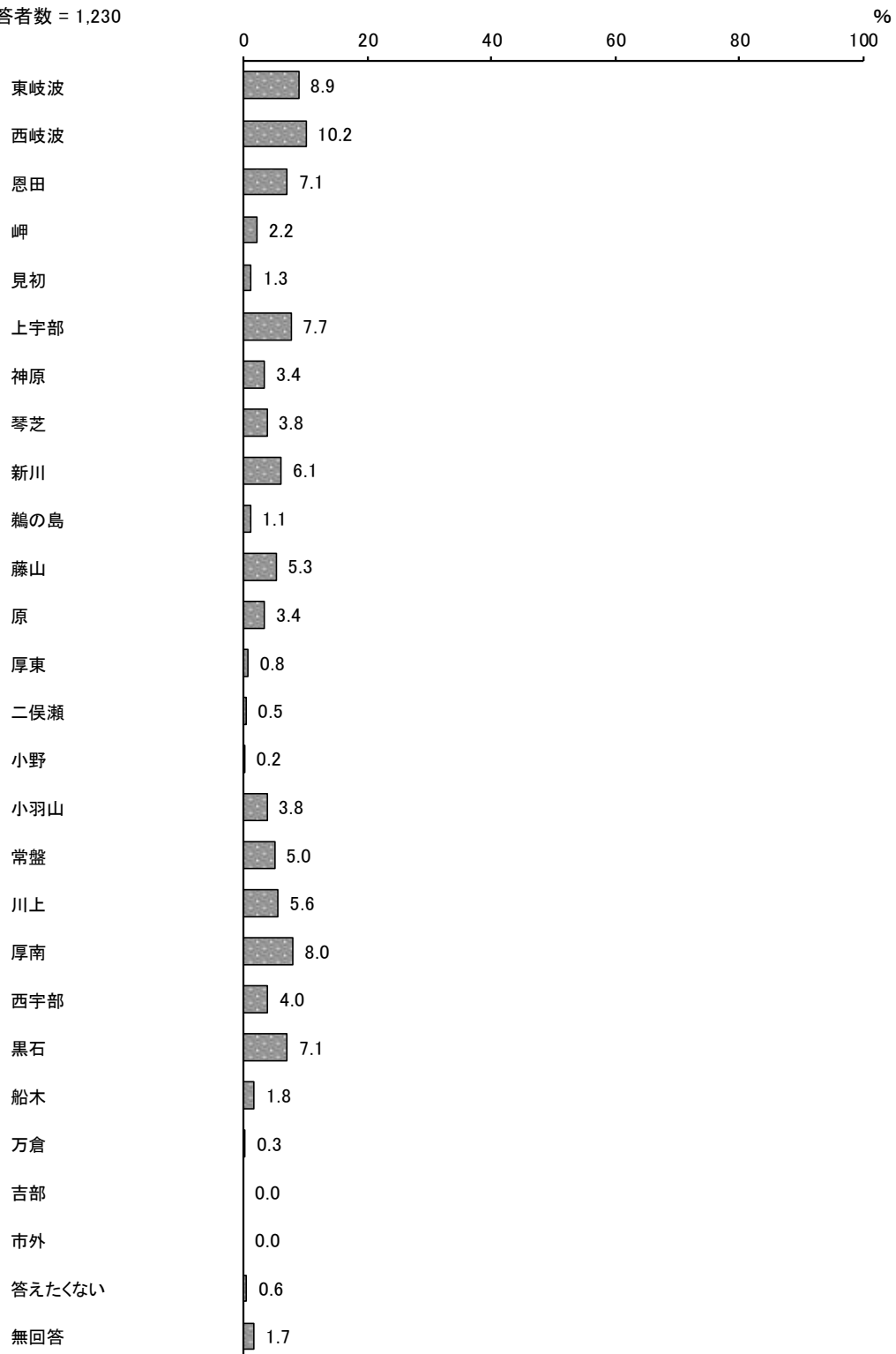




問3 あなたが住んでいる地域を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「西岐波」の割合が10.2%と最も高くなっています。

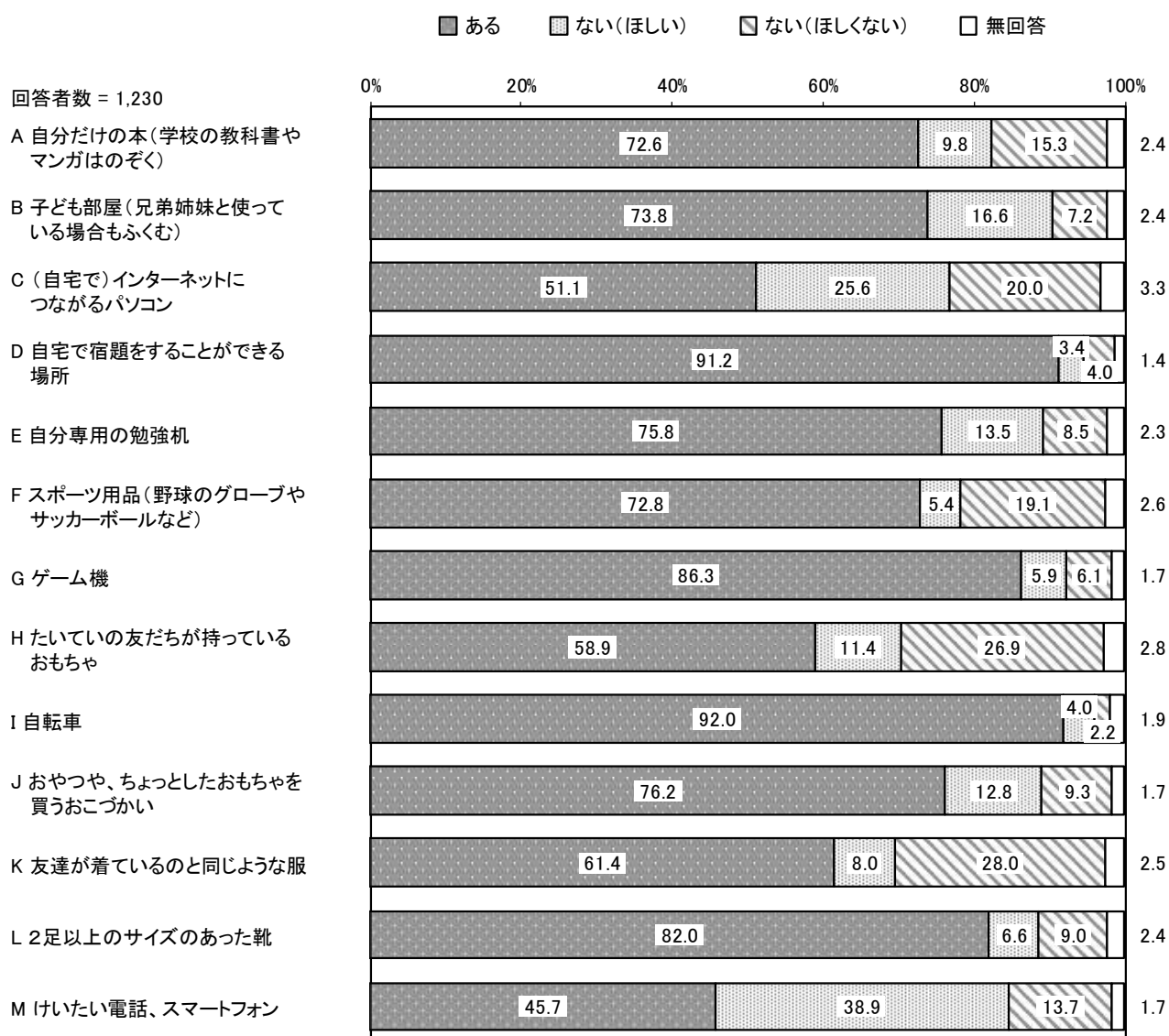
回答者数 = 1,230



問4 あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は、「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば、「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

『D 自宅で宿題をすることができる場所』『G ゲーム機』『I 自転車』『L 2足以上のサイズのあった靴』で「ある」の割合が高く、8割を超えています。

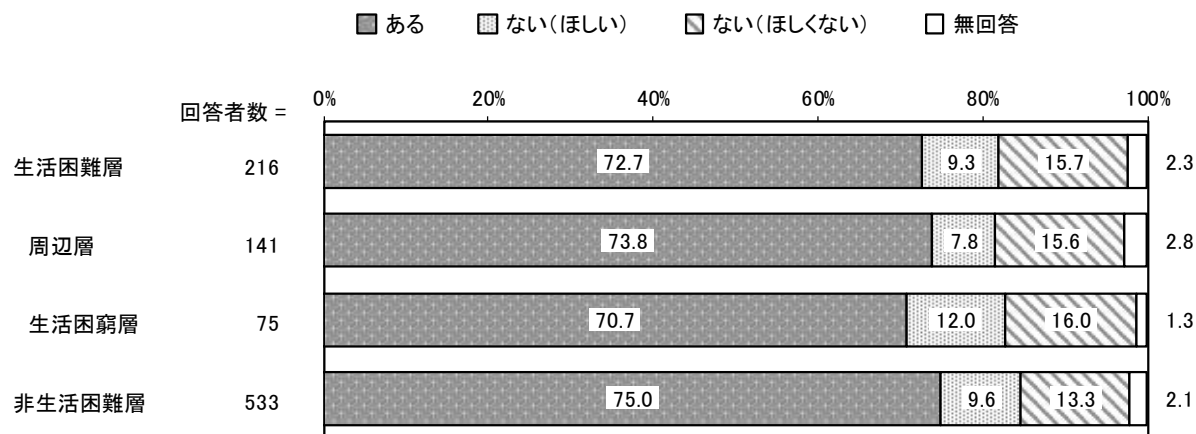
一方、『C (自宅)インターネットにつながるパソコン』『M けいたい電話、スマートフォン』で「ない(ほしい)」の割合が高く、特に『M けいたい電話、スマートフォン』で約4割となっています。また、『H たいていの友だちが持っているおもちゃ』『K 友達が着ているのと同じような服』で「ない(ほしくない)」の割合が高くなっています。



A 自分だけの本（学校の教科書やマンガはのぞく）

【生活困難度別】

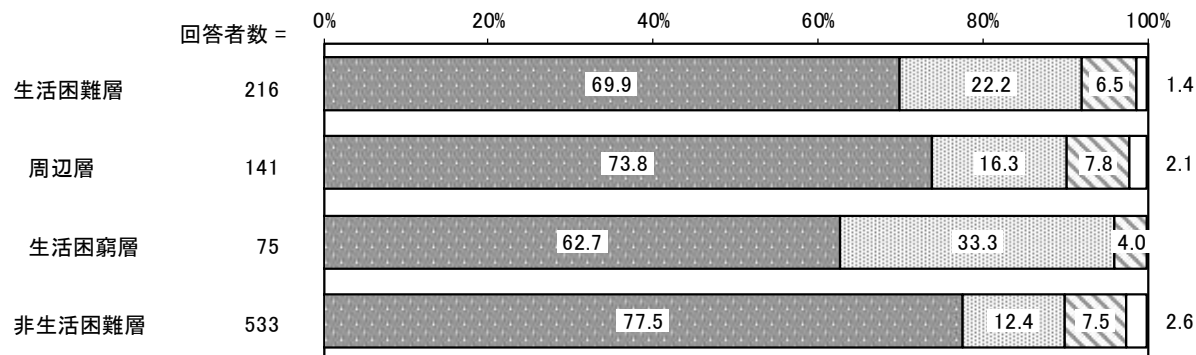
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



B 子ども部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）

【生活困難度別】

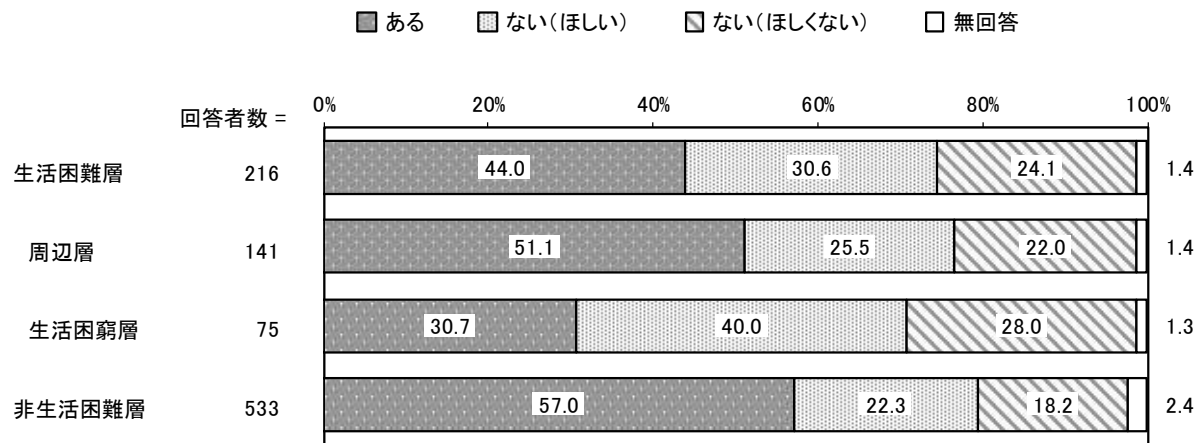
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



### C (自宅で) インターネットにつながるパソコン

#### 【生活困難度別】

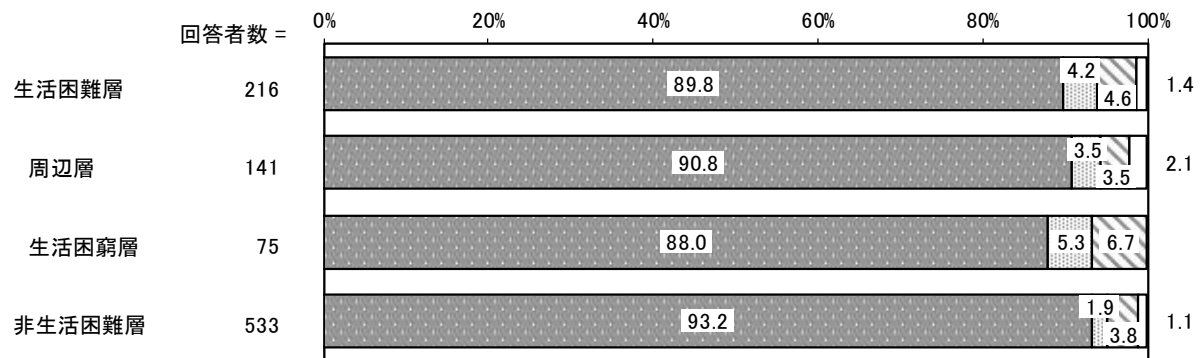
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### D 自宅で宿題をすることができる場所

#### 【生活困難度別】

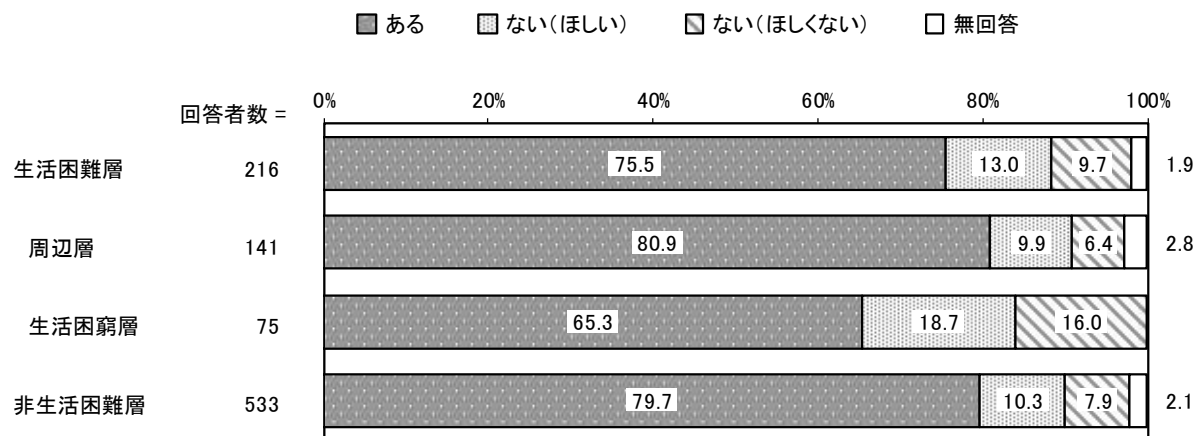
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## E 自分専用の勉強机

### 【生活困難度別】

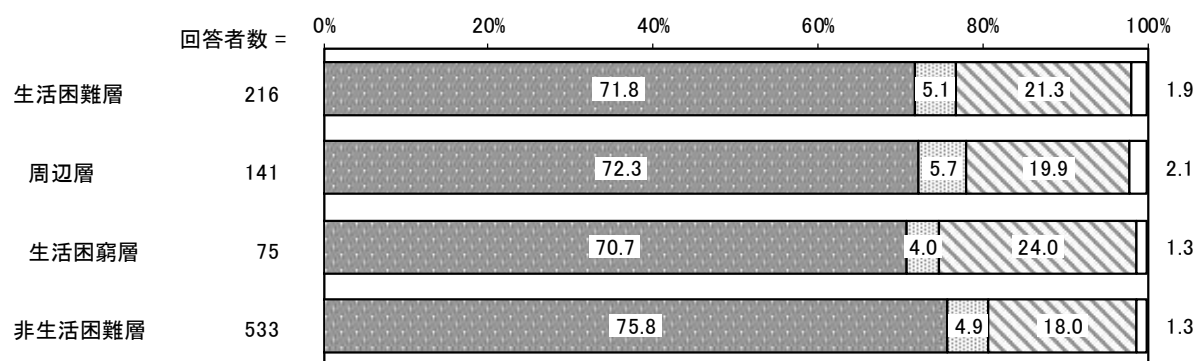
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## F スポーツ用品 (野球のグローブやサッカーボールなど)

### 【生活困難度別】

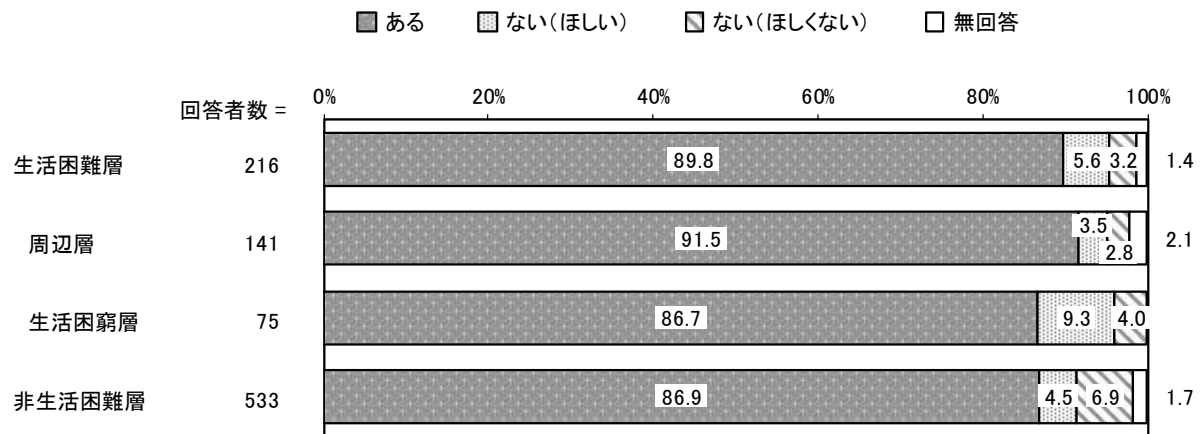
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## G ゲーム機

### 【生活困難度別】

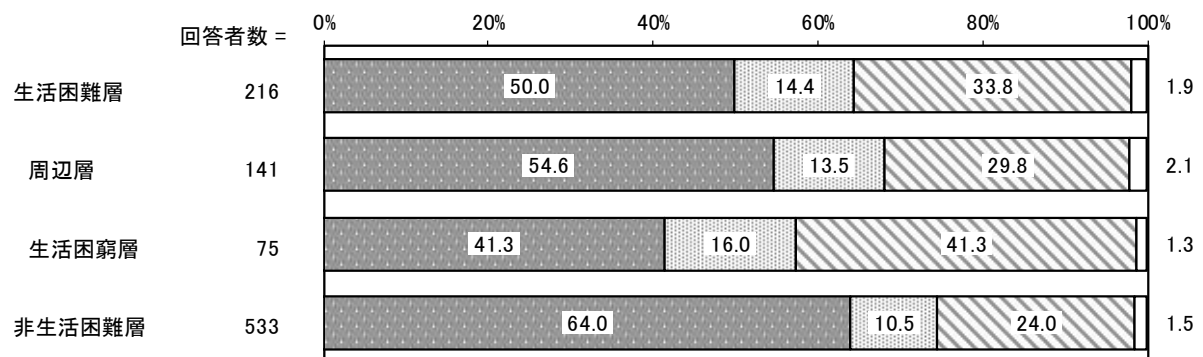
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## H たいていの友だちが持っているおもちゃ

### 【生活困難度別】

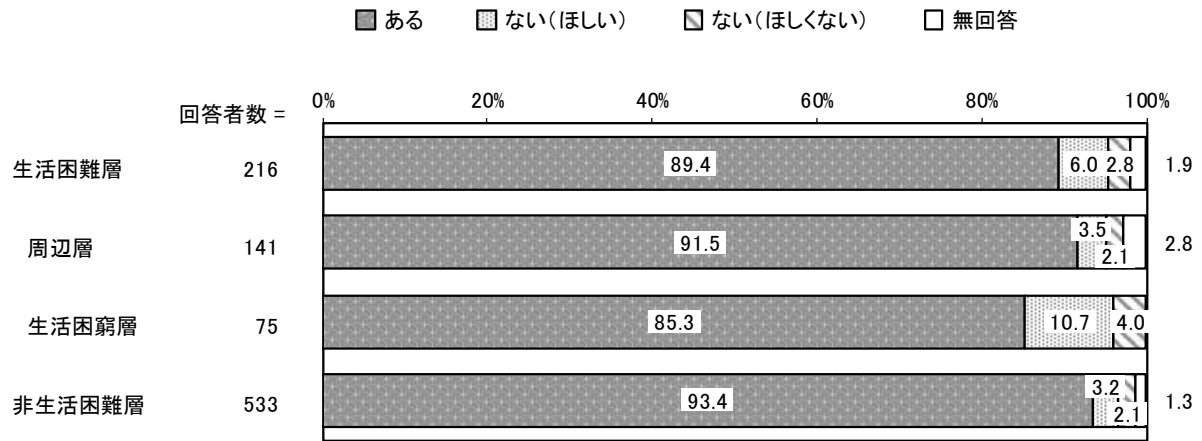
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしくない)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## I 自転車

### 【生活困難度別】

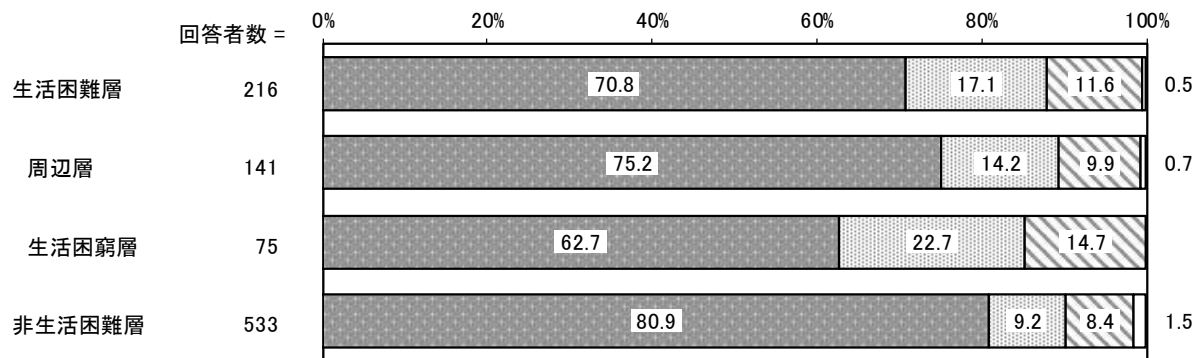
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## J おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

### 【生活困難度別】

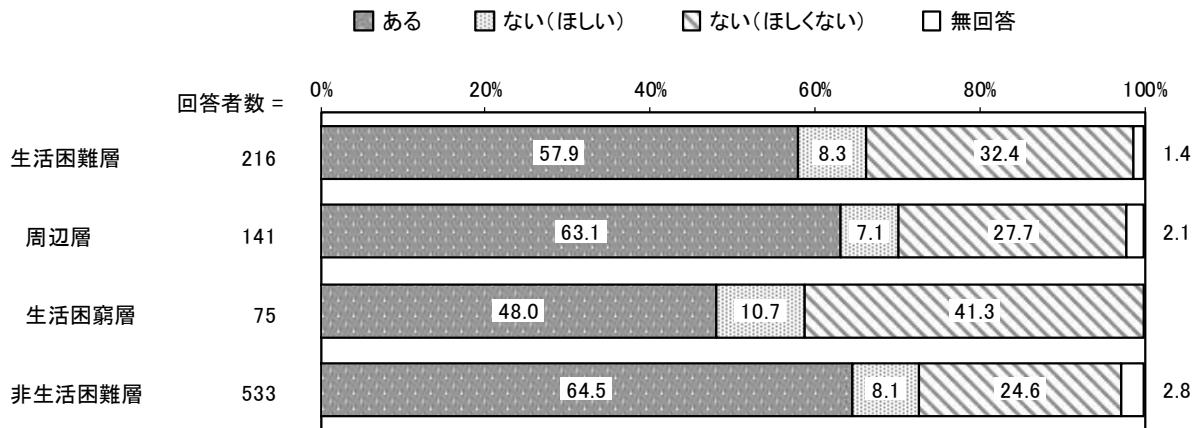
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## K 友達が着ているのと同じような服

### 【生活困難度別】

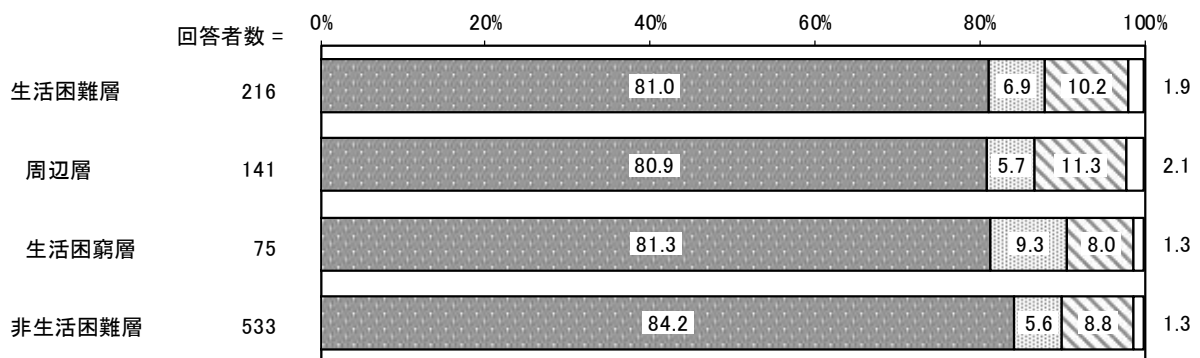
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしくない)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## L 2足以上のサイズのあった靴

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

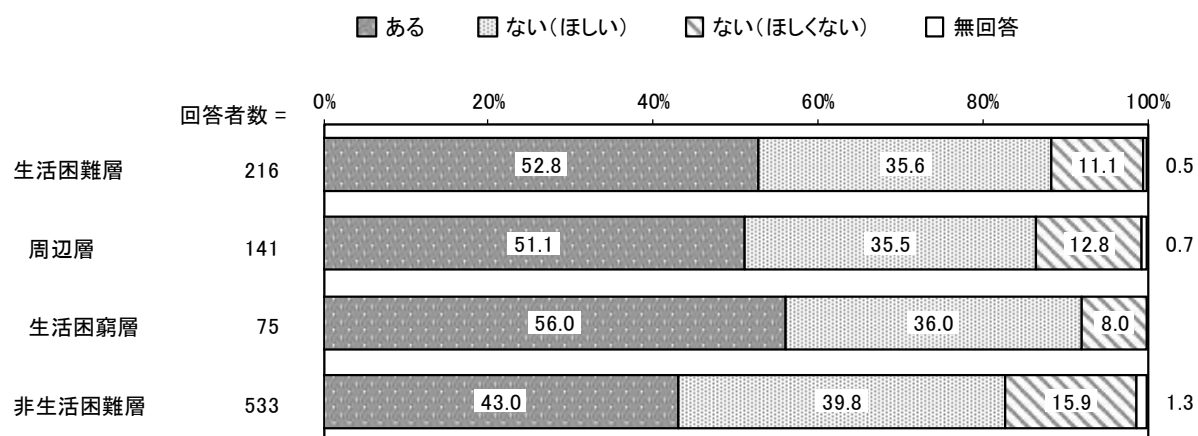




## M けいたい電話、スマートフォン

### 【生活困難度別】

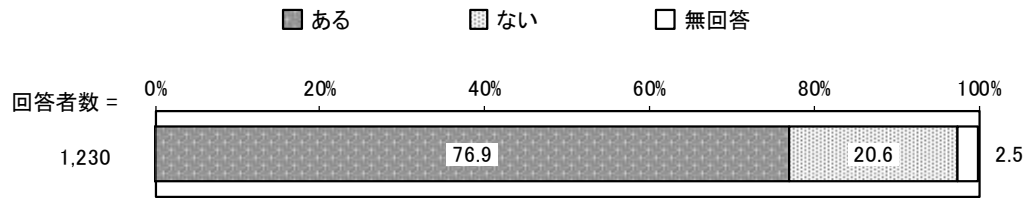
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## (2) 「夢」について

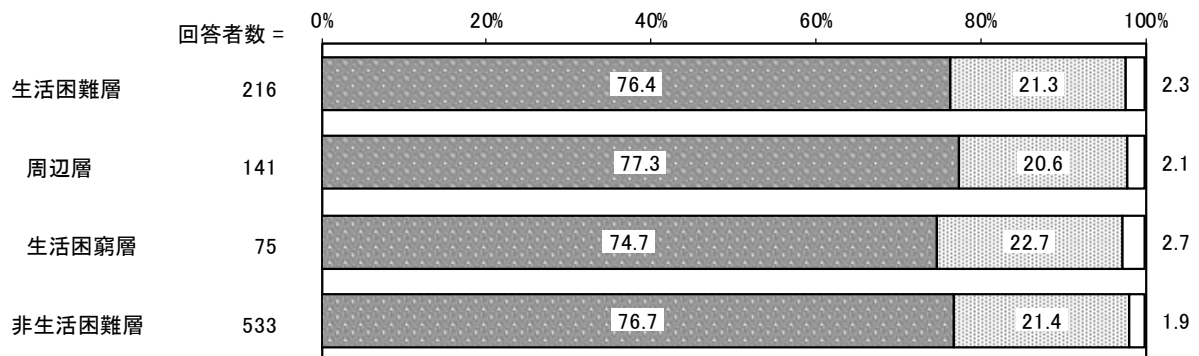
問5 あなたには、将来の夢やつきたい職業がありますか。(あてはまる番号1つに○)

「ある」の割合が76.9%、「ない」の割合が20.6%となっています。



### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

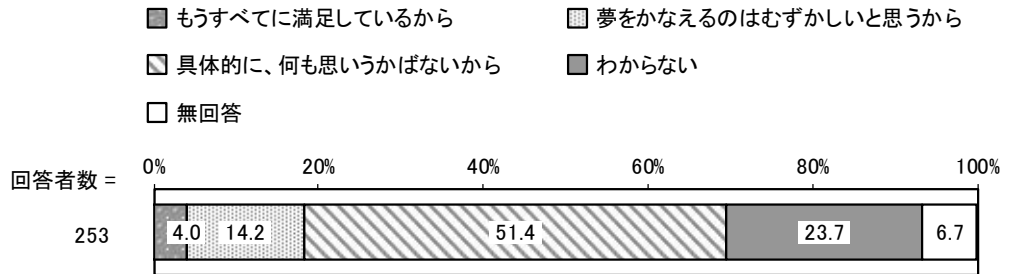


問5-1 将来の夢やつきたい職業が「1 ある」と答えた人におききします。その夢やつきたい職業は何ですか。(下の枠の中に書いてください)

集計中

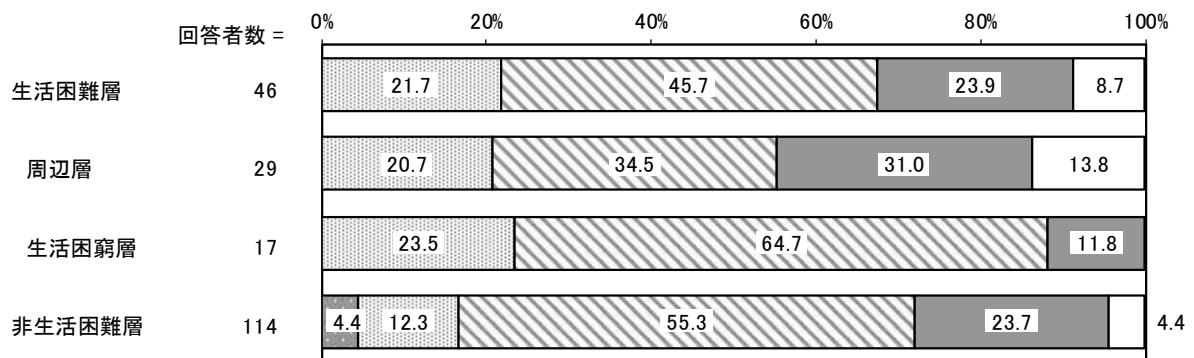
問5-2 将来の夢やつきたい職業が「2 ない」と答えた人におききします。  
夢やつきたい職業がない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

「具体的に、何も思いうかばないから」の割合が51.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が23.7%、「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」の割合が14.2%となっています。



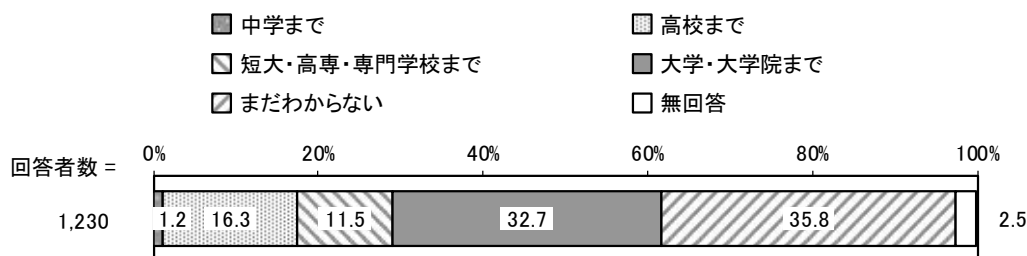
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「具体的に、何も思いうかばないから」の割合が高くなっています。



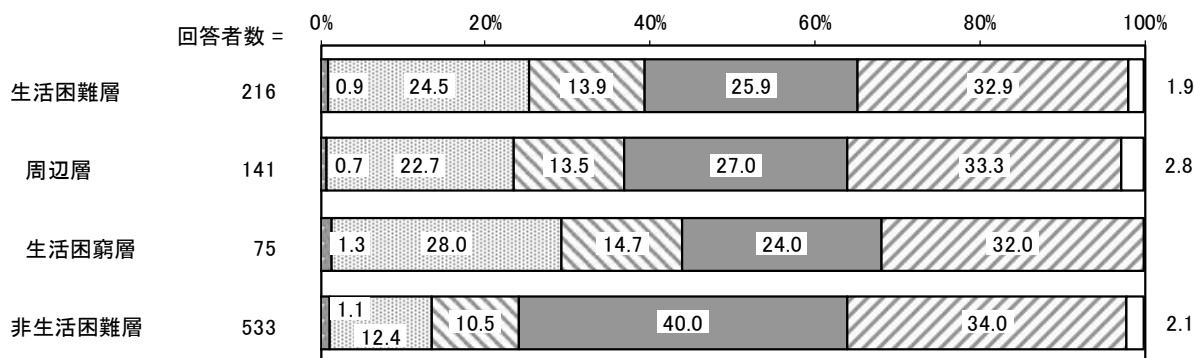
**問5-3 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)**

「まだわからない」の割合が35.8%と最も高く、次いで「大学・大学院まで」の割合が32.7%、「高校まで」の割合が16.3%となっています。



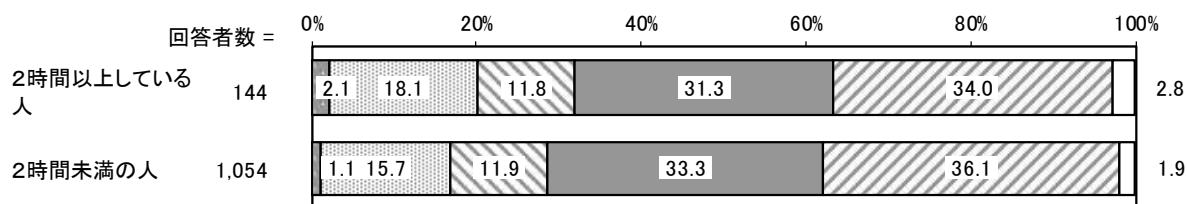
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「高校まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。



**【家の手伝いなどをしている時間別】**

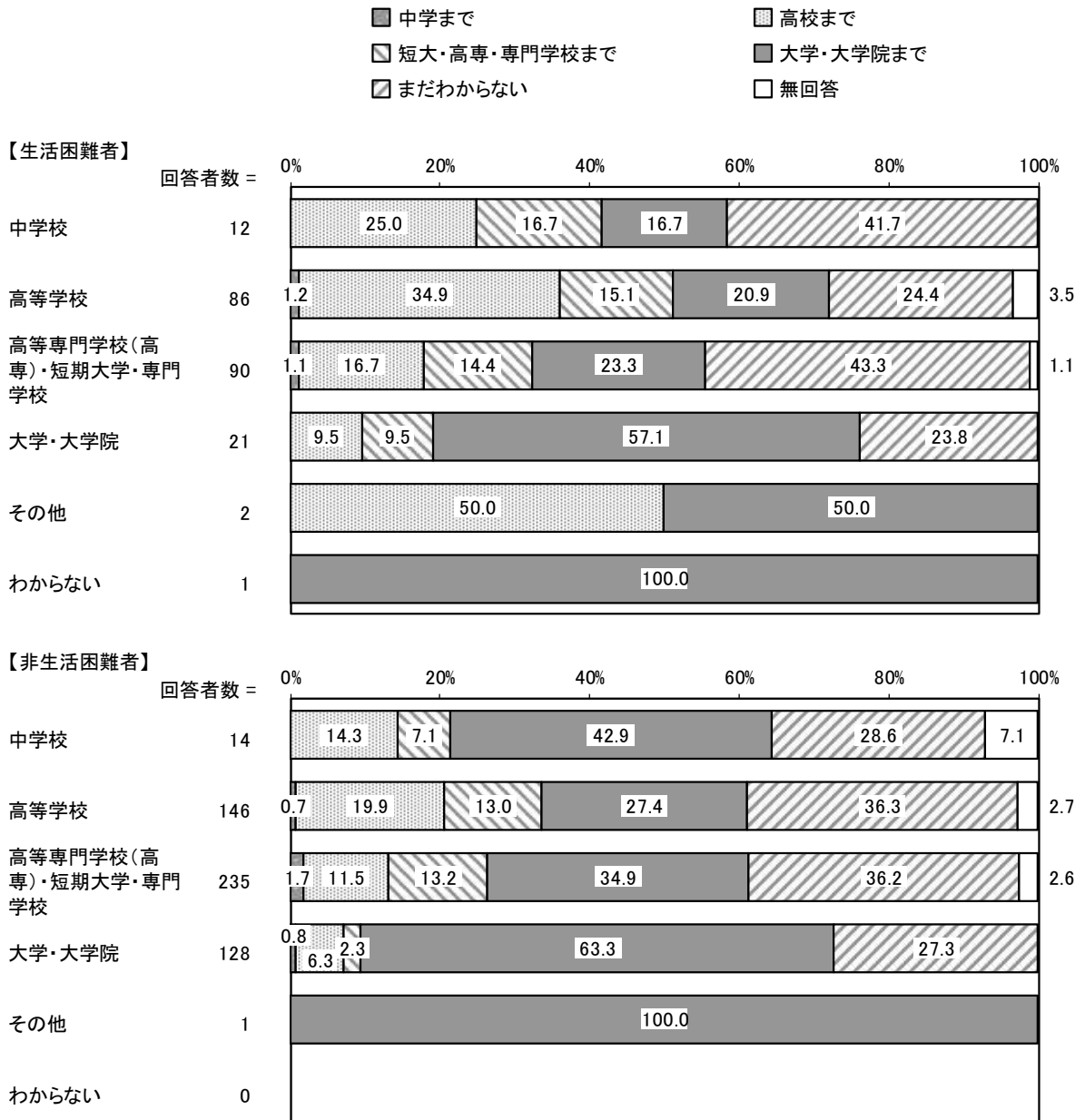
家の手伝いなどをしている時間別でみると、大きな差異はみられません。



### 【保護者（母親）の学歴別】

生活困難層の保護者（母親）の学歴別でみると、他に比べ、高等学校で「高校まで」の割合が、中学校で「短大・高専・専門学校」の割合が高くなっています。また、他に比べ、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「まだわからない」の割合が高くなっています。

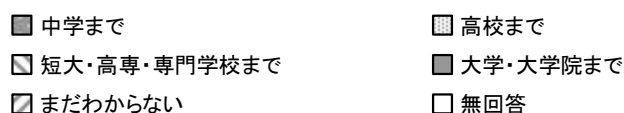
非生活困難層の保護者（母親）の学歴別でみると、他に比べ、高等学校で「高校まで」「短大・高専・専門学校」「まだわからない」の割合が、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「短大・高専・専門学校」「まだわからない」の割合が高くなっています。また、他に比べ、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。



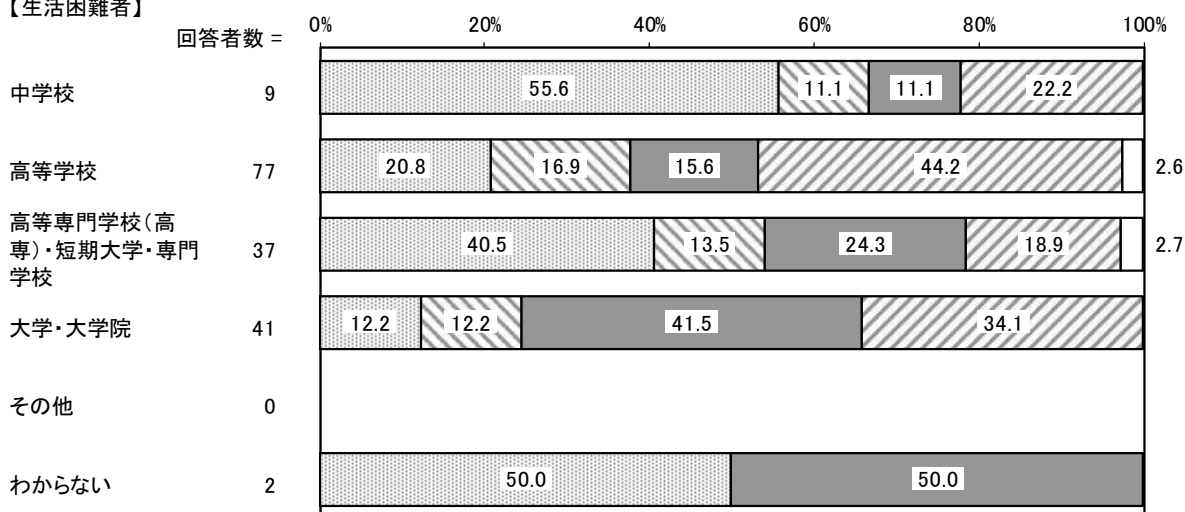
## 【保護者（父親）の学歴別】

生活困難層の保護者（父親）の学歴別でみると、他に比べ、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「高校まで」の割合が、高等学校で「短大・高専・専門学校」「まだわからない」の割合が高くなっています。また、他に比べ、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。

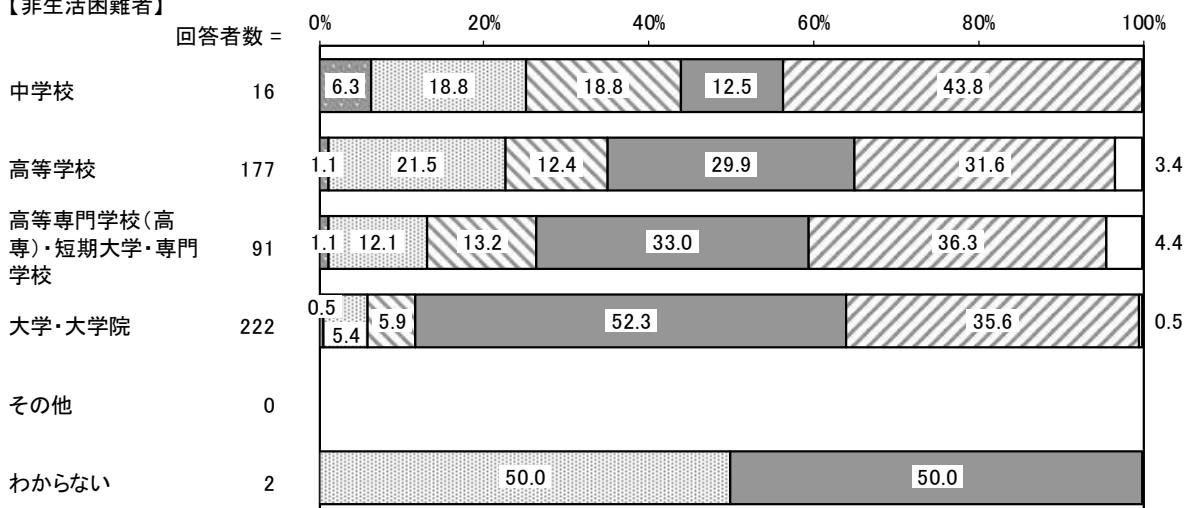
非生活困難層の保護者（父親）の学歴別でみると、他に比べ、高等学校で「高校まで」の割合が、中学校で「短大・高専・専門学校」「まだわからない」の割合が高くなっています。また、他に比べ、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。



### 【生活困難者】

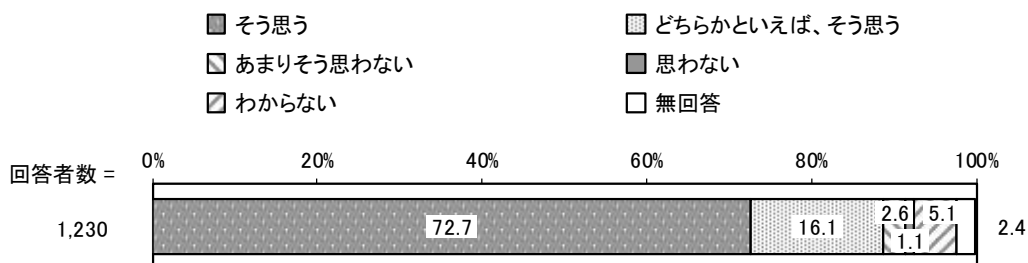


### 【非生活困難者】



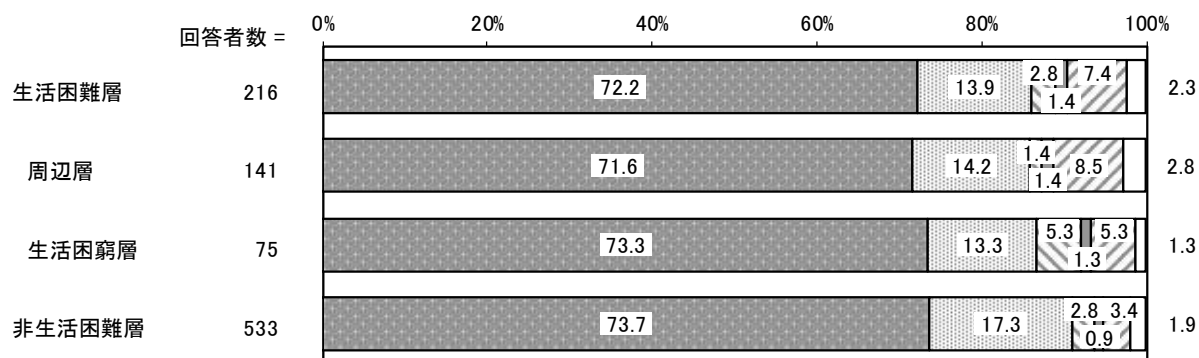
**問6 宇部市は、あなたにとって住みよい場所ですか。(あてはまる番号1つに○)**

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が88.8%、「あまりそう思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が3.7%となっています。



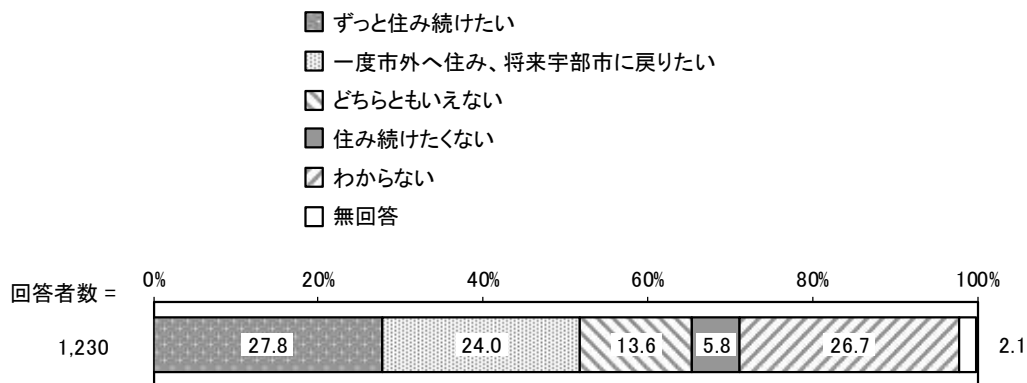
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



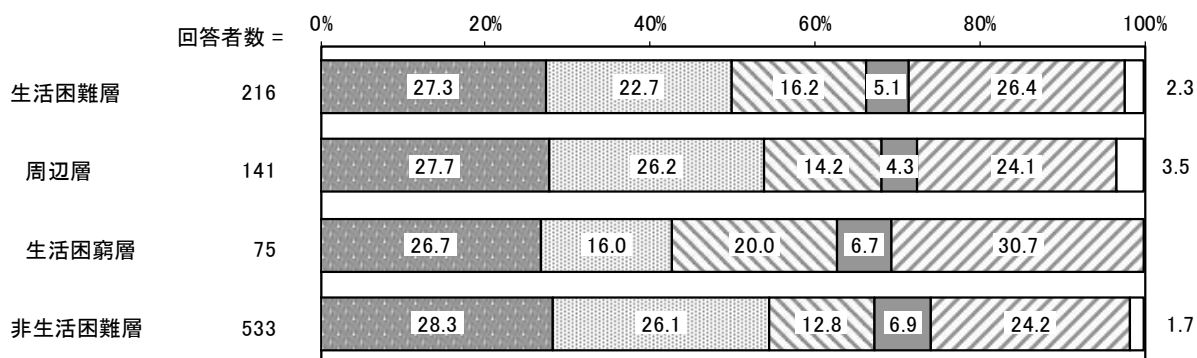
問7 大人になっても、宇部市に住み続けたいと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○)

「ずっと住み続けたい」の割合が27.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.7%、「一度市外へ住み、将来宇部市に戻りたい」の割合が24.0%となっています。



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



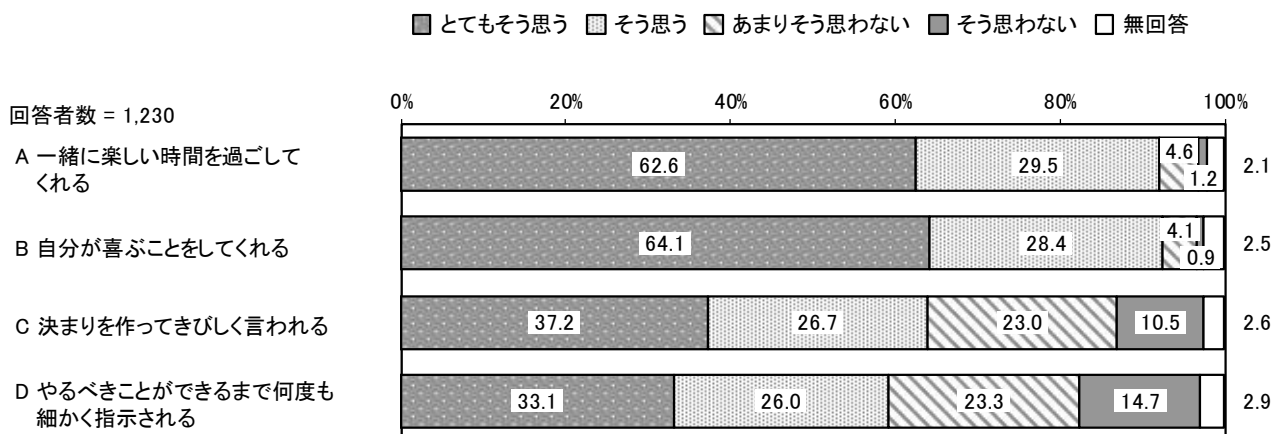


### (3) 家族や友達について

問8 あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる』『B 自分が喜ぶことをしてくれる』で「とてもそう思う」と「そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、9割を超えています。

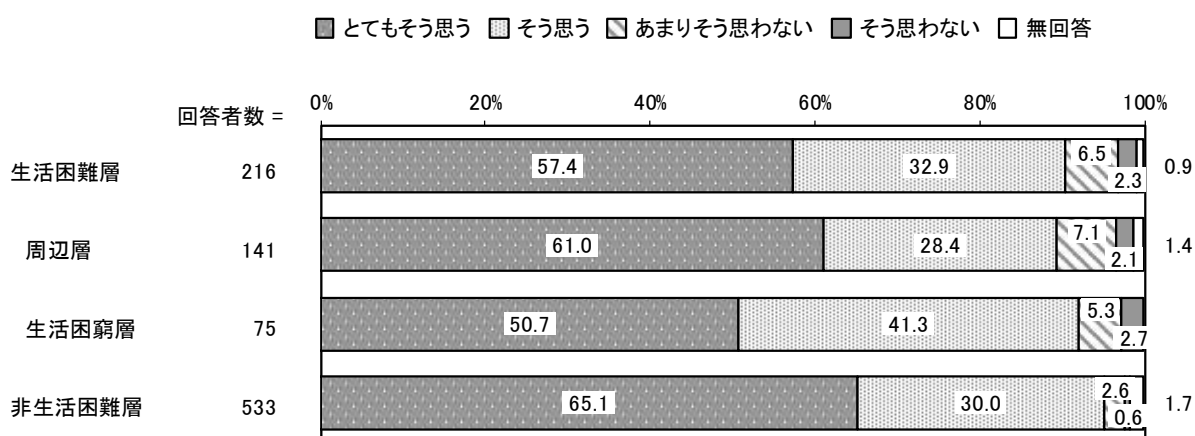
また、『D やるべきことができるまで何度も細かく指示される』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約4割となっています。



#### A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる

##### 【生活困難度別】

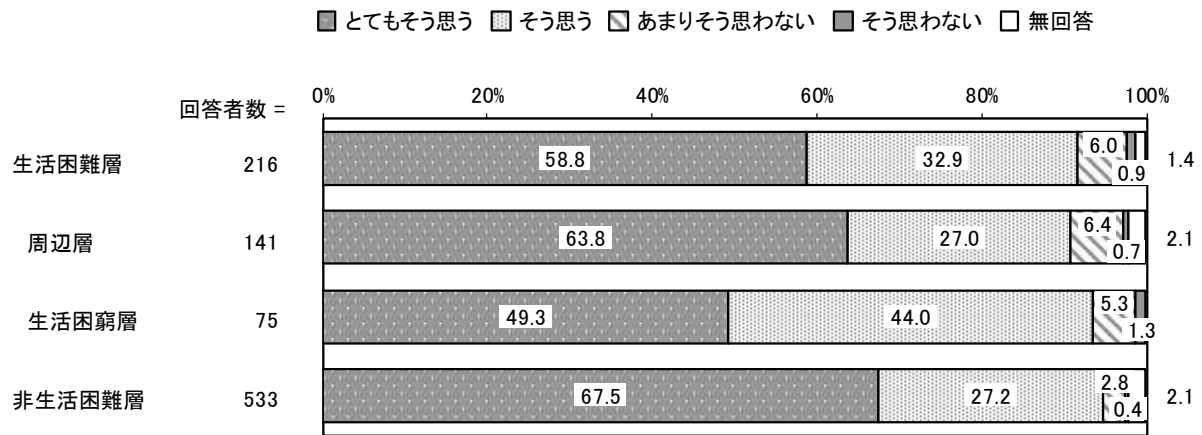
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。



## B 自分が喜ぶことをしてくれる

### 【生活困難度別】

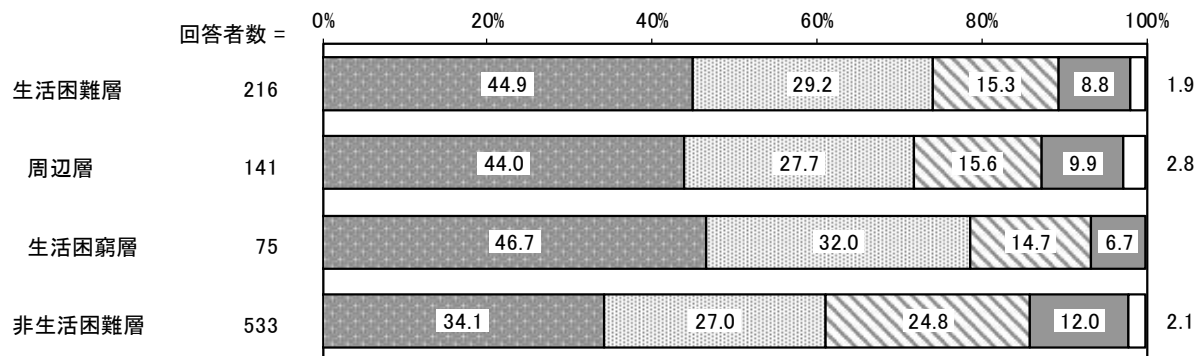
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。



## C 決まりを作ってきたきびしく言われる

### 【生活困難度別】

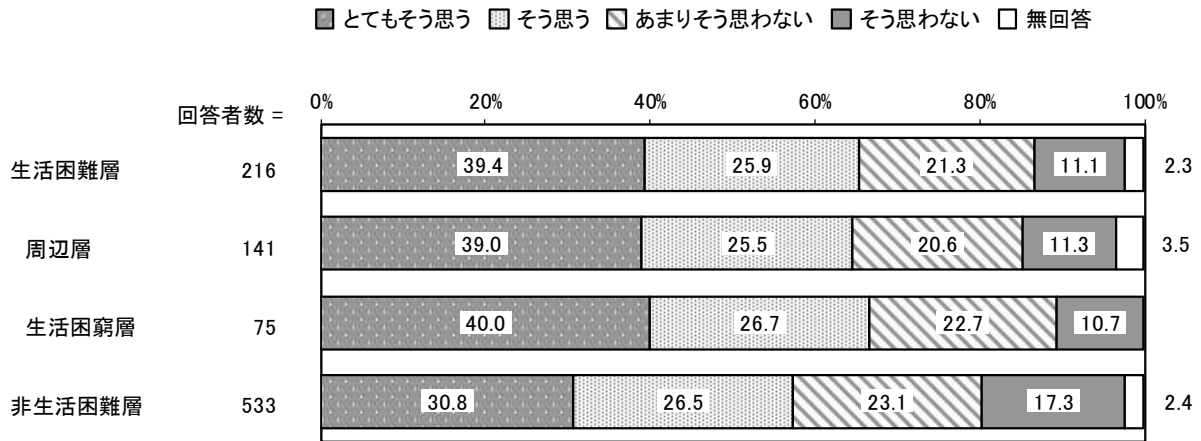
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。



D やるべきことができるまで何度も細かく指示される

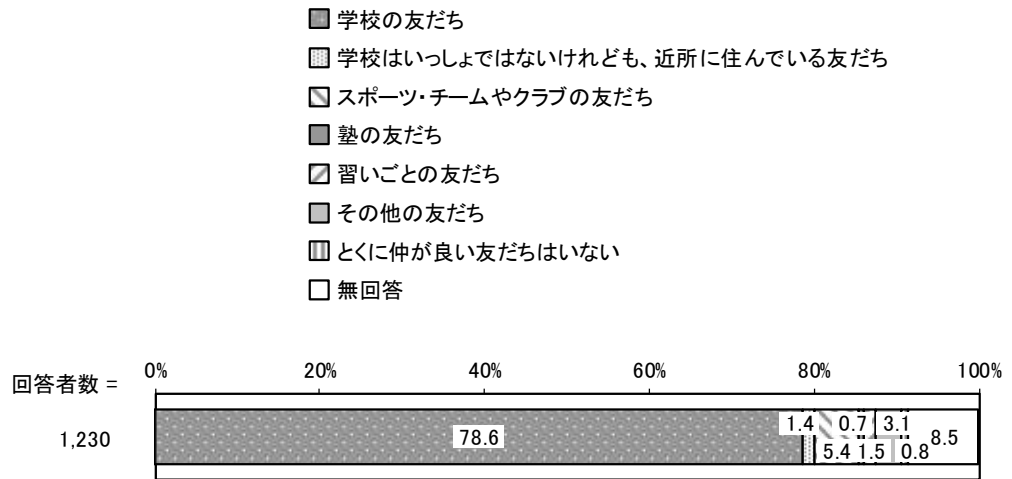
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そう思わない」の割合が高くなっています。



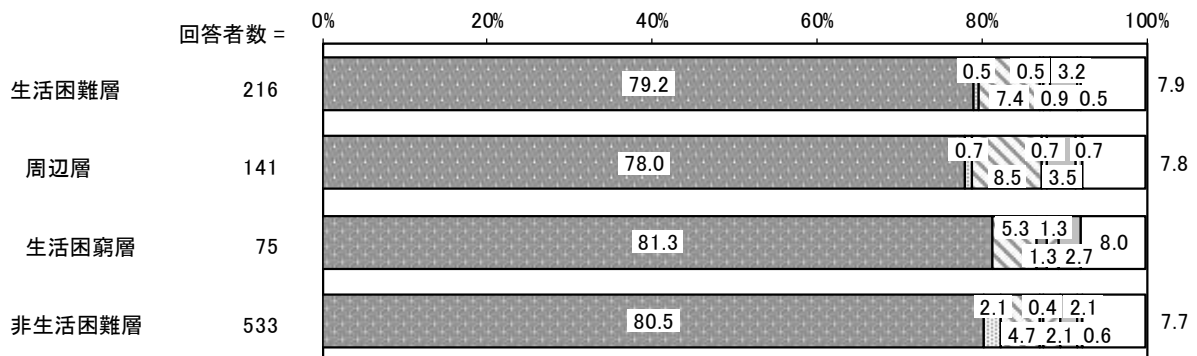
問9 あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。  
(あてはまる番号1つに○)

「学校の友だち」の割合が78.6%と最も高くなっています。



【生活困難度別】

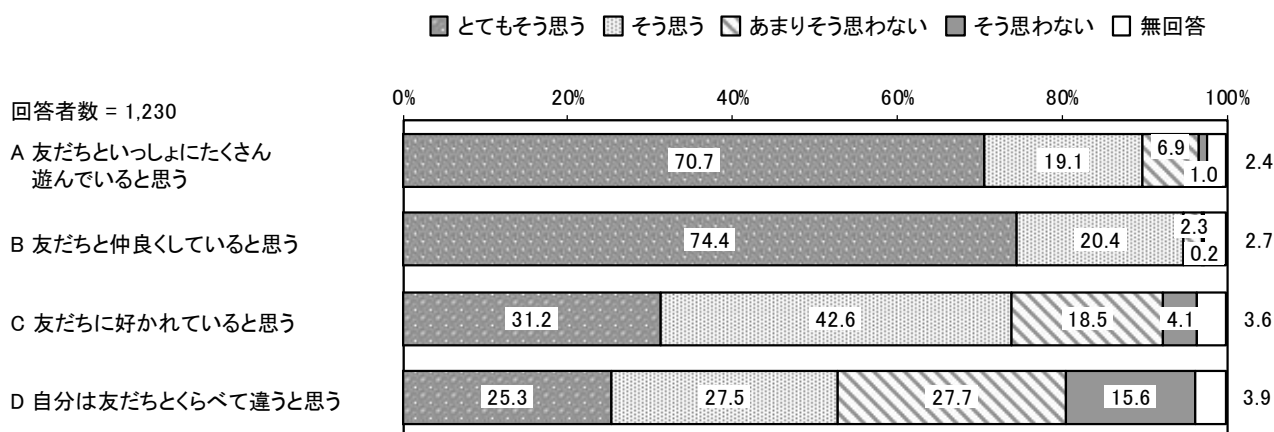
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



問 10 あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『B 友だちと仲良くしていると思う』で「とてもそう思う」と「そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、9割半ばとなっています。

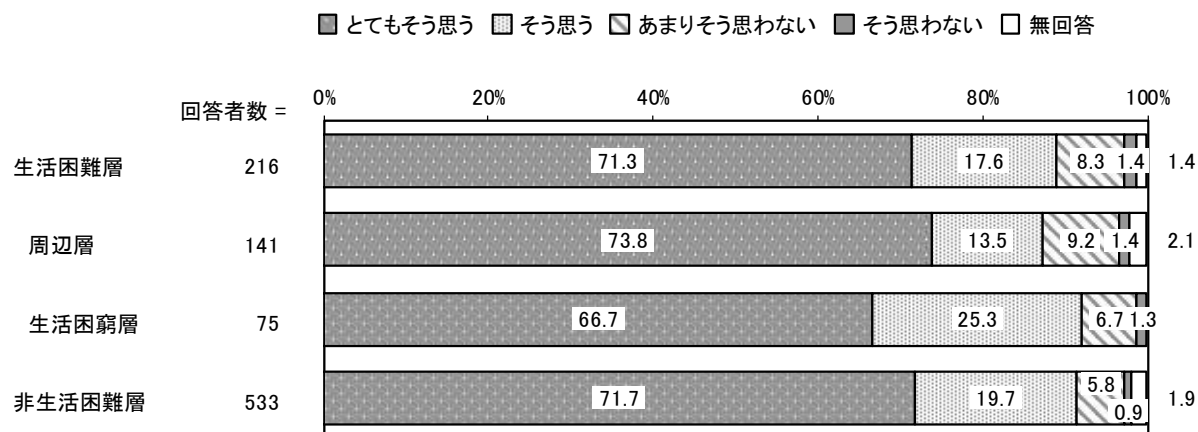
一方、『D 自分は友だちとくらべて違うと思う』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約4割となっています。



A 友だちといっしょにたくさん遊んでいると思う

【生活困難度別】

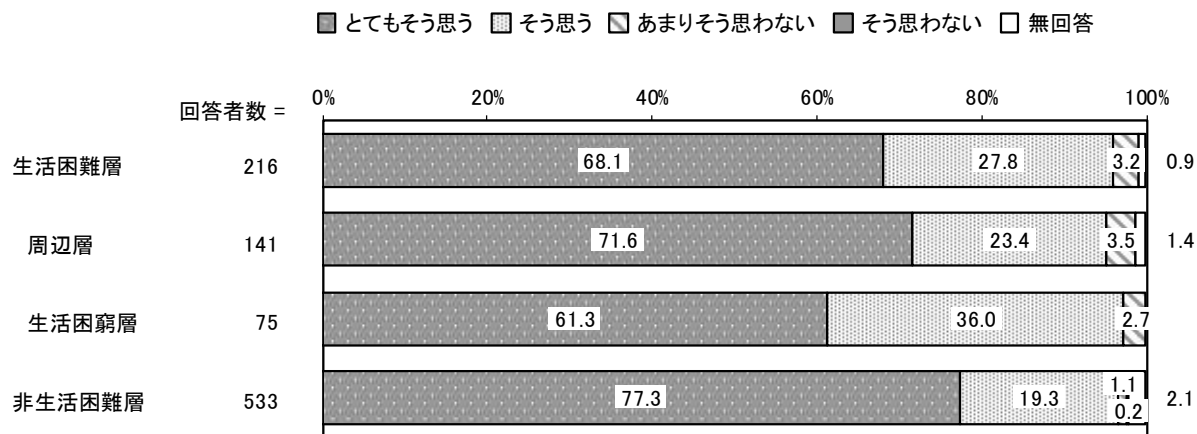
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## B 友だちと仲良くしていると思う

### 【生活困難度別】

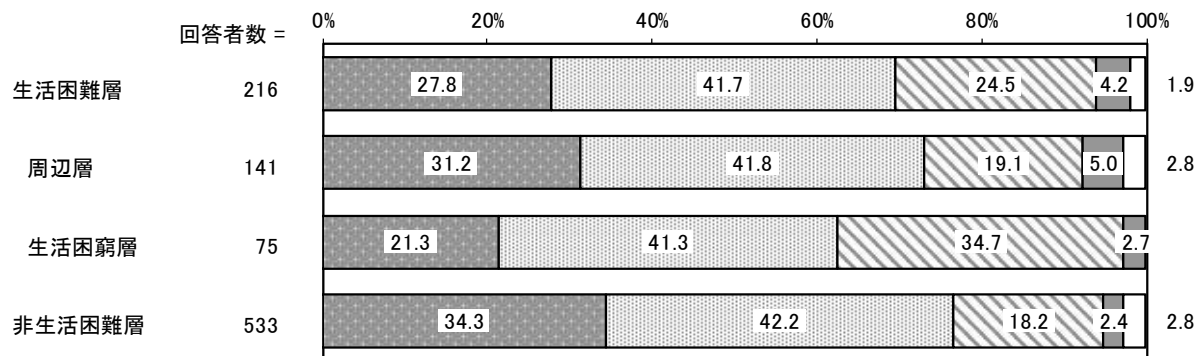
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。



## C 友だちに好かれていると思う

### 【生活困難度別】

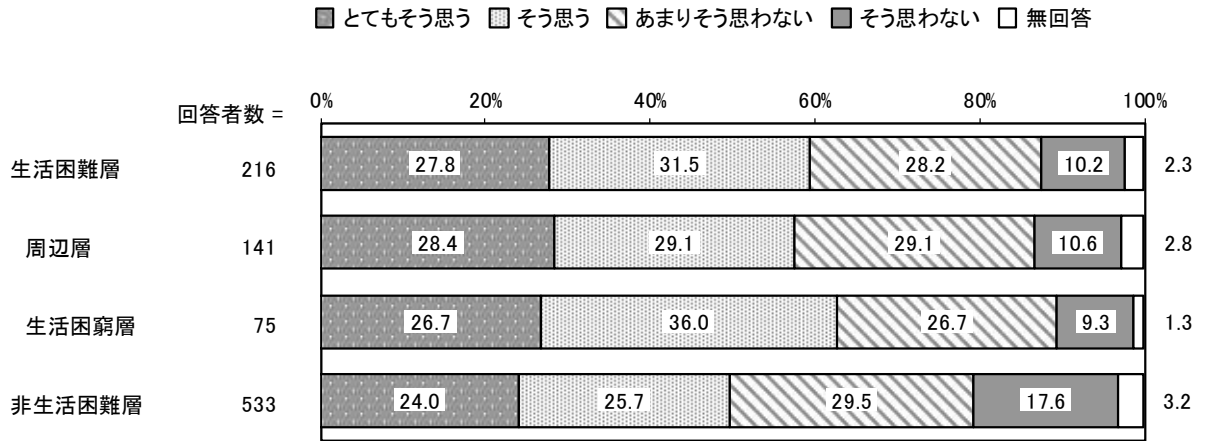
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。



## D 自分は友だちとくらべて違うと思う

### 【生活困難度別】

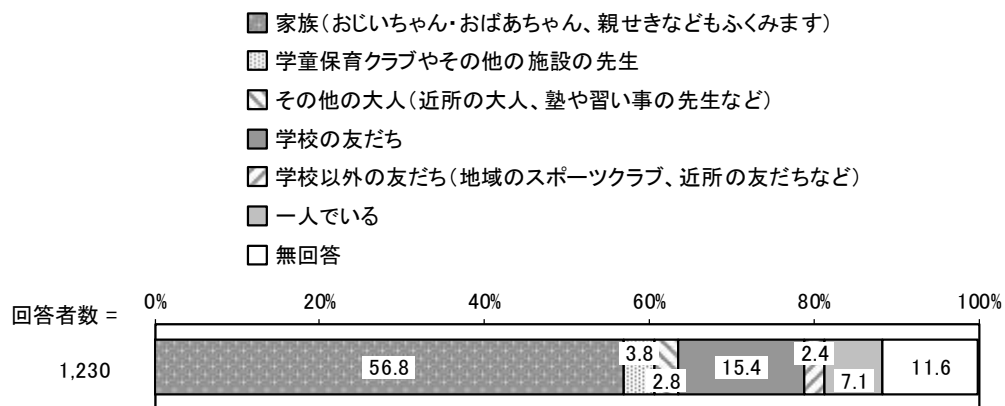
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そう思わない」の割合が高くなっています。



## (4) ふだんの生活について

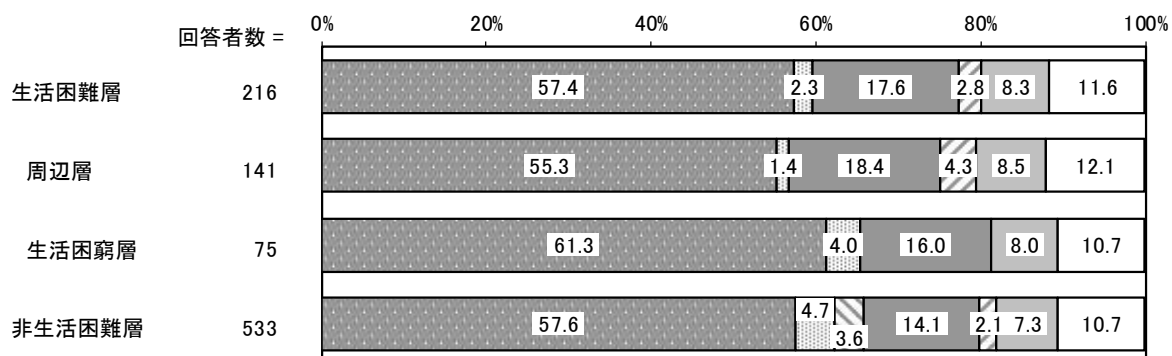
問11 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。  
（あてはまる番号1つに○）

「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます）」の割合が56.8%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が15.4%となっています。



### 【生活困難度別】

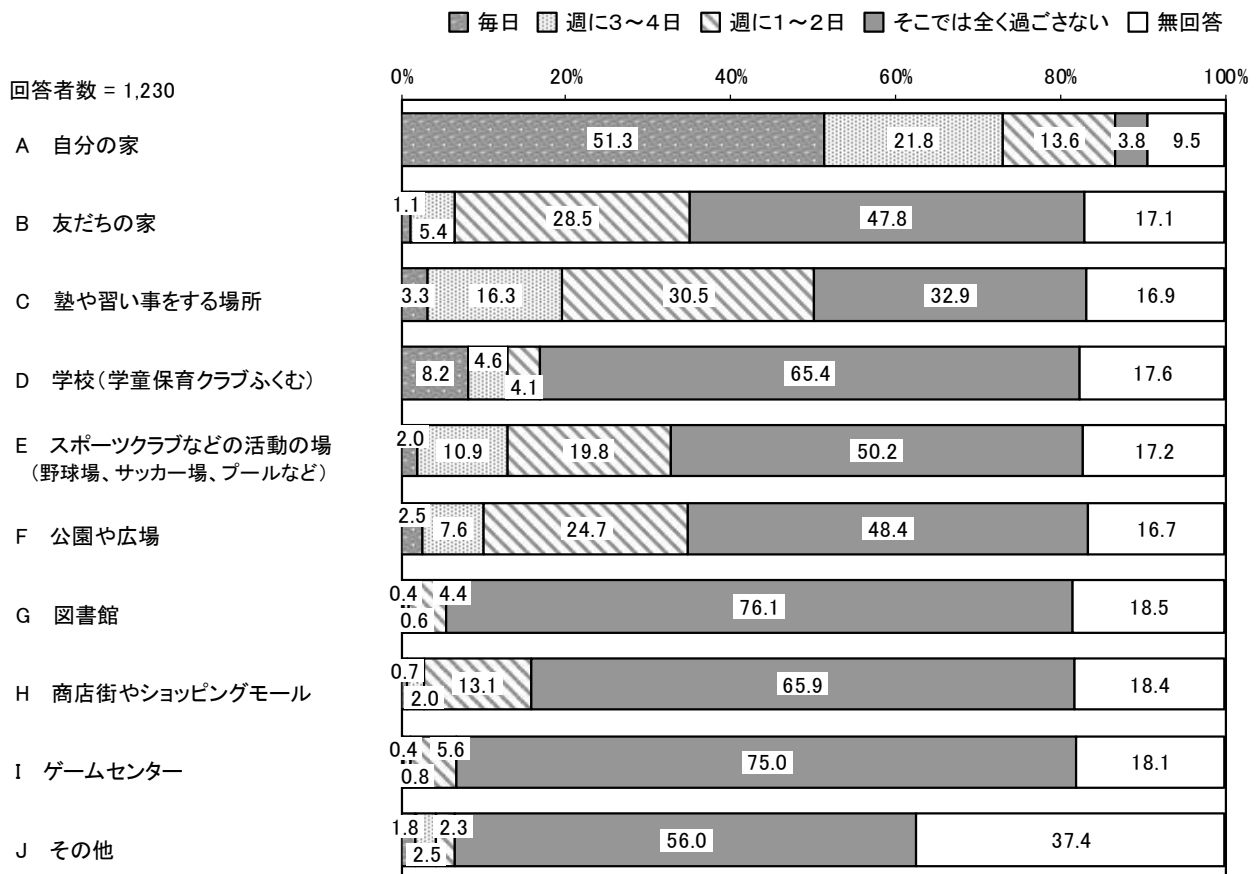
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。





問 12 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）はどこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

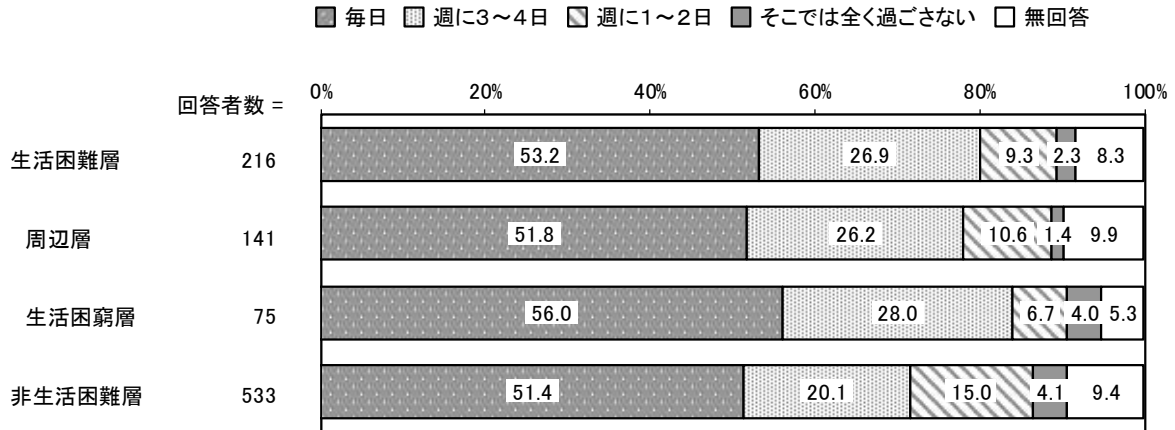
『A 自分の家』で「毎日」の割合が高く、約5割となっています。また、『B 友だちの家』『C 塾や習い事をする場所』で「週に1～2日」の割合が高く、約3割となっています。一方、『G 図書館』『I ゲームセンター』で「そこでは全く過ごさない」の割合が高く、7割半ばとなっています。



## A 自分の家

### 【生活困難度別】

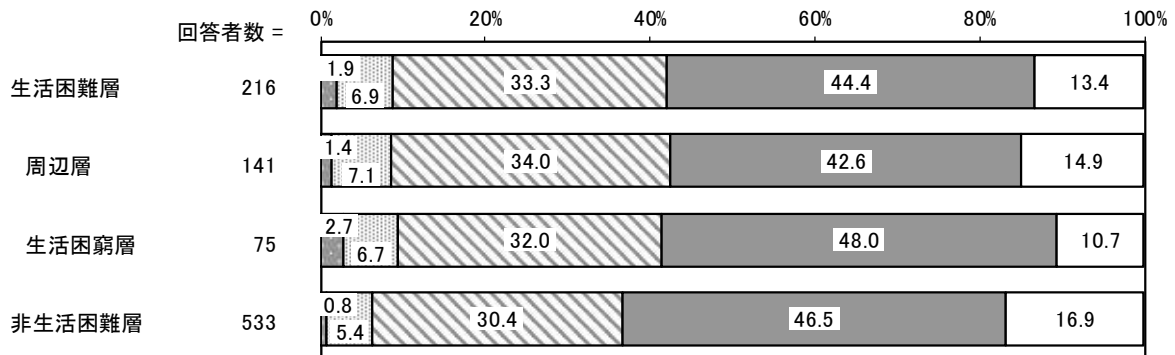
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「週に3～4日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に1～2日」の割合が高くなっています。



## B 友だちの家

### 【生活困難度別】

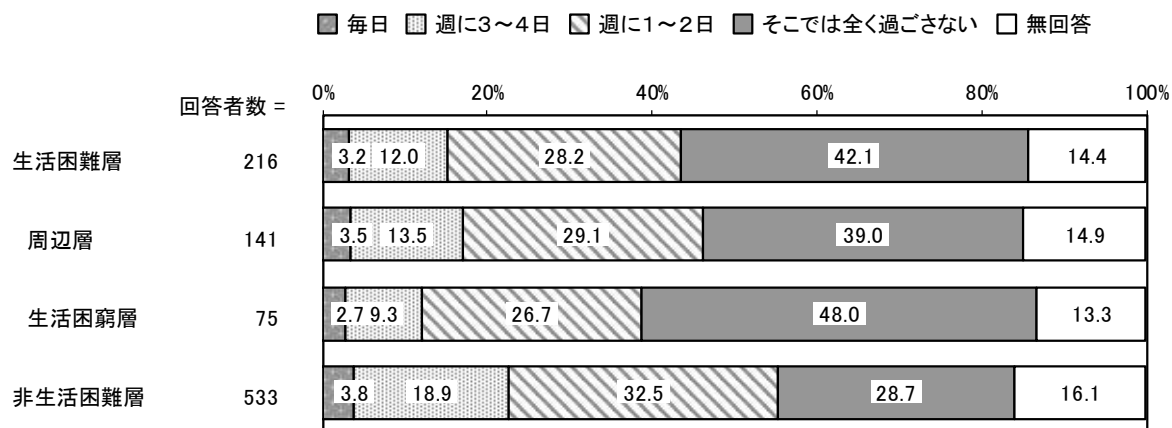
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### C 塾や習い事をする場所

#### 【生活困難度別】

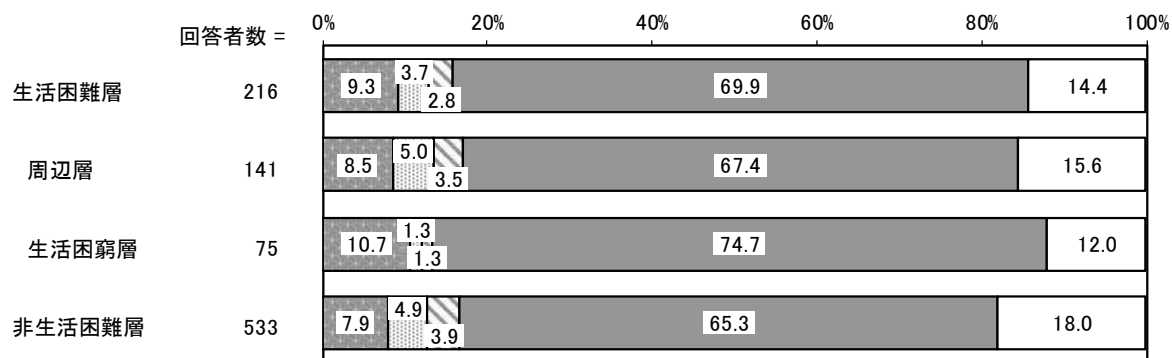
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そこでは全く過ごさない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に3～4日」の割合が高くなっています。



### D 学校（学童保育クラブふくむ）

#### 【生活困難度別】

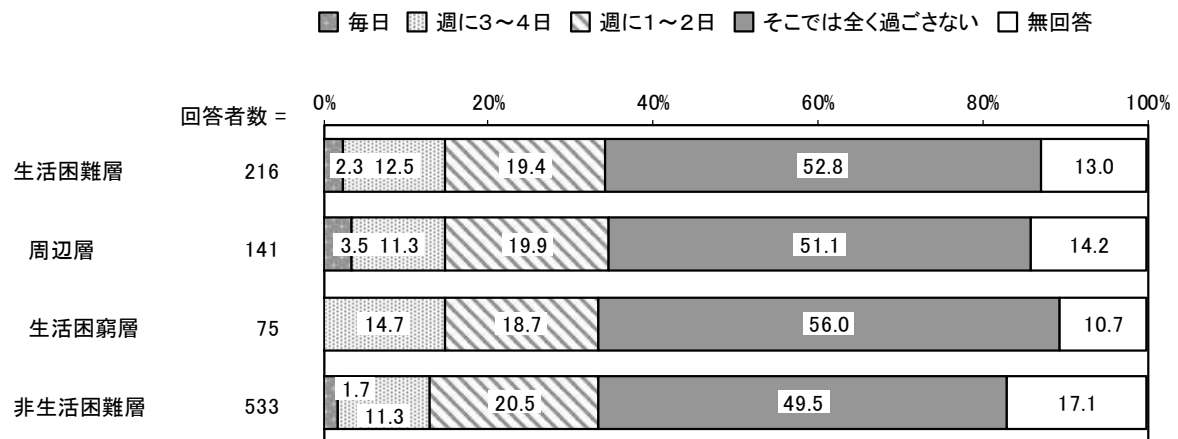
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## E スポーツクラブなどの活動の場（野球場、サッカー場、プールなど）

### 【生活困難度別】

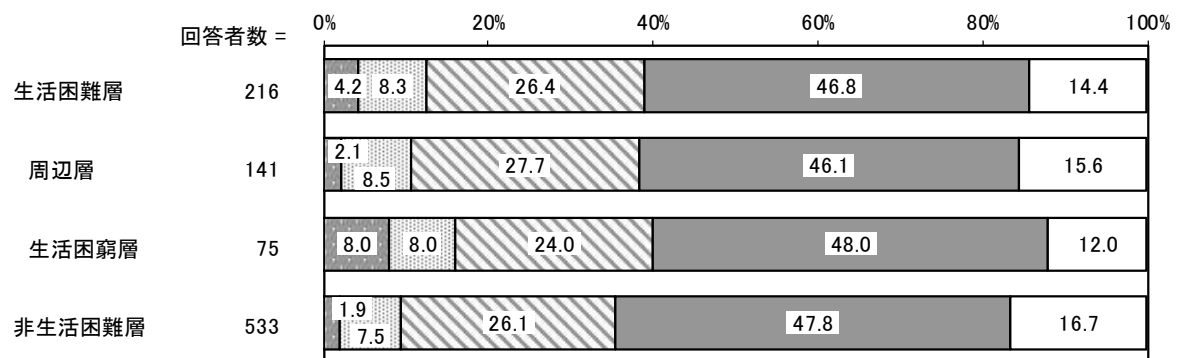
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## F 公園や広場

### 【生活困難度別】

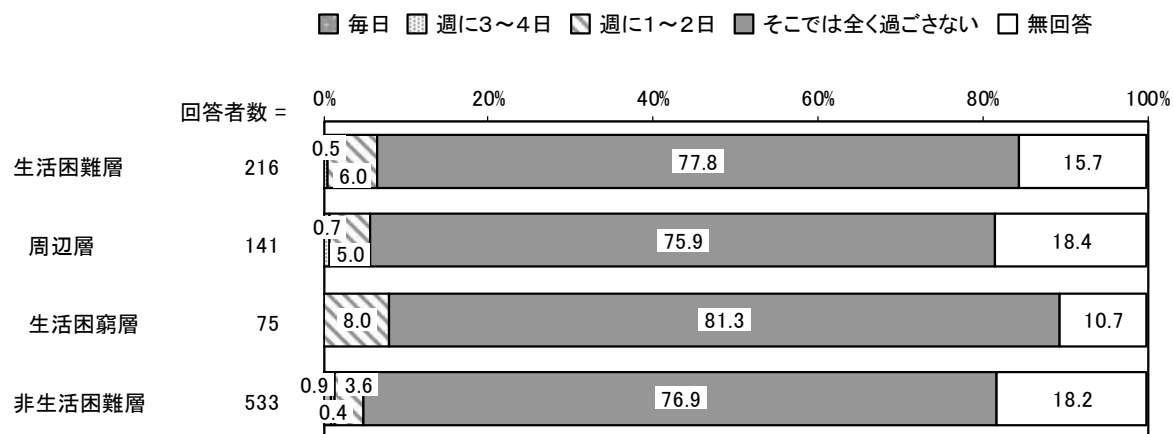
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## G 図書館

### 【生活困難度別】

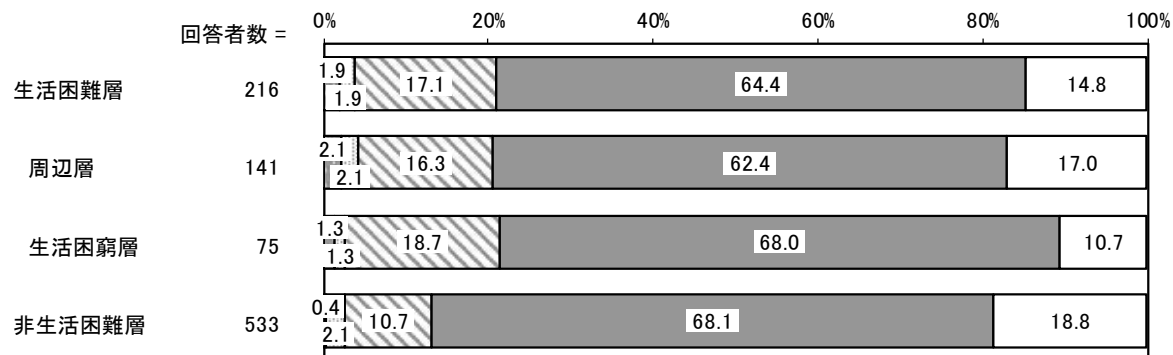
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## H 商店街やショッピングモール

### 【生活困難度別】

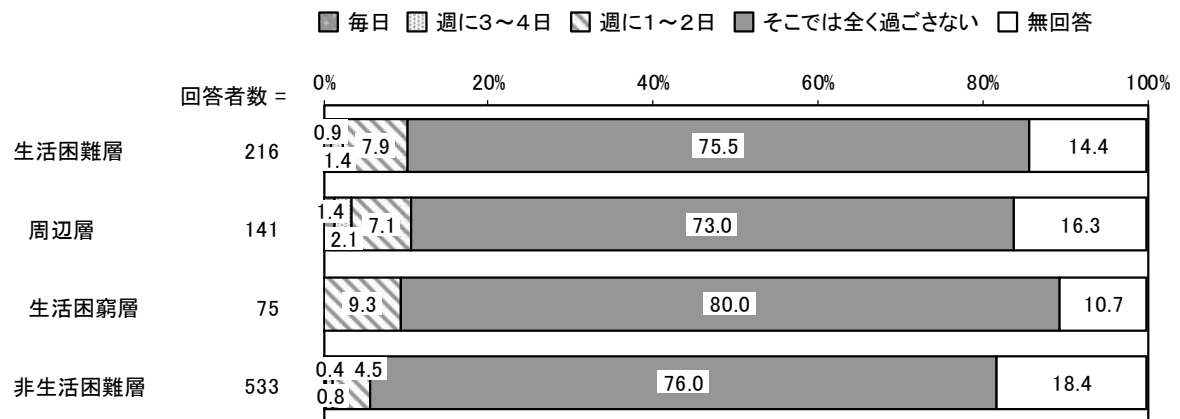
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「週に1~2日」の割合が高くなっています。



## I ゲームセンター

### 【生活困難度別】

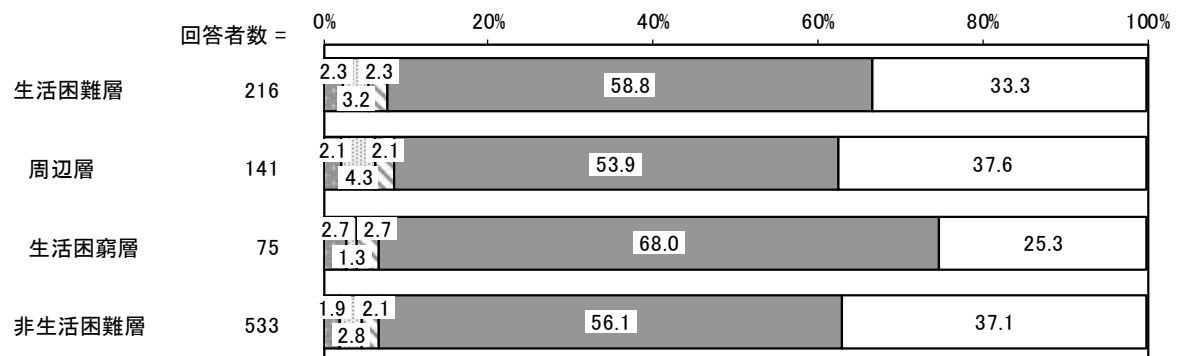
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## J その他

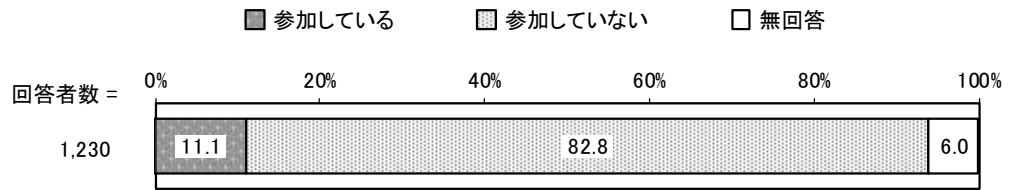
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



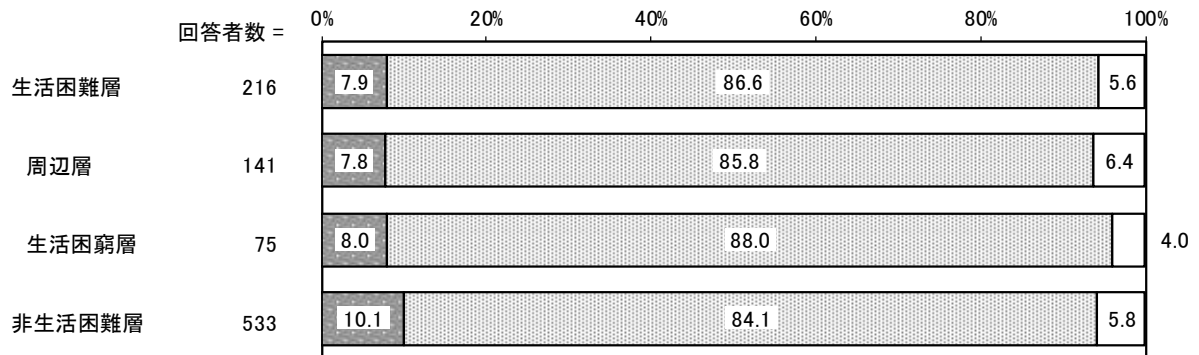
問 13 あなたは、学童保育クラブに参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

「参加している」の割合が11.1%、「参加していない」の割合が82.8%となっています。



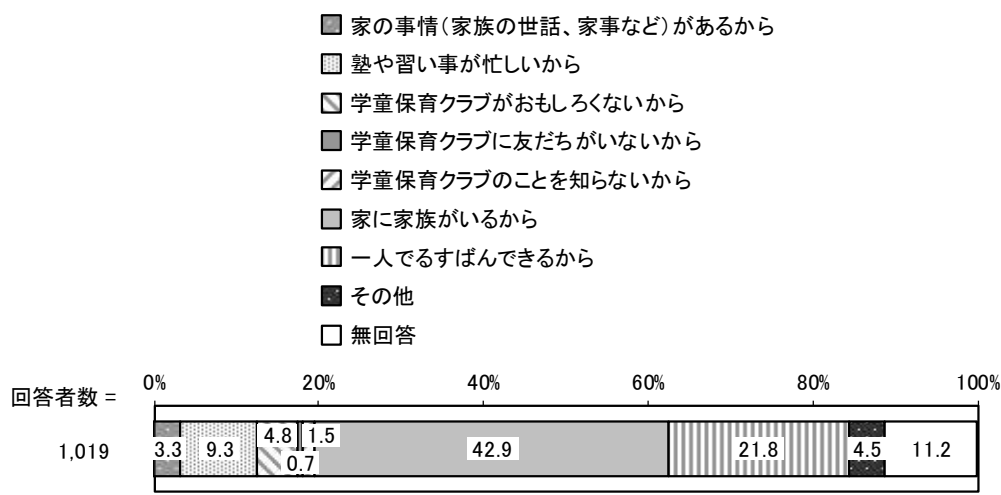
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



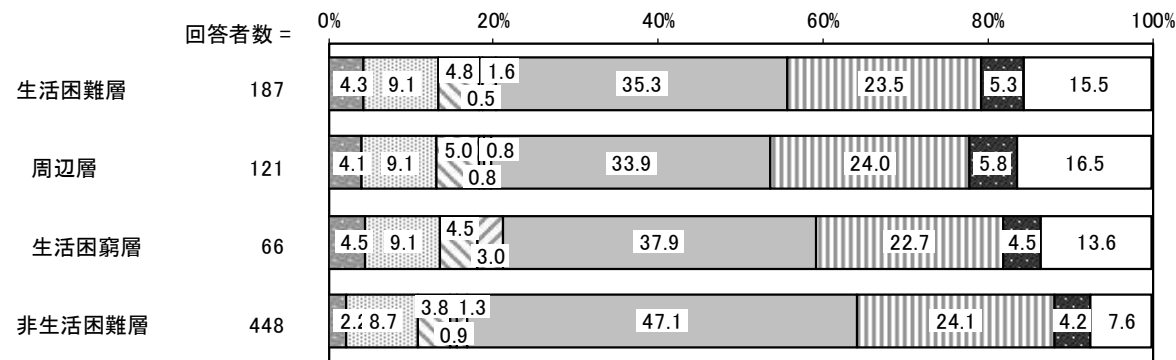
問 13-1 学童保育クラブに「2 参加していない」と答えた人におききします。  
参加しない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

「家に家族がいるから」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「一人ですばんでできるから」の割合が 21.8%となっています。



【生活困難度別】

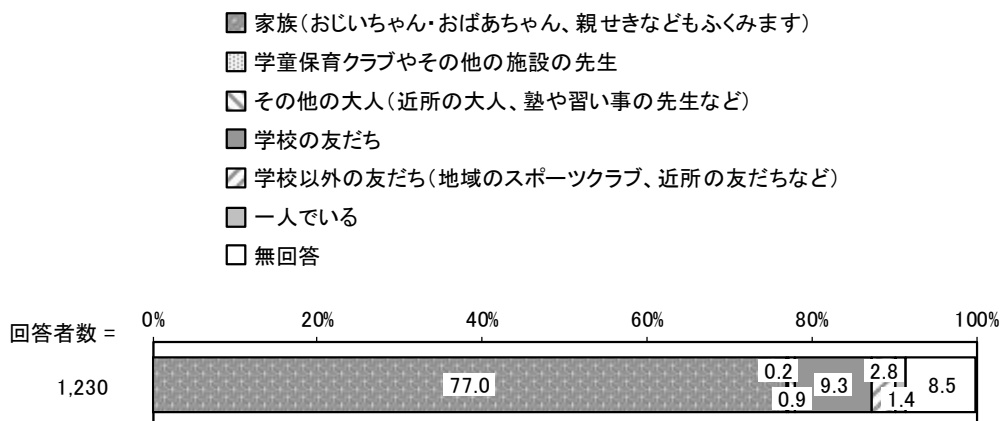
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「家に家族がいるから」の割合が高くなっています。





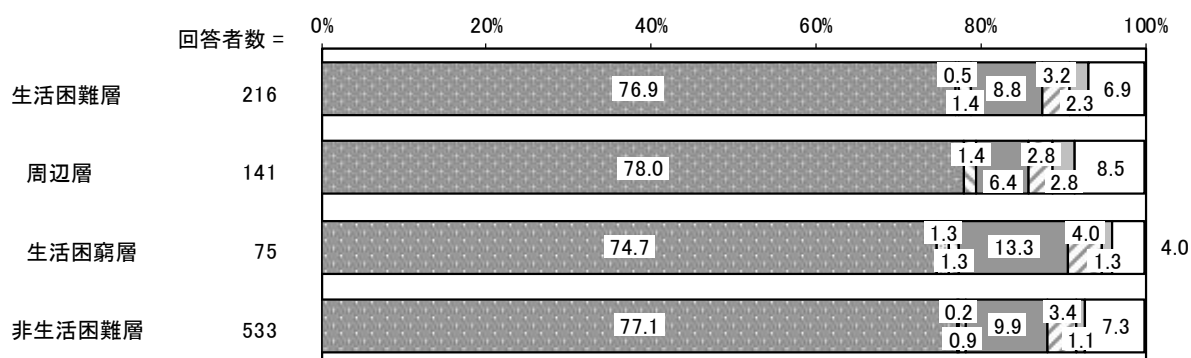
問 14 あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）

「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます）」の割合が 77.0%と最も高くなっています。



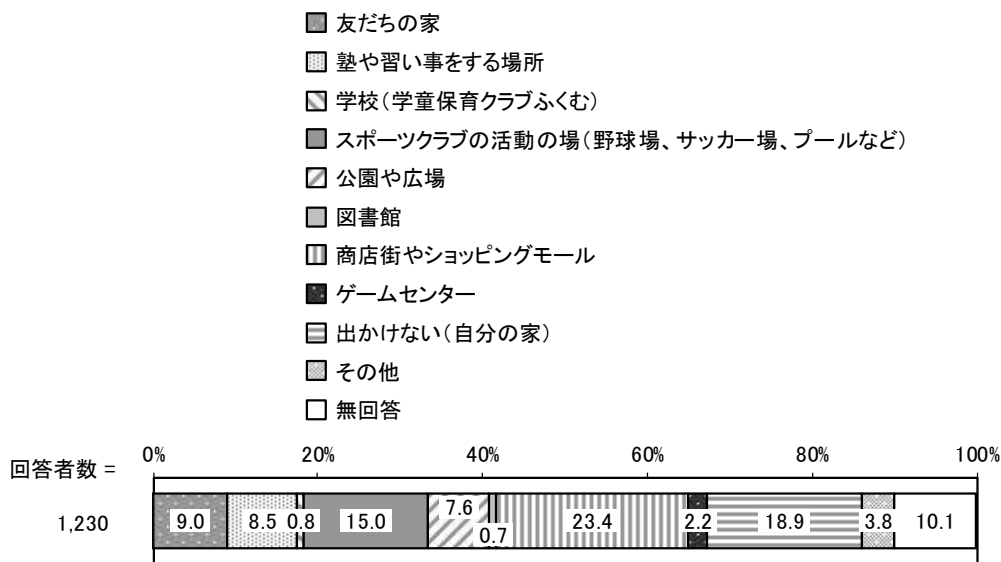
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



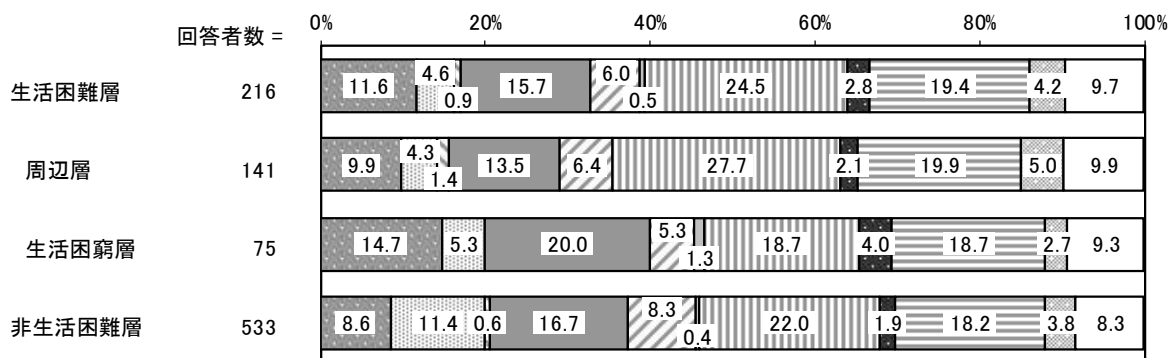
**問 15 あなたは、休日（学校がお休みの日）は、どこに出かけますか。一番多く出かける場所に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）**

「商店街やショッピングモール」の割合が 23.4%と最も高く、次いで「出かけない(自分の家)」の割合が 18.9%、「スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場、プールなど）」の割合が 15.0%となっています。



**【生活困難度別】**

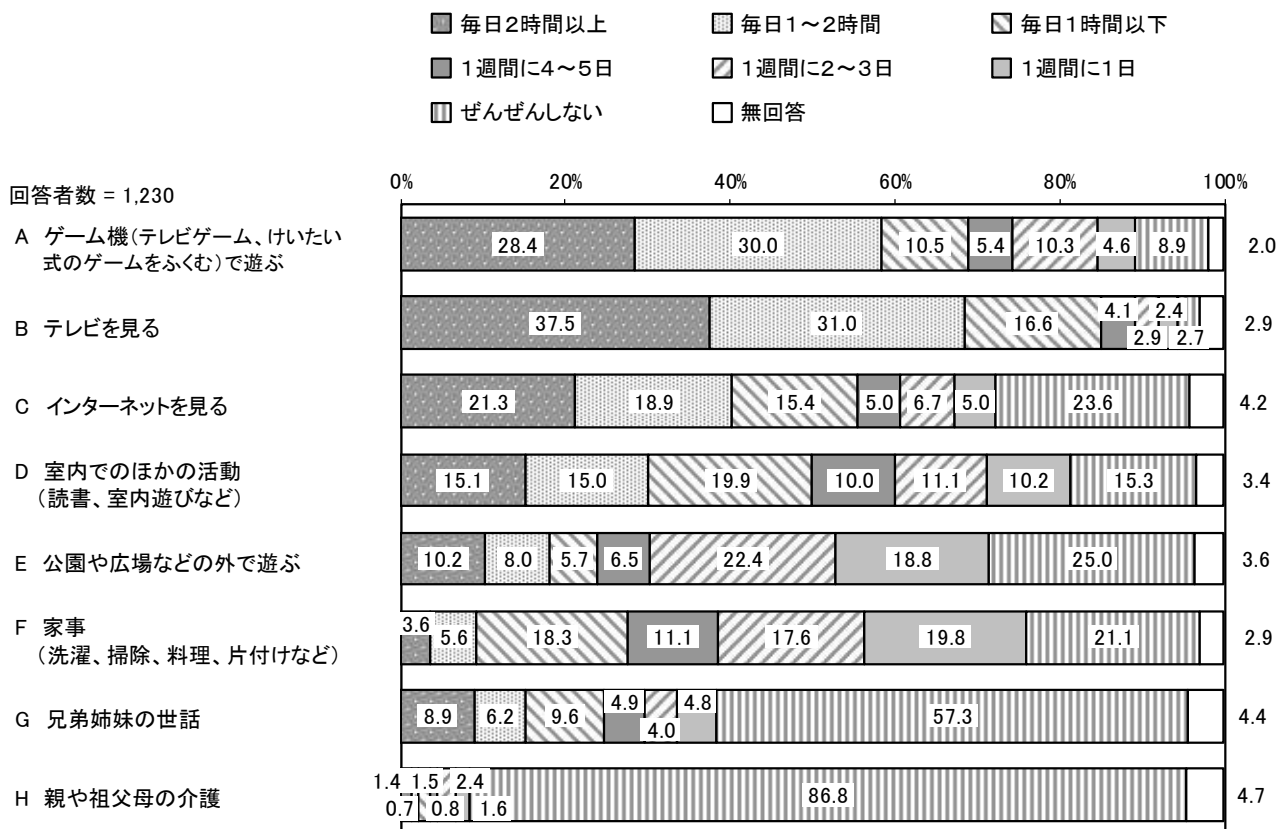
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「塾や習い事をする場所」の割合が高くなっています。



問 16 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。  
(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

『B テレビを見る』で「毎日2時間以上」の割合が高く、約4割となっています。また、『A ゲーム機(テレビゲーム、けいたい式のゲームをふくむ)で遊ぶ』『B テレビを見る』で「毎日1～2時間」の割合が高く、約3割となっています。

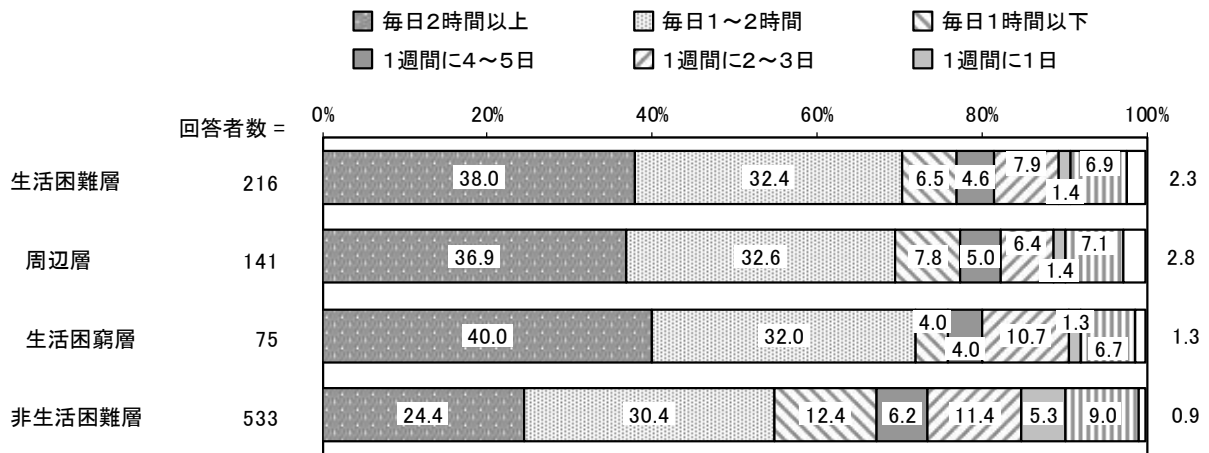
『E 公園や広場などの外で遊ぶ』『F 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)』で「1週間に2～3日」「1週間に1日」の割合が高く、約2割となっています。



## A ゲーム機（テレビゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ

### 【生活困難度別】

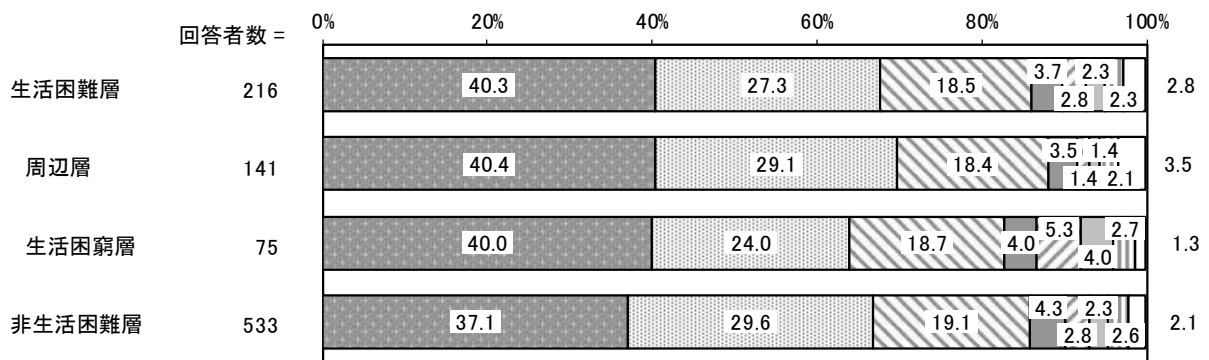
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日1時間以下」の割合が高くなっています。



## B テレビを見る

### 【生活困難度別】

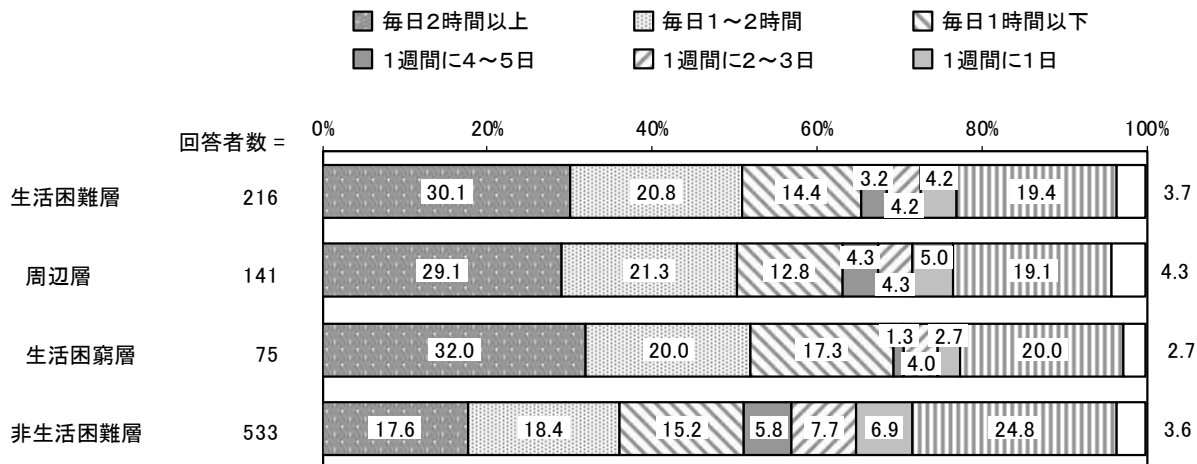
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### C インターネットを見る

#### 【生活困難度別】

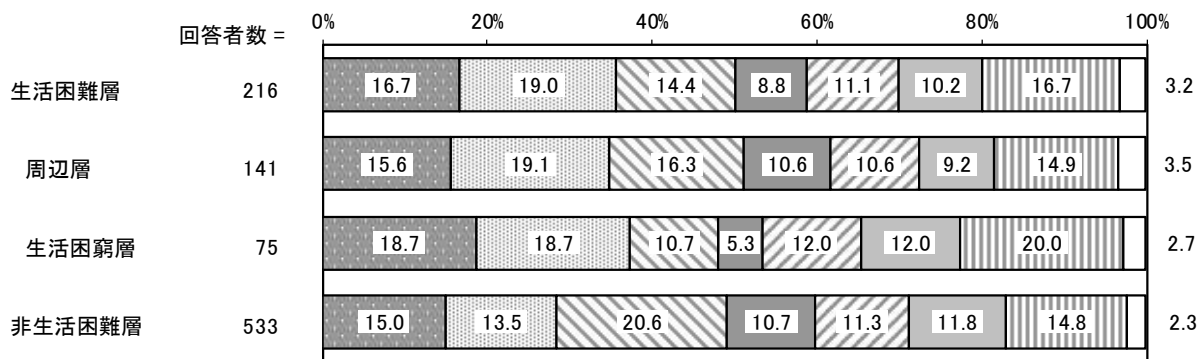
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。



### D 室内でのほかの活動（読書、室内遊びなど）

#### 【生活困難度別】

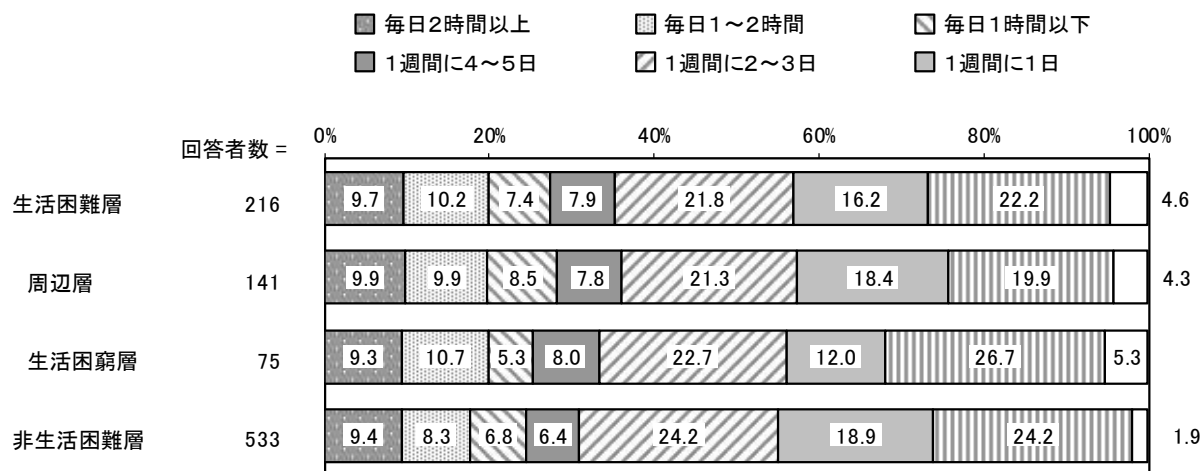
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日1～2時間」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日1時間以下」の割合が高くなっています。



## E 公園や広場などの外で遊ぶ

### 【生活困難度別】

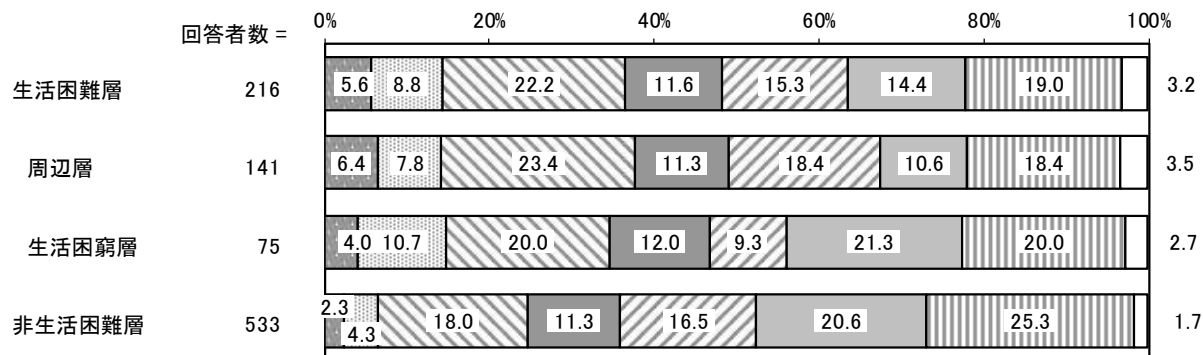
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## F 家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）

### 【生活困難度別】

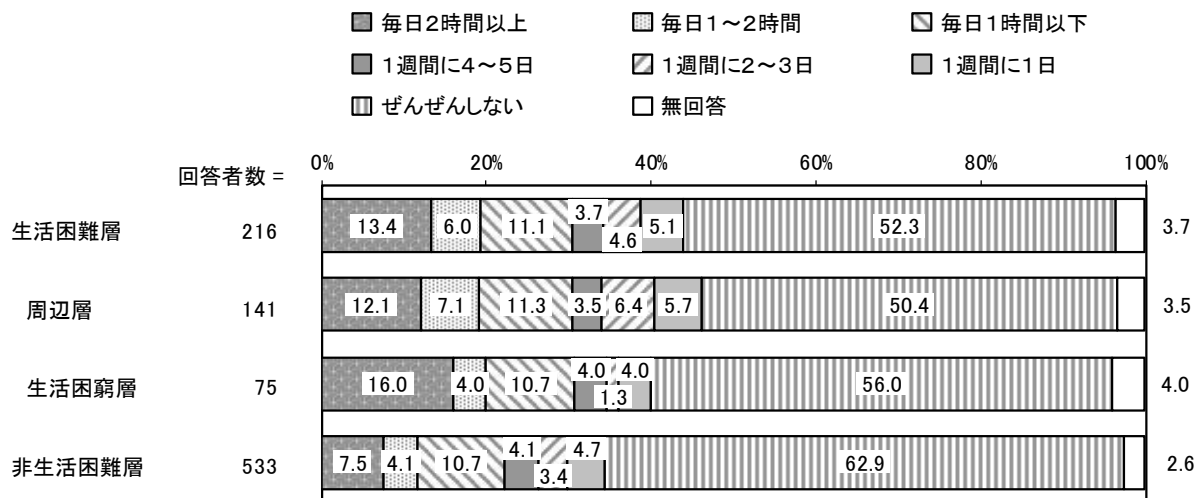
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1週間に1日」「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。



## G 兄弟姉妹の世話

### 【生活困難度別】

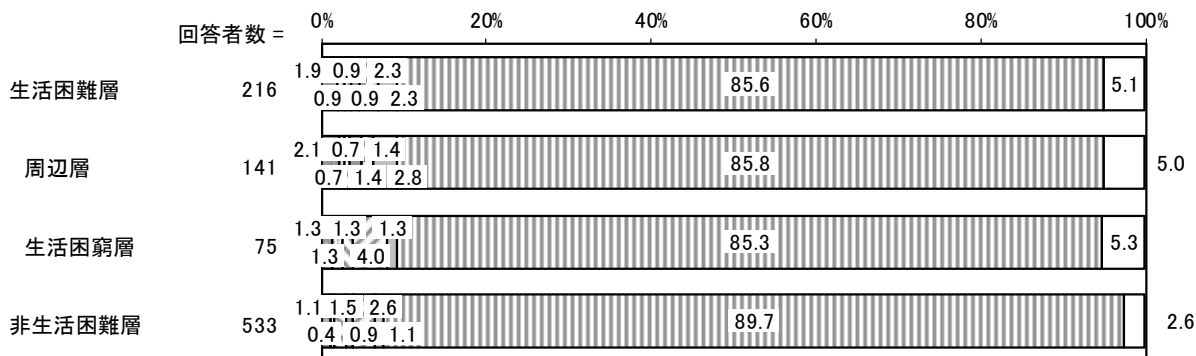
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。



## H 親や祖父母の介護

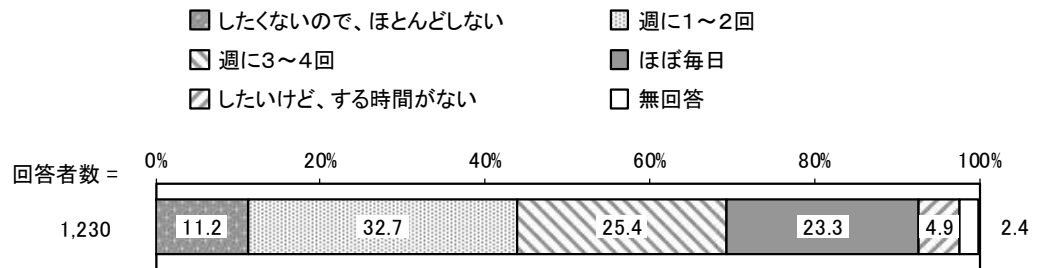
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



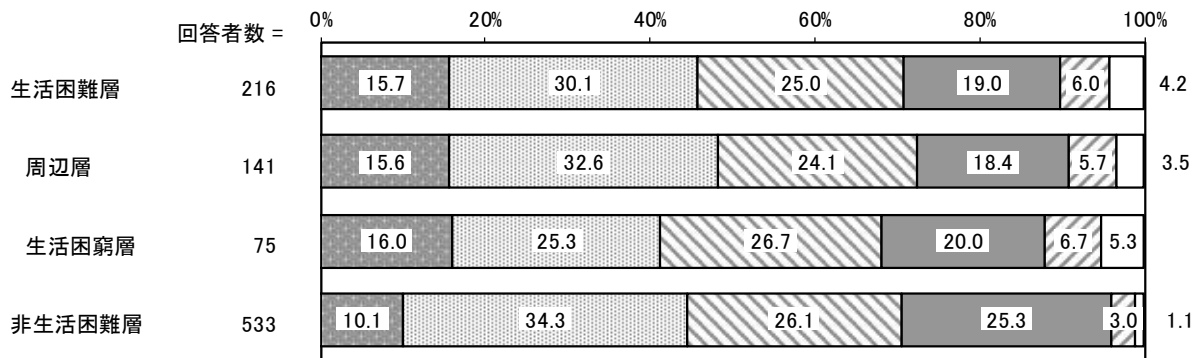
問 17 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。(あてはまる番号1つに○)

「週に1～2回」の割合が32.7%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が25.4%、「ほぼ毎日」の割合が23.3%となっています。



【生活困難度別】

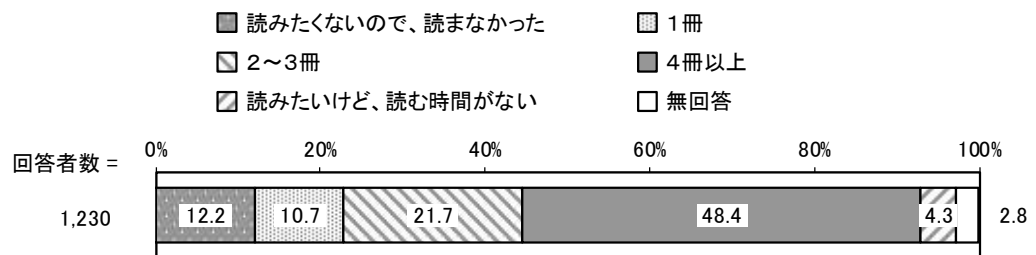
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「したくないので、ほとんどしない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。





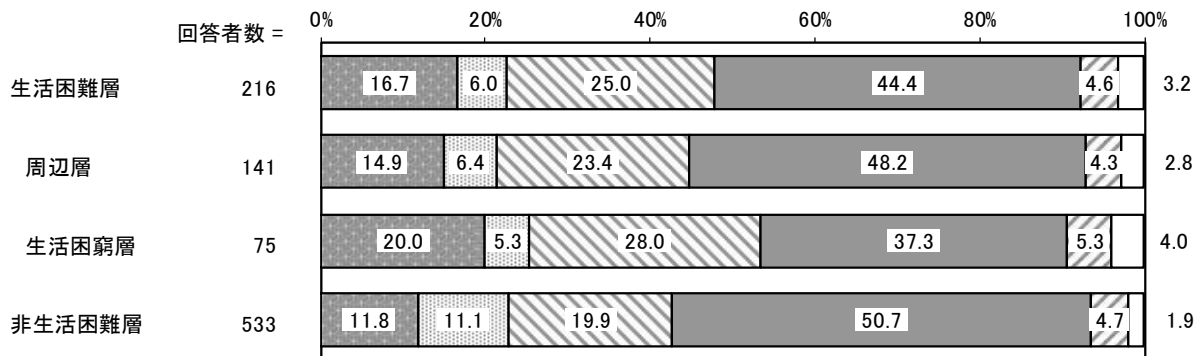
問 18 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。

「4冊以上」の割合が48.4%と最も高く、次いで「2～3冊」の割合が21.7%、「読みたいくないので、読まなかった」の割合が12.2%となっています。



【生活困難度別】

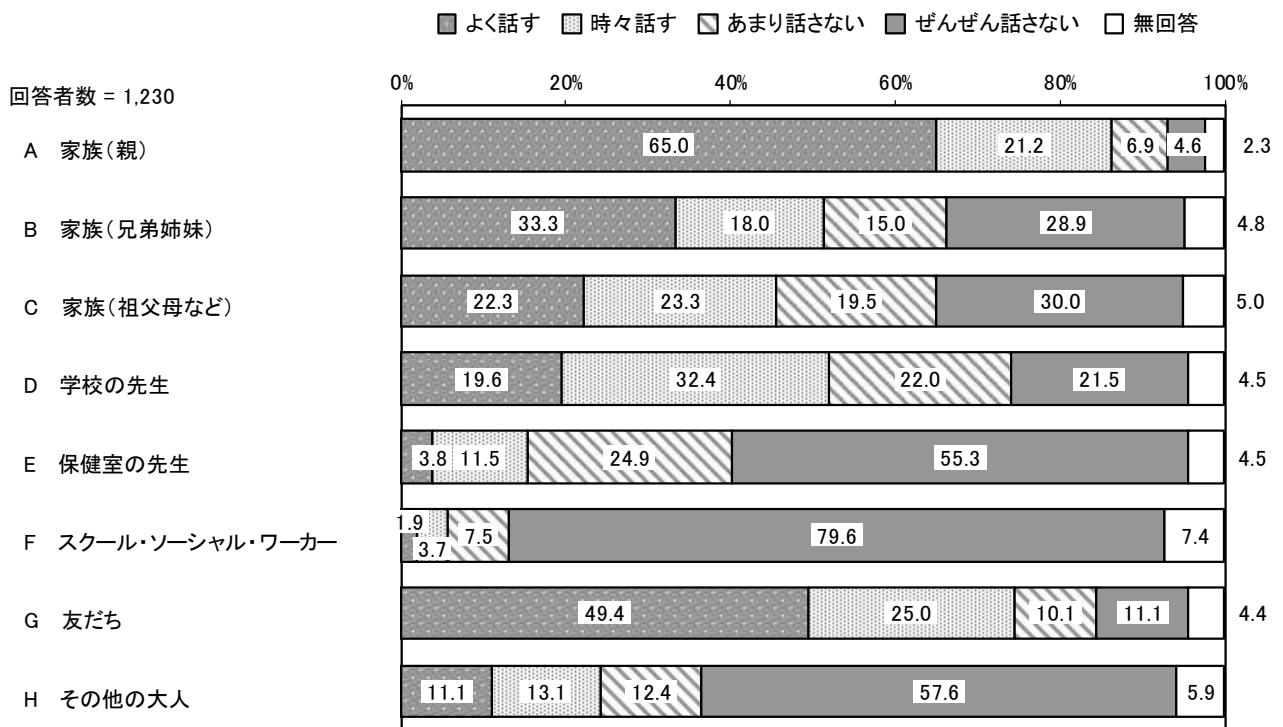
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「2～3冊」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1冊」「4冊以上」の割合が高くなっています。



問 19 あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、ほかの人にどれくらい話しますか。「1 よく話す」から「4 ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEなどもふくめて考えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『A 家族(親)』で「よく話す」と「時々話す」をあわせた“話す”の割合が高く、8割半ばとなっています。また、『G 友だち』で“話す”の割合が7割半ばとなっています。

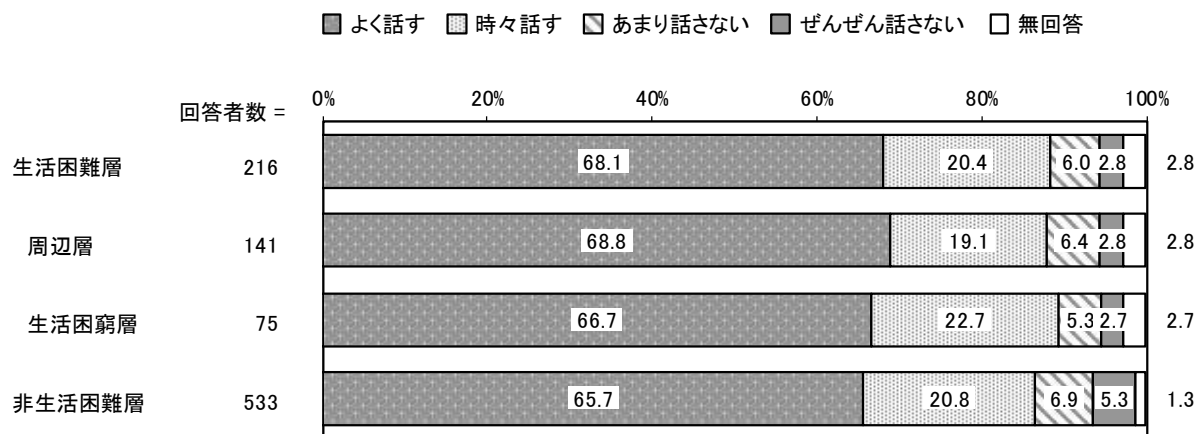
一方、『F スクール・ソーシャル・ワーカー』で「あまり話さない」と「ぜんぜん話さない」をあわせた“話さない”の割合が高く、約9割となっています。



## A 家族（親）

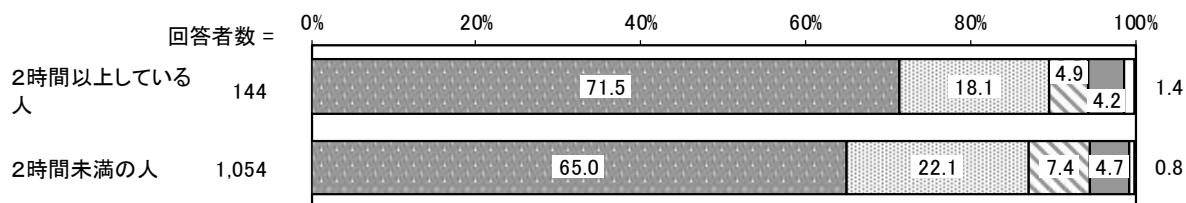
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### 【家の手伝いなどをしている時間別】

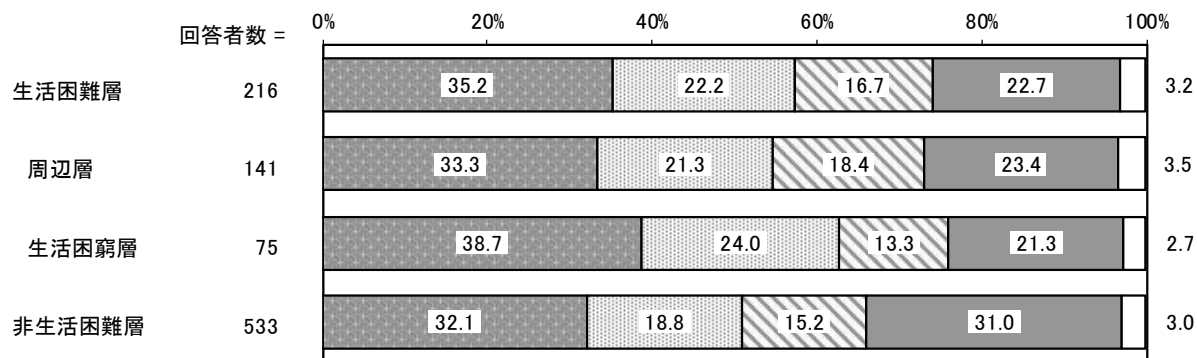
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「よく話す」の割合が高くなっています。



## B 家族（兄弟姉妹）

### 【生活困難度別】

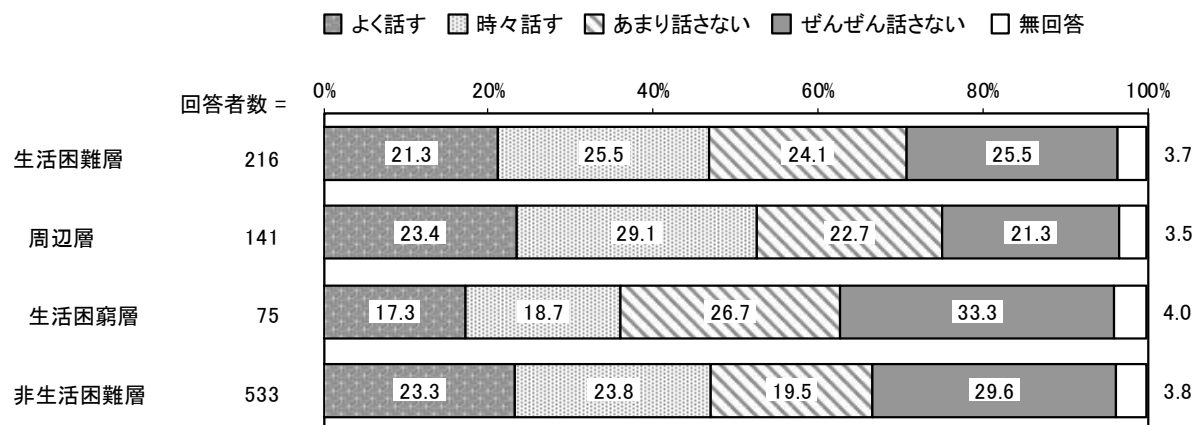
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。



## C 家族（祖父母など）

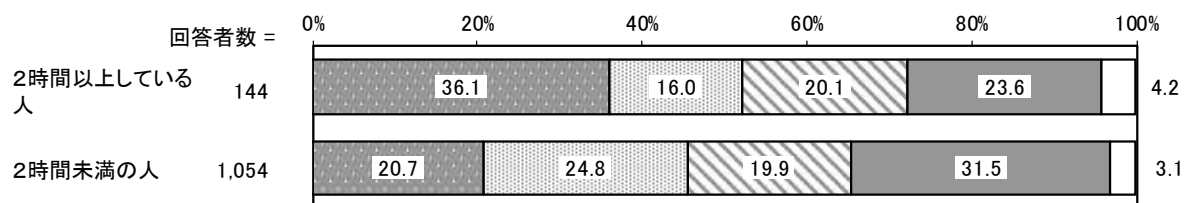
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### 【家の手伝いなどをしている時間別】

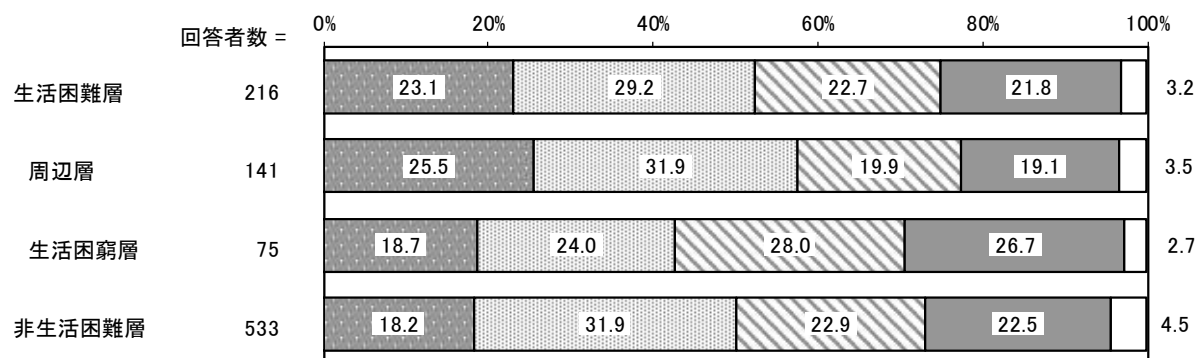
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「よく話す」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「時々話す」「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。



## D 学校の先生

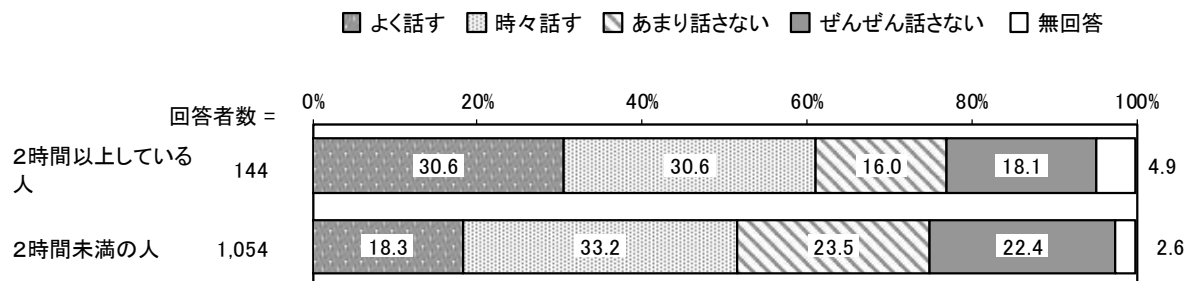
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### 【家の手伝いなどをしている時間別】

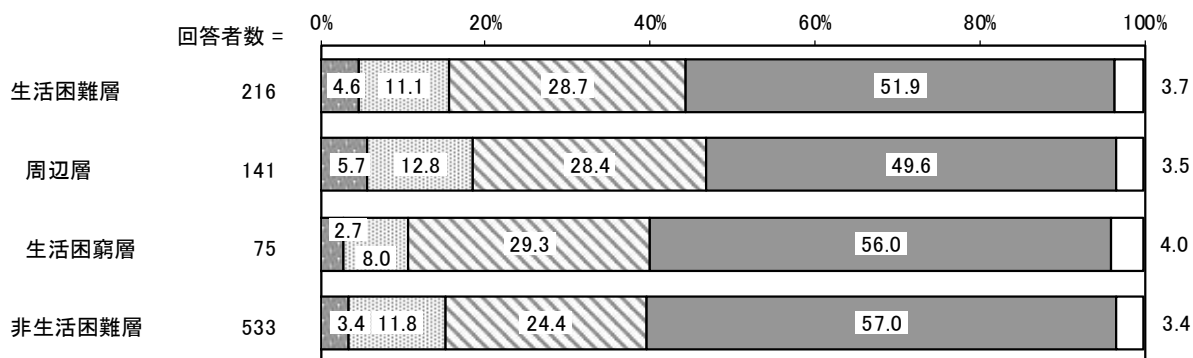
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「よく話す」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「あまり話さない」の割合が高くなっています。



### E 保健室の先生

#### 【生活困難度別】

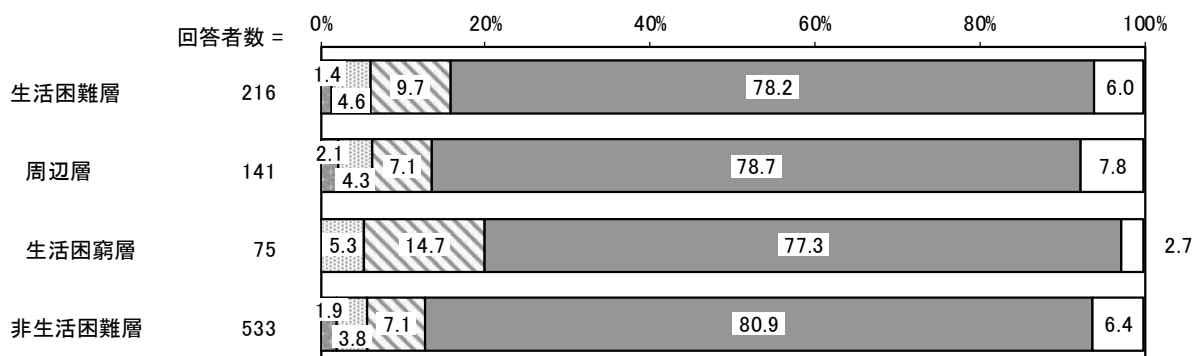
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。



### F スクール・ソーシャル・ワーカー

#### 【生活困難度別】

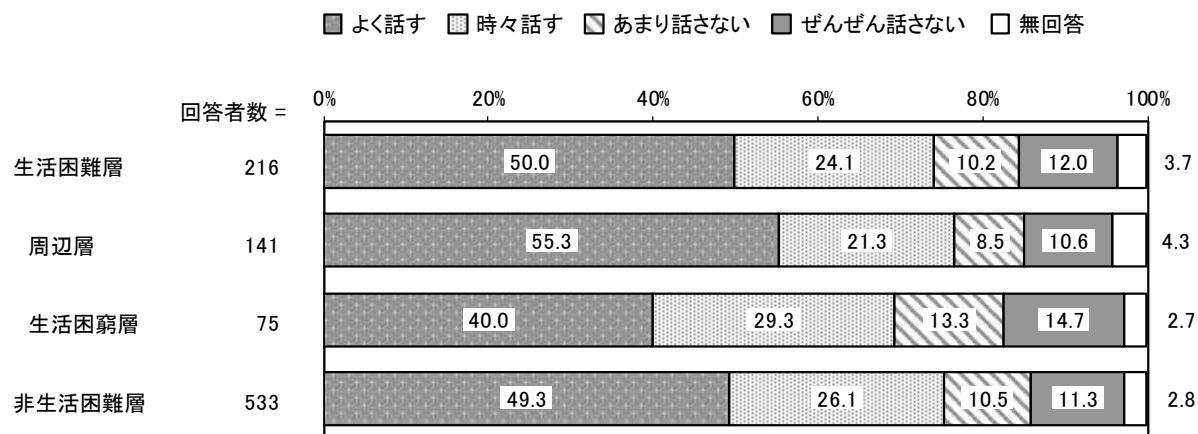
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## G 友だち

### 【生活困難度別】

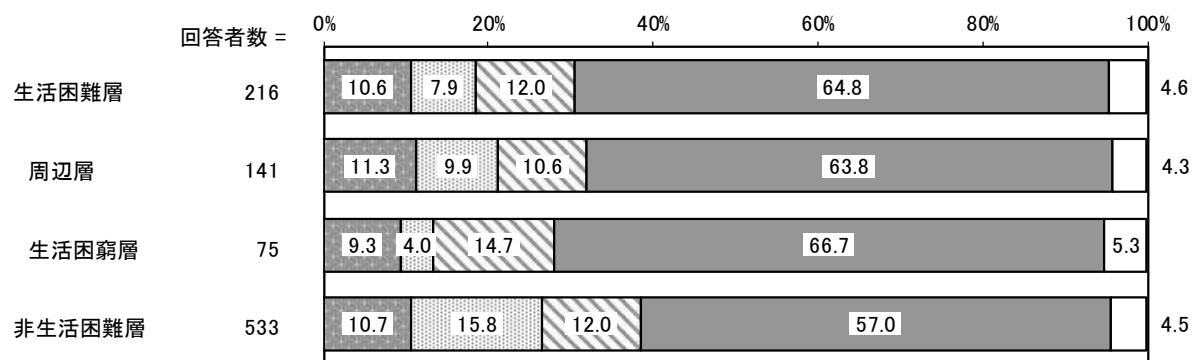
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## H その他の大人

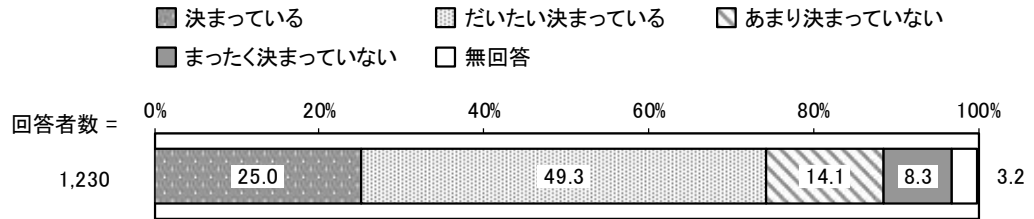
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「時々話す」の割合が高くなっています。



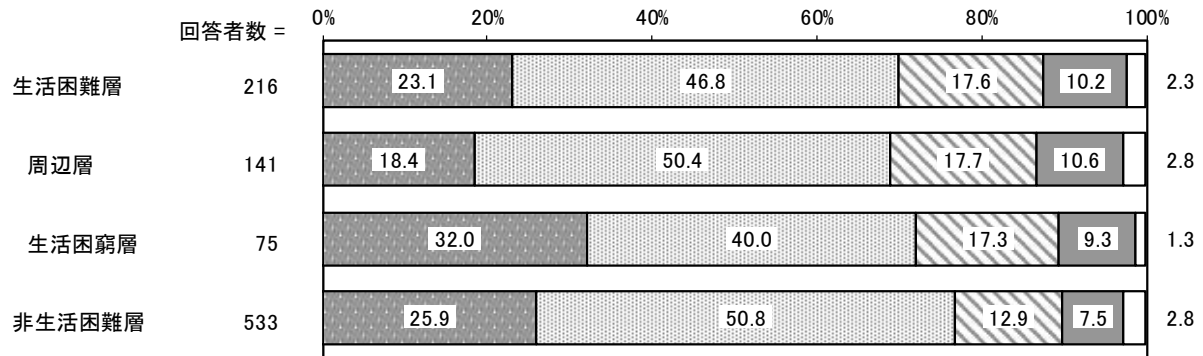
問 20 あなたは毎日、夜、寝る時刻が決まっていますか。(あてはまる番号1つに○)

「決まっている」と「だいたい決まっている」をあわせた“決まっている”の割合が74.3%、「あまり決まっていない」と「まったく決まっていない」をあわせた“決まっていない”の割合が22.4%となっています。



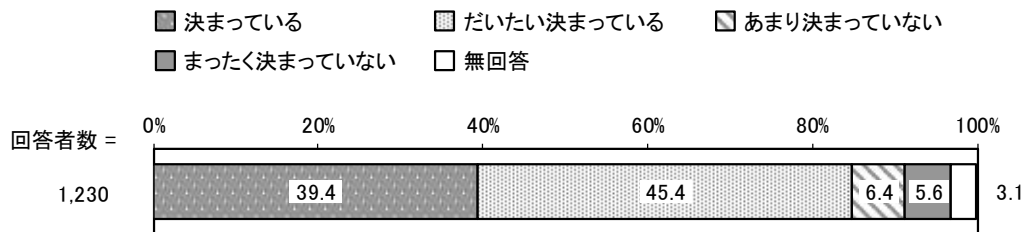
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



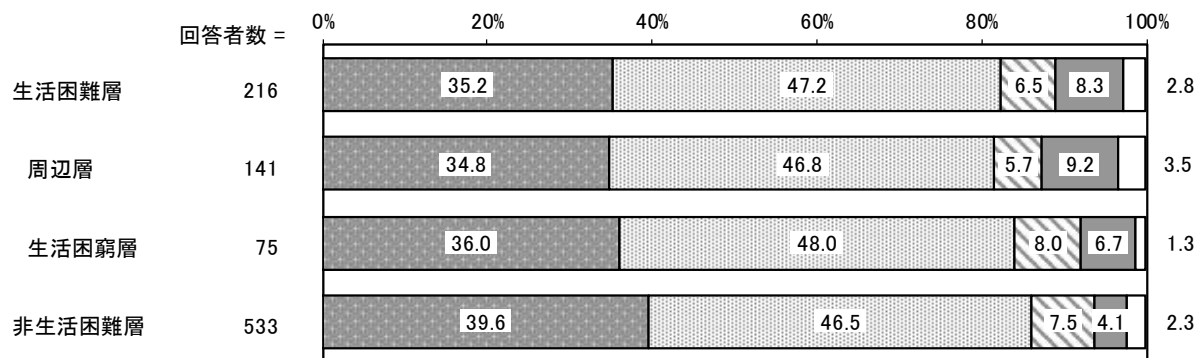
問 21 あなたは毎日、朝、起きる時刻が決まっていますか。  
 (あてはまる番号1つに○)

「決まっている」と「だいたい決まっている」をあわせた“決まっている”の割合が84.8%、  
 「あまり決まっていない」と「まったく決まっていない」をあわせた“決まっていない”の割合  
 が12.0%となっています。



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

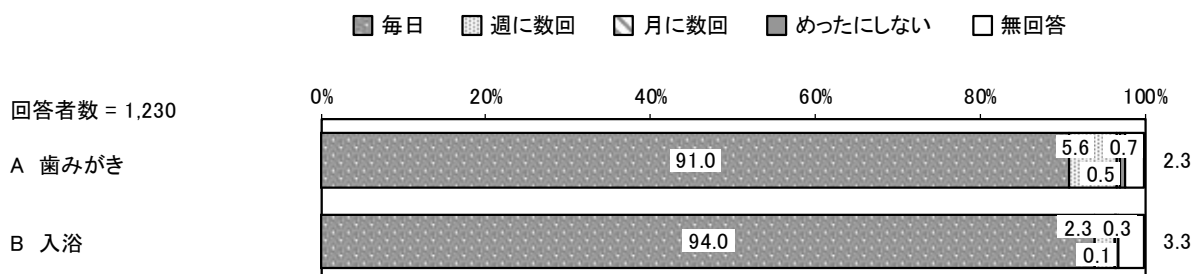




## (5) 食事や健康について

問 22 あなたは、歯みがきや入浴（風呂、シャワー）をしますか。  
（それぞれ、あてはまる番号 1 つに○）

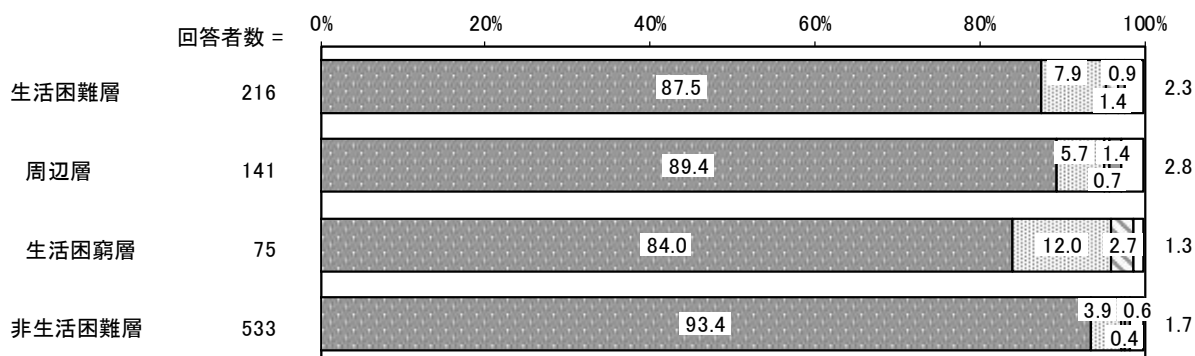
『A 歯みがき』『B 入浴』ともに「毎日」の割合が高く、9割を超えています。



### A 歯みがき

#### 【生活困難度別】

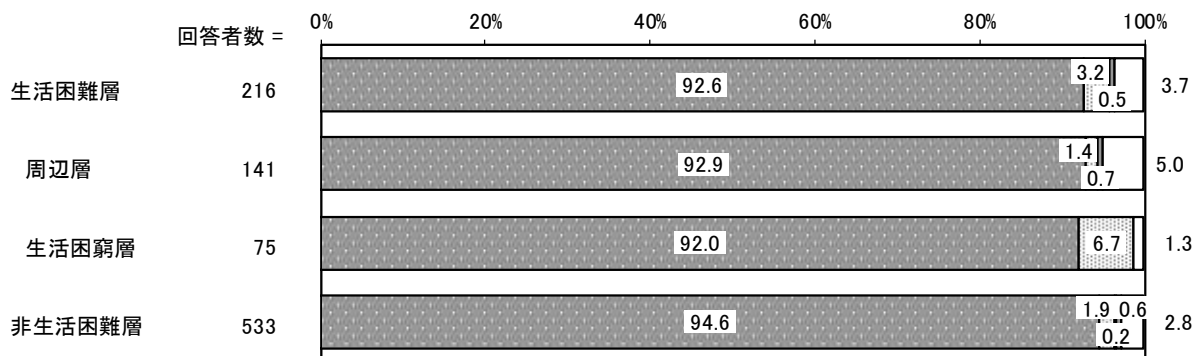
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日」の割合が高くなっています。



### B 入浴

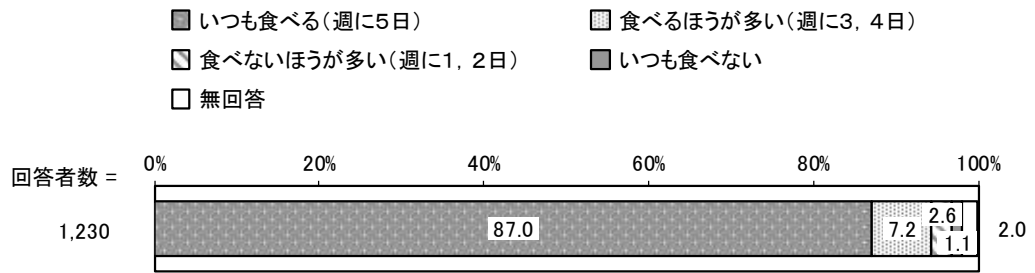
#### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



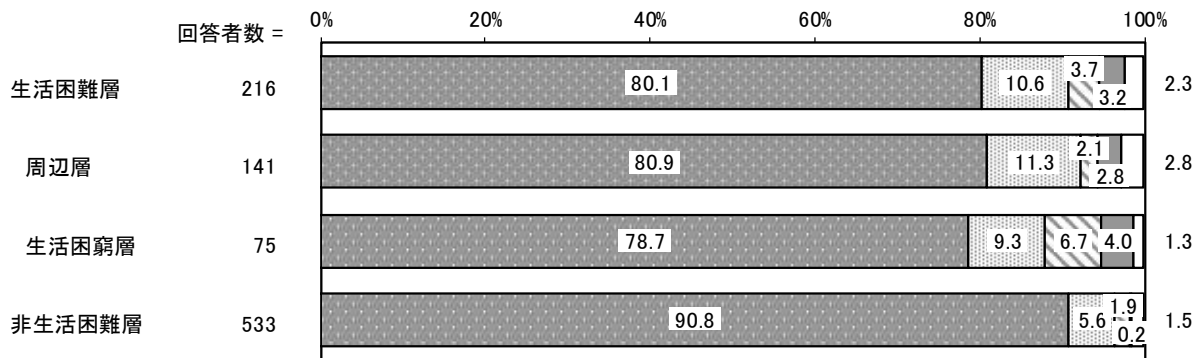
問 23 あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。  
 （あてはまる番号 1 つに○）

「いつも食べる（週に5日）」の割合が 87.0% と最も高くなっています。



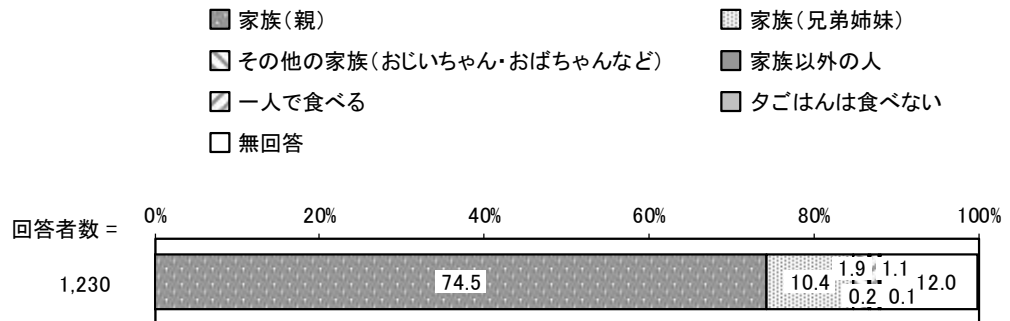
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつも食べる（週に5日）」の割合が高くなっています。



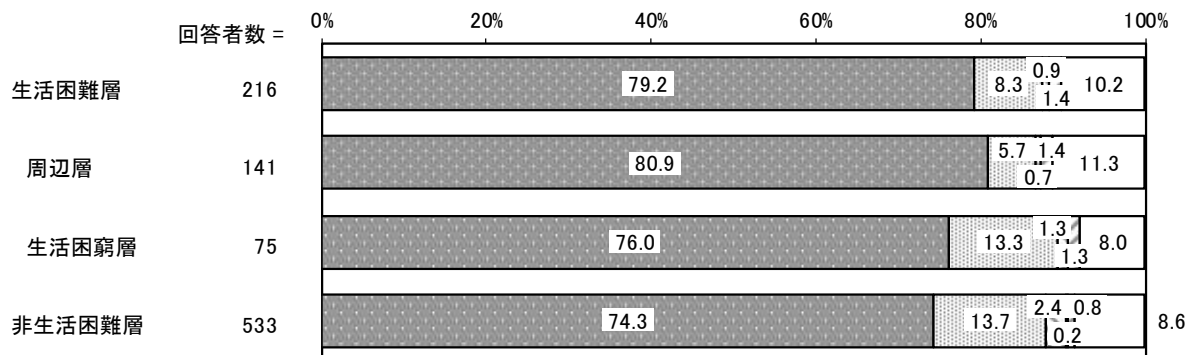
問 24 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。  
（あてはまる番号 1 つに○）

「家族（親）」の割合が 74.5%と最も高く、次いで「家族（兄弟姉妹）」の割合が 10.4%となっています。



【生活困難度別】

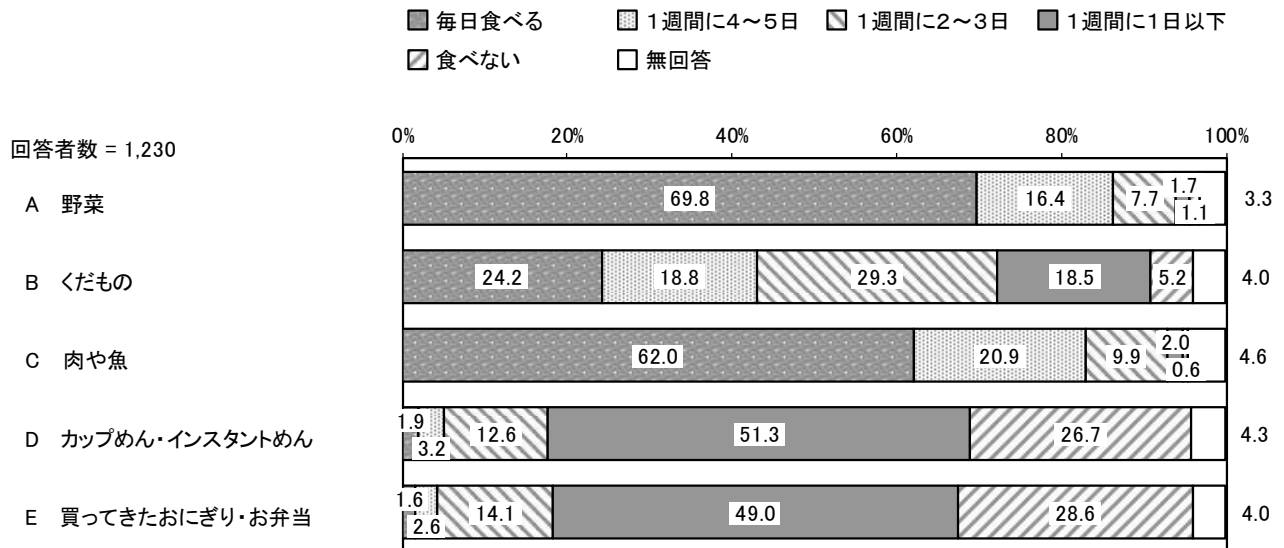
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「家族（兄弟姉妹）」の割合が高くなっています。



問 25 あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『A 野菜』『C 肉や魚』で「毎日食べる」の割合が高く、6割を超えています。また、『B くだもの』で「1週間に2～3日」の割合が高く、約3割となっています。

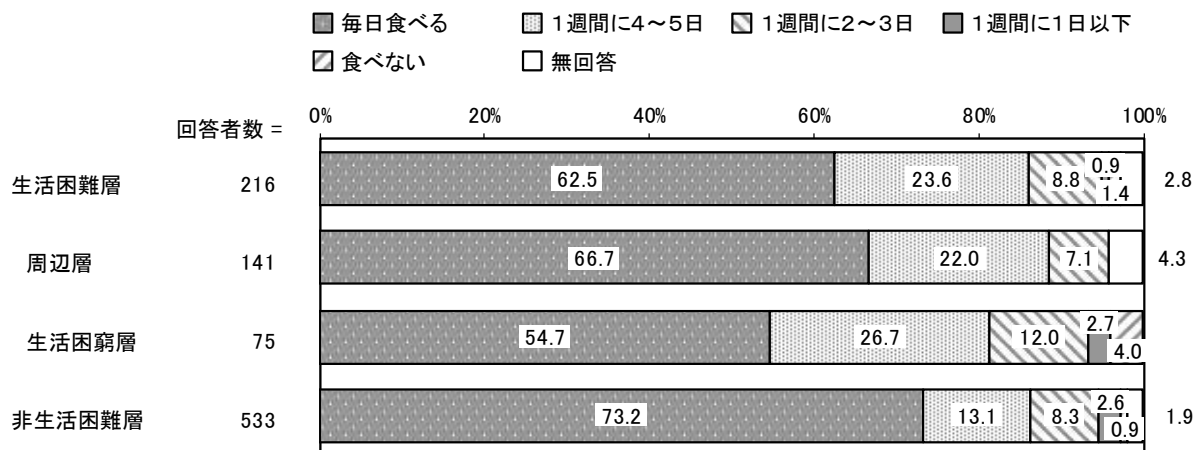
一方、『D カップめん・インスタントめん』『E 買ってきたおにぎり・お弁当』で「1週間に1日以下」の割合が高く、約5割となっています。



## A 野菜

### 【生活困難度別】

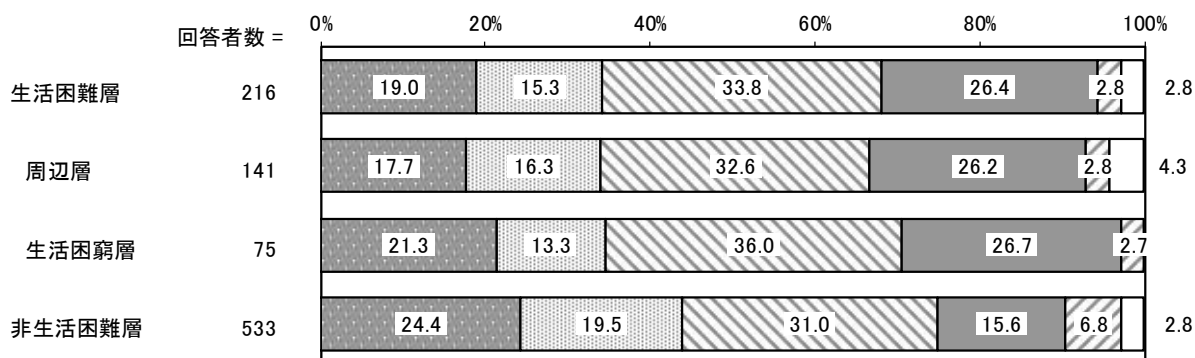
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に4～5日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日食べる」の割合が高くなっています。



## B くだもの

### 【生活困難度別】

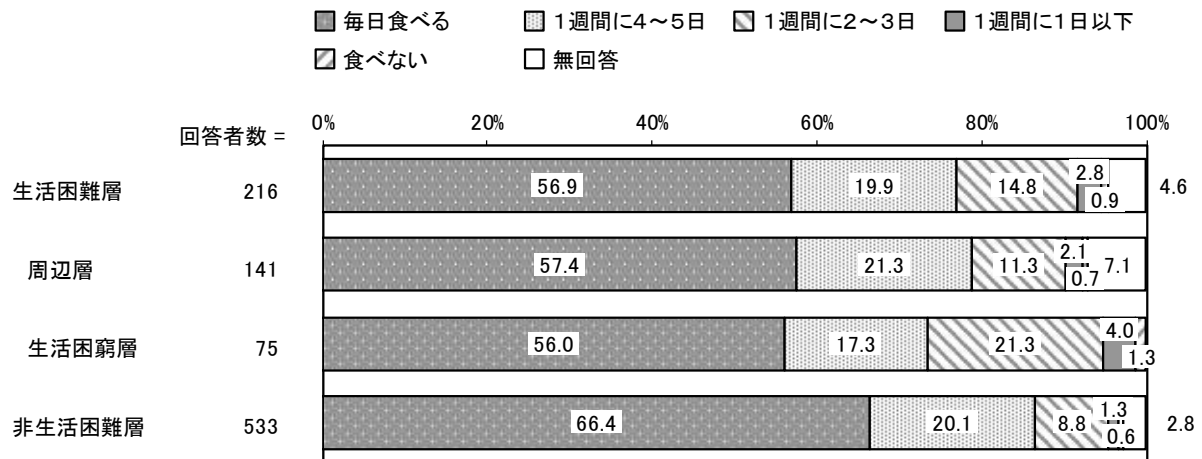
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に1日以下」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日食べる」の割合が高くなっています。



### C 肉や魚

#### 【生活困難度別】

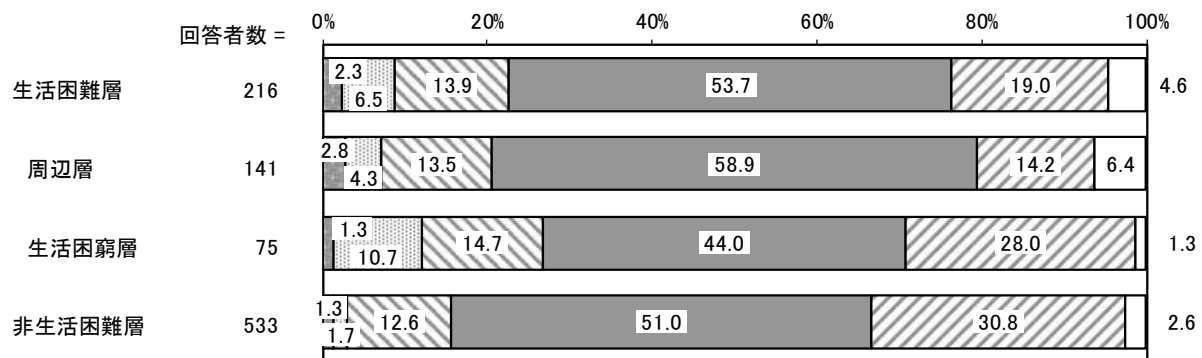
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に2～3日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日食べる」の割合が高くなっています。



### D カップめん・インスタントめん

#### 【生活困難度別】

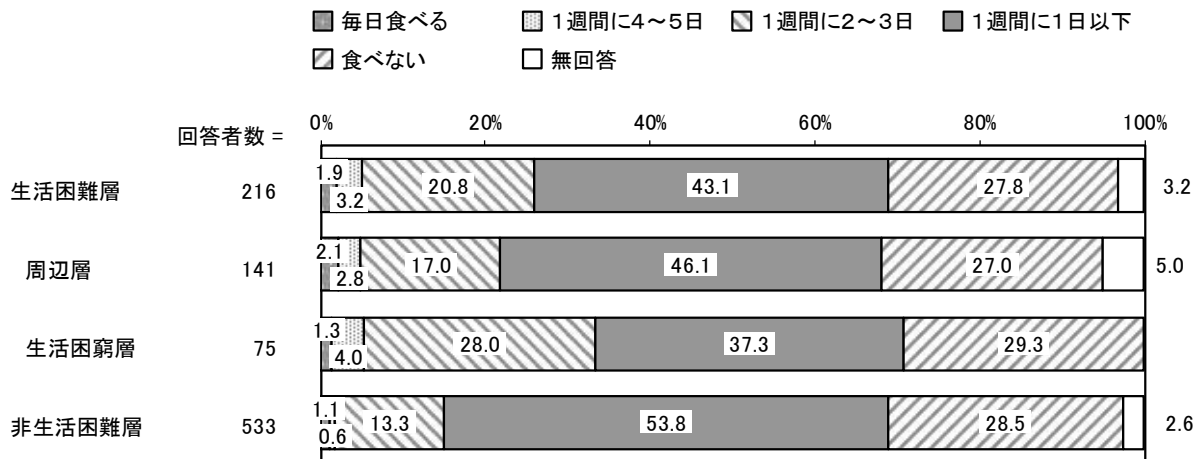
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「食べない」の割合が高くなっています。



## E 買ってきたおにぎり・お弁当

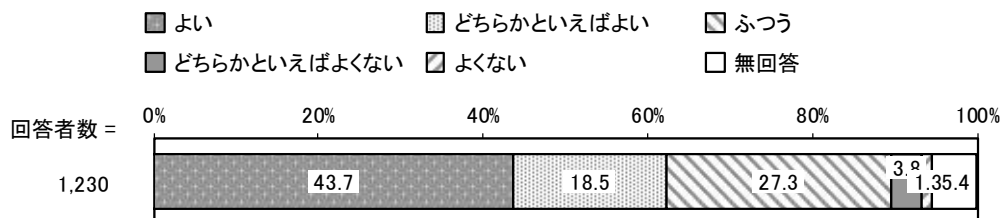
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に2～3日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1週間に1日以下」の割合が高くなっています。



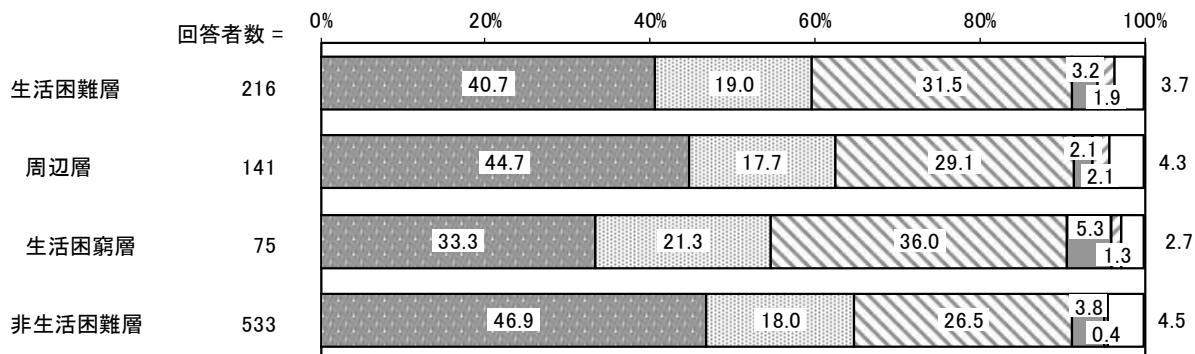
問 26 あなたは、自分の健康状態について、どう感じていますか。  
(あてはまる番号1つに○)

「よい」と「どちらかといえばよい」をあわせた“よい”の割合が62.2%、「ふつう」の割合が27.3%、「どちらかといえばよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”の割合が5.1%となっています。



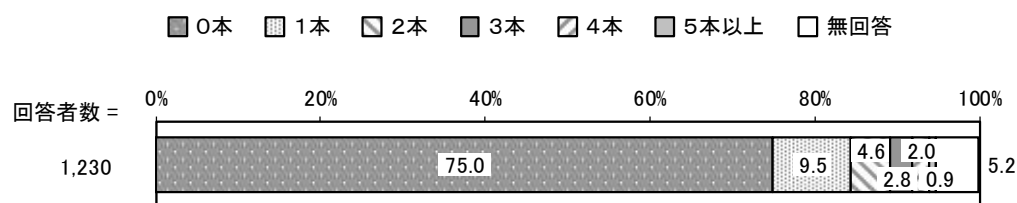
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よい」の割合が高くなっています。



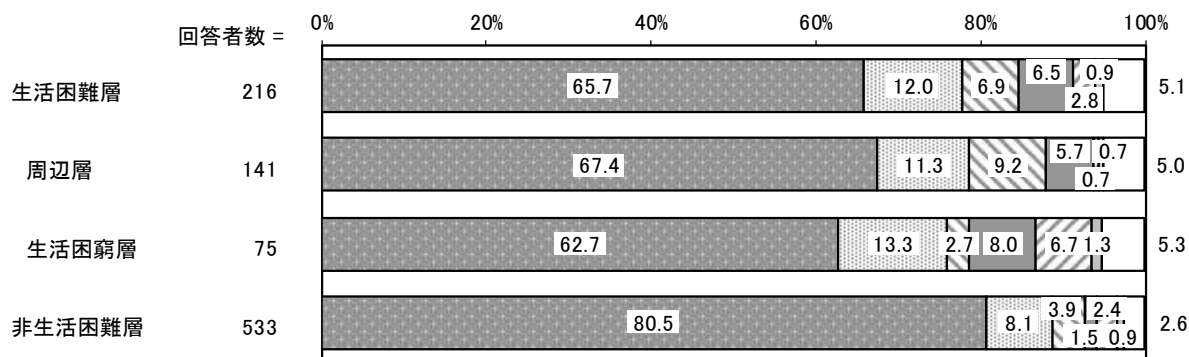
問 27 あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものもふくみます。(数字で教えてください)

「0本」の割合が75.0%と最も高くなっています。



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「0本」の割合が高くなっています。

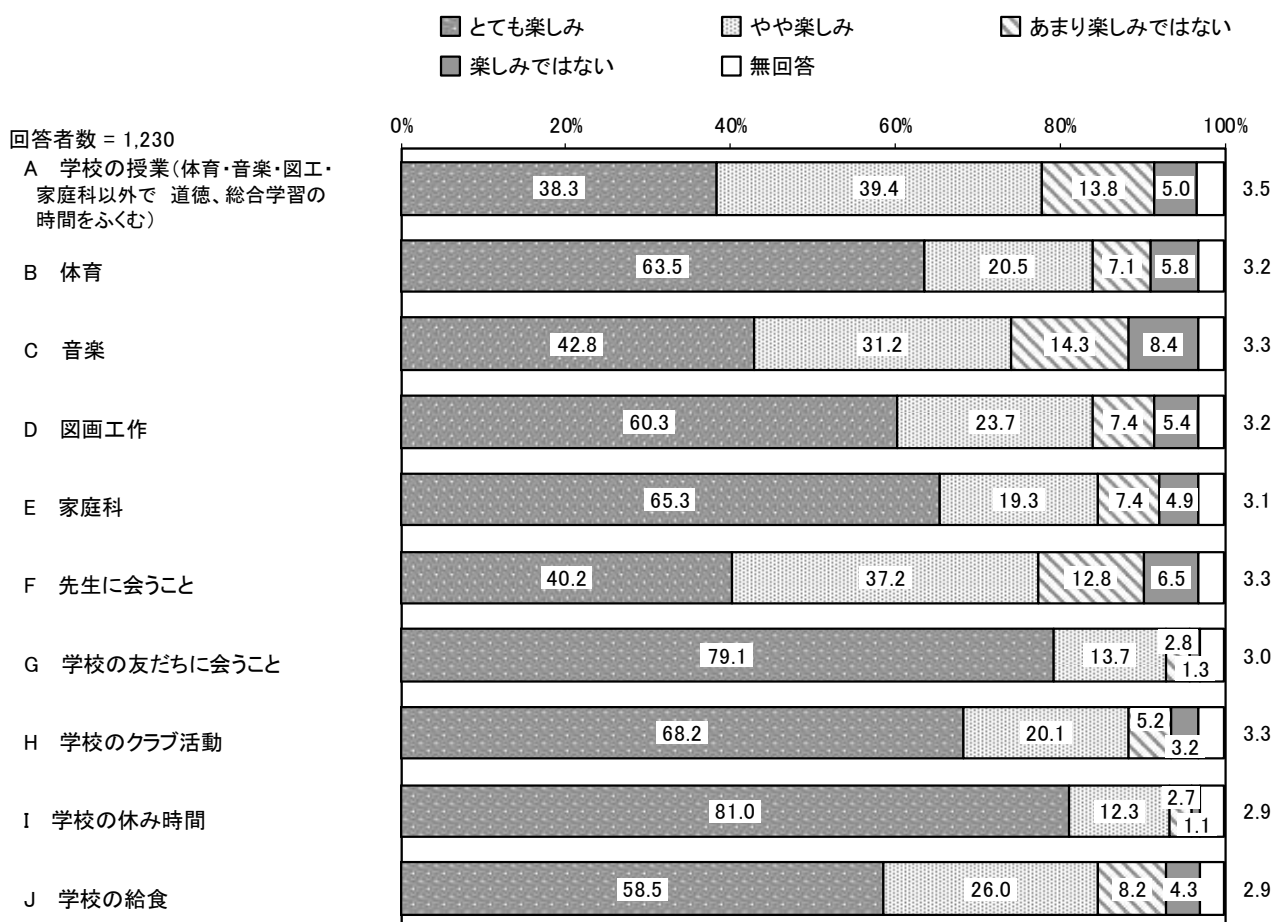




## (6) 学校や勉強について

問 28 あなたの学校生活について、おたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

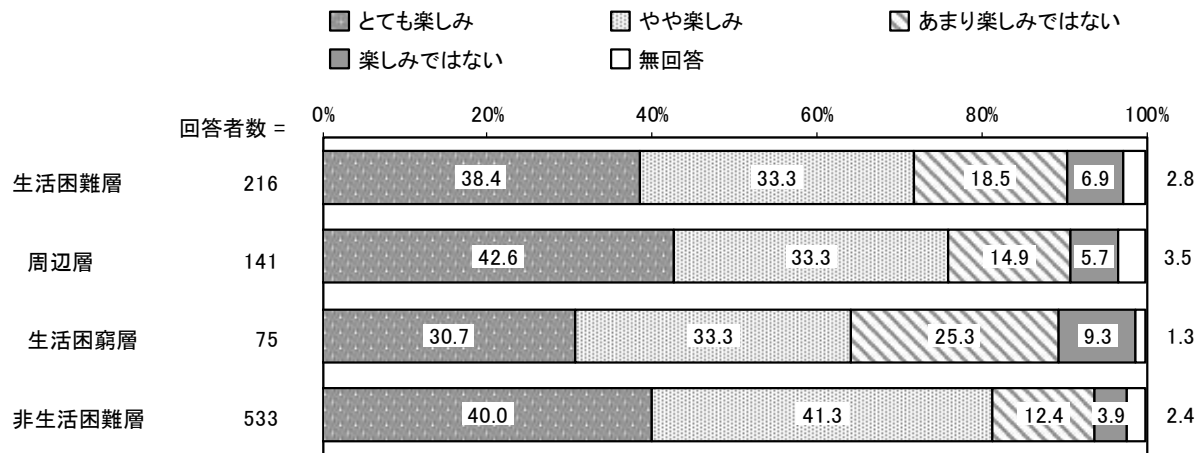
『G 学校の友だちに会うこと』『H 学校のクラブ活動』『I 学校の休み時間』で「とても楽しみ」と「やや楽しみ」をあわせた“楽しみ”の割合が高く、約9割となっています。一方、『A 学校の授業(体育・音楽・図工・家庭科以外で 道徳、総合学習の時間をふくむ)』『C 音楽』で「あまり楽しみではない」と「楽しみではない」をあわせた“楽しみではない”の割合が高く、約2割となっています。



A 学校の授業（体育・音楽・図工・家庭科以外で 道徳、総合学習の時間をふくむ）

【生活困難度別】

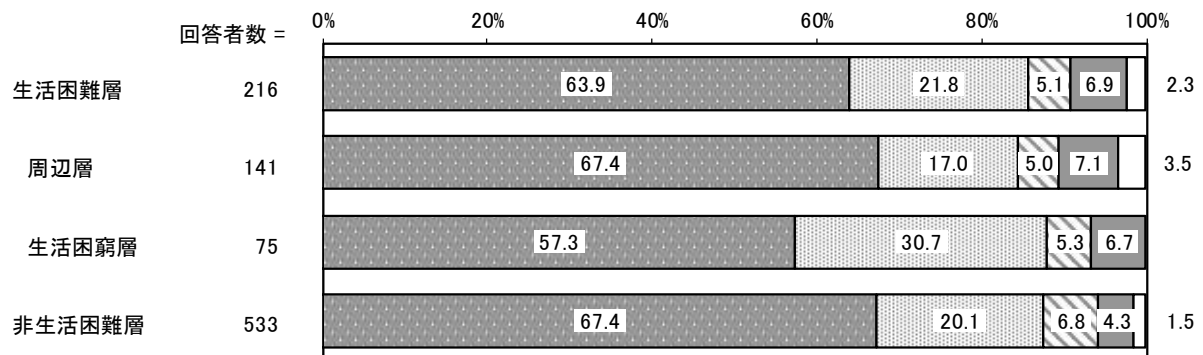
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり楽しみではない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「やや楽しみ」の割合が高くなっています。



B 体育

【生活困難度別】

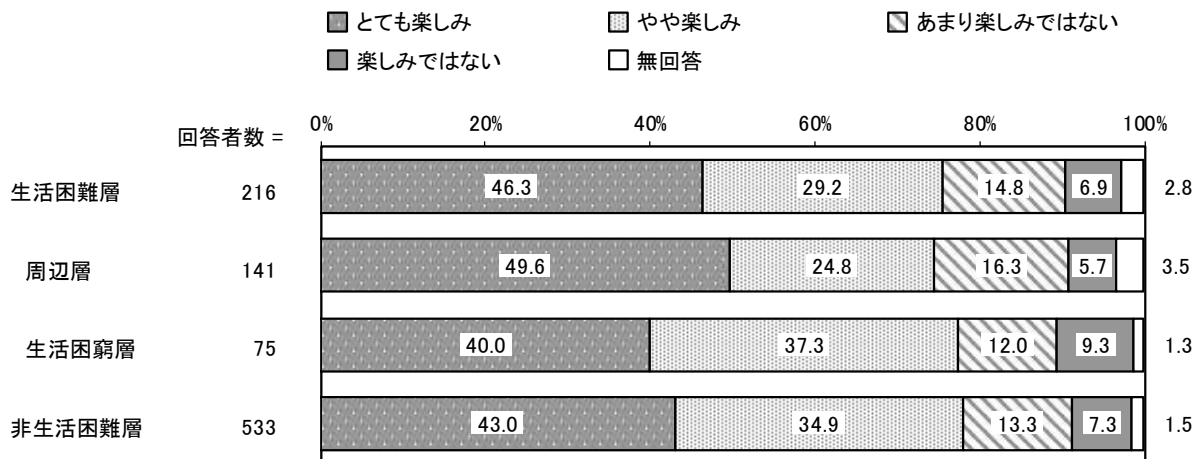
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### C 音楽

#### 【生活困難度別】

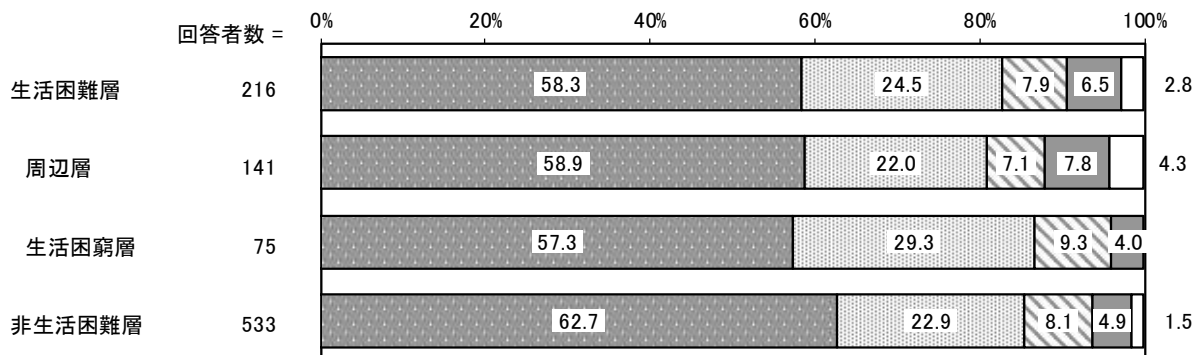
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「やや楽しみ」の割合が高くなっています。



### D 図画工作

#### 【生活困難度別】

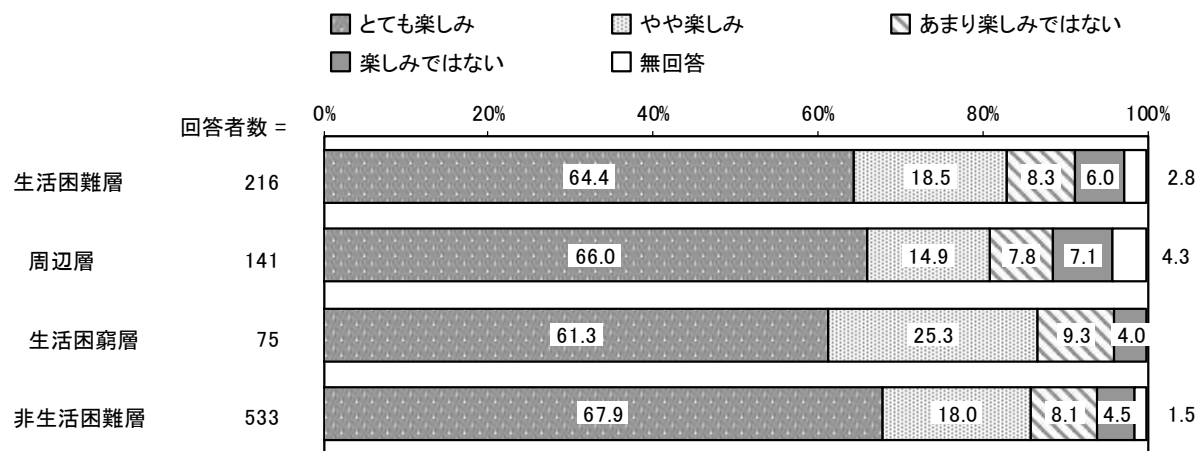
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



E 家庭科

【生活困難度別】

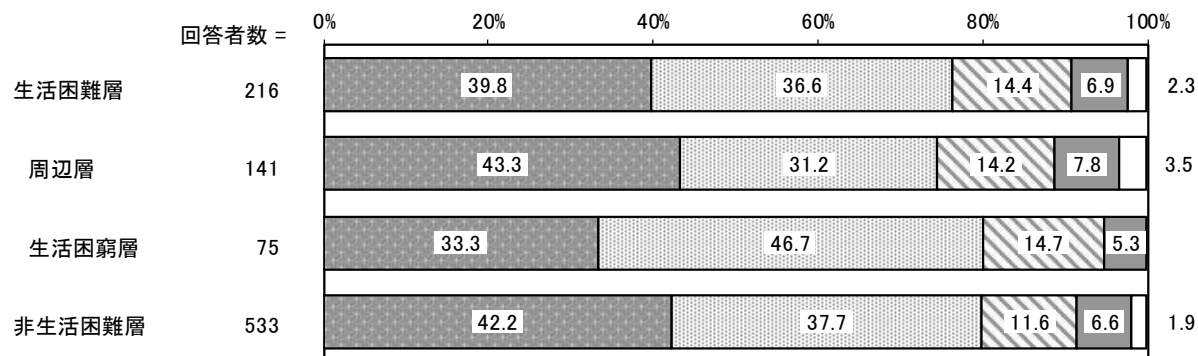
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



F 先生に会うこと

【生活困難度別】

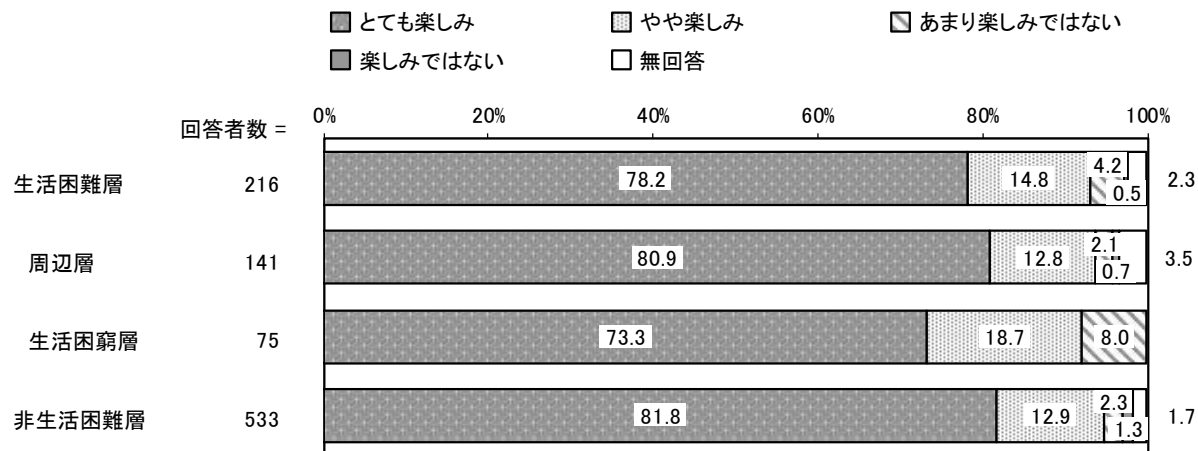
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## G 学校の友だちに会うこと

### 【生活困難度別】

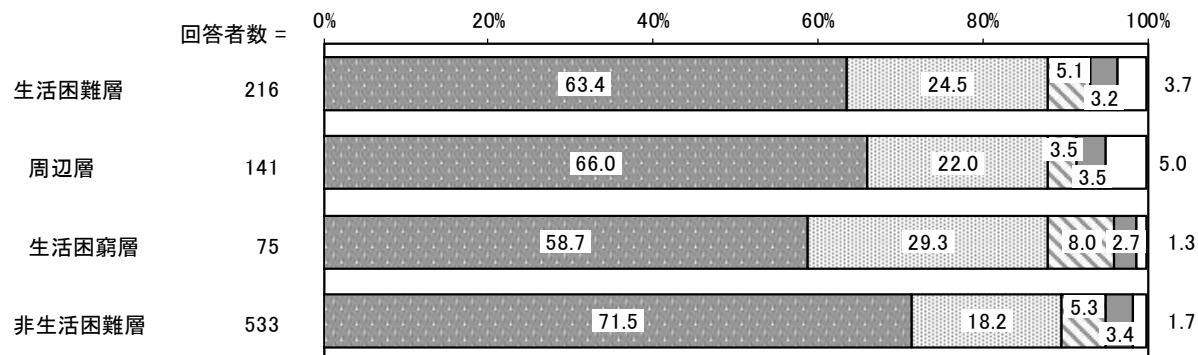
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## H 学校のクラブ活動

### 【生活困難度別】

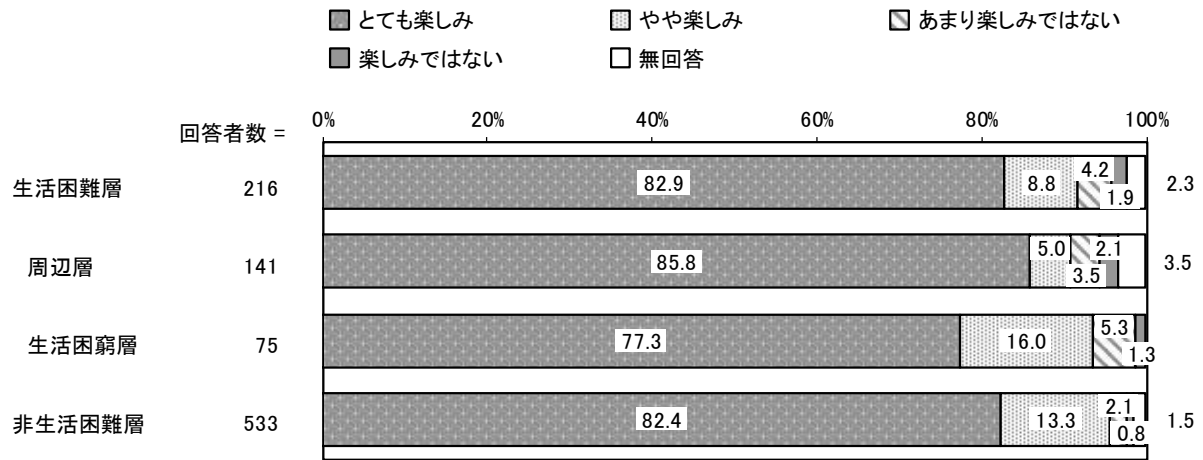
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「やや楽しみ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても楽しみ」の割合が高くなっています。



## I 学校の休み時間

### 【生活困難度別】

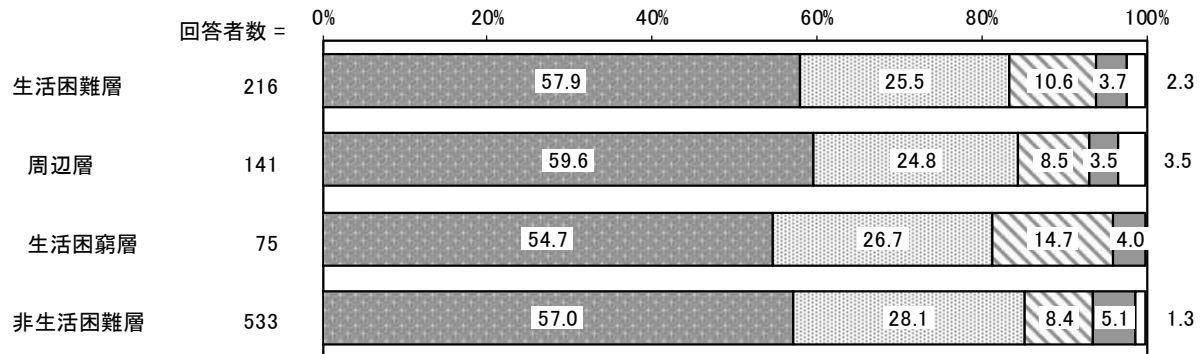
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## J 学校の給食

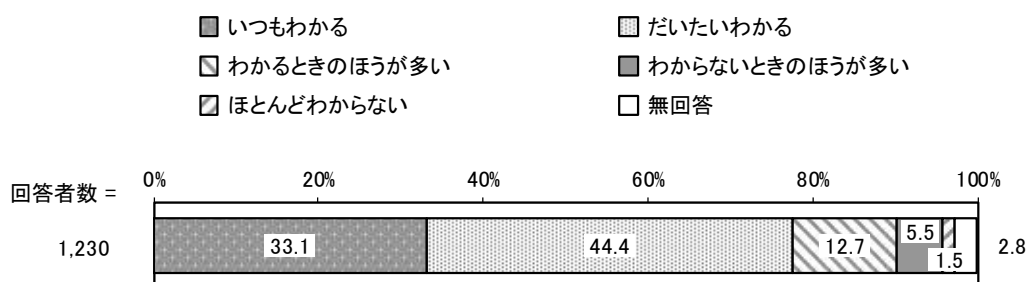
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



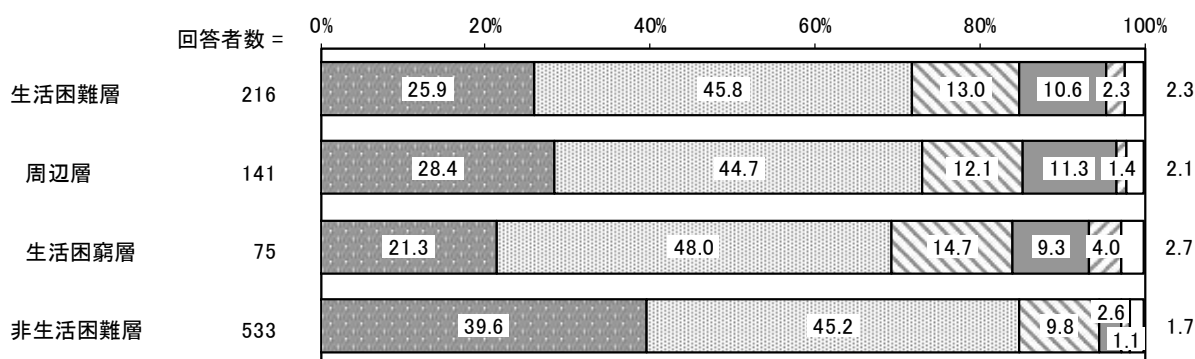
**問 29 あなたは、学校の授業がわかりますか。(あてはまる番号1つに○)**

「だいたいわかる」の割合が44.4%と最も高く、次いで「いつもわかる」の割合が33.1%、「わかるときのほうが多い」の割合が12.7%となっています。



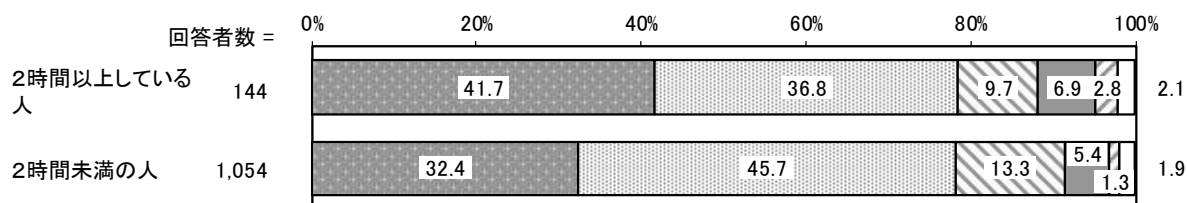
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもわかる」の割合が高くなっています。



**【家の手伝いなどをしている時間別】**

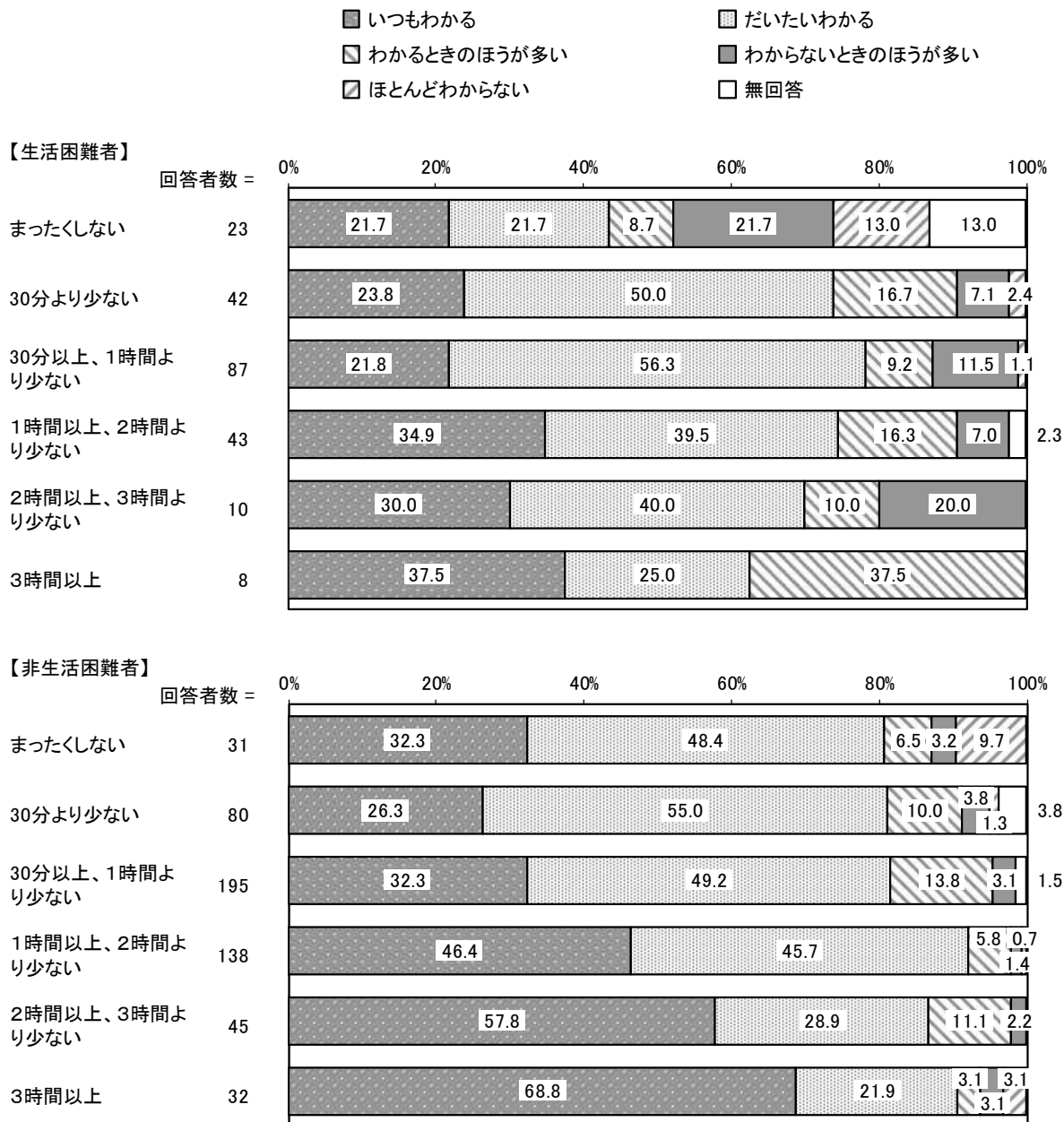
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「いつもわかる」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。



## 【勉強時間別】

生活困難層の勉強時間別でみると、他に比べ、1時間以上、2時間より少ないで「いつもわかる」「わかるときのほうが多い」の割合が、30分以上、1時間より少ないで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、30分より少ないで「わかるときのほうが多い」の割合が、まったくしないで「わからないときのほうが多い」「ほとんどわからない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の勉強時間別でみると、勉強時間が長くなるにつれて「いつもわかる」の割合が高くなる傾向がみられます。一方、勉強時間が短いほど「だいたいわかる」の割合が高くなる傾向がみられます。

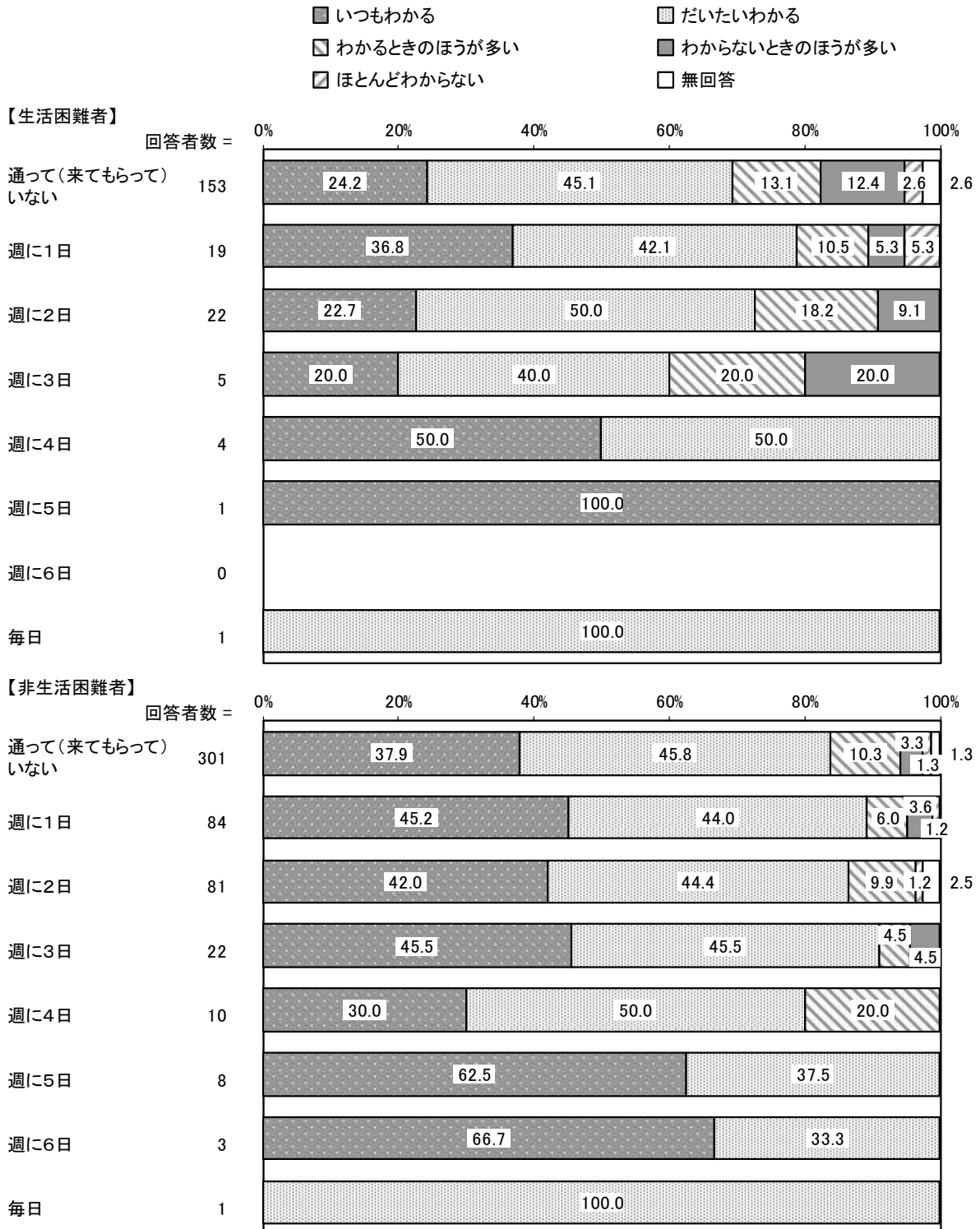




**【塾、家庭教師に行っているか別】**

生活困難層の塾、家庭教師に行っているか別でみると、他に比べ、週に1日で「いつもわかる」の割合が、週に2日で「だいたいわかる」「わかるときのほうが多い」の割合が高くなっています。また、他に比べ、通って（来てもらって）いないで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

非生活困難層の塾、家庭教師に行っているか別でみると、他に比べ、週に1日、週に3日で「いつもわかる」の割合が、週に4日で「だいたいわかる」「わかるときのほうが多い」の割合が高くなっています。



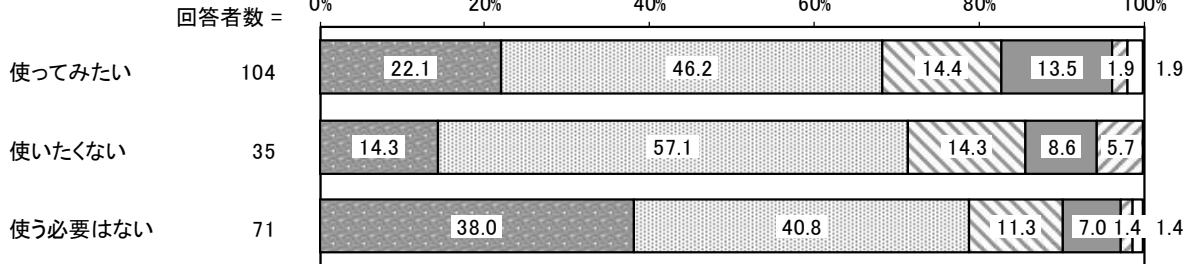
### 【勉強を無料で見てくれる場所の利用希望別】

生活困難層の勉強を無料で見てくれる場所の利用希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもわかる」の割合が、使いたくないで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使ってみたくて「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

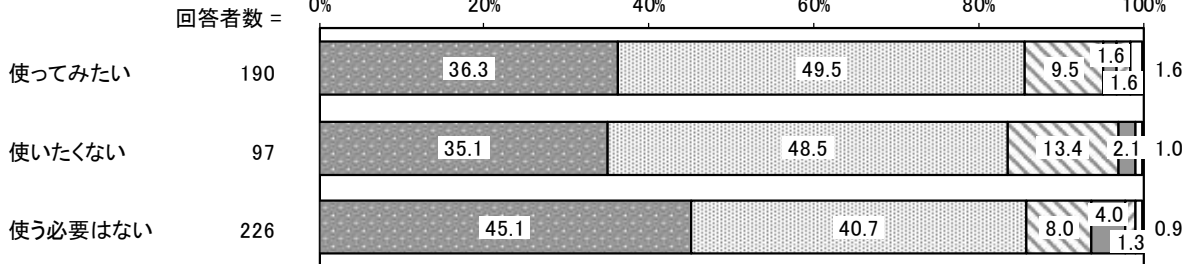
非生活困難層の勉強を無料で見てくれる場所の利用希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもわかる」の割合が、使ってみたくて「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使いたくないで「わかるときのほうが多い」の割合が高くなっています。



#### 【生活困難者】



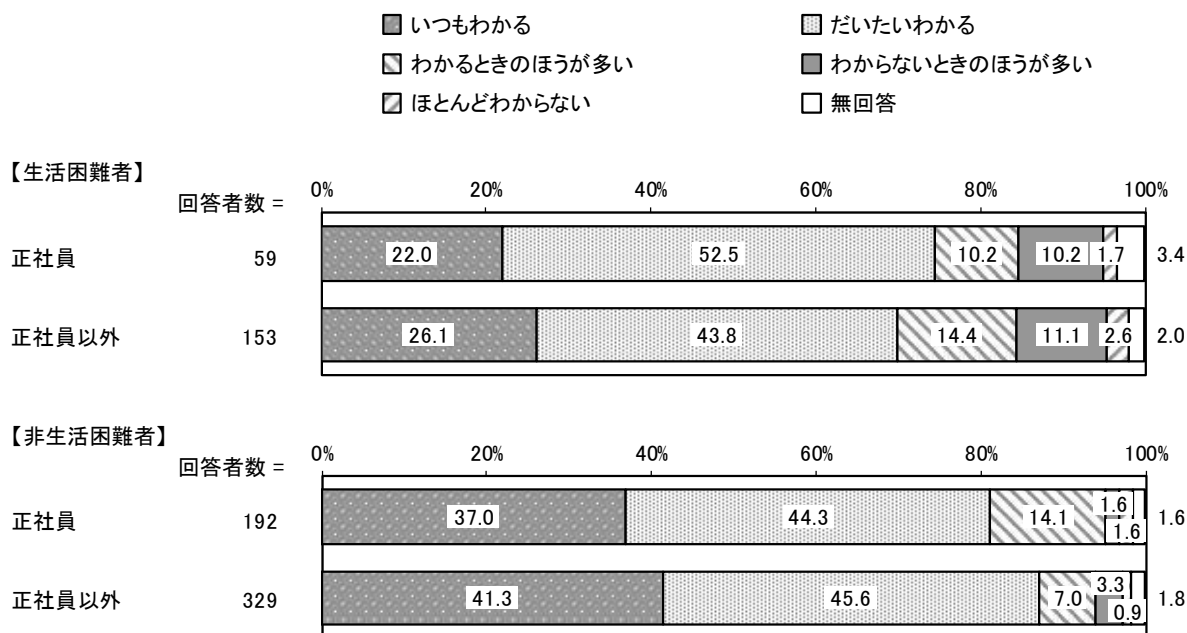
#### 【非生活困難者】



### 【保護者（母親）の職業（正社員か否か）別】

生活困難層の保護者（母親）の職業（正社員か否か）別でみると、正社員に比べ、正社員以外で「いつもわかる」の割合が高くなっています。一方、正社員以外に比べ、正社員で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。

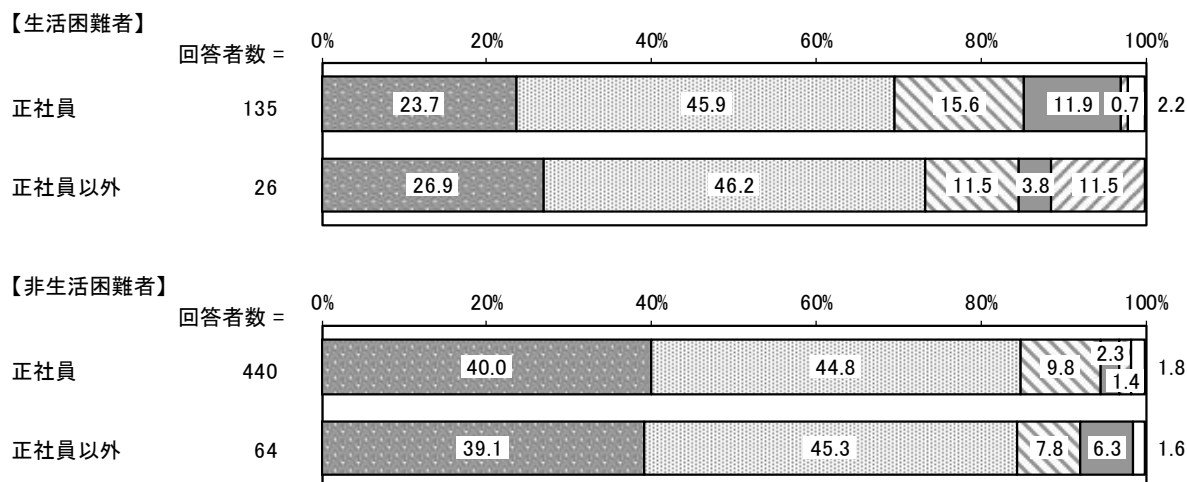
非生活困難層の保護者（母親）の職業（正社員か否か）別でみると、正社員に比べ、正社員以外で「いつもわかる」の割合が高くなっています。一方、正社員以外に比べ、正社員で「わかるときのほうが多い」の割合が高くなっています。



### 【保護者（父親）の職業（正社員か否か）別】

生活困難層の保護者（父親）の職業（正社員か否か）別でみると、正社員以外に比べ、正社員で「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。一方、正社員に比べ、正社員以外で「ほとんどわからない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者（父親）の職業（正社員か否か）別でみると、正社員に比べ、正社員以外で「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



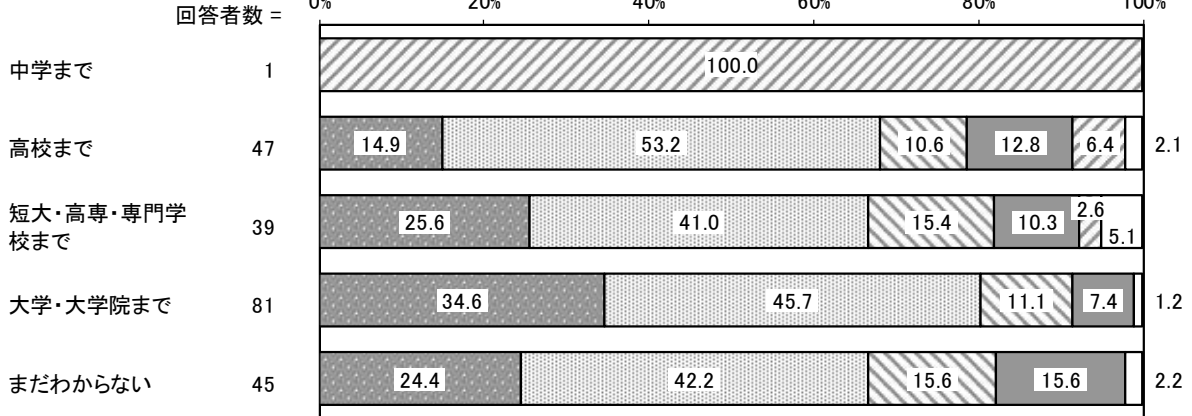
### 【保護者が希望する子どもの進学別】

生活困難層の保護者が希望する子どもの進学別でみると、他に比べ、大学・大学院までで「いつもわかる」の割合が、高校までで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。

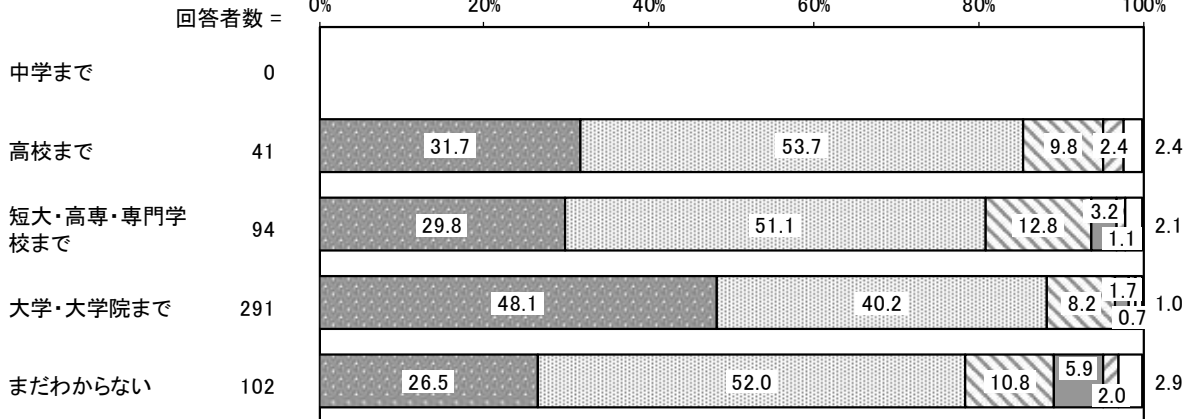
非生活困難層の保護者が希望する子どもの進学別でみると、他に比べ、大学・大学院までで「いつもわかる」の割合が、高校までで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。

- いつもわかる
- わかるときのほうが多い
- ほとんどわからない
- だいたいわかる
- わからないときのほうが多い
- 無回答

#### 【生活困難者】



#### 【非生活困難者】



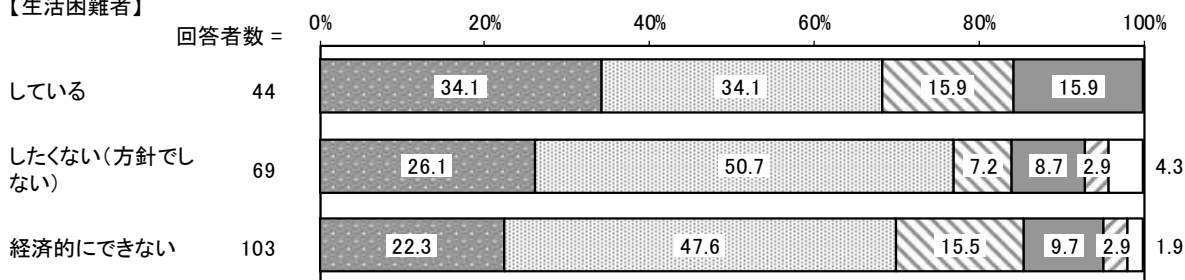
### 【保護者の経済状況（塾、家庭教師）別】

生活困難層の保護者の経済状況（塾、家庭教師）別でみると、他に比べ、しているで「いつもわかる」「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が、したくない（方針でない）で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。

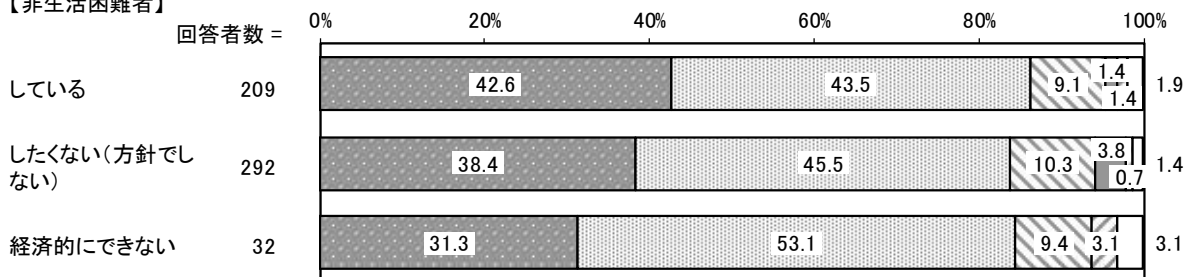
非生活困難層の保護者の経済状況（塾、家庭教師）別でみると、他に比べ、しているで「いつもわかる」の割合が、経済的にできないで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。



#### 【生活困難者】

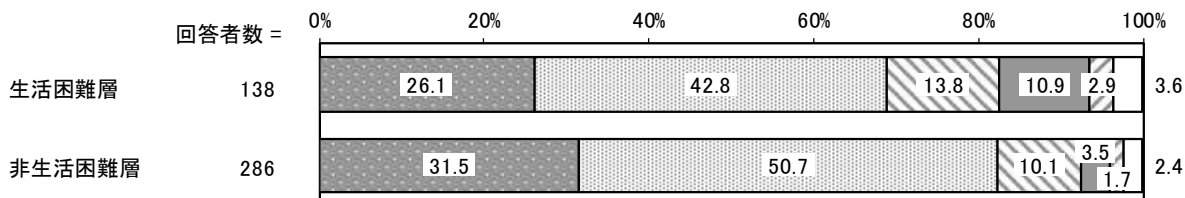


#### 【非生活困難者】



### 【ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかを2時間以上している人の生活困難層別】

ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかを2時間以上している人の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもわかる」「だいたいわかる」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



### 【授業がわからない人の勉強時間別】

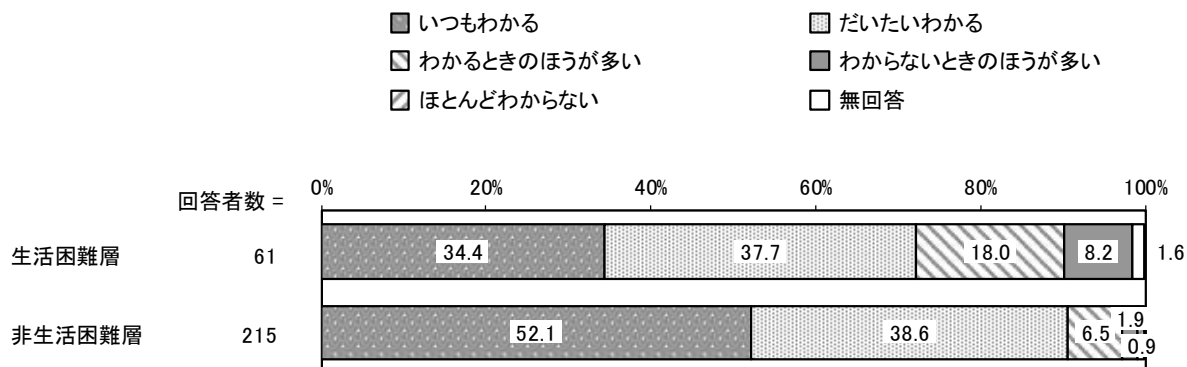
生活困難層の授業がわからない人の勉強時間別でみると、他に比べ、まったくしないで「わからないときのほうが多い」「ほとんどわからない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の授業がわからない人の勉強時間別でみると、他に比べ、まったくしないで「ほとんどわからない」の割合が高くなっています。



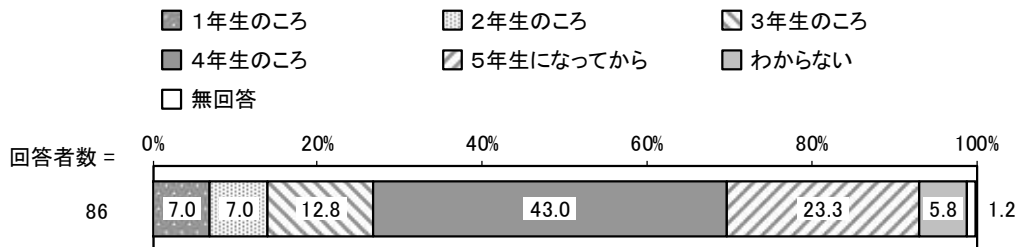
**【勉強時間が1時間以上の人々の生活困難層別】**

勉強時間が1時間以上の人々の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもわかる」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



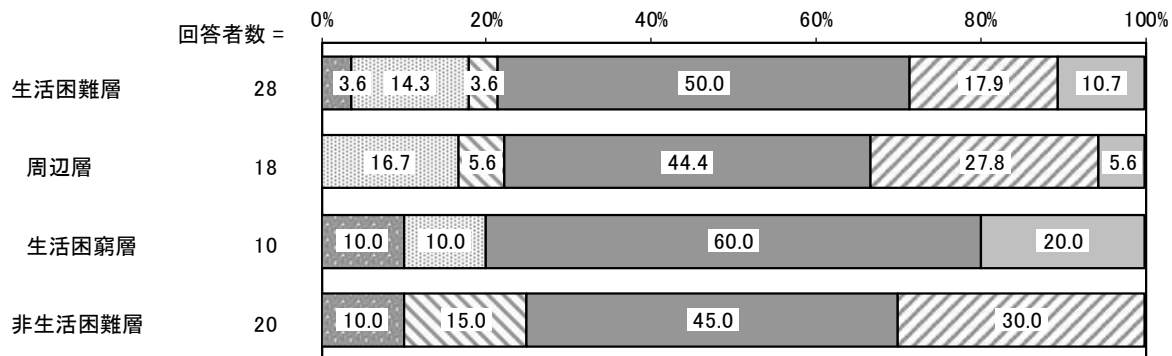
**問 29-1 学校の授業が「4 わからないときのほうが多い」または「5 ほとんどわからない」と答えた人におききします。**  
**いつごろから授業がわからなくなりましたか。(あてはまる番号1つに○)**

「4年生のころ」の割合が43.0%と最も高く、次いで「5年生になってから」の割合が23.3%、「3年生のころ」の割合が12.8%となっています。



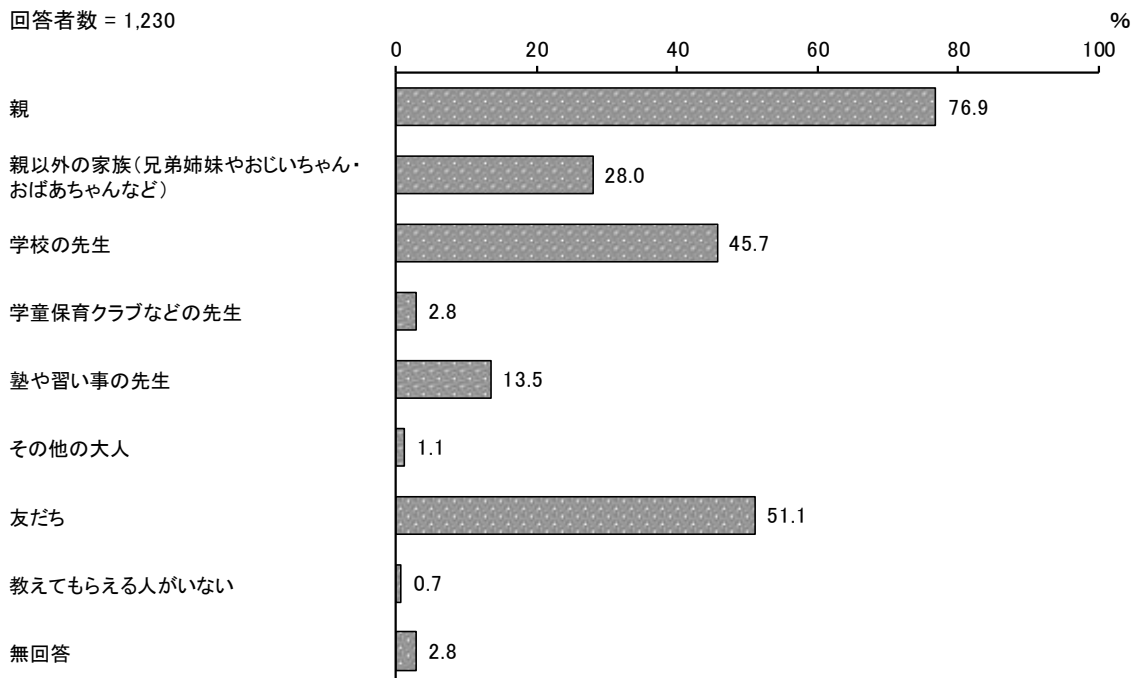
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「2年生のころ」「わからない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1年生のころ」「3年生のころ」「5年生になってから」の割合が高くなっています。



問 30 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

「親」の割合が76.9%と最も高く、次いで「友だち」の割合が51.1%、「学校の先生」の割合が45.7%となっています。



【生活困難度別】

生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「親」「塾や習い事の先生」の割合が高くなっています。

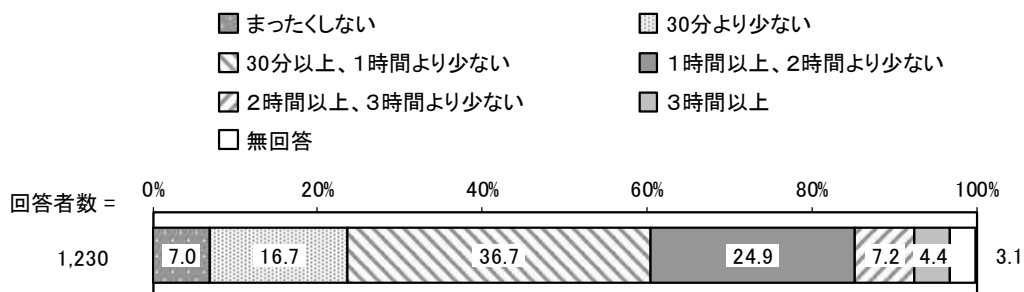
単位：%

区分	回答者数(件)	親	親以外の家族(兄弟姉妹やおじいちゃん・おばあちゃんなど)	学校の先生	学童保育クラブなどの先生	塾や習い事の先生	その他の大人	友だち	教えてもらえる人がいない	無回答
生活困難層	216	76.4	29.6	42.1	2.3	7.4	0.9	50.0	1.9	1.9
周辺層	141	76.6	29.8	41.8	2.1	9.2	—	52.5	1.4	2.1
生活困窮層	75	76.0	29.3	42.7	2.7	4.0	2.7	45.3	2.7	1.3
非生活困難層	533	81.6	29.6	46.7	3.2	15.6	0.9	53.3	0.6	1.3



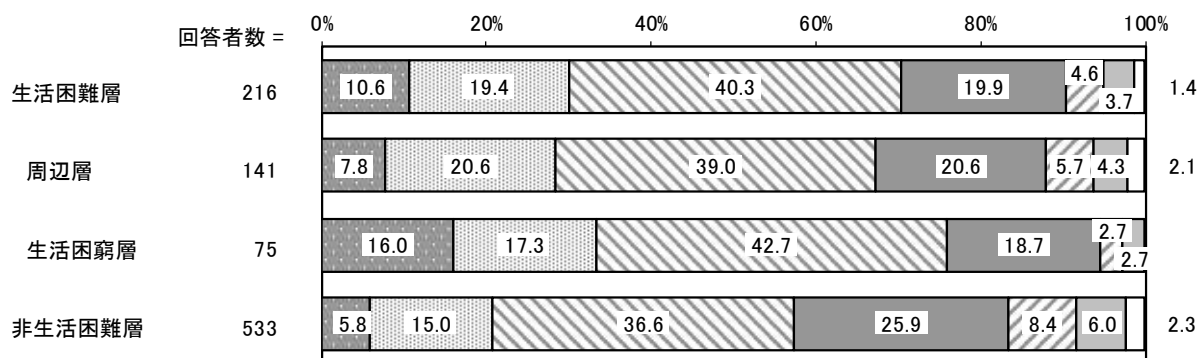
問 31 あなたは、ふだん（月～金曜日）学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日当たりの勉強時間を教えてください。  
 ※塾などでの時間もふくみます。（あてはまる番号1つに○）

「30分以上、1時間より少ない」の割合が36.7%と最も高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」の割合が24.9%、「30分より少ない」の割合が16.7%となっています。



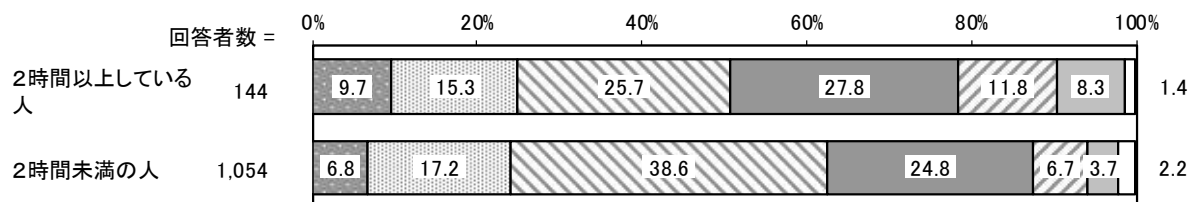
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1時間以上、2時間より少ない」の割合が高くなっています。



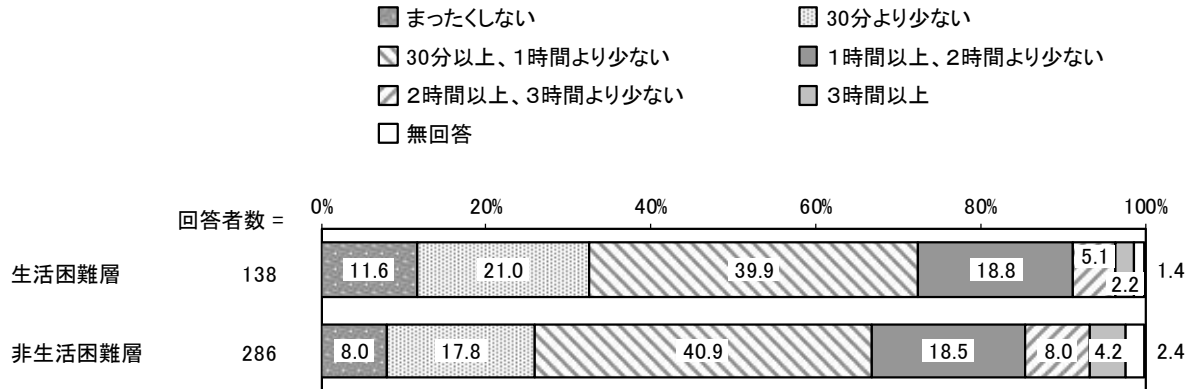
【家の手伝いなどをしている時間別】

家の手伝いなどをしている時間別で見ると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「2時間以上、3時間より少ない」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「30分以上、1時間より少ない」の割合が高くなっています。



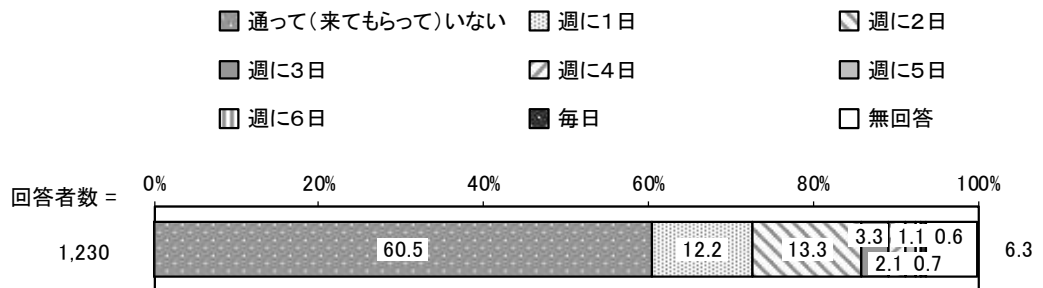
**【ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかを2時間以上している人の生活困難層別】**

ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかを2時間以上している人の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「まったくしない」「30分より少ない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「2時間以上、3時間より少ない」の割合が高くなっています。



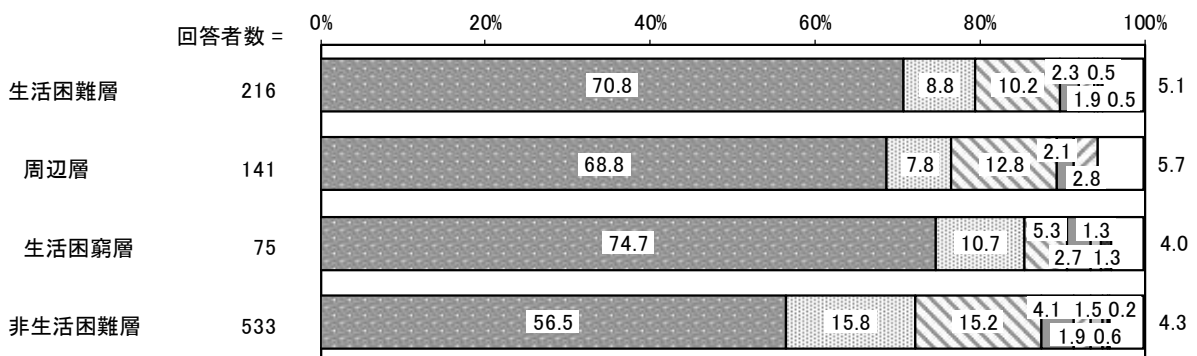
**問 32 あなたは、塾に通ったり、家庭教師に来てもらっていますか。通っている（来てもらっている）場合、1週間に何日通って（来てもらって）いますか。（あてはまる番号1つに○）**

「通って（来てもらって）いない」の割合が60.5%と最も高く、次いで「週に2日」の割合が13.3%、「週に1日」の割合が12.2%となっています。



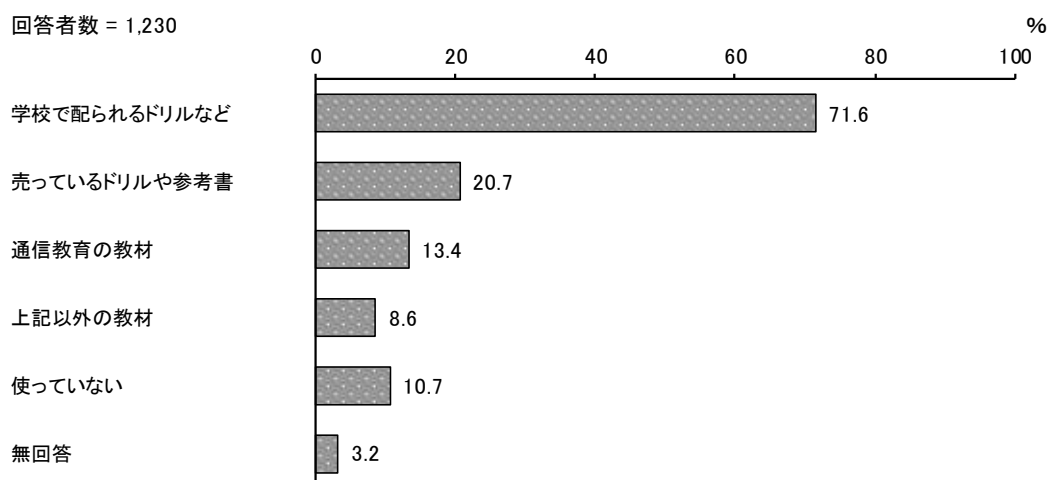
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「通って（来てもらって）いない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に1日」の割合が高くなっています。



問 33 あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「学校で配られるドリルなど」の割合が71.6%と最も高く、次いで「売っているドリルや参考書」の割合が20.7%、「通信教育の教材」の割合が13.4%となっています。



【生活困難度別】

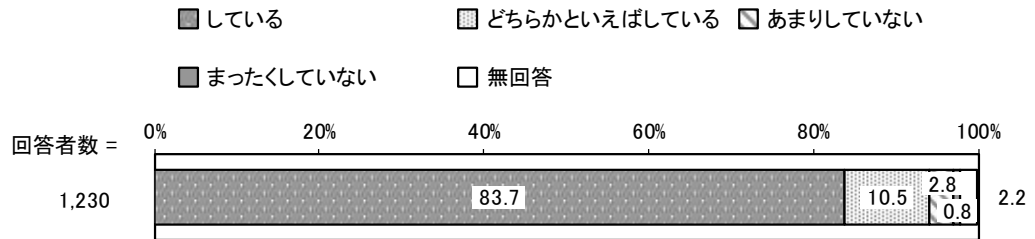
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使っていない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「通信教育の教材」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	学校で配られる ドリルなど	売っているドリルや 参考書	通信教育の教材	上記以外の教材	使っていない	無回答
生活困難層	216	73.6	19.4	7.9	5.1	15.3	1.4
周辺層	141	72.3	19.9	8.5	5.0	16.3	1.4
生活困窮層	75	76.0	18.7	6.7	5.3	13.3	1.3
非生活困難層	533	76.2	22.0	15.2	9.8	7.5	2.3

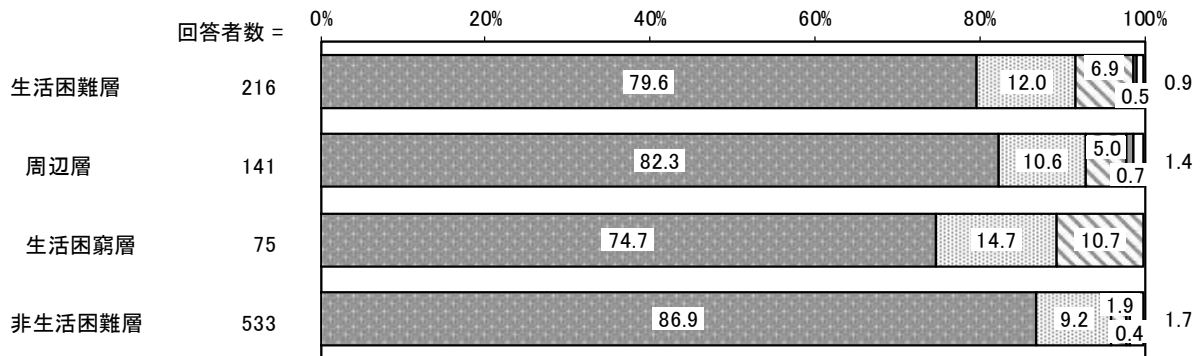
問 34 あなたは、ふだん学校の宿題をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

「している」の割合が83.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばしている」の割合が10.5%となっています。



【生活困難度別】

生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

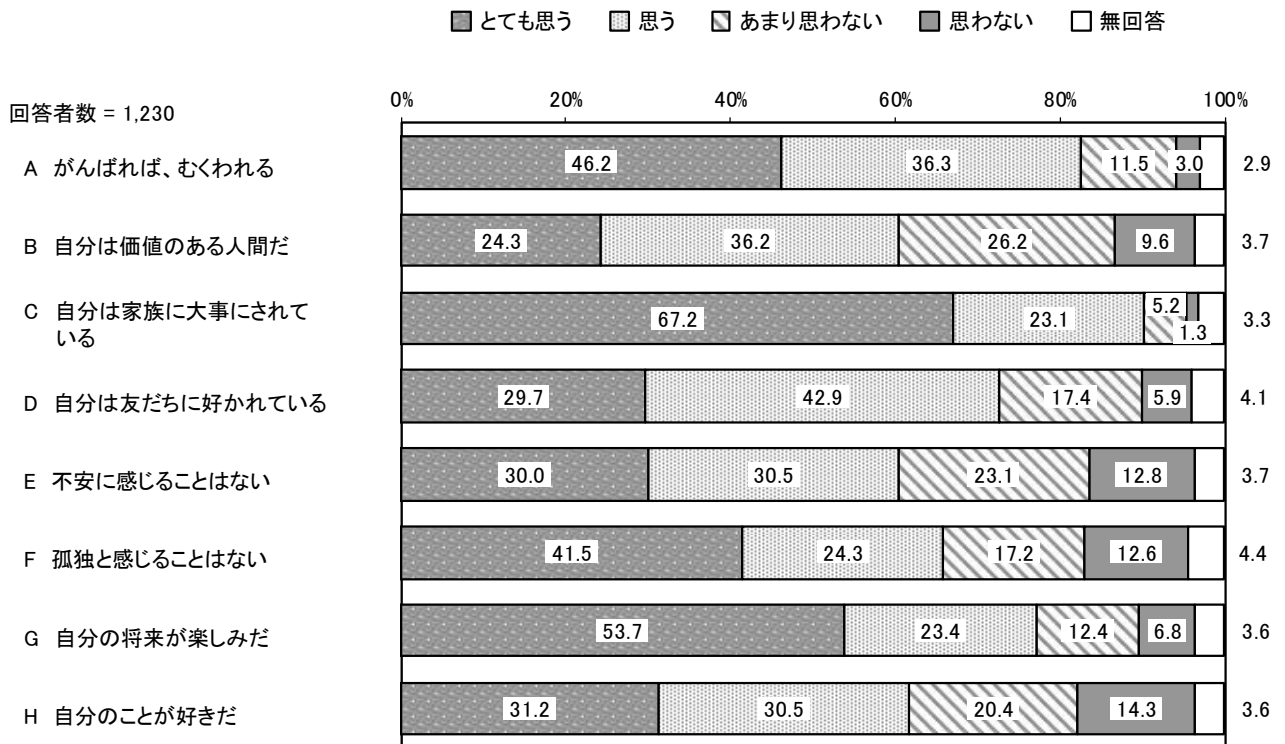


## (7) ふだん考えていること

問 35 あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『C 自分は家族に大切にされている』で「とても思う」と「思う」をあわせた“思う”の割合が高く、約9割となっています。

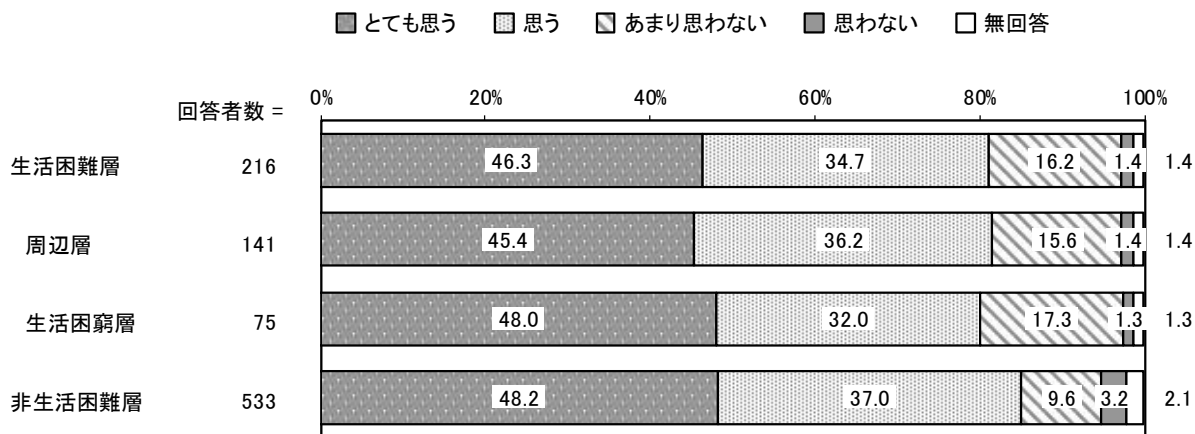
一方、『B 自分は価値のある人間だ』『E 不安に感じることはない』『H 自分のことが好きだ』で「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が高く、3割半ばとなっています。



## A がんばれば、むくわれる

### 【生活困難度別】

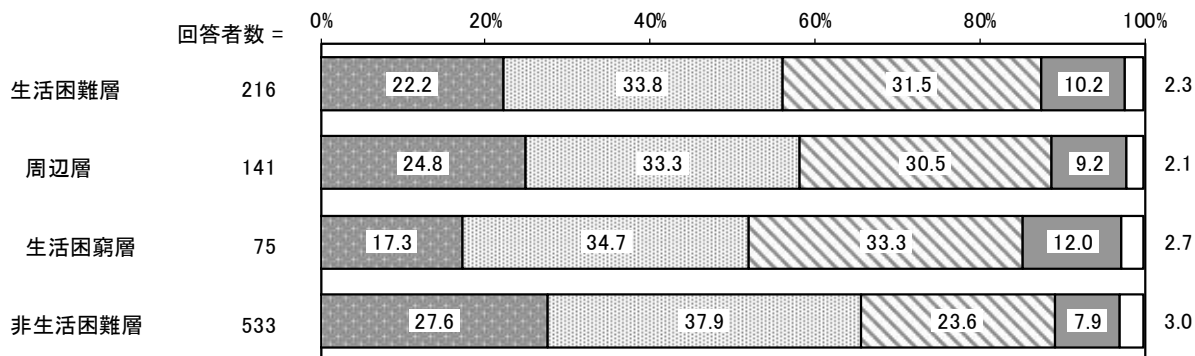
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり思わない」の割合が高くなっています。



## B 自分は価値のある人間だ

### 【生活困難度別】

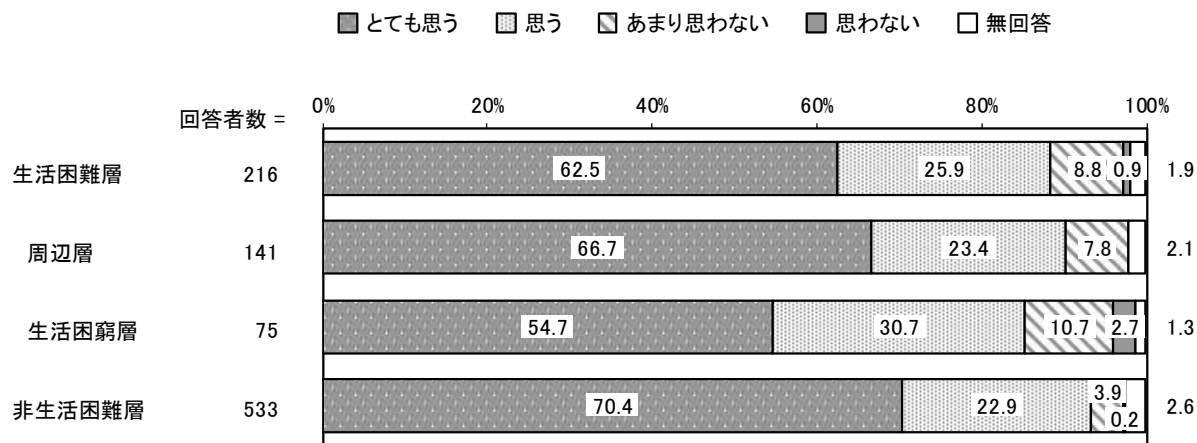
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。



### C 自分は家族に大事にされている

#### 【生活困難度別】

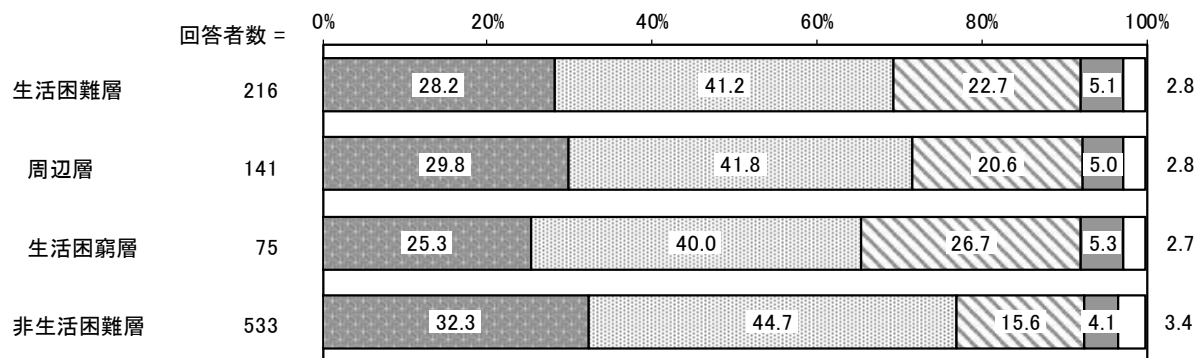
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。



### D 自分は友だちに好かれている

#### 【生活困難度別】

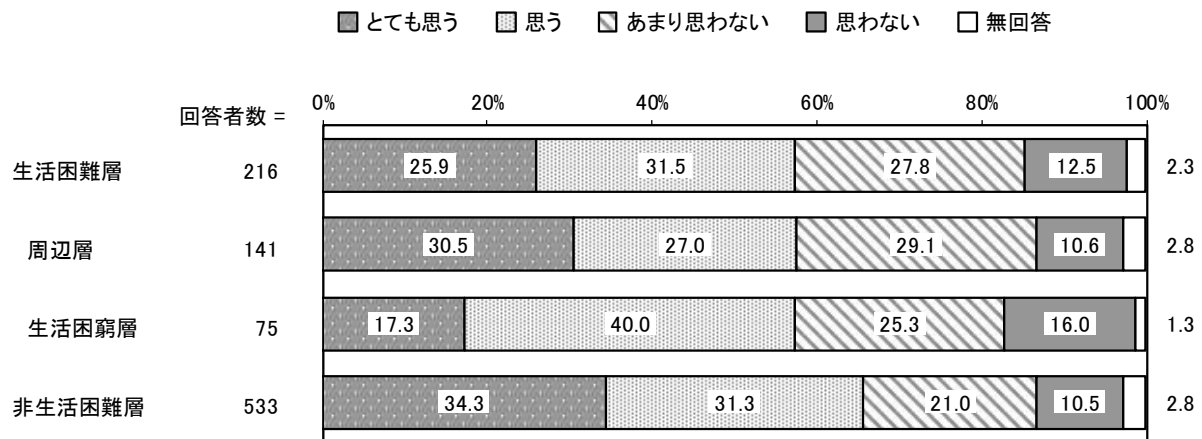
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり思わない」の割合が高くなっています。



## E 不安に感じることはない

### 【生活困難度別】

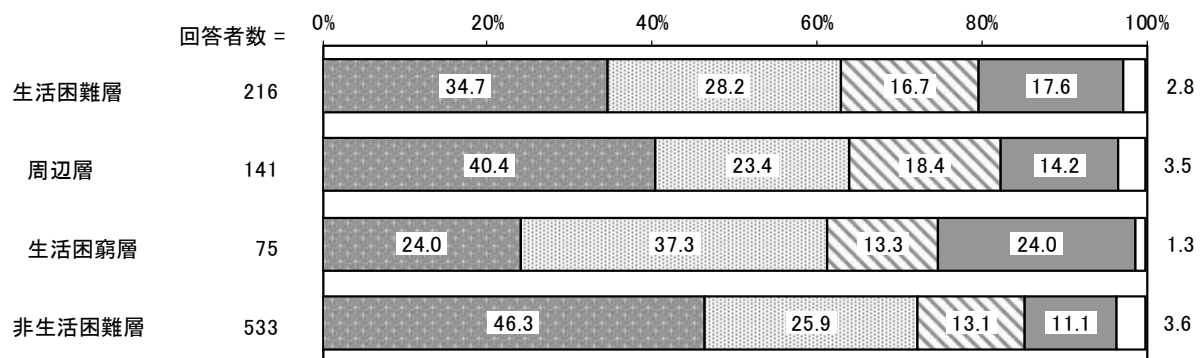
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。



## F 孤独とを感じることはない

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。

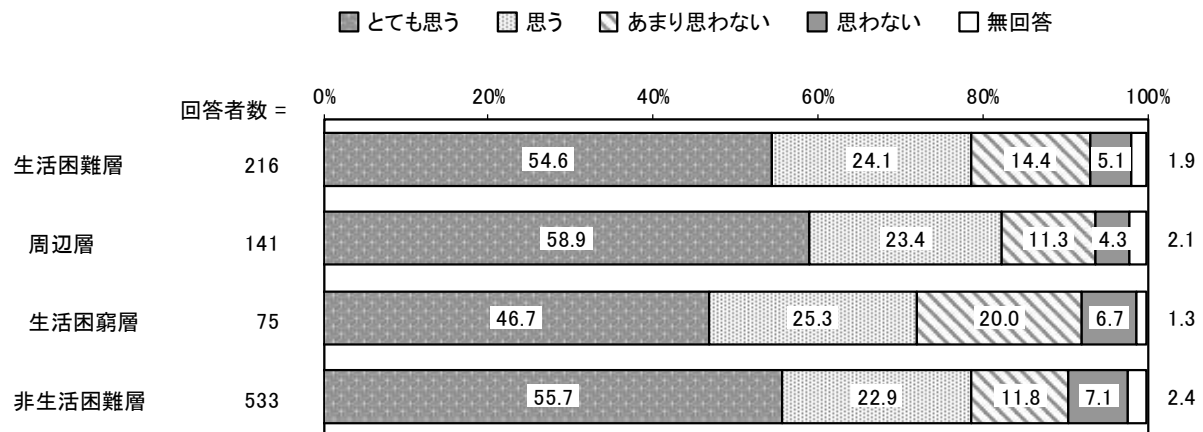




## G 自分の将来が楽しみだ

### 【生活困難度別】

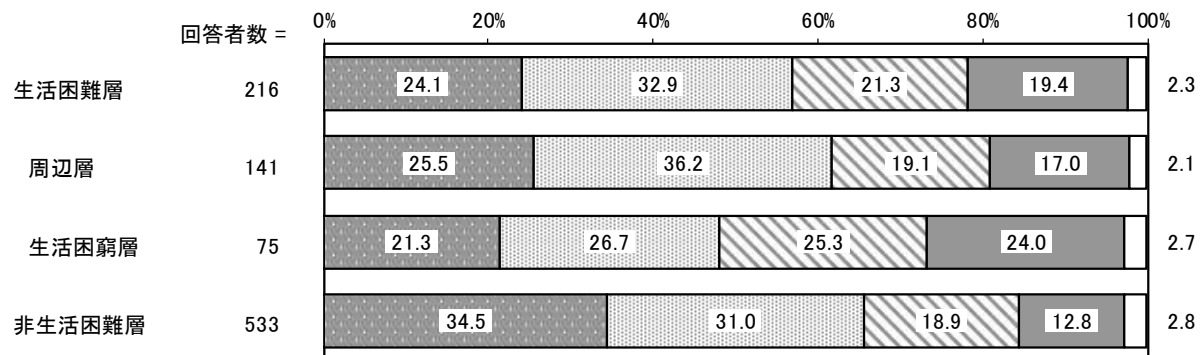
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## H 自分のことが好きだ

### 【生活困難度別】

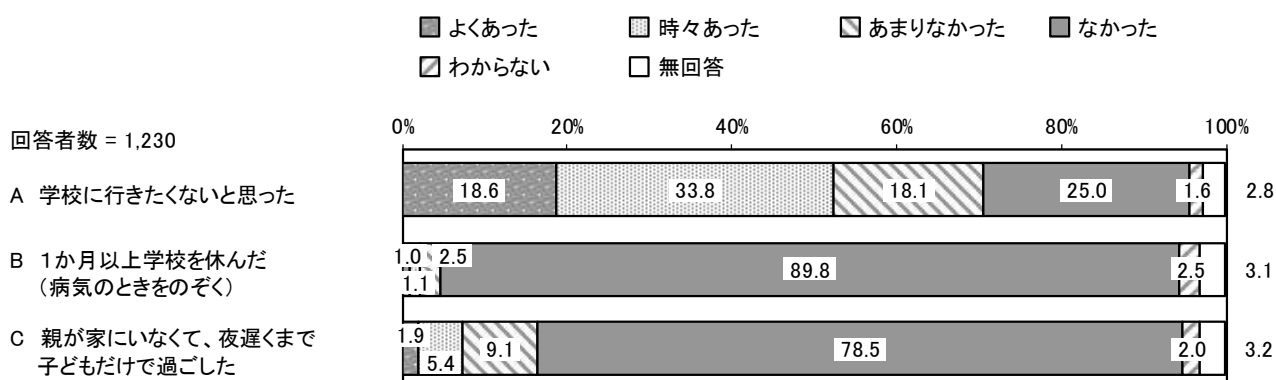
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。



**問 36 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)**

『A 学校に行きたくないと思った』で「よくあった」と「時々あった」をあわせた“あった”の割合が高く、約5割となっています。

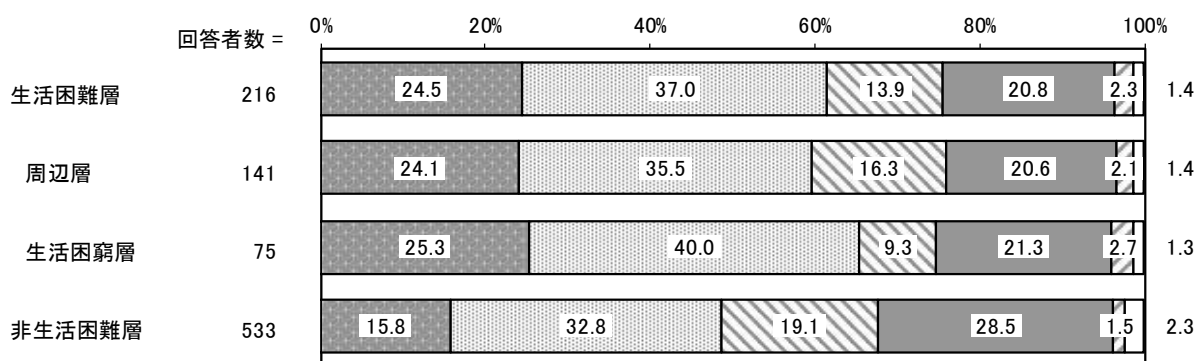
また、『B 1か月以上学校を休んだ（病気のときをのぞく）』『C 親が家にいなくて、夜遅くまで子どもだけで過ごした』で「あまりなかった」と「なかった」をあわせた“なかった”の割合が高く、約9割となっています。



**A 学校に行きたくないと思った**

**【生活困難度別】**

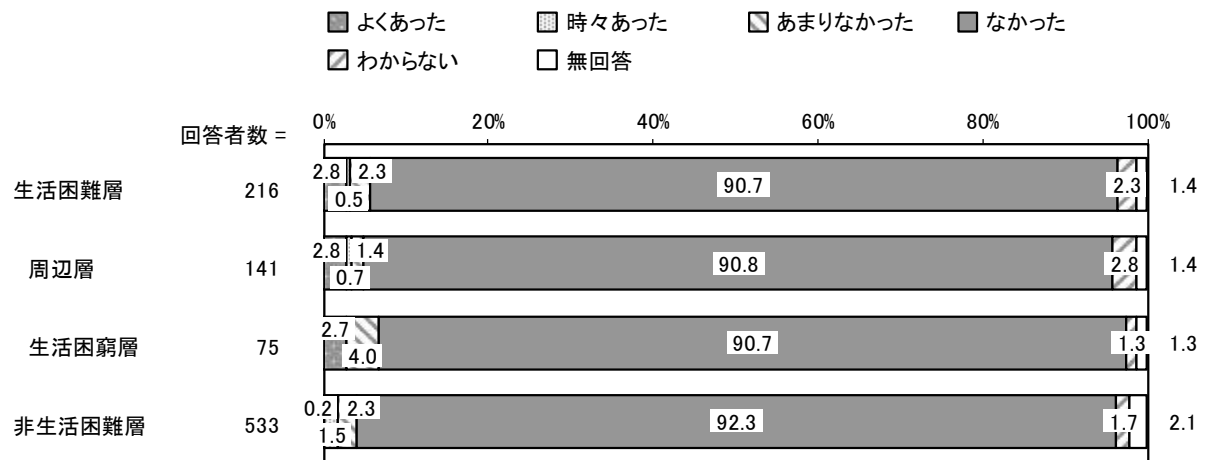
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「よくあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あまりなかった」「なかった」の割合が高くなっています。



B 1か月以上学校を休んだ（病気のときをのぞく）

【生活困難度別】

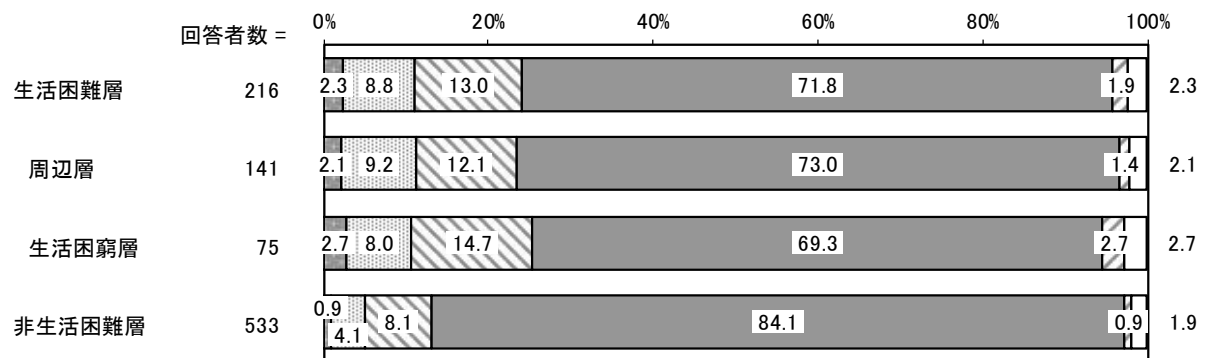
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



C 親が家にいなくて、夜遅くまで子どもだけで過ごした

【生活困難度別】

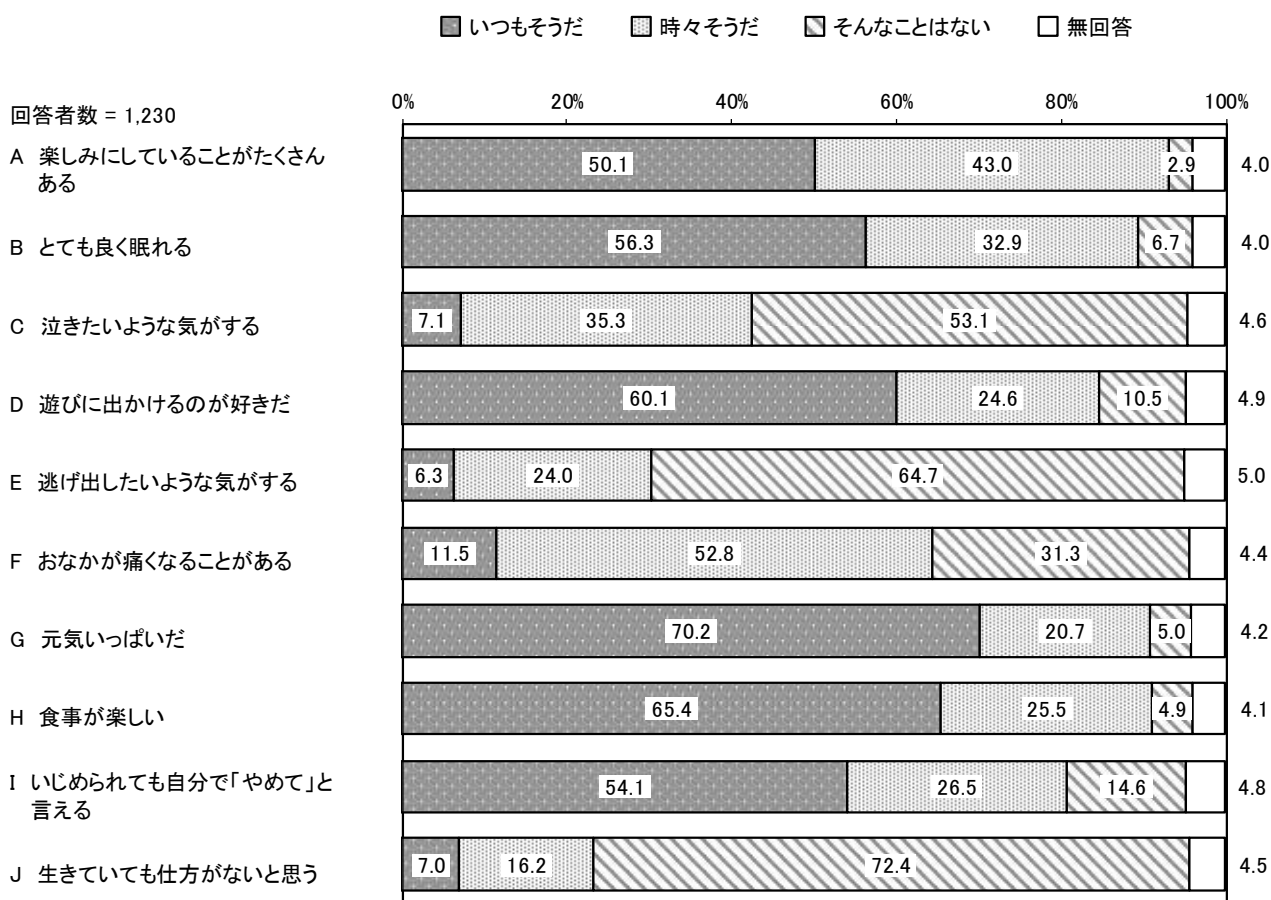
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。



問 37 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに答えてください。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

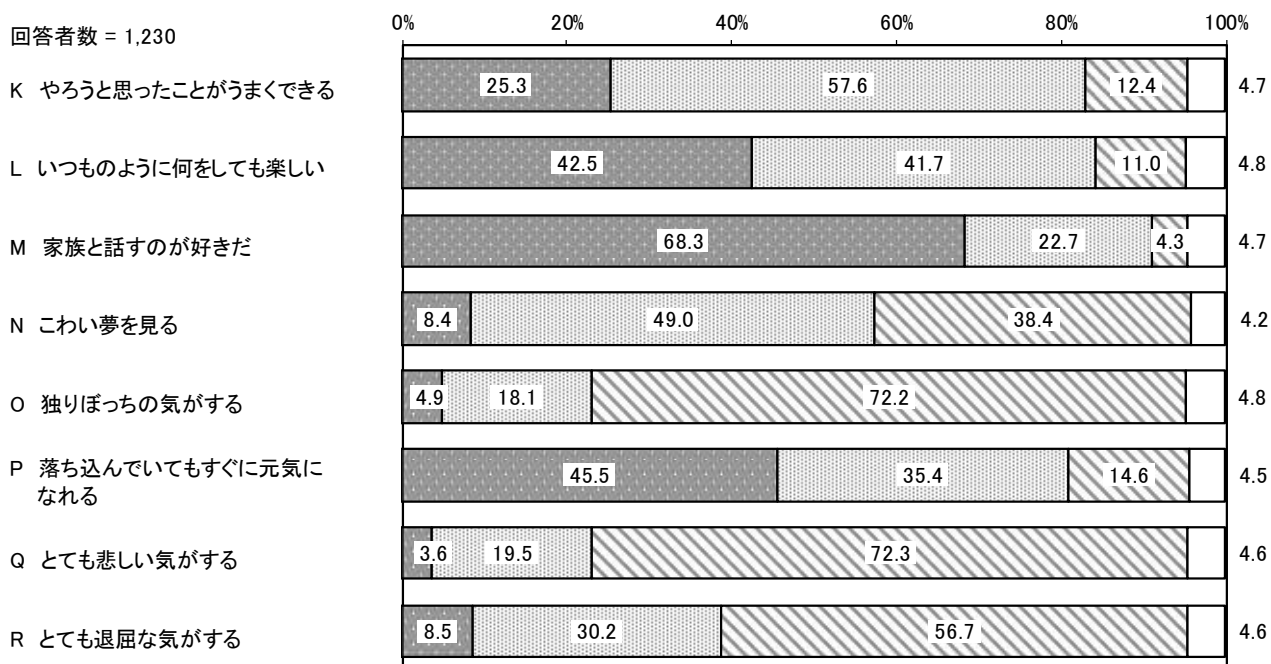
『G 元気いっぱいだ』『M 家族と話すのが好きだ』で「いつもそうだ」の割合が高く、約7割となっています。

一方、『J 生きていても仕方がないと思う』『O ひとりぼっちの気がする』で「そんなことはない」



■ いつもそうだ □ 時々そうだ ▨ そんなことはない □ 無回答

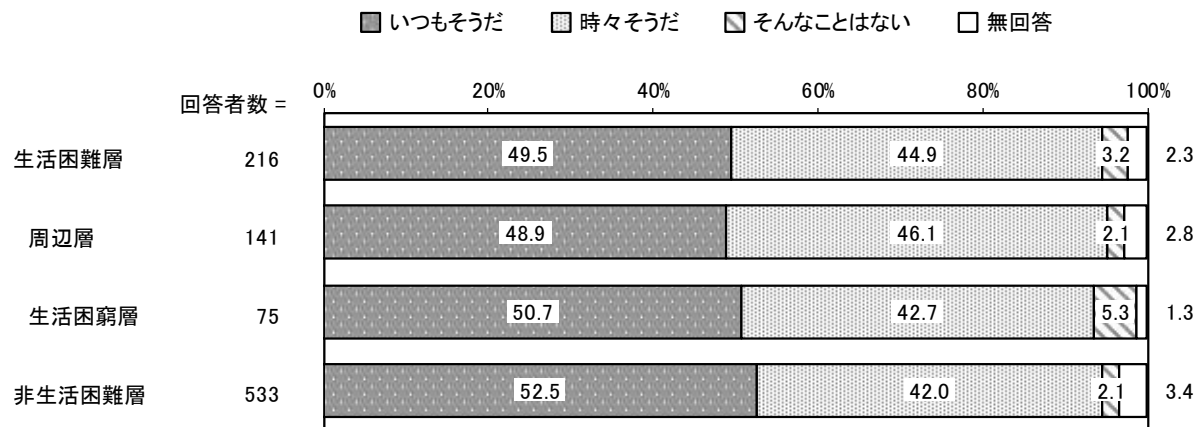
回答者数 = 1,230



## A 楽しみにしていることがたくさんある

### 【生活困難度別】

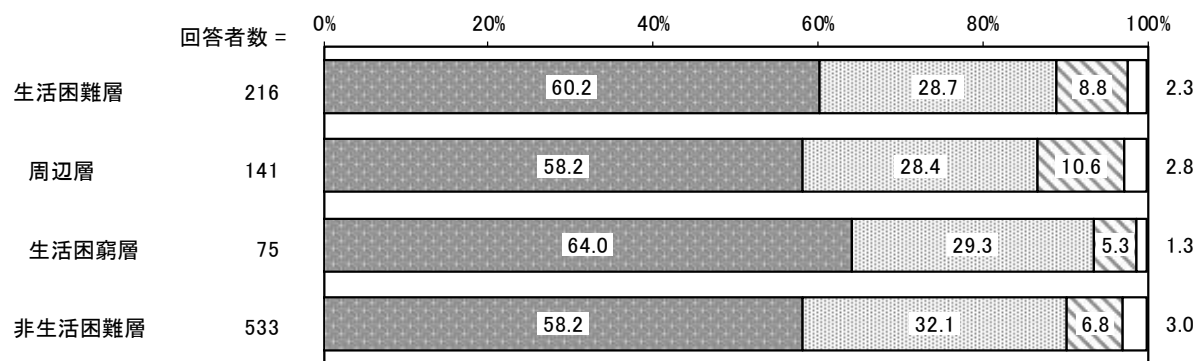
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## B とても良く眠れる

### 【生活困難度別】

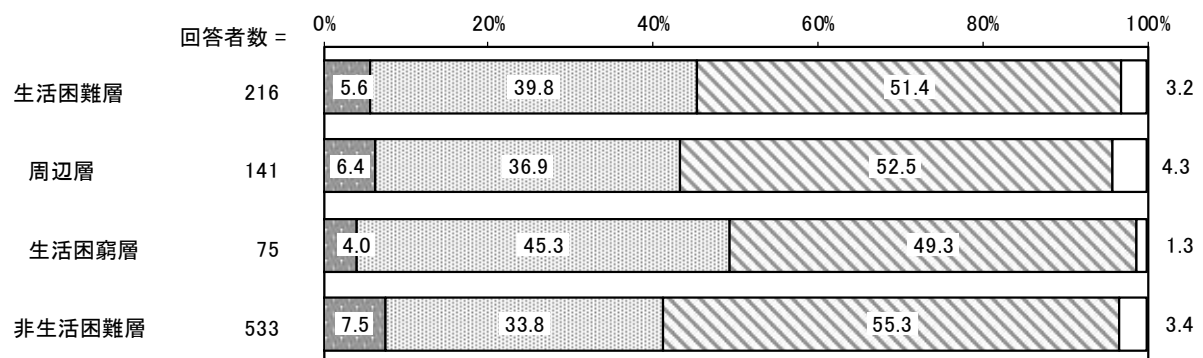
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## C 泣きたいような気がする

### 【生活困難度別】

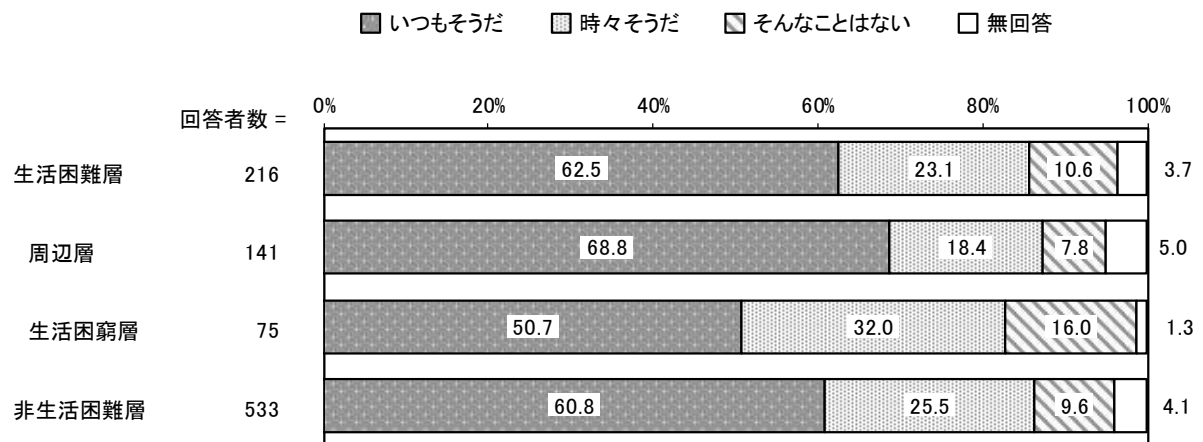
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。



## D 遊びに出かけるのが好きだ

### 【生活困難度別】

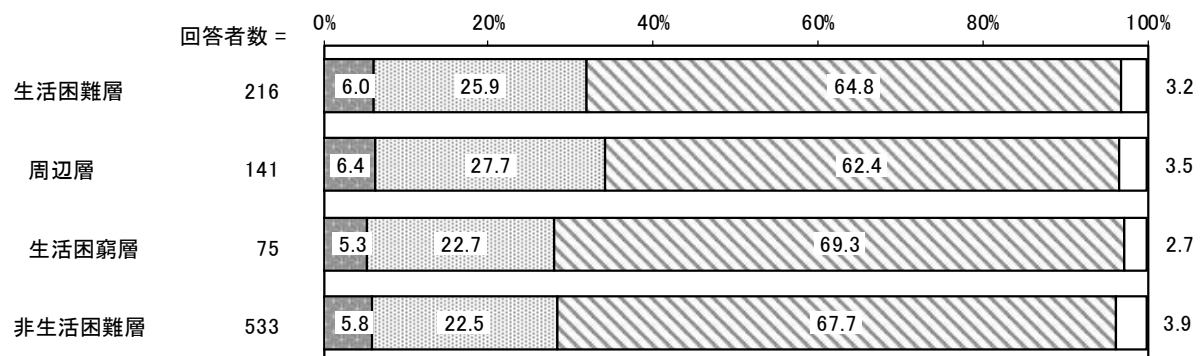
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## E 逃げ出したいような気がする

### 【生活困難度別】

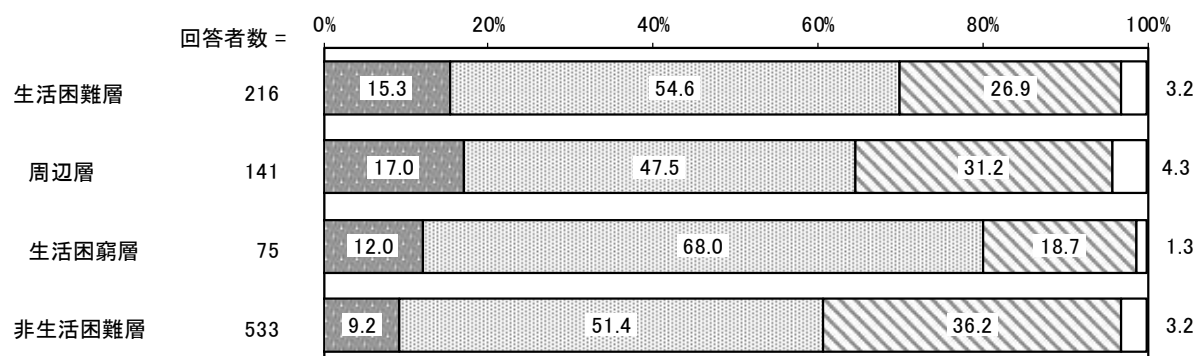
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## F おなかが痛くなることがある

### 【生活困難度別】

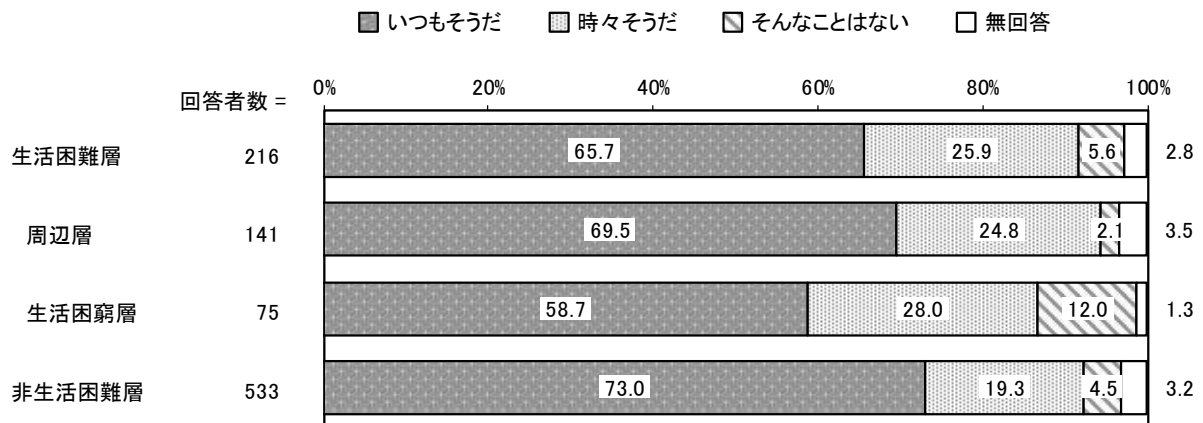
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## G 元気いっぱい

### 【生活困難度別】

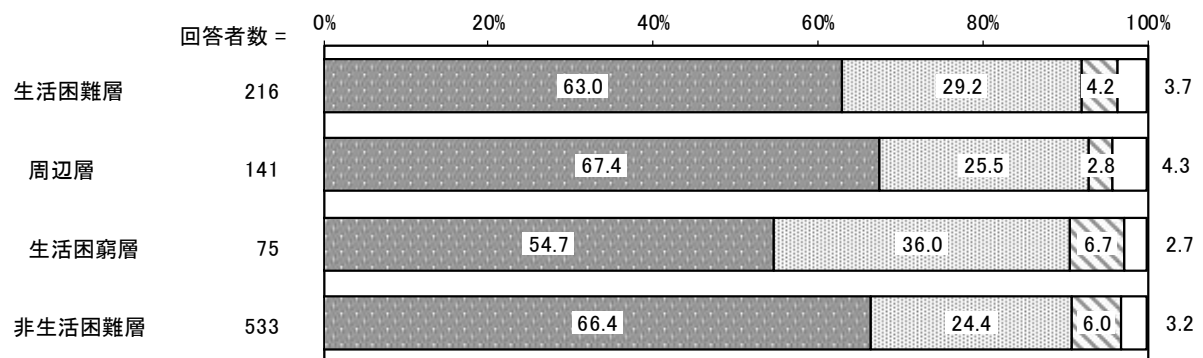
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## H 食事が楽しい

### 【生活困難度別】

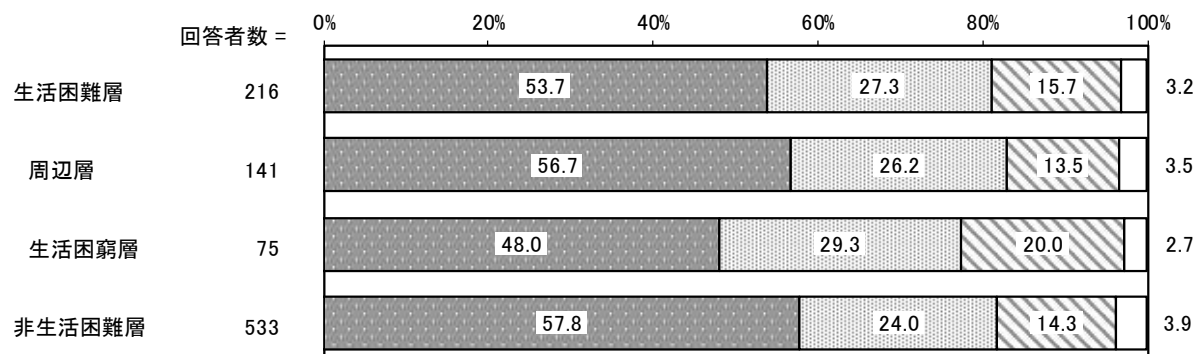
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## I いじめられても自分で「やめて」と言える

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

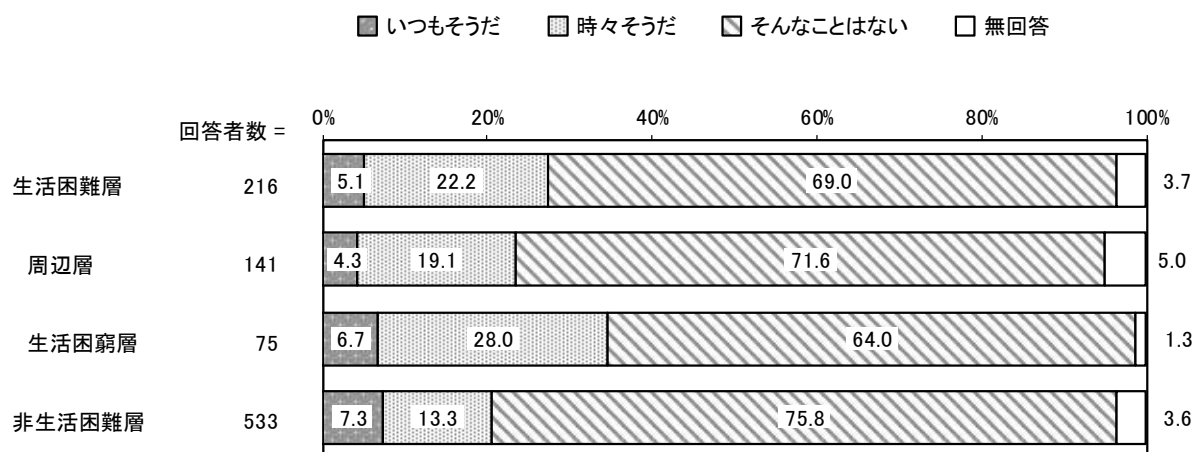




## J 生きていても仕方がないと思う

### 【生活困難度別】

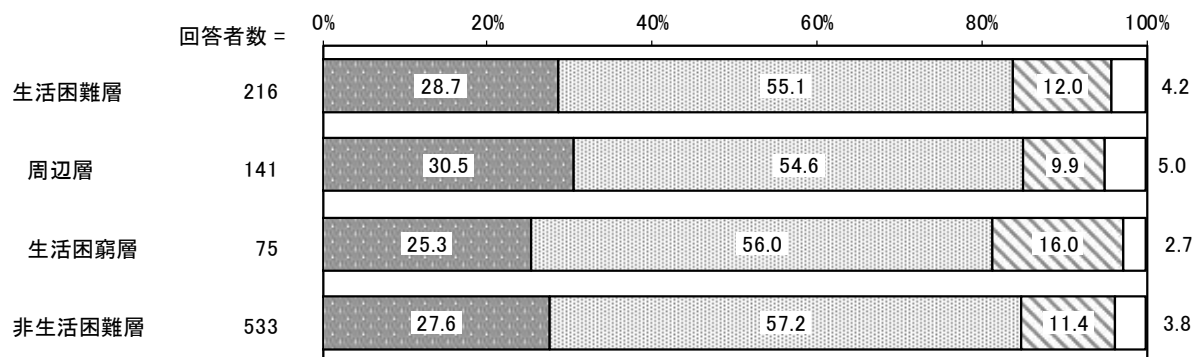
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## K やろうと思ったことがうまくできる

### 【生活困難度別】

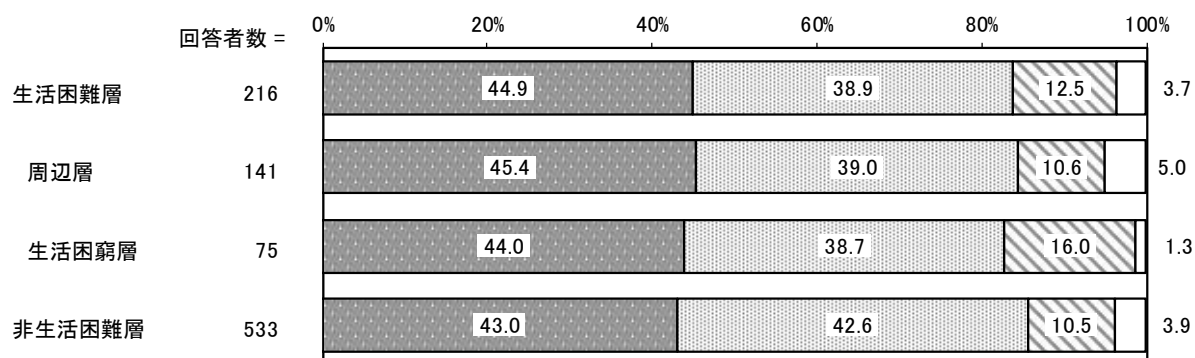
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## L いつものように何をしていても楽しい

### 【生活困難度別】

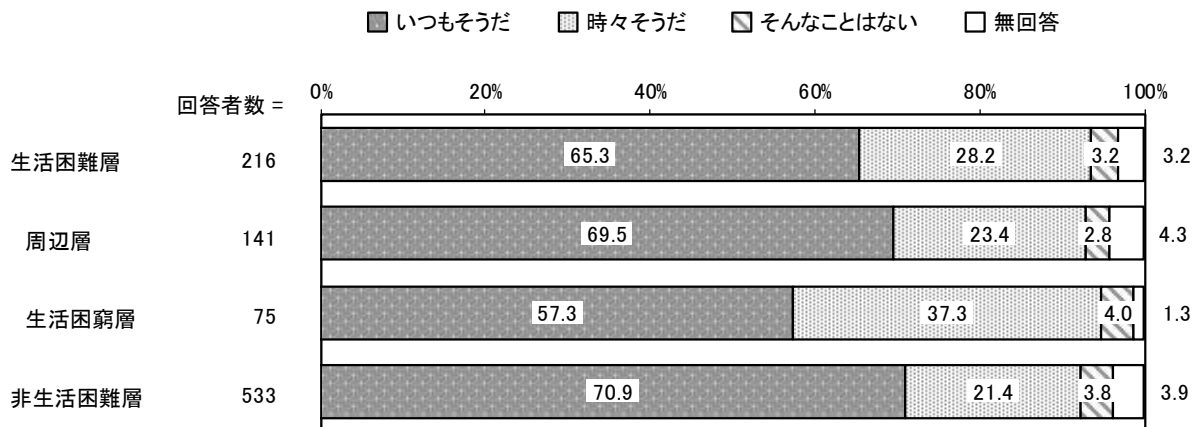
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## M 家族と話すのが好きだ

### 【生活困難度別】

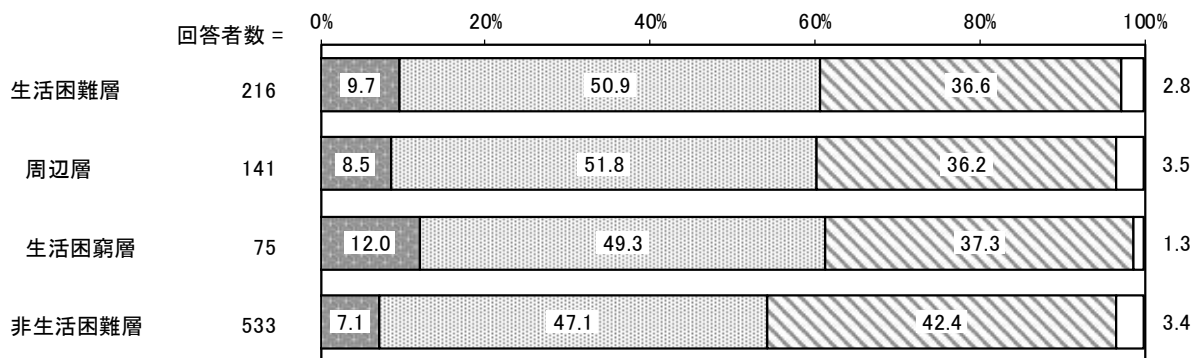
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## N こわい夢を見る

### 【生活困難度別】

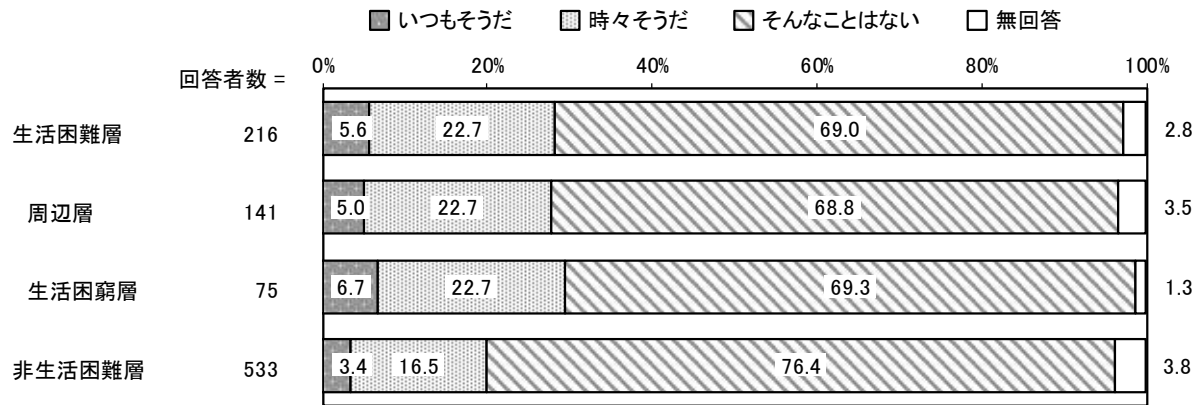
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## 0 独りぼっちな気がする

### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



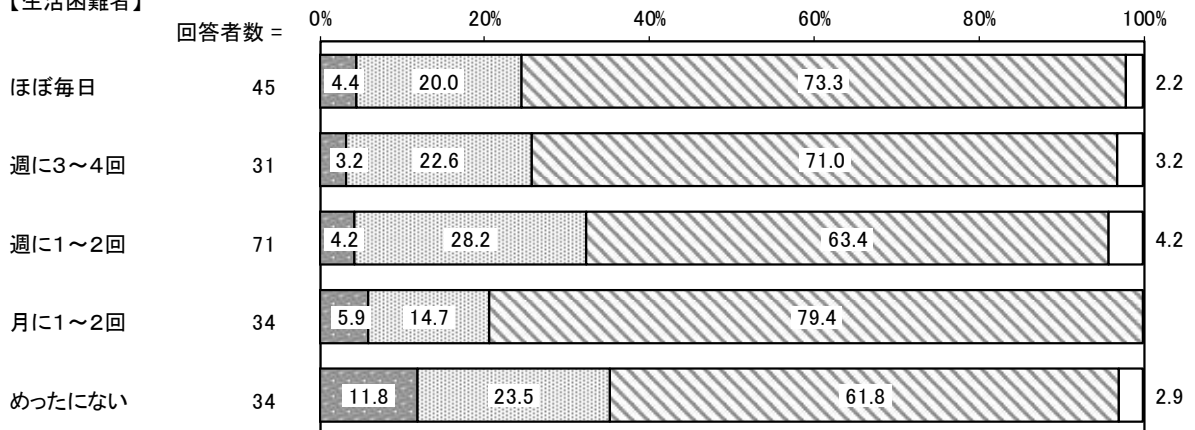
### 【保護者とのかかわり別】

#### A お子さんの勉強をみる

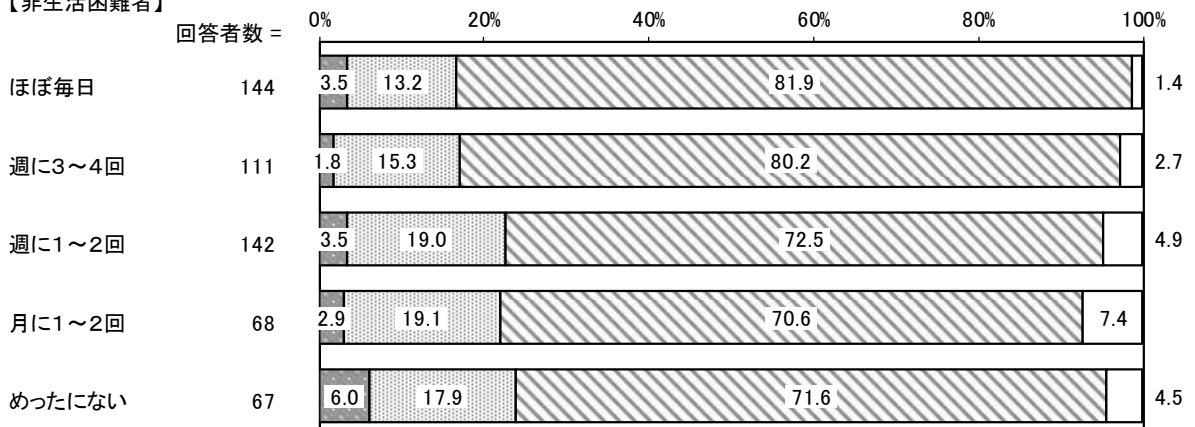
生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、かかわりが少なくなるにつれて「いつもそうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が、月に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が、ほぼ毎日で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

#### 【生活困難者】



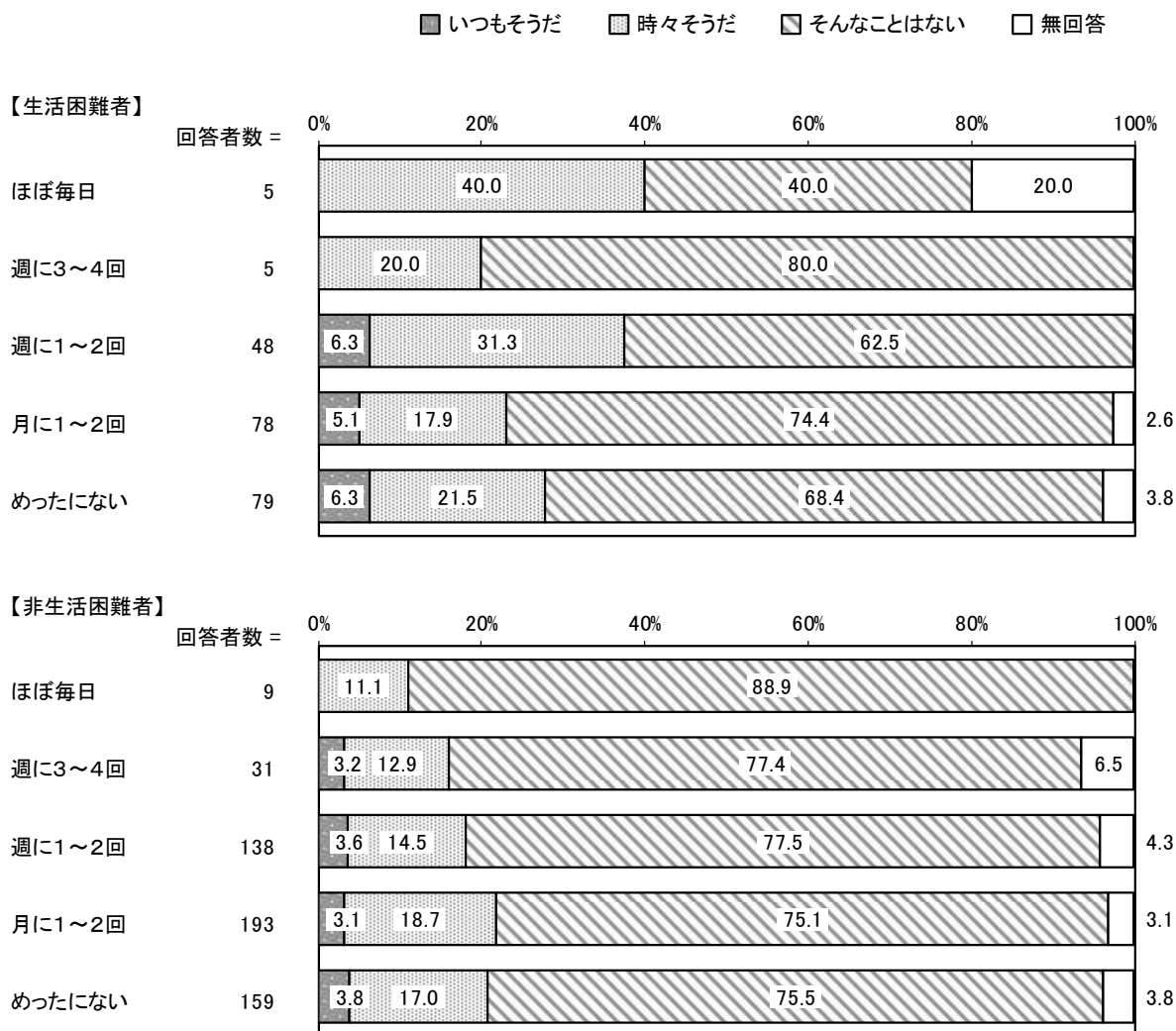
#### 【非生活困難者】



## B お子さんと体を動かして遊ぶ（キャッチボールなど）

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、かかわりが多くなるほど「時々そうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、月に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

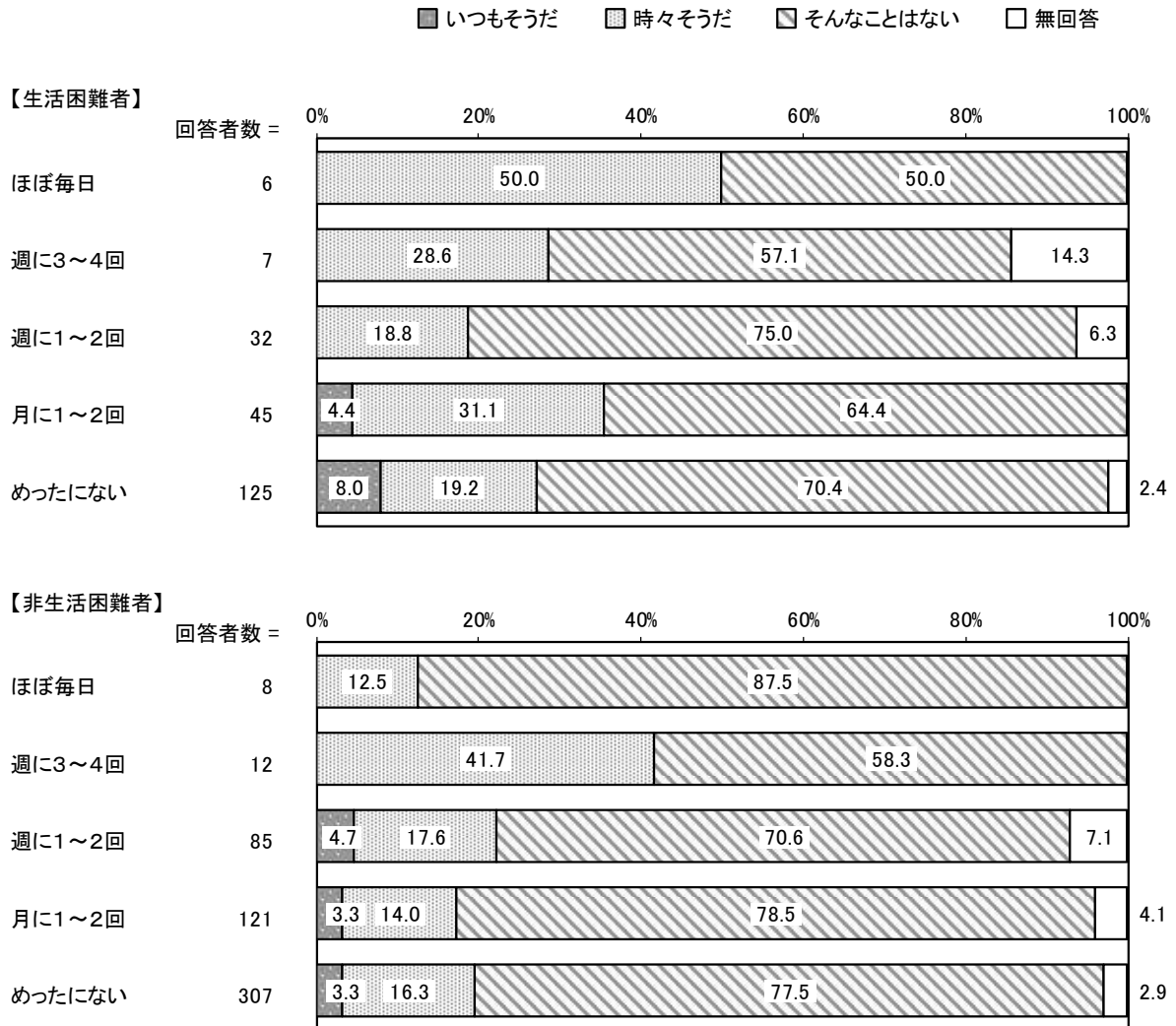
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、かかわりが少なくなるにつれて「時々そうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。



### C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・携帯ゲームなど）

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

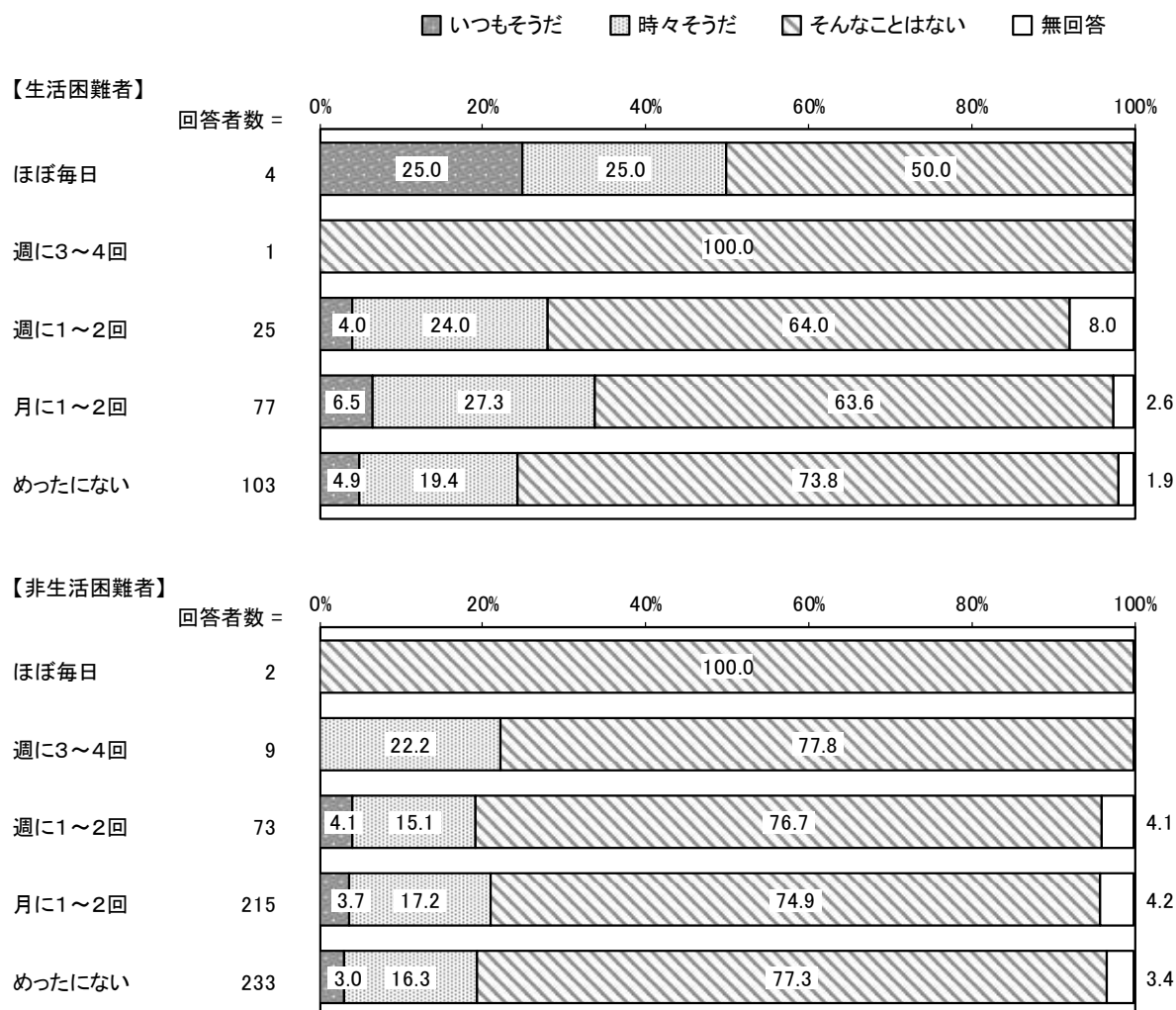
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に3～4回で「時々そうだ」の割合が、月に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



### D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が、めったにないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

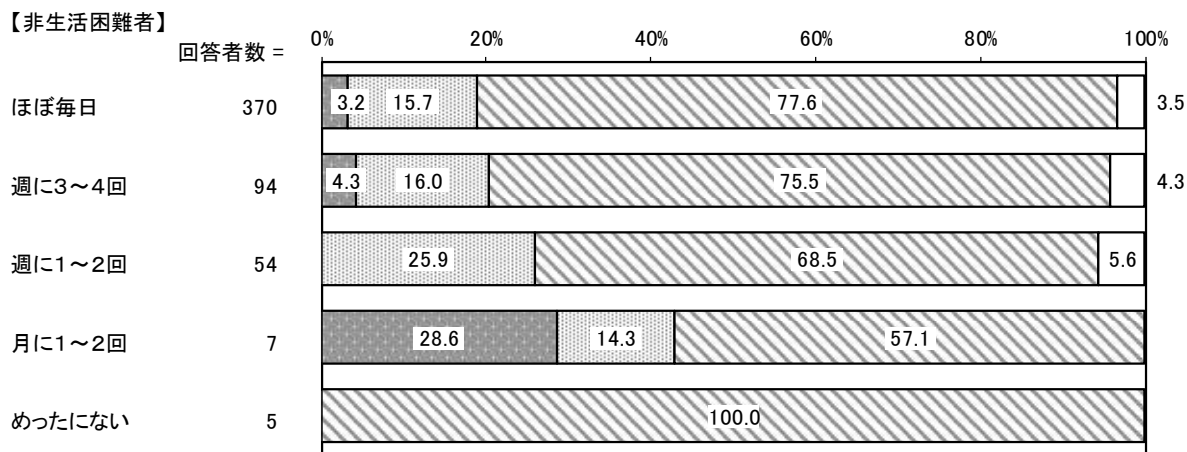
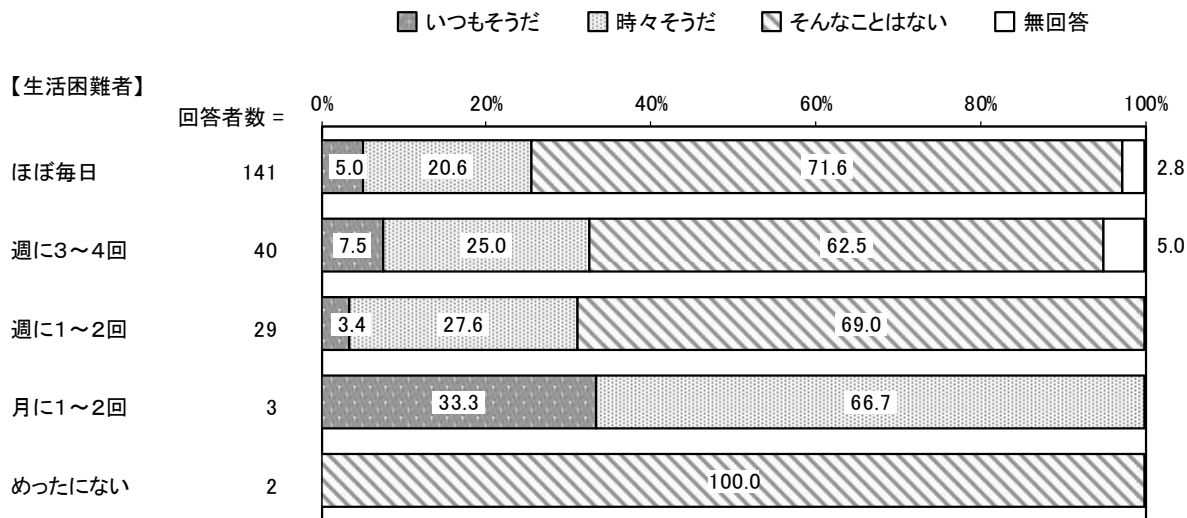
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、大きな差異はみられません。



### E お子さんと学校生活の話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。

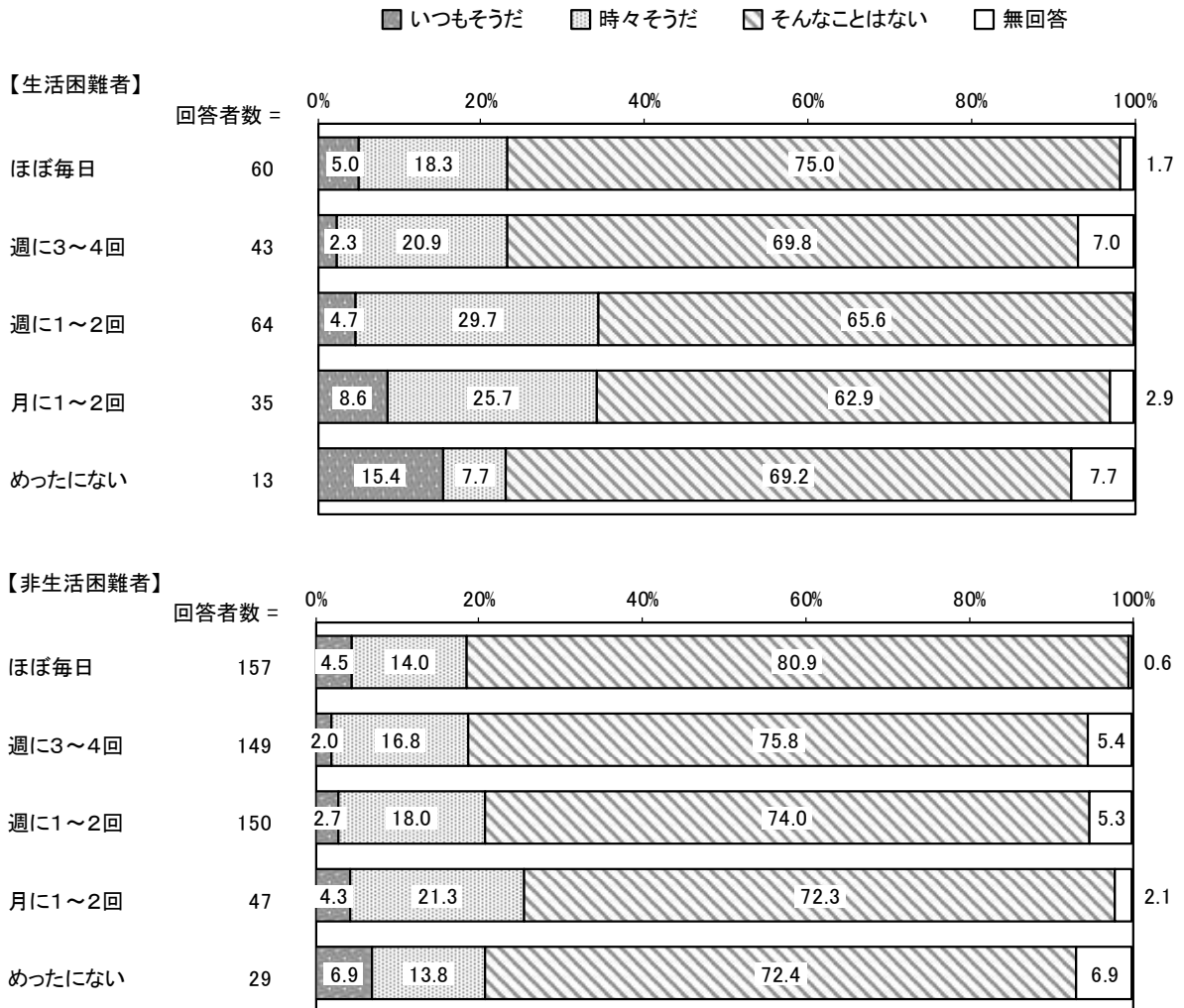
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が、ほぼ毎日で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## F お子さんと勉強や成績の話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「いつもそうだ」の割合が、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ほぼ毎日で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が、ほぼ毎日で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

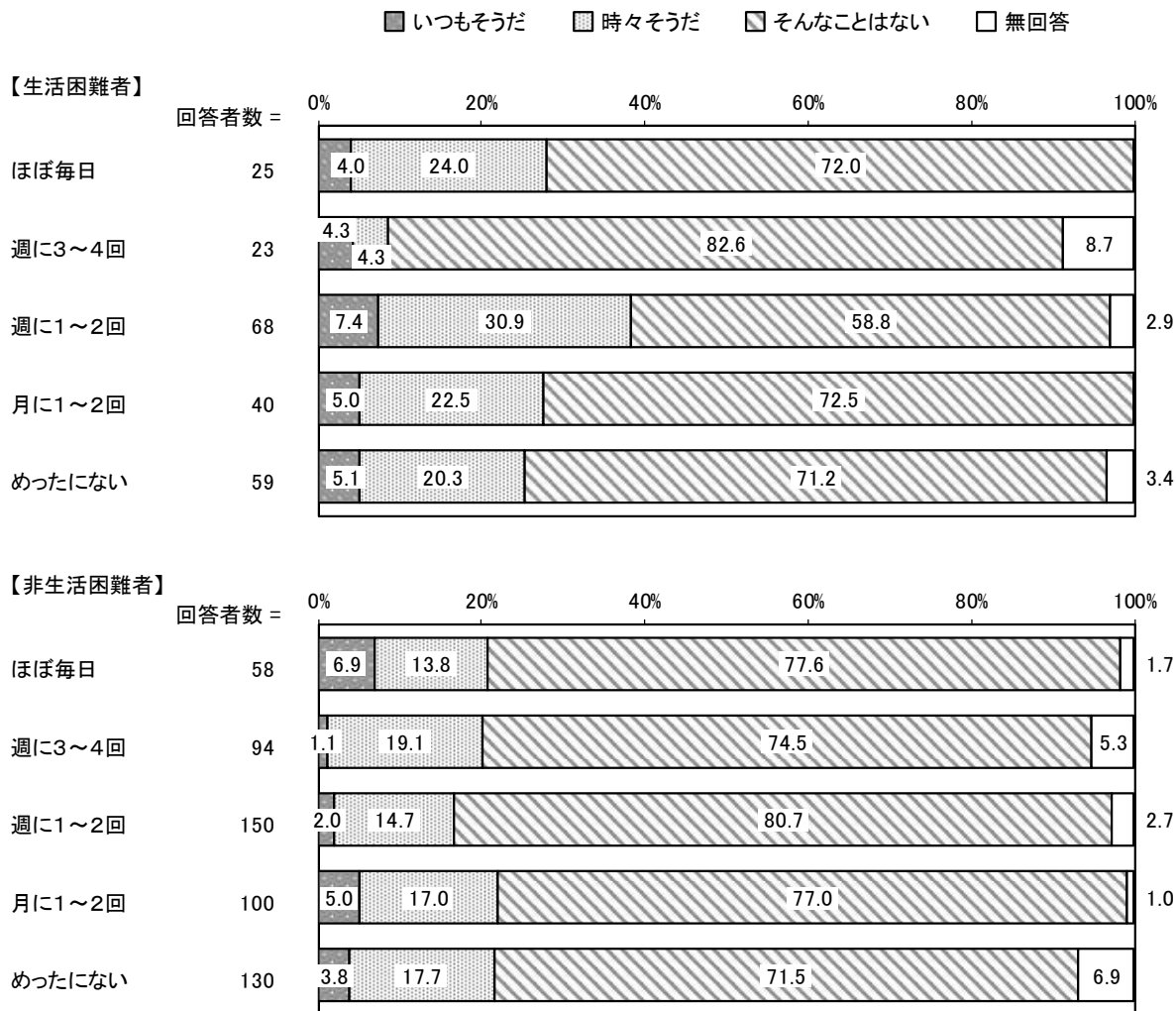




### G お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が、週に3～4回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

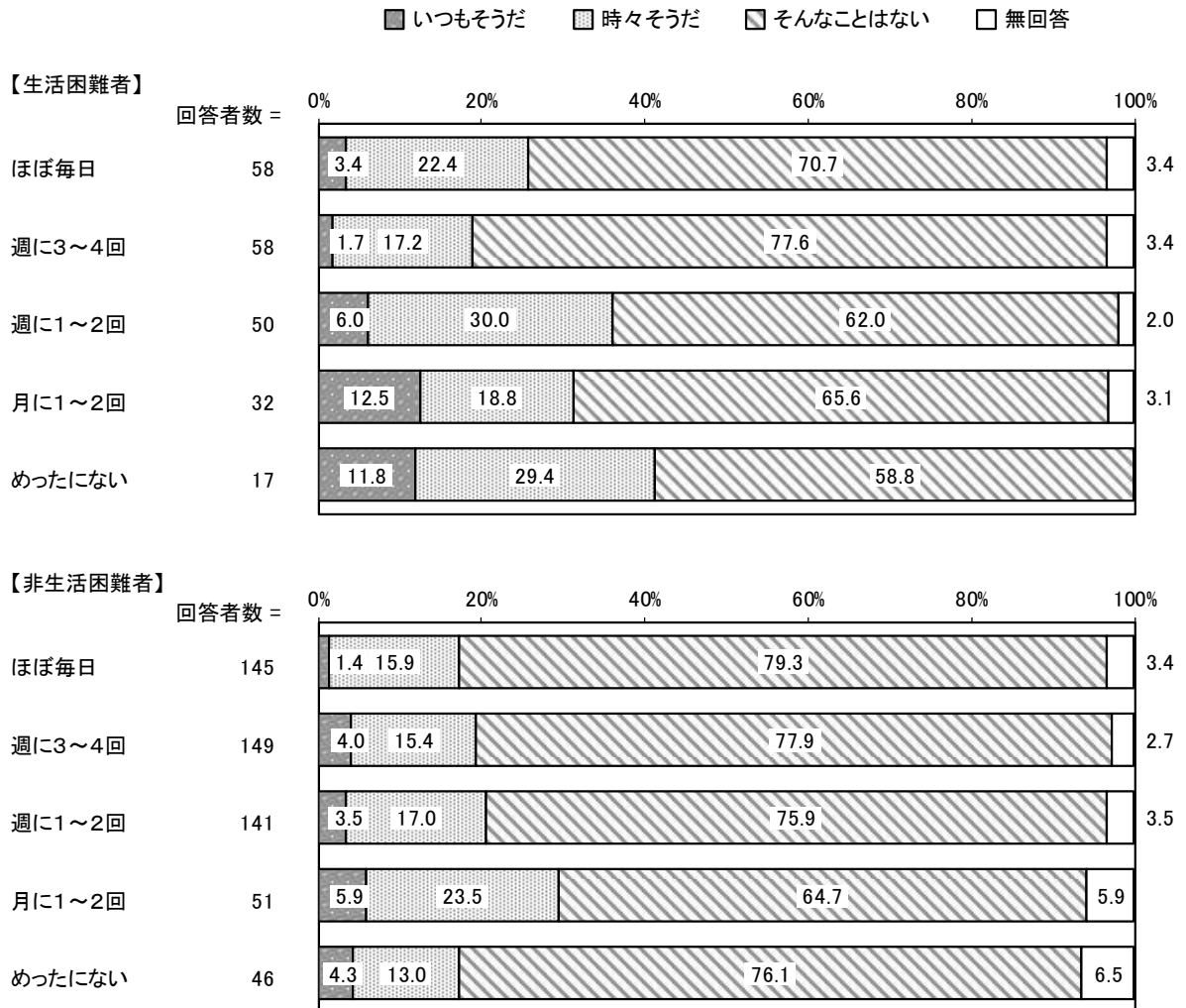
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に3～4回で「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## H お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「いつもそうだ」の割合が、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、週に3～4回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

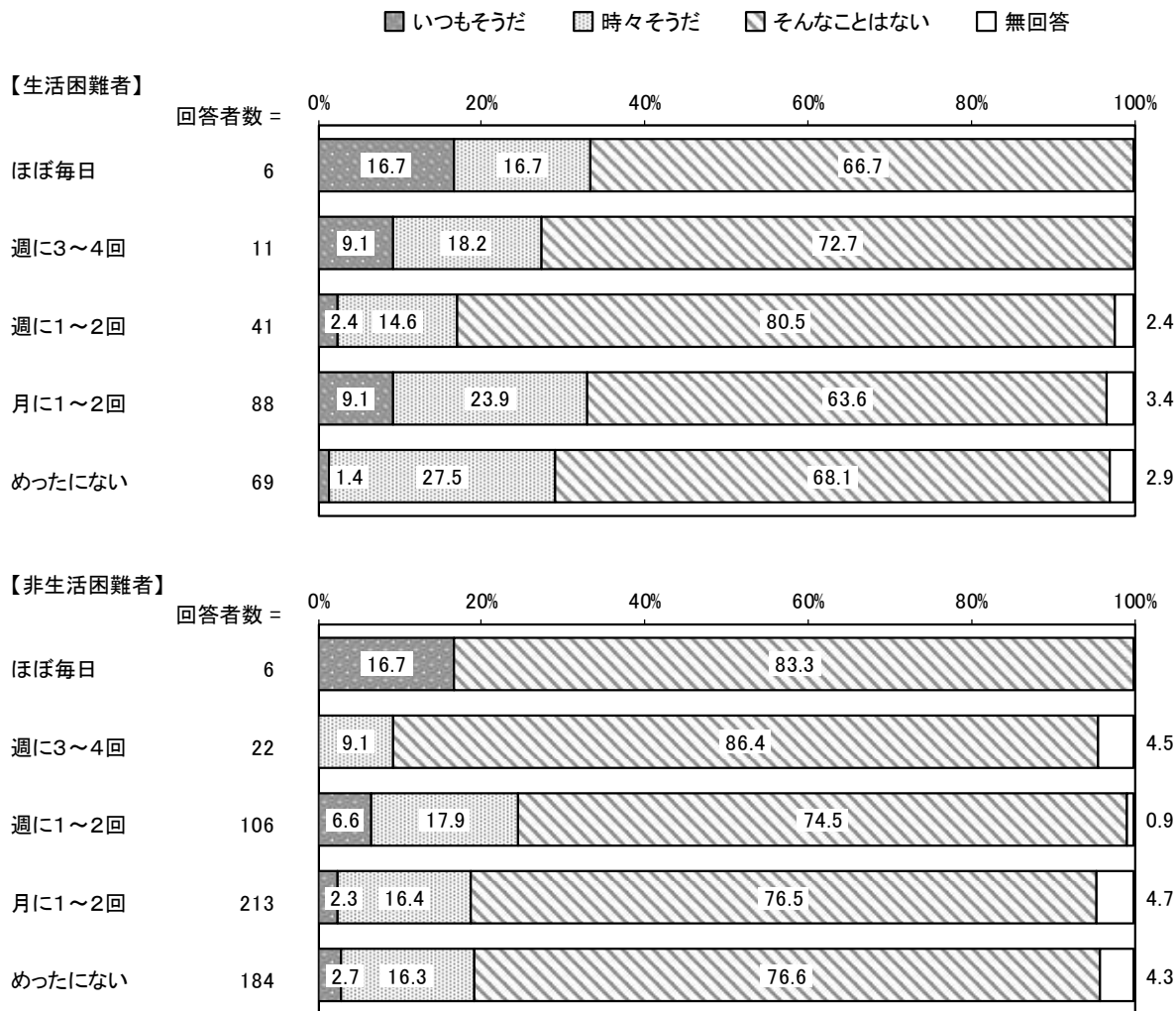
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が、ほぼ毎日で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## I お子さんと一緒に料理をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

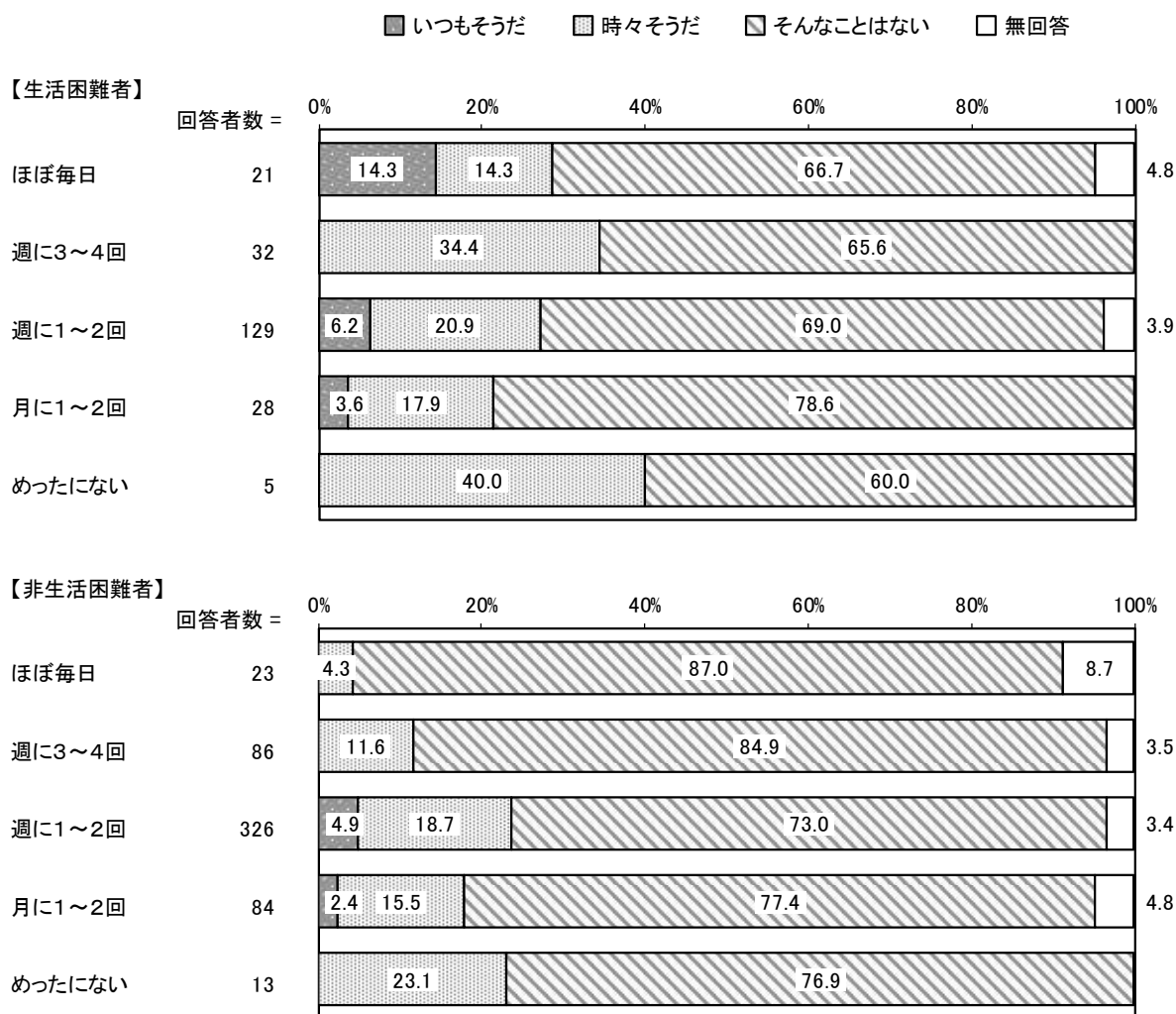
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が、週に3～4回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## J お子さんと一緒に外出をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、ほぼ毎日で「いつもそうだ」の割合が、週に3～4回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、月に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、かかわりが多くなるほど「そんなことはない」の割合が高くなる傾向がみられます。

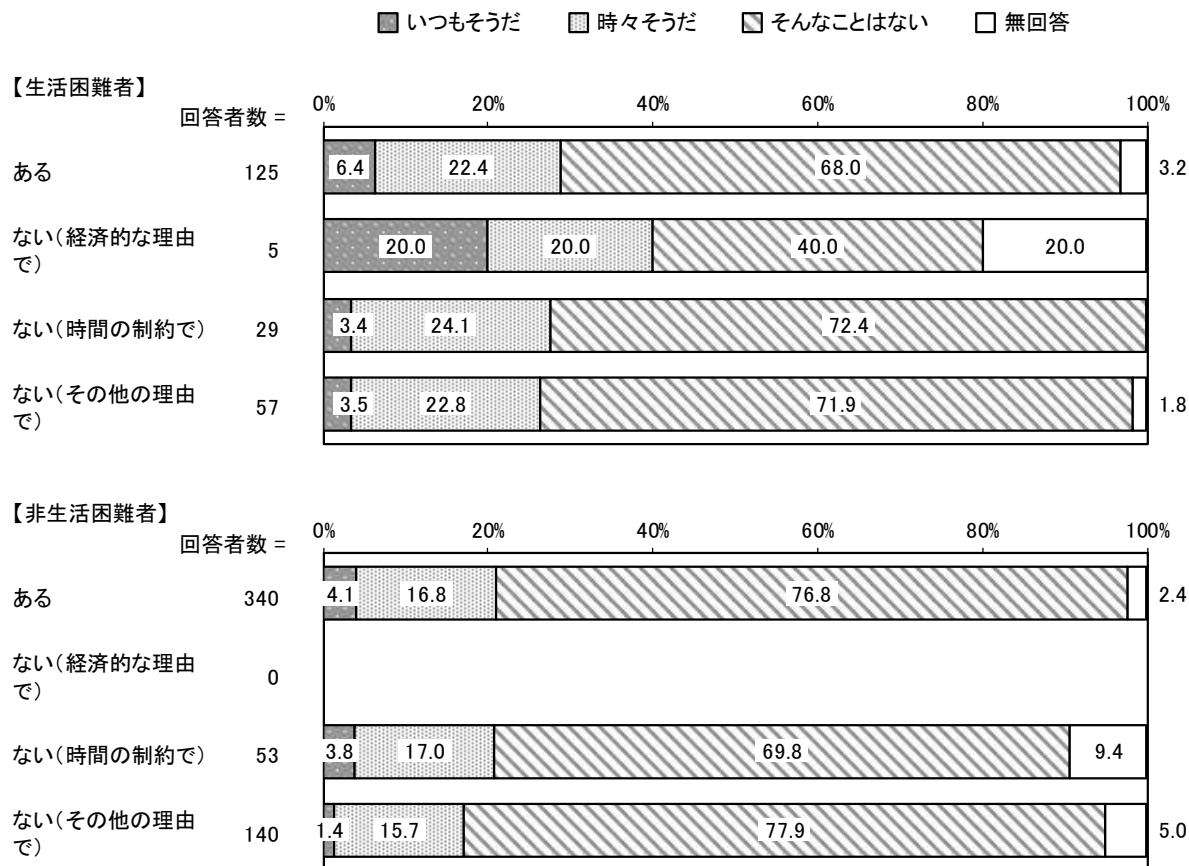


## 【保護者との体験別】

### A 海水浴に行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「時々そうだ」「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ある、ない（その他の理由で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



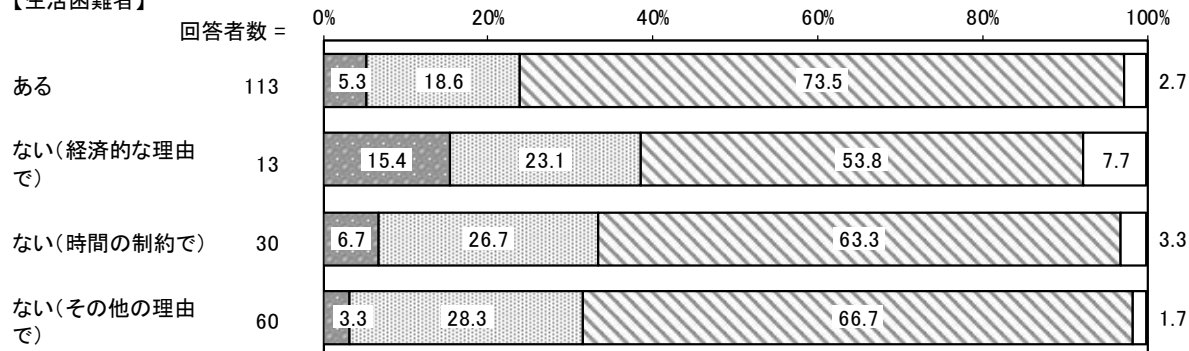
## B 博物館・科学館・美術館などに行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（経済的な理由で）で「いつもそうだ」の割合が、ない（その他の理由で）で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、あるで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

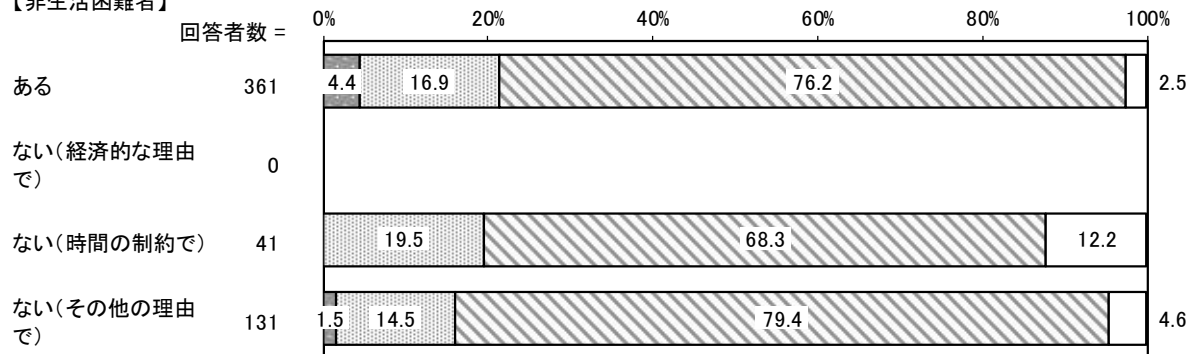
非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「時々そうだ」の割合が、ない（その他の理由で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

■ いつもそうだ   ■ 時々そうだ   ■ そんなことはない   □ 無回答

### 【生活困難者】



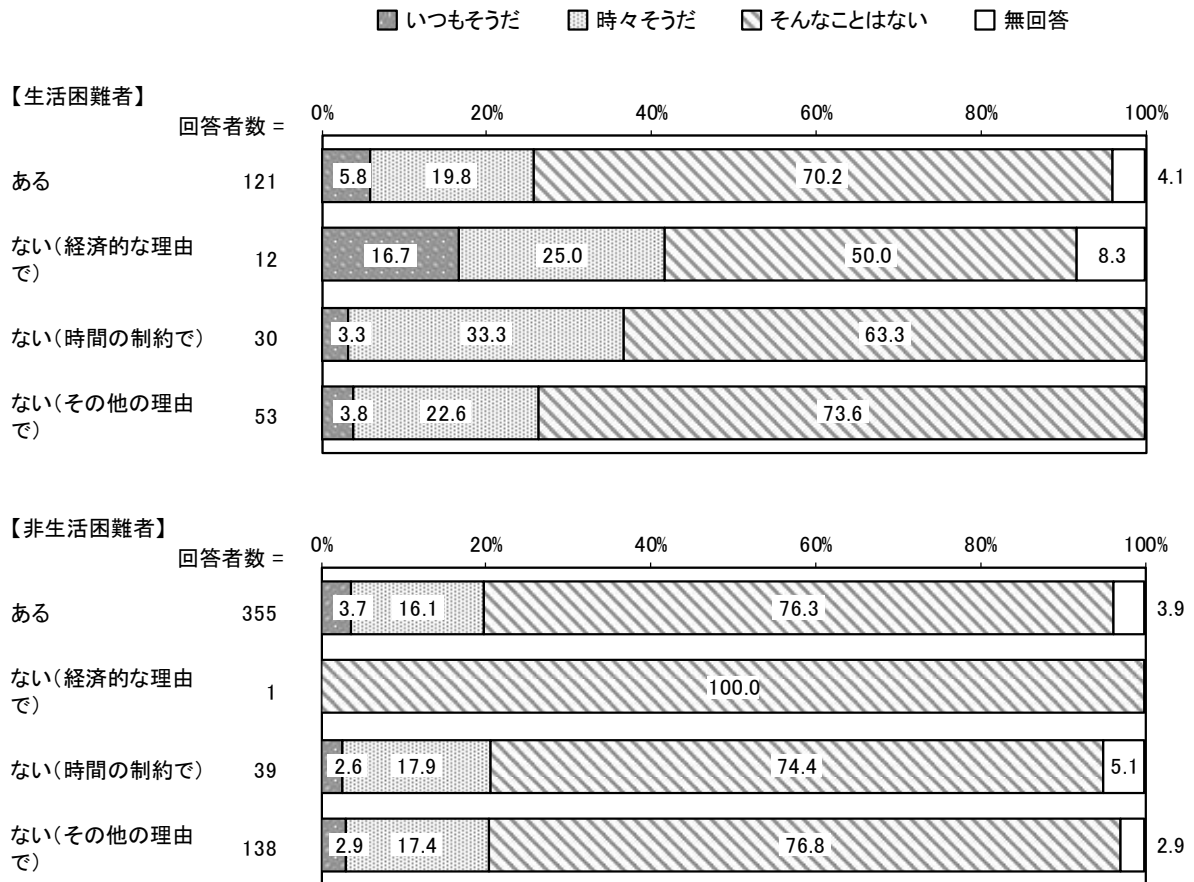
### 【非生活困難者】



### C キャンプやバーベキューに行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（経済的な理由で）で「いつもそうだ」の割合が、ない（時間の制約で）で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ない（その他の理由で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

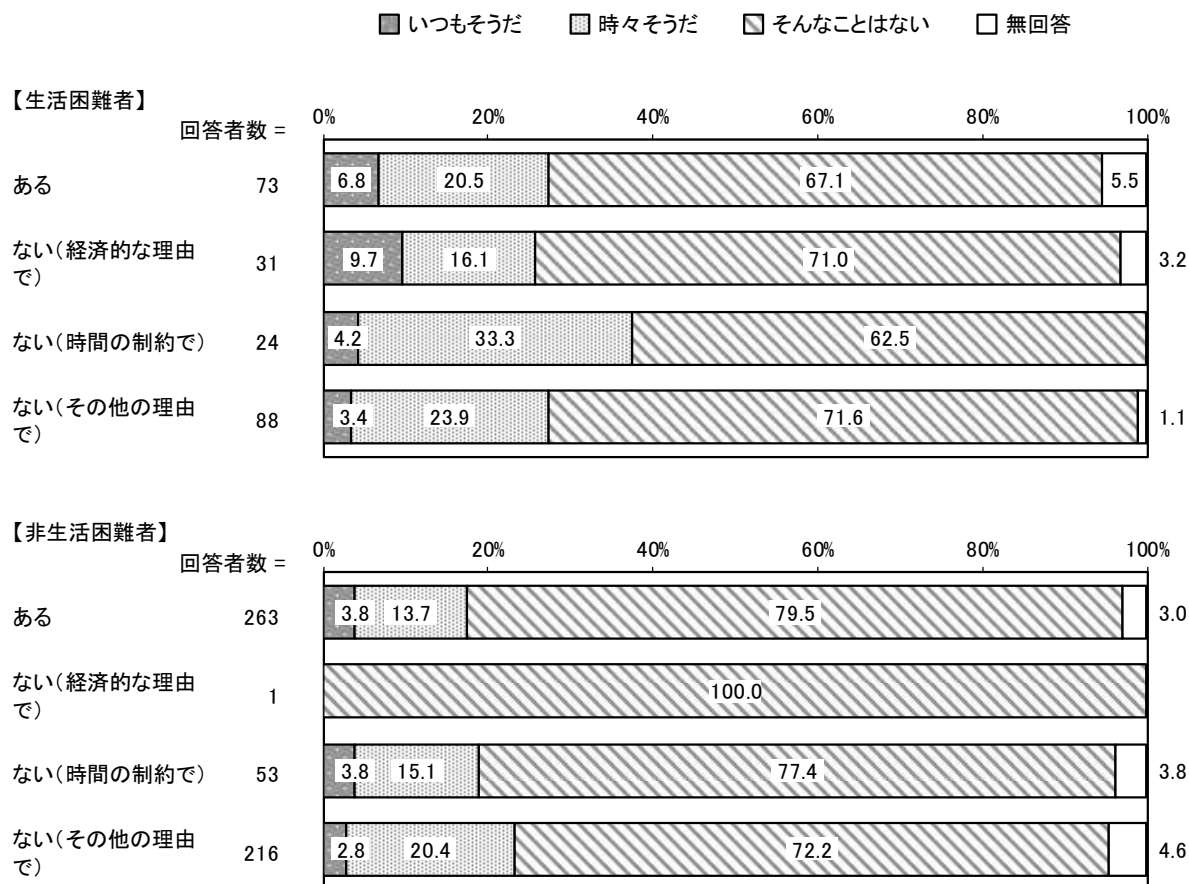
非生活困難層の保護者との体験別でみると、大きな差異はみられません。



## D スポーツ観戦や劇場に行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（経済的な理由で）で「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、ない（時間の制約で）で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ない（その他の理由で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（その他の理由で）で「時々そうだ」の割合が、あるで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

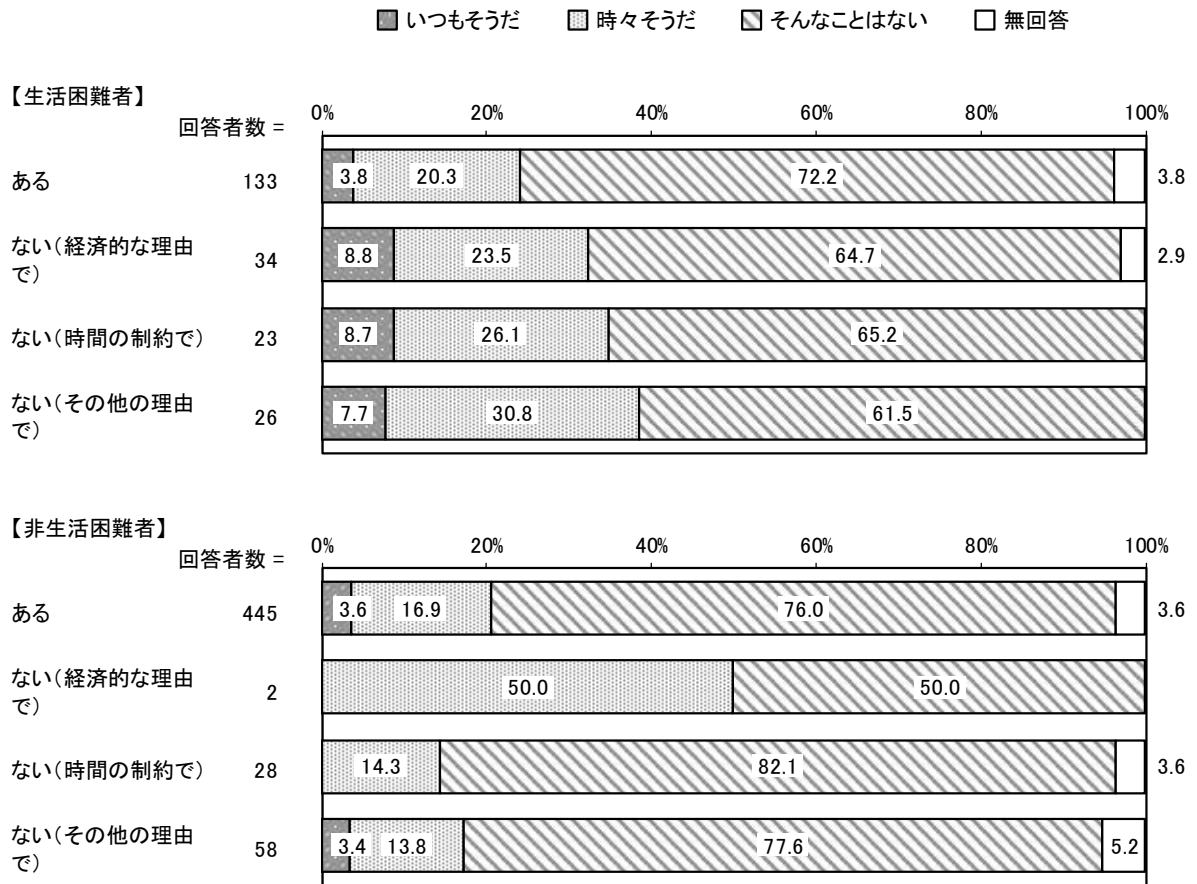




### E 遊園地やテーマパークに行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（その他の理由で）で「時々そうだ」の割合が、あるで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

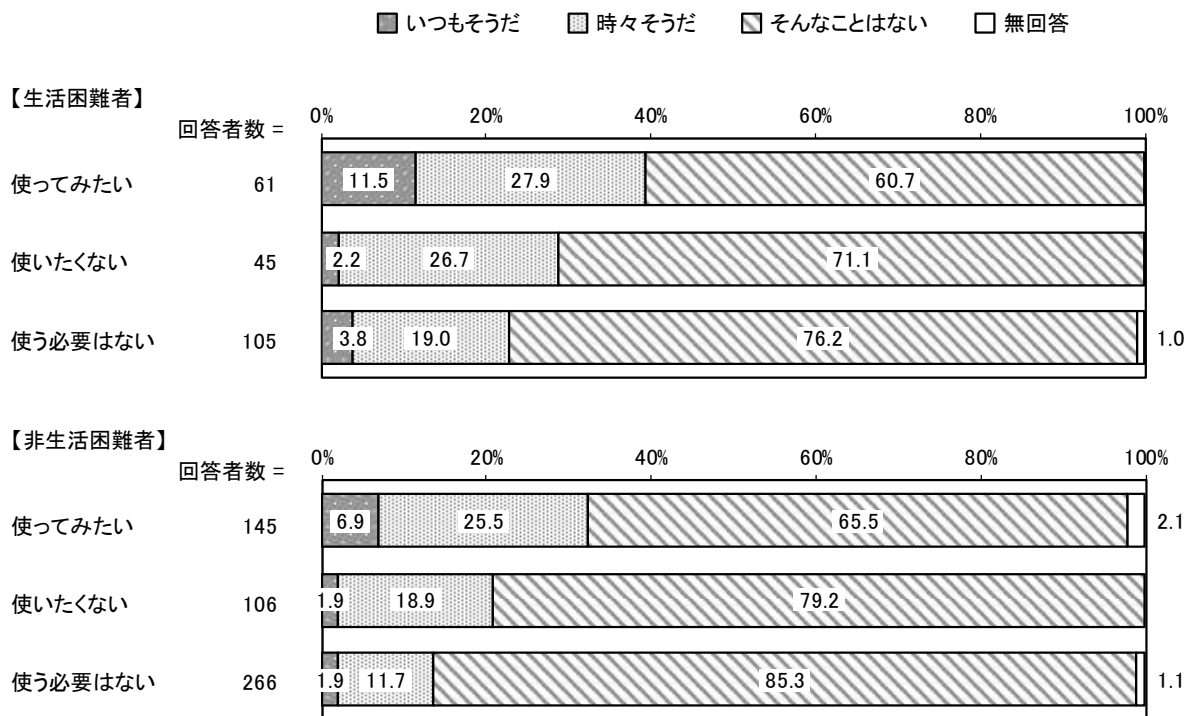


【居場所希望別】

A (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「いつもそうだ」「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

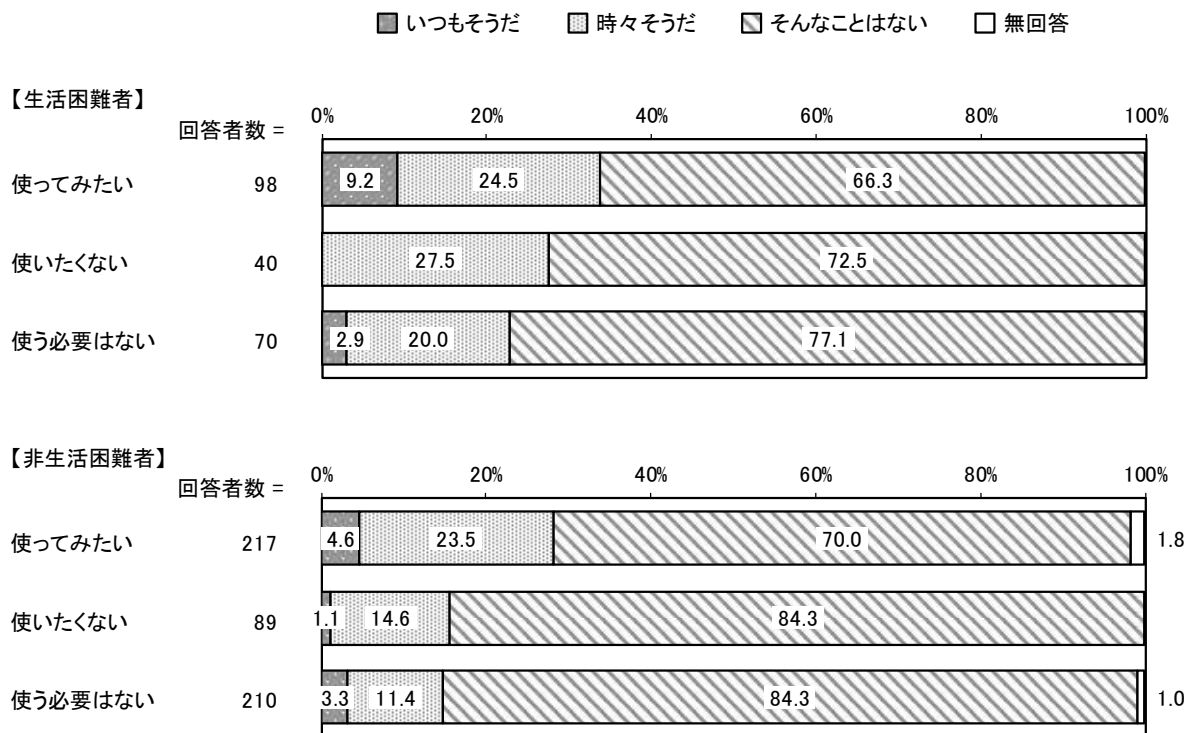
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## B (家以外で) 休日にいることができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「いつもそうだ」の割合が、使いたくないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

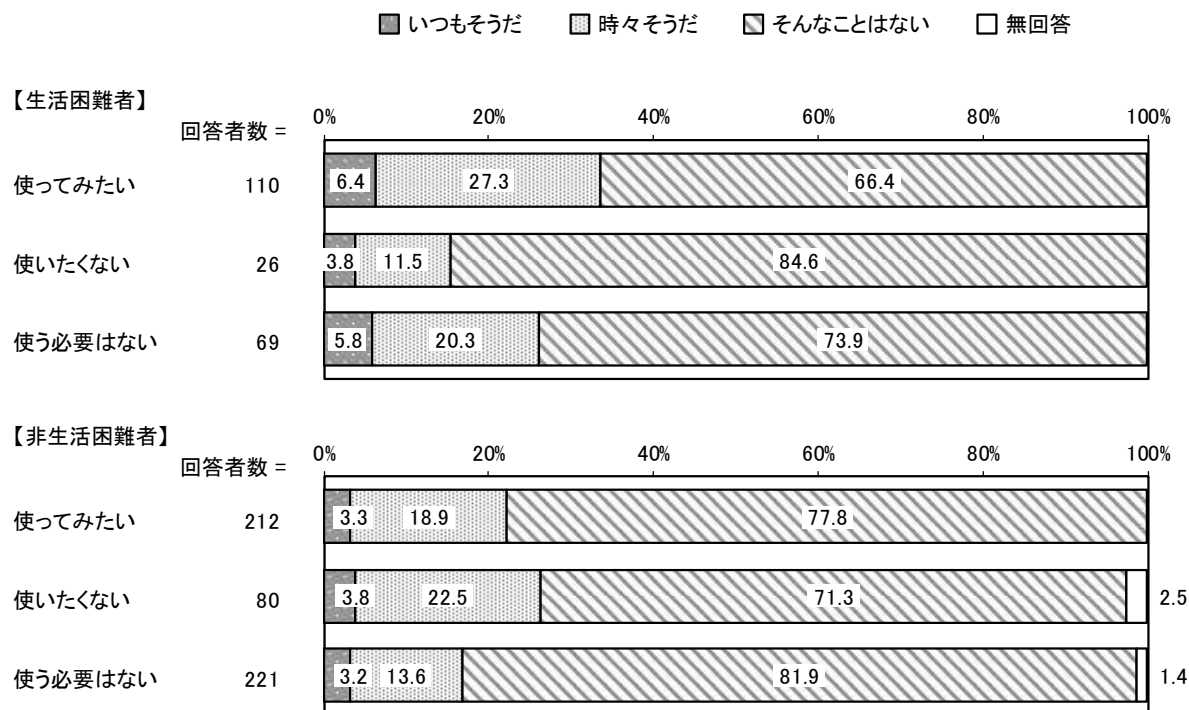
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が、使いたくない、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



### C 家の人がないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が、使いたくないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

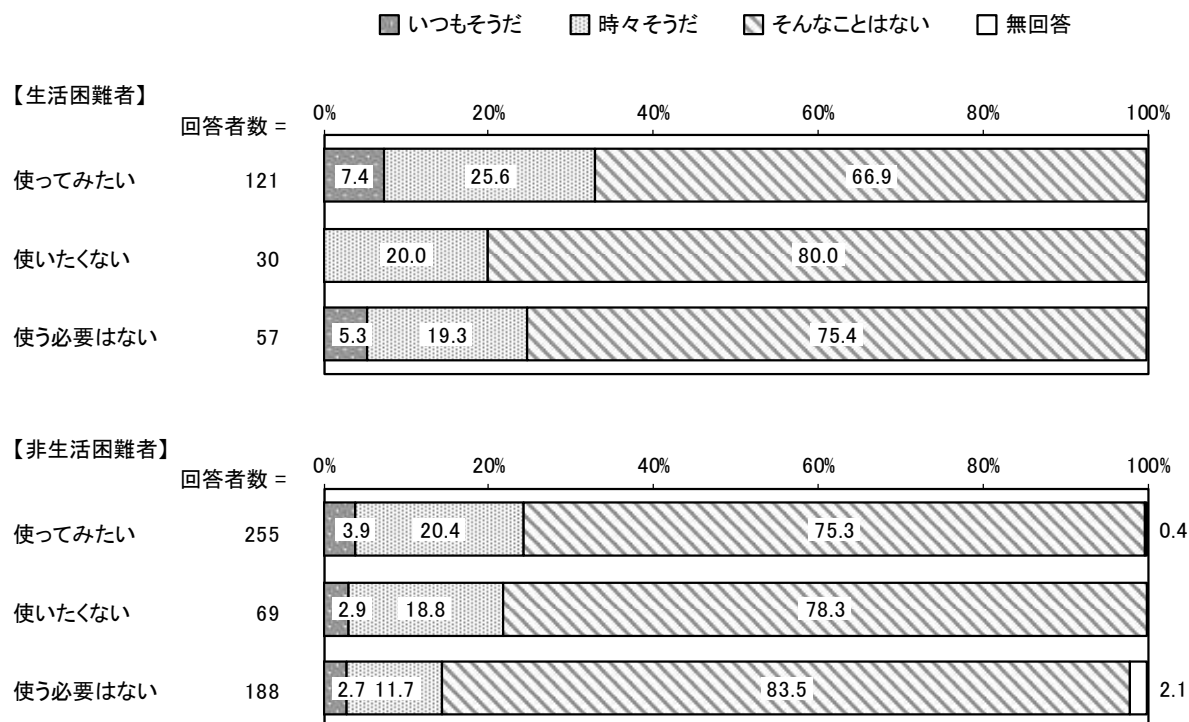
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



#### D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたいで「時々そうだ」の割合が、使いたくないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

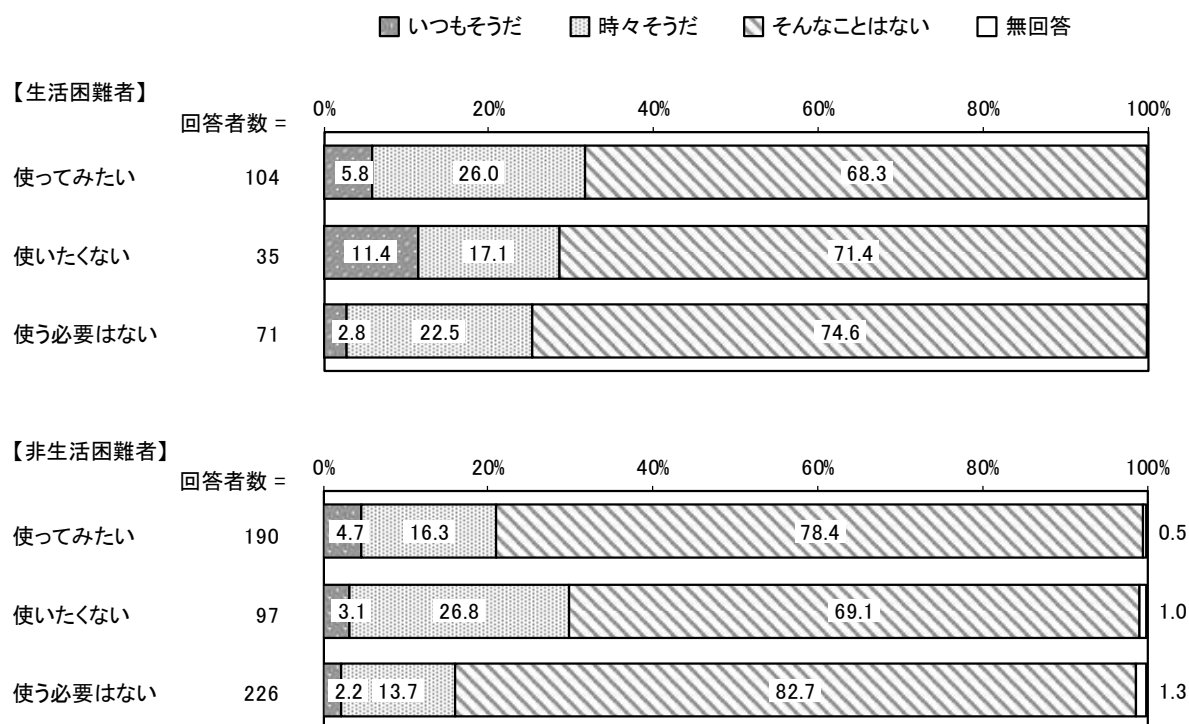
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたいで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



### E 大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料でみてくれる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「いつもそうだ」の割合が、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

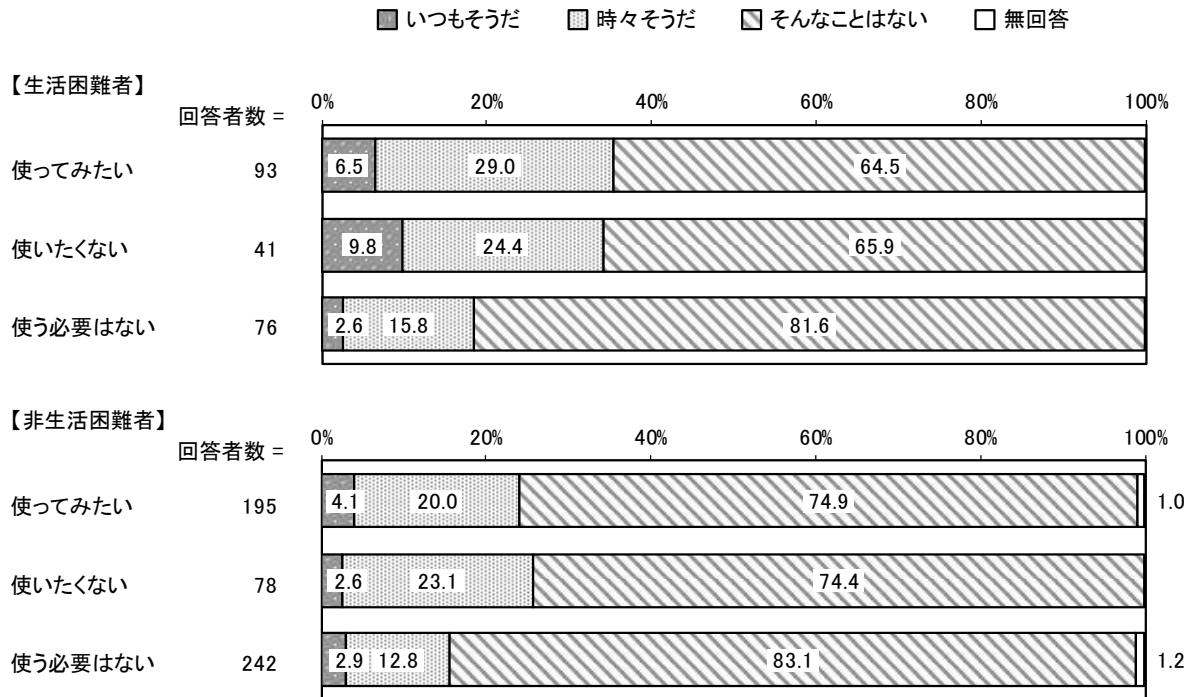
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## F (学校以外で) なんでも相談できる場所

生活困難層の居場所希望別で見ると、他に比べ、使いたくないで「いつもそうだ」の割合が、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

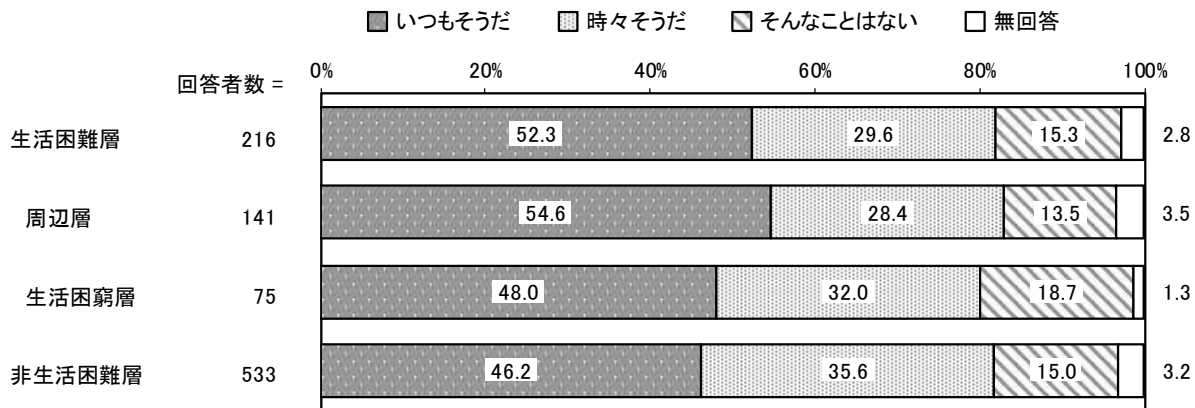
非生活困難層の居場所希望別で見ると、他に比べ、使いたくないで「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



P 落ち込んでいてもすぐに元気になる

【生活困難度別】

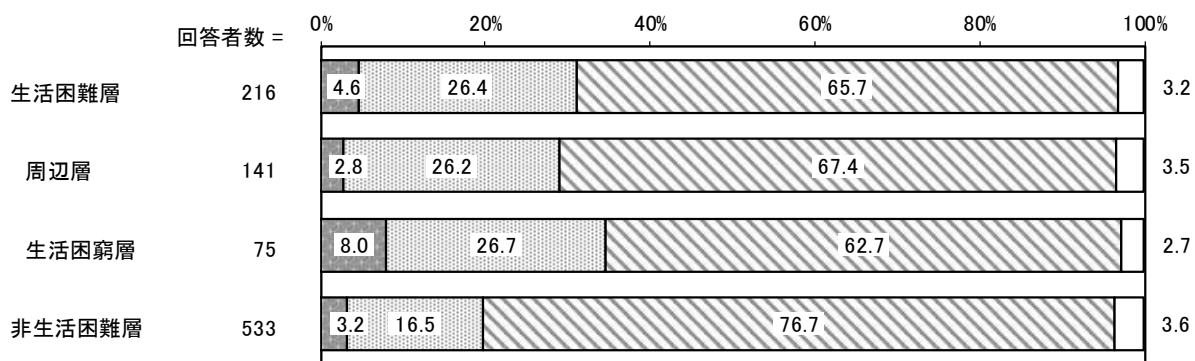
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。



Q とても悲しい気がする

【生活困難度別】

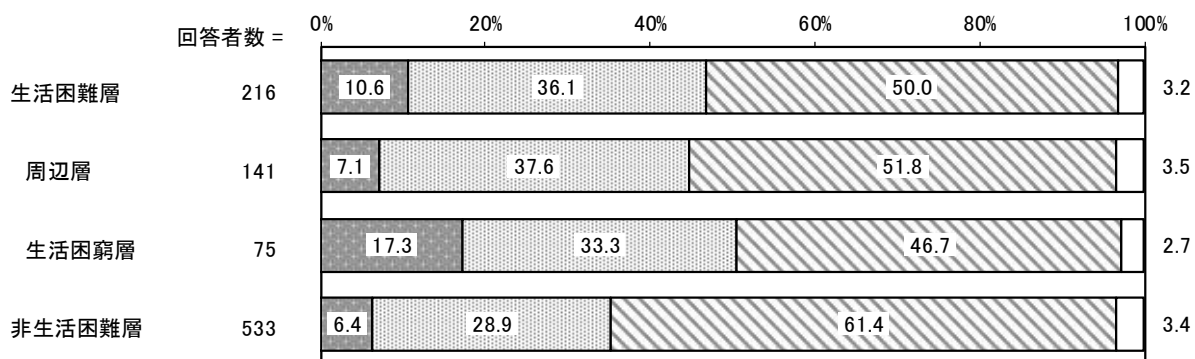
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



R とても退屈な気がする

【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

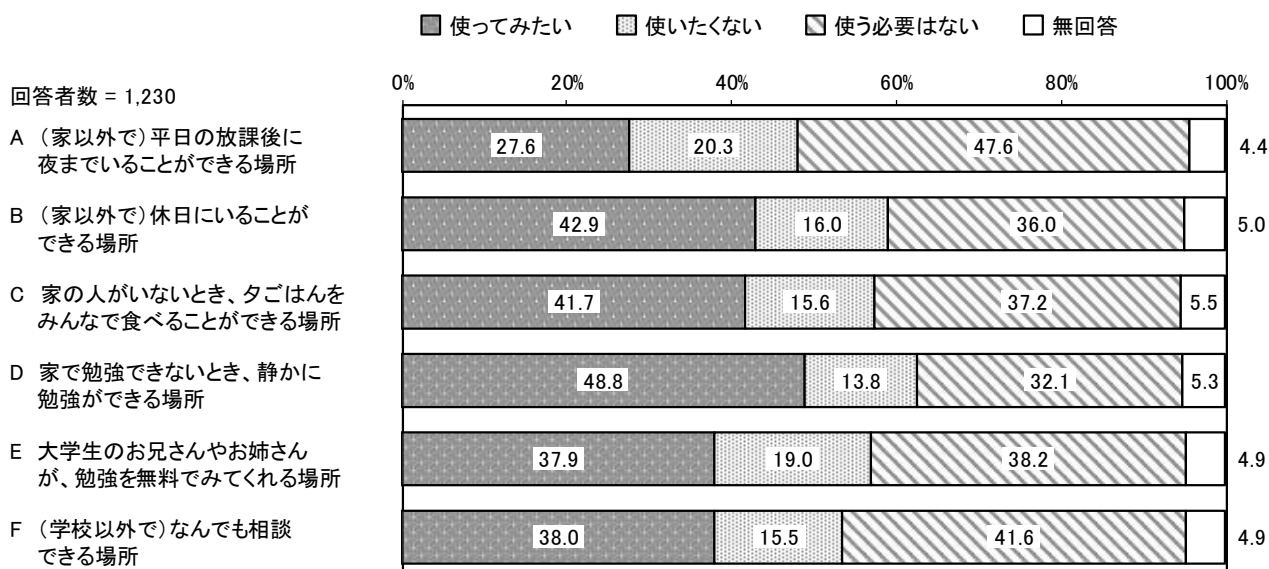




問 38 あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。  
(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

『D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所』で「使ってみたい」の割合が高く、約 5 割となっています。

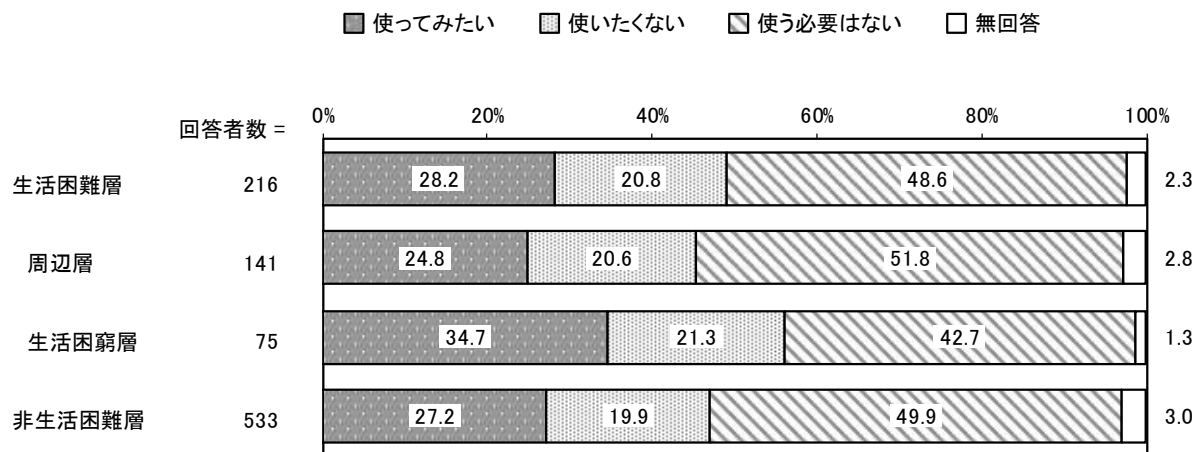
一方、『A (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所』で「使う必要はない」の割合が高く、約 5 割となっています。



A (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所

【生活困難度別】

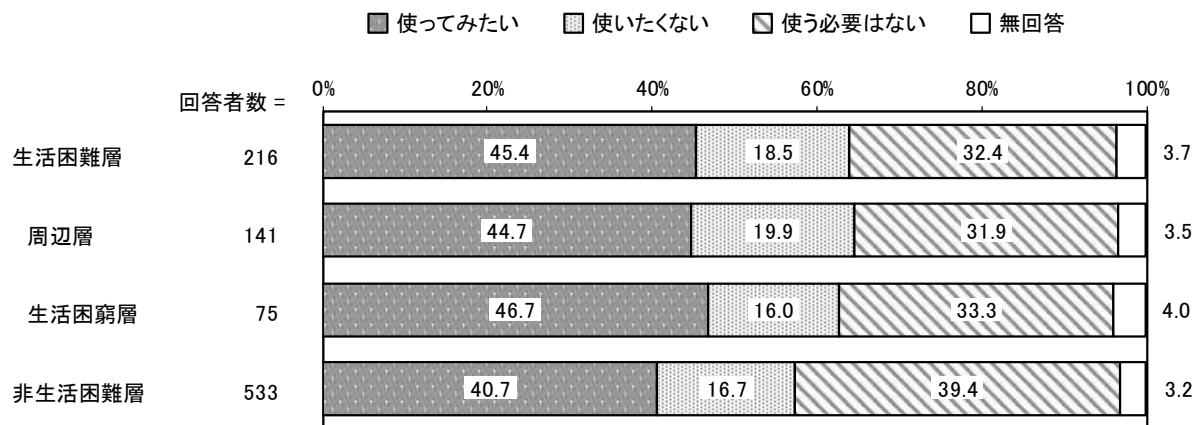
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## B (家以外で) 休日にいることができる場所

### 【生活困難度別】

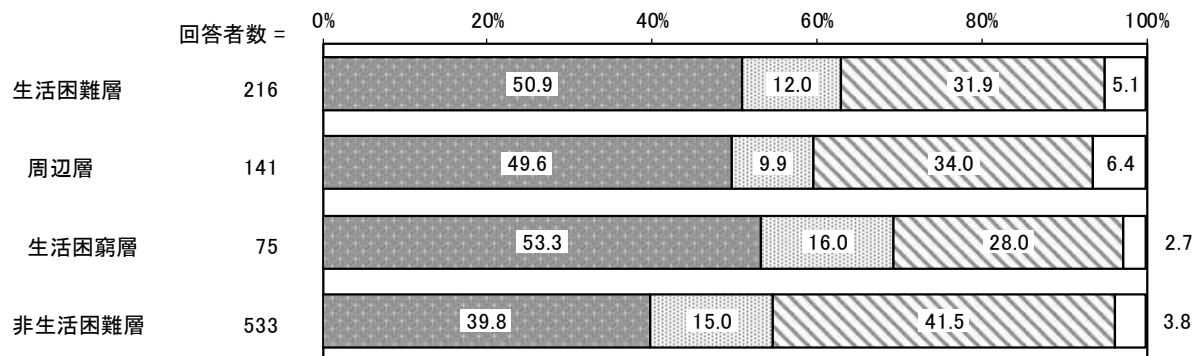
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## C 家の人がないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

### 【生活困難度別】

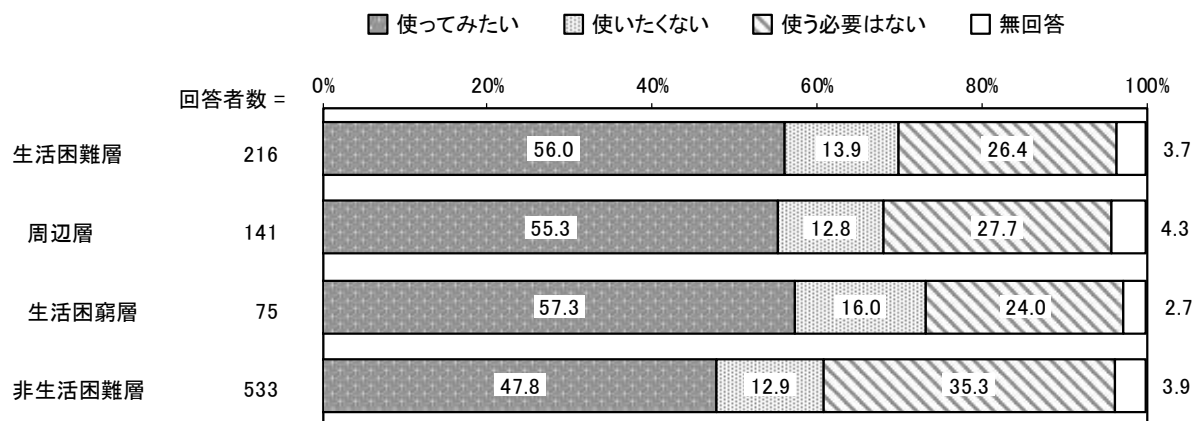
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

### 【生活困難度別】

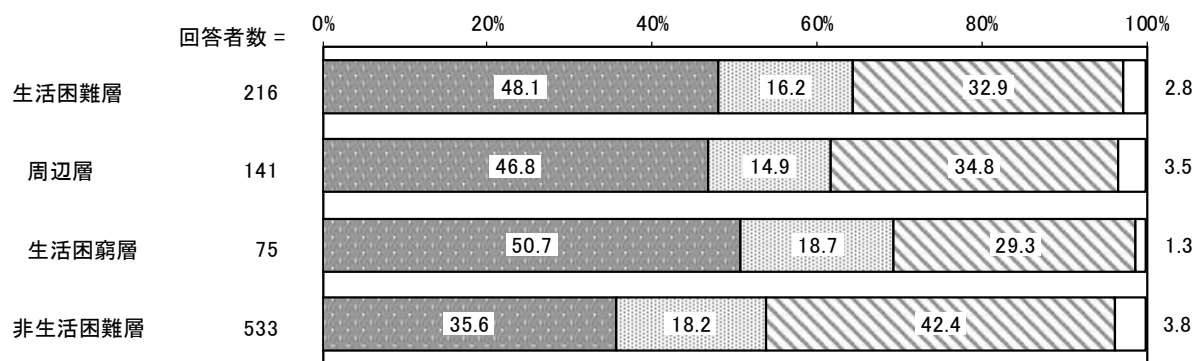
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## E 大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料でみてくれる場所

### 【生活困難度別】

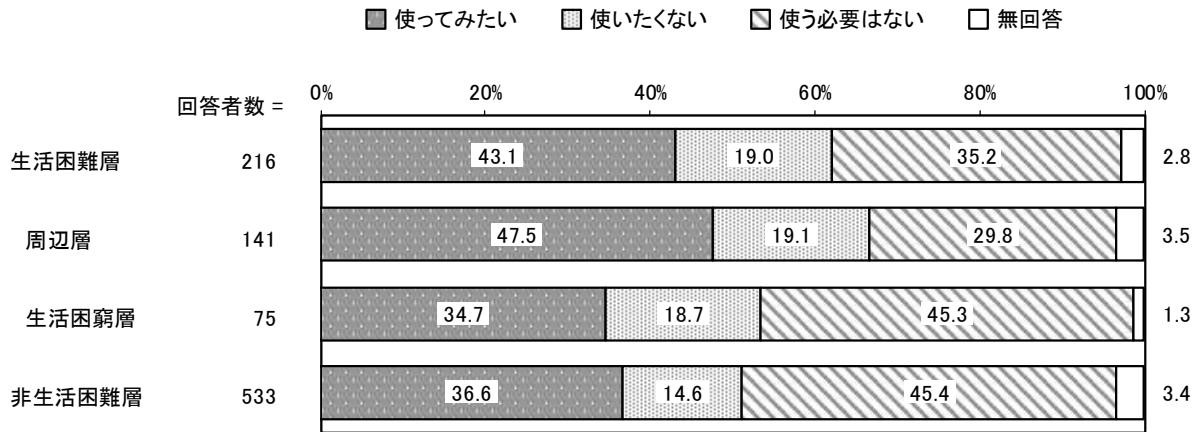
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



F (学校以外) なんでも相談できる場所

【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。

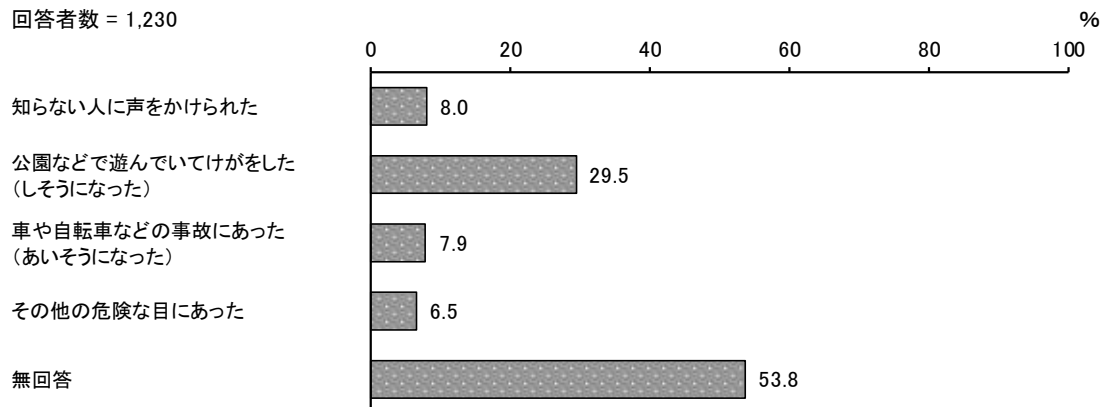


## (8) 地域に関することについて

問 39 登下校時に、危険な目にあっただことがありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

「公園などで遊んでいてけがをした(しそうになった)」の割合が29.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,230



### 【生活困難度別】

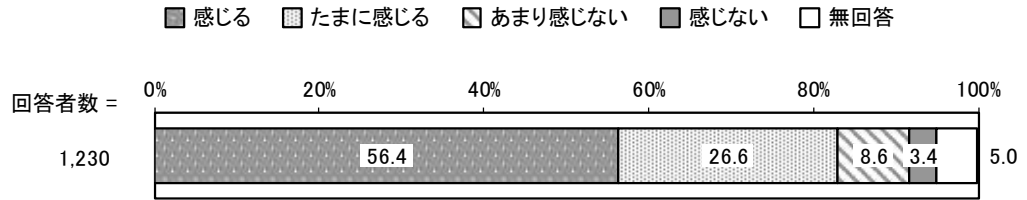
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「公園などで遊んでいてけがをした(しそうになった)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	知らない人に声をかけられた	公園などで遊んでいてけがをした(しそうになった)	車や自転車などの事故にあった(あいそうになった)	その他の危険な目にあった	無回答
生活困難層	216	8.3	34.3	10.6	6.0	46.8
周辺層	141	7.1	35.5	9.9	5.0	48.2
生活困窮層	75	10.7	32.0	12.0	8.0	44.0
非生活困難層	533	7.3	25.5	8.4	6.4	56.7

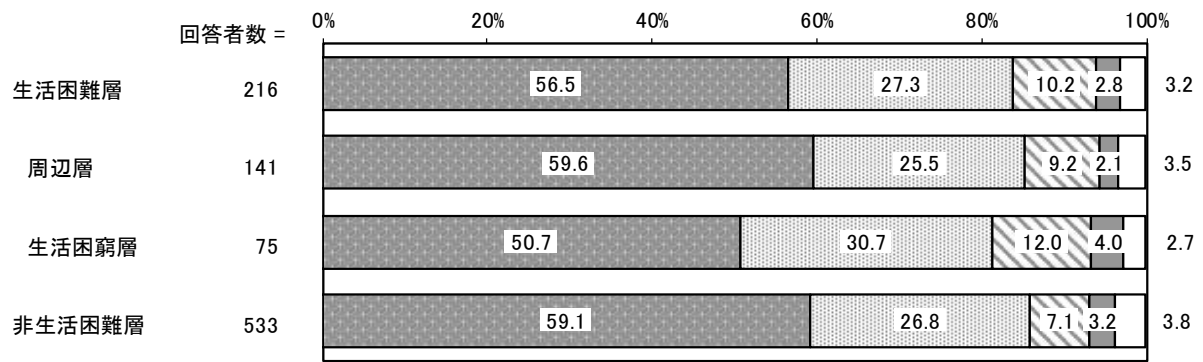
問 40 地域の大人が、あなたを見守ってくれていると感じますか。  
 (あてはまる番号1つに○)

「感じる」と「たまに感じる」をあわせた“感じる”の割合が83.0%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が12.0%となっています。



【生活困難度別】

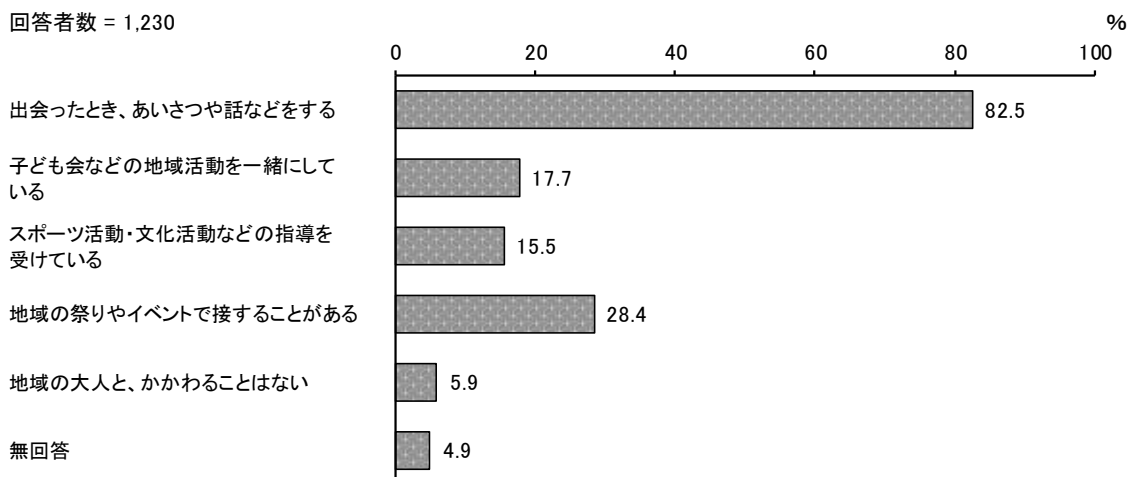
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



問 41 あなたは、地域の大人とどのように接していますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

「出会ったとき、あいさつや話などをする」の割合が82.5%と最も高く、次いで「地域の祭りやイベントで接することがある」の割合が28.4%、「子ども会などの地域活動を一緒にしている」の割合が17.7%となっています。

回答者数 = 1,230



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

単位：%

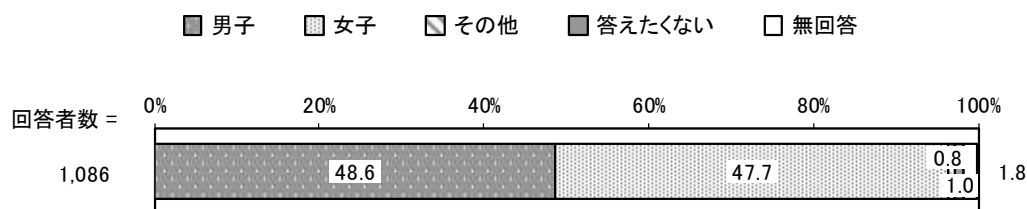
区分	回答者数(件)	出会ったとき、あいさつや話などをする	子ども会などの地域活動を一緒にしている	スポーツ活動・文化活動などの指導を受けている	地域の祭りやイベントで接することがある	地域の大人と、かかわることはない	無回答
生活困難層	216	83.8	16.2	13.9	29.6	5.6	2.8
周辺層	141	83.7	17.0	14.2	30.5	4.3	2.8
生活困窮層	75	84.0	14.7	13.3	28.0	8.0	2.7
非生活困難層	533	84.8	20.1	16.3	30.6	4.7	3.6

## 2 中学生

### (1) 回答者属性

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

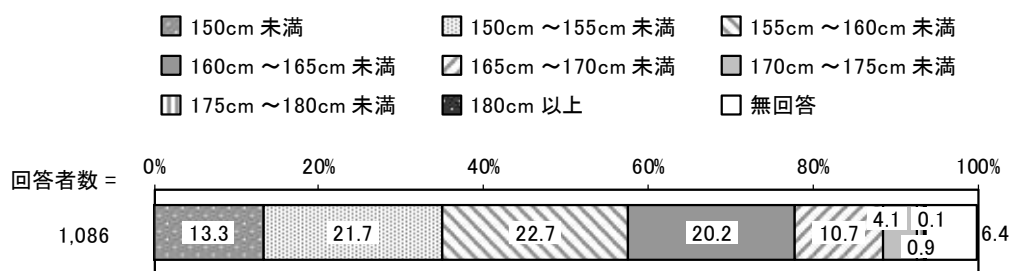
「男子」の割合が48.6%と最も高く、次いで「女子」の割合が47.7%となっています。



問2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で教えてください)

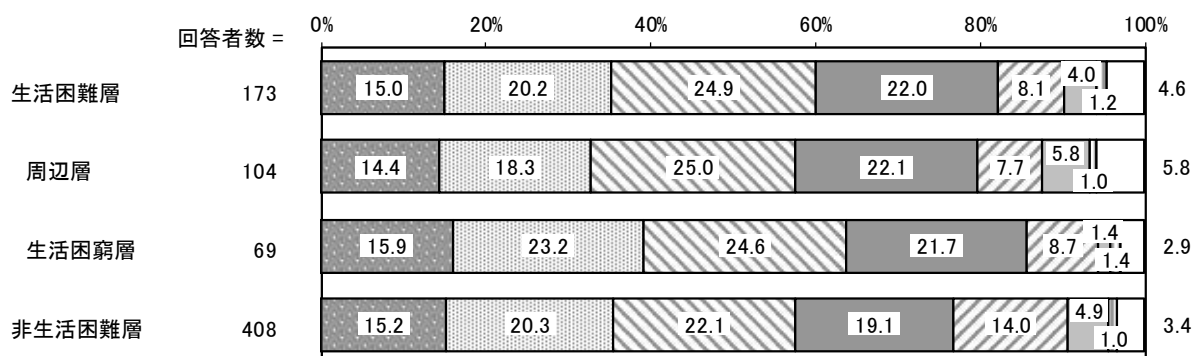
#### A 身長

「155cm～160cm未満」の割合が22.7%と最も高く、次いで「150cm～155cm未満」の割合が21.7%、「160cm～165cm未満」の割合が20.2%となっています。



#### 【生活困難度別】

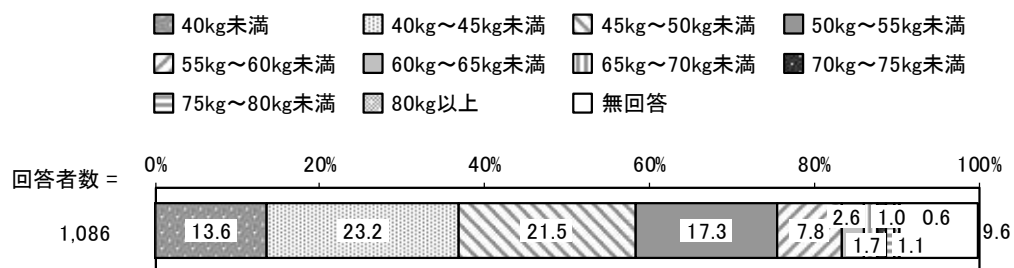
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「165cm～170cm未満」の割合が高くなっています。





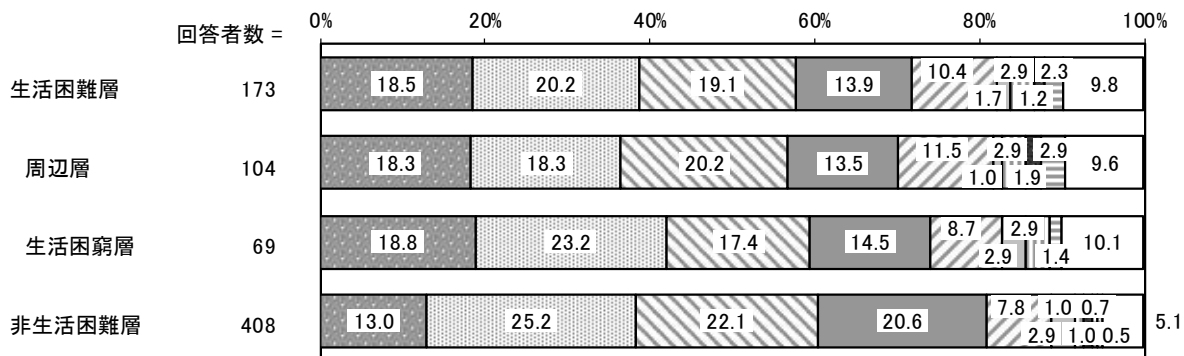
## B 体重

「40kg～45kg 未満」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「45kg～50kg 未満」の割合が 21.5%、「50kg～55kg 未満」の割合が 17.3%となっています。



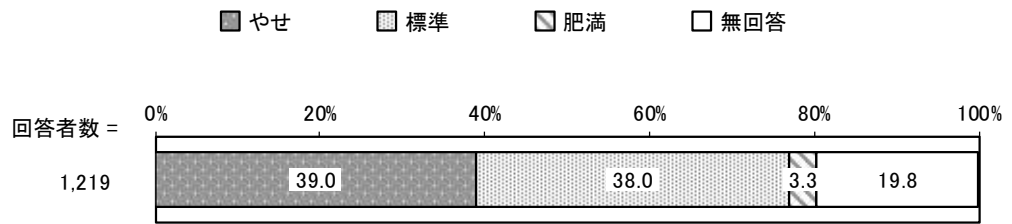
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「40kg 未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「50kg～55kg 未満」の割合が高くなっています。



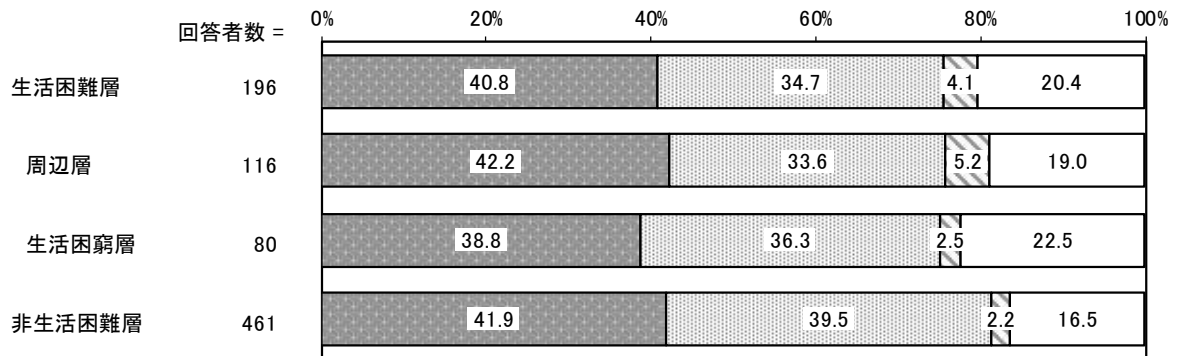
## <BMI>

「やせ」の割合が39.0%と最も高く、次いで「標準」の割合が38.0%となっています。



## 【生活困難度別】

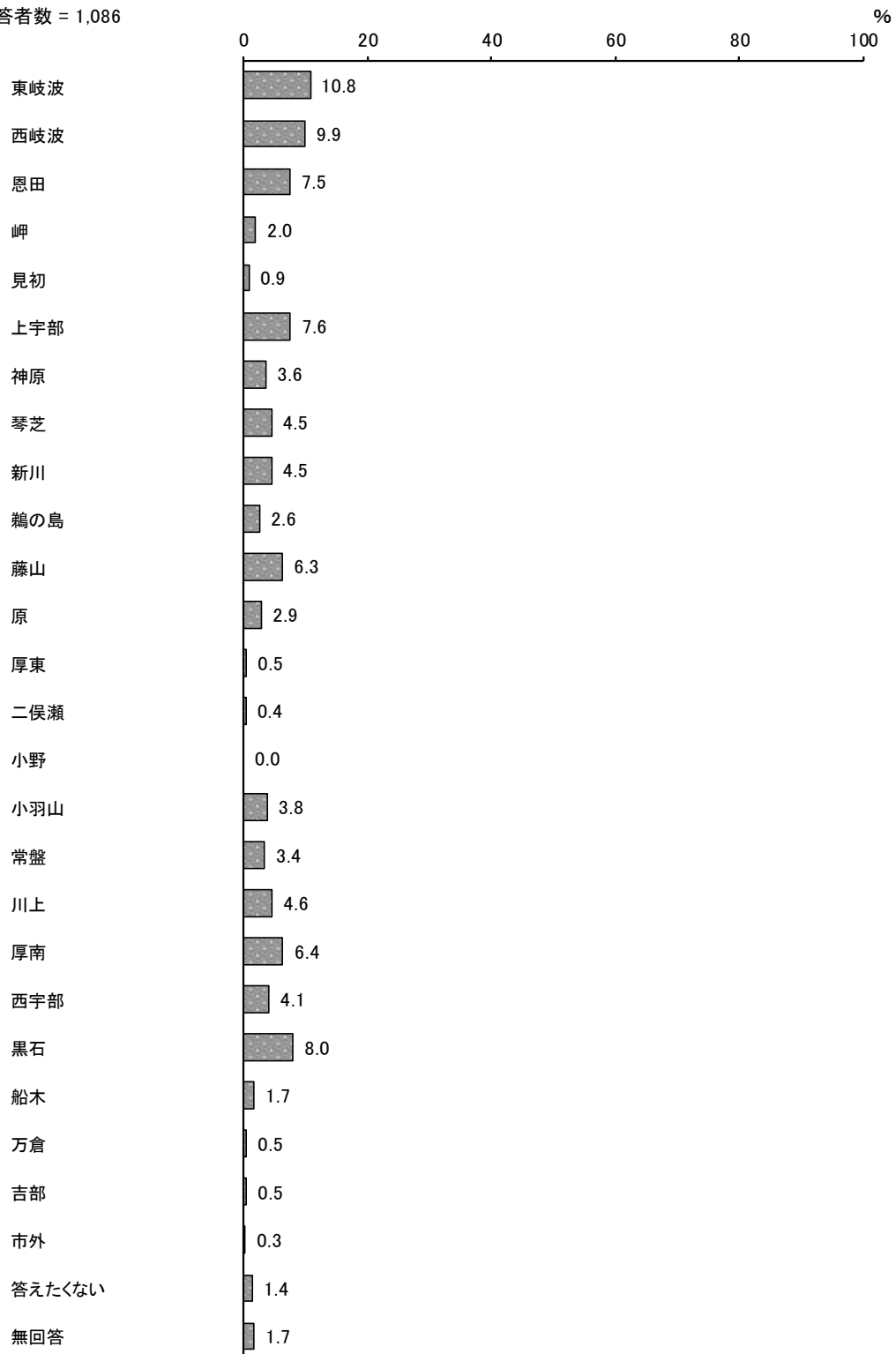
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



問3 あなたが住んでいる地区を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

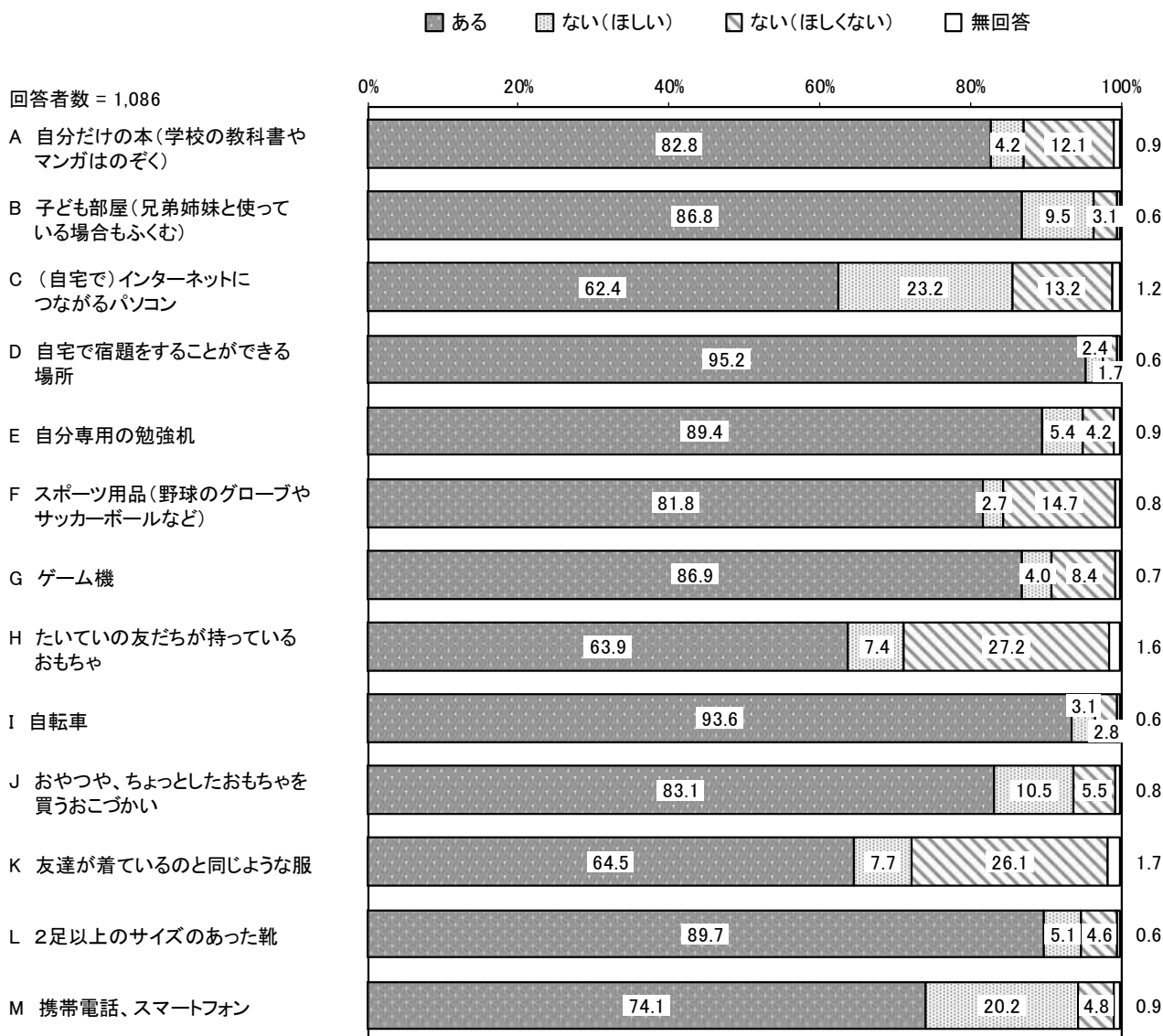
「東岐波」の割合が10.8%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,086



問4 あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は、「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば、「2 ほしい」、いらないと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

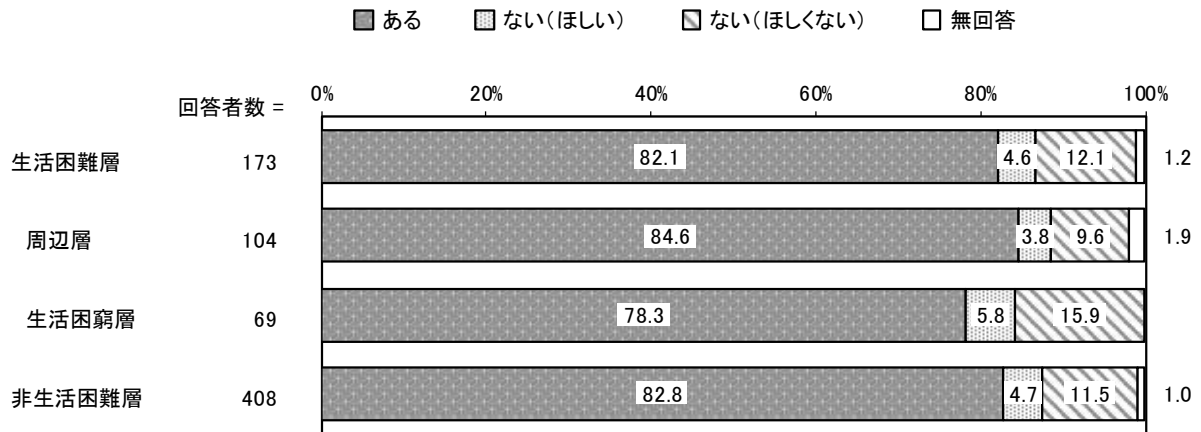
『D 自宅で宿題をすることができる場所』『I 自転車』で「ある」の割合が高く、9割を超えています。一方、『C (自宅で)インターネットにつながるパソコン』『携帯電話、スマートフォン』で「ない(ほしい)」の割合が高く、約2割となっています。また、『H たいていの友だちが持っているおもちゃ』で「ない(ほしくない)」の割合が高く、約3割となっています。



A 自分だけの本（学校の教科書やマンガはのぞく）

【生活困難度別】

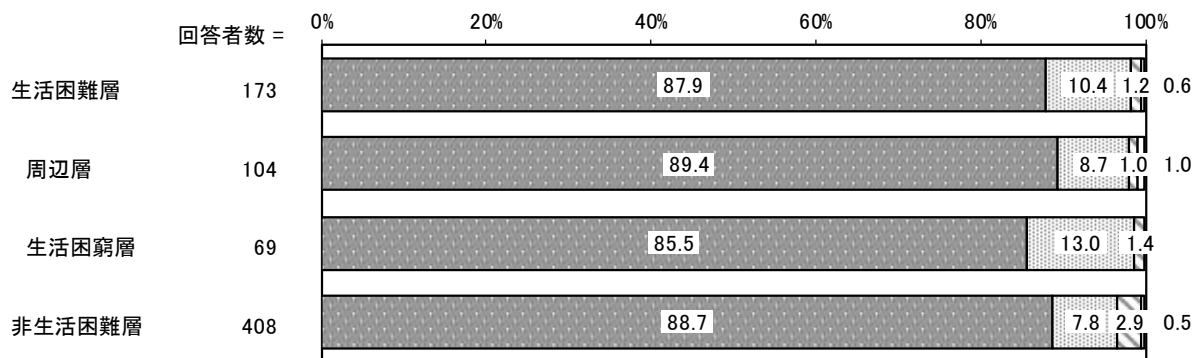
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



B 子ども部屋（兄弟姉妹と使っている場合もふくむ）

【生活困難度別】

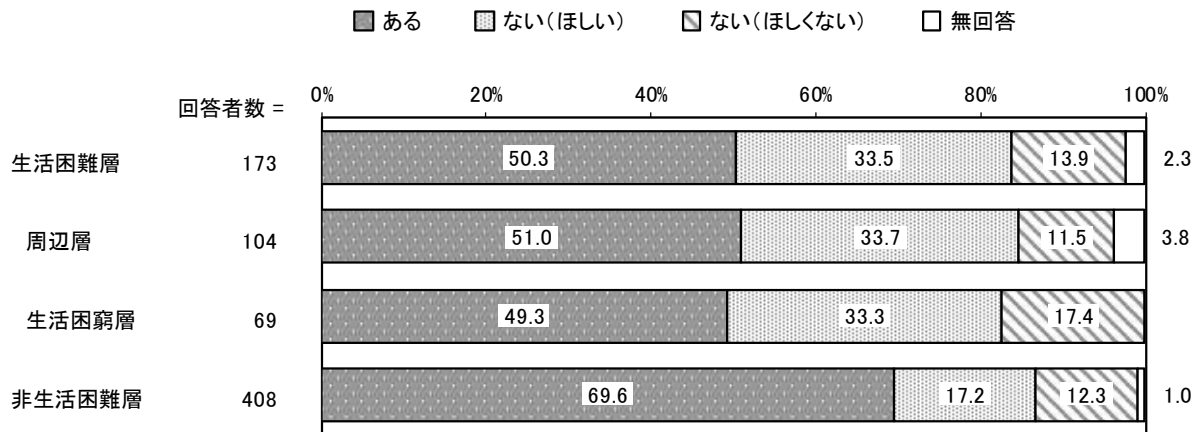
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### C (自宅で) インターネットにつながるパソコン

#### 【生活困難度別】

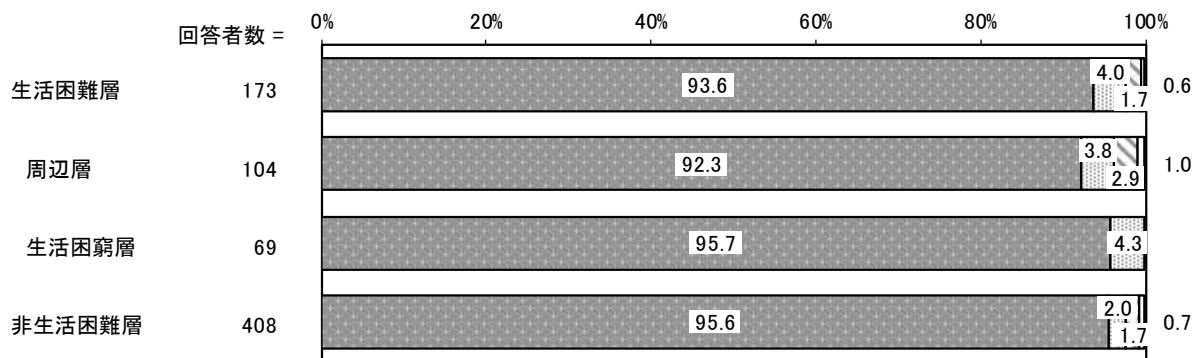
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



### D 自宅で宿題をすることができる場所

#### 【生活困難度別】

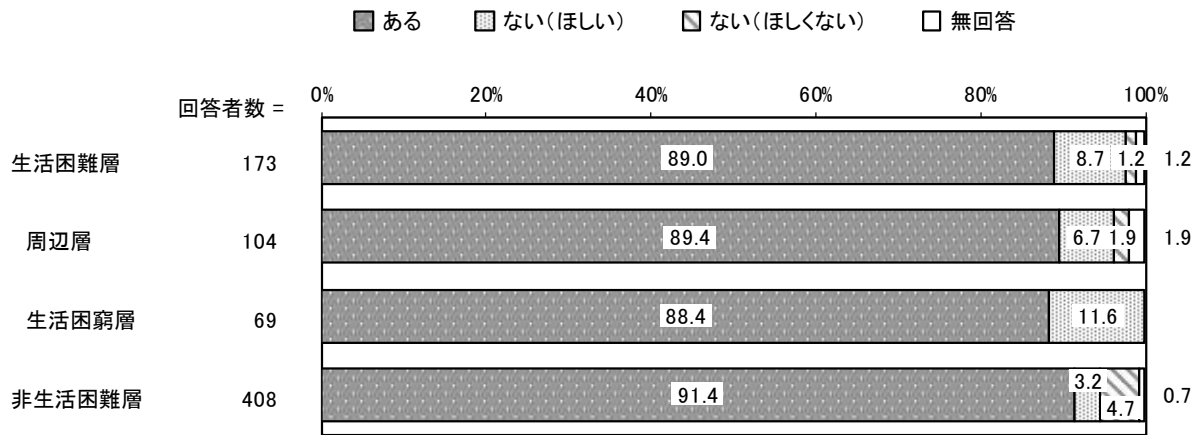
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## E 自分専用の勉強机

### 【生活困難度別】

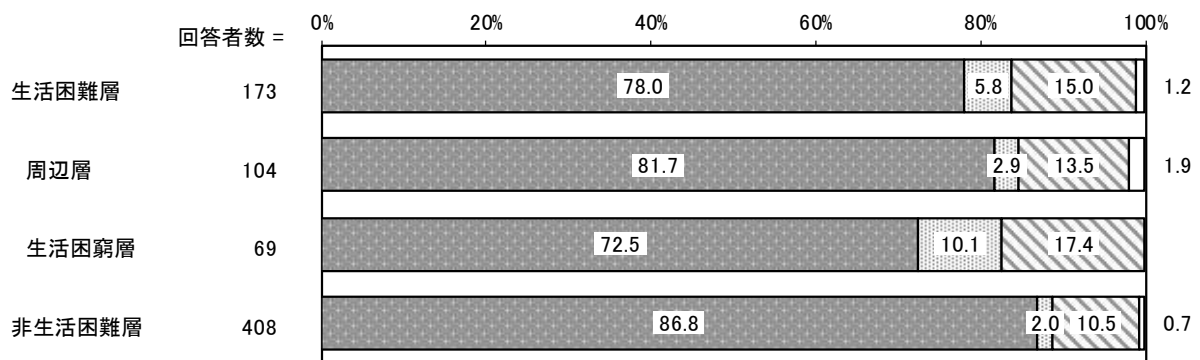
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。



## F スポーツ用品（野球のグローブやサッカーボールなど）

### 【生活困難度別】

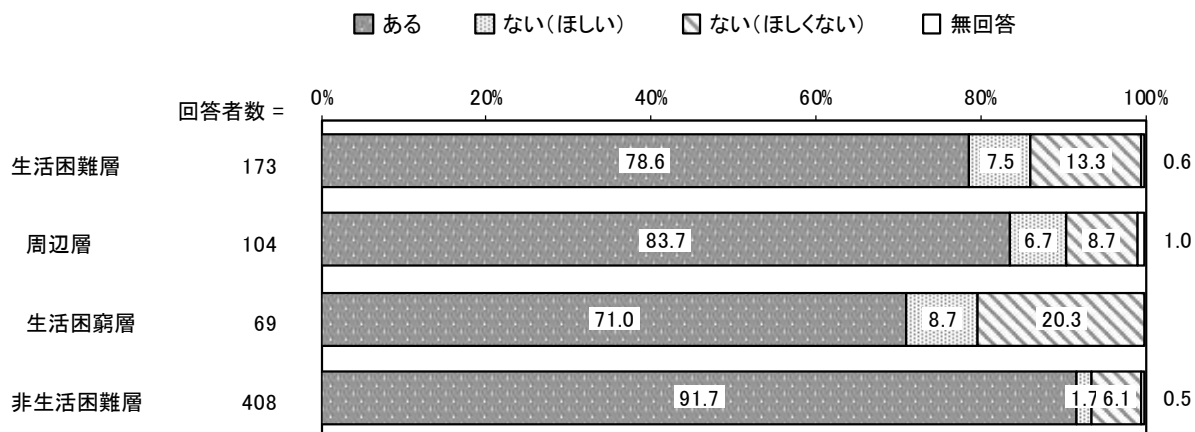
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## G ゲーム機

### 【生活困難度別】

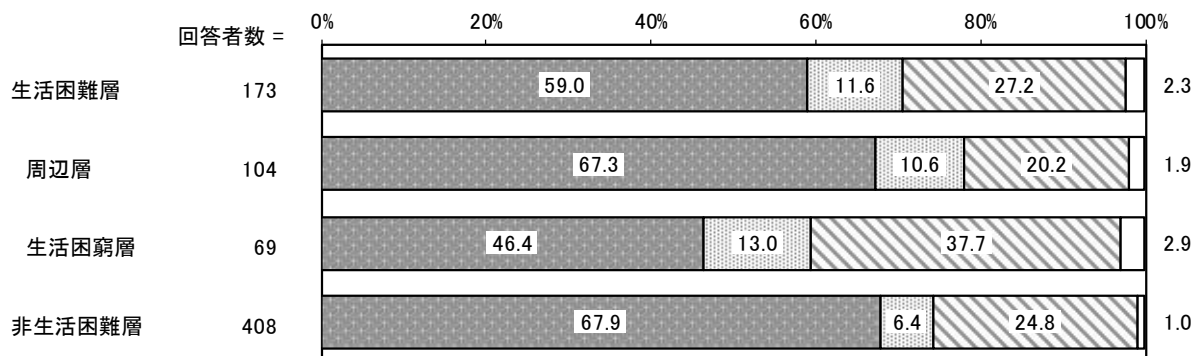
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」「ない(ほしくない)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## H たいていの友だちが持っているおもちゃ

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

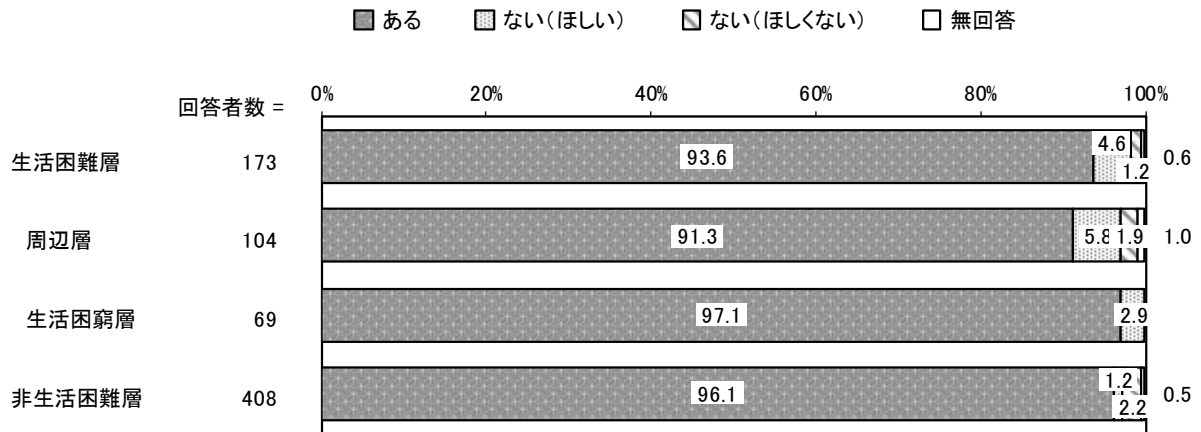




## I 自転車

### 【生活困難度別】

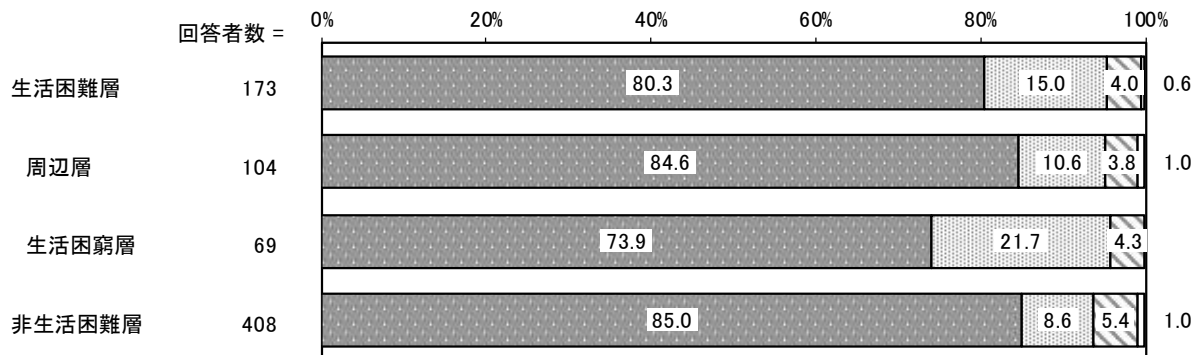
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## J おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

### 【生活困難度別】

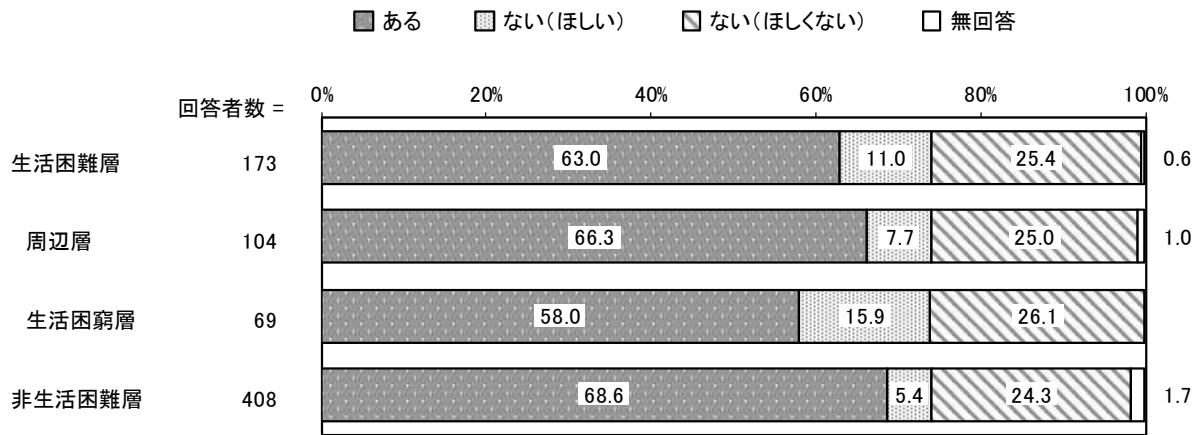
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。



## K 友達が着ているのと同じような服

### 【生活困難度別】

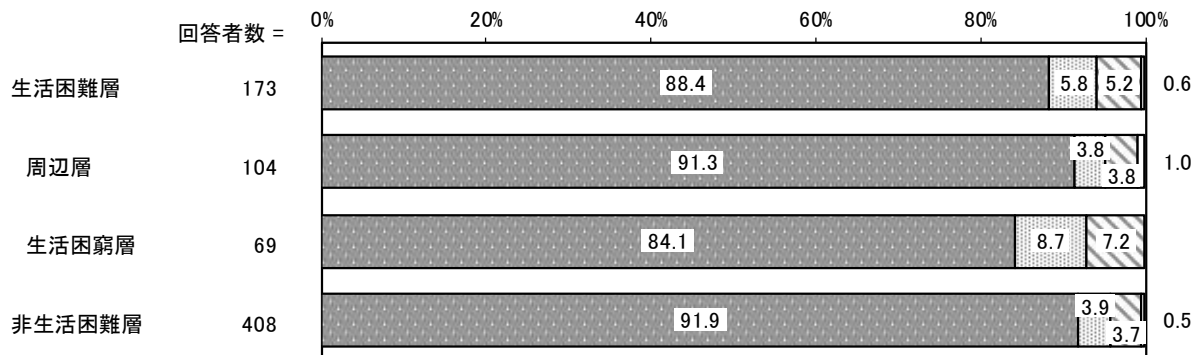
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない(ほしい)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## L 2足以上のサイズのあった靴

### 【生活困難度別】

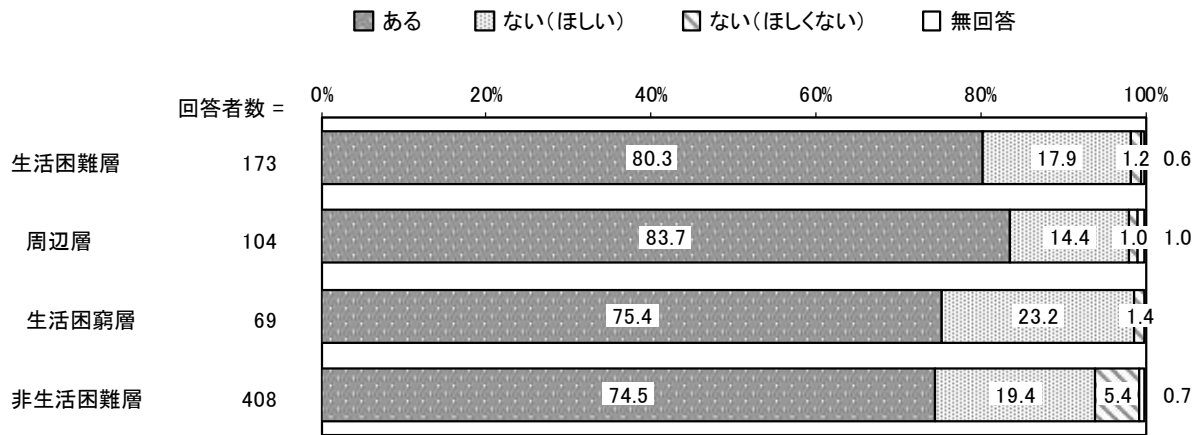
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## M 携帯電話、スマートフォン

### 【生活困難度別】

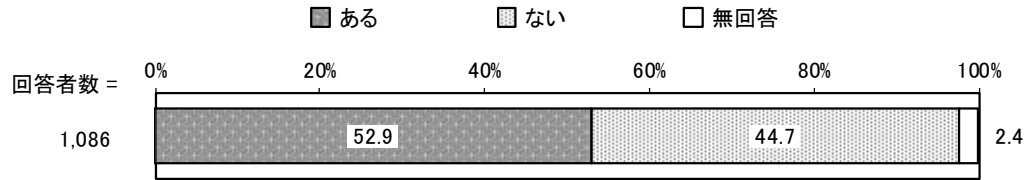
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。



## (2) 「夢」について

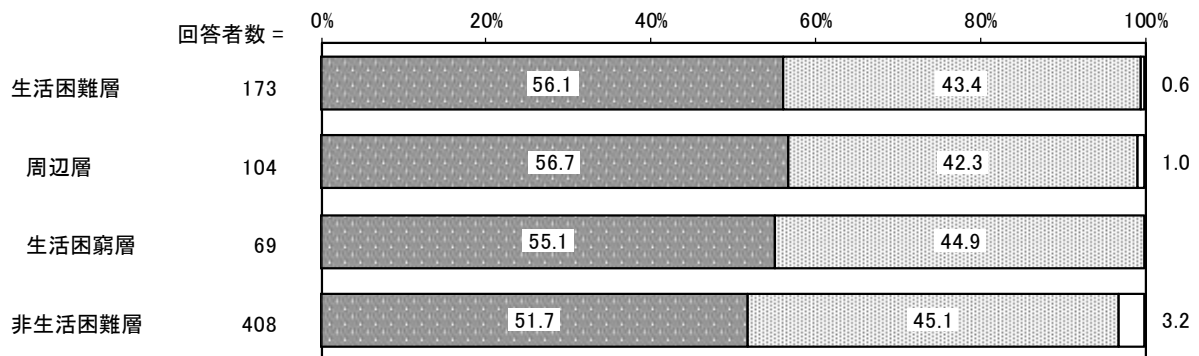
問5 あなたには、将来の夢やつきたい職業がありますか。(あてはまる番号1つに○)

「ある」の割合が52.9%、「ない」の割合が44.7%となっています。



### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

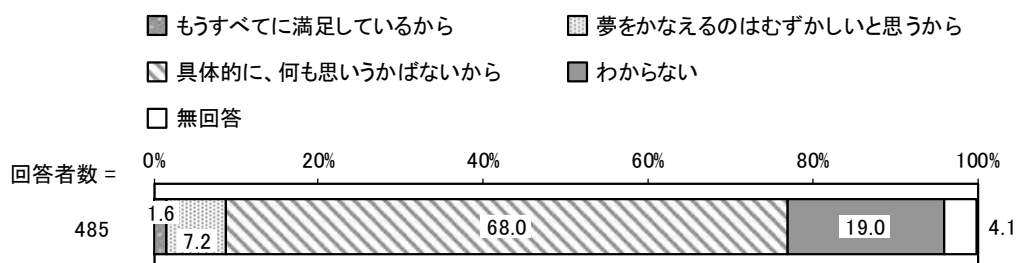


問5-1 将来の夢やつきたい職業が「1 ある」と答えた人におききします。その夢やつきたい職業は何ですか。(下の枠の中に書いてください)

集計中

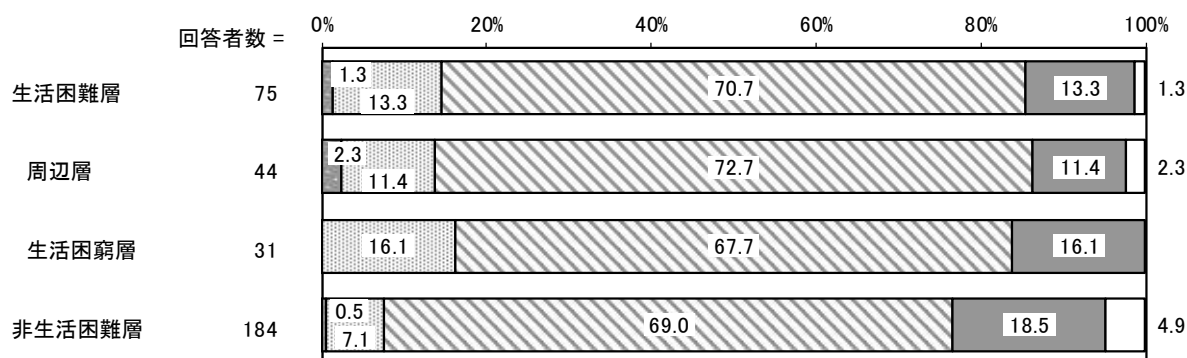
問5-2 将来の夢やつきたい職業が「2 ない」と答えた人におききします。  
夢やつきたい職業がない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

「具体的に、何も思いうかばないから」の割合が68.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が19.0%となっています。



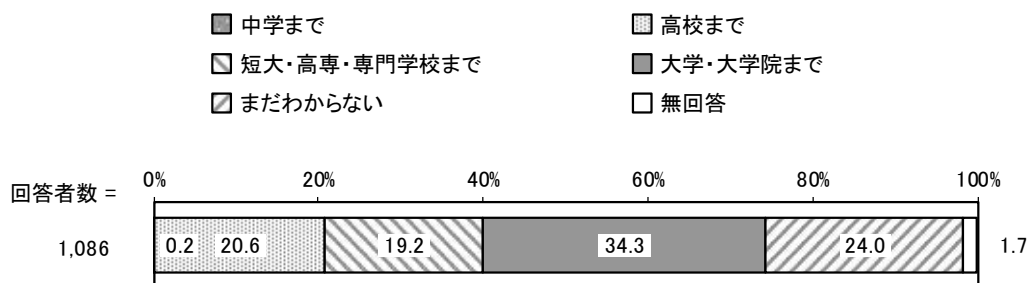
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「わからない」の割合が高くなっています。



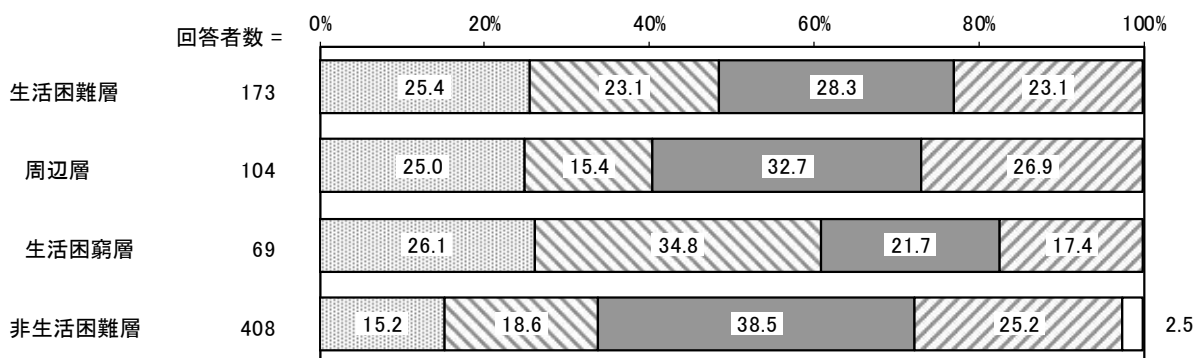
**問5-3 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)**

「大学・大学院まで」の割合が34.3%と最も高く、次いで「まだわからない」の割合が24.0%、「高校まで」の割合が20.6%となっています。



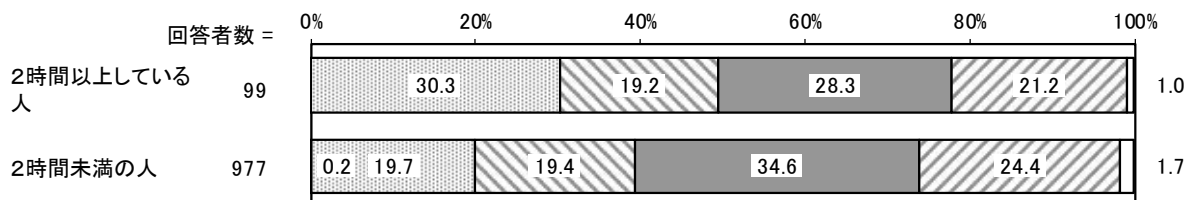
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「高校まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。



**【家の手伝いなどをしている時間別】**

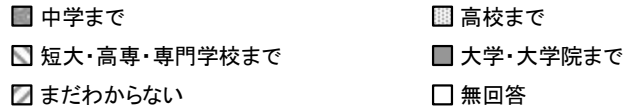
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「高校まで」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。



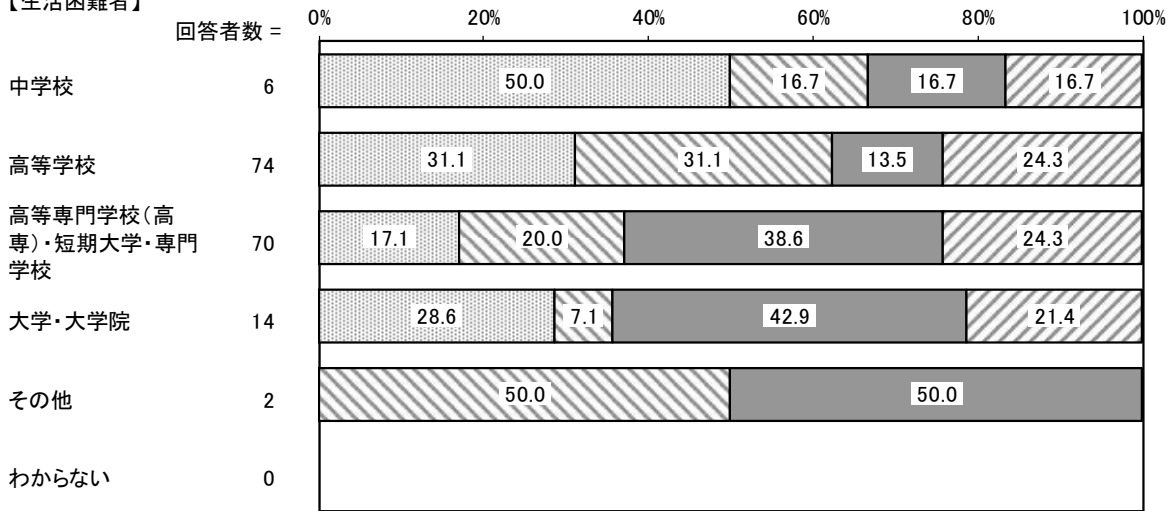
### 【保護者（母親）の学歴別】

生活困難層の保護者（母親）の学歴別でみると、他に比べ、高等学校で「高校まで」「短大・高専・専門学校」「まだわからない」の割合が、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。また、他に比べ、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「まだわからない」の割合が高くなっています。

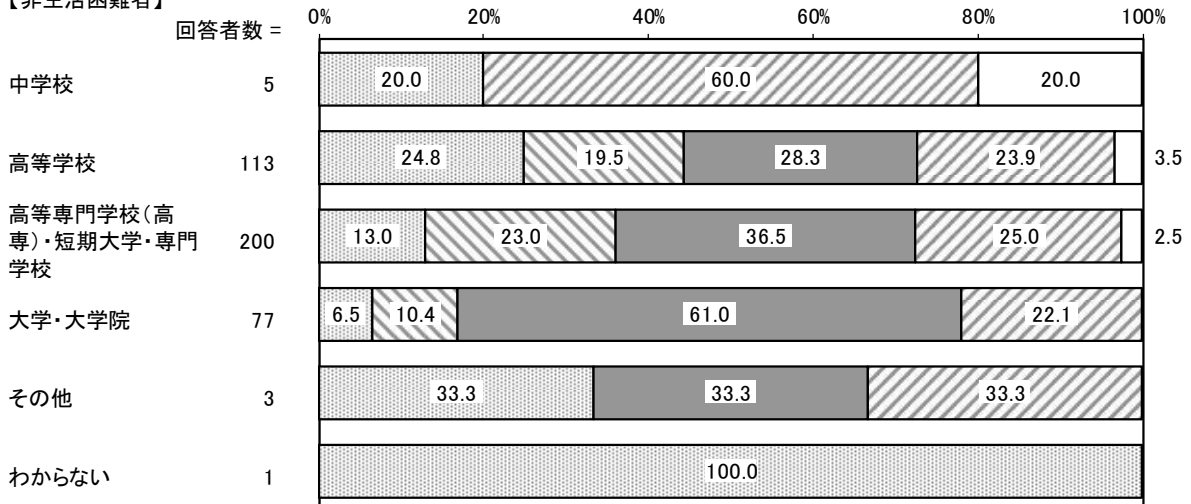
非生活困難層の保護者（母親）の学歴別でみると、他に比べ、高等学校で「高校まで」の割合が、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「短大・高専・専門学校」の割合が高くなっています。また、他に比べ、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。



#### 【生活困難者】



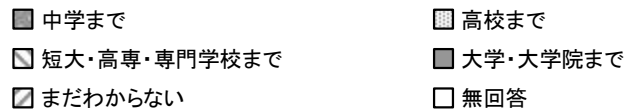
#### 【非生活困難者】



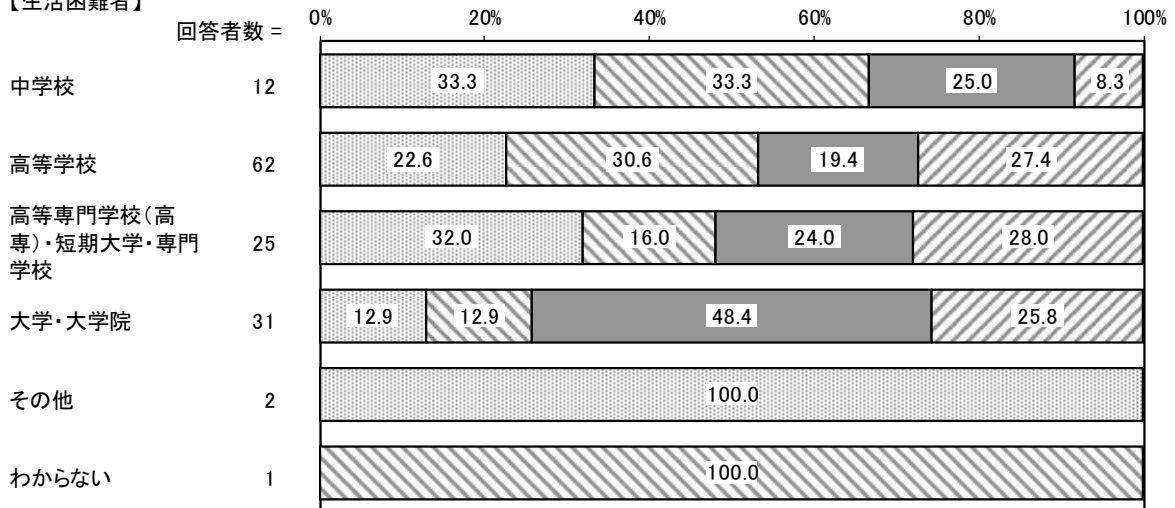
## 【保護者（父親）の学歴別】

生活困難層の保護者（父親）の学歴別でみると、他に比べ、中学校で「高校まで」「短大・高専・専門学校」の割合が、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。また、他に比べ、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「まだわからない」の割合が高くなっています。

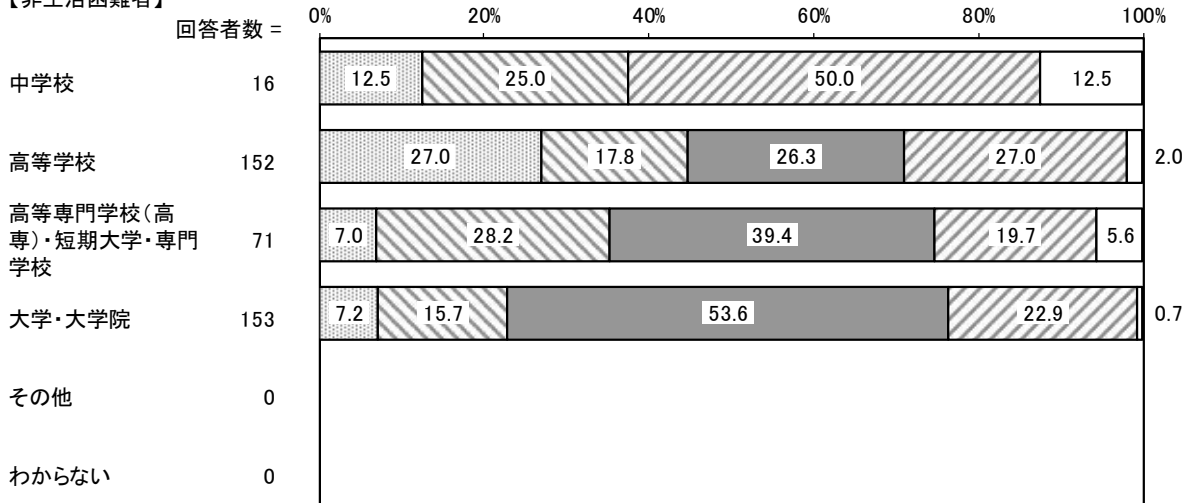
非生活困難層の保護者（父親）の学歴別でみると、他に比べ、高等学校で「高校まで」の割合が、高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校で「短大・高専・専門学校」の割合が高くなっています。また、他に比べ、大学・大学院で「大学・大学院まで」の割合が、中学校で「まだわからない」高くなっています。



### 【生活困難者】



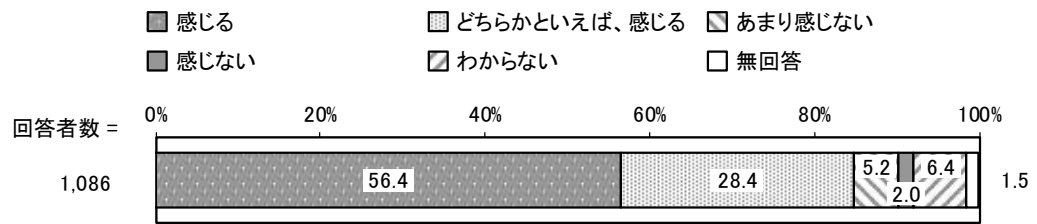
### 【非生活困難者】





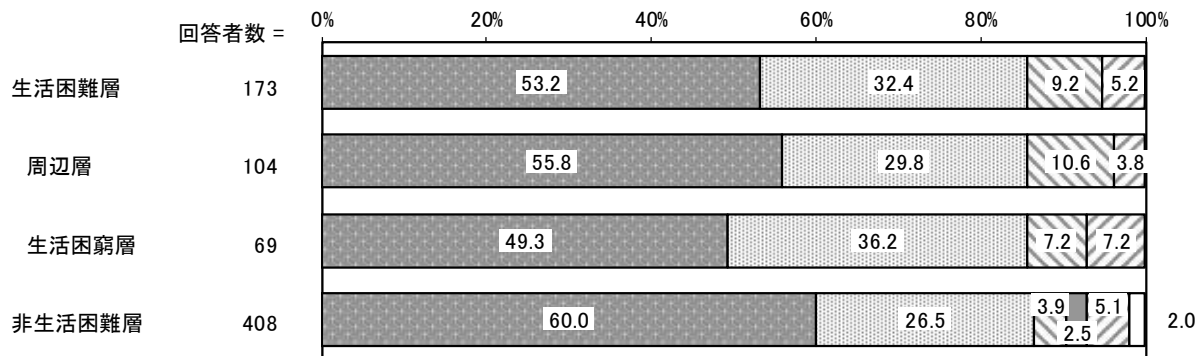
問6 宇部市は、あなたにとって住みよい場所ですか。(あてはまる番号1つに○)

「感じる」と「どちらかといえば、感じる」をあわせた“感じる”の割合が84.8%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が7.2%となっています。



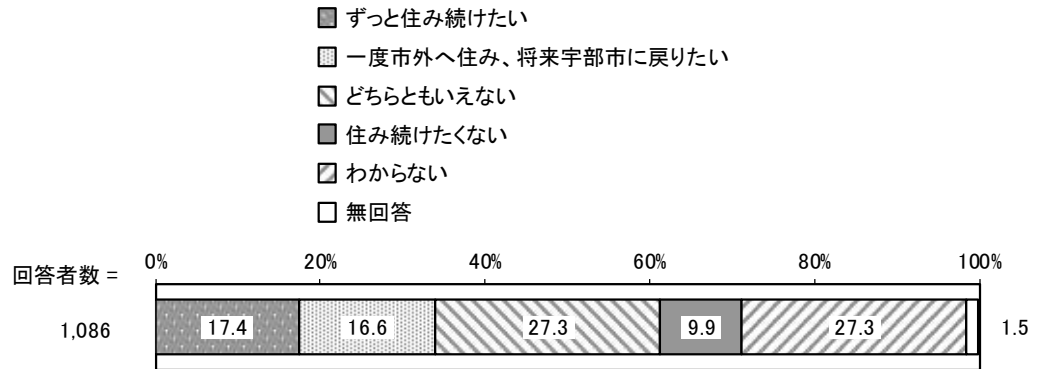
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえば、感じる」「あまり感じない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「感じる」の割合が高くなっています。



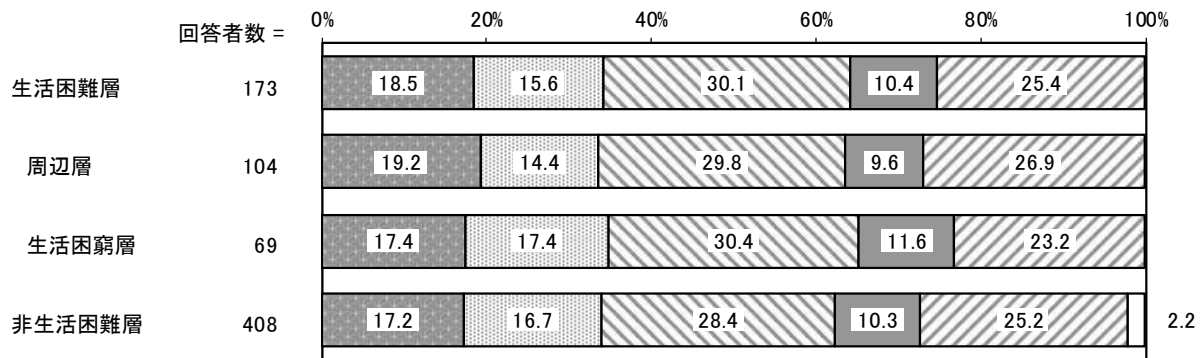
問7 大人になっても、宇部市に住み続けたいと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○)

生活困難度別で見ると、非生活困難世帯に比べ、生活困難世帯で「」の割合が高くなっています。一方、生活困難世帯に比べ、非生活困難世帯で「」の割合が高くなっています。



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

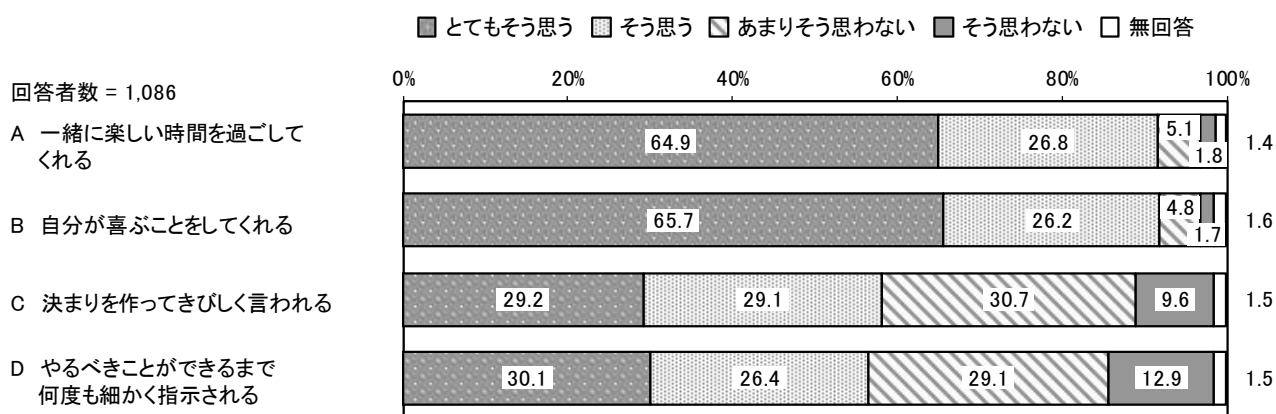


### (3) 家族や友達について

問8 あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる』『B 自分が喜ぶことをしてくれる』で「とてもそう思う」と「そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、約9割となっています。

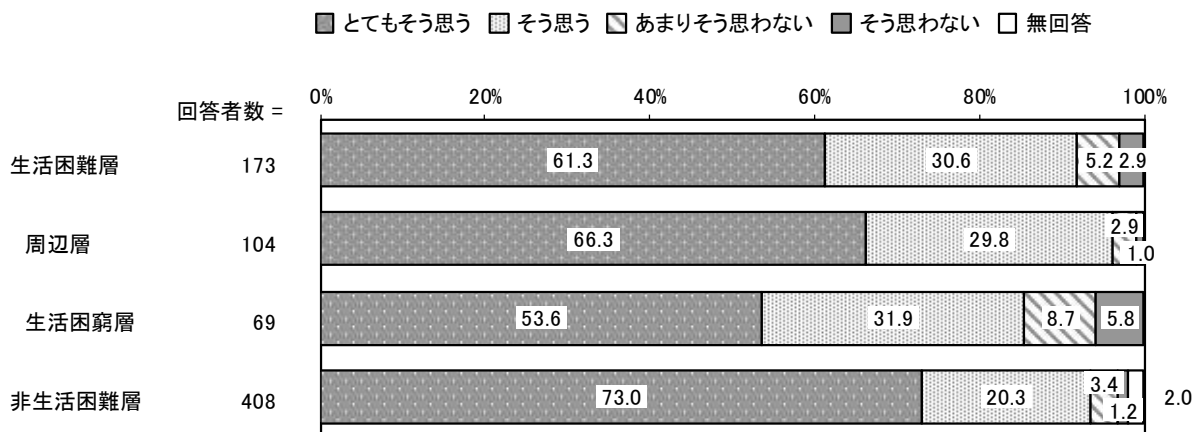
一方、『C 決まりを作ってきびしく言われる』『D やるべきことができるまで何度も細かく指示される』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約4割となっています。



#### A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる

##### 【生活困難度別】

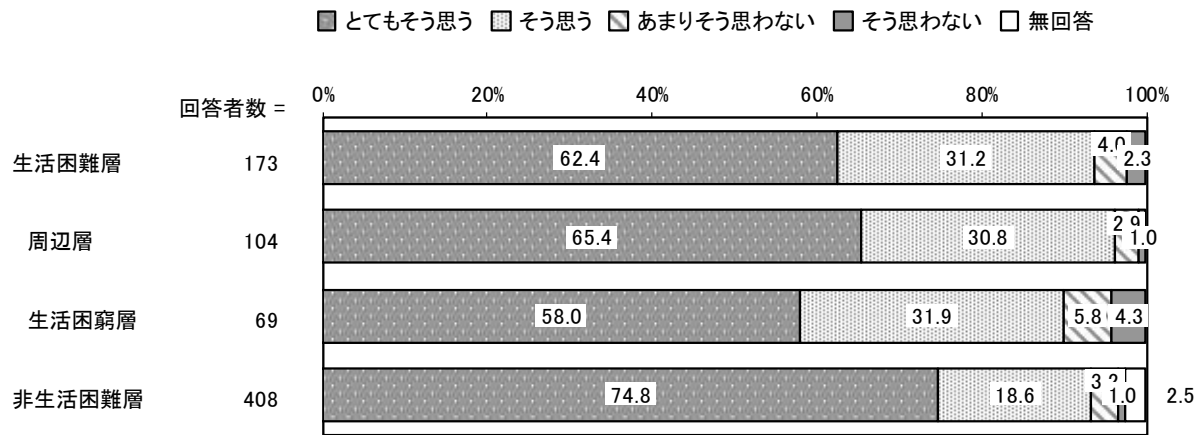
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。



## B 自分が喜ぶことをしてくれる

### 【生活困難度別】

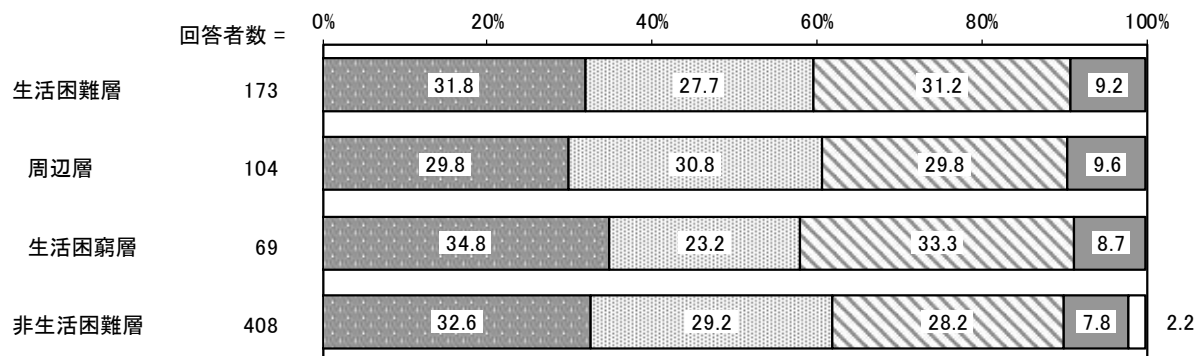
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。



## C 決まりを作ってきたきびしく言われる

### 【生活困難度別】

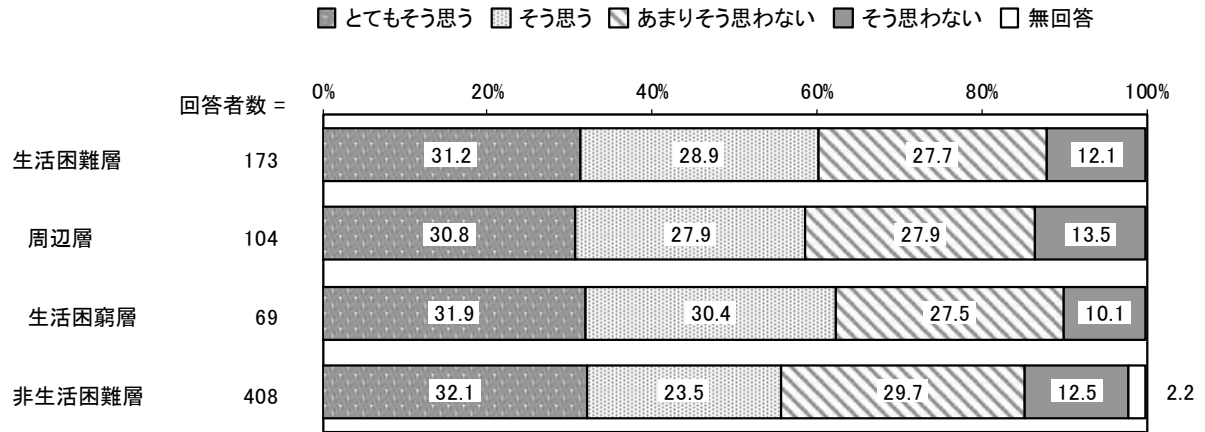
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



D やるべきことができるまで何度も細かく指示される

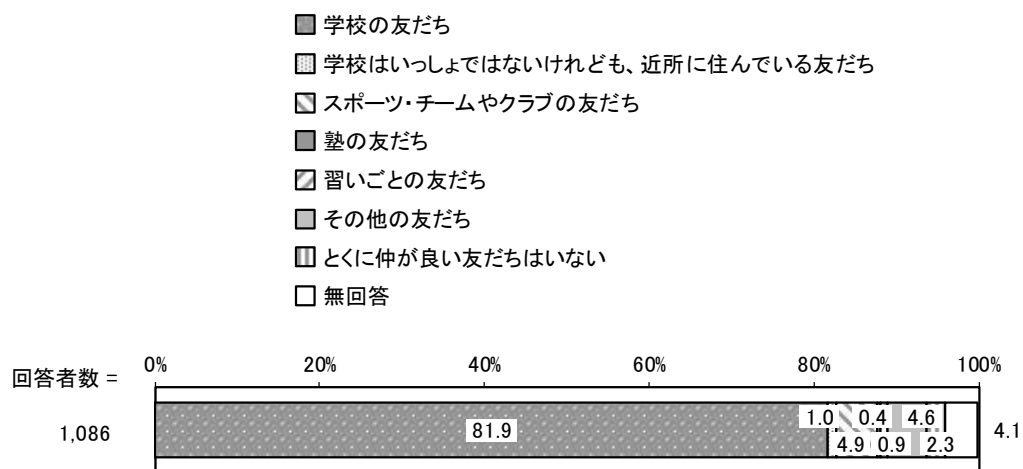
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。



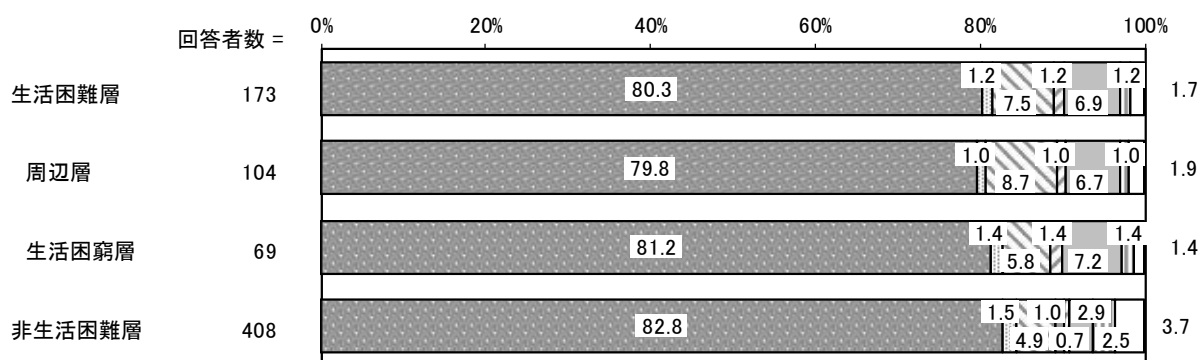
問9 あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。  
(あてはまる番号1つに○)

「学校の友だち」の割合が81.9%と最も高くなっています。



【生活困難度別】

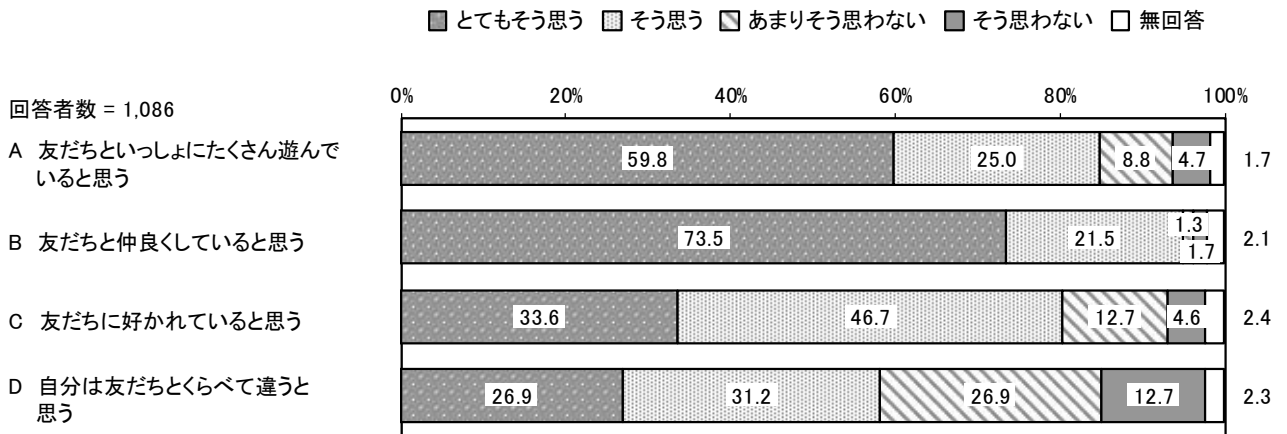
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



問 10 あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『B 友だちと仲良くしていると思う』で「とてもそう思う」と「そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、9割半ばとなっています。

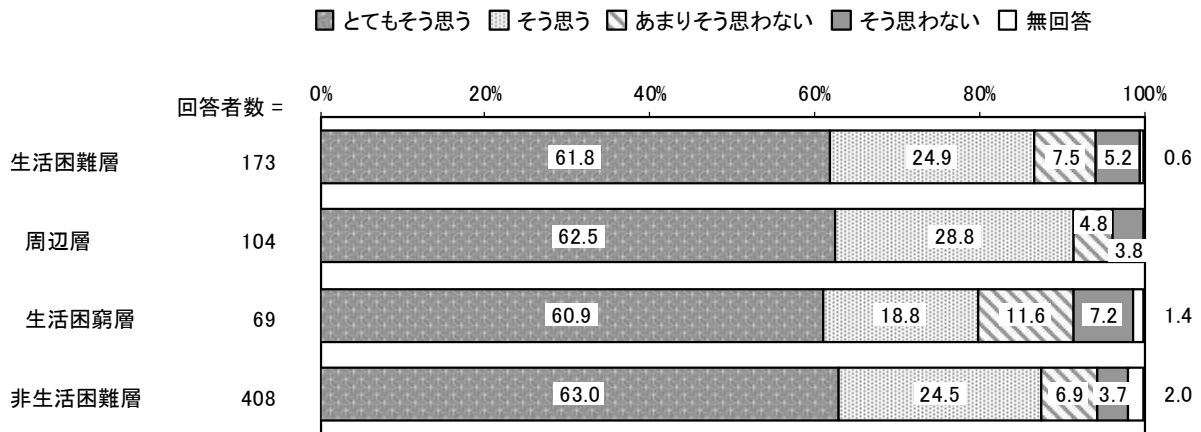
一方、『D 自分は友だちとくらべて違うと思う』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約4割となっています。



A 友だちといっしょにたくさん遊んでいると思う

【生活困難度別】

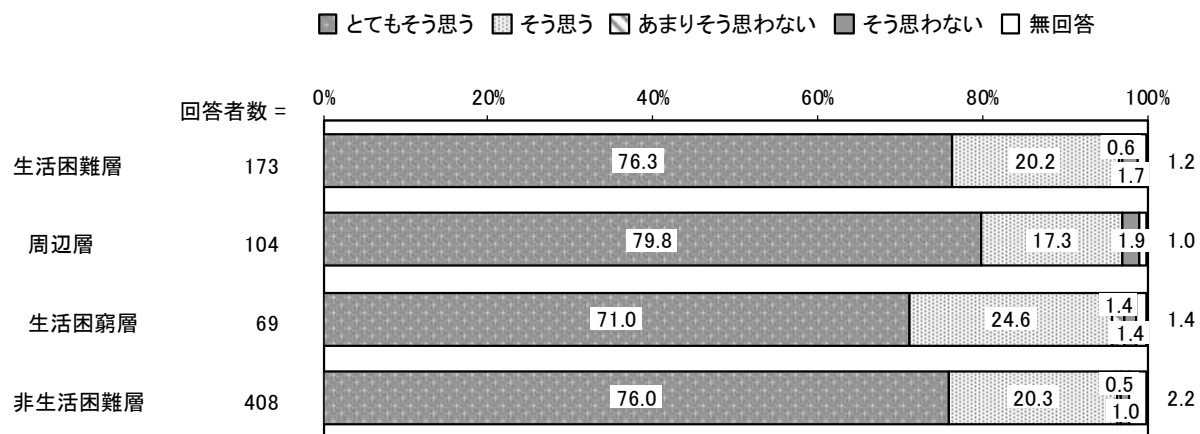
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## B 友だちと仲良くしていると思う

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## C 友だちに好かれていると思う

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

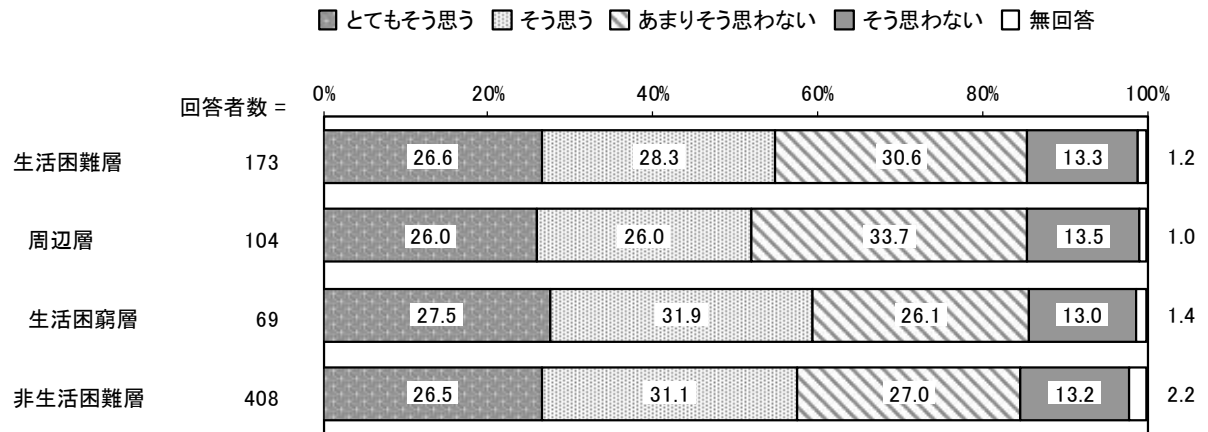




## D 自分は友だちとくらべて違うと思う

### 【生活困難度別】

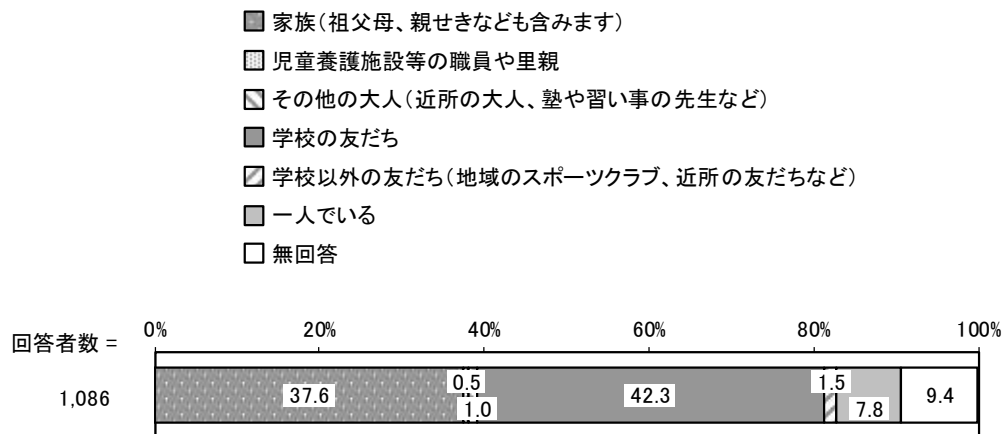
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



#### (4) ふだんの生活について

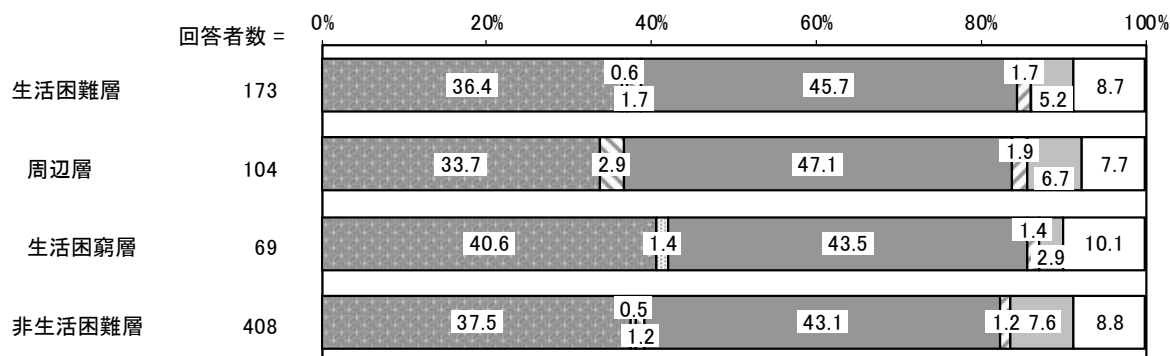
問11 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は誰と過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。  
（あてはまる番号1つに○）

「学校の友だち」の割合が42.3%と最も高く、次いで「家族（祖父母、親せきなども含みます）」の割合が37.6%となっています。



#### 【生活困難度別】

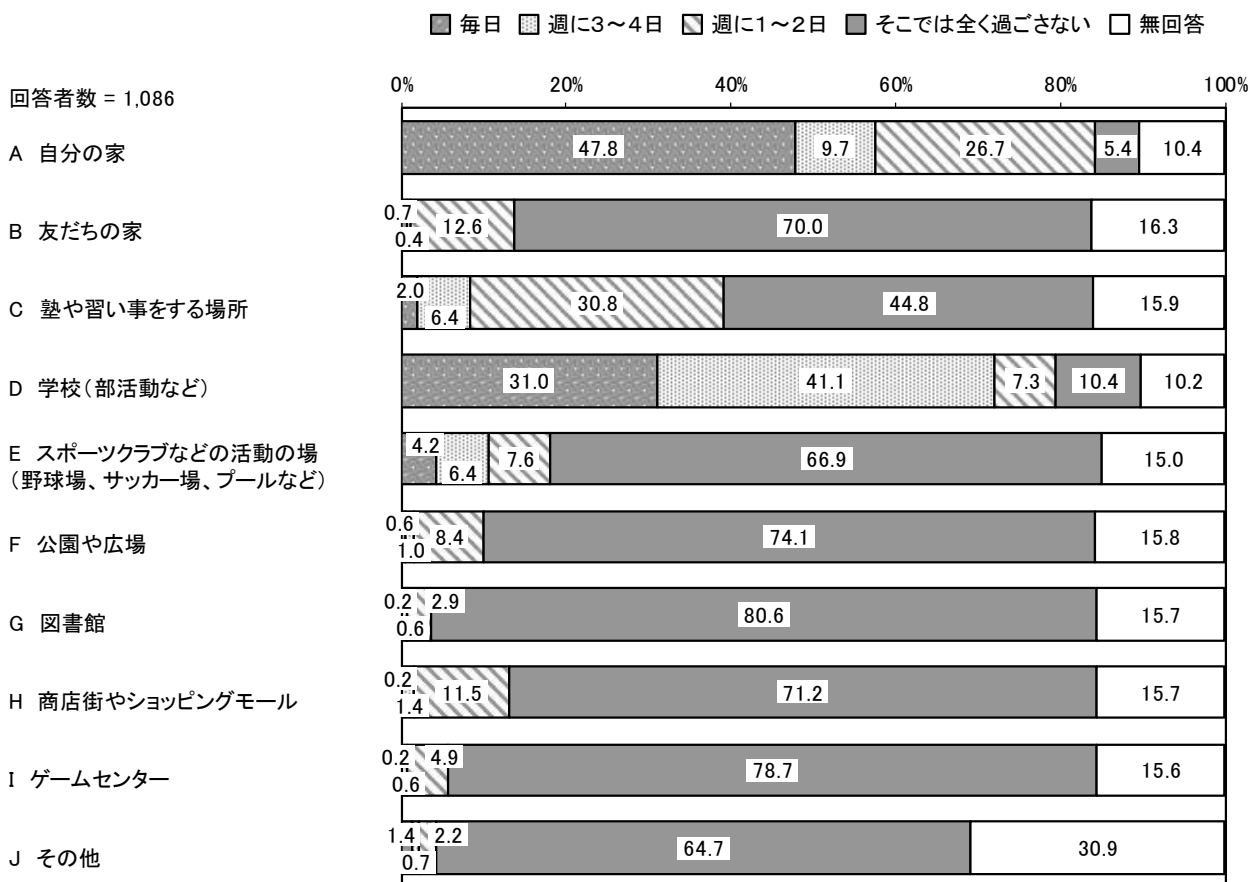
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



問 12 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）はどこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

『A 自分の家』で「毎日」の割合が高く、約5割となっています。また、『D 学校（部活動など）』で「週に3～4日」の割合が高く、約4割となっています。

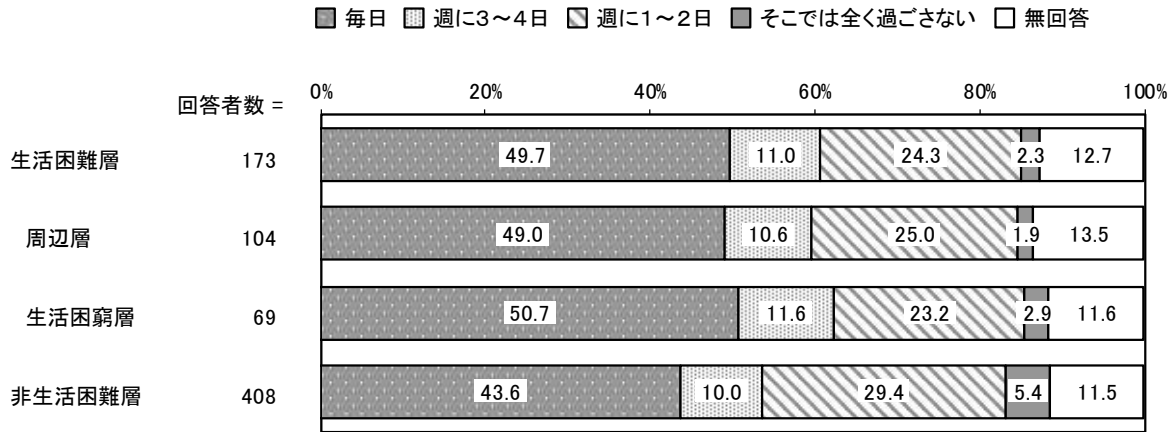
一方、『G 図書館』『I ゲームセンター』で「そこでは全く過ごさない」の割合が高く、約8割となっています。



## A 自分の家

### 【生活困難度別】

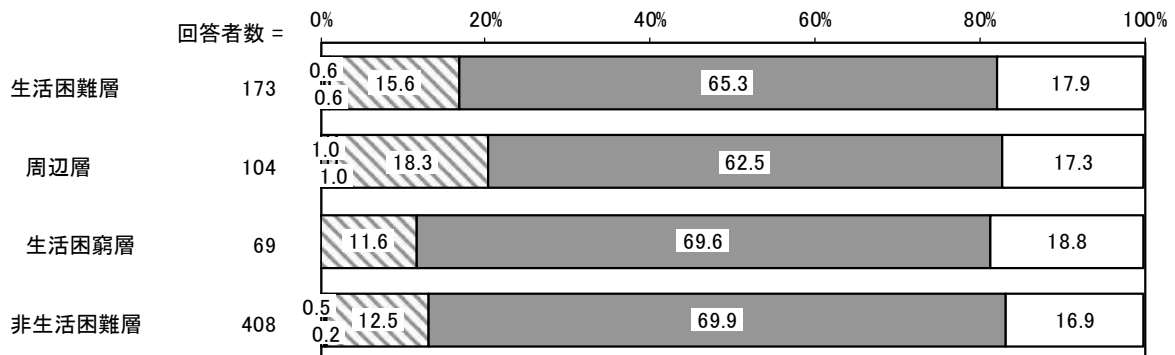
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に1～2日」の割合が高くなっています。



## B 友だちの家

### 【生活困難度別】

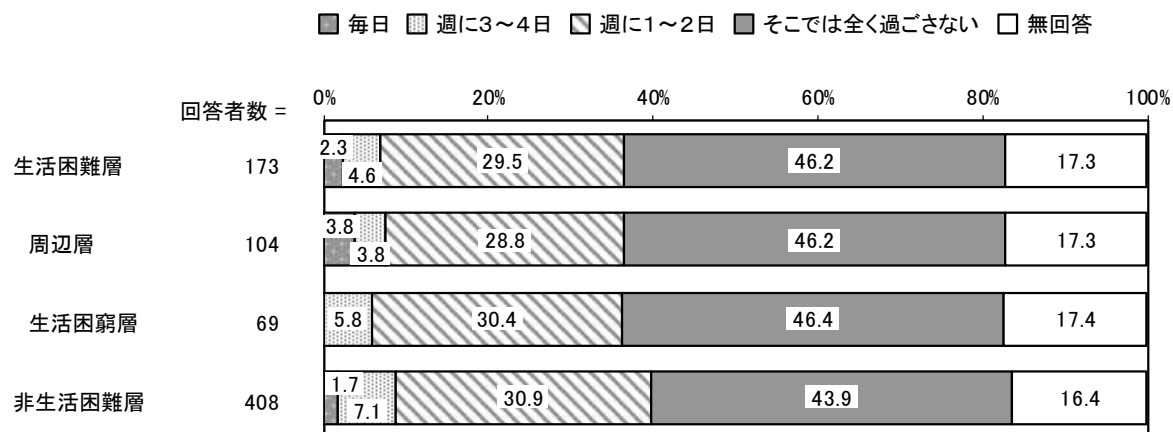
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### C 塾や習い事をする場所

#### 【生活困難度別】

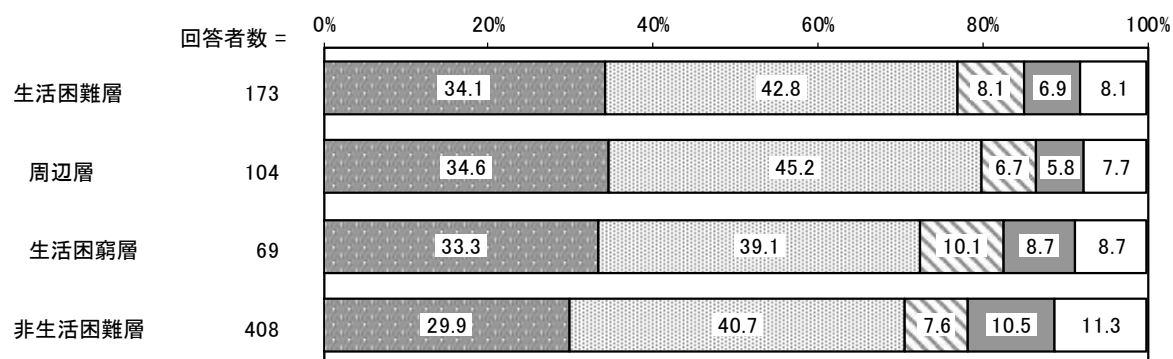
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### D 学校（部活動など）

#### 【生活困難度別】

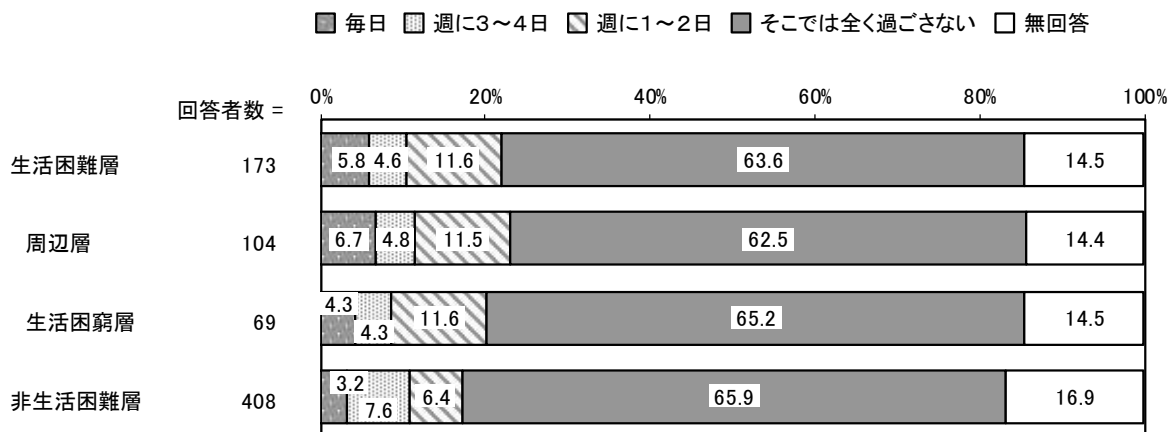
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## E スポーツクラブなどの活動の場（野球場、サッカー場、プールなど）

### 【生活困難度別】

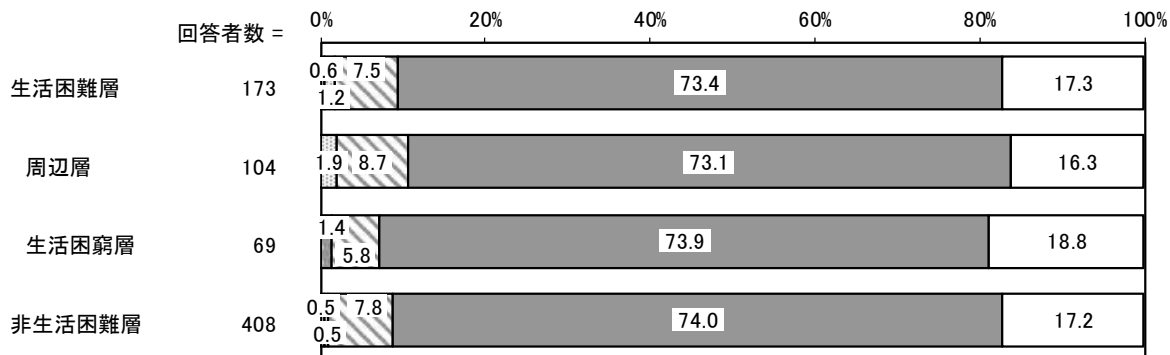
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「週に1～2日」の割合が高くなっています。



## F 公園や広場

### 【生活困難度別】

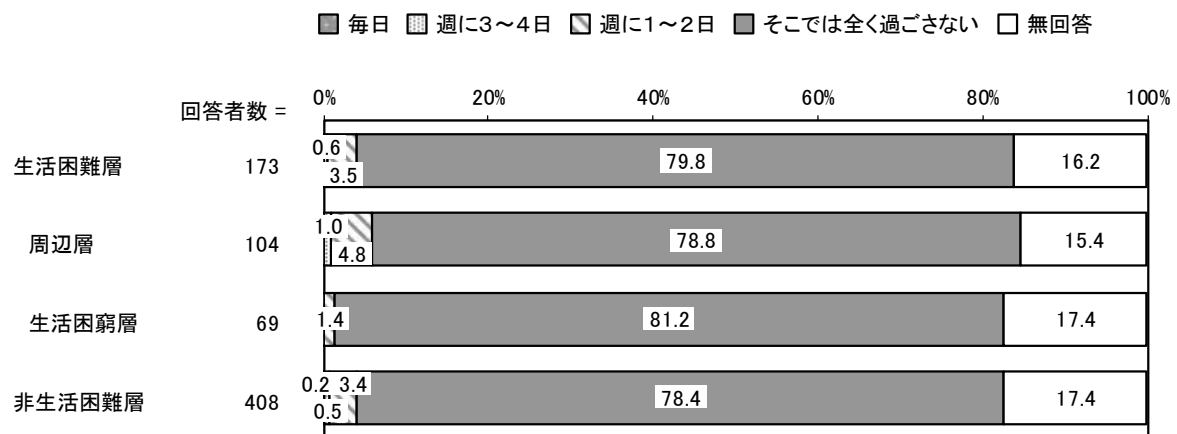
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## G 図書館

### 【生活困難度別】

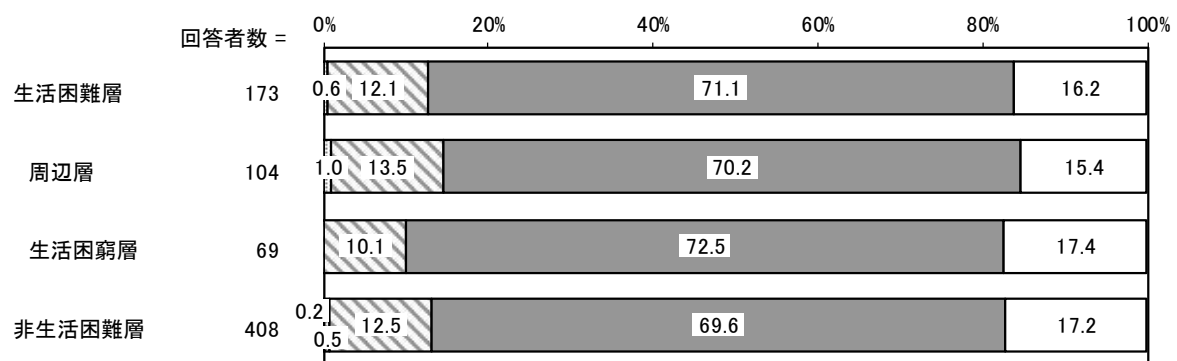
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## H 商店街やショッピングモール

### 【生活困難度別】

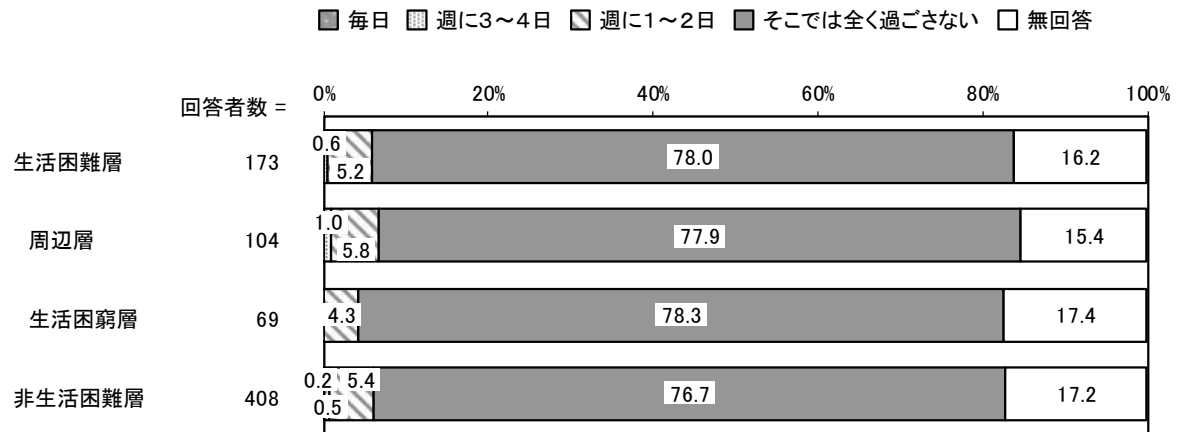
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## I ゲームセンター

### 【生活困難度別】

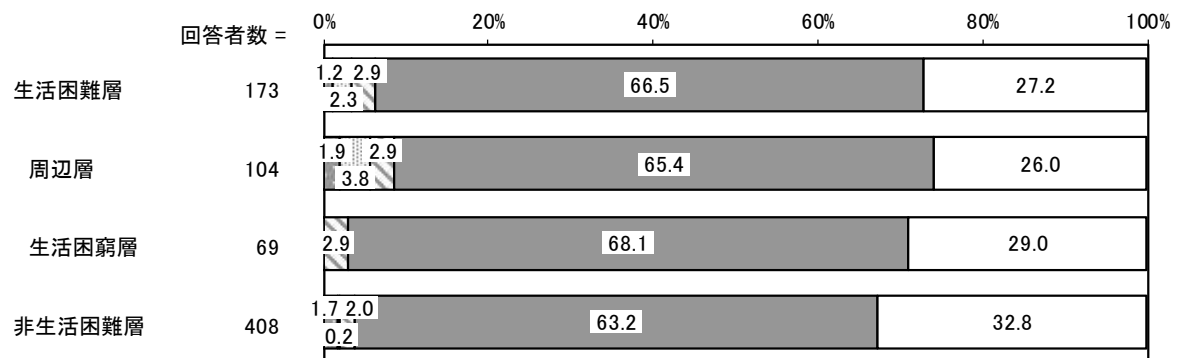
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## J その他

### 【生活困難度別】

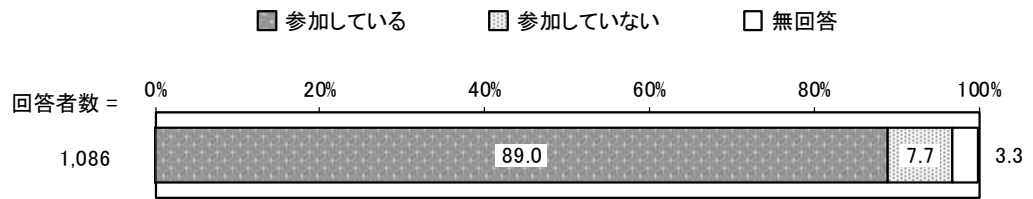
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。





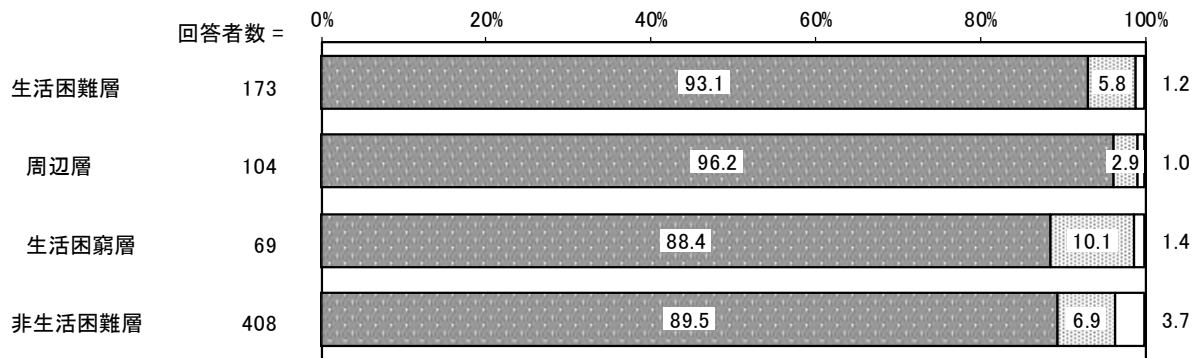
問 13 あなたは、学校の部活動に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

「参加している」の割合が89.0%、「参加していない」の割合が7.7%となっています。



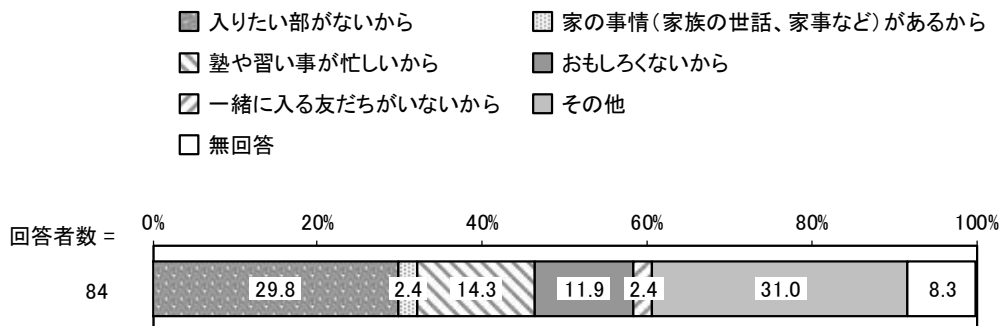
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



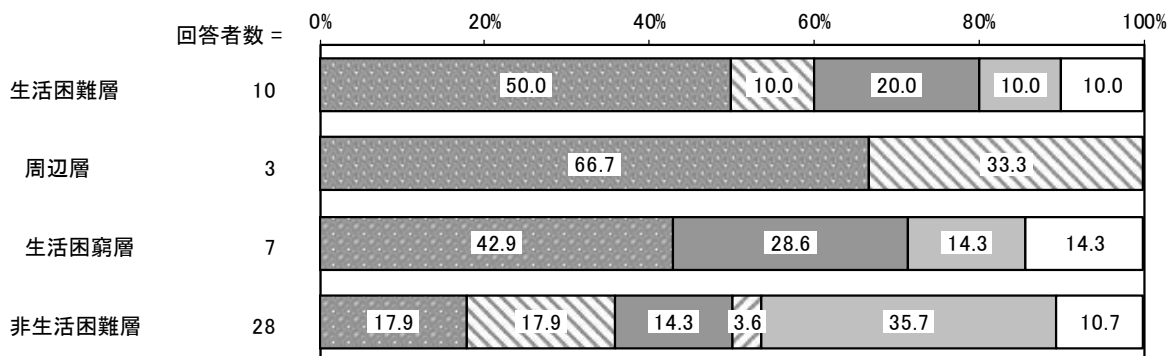
問 13-1 学校の部活動に「2 参加していない」と答えた人におききします。  
参加しない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

「入りたい部がないから」の割合が29.8%と最も高く、次いで「塾や習い事が忙しいから」の割合が14.3%、「おもしろくないから」の割合が11.9%となっています。



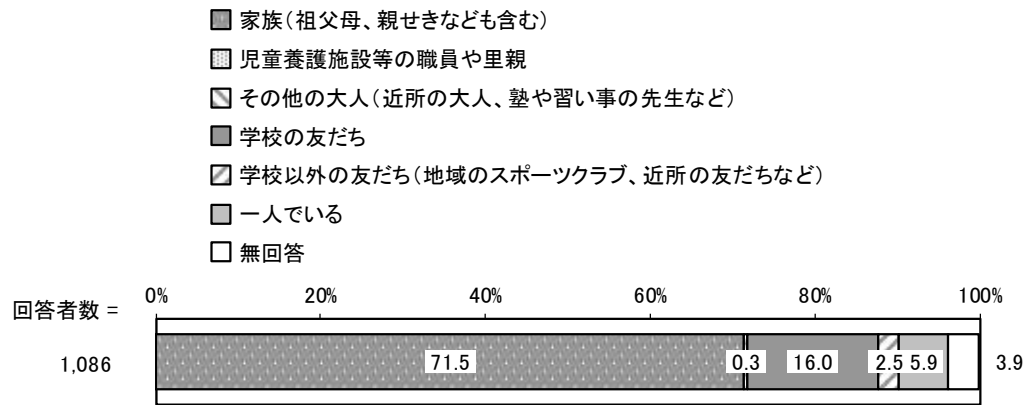
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「入りたい部がないから」「おもしろくないから」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「塾や習い事が忙しいから」の割合が高くなっています。



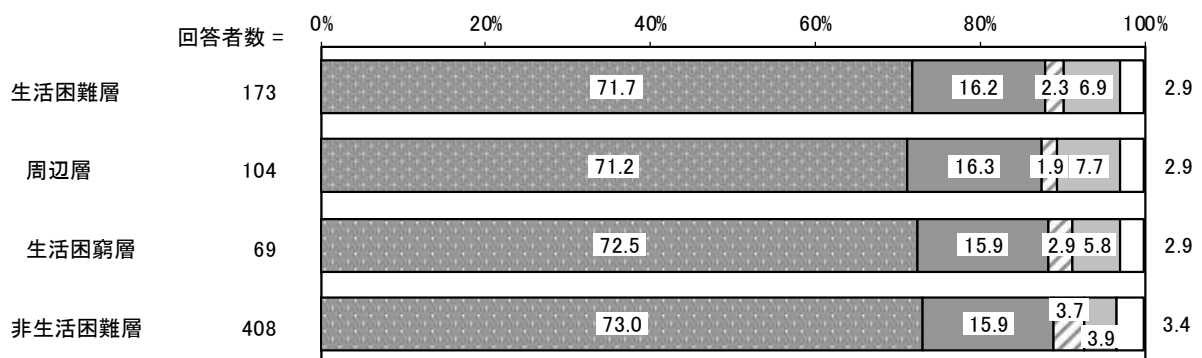
問 14 あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後は誰と過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）

「家族（祖父母、親せきなども含む）」の割合が 71.5%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 16.0%となっています。



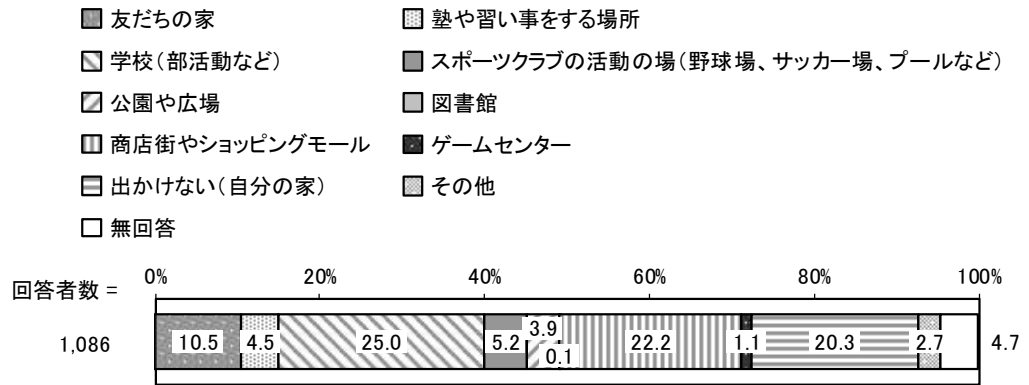
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



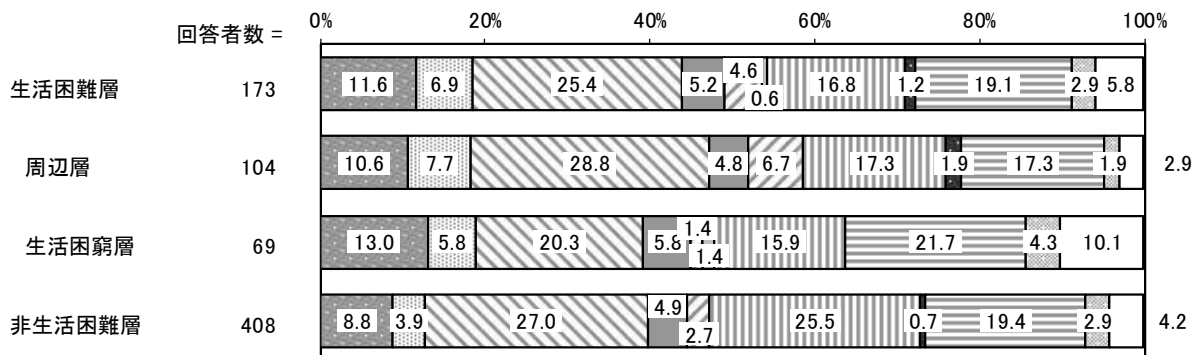
問 15 あなたは、休日（学校がお休みの日）は、どこに出かけますか。一番多く出かける場所に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）

「学校（部活動など）」の割合が25.0%と最も高く、次いで「商店街やショッピングモール」の割合が22.2%、「出かけない（自分の家）」の割合が20.3%となっています。



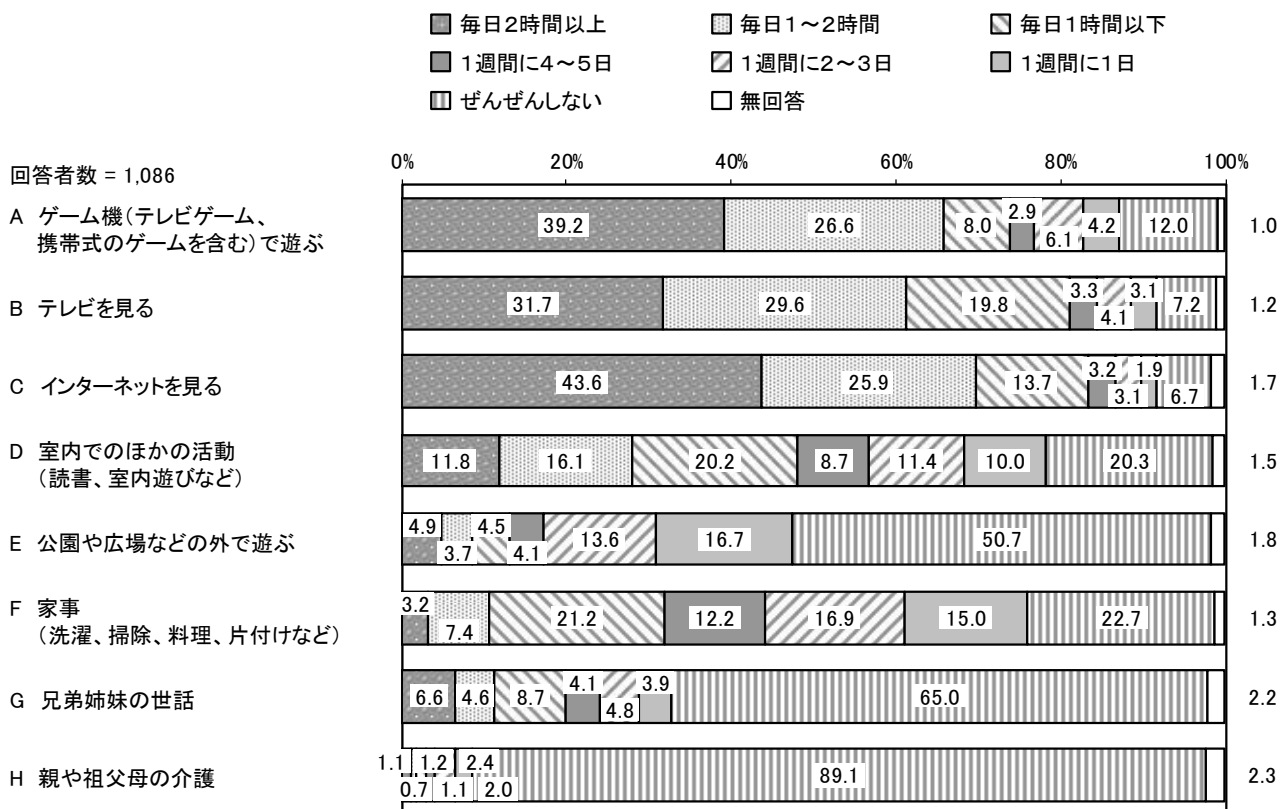
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「商店街やショッピングモール」の割合が高くなっています。



問 16 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。  
(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

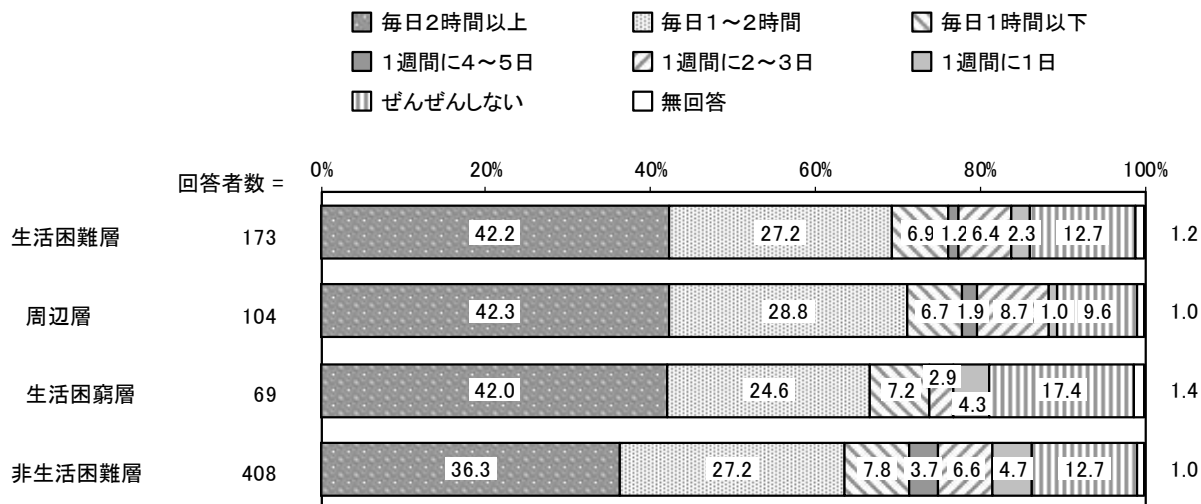
『A ゲーム機（テレビゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ』『C インターネットを見る』で「毎日 2 時間以上」の割合が高く、約 4 割となっています。また、『A ゲーム機（テレビゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ』『B テレビを見る』で「毎日 1～2 時間」の割合が高く、約 3 割となっています。



## A ゲーム機（テレビゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ

### 【生活困難度別】

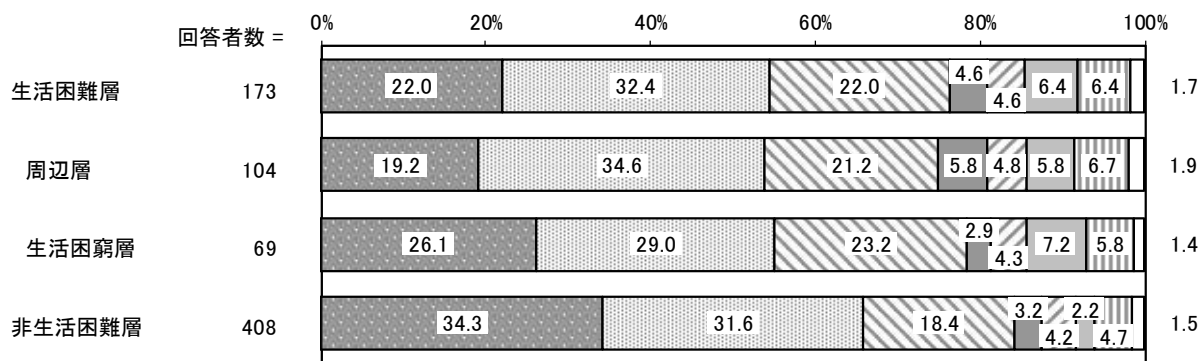
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。



## B テレビを見る

### 【生活困難度別】

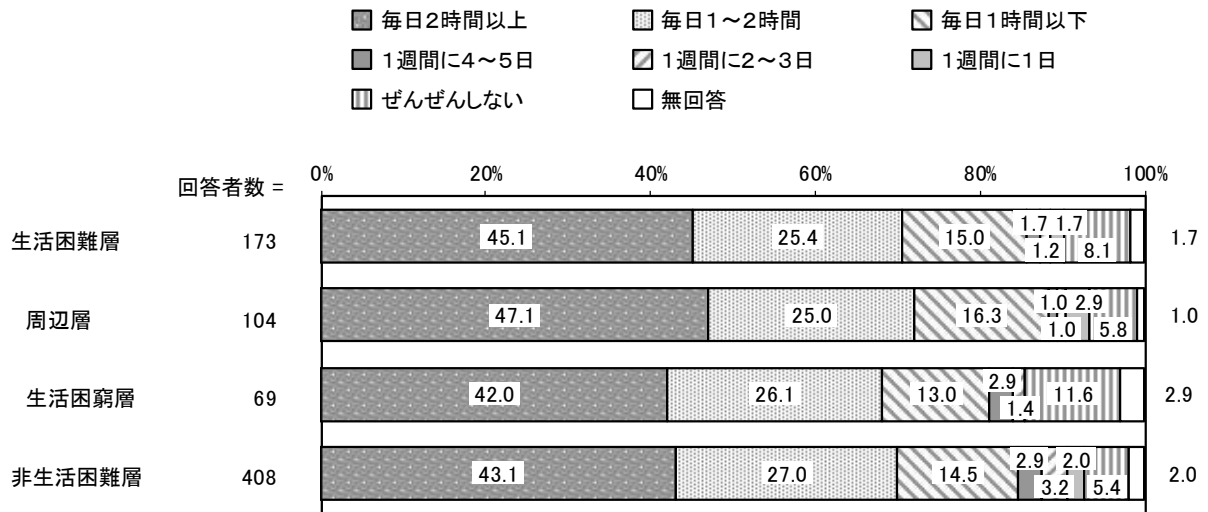
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日2時間以上」の割合が高くなっています。



### C インターネットを見る

#### 【生活困難度別】

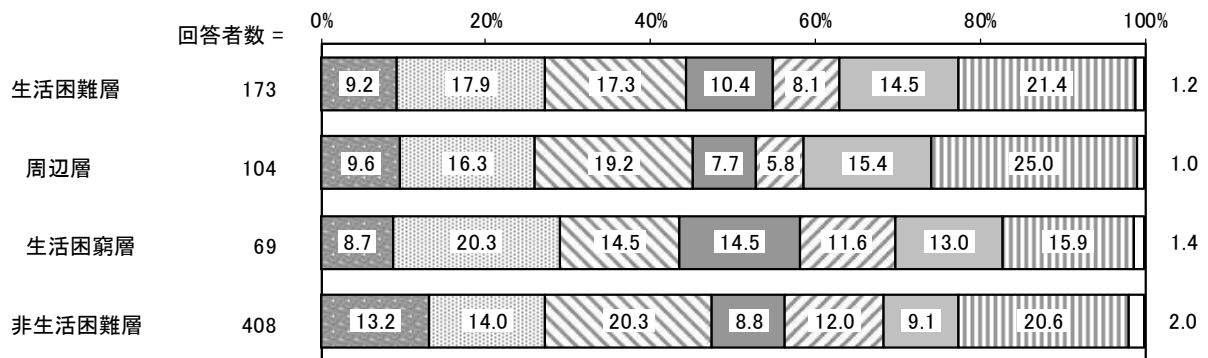
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### D 室内でのほかの活動（読書、室内遊びなど）

#### 【生活困難度別】

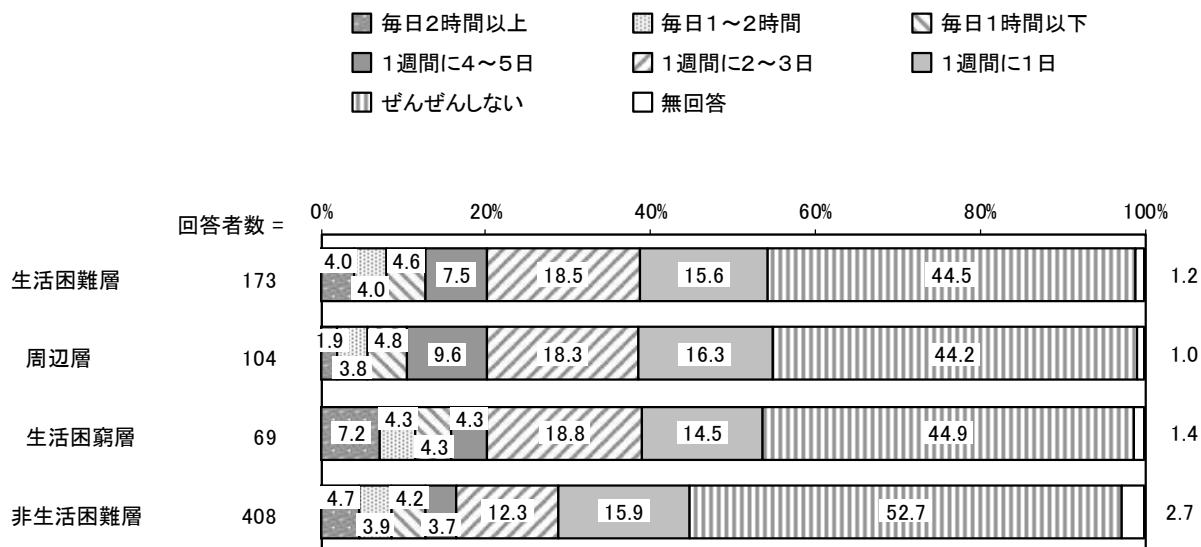
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に1日」の割合が高くなっています。



## E 公園や広場などの外で遊ぶ

### 【生活困難度別】

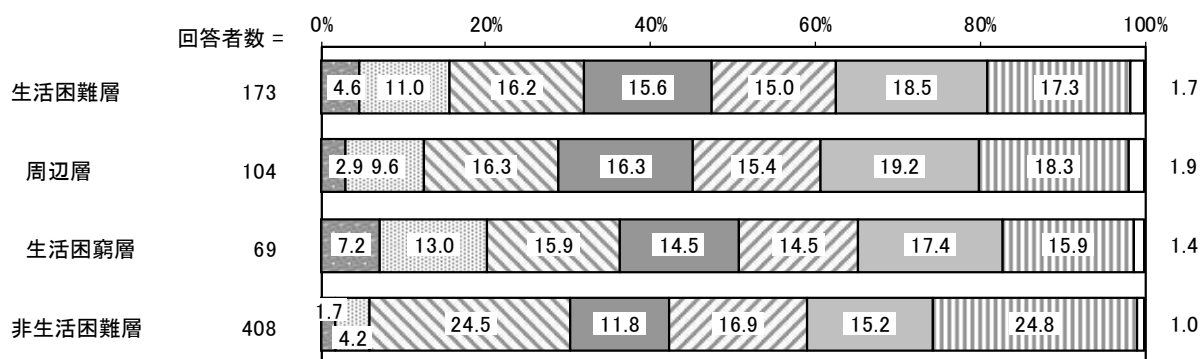
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に2～3日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。



## F 家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）

### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「毎日1～2時間」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日1時間以下」「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。

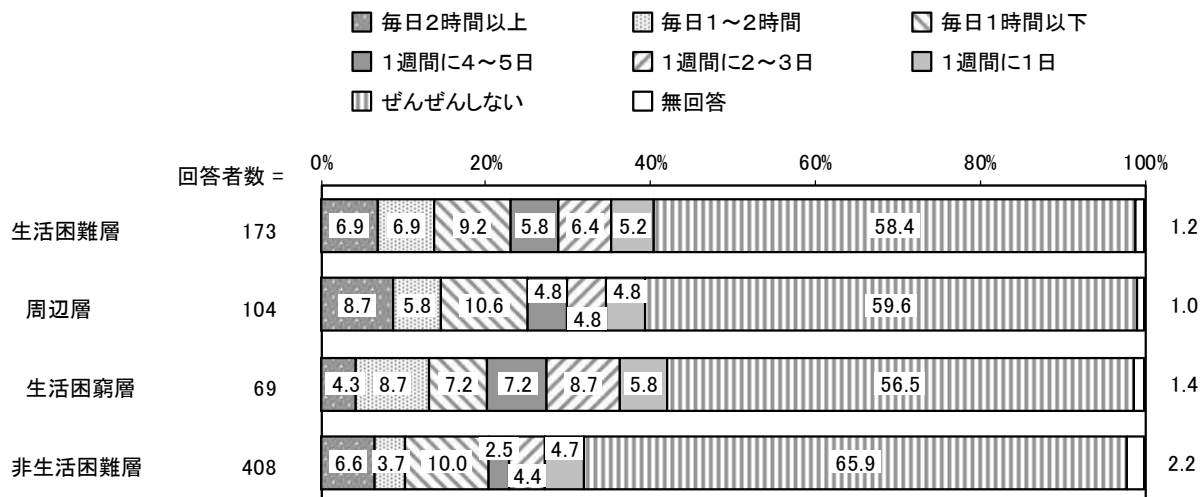




## G 兄弟姉妹の世話

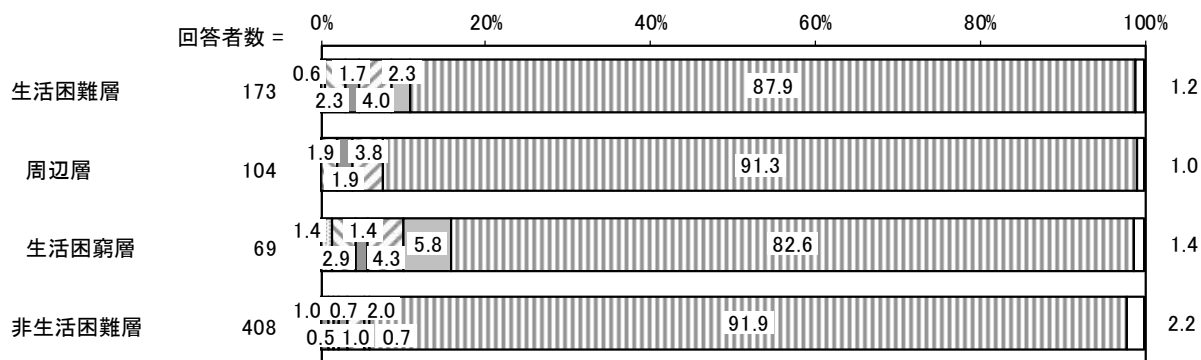
### 【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜんしない」の割合が高くなっています。



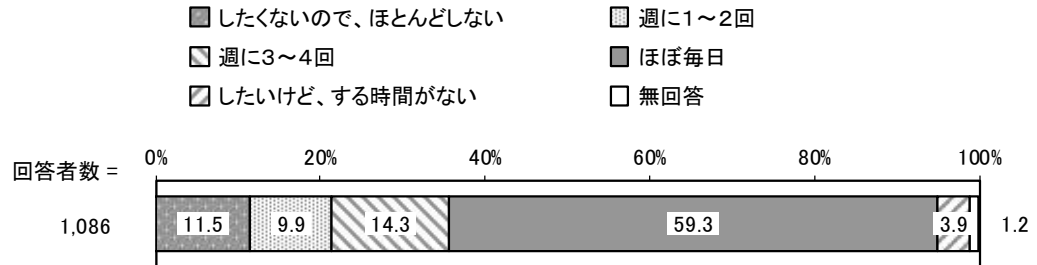
## H 親や祖父母の介護

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



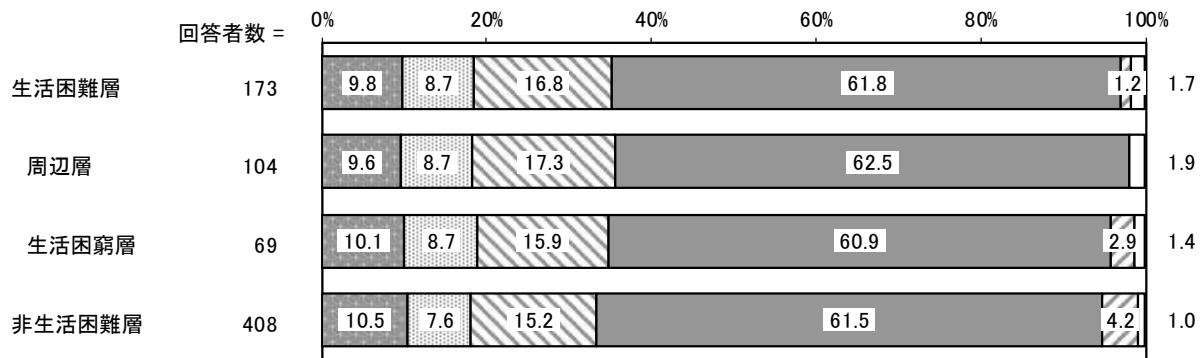
問 17 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。(あてはまる番号1つに○)

「ほぼ毎日」の割合が59.3%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が14.3%、「したくないので、ほとんどしない」の割合が11.5%となっています。



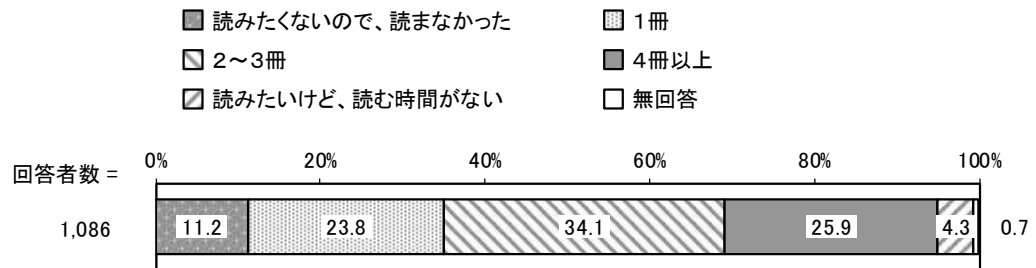
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



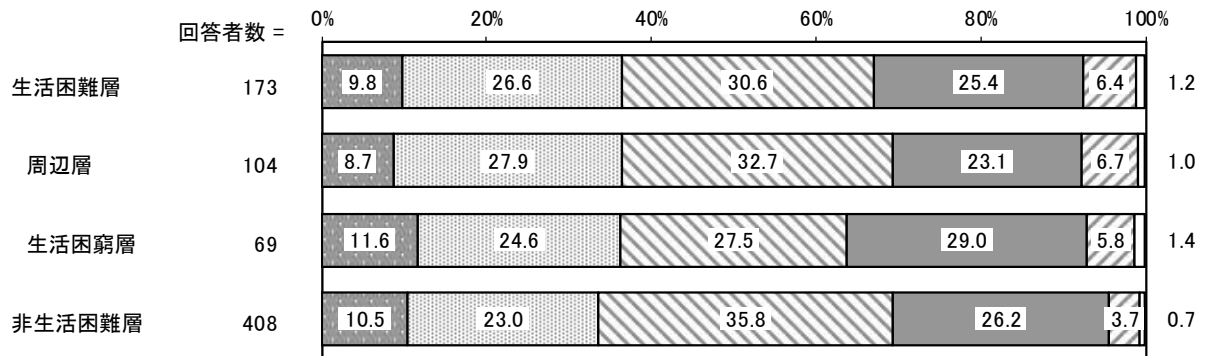
問 18 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。  
(あてはまる番号1つに○)

「2～3冊」の割合が34.1%と最も高く、次いで「4冊以上」の割合が25.9%、「1冊」の割合が23.8%となっています。



【生活困難度別】

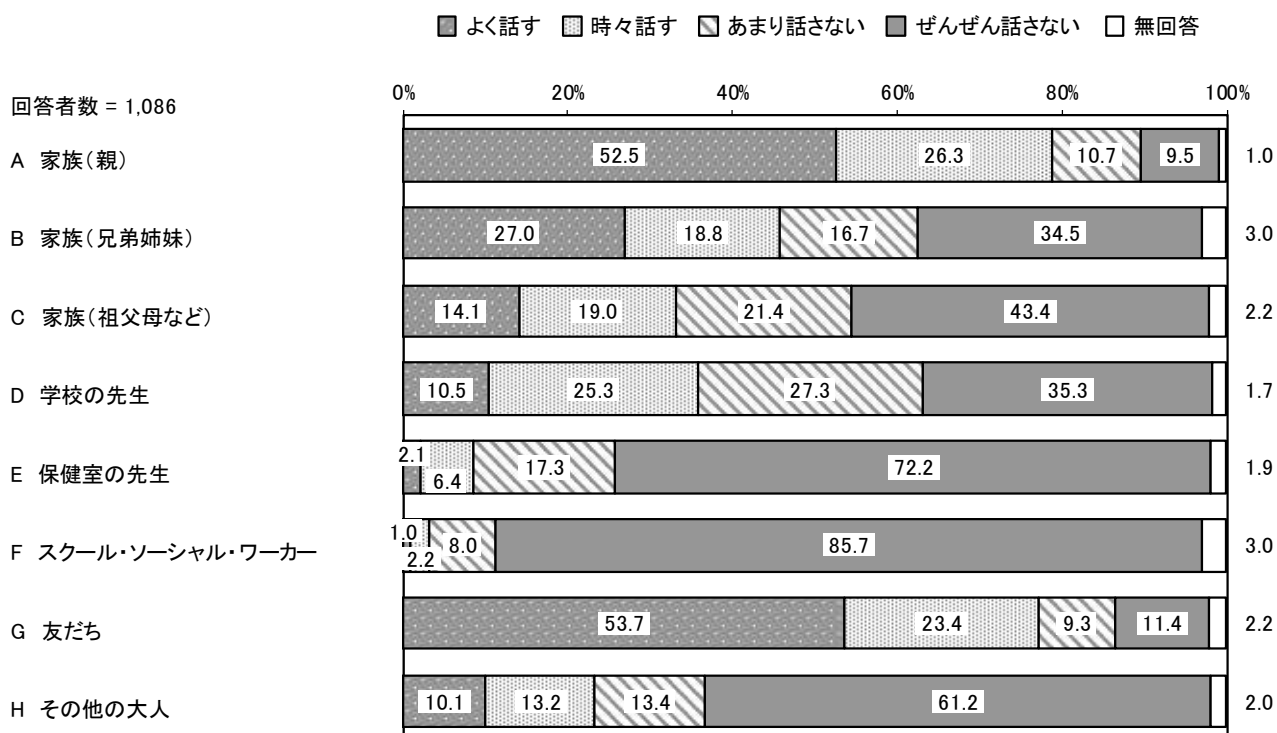
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「2～3冊」の割合が高くなっています。



問 19 あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。「1 よく話す」から「4 ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEなども含めて考えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『A 家族(親)』『G 友だち』で「よく話す」と「時々話す」をあわせた“話す”の割合が高く、約8割となっています。

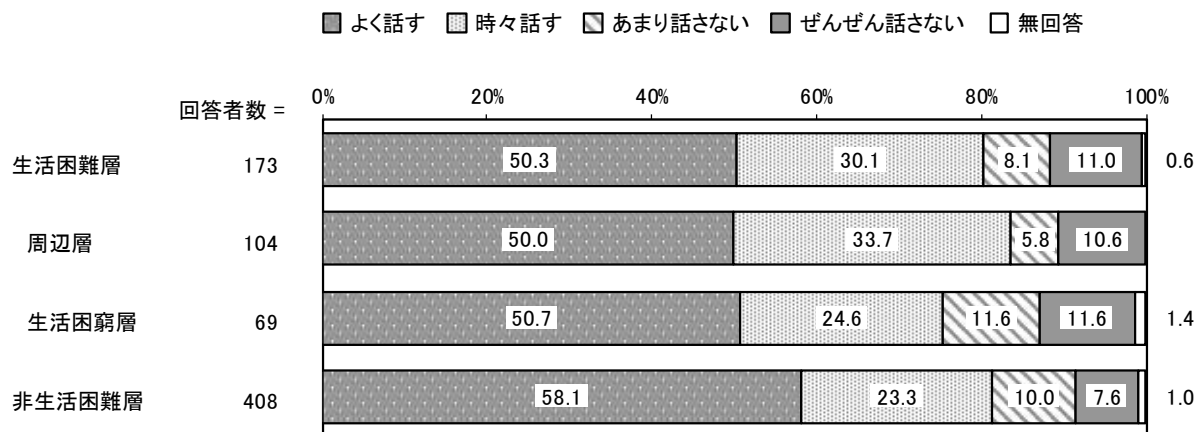
一方、『E 保健室の先生』『F スクール・ソーシャル・ワーカー』で「あまり話さない」と「ぜんぜん話さない」をあわせた“話さない”の割合が高く、約9割となっています。



## A 家族（親）

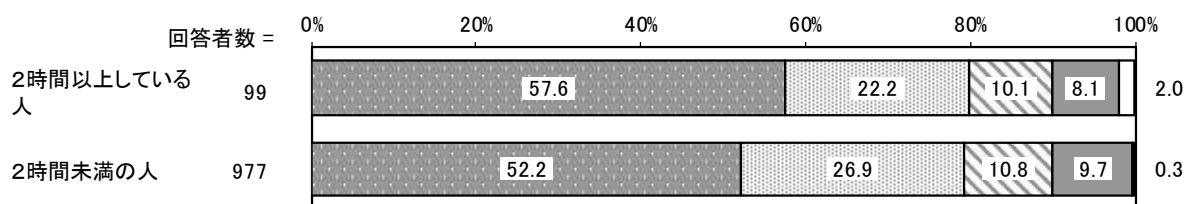
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々話す」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よく話す」の割合が高くなっています。



### 【家の手伝いなどをしている時間別】

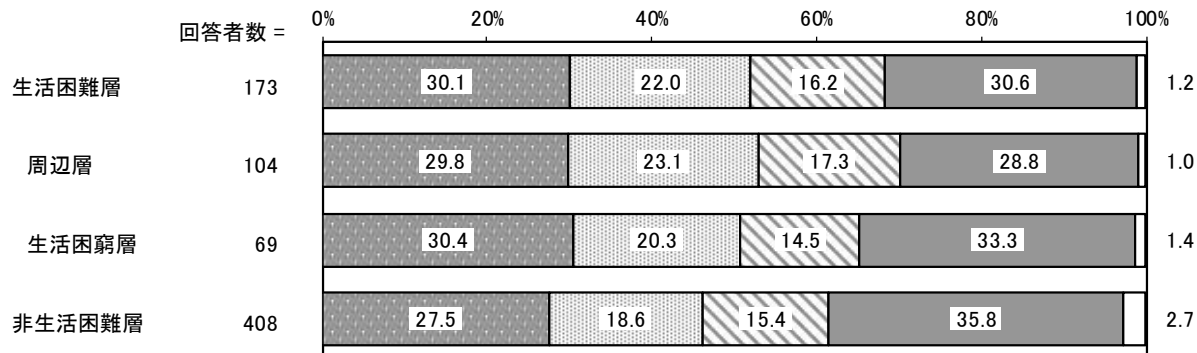
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「よく話す」の割合が高くなっています。



## B 家族（兄弟姉妹）

### 【生活困難度別】

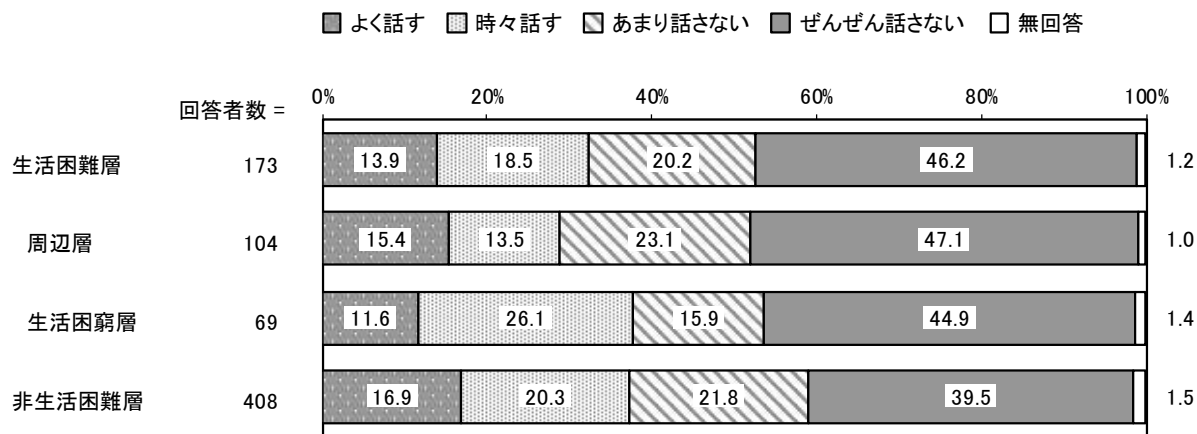
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。



## C 家族（祖父母など）

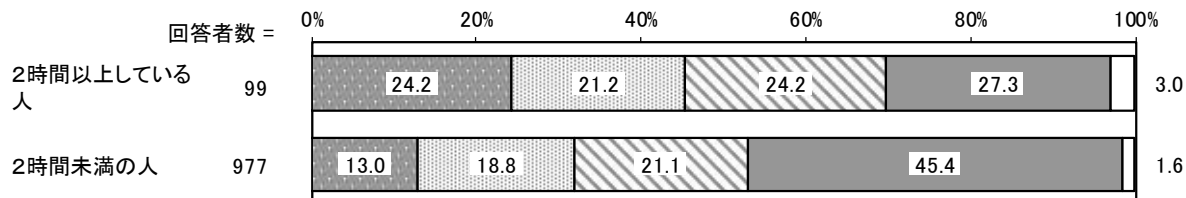
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。



### 【家の手伝いなどをしている時間別】

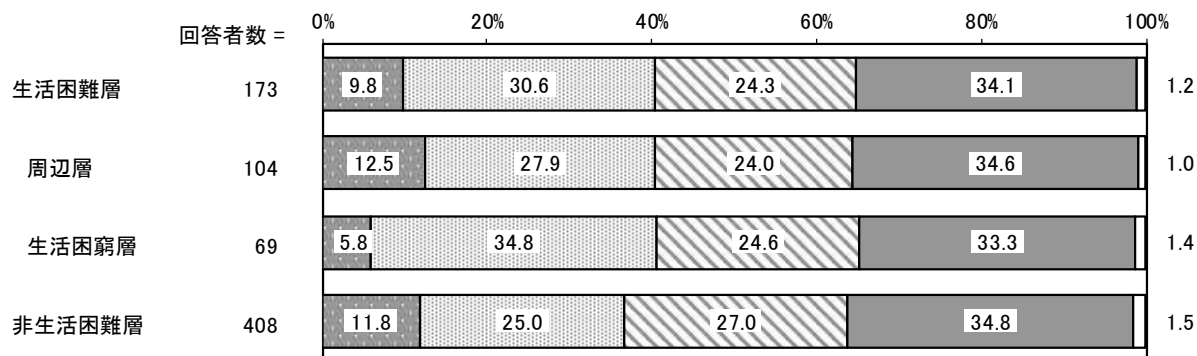
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「よく話す」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「ぜんぜん話さない」の割合が高くなっています。



## D 学校の先生

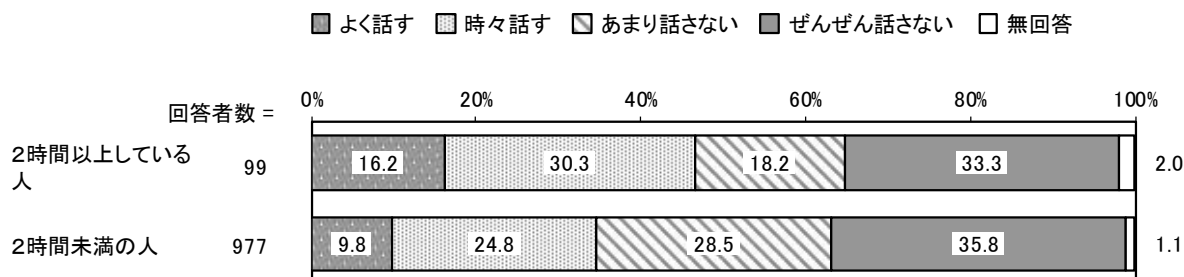
### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々話す」の割合が高くなっています。



### 【家の手伝いなどをしている時間別】

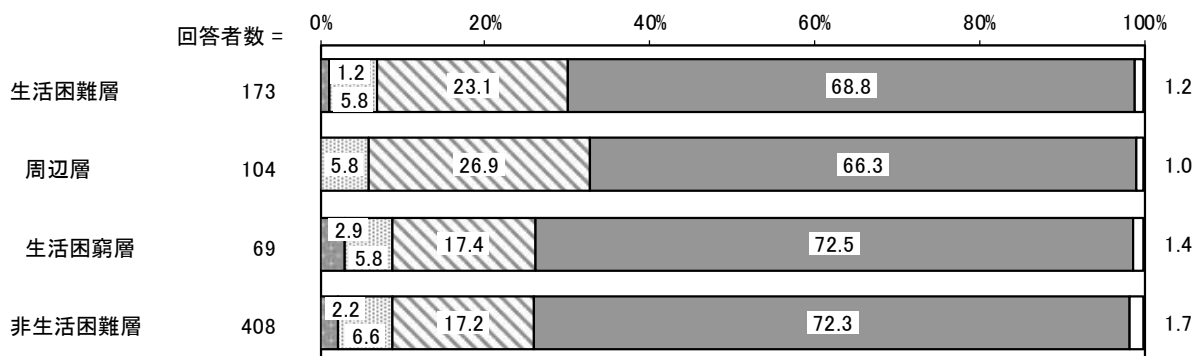
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間未満の人に比べ、2時間以上している人で「よく話す」「時々話す」の割合が高くなっています。一方、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「あまり話さない」の割合が高くなっています。



### E 保健室の先生

#### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり話さない」の割合が高くなっています。



### F スクール・ソーシャル・ワーカー

#### 【生活困難度別】

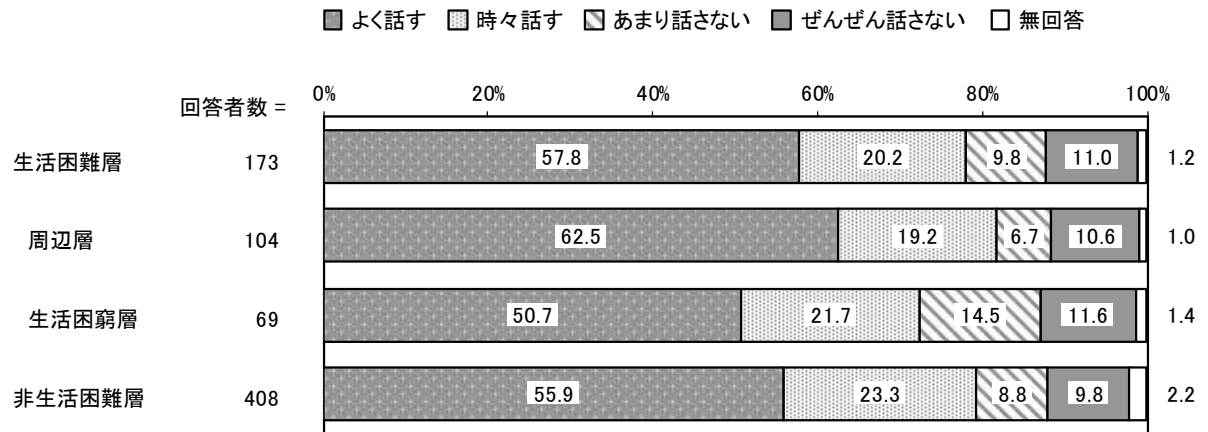
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## G 友だち

### 【生活困難度別】

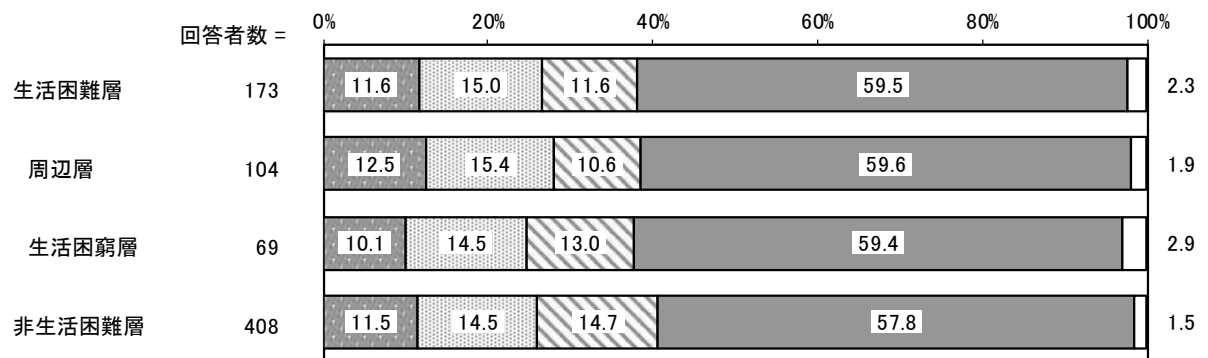
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## H その他の大人（地域のスポーツクラブのコーチや 塾・習い事の先生など）

### 【生活困難度別】

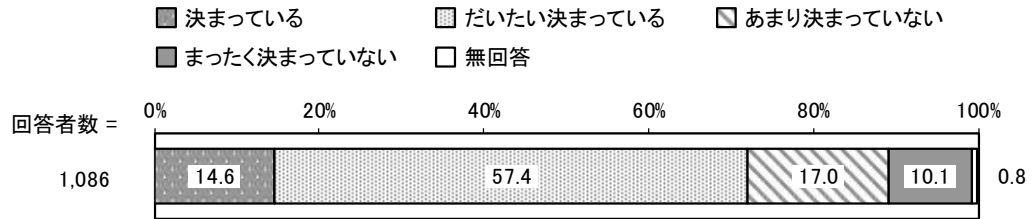
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。





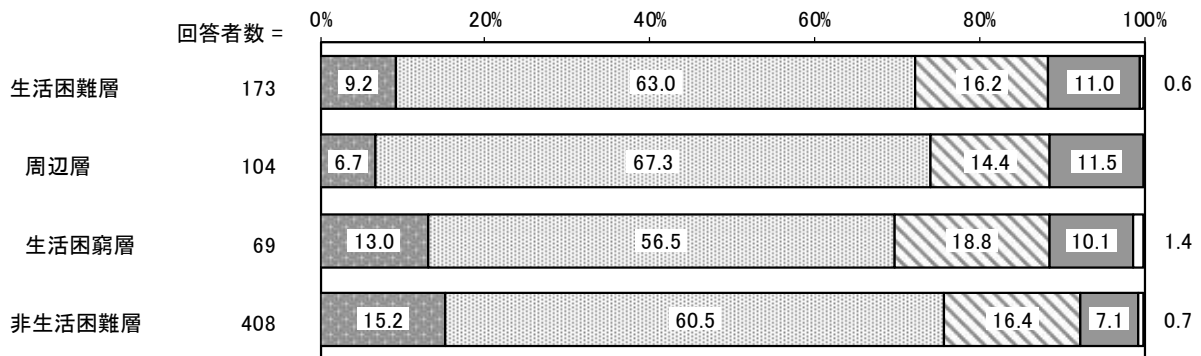
問 20 あなたは毎日、夜、寝る時刻が決まっていますか。(あてはまる番号1つに○)

「決まっている」と「だいたい決まっている」をあわせた“決まっている”の割合が72.0%、「あまり決まっていない」と「まったく決まっていない」をあわせた“決まっていない”の割合が27.1%となっています。



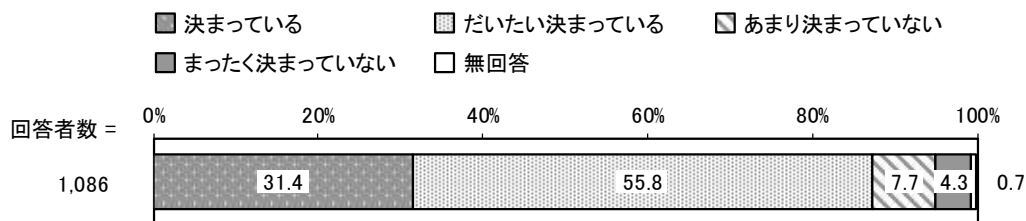
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「決まっている」の割合が高くなっています。



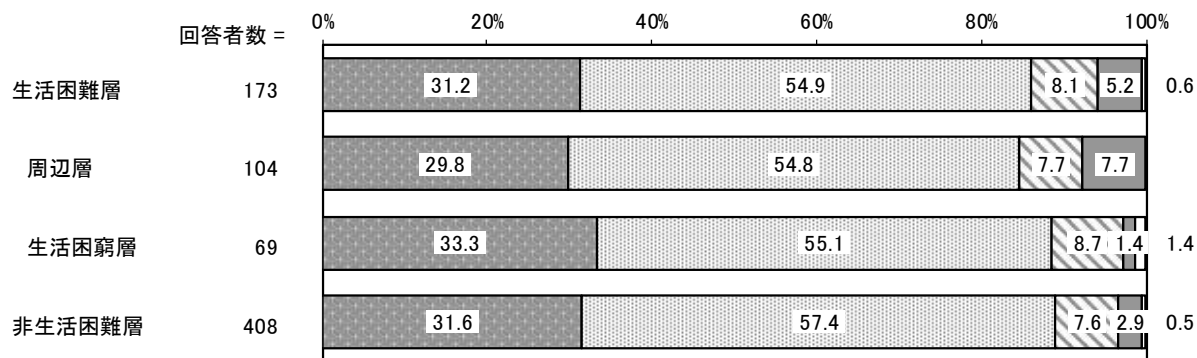
問 21 あなたは毎日、朝、起きる時刻が決まっていますか。  
 (あてはまる番号1つに○)

「決まっている」と「だいたい決まっている」をあわせた“決まっている”の割合が 87.2%、  
 「あまり決まっていない」と「まったく決まっていない」をあわせた“決まっていない”の割合  
 が 12.0%となっています。



【生活困難度別】

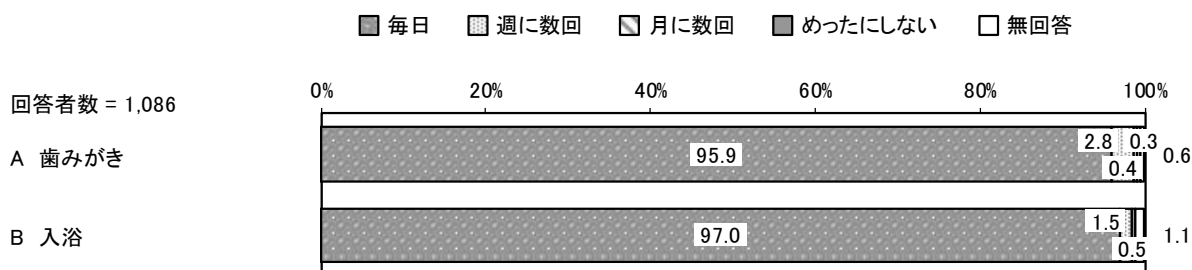
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## (5) 食事や健康について

問 22 あなたは、歯みがきや入浴（風呂、シャワー）をしますか。  
（それぞれ、あてはまる番号 1 つに○）

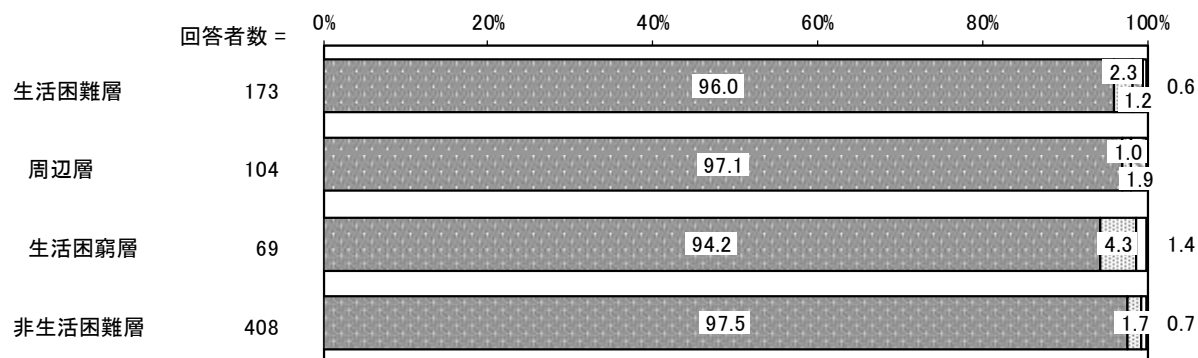
『A 歯みがき』『B 入浴』ともに、「毎日」の割合が高く、9割半ば以上となっています。



### A 歯みがき

#### 【生活困難度別】

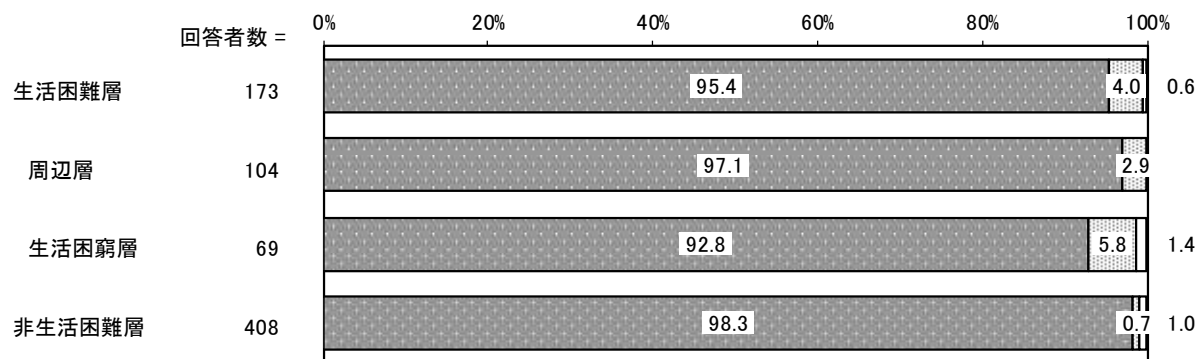
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



### B 入浴

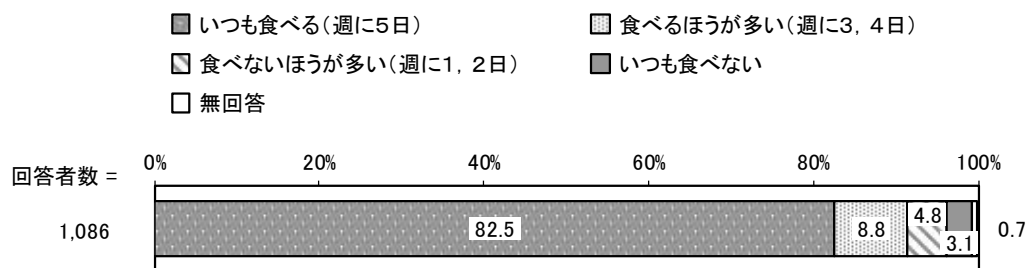
#### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



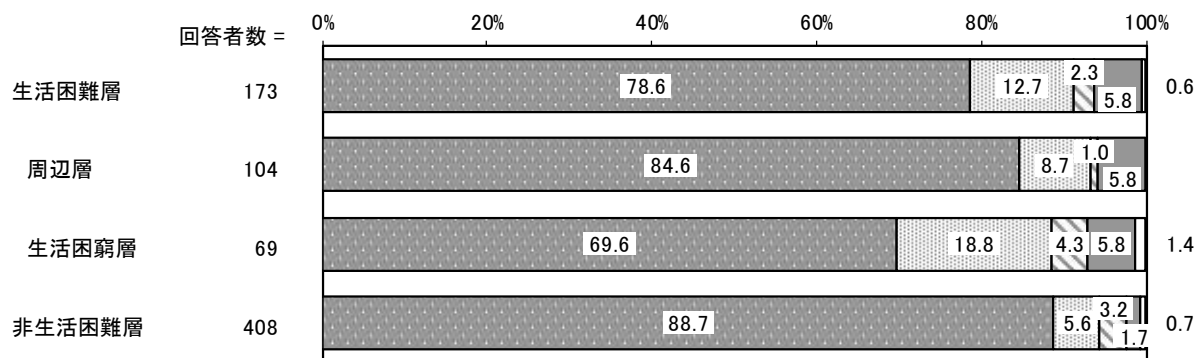
問 23 あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。  
（あてはまる番号 1 つに○）

「いつも食べる（週に5日）」の割合が 82.5%と最も高くなっています。



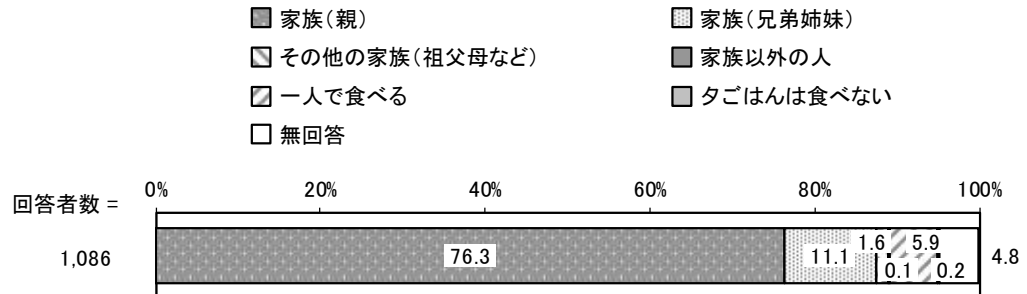
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「食べるほうが多い（週に3，4日）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつも食べる（週に5日）」の割合が高くなっています。



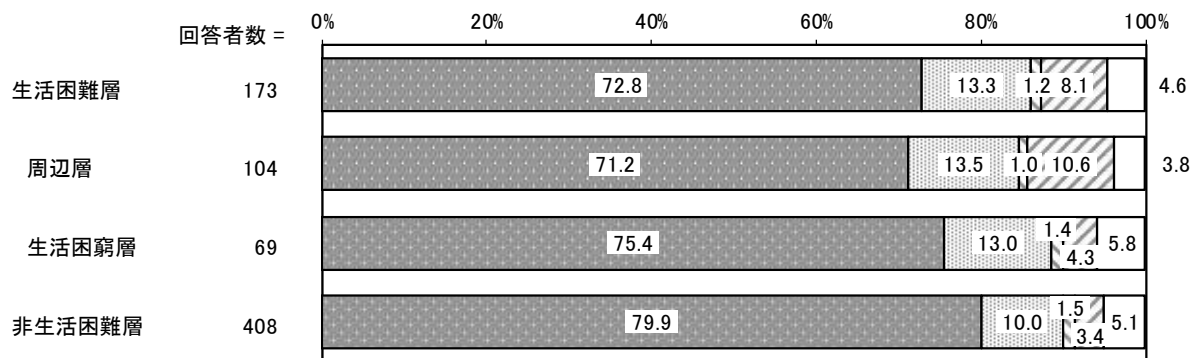
問 24 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんを誰と食べますか。  
（あてはまる番号1つに○）

「家族（親）」の割合が76.3%と最も高く、次いで「家族（兄弟姉妹）」の割合が11.1%となっています。



【生活困難度別】

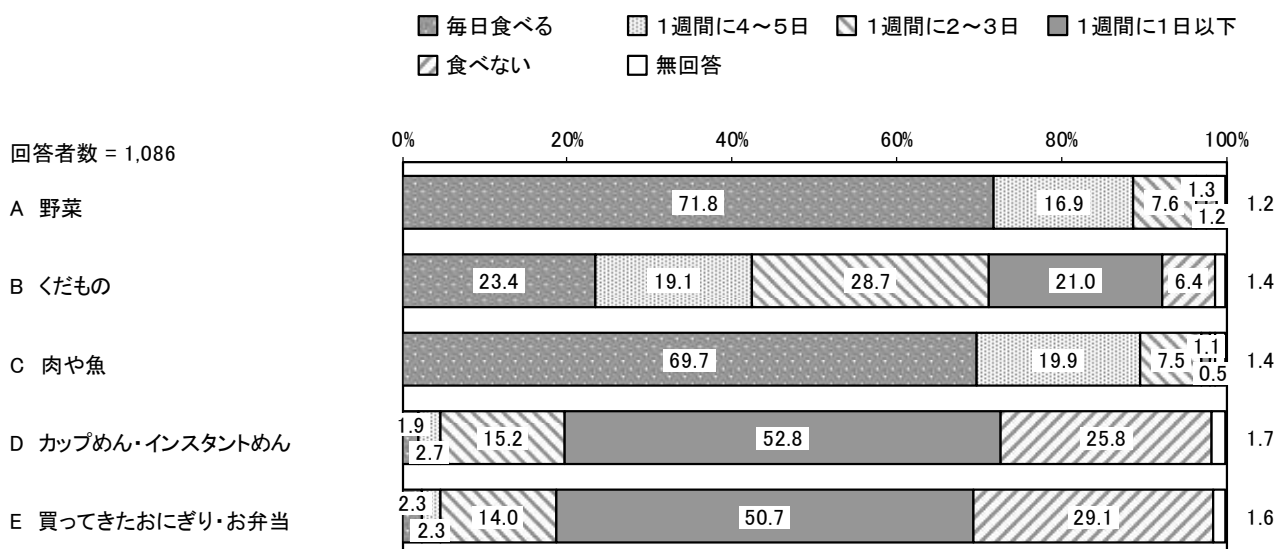
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「家族（親）」の割合が高くなっています。



問 25 あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『A 野菜』『C 肉や魚』で「毎日食べる」の割合が高く、約7割となっています。また、『B くだもの』で「1週間に2～3日」の割合が高く、約3割となっています。

一方、『D カップめん・インスタントめん』『E 買ってきたおにぎり・お弁当』で「1週間に1日以下」「食べない」の割合が高くなっています。



A 野菜

【生活困難度別】

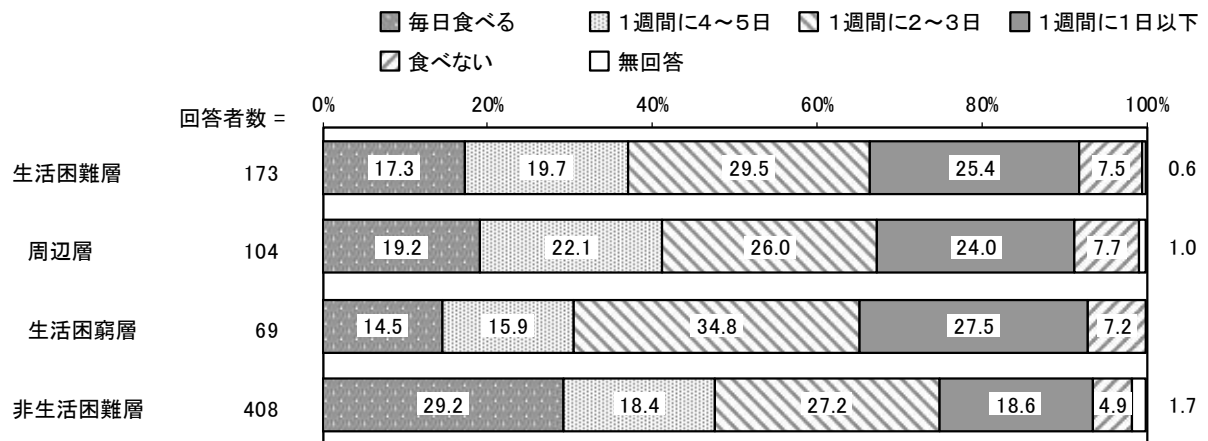
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## B くだもの

### 【生活困難度別】

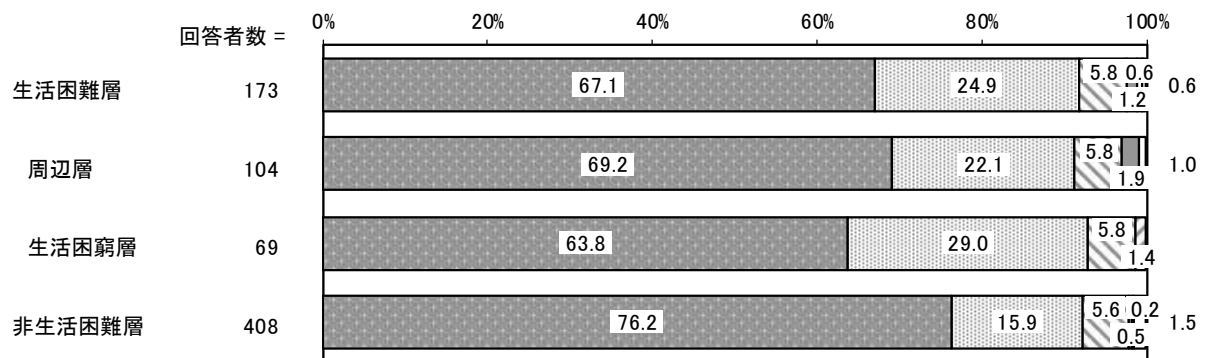
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に1日以下」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日食べる」の割合が高くなっています。



## C 肉や魚

### 【生活困難度別】

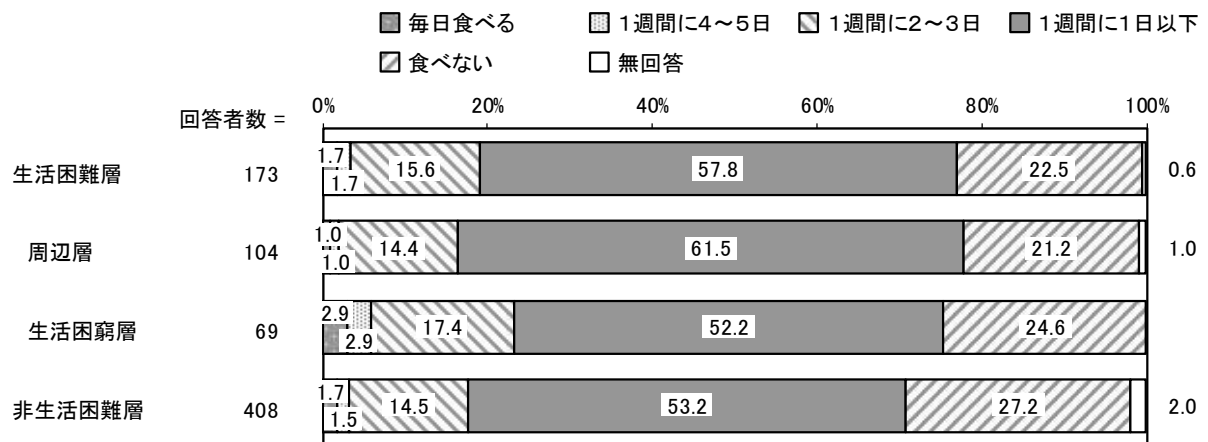
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に4~5日」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「毎日食べる」の割合が高くなっています。



## D カップめん・インスタントめん

### 【生活困難度別】

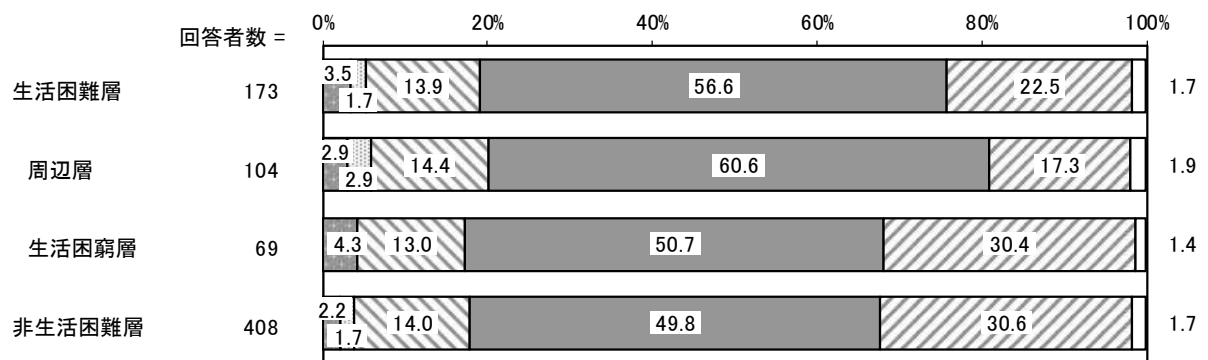
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## E 買ってきたおにぎり・お弁当

### 【生活困難度別】

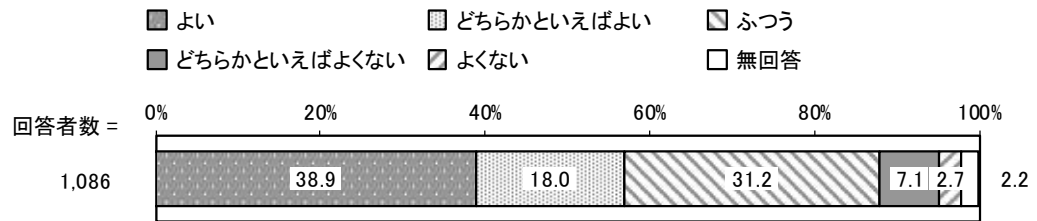
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1週間に1日以下」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「食べない」の割合が高くなっています。





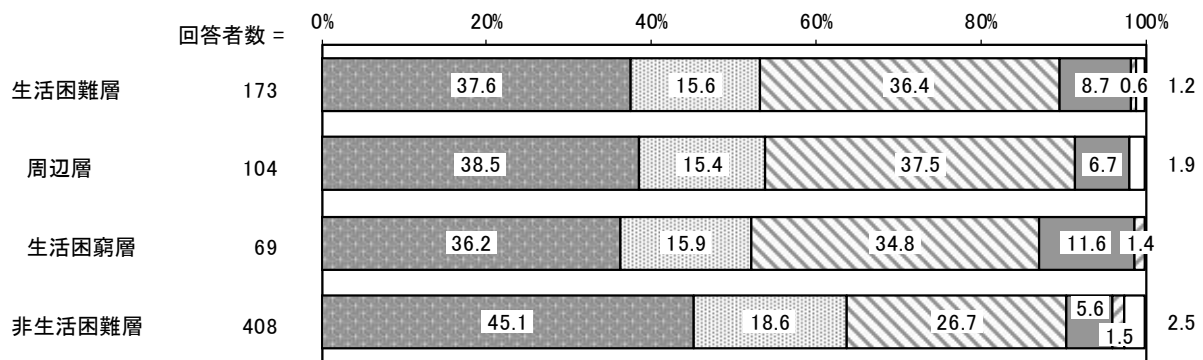
問 26 あなたは、自分の健康状態について、どう感じていますか。  
 (あてはまる番号 1 つに○)

「よい」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「ふつう」の割合が 31.2%、「どちらかといえばよい」の割合が 18.0%となっています。



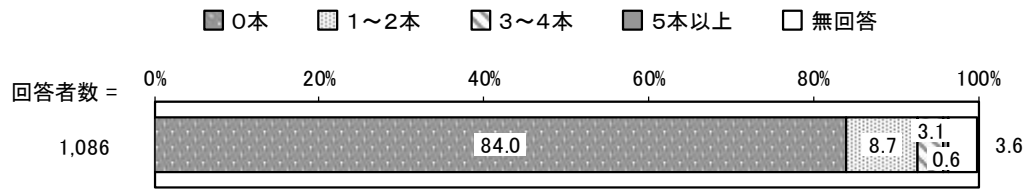
【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ふつう」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よい」の割合が高くなっています。



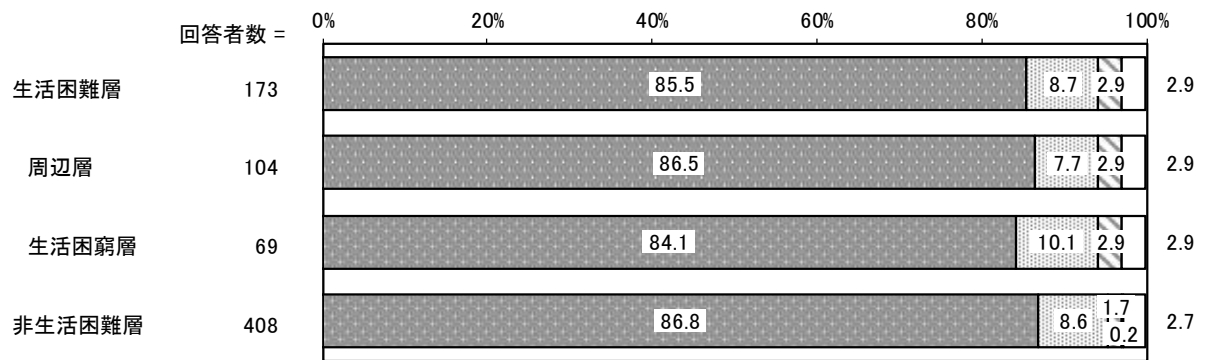
問 27 あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含まず。(数字で教えてください)

「0本」の割合が84.0%と最も高くなっています。



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

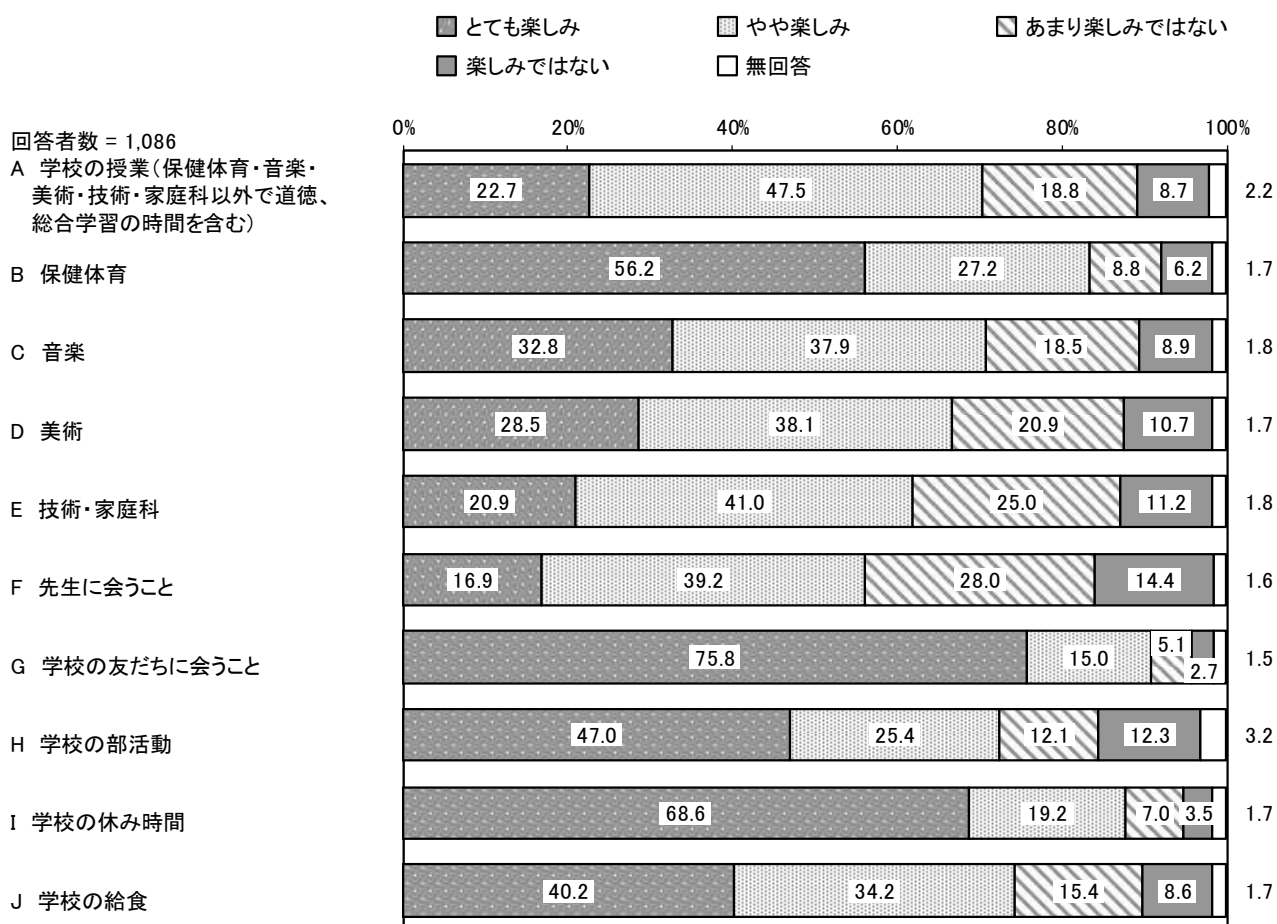


## (6) 学校や勉強について

問 28 あなたの学校生活について、おたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『G 学校の友だちに会うこと』『I 学校の休み時間』で「とても楽しみ」と「やや楽しみ」をあわせた“楽しみ”の割合が高く、約9割となっています。

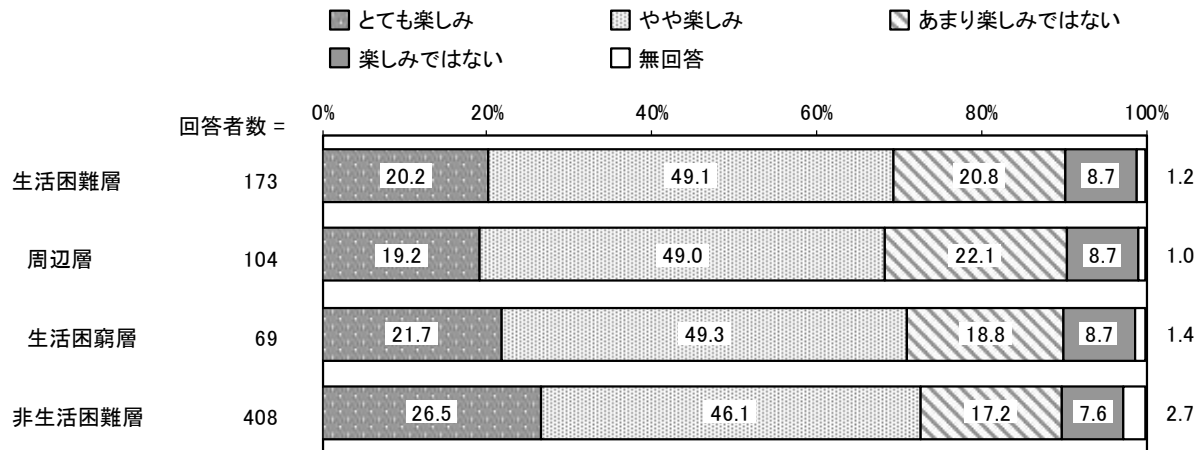
一方、『F 先生に会うこと』で「あまり楽しみではない」と「楽しみではない」をあわせた“楽しみではない”の割合が高く、約4割となっています。



A 学校の授業（保健体育・音楽・美術・技術・家庭科以外で道徳、総合学習の時間を含む）

【生活困難度別】

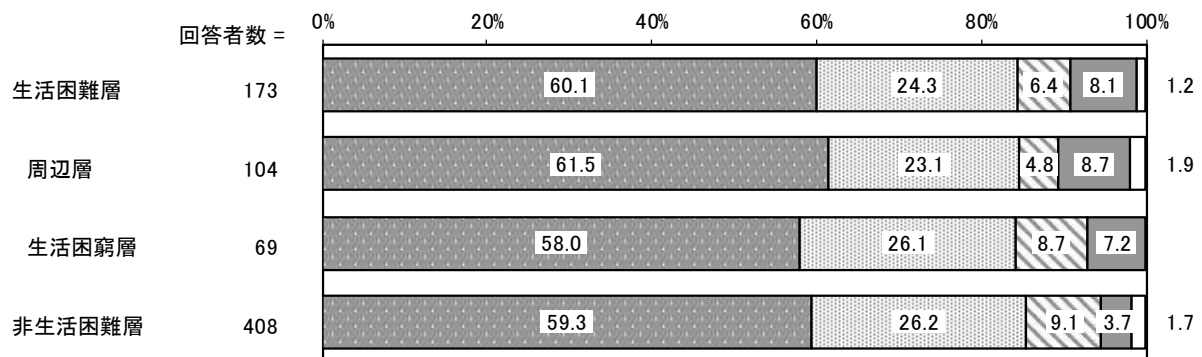
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても楽しみ」の割合が高くなっています。



B 保健体育

【生活困難度別】

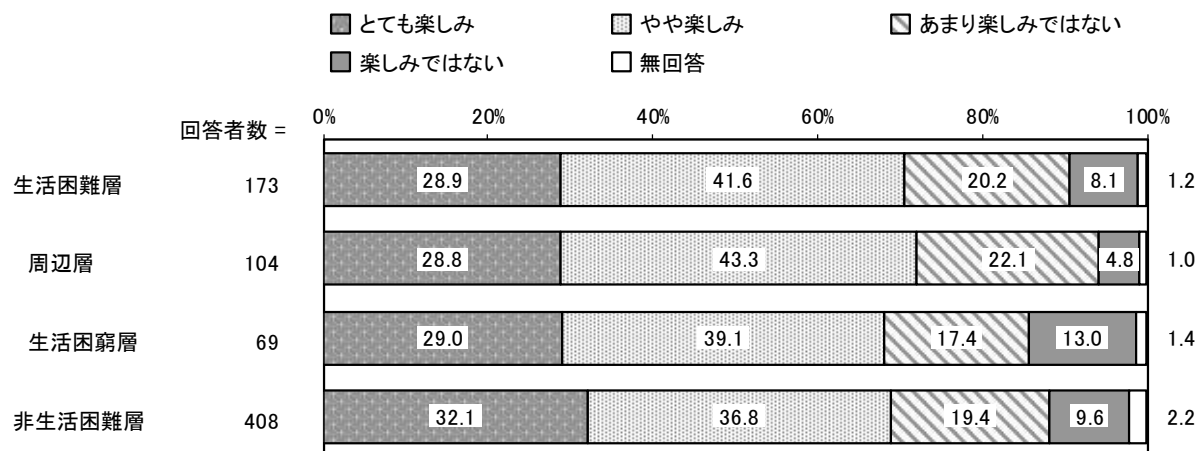
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### C 音楽

#### 【生活困難度別】

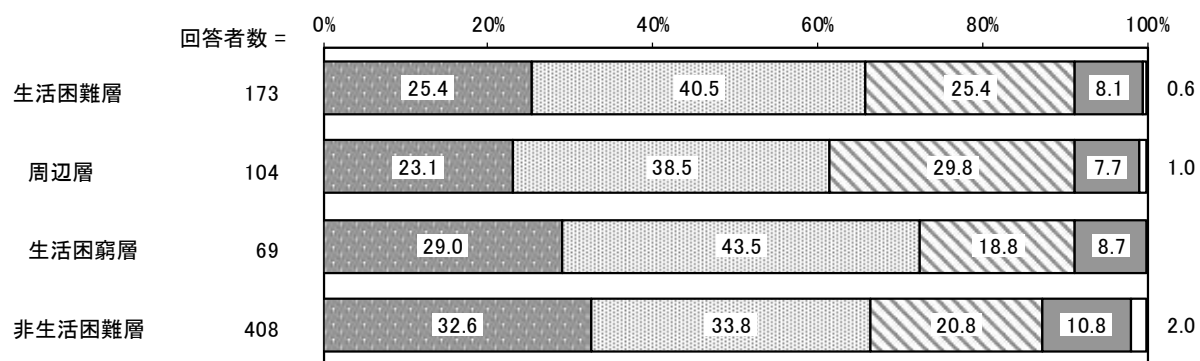
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



### D 美術

#### 【生活困難度別】

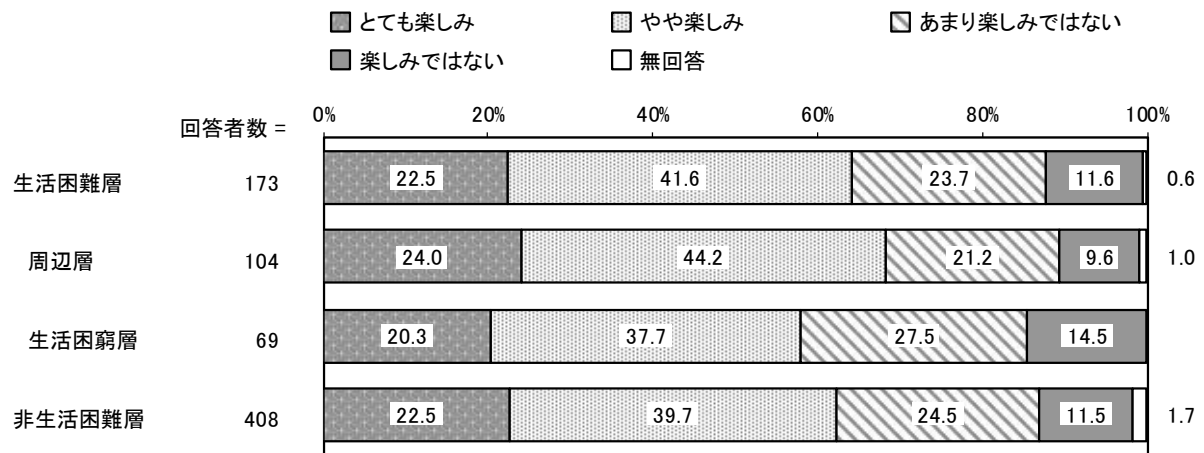
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「やや楽しみ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても楽しみ」の割合が高くなっています。



## E 技術・家庭科

### 【生活困難度別】

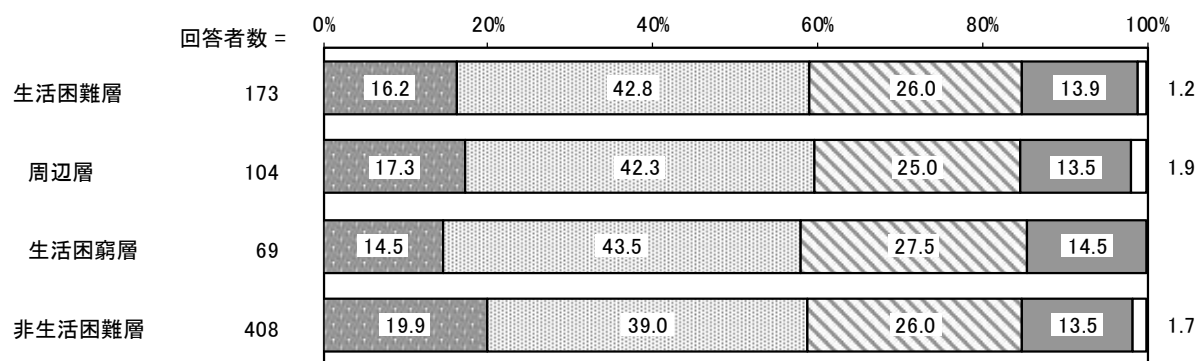
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## F 先生に会うこと

### 【生活困難度別】

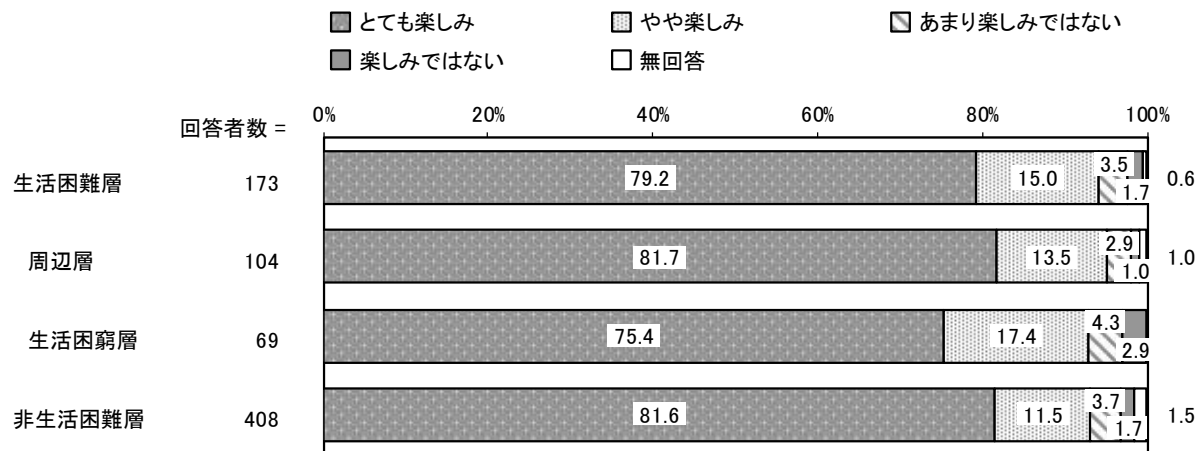
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## G 学校の友だちに会うこと

### 【生活困難度別】

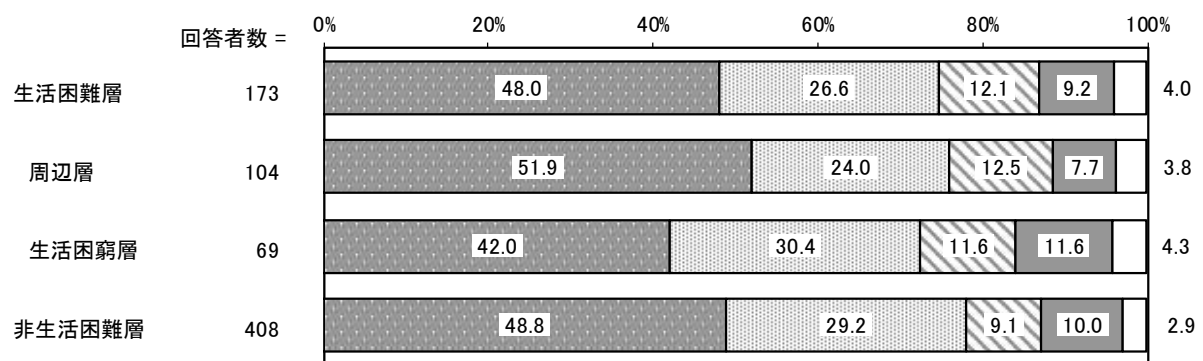
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## H 学校の部活動

### 【生活困難度別】

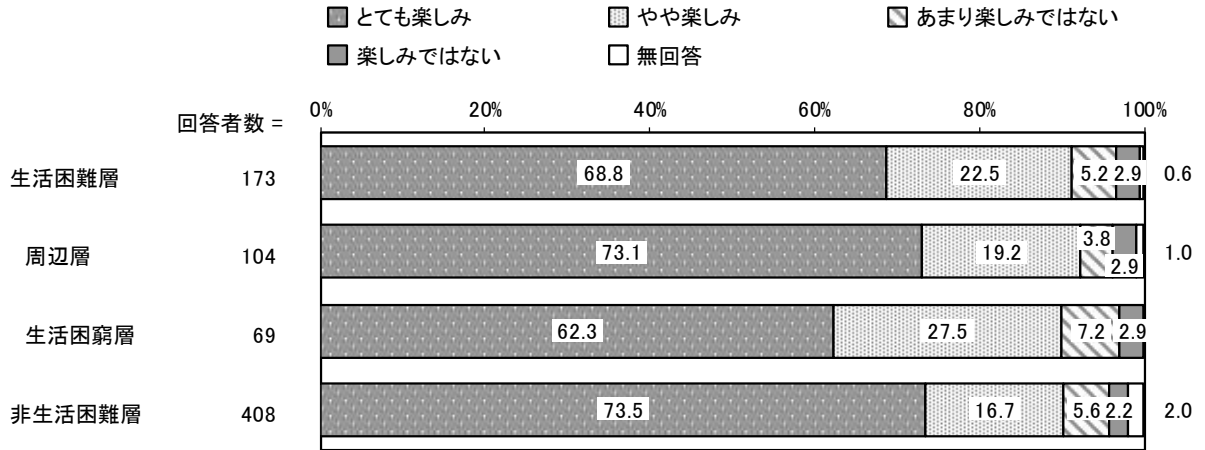
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## I 学校の休み時間

### 【生活困難度別】

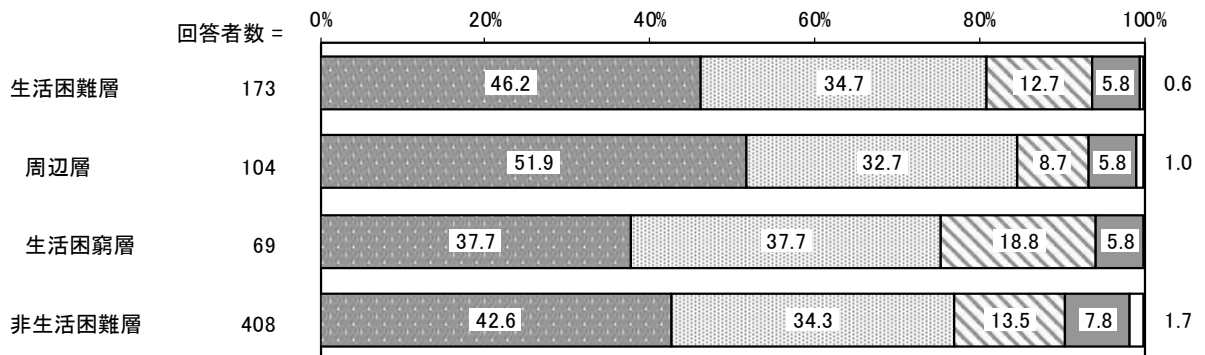
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「やや楽しみ」の割合が高くなっています。



## J 学校の給食

### 【生活困難度別】

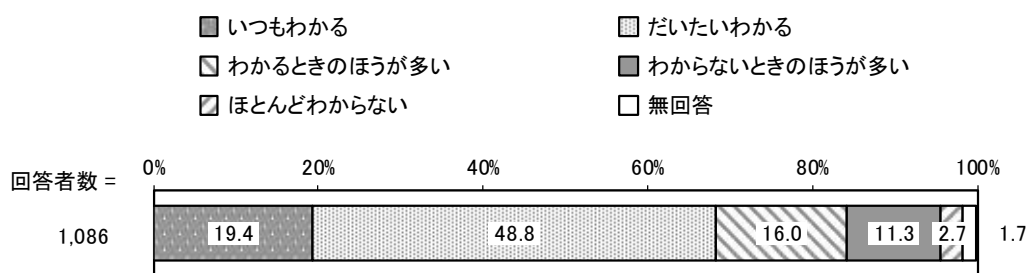
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。





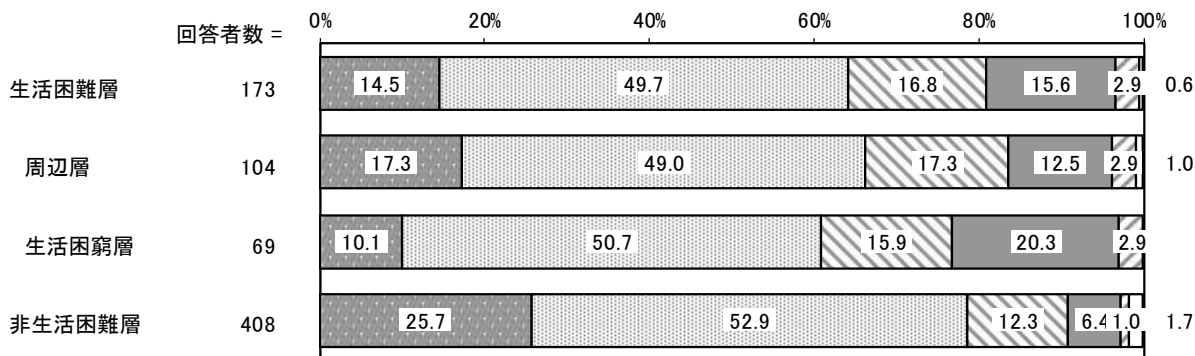
**問 29 あなたは、学校の授業がわかりますか。(あてはまる番号 1 つに○)**

「だいたいわかる」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「いつもわかる」の割合が 19.4%、「わかるときのほうが多い」の割合が 16.0%となっています。



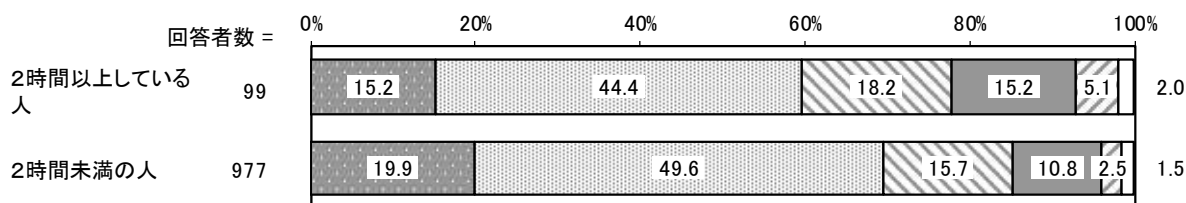
**【生活困難度別】**

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもわかる」の割合が高くなっています。



**【家の手伝いなどをしている時間別】**

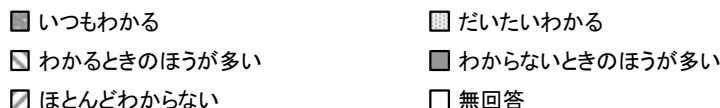
家の手伝いなどをしている時間別でみると、2時間以上している人に比べ、2時間未満の人で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。



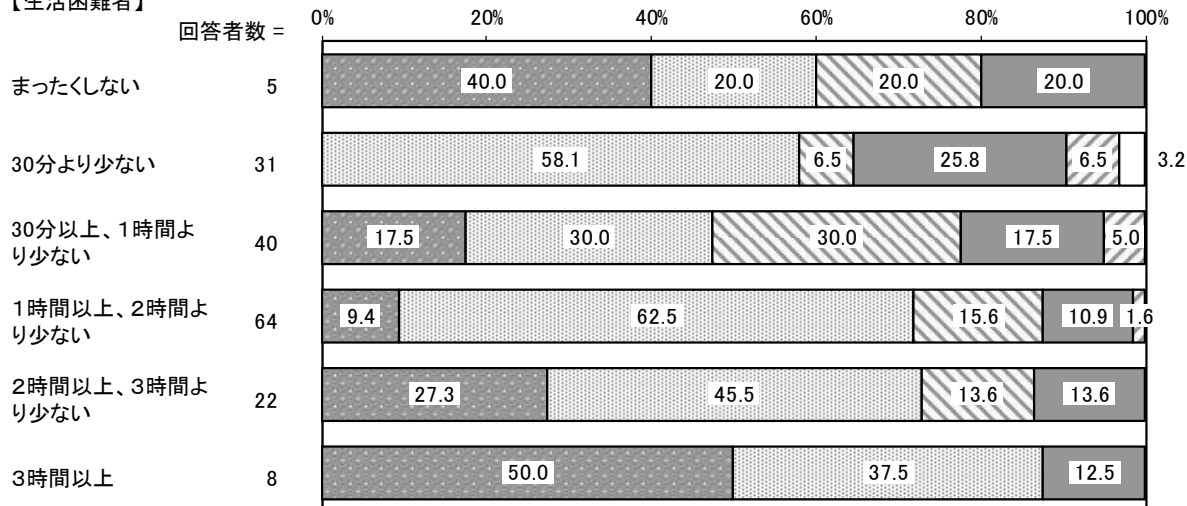
### 【勉強時間別】

生活困難層の勉強時間別でみると、他に比べ、2時間以上、3時間より少ないで「いつもわかる」の割合が、1時間以上、2時間より少ないで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、30分以上、1時間より少ないで「わかるときのほうが多い」の割合が、30分より少ないで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

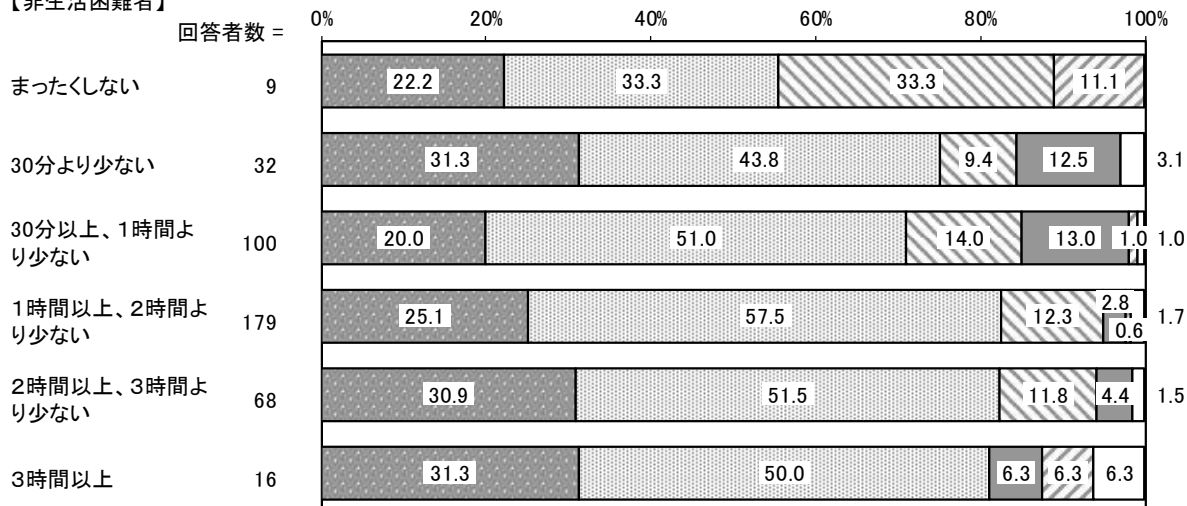
非生活困難層の勉強時間別でみると、他に比べ、30分より少ない、3時間以上で「いつもわかる」の割合が、1時間以上、2時間より少ないで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、30分以上、1時間より少ないで「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



#### 【生活困難者】



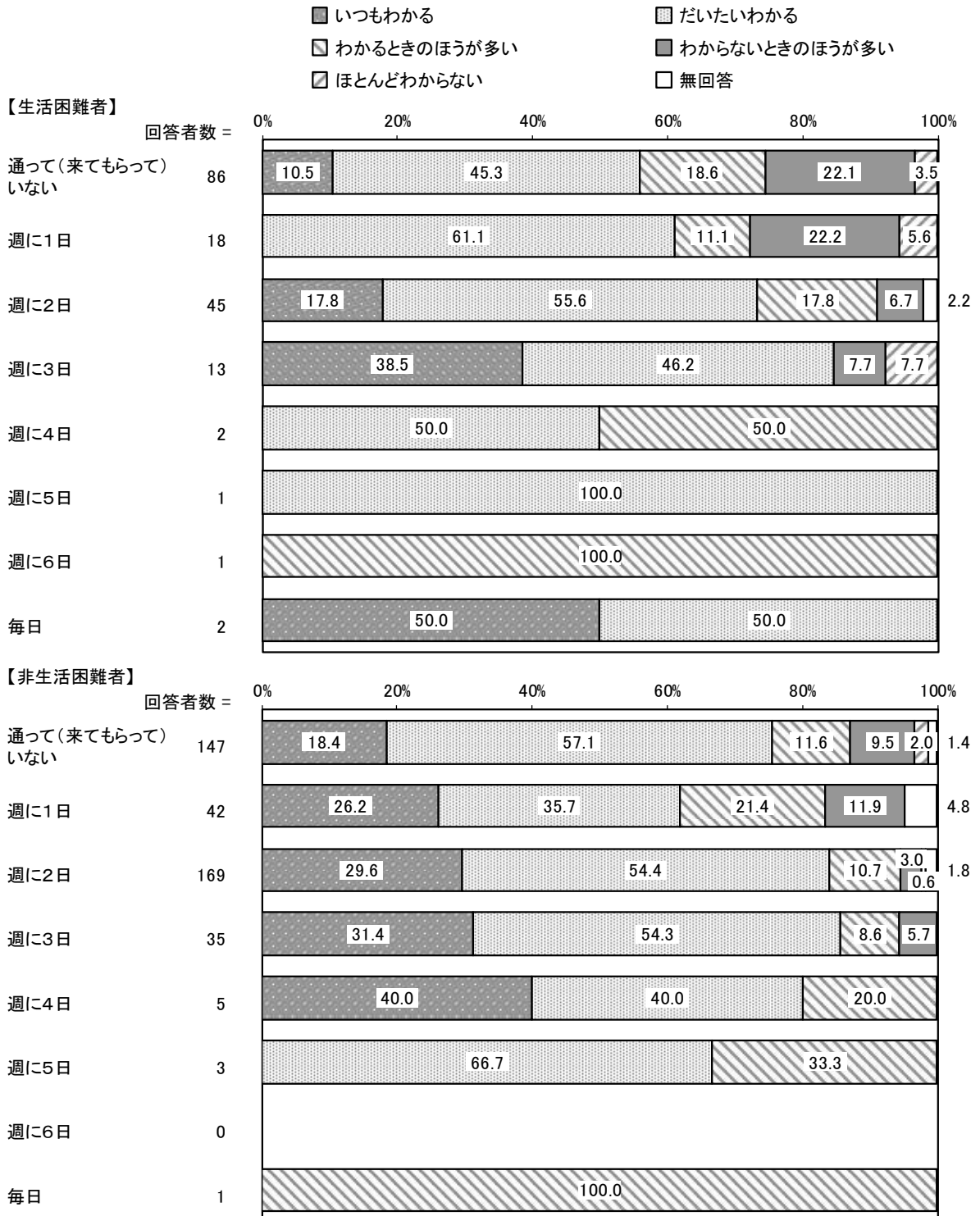
#### 【非生活困難者】



**【塾、家庭教師に行っているか別】**

生活困難層の塾、家庭教師に行っているか別でみると、他に比べ、週に3日で「いつもわかる」の割合が、週に1日で「だいたいわかる」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。また、他に比べ、通って（来てもらって）いないで「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

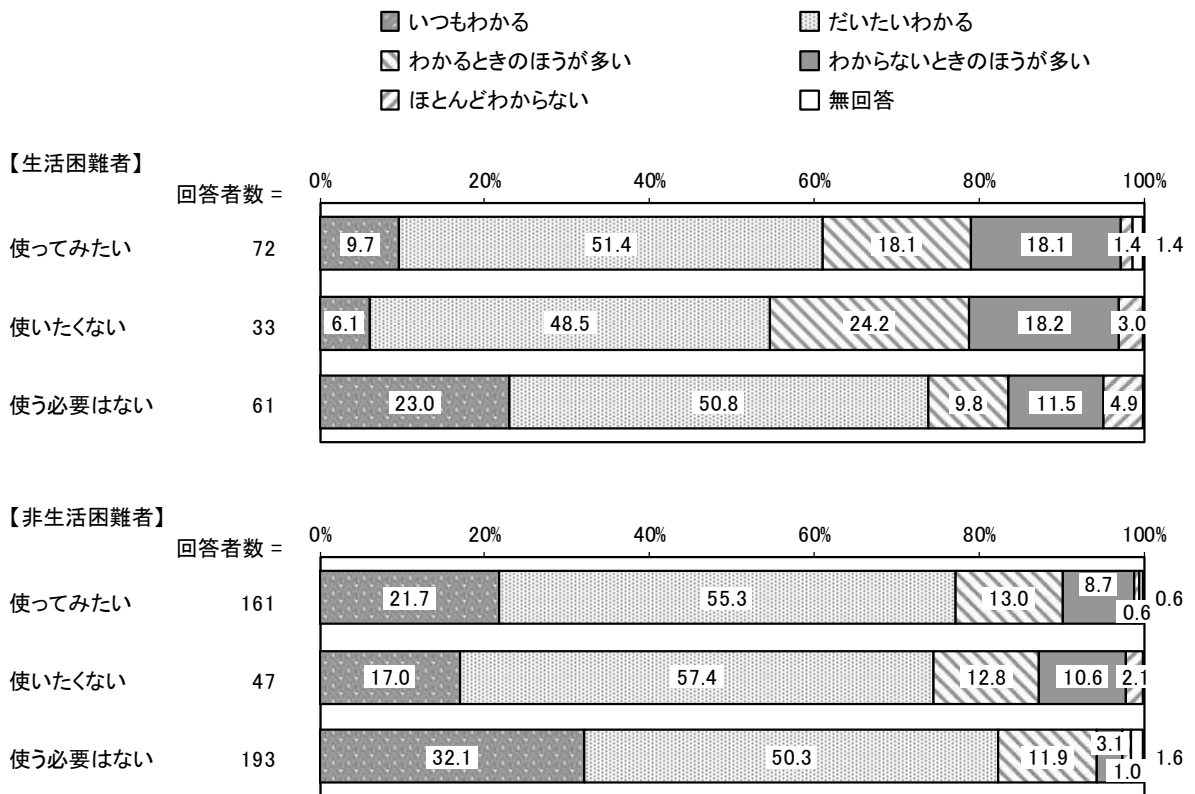
非生活困難層の塾、家庭教師に行っているか別でみると、通っている日数が増えるにつれて「いつもわかる」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、週に1日で「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



### 【勉強を無料で見てくれる場所の利用希望別】

生活困難層の勉強を無料で見てくれる場所の利用希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもわかる」の割合が、使ってみたくて「だいたいわかる」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使いたくないで「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

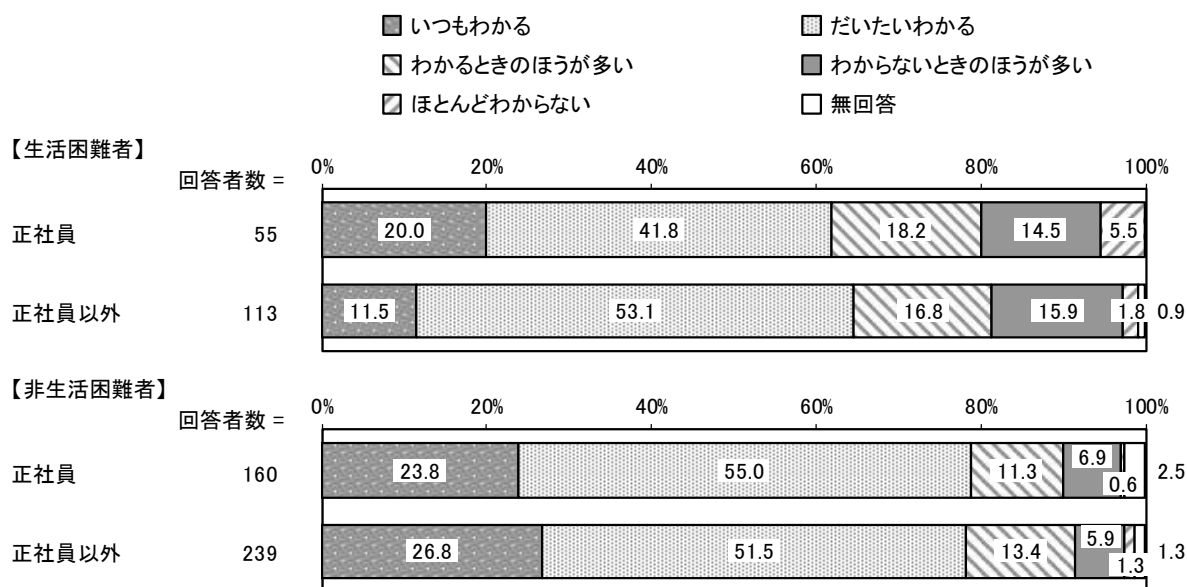
非生活困難層の勉強を無料で見てくれる場所の利用希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもわかる」の割合が、使いたくないで「だいたいわかる」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使ってみたくて「わかるときのほうが多い」の割合が高くなっています。



### 【保護者（母親）の職業（正社員か否か）別】

生活困難層の保護者（母親）の職業（正社員か否か）別でみると、正社員以外に比べ、正社員で「いつもわかる」の割合が高くなっています。一方、正社員に比べ、正社員以外で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者（母親）の職業（正社員か否か）別でみると、大きな差異はみられません。



### 【保護者（父親）の職業（正社員か否か）別】

生活困難層の保護者（父親）の職業（正社員か否か）別では、有効回答がありませんでした。非生活困難層の保護者（父親）の職業（正社員か否か）別では、有効回答がありませんでした。

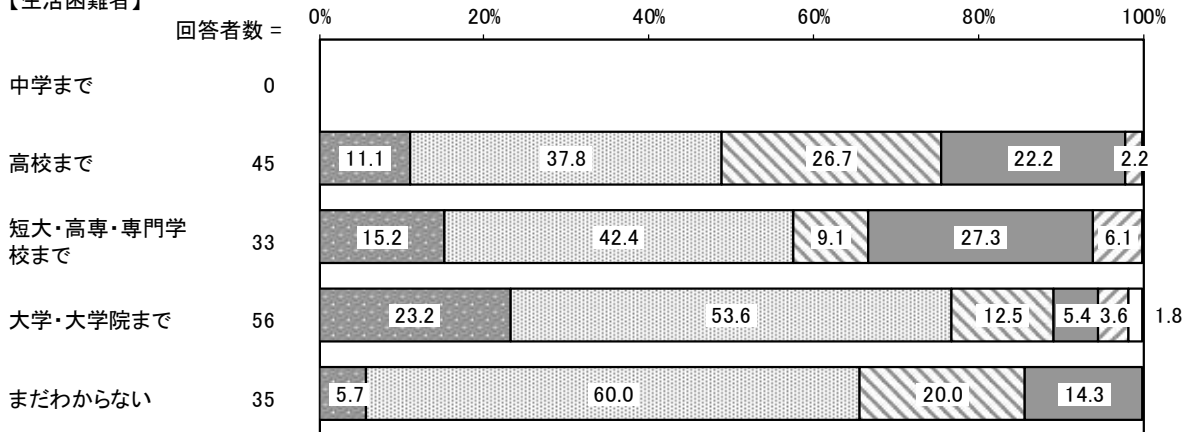
### 【保護者が希望する子どもの進学別】

生活困難層の保護者が希望する子どもの進学別でみると、他に比べ、大学・大学院までで「いつもわかる」の割合が、まだわからないで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、高校までで「わかるときのほうが多い」の割合が、短大・高専・専門学校までで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

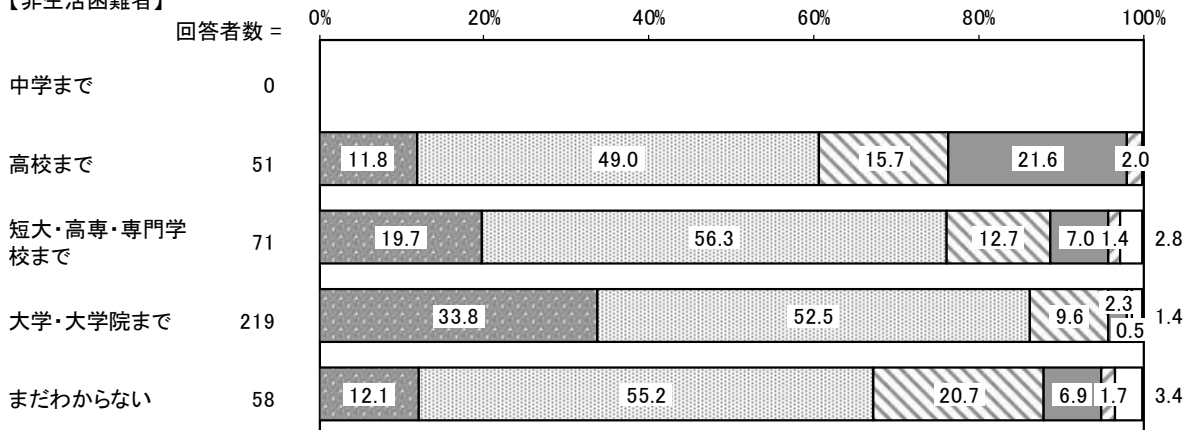
非生活困難層の保護者が希望する子どもの進学別でみると、他に比べ、大学・大学院までで「いつもわかる」の割合が、短大・高専・専門学校までで「だいたいわかる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、まだわからないで「わかるときのほうが多い」の割合が、高校までで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

- いつもわかる
- だいたいわかる
- わかるときのほうが多い
- わからないときのほうが多い
- ほとんどわからない
- 無回答

#### 【生活困難者】



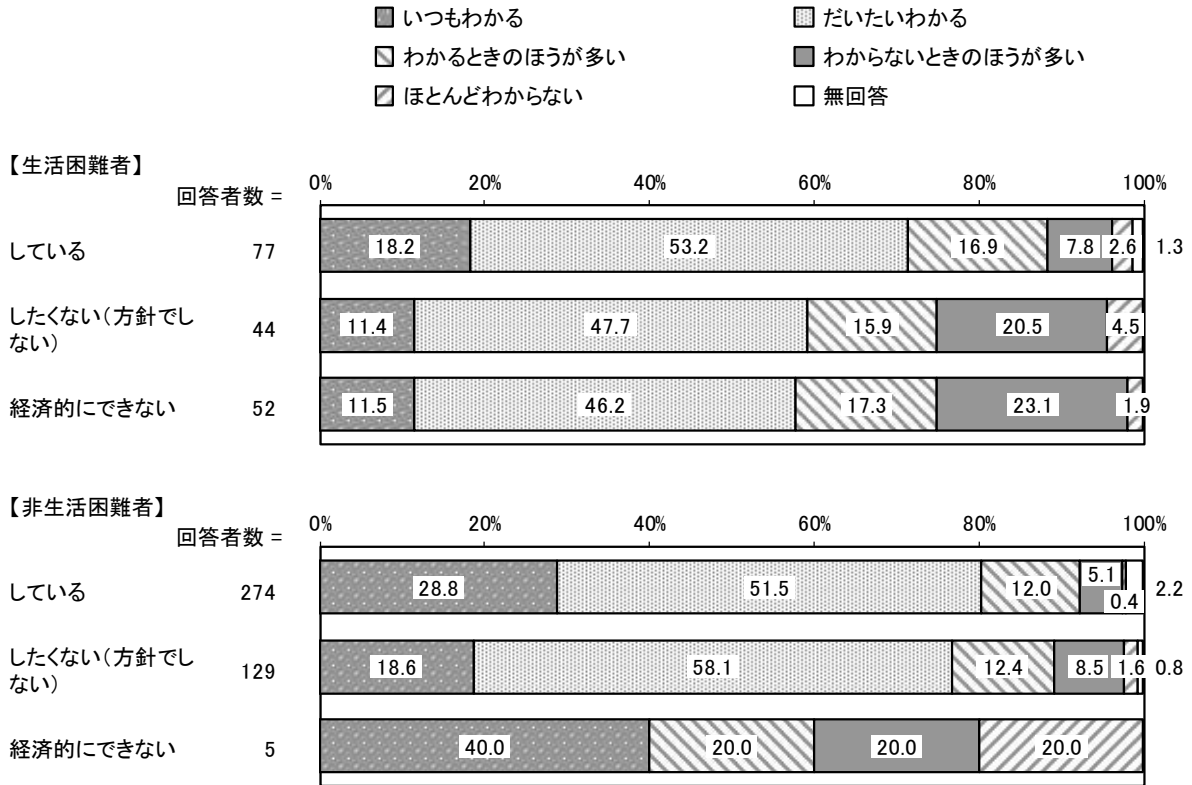
#### 【非生活困難者】



### 【保護者の経済状況（塾、家庭教師）別】

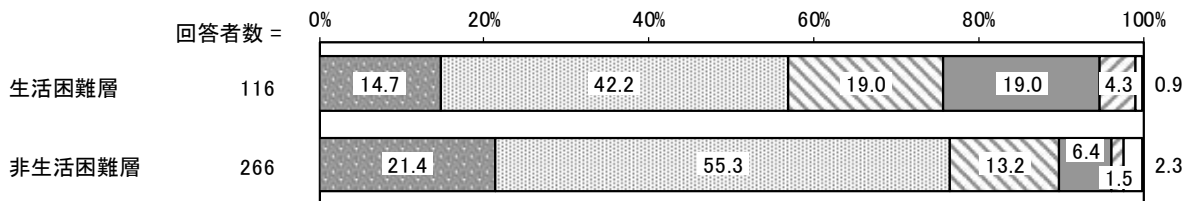
生活困難層の保護者の経済状況（塾、家庭教師）別でみると、他に比べ、しているで「いつもわかる」「だいたいわかる」の割合が、経済的にできないで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者の経済状況（塾、家庭教師）別でみると、他に比べ、しているで「いつもわかる」の割合が、したくない（方針でしない）で「だいたいわかる」の割合が高くなっています。



### 【ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかで2時間以上している人の生活困難層別】

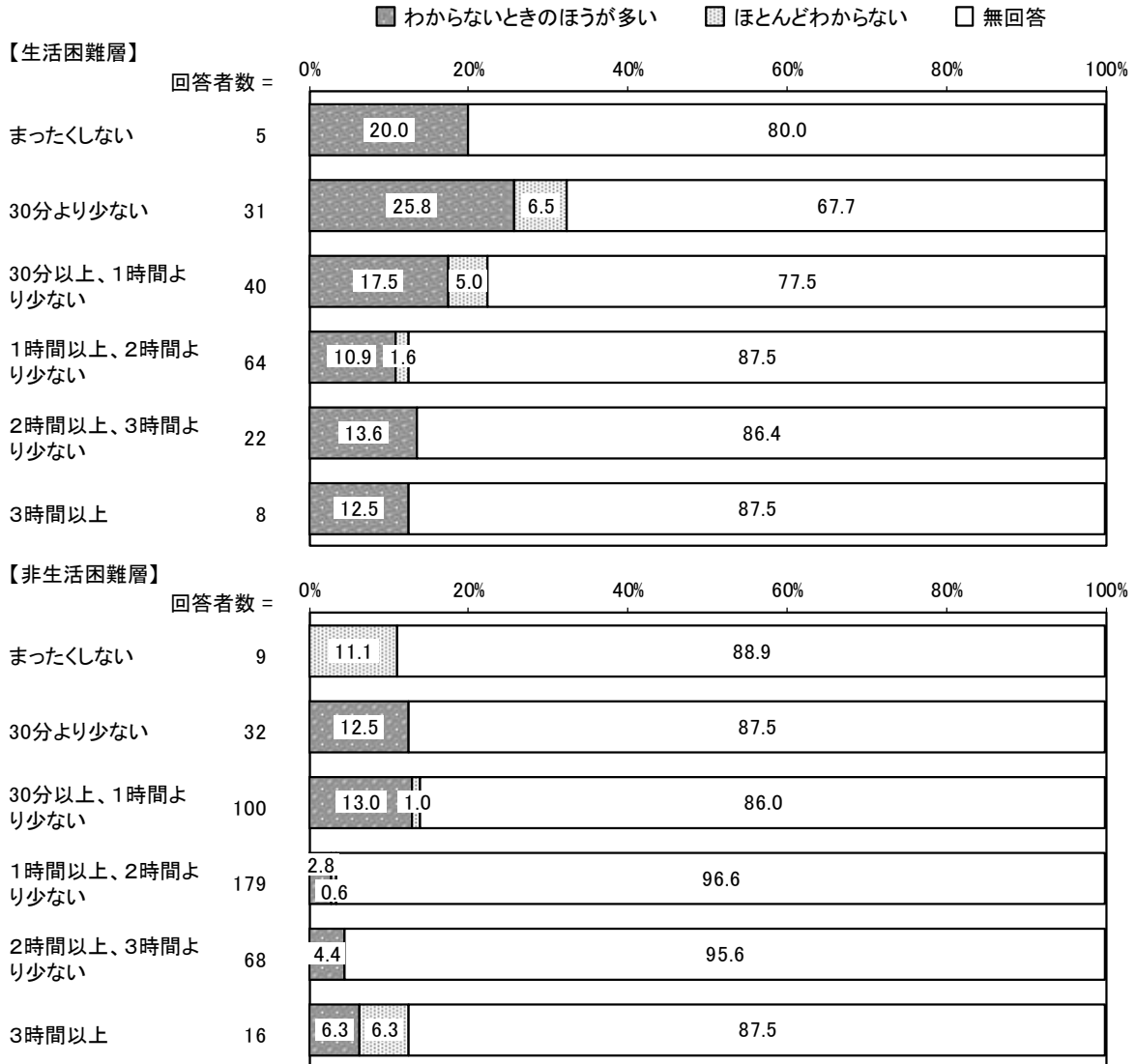
ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかで2時間以上している人の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもわかる」「だいたいわかる」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「わかるときのほうが多い」「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



### 【授業がわからない人の勉強時間別】

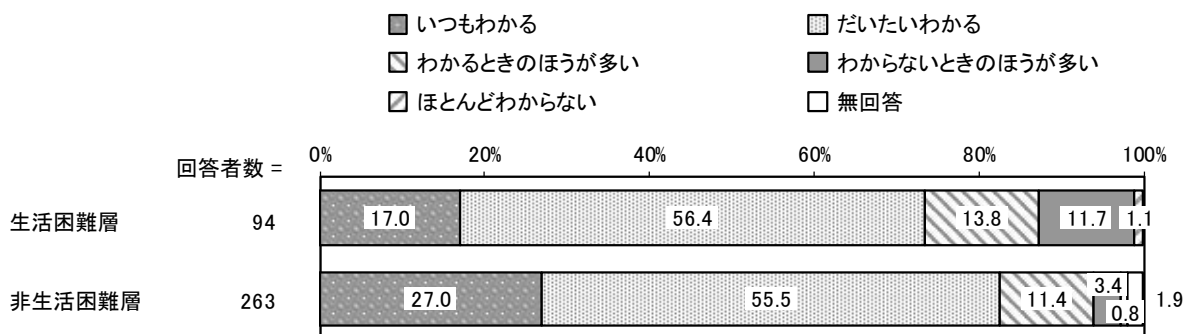
生活困難層の授業がわからない人の勉強時間別でみると、他に比べ、30分より少ないで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。

非生活困難層の授業がわからない人の勉強時間別でみると、他に比べ、30分以上、1時間より少ないで「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。



### 【勉強時間が1時間以上の人の生活困難層別】

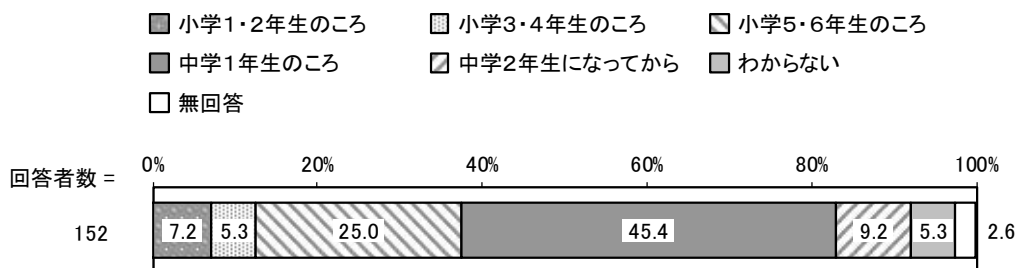
勉強時間が1時間以上の人の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもわかる」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「わからないときのほうが多い」の割合が高くなっています。





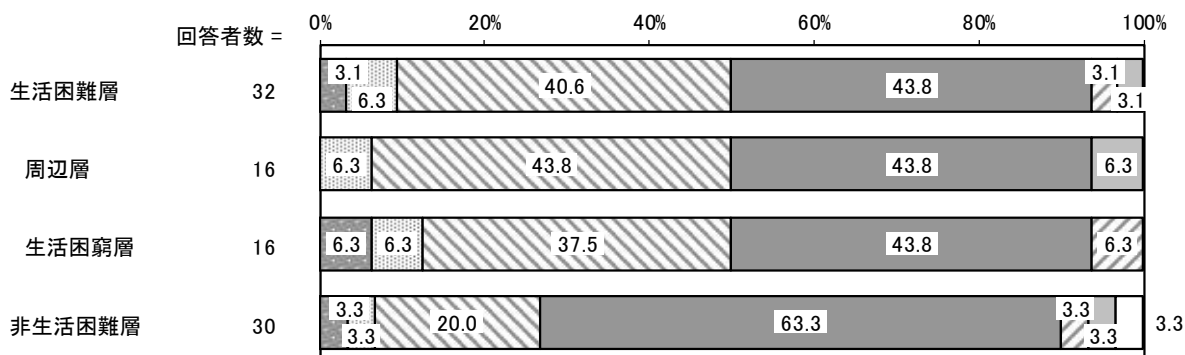
問 29-1 学校の授業が「4 わからないときのほうが多い」または「5 ほとんどわからない」と答えた人におききします。  
 いつごろから授業がわからなくなりましたか。(あてはまる番号1つに○)

「中学1年生のころ」の割合が45.4%と最も高く、次いで「小学5・6年生のころ」の割合が25.0%となっています。



### 【生活困難度別】

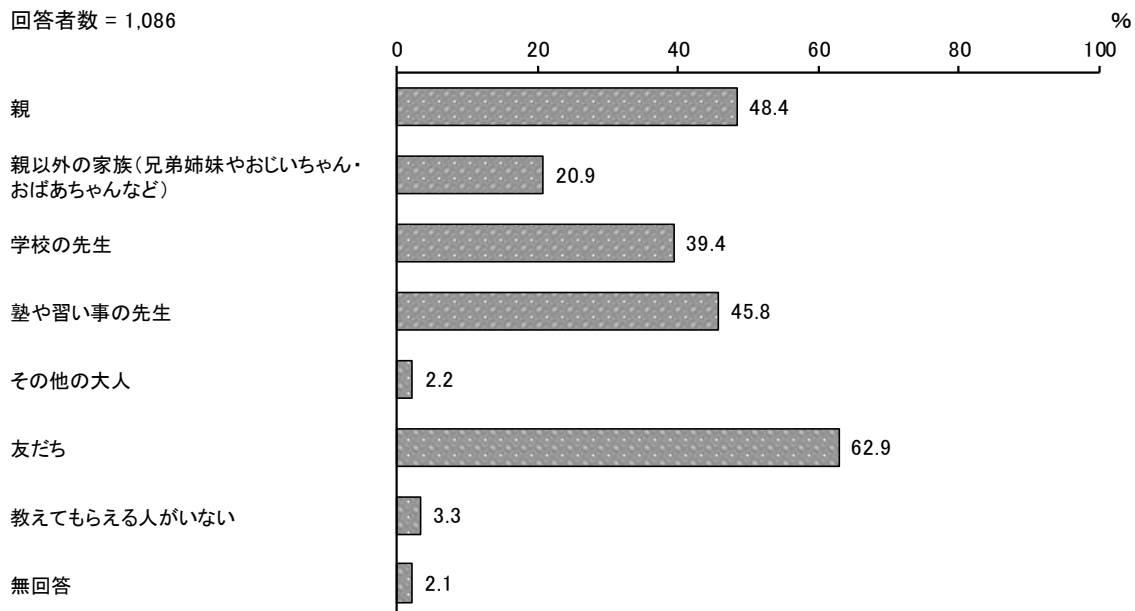
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「小学5・6年生のころ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「中学1年生のころ」の割合が高くなっています。



問 30 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

「友だち」の割合が 62.9%と最も高く、次いで「親」の割合が 48.4%、「塾や習い事の先生」の割合が 45.8%となっています。

回答者数 = 1,086



【生活困難度別】

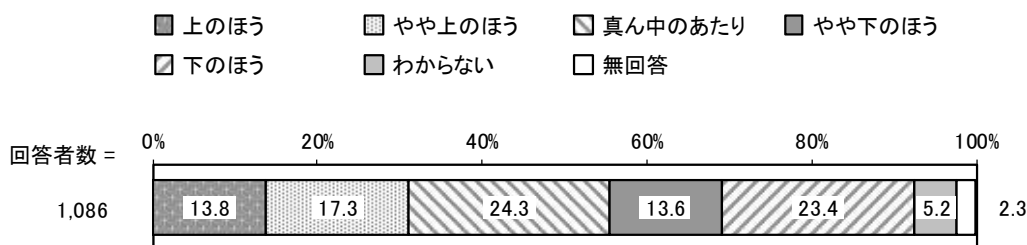
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「親」「学校の先生」「塾や習い事の先生」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	親	親以外の家族(兄弟姉妹やおじいちゃん・おばあちゃんなど)	学校の先生	塾や習い事の先生	その他の大人	友だち	教えてもらえる人がいない	無回答
生活困難層	173	45.7	20.2	34.1	37.0	3.5	65.3	5.8	0.6
周辺層	104	53.8	18.3	32.7	39.4	3.8	64.4	4.8	1.0
生活困窮層	69	33.3	23.2	36.2	33.3	2.9	66.7	7.2	—
非生活困難層	408	54.9	20.8	39.7	52.2	1.7	63.7	1.2	2.0

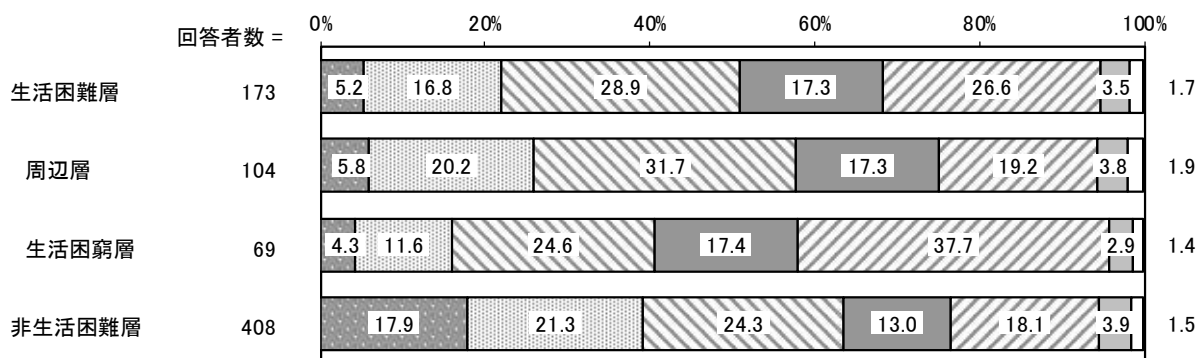
問 31 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○)

「上のほう」と「やや上のほう」をあわせた“上のほう”の割合が31.1%、「真ん中のあたり」の割合が24.3%、「やや下のほう」と「下のほう」をあわせた“下のほう”の割合が37.0%となっています。



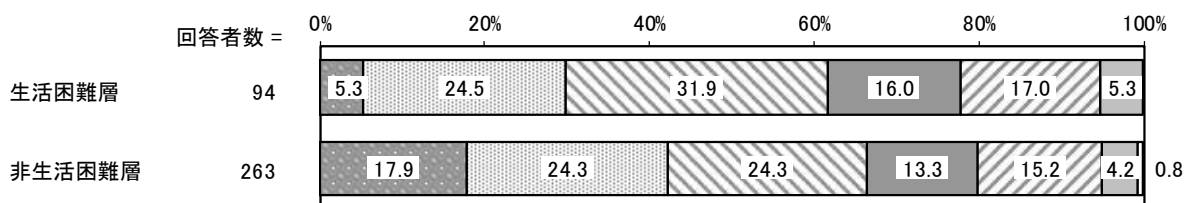
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「下のほう」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「上のほう」の割合が高くなっています。



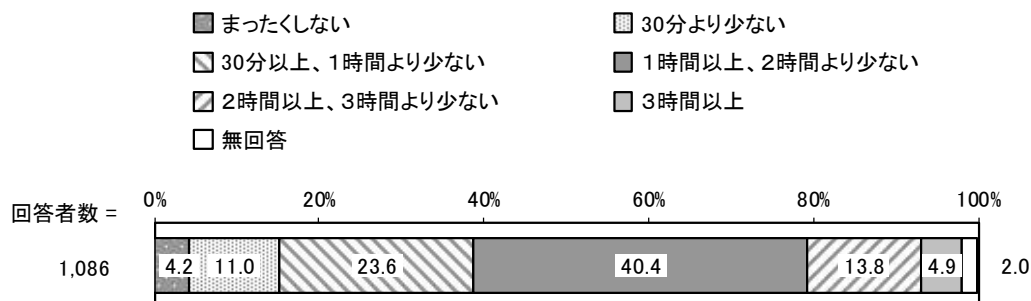
【勉強時間が1時間以上の人の生活困難層別】

勉強時間が1時間以上の人の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で“上のほう”の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「真ん中のあたり」「下のほう」の割合が高くなっています。



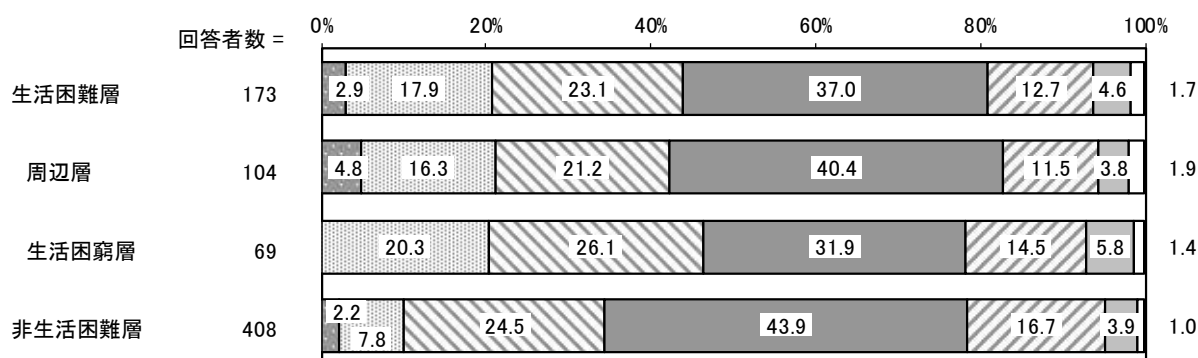
問 32 あなたは、ふだん（月～金曜日）学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。※塾などでの時間も含まれます。（あてはまる番号1つに○）

「1時間以上、2時間より少ない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」の割合が23.6%、「2時間以上、3時間より少ない」の割合が13.8%となっています。



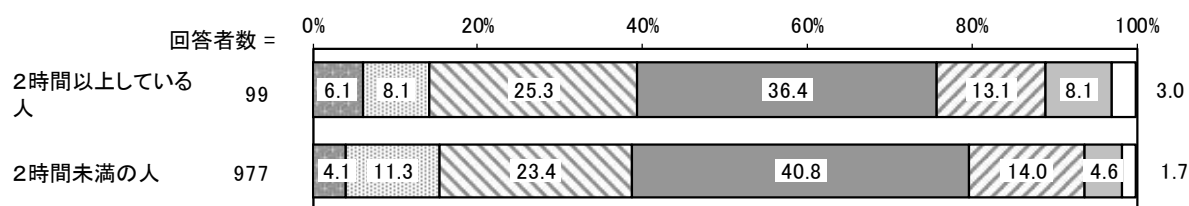
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「30分より少ない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1時間以上、2時間より少ない」の割合が高くなっています。



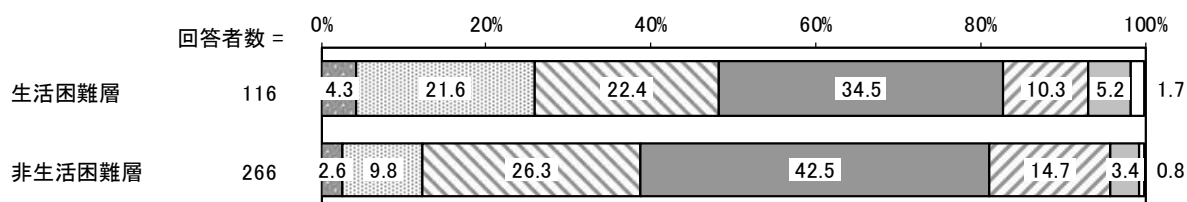
【家の手伝いなどをしている時間別】

家の手伝いなどをしている時間別でみると、大きな差異はみられません。



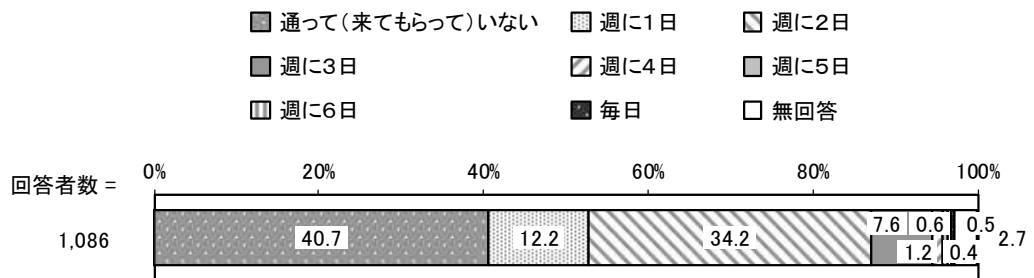
【ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかを2時間以上している人の生活困難層別】

ゲーム機、テレビ、インターネットのどれかを2時間以上している人の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「30分より少ない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「30分以上、1時間より少ない」「1時間以上、2時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」の割合が高くなっています。



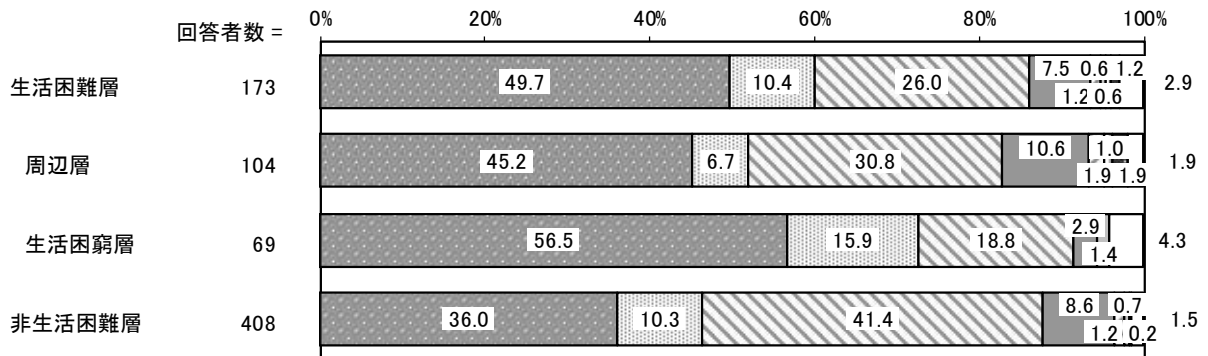
問 33 あなたは、塾に通ったり、家庭教師に来てもらっていますか。通っている（来てもらっている）場合、1週間に何日通って（来てもらって）いますか。（あてはまる番号1つに○）

「通って（来てもらって）いない」の割合が40.7%と最も高く、次いで「週に2日」の割合が34.2%、「週に1日」の割合が12.2%となっています。



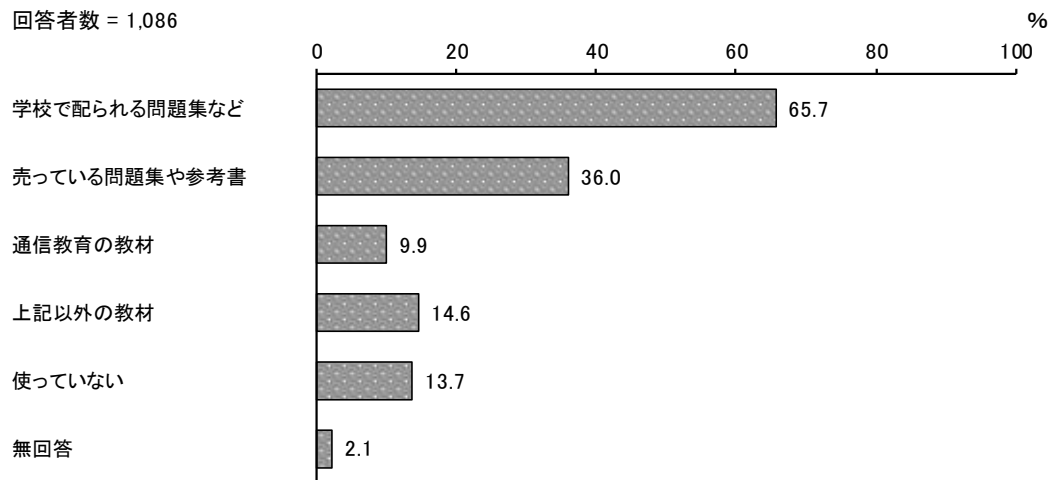
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「通って（来てもらって）いない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に2日」の割合が高くなっています。



問 34 あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「学校で配られる問題集など」の割合が 65.7%と最も高く、次いで「売っている問題集や参考書」の割合が 36.0%、「1～3 以外の教材」の割合が 14.6%となっています。



【生活困難度別】

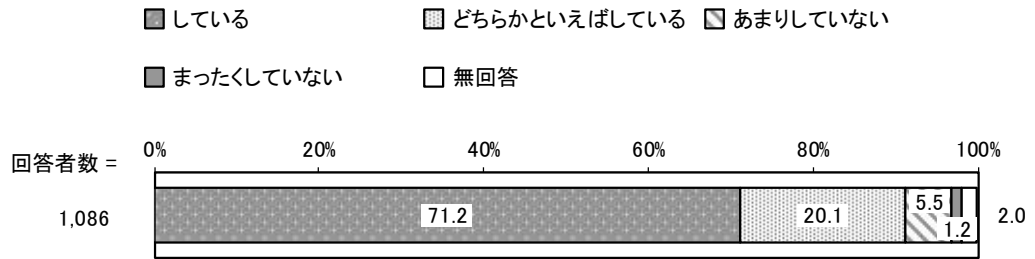
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	学校で配られる 問題集など	売っている問題集 や参考書	通信教育の教材	上記以外の教材	使っていない	無回答
生活困難層	173	65.9	37.6	8.7	14.5	10.4	1.7
周辺層	104	68.3	35.6	9.6	18.3	8.7	1.9
生活困窮層	69	62.3	40.6	7.2	8.7	13.0	1.4
非生活困難層	408	68.6	42.4	9.6	18.1	11.3	1.2

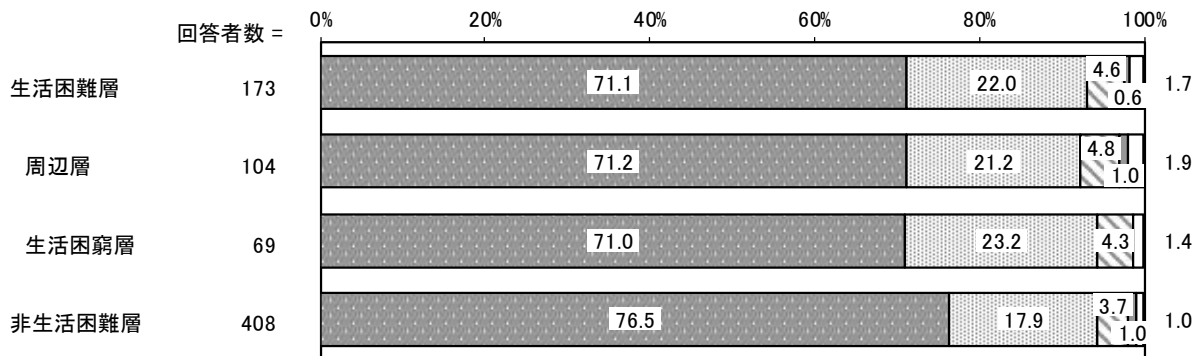
問 35 あなたは、ふだん学校の宿題をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

「している」と「どちらかといえばしている」をあわせた“している”の割合が91.3%、「あまりしていない」と「まったくしていない」をあわせた“していない”の割合が6.7%となっています。



【生活困難度別】

生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

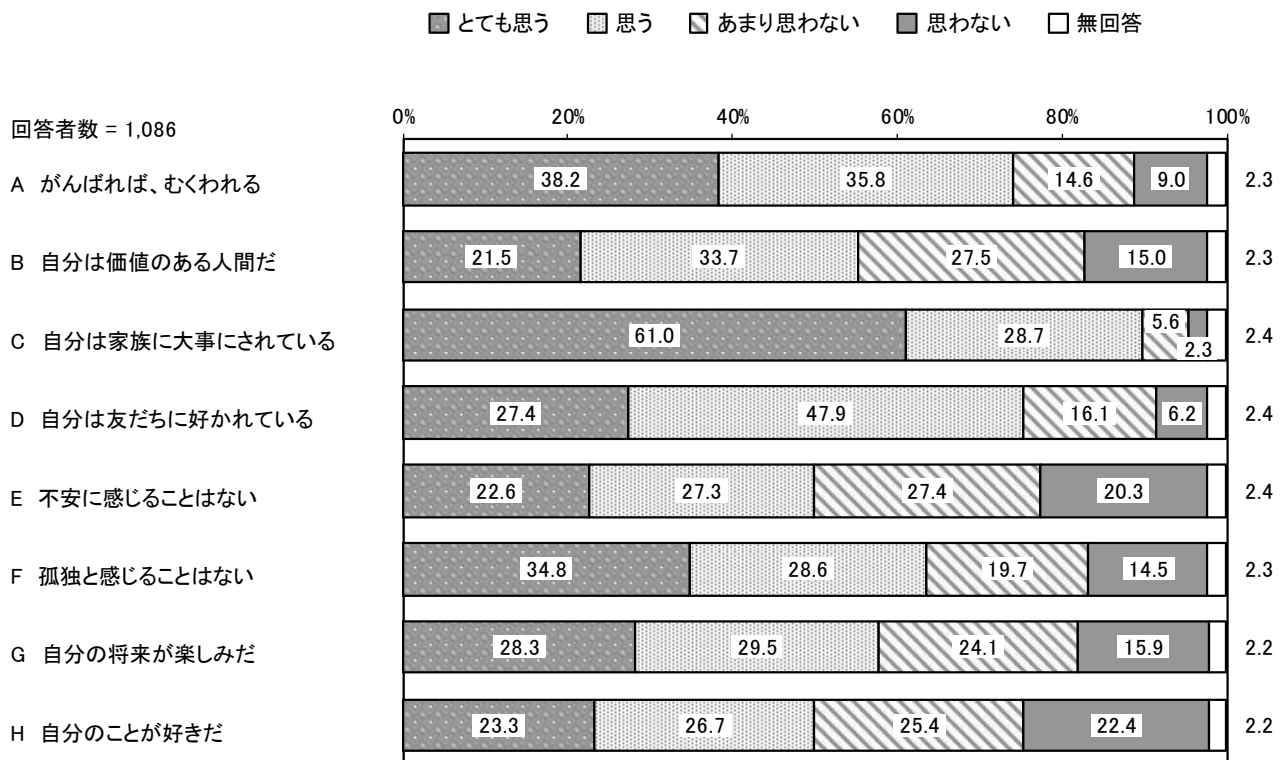


## (7) ふだん考えていること

問 36 あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『C 自分は家族に大事にされている』で「とても思う」と「思う」をあわせた“思う”の割合が高く、約9割となっています。

一方、『E 不安に感じることはない』『H 自分のことが好きだ』で「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“思わない”の割合が高く、約5割となっています。

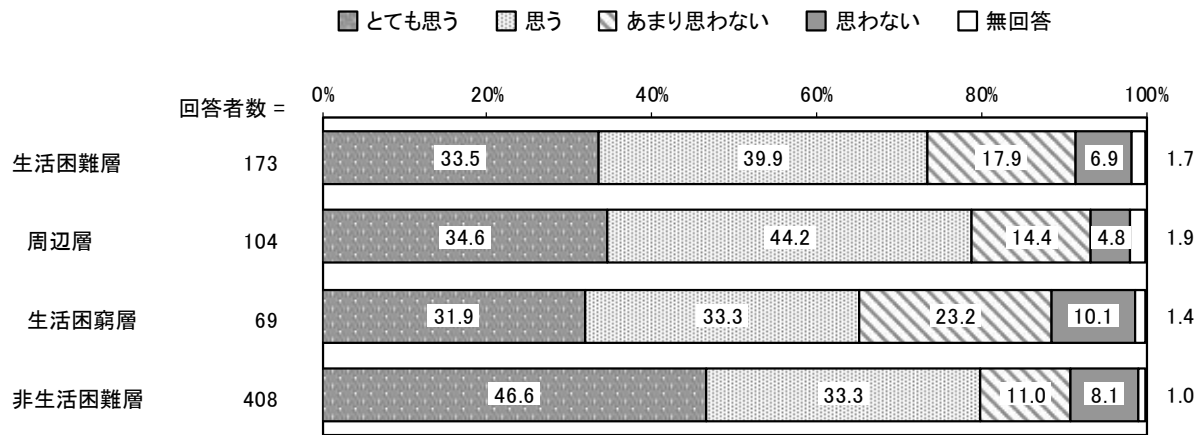




## A がんばれば、むくわれる

### 【生活困難度別】

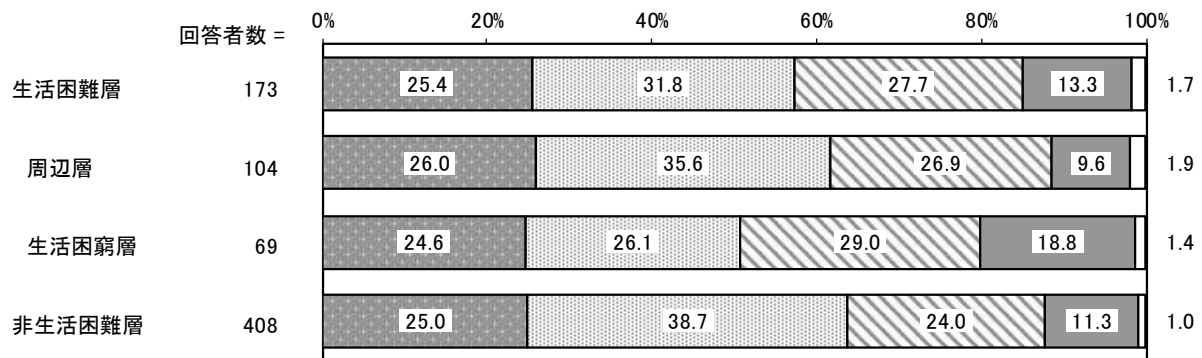
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「思う」「あまり思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。



## B 自分は価値のある人間だ

### 【生活困難度別】

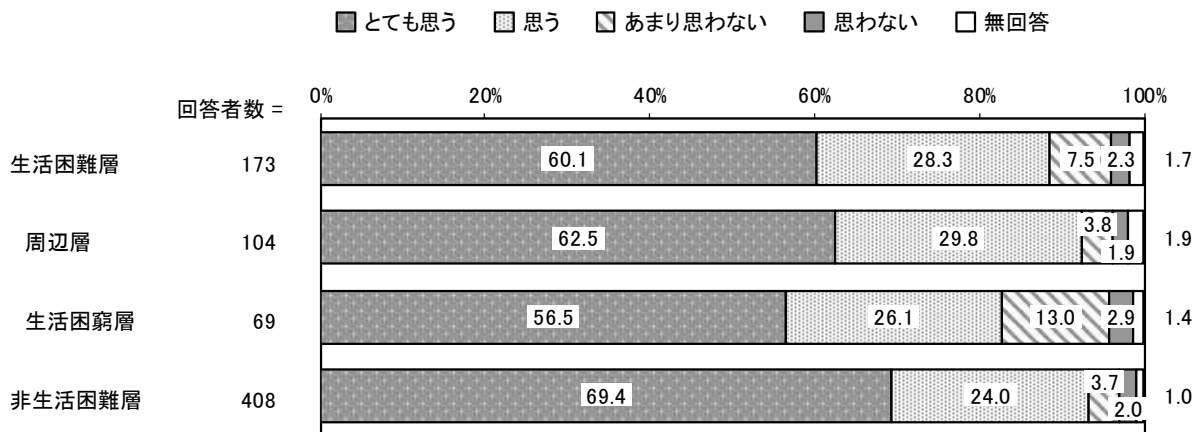
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「思う」の割合が高くなっています。



### C 自分は家族に大事にされている

#### 【生活困難度別】

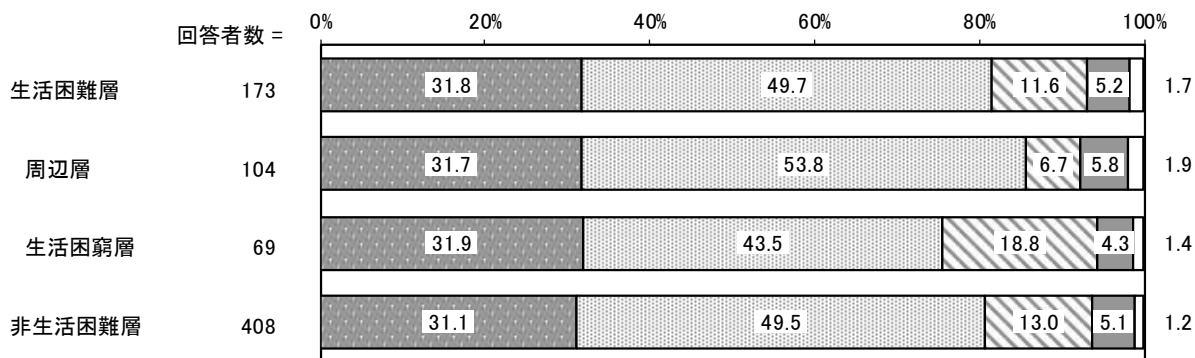
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」の割合が高くなっています。



### D 自分は友だちに好かれている

#### 【生活困難度別】

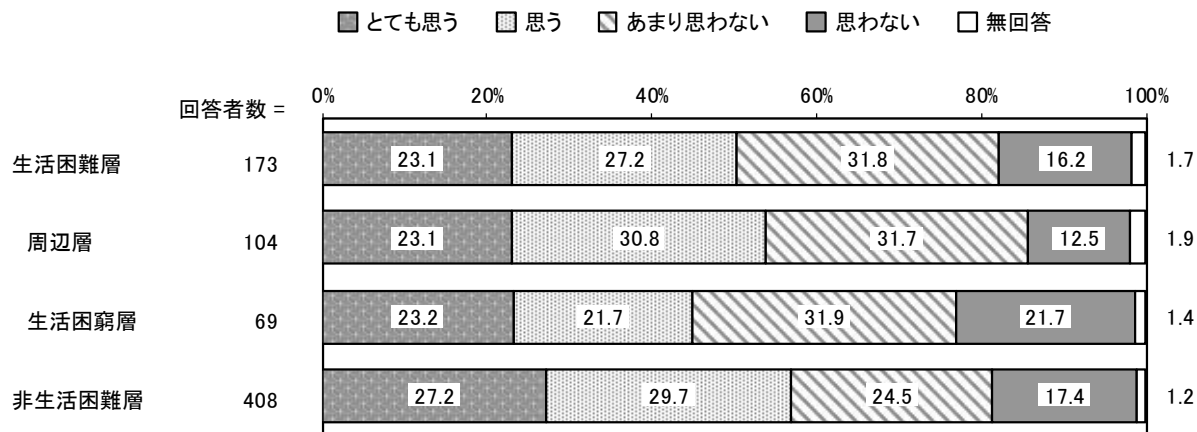
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



E 不安に感じることはない

【生活困難度別】

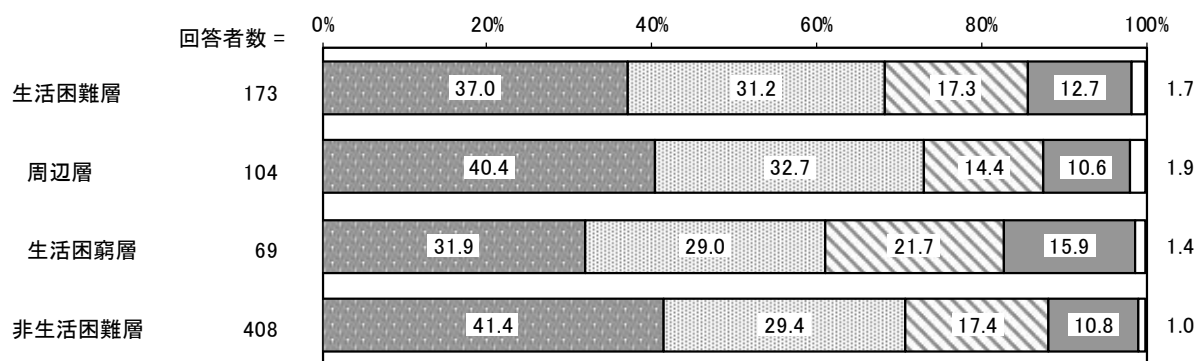
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり思わない」の割合が高くなっています。



F 孤独とを感じることはない

【生活困難度別】

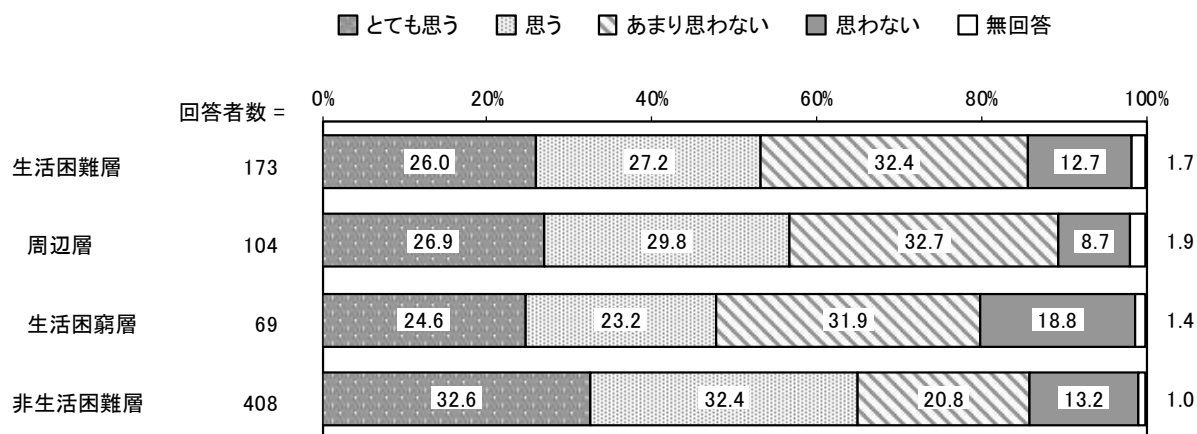
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。



## G 自分の将来が楽しみだ

### 【生活困難度別】

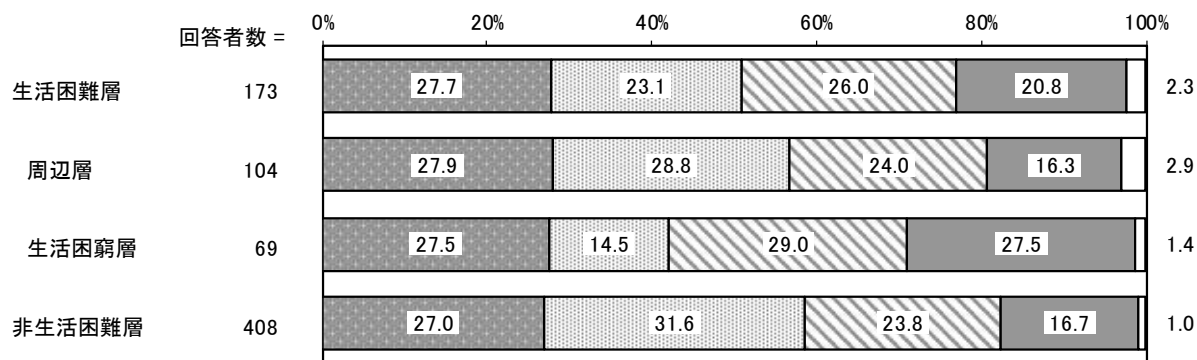
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまり思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とても思う」「思う」の割合が高くなっています。



## H 自分のことが好きだ

### 【生活困難度別】

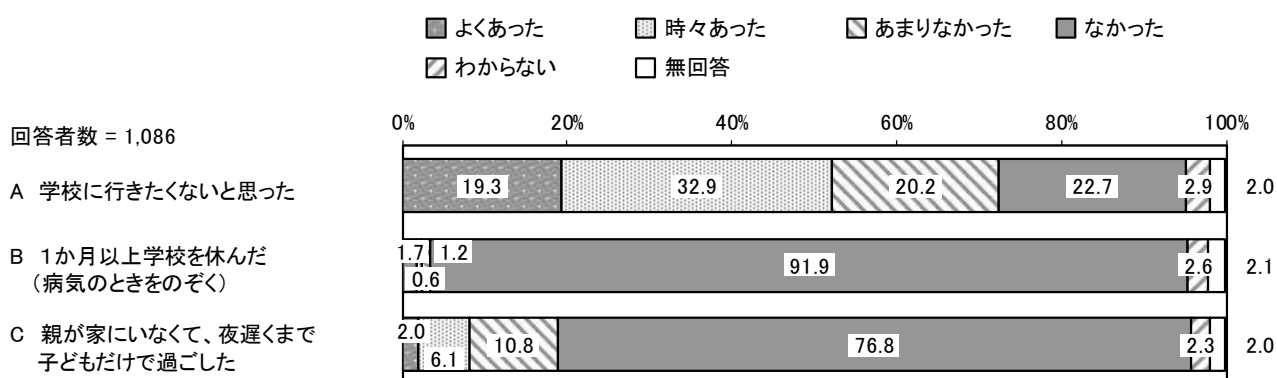
生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「思う」の割合が高くなっています。



問 37 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。  
(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

『A 学校に行きたくないと思った』で「よくあった」と「時々あった」をあわせた“あった”の割合が高く、約5割となっています。

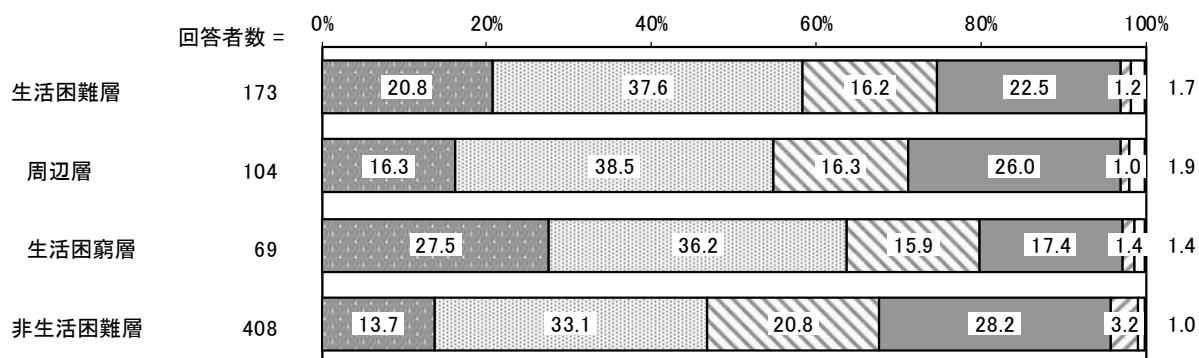
一方、『B 1か月以上学校を休んだ（病気のときをのぞく）』『C 親が家にいなくて、夜遅くまで子どもだけで過ごした』で「あまりなかった」と「なかった」をあわせた“なかった”の割合が高く、約9割となっています。



A 学校に行きたくないと思った

【生活困難度別】

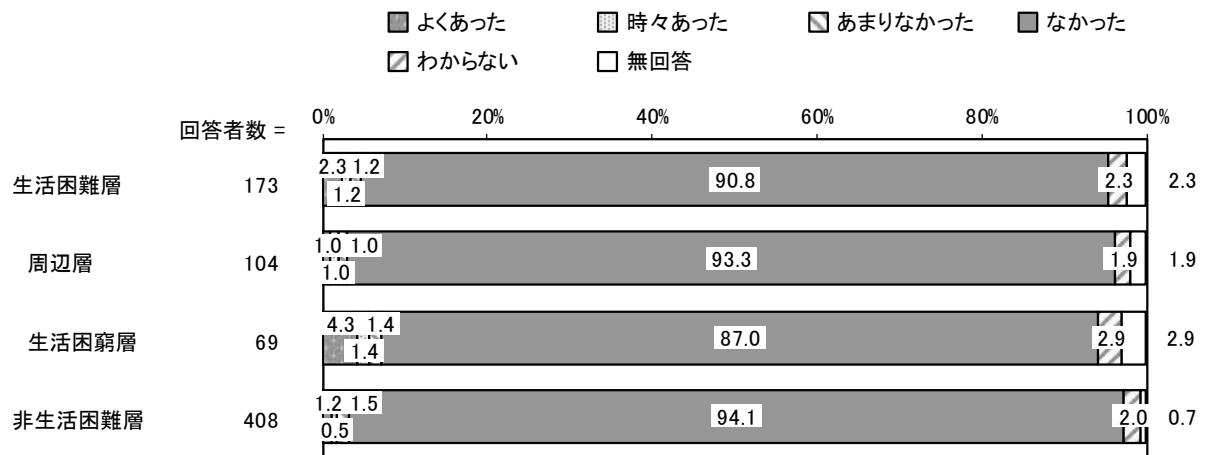
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「よくあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。



B 1か月以上学校を休んだ（病気のときをのぞく）

【生活困難度別】

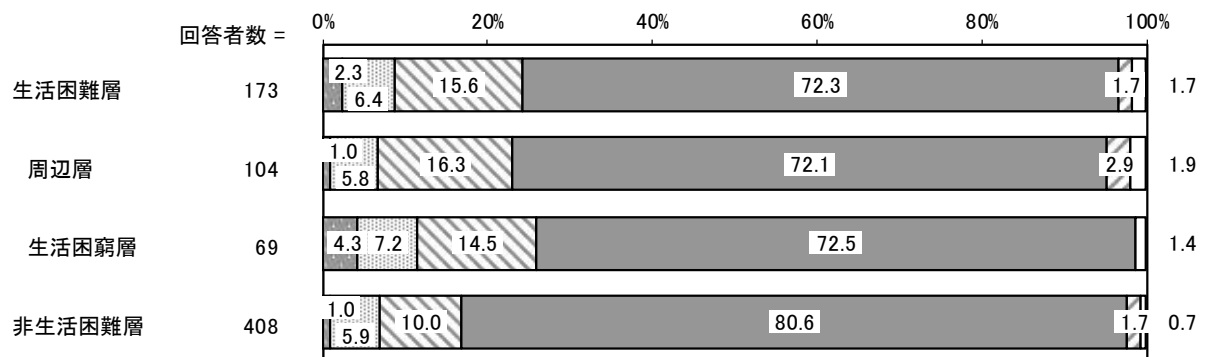
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



C 親が家にいなくて、夜遅くまで子どもだけで過ごした

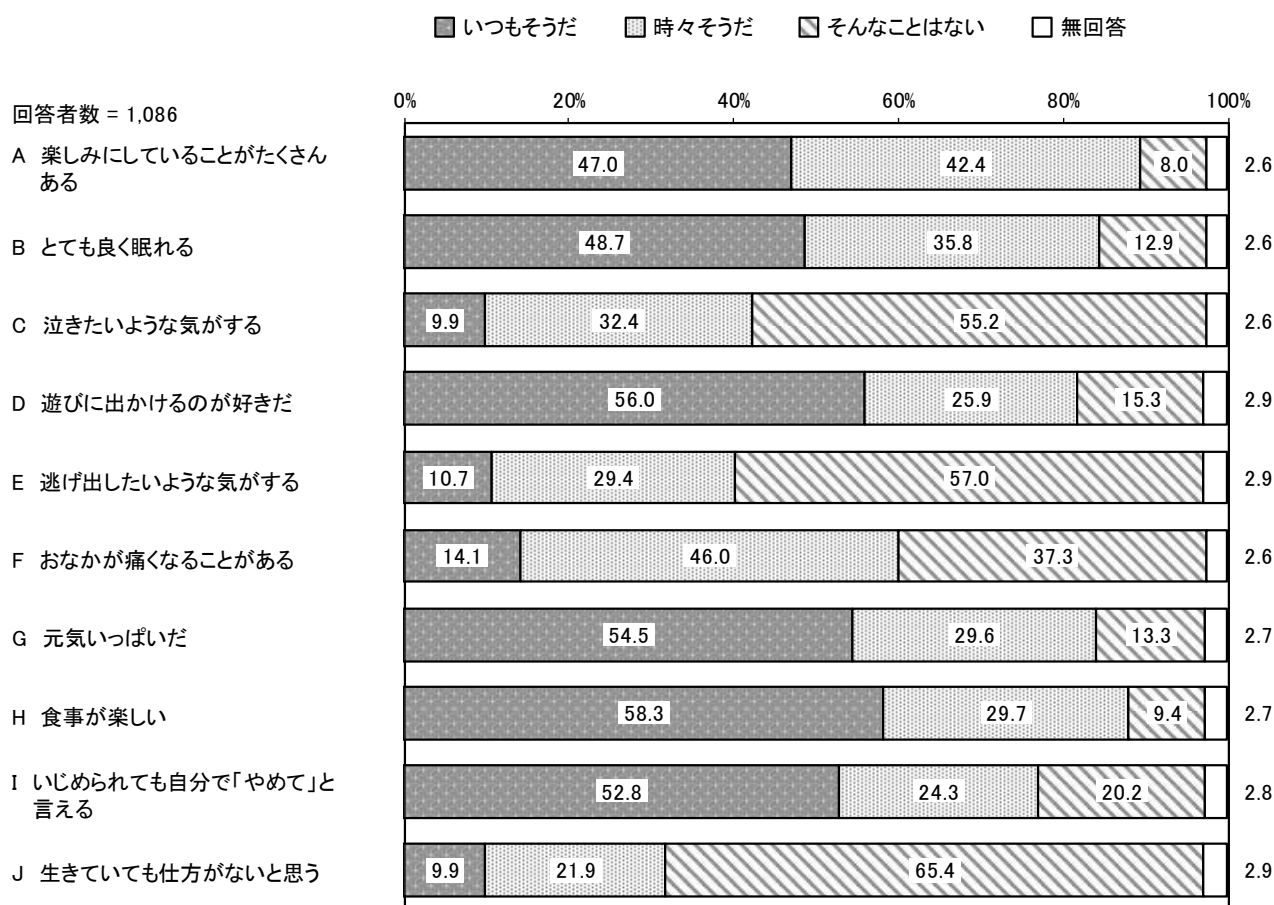
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまりなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。



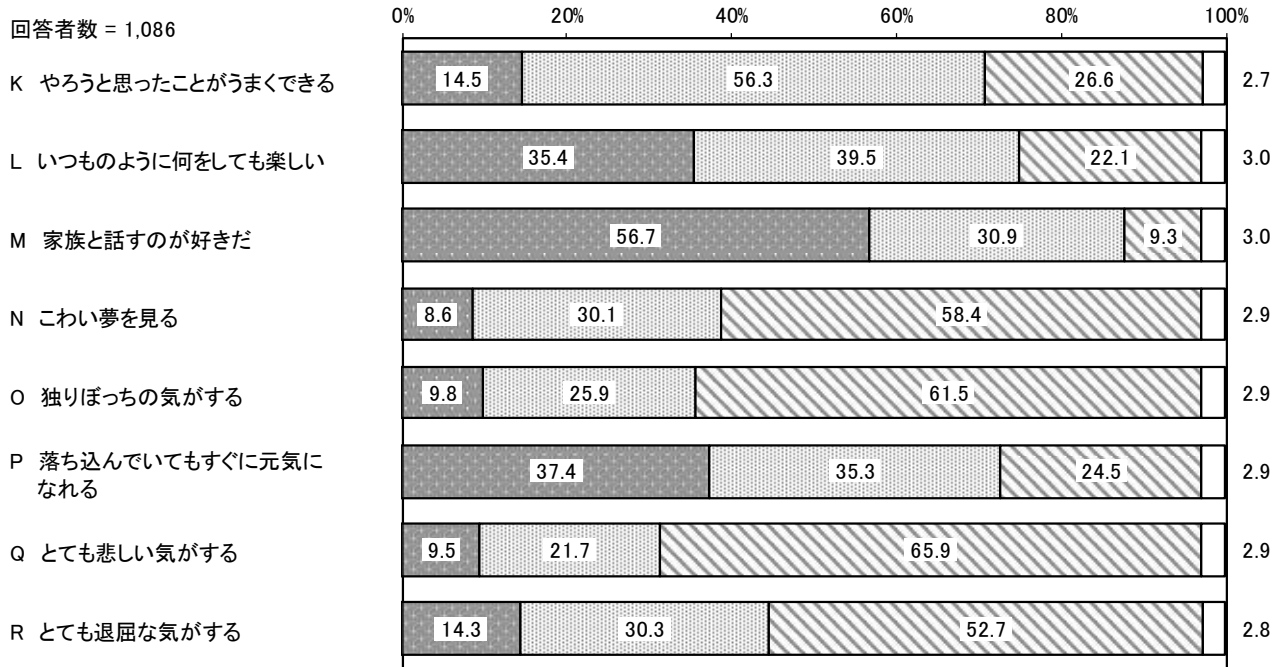
問 38 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに答えてください。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

『H 食事が楽しい』で「いつもそうだ」の割合が高く、約6割となっています。また、『K やろうと思ったことがうまくできる』で「時々そうだ」の割合が高く、5割半ばとなっています。一方、『J 生きていても仕方がないと思う』『Q とても悲しい気がする』で「そんなことはない」の割合が高く、6割半ばとなっています。



■ いつもそうだ    ▨ 時々そうだ    ▩ そんなことはない    □ 無回答

回答者数 = 1,086

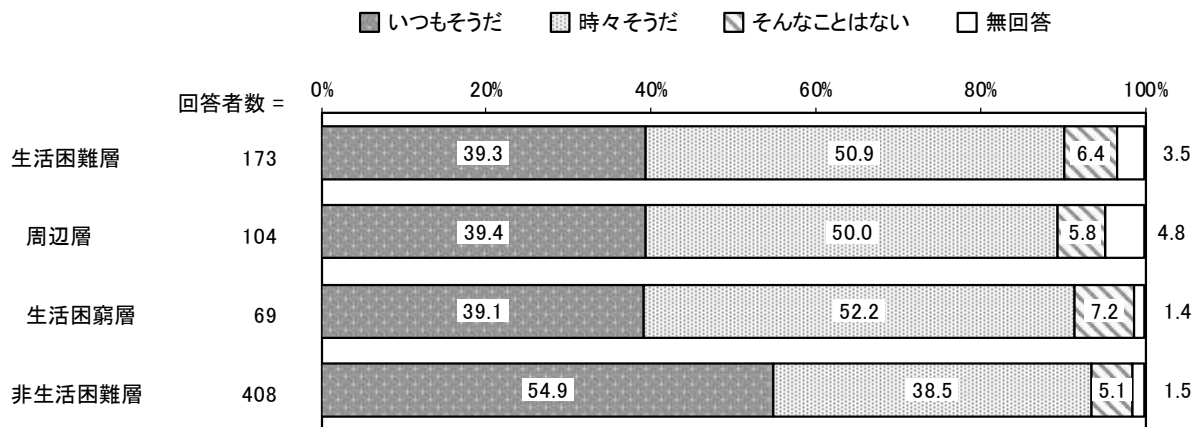




## A 楽しみにしていることがたくさんある

### 【生活困難度別】

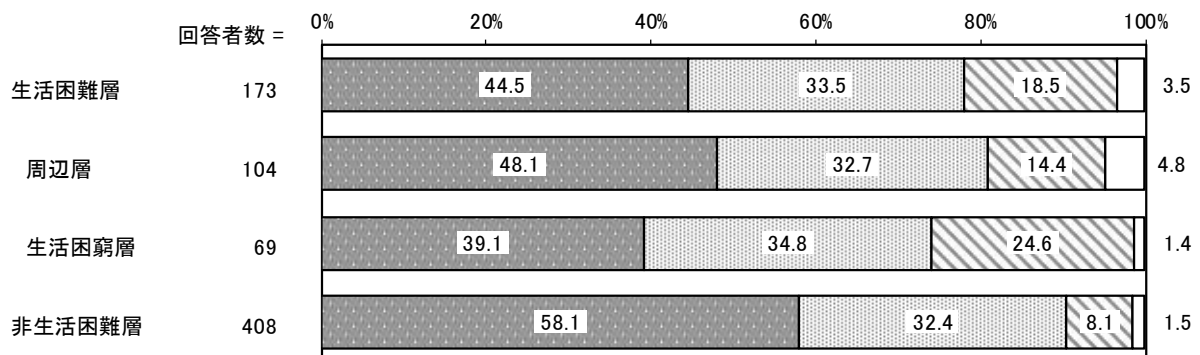
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## B とても良く眠れる

### 【生活困難度別】

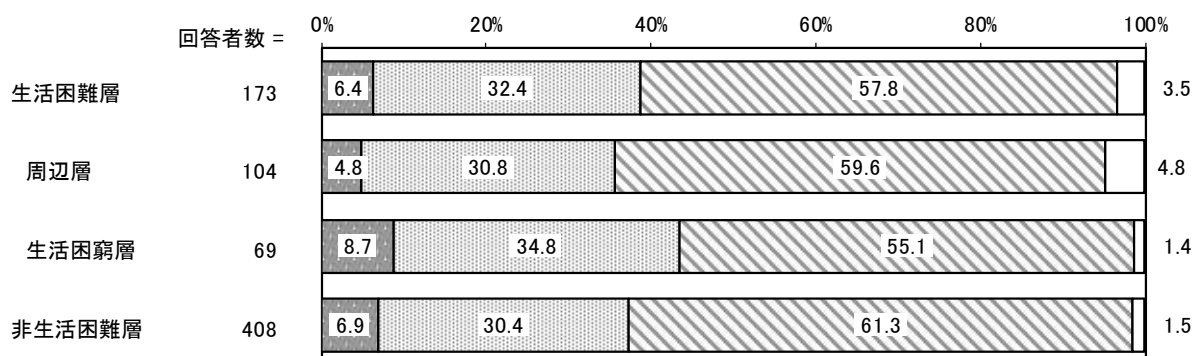
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## C 泣きたいような気がする

### 【生活困難度別】

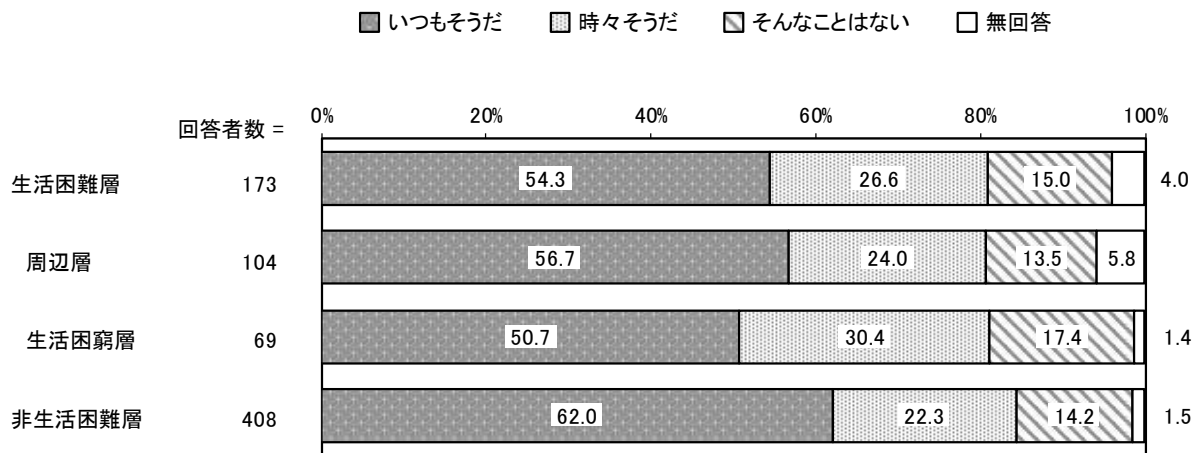
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## D 遊びに出かけるのが好きだ

### 【生活困難度別】

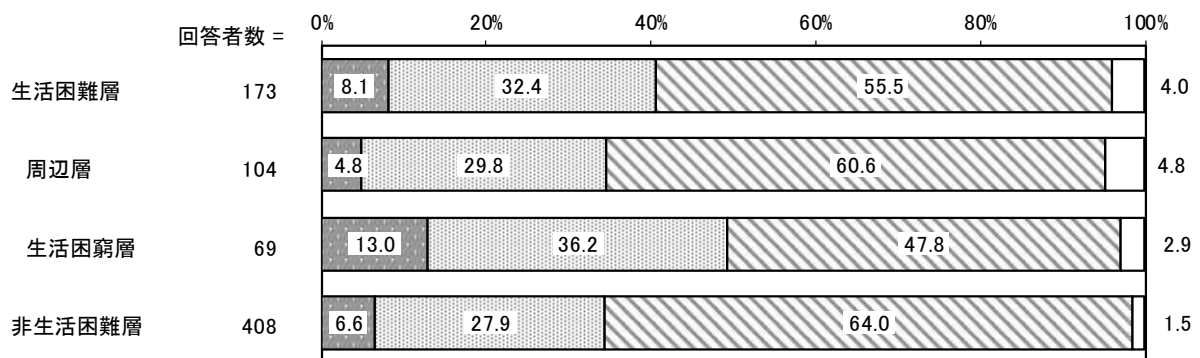
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## E 逃げ出したいような気がする

### 【生活困難度別】

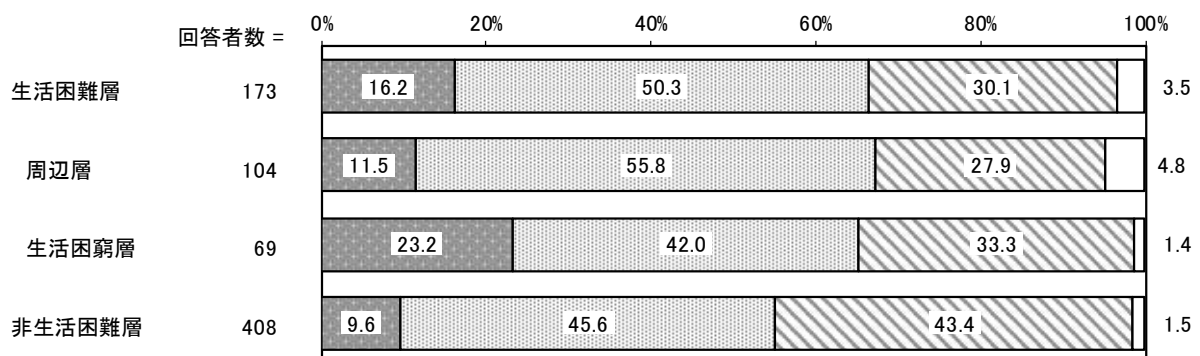
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## F おなかが痛くなることがある

### 【生活困難度別】

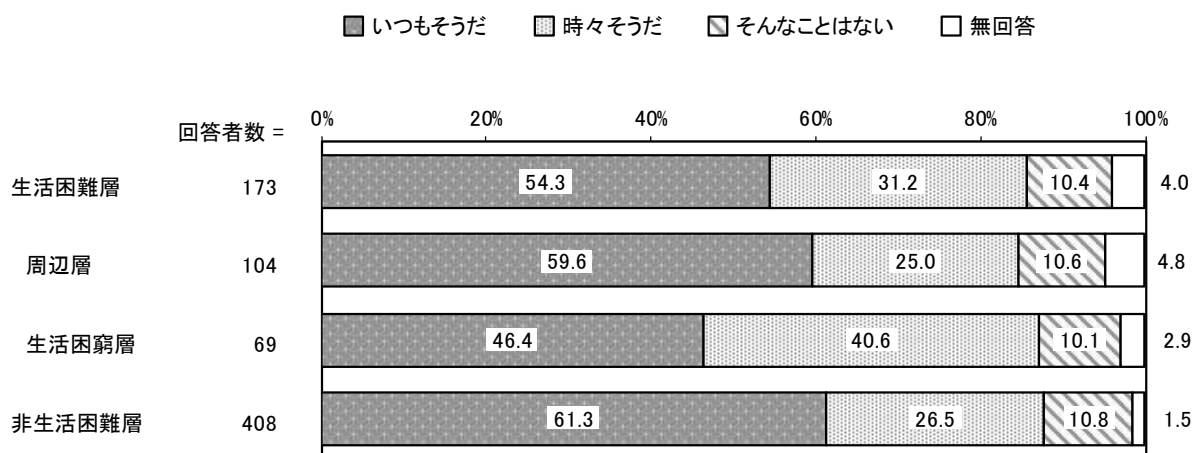
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## G 元気いっぱい

### 【生活困難度別】

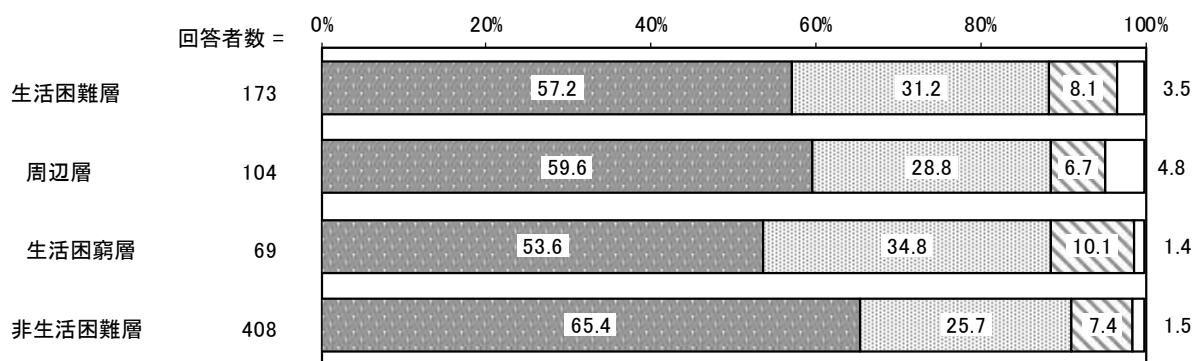
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## H 食事が楽しい

### 【生活困難度別】

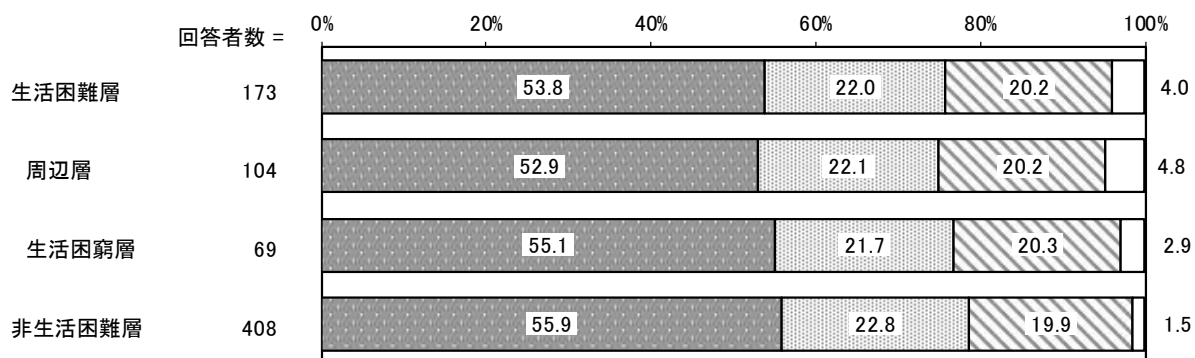
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## I いじめられても自分で「やめて」と言える

### 【生活困難度別】

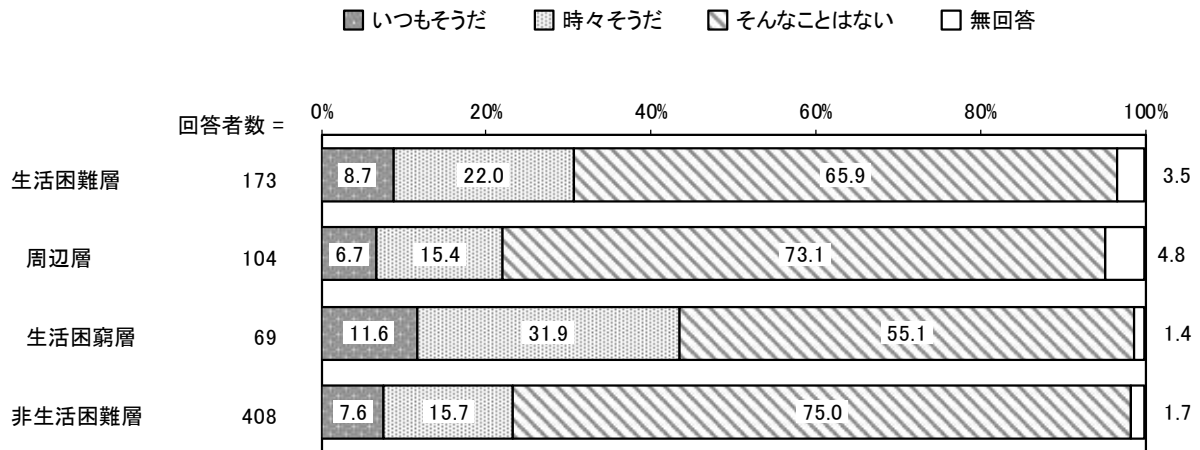
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## J 生きていても仕方がないと思う

### 【生活困難度別】

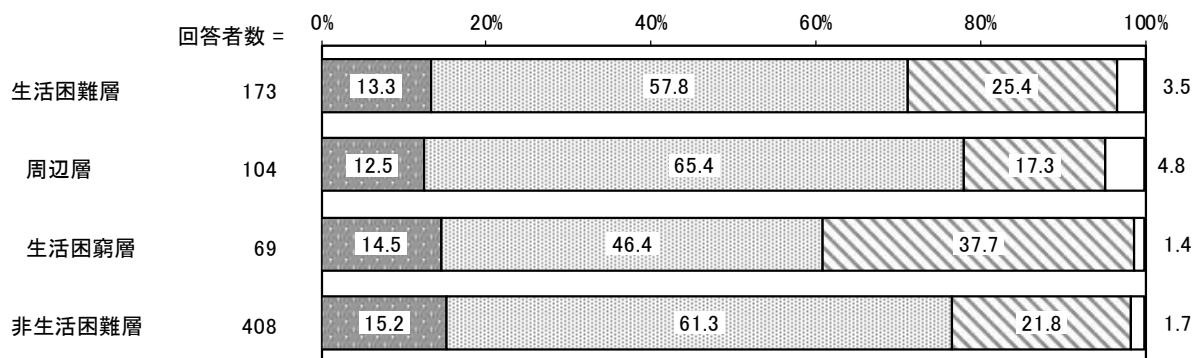
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## K やろうと思ったことがうまくできる

### 【生活困難度別】

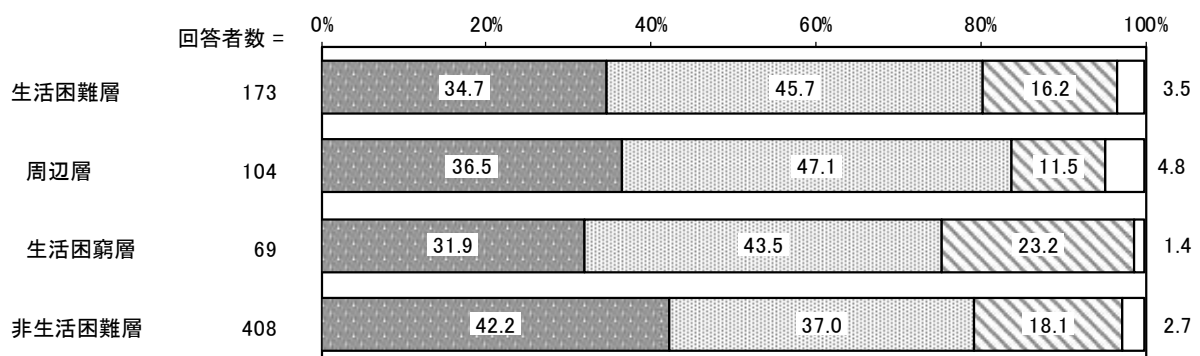
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## L いつものように何をしても楽しい

### 【生活困難度別】

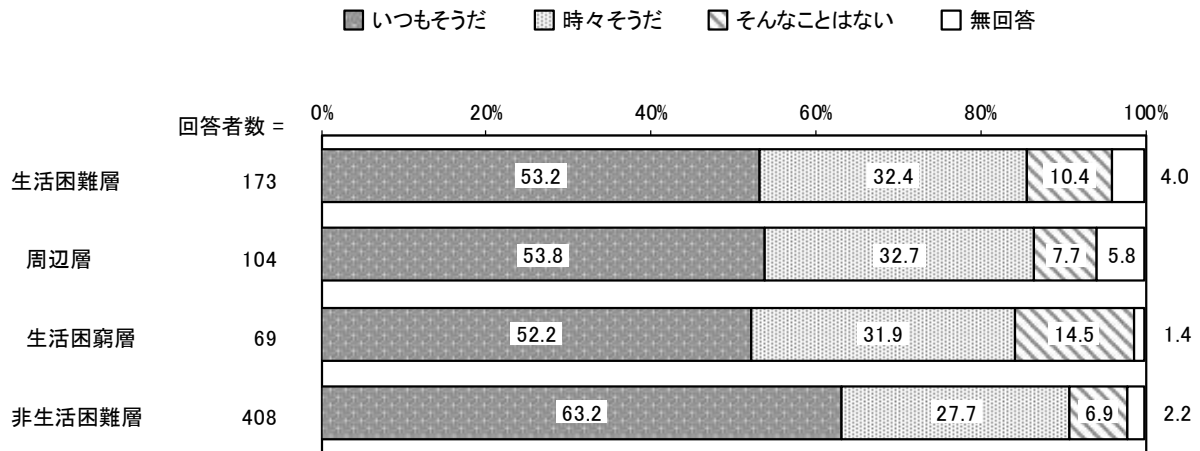
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## M 家族と話すのが好きだ

### 【生活困難度別】

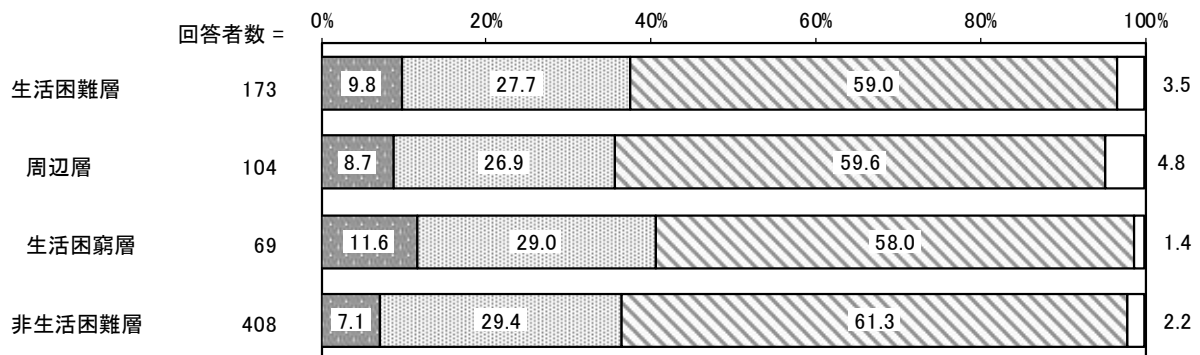
生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。



## N こわい夢を見る

### 【生活困難度別】

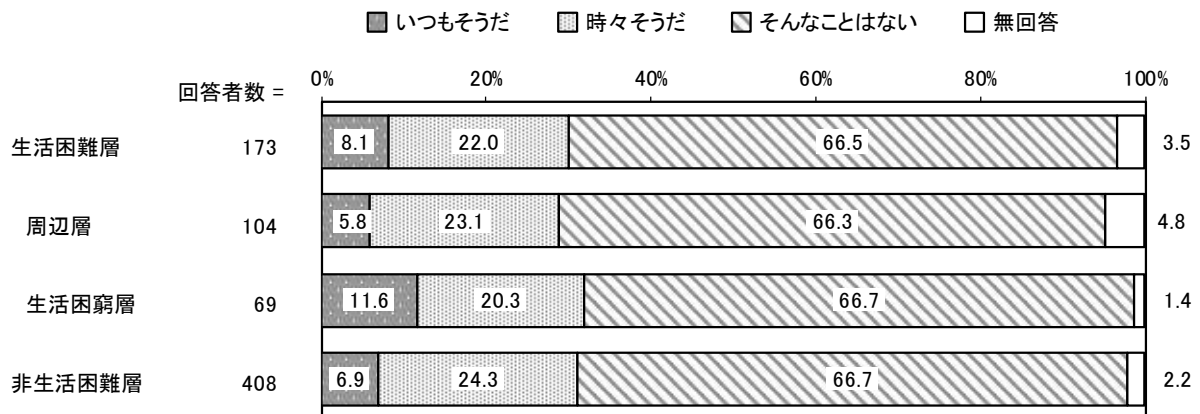
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



## 0 独りぼっちな気がする

### 【生活困難度別】

生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



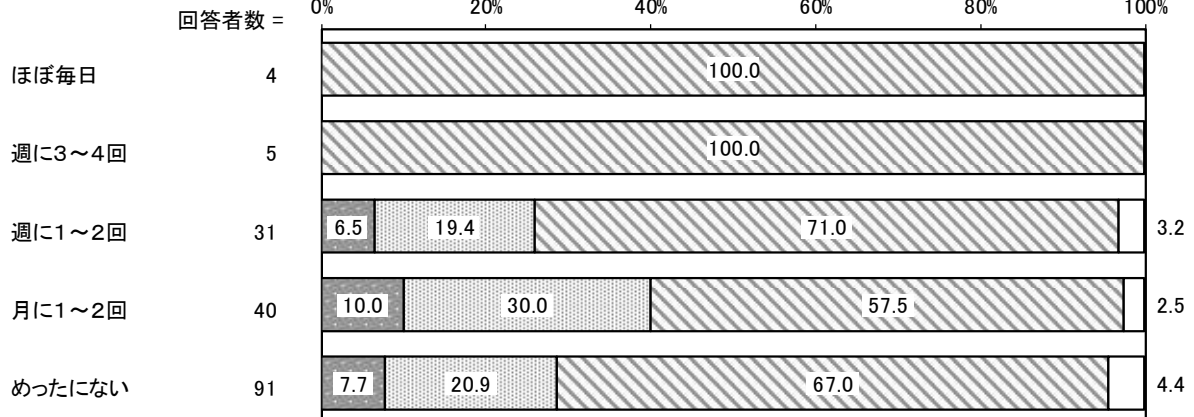
### 【保護者とのかかわり別】

#### A お子さんの勉強をみる

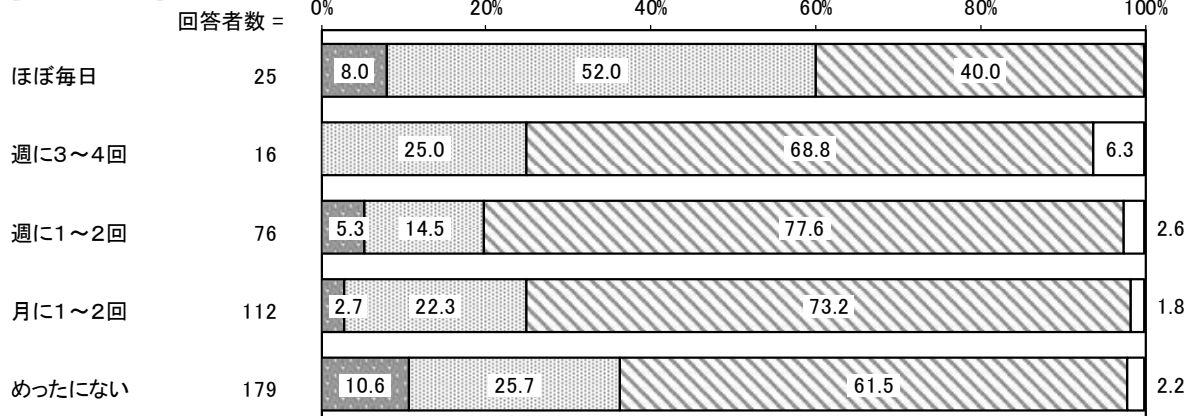
生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「いつもそうだ」の割合が、ほぼ毎日で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

#### 【生活困難者】



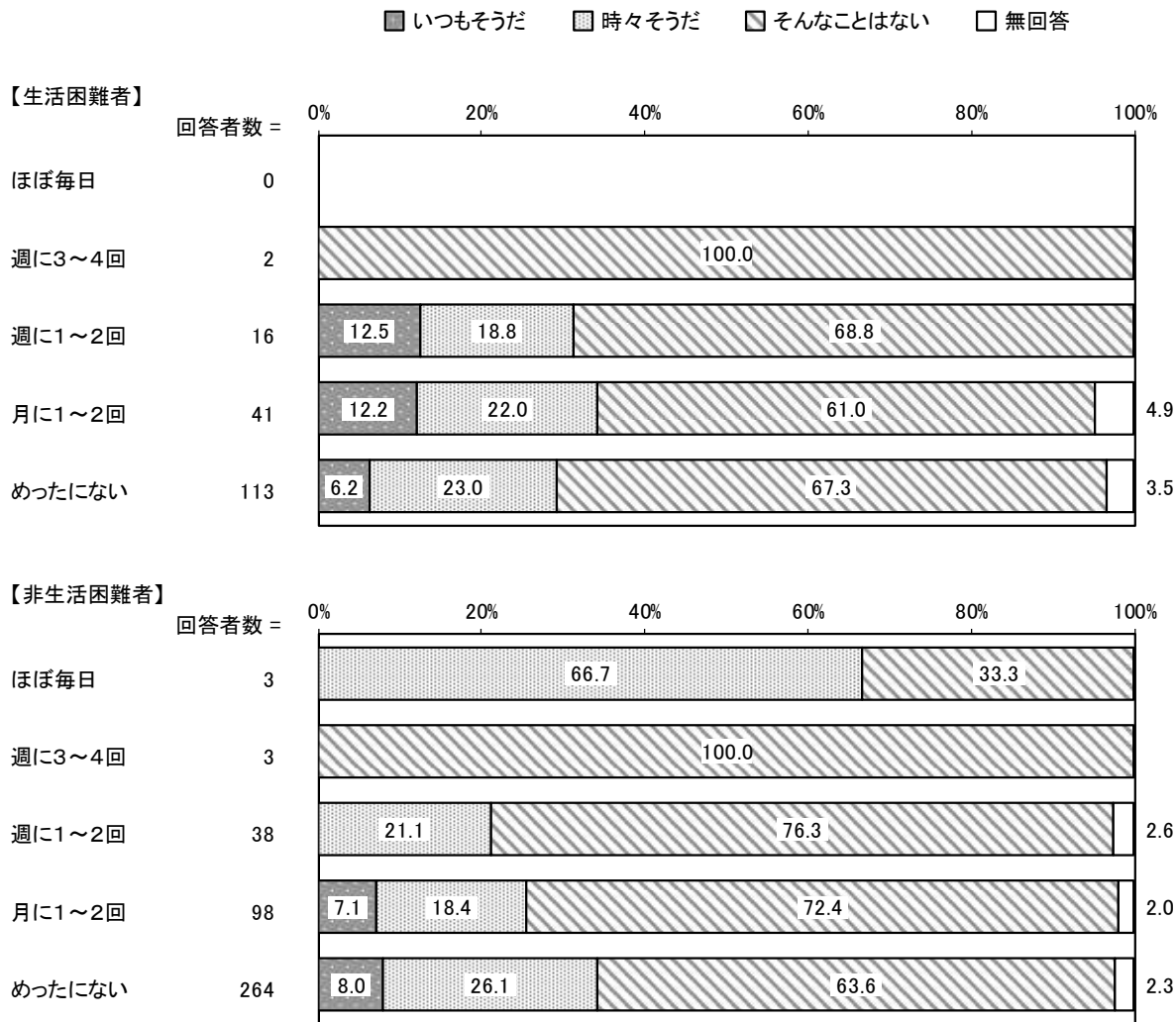
#### 【非生活困難者】



## B お子さんと体を動かして遊ぶ（キャッチボールなど）

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、月に1～2回で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、めったにないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。

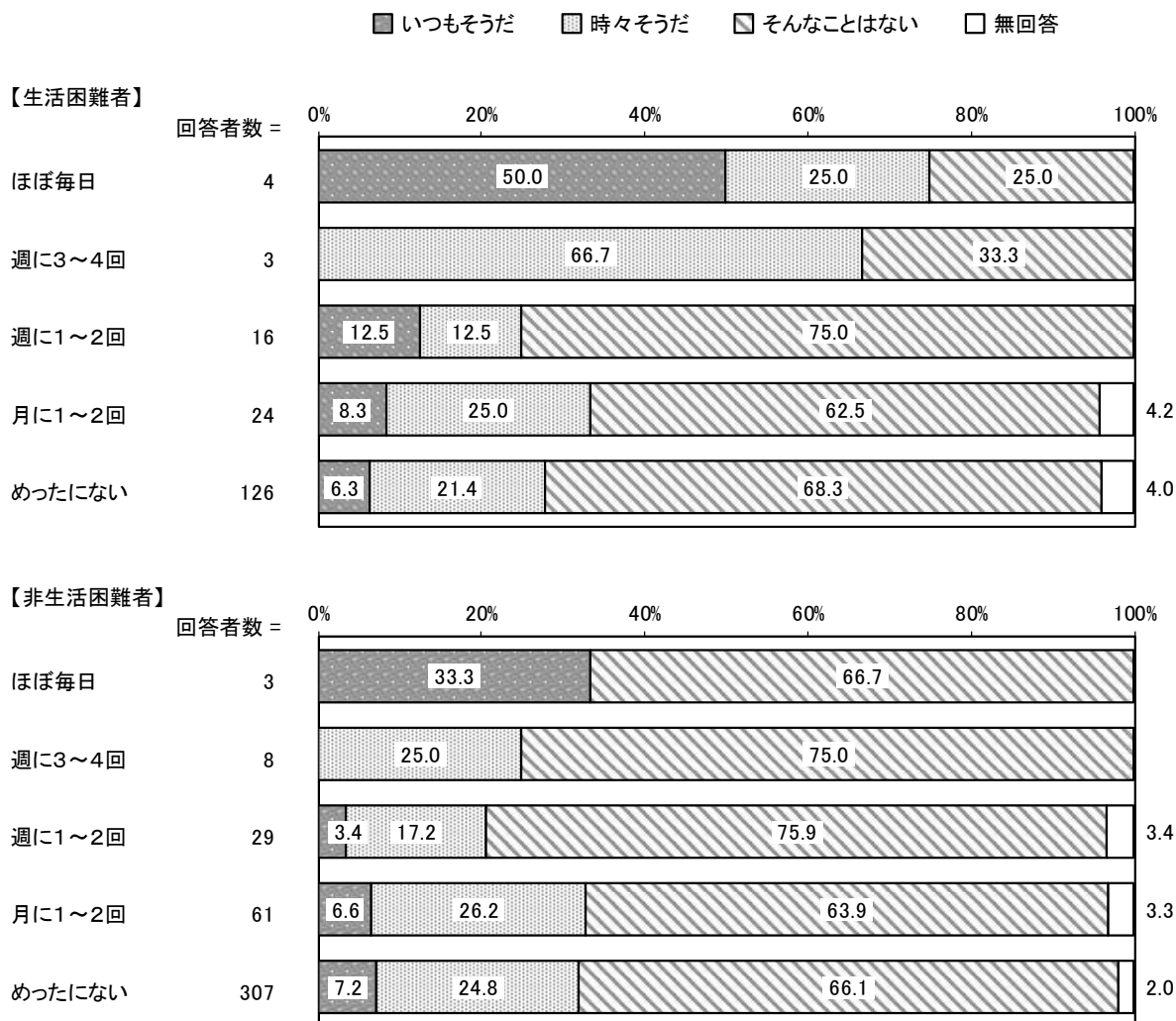
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、かかわりが少なくなるにつれて「時々そうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。一方、かかわりが多くなるほど「そんなことはない」の割合が高くなる傾向がみられます。



### C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・携帯ゲームなど）

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

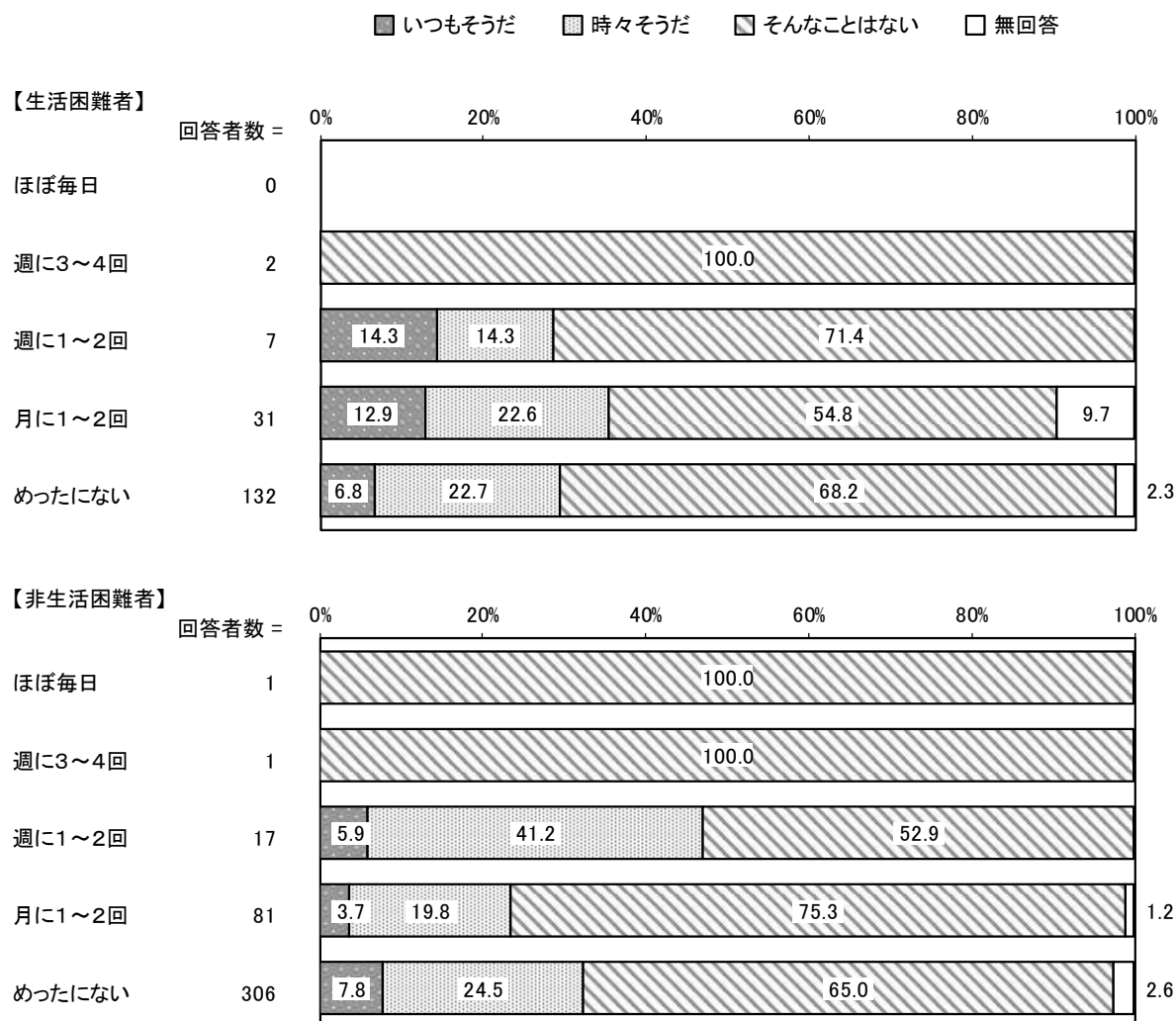




### D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

生活困難層の保護者とのかかわり別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

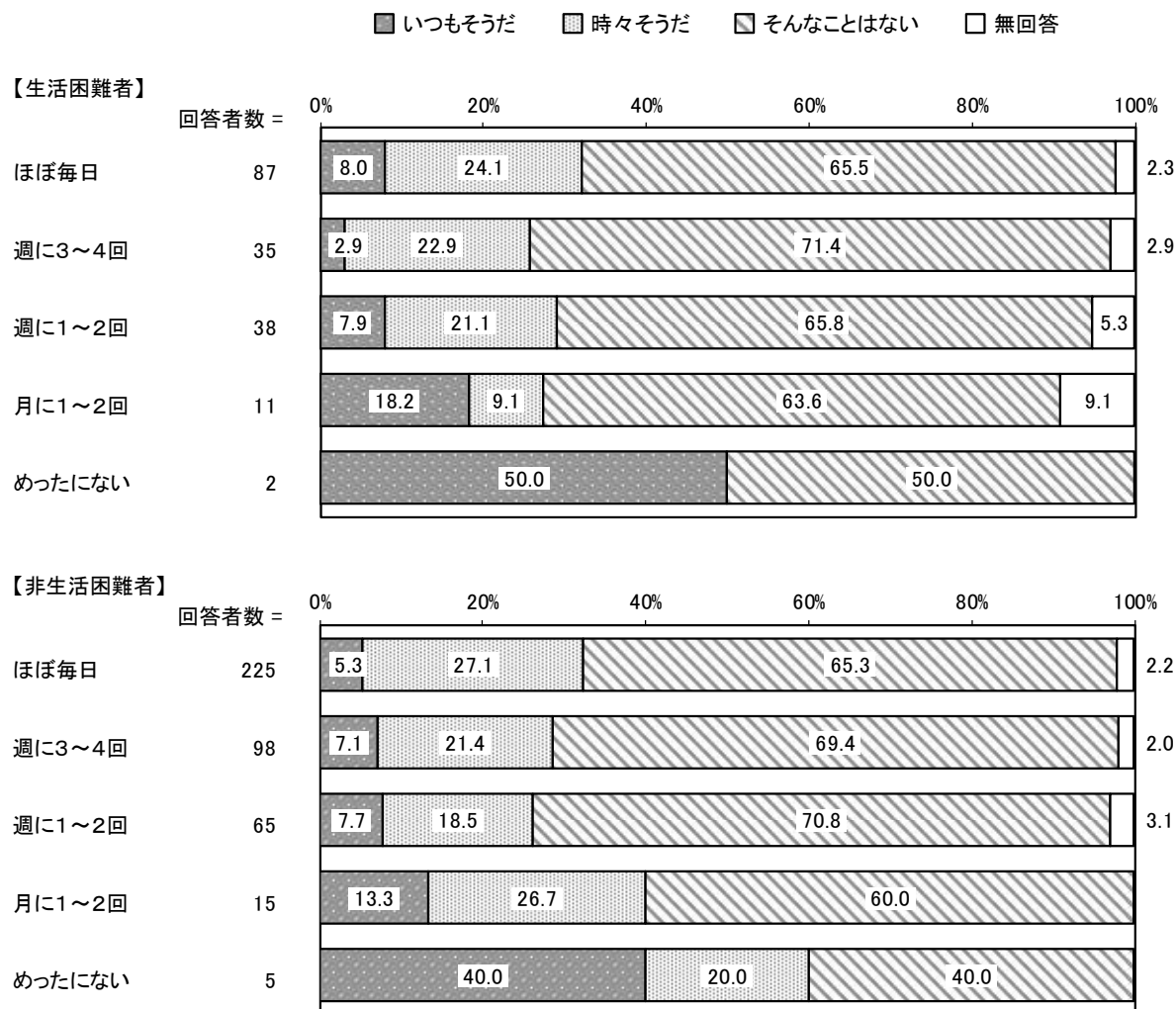
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が、月に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## E お子さんと学校生活の話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、かかわりが少なくなるにつれて「いつもそうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。一方、かかわりが多くなるほど「時々そうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、週に3～4回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

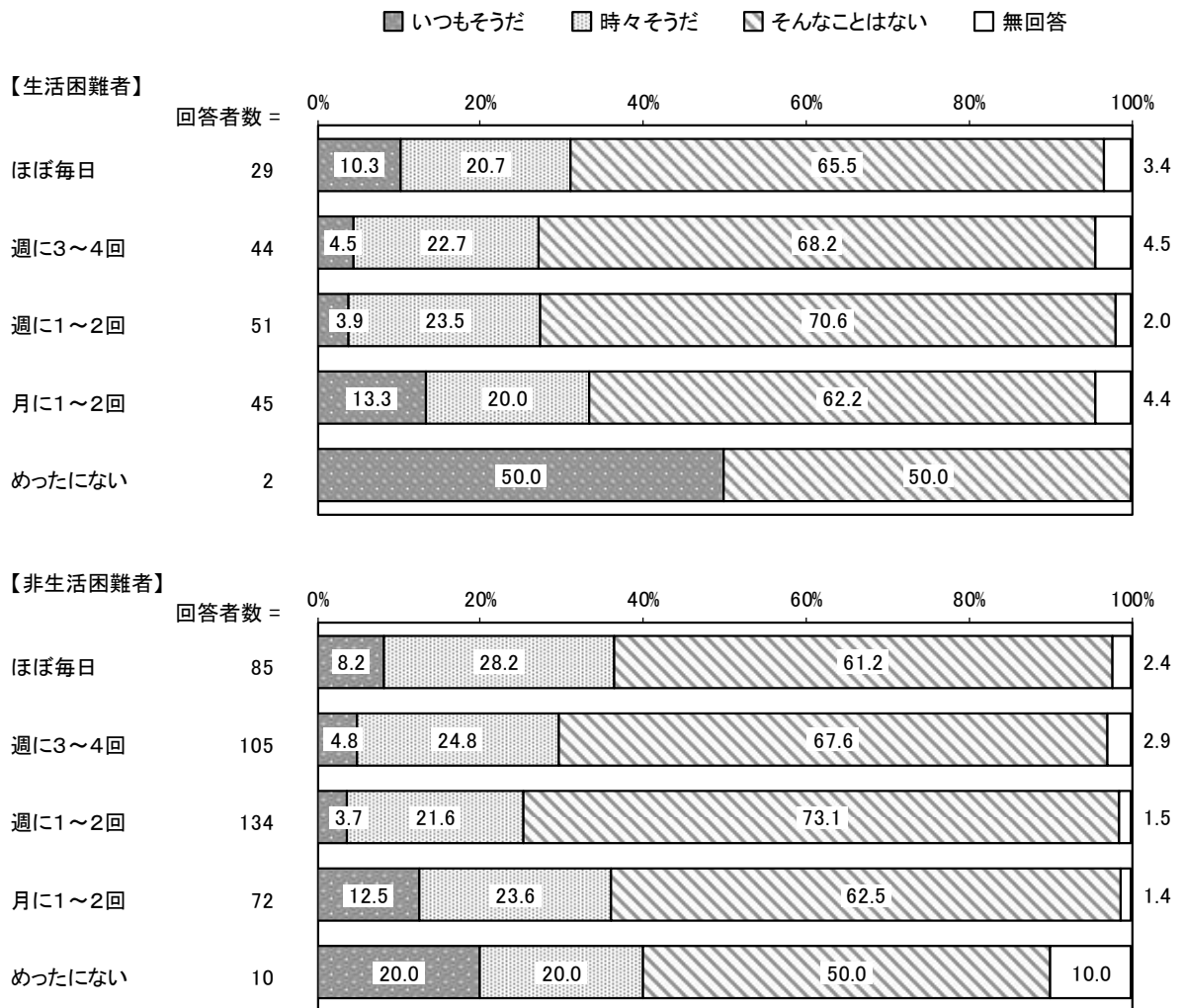
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、かかわりが少なくなるにつれて「いつもそうだ」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、ほぼ毎日で「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## F お子さんと勉強や成績の話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「いつもそうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

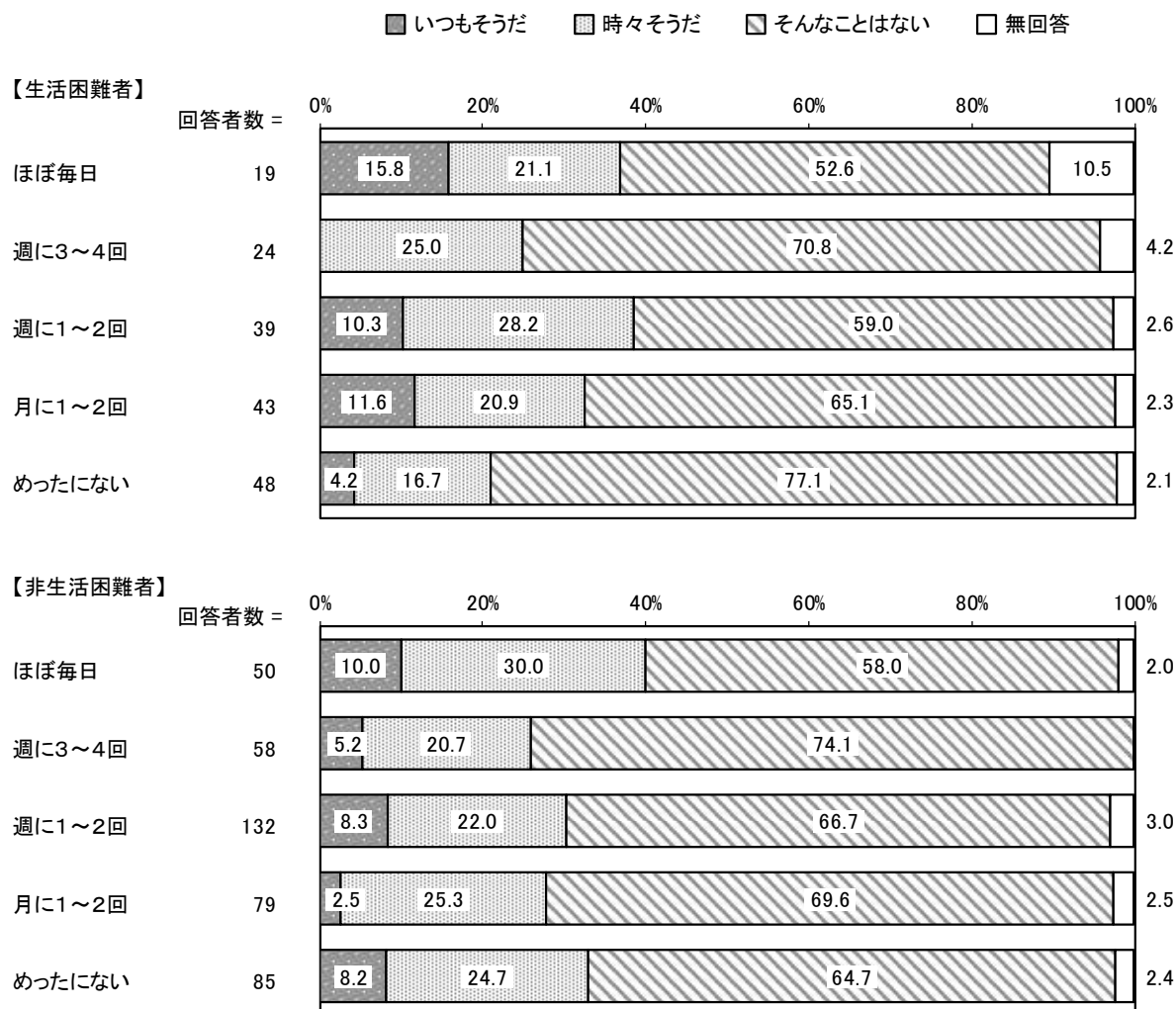
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「いつもそうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## G お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、ほぼ毎日で「いつもそうだ」の割合が、週に1～2回で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、めったにないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

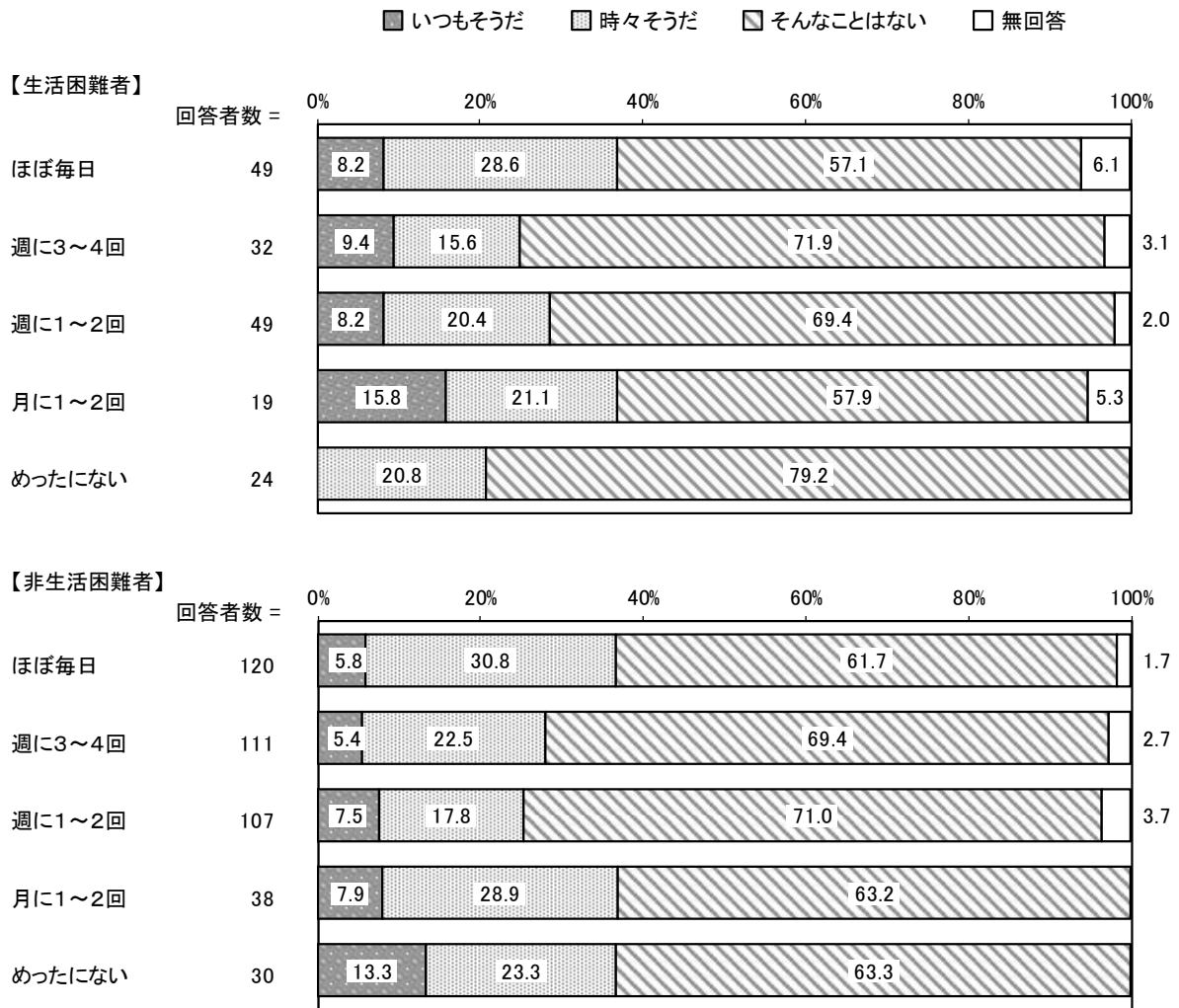
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、ほぼ毎日で「いつもそうだ」「時々そうだ」の割合が、週に3～4回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## H お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、月に1～2回で「いつもそうだ」の割合が、ほぼ毎日で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、めったにないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

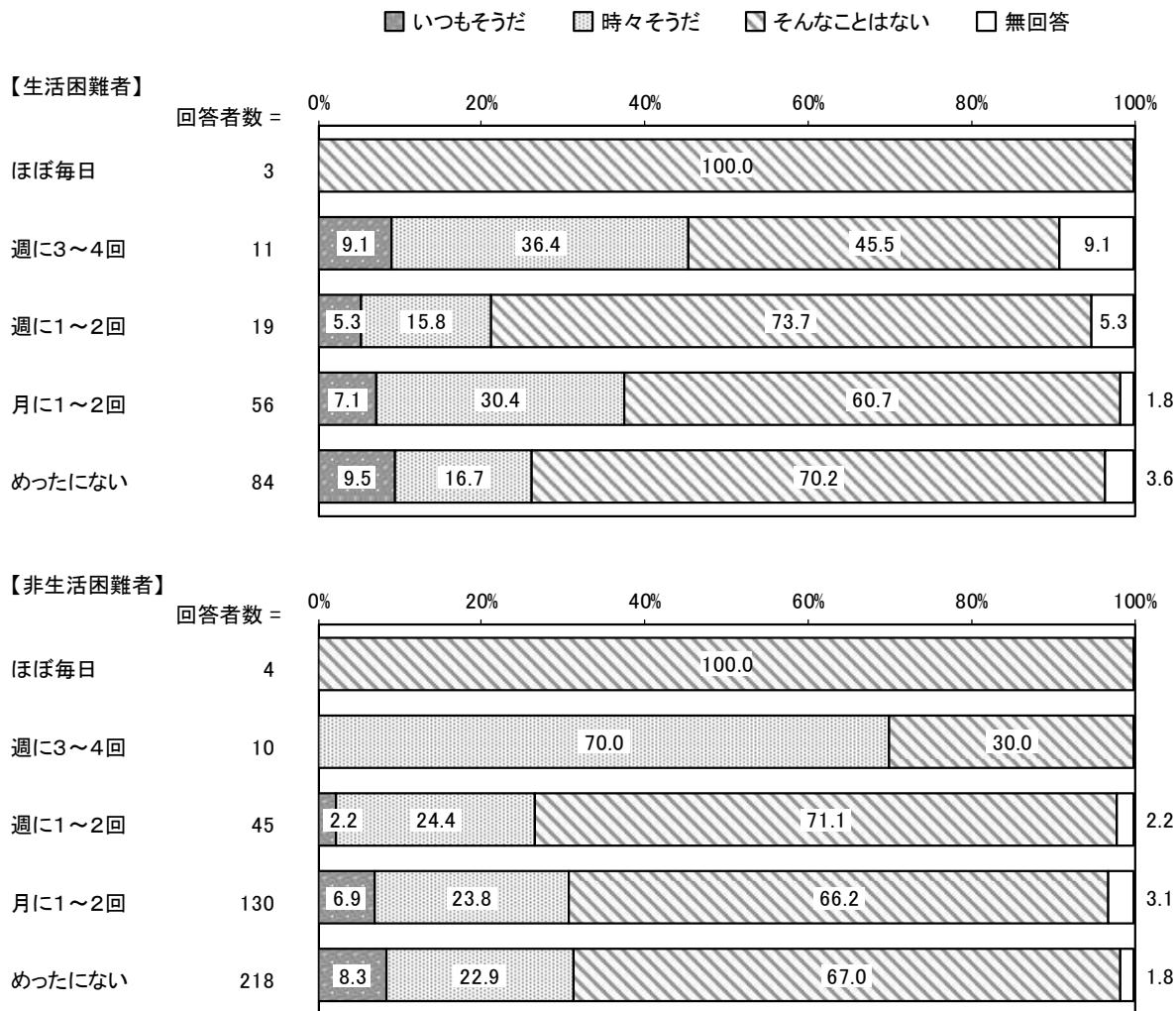
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「いつもそうだ」の割合が、ほぼ毎日で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## I お子さんと一緒に料理をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に3～4回で「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

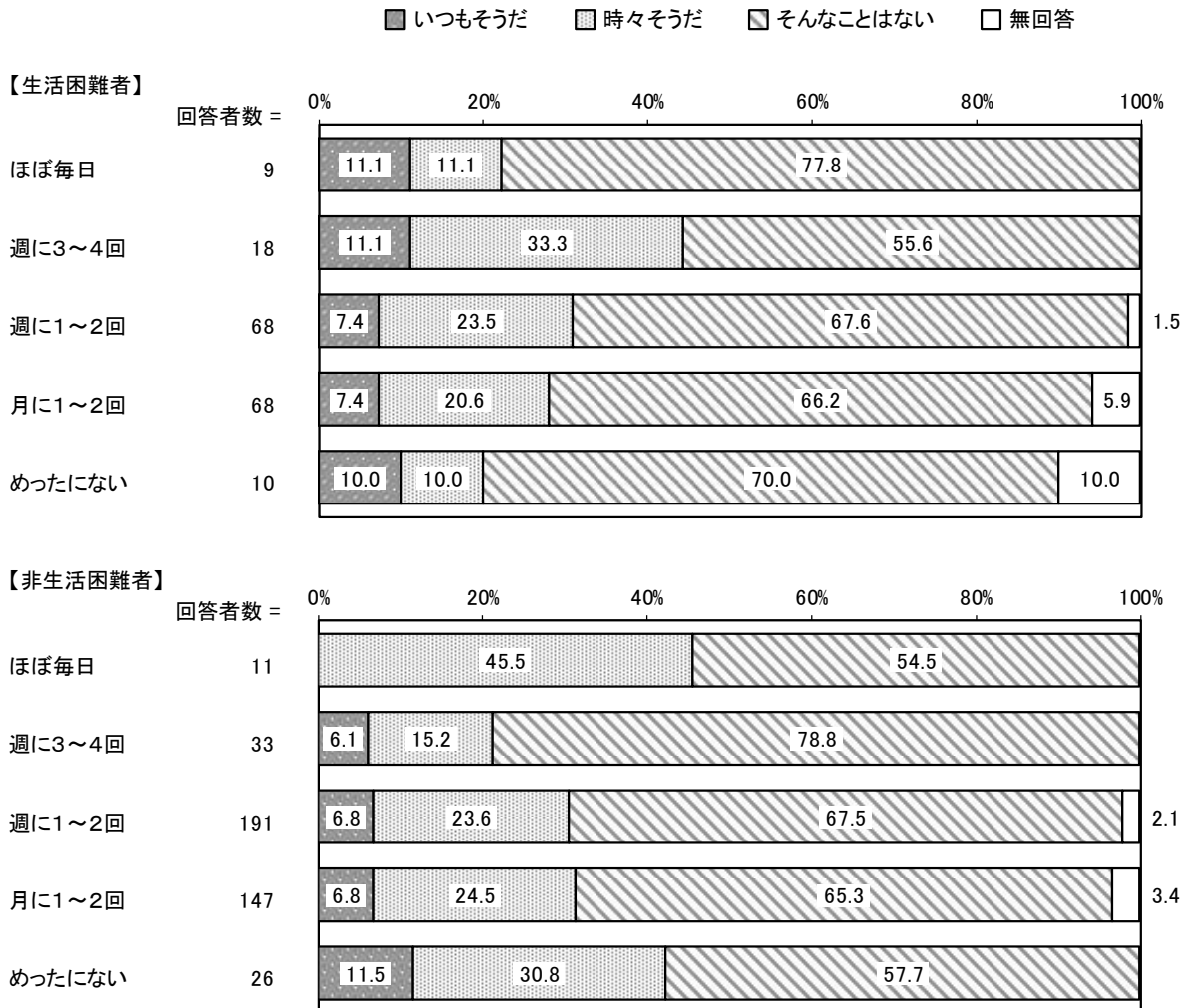
非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に3～4回で「時々そうだ」の割合が、週に1～2回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## J お子さんと一緒に外出をする

生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、週に3～4回で「時々そうだ」の割合が、めったにないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者とのかかわり別でみると、他に比べ、めったにないで「いつもそうだ」の割合が、ほぼ毎日で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、週に3～4回で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

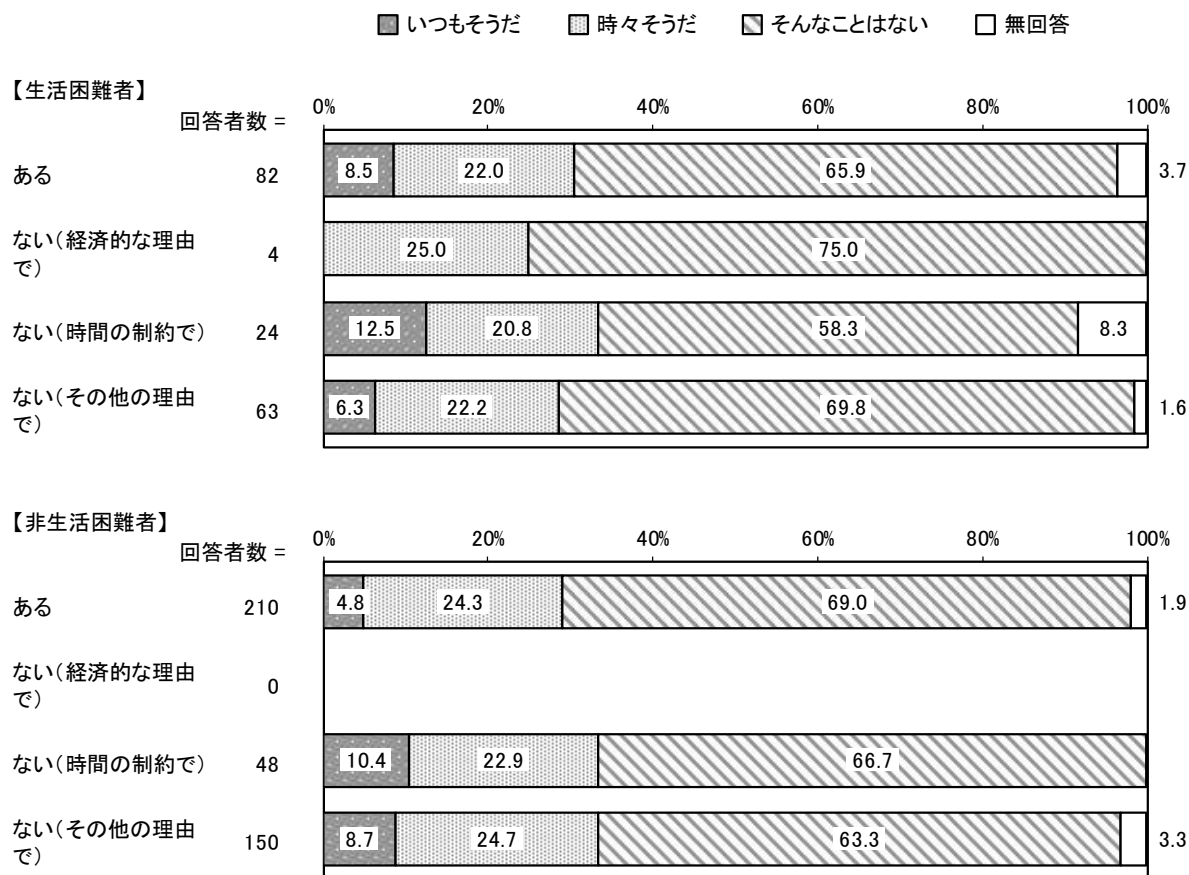


## 【保護者との体験別】

### A 海水浴に行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「いつもそうだ」の割合が、ない（その他の理由で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「いつもそうだ」の割合が、あるで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

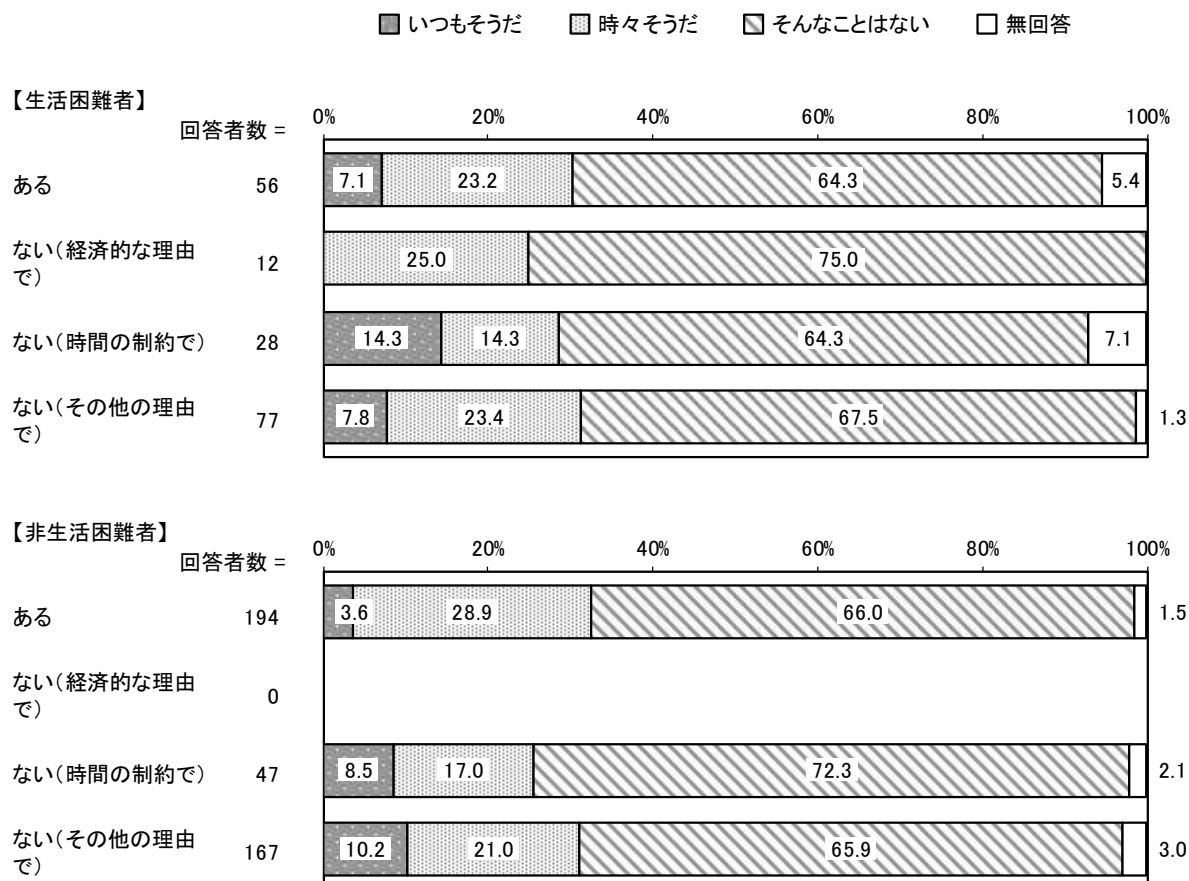




## B 博物館・科学館・美術館などに行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「いつもそうだ」の割合が、ない（経済的な理由で）で「時々そうだ」「そんなことはない」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（その他の理由で）で「いつもそうだ」の割合が、あるで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ない（時間の制約で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



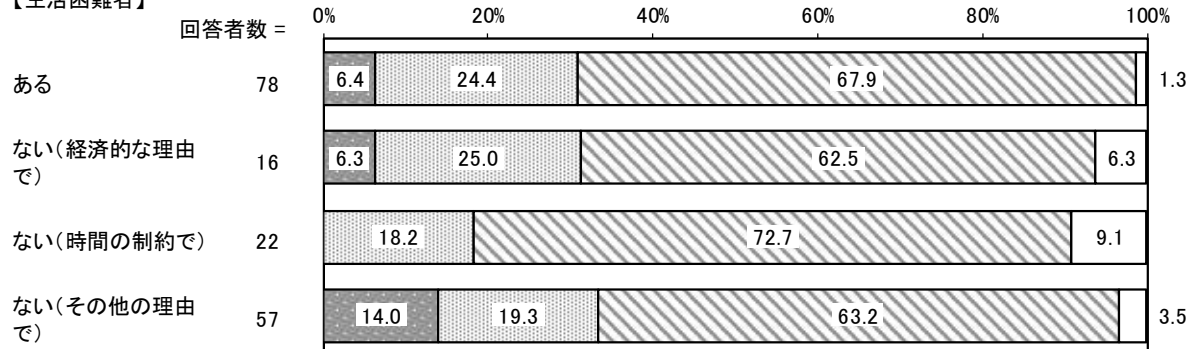
### C キャンプやバーベキューに行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（その他の理由で）で「いつもそうだ」の割合が、ない（経済的な理由で）で「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ない（時間の制約で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。

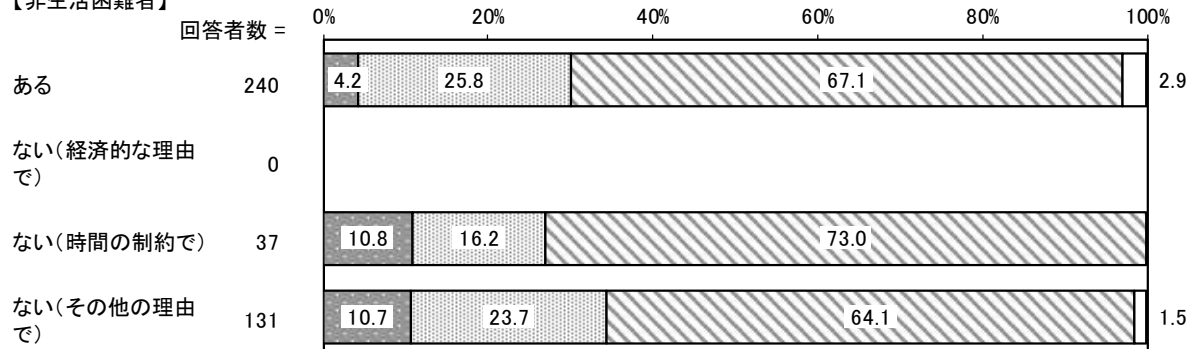
非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、ない（その他の理由で）で「いつもそうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、あるで「時々そうだ」の割合が高くなっています。

■ いつもそうだ    ▨ 時々そうだ    ▩ そんなことはない    □ 無回答

#### 【生活困難者】



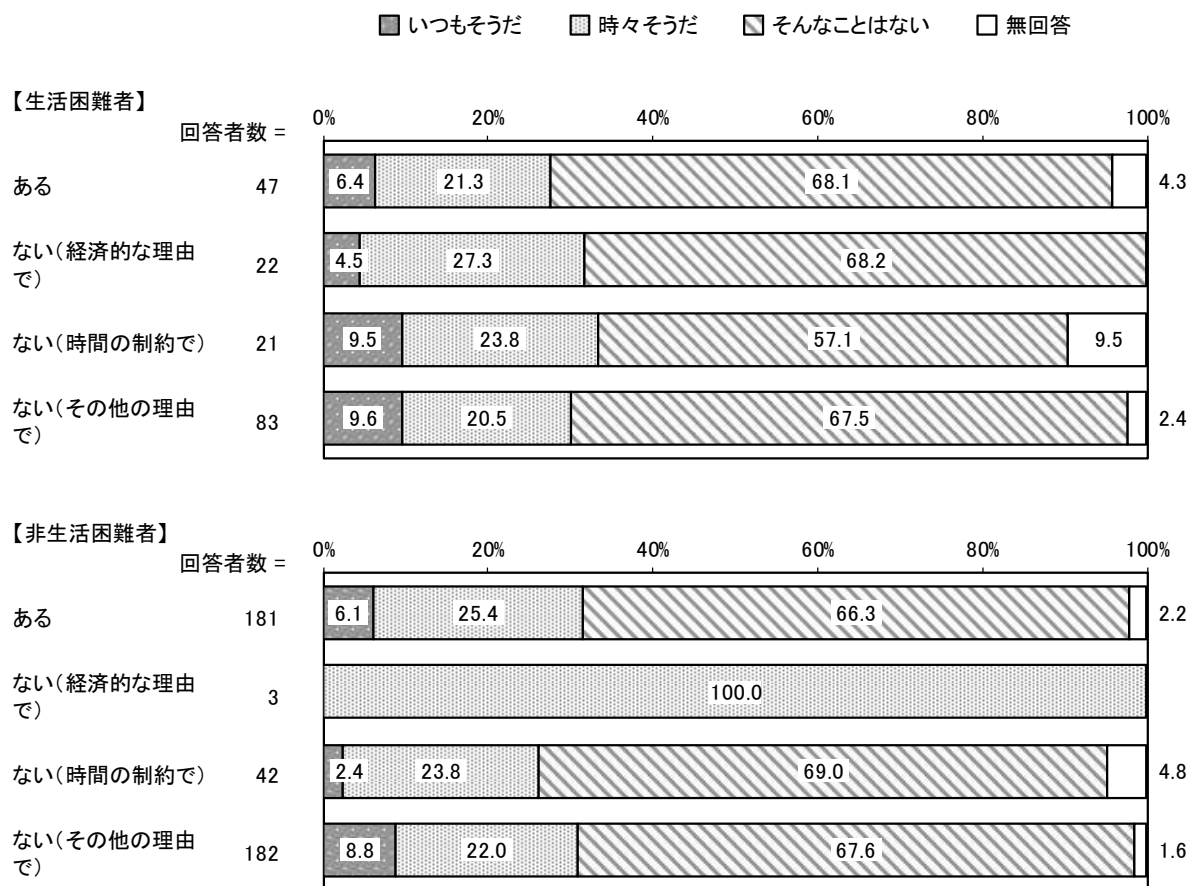
#### 【非生活困難者】



## D スポーツ観戦や劇場に行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（経済的な理由で）で「時々そうだ」「そんなことはない」の割合が、あるで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

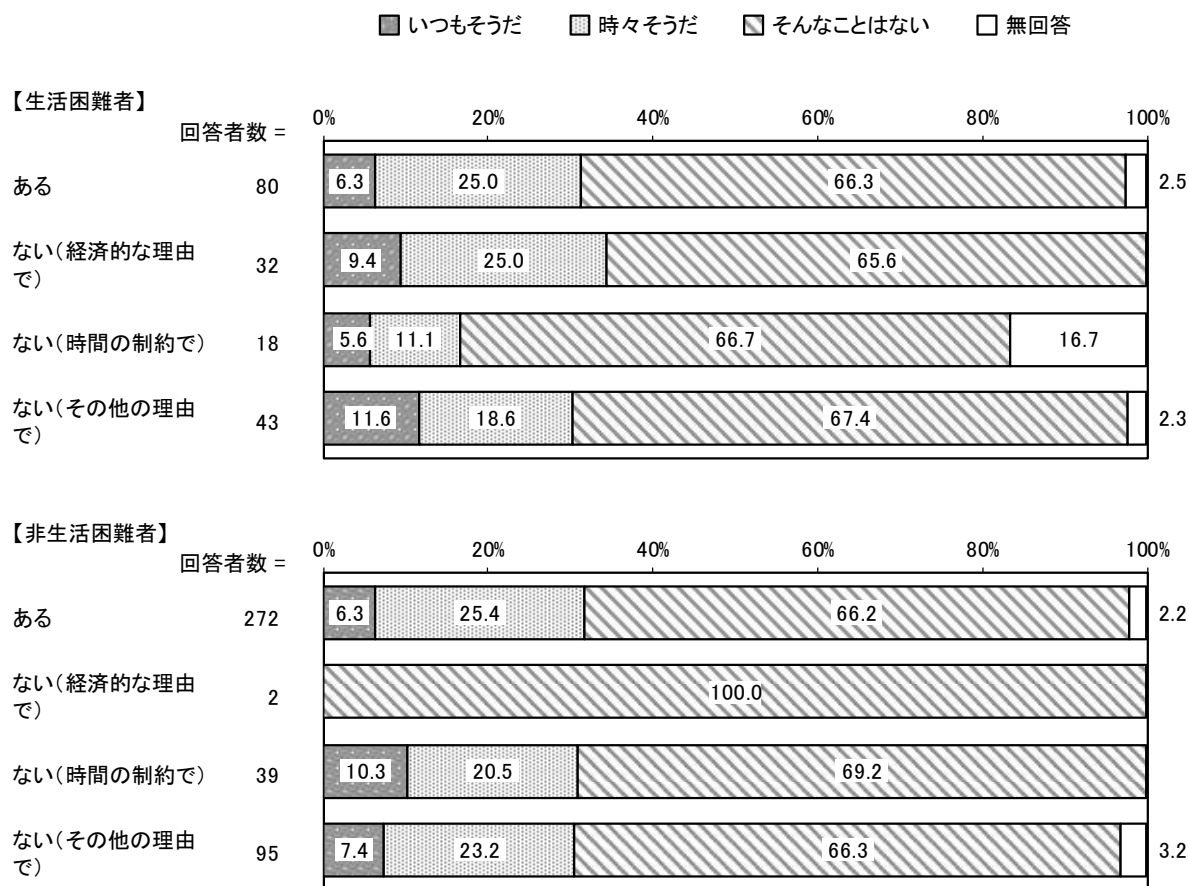
非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（その他の理由で）で「いつもそうだ」の割合が、あるで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ない（時間の制約で）で「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## E 遊園地やテーマパークに行く

生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（その他の理由で）で「いつもそうだ」の割合が、あるで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、ない（経済的な理由で）で「時々そうだ」の割合が高くなっています。

非生活困難層の保護者との体験別でみると、他に比べ、ない（時間の制約で）で「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、あるで「時々そうだ」の割合が高くなっています。

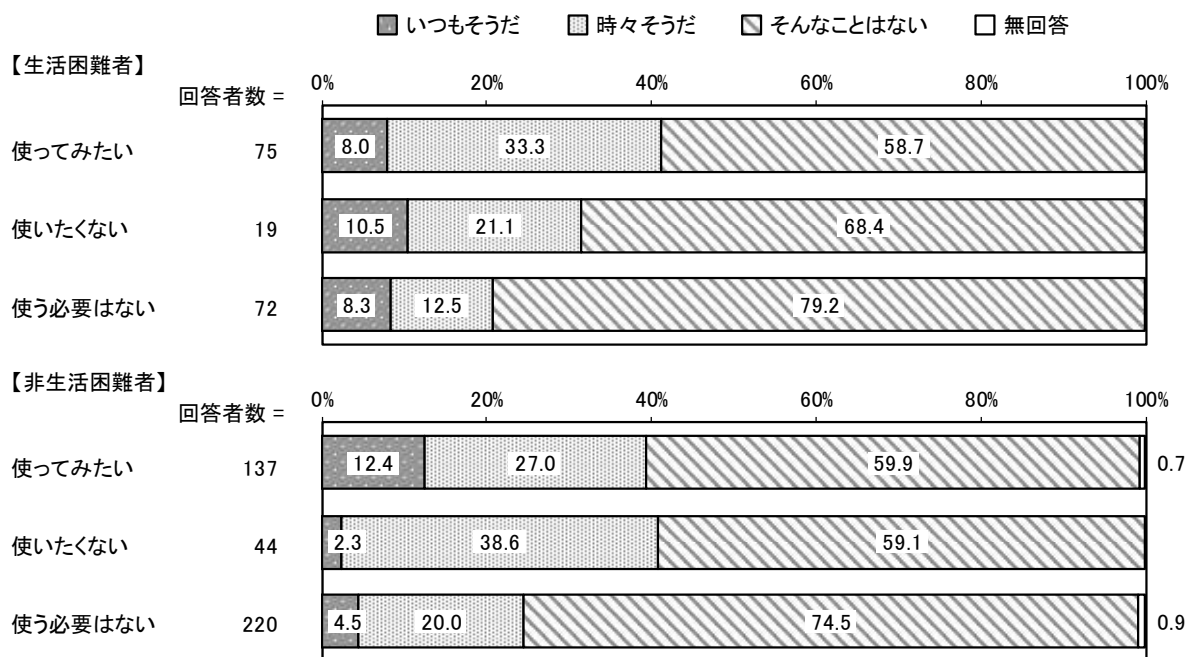


## 【居場所希望別】

### A （家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

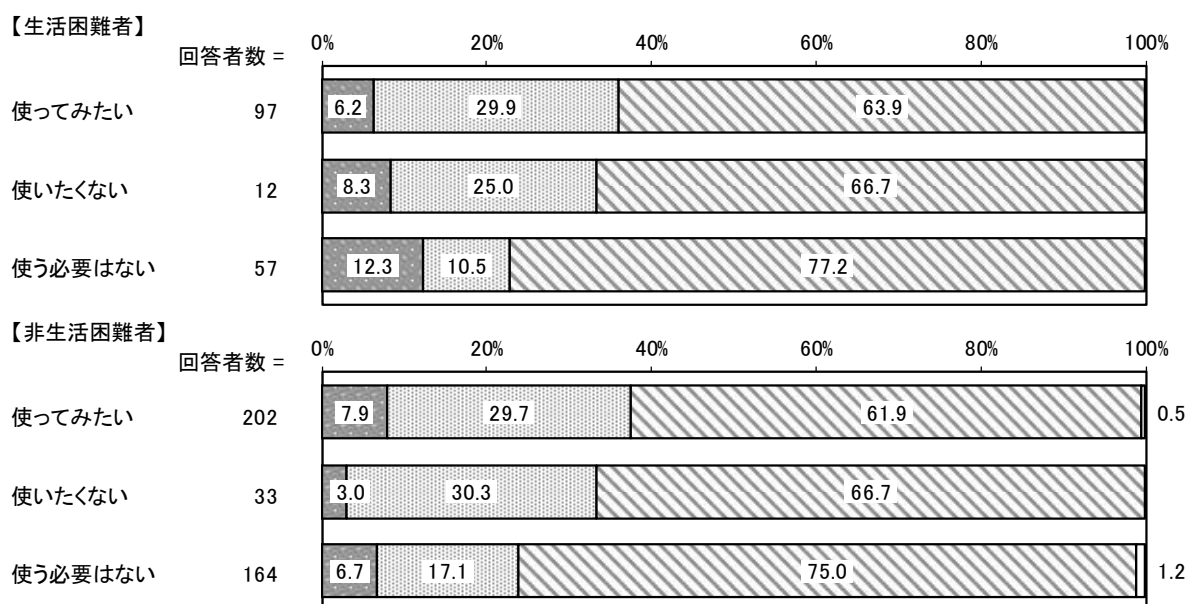
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「いつもそうだ」の割合が、使いたくないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



### B （家以外で）休日にいることができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が高くなっています。

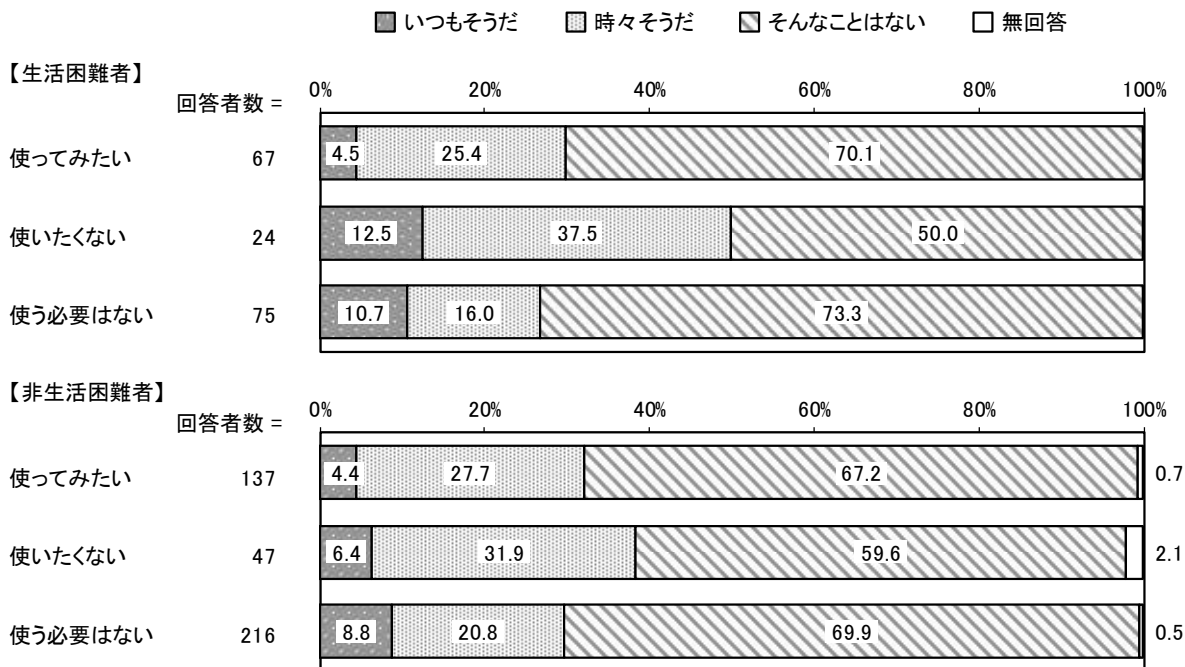
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使ってみたくて「いつもそうだ」の割合が、使いたくないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



### C 家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「いつもそうだ」「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

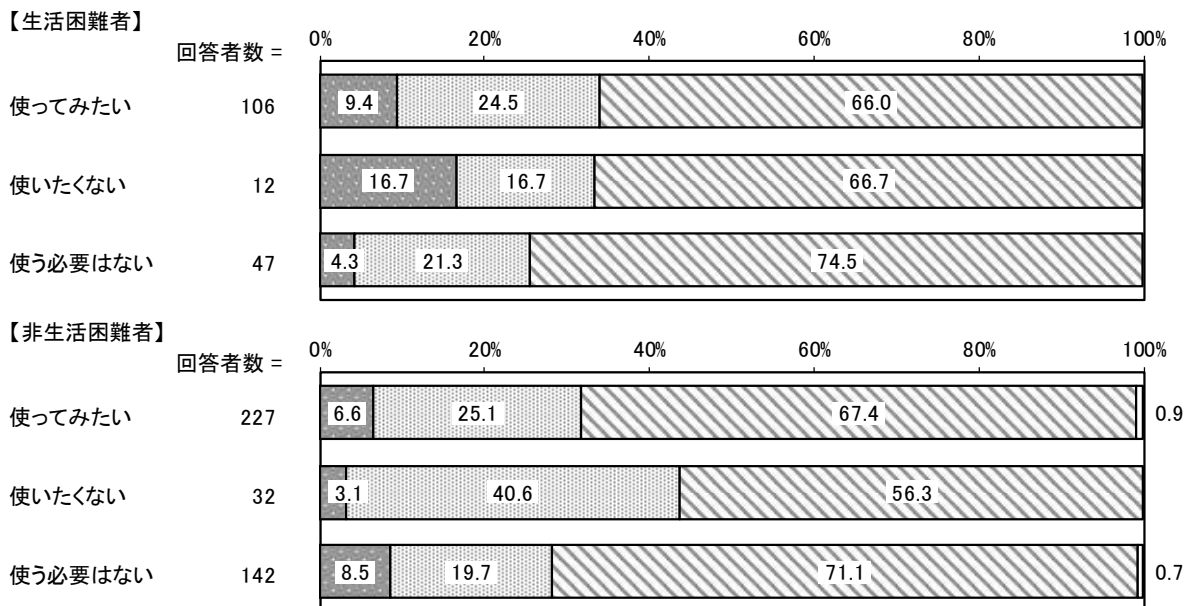
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、使いたくないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。



### D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「いつもそうだ」の割合が、使ってみたいで「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

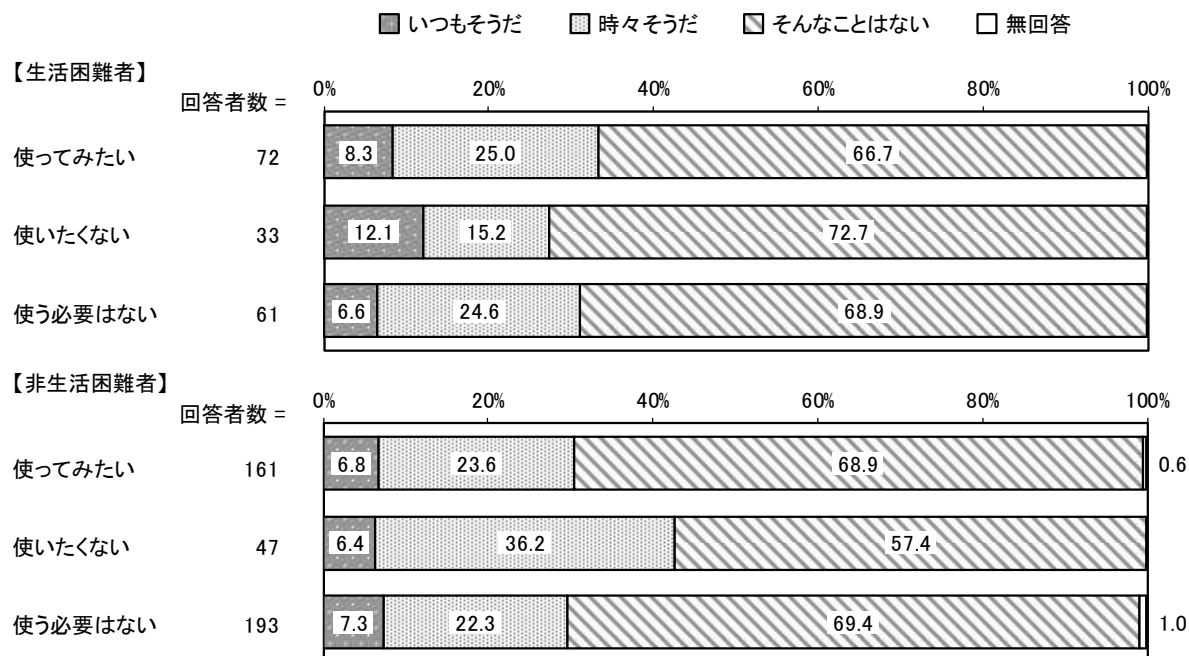
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使う必要はないで「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、使いたくないで「時々そうだ」の割合が高くなっています。



## E 大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料でみてる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「いつもそうだ」「そんなことはない」の割合が、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が高くなっています。

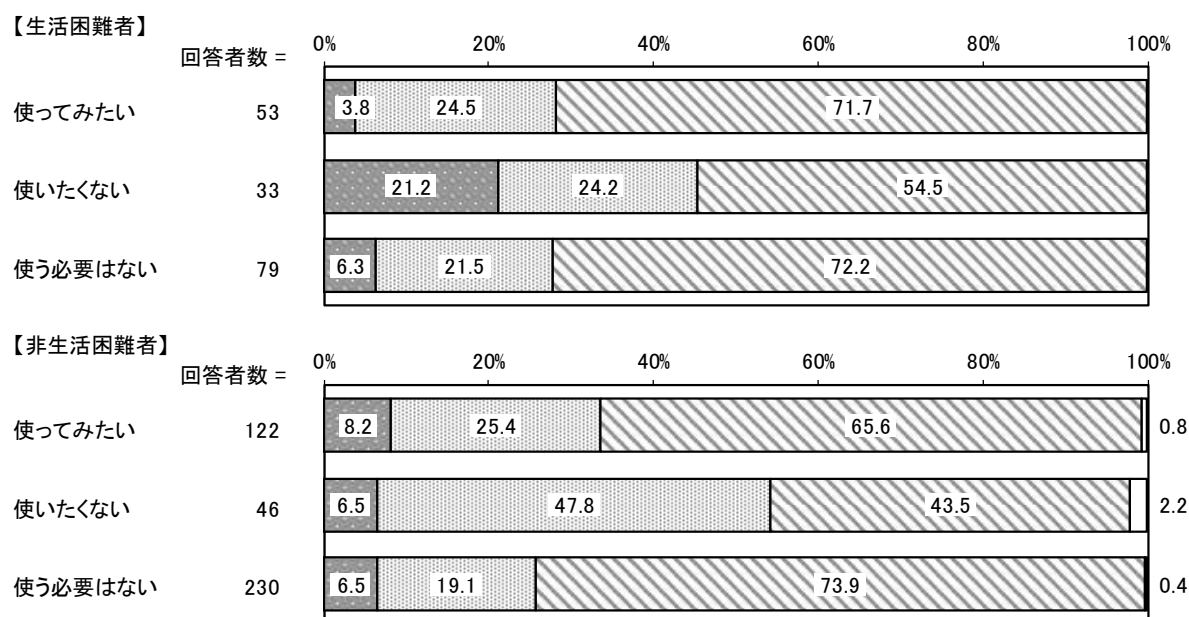
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



## F (学校以外で) なんでも相談できる場所

生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「いつもそうだ」「時々そうだ」の割合が、使ってみたくて「時々そうだ」の割合が高くなっています。また、他に比べ、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。

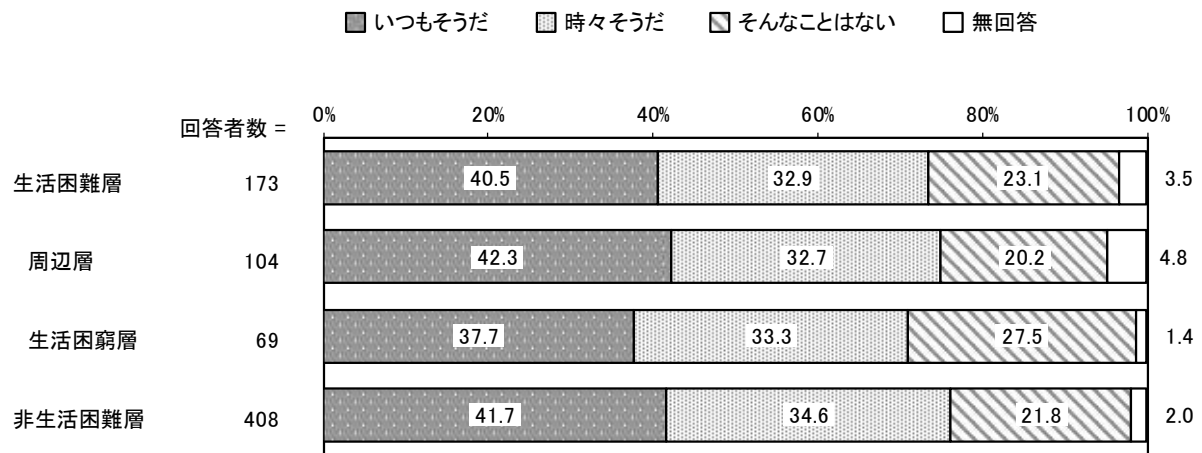
非生活困難層の居場所希望別でみると、他に比べ、使いたくないで「時々そうだ」の割合が、使う必要はないで「そんなことはない」の割合が高くなっています。



P 落ち込んでいてもすぐに元気になれる

【生活困難度別】

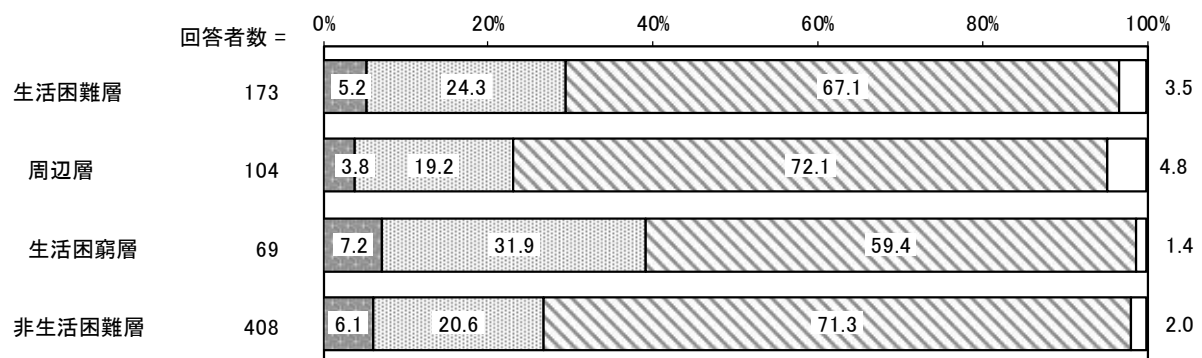
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



Q とても悲しい気がする

【生活困難度別】

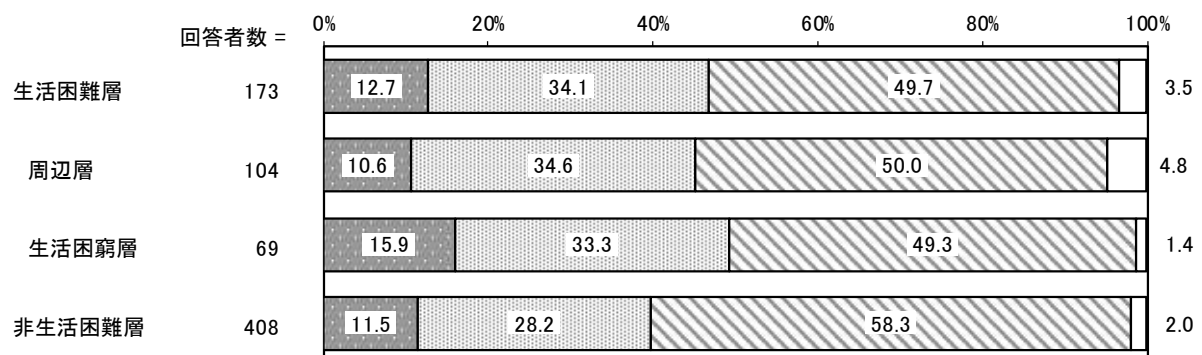
生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



R とても退屈な気がする

【生活困難度別】

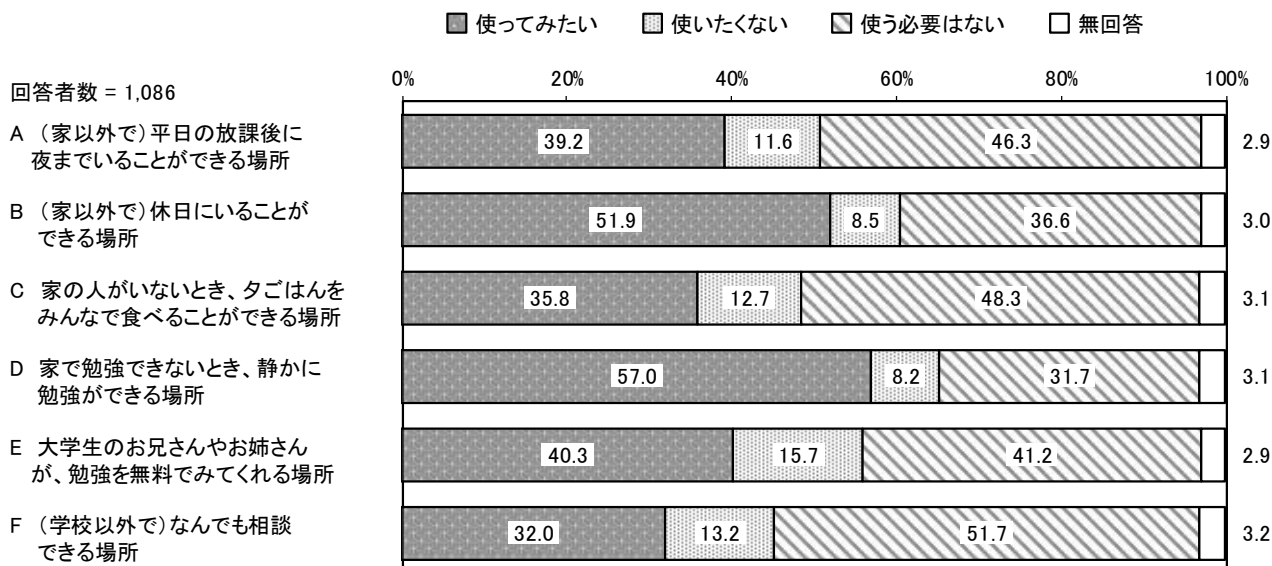
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「時々そうだ」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そんなことはない」の割合が高くなっています。





問 39 あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。  
(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

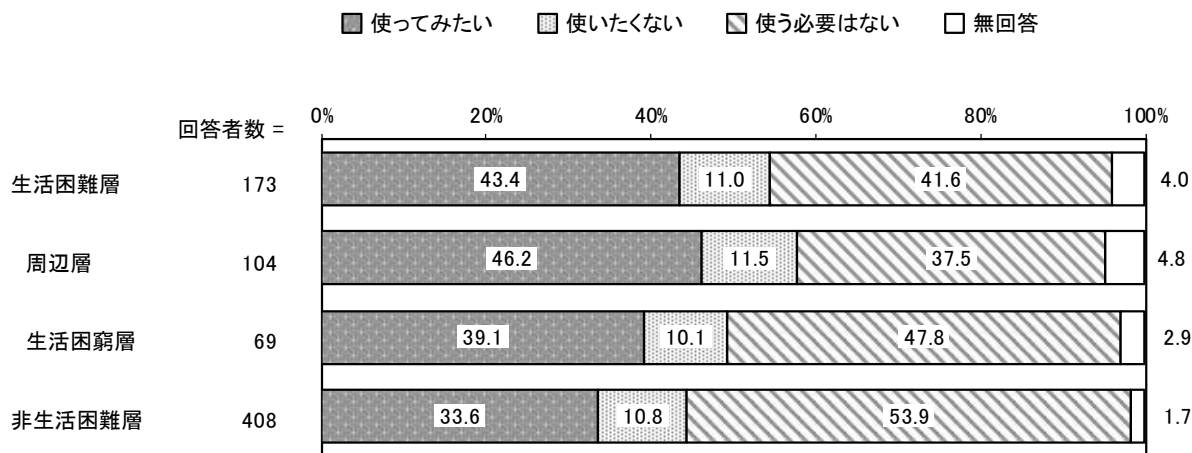
『D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所』で「使ってみたい」の割合が高く、約 6 割となっています。一方、『E 大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料でみてくれる場所』で「使いたくない」の割合が高く、1 割半ばとなっています。



A (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所

【生活困難度別】

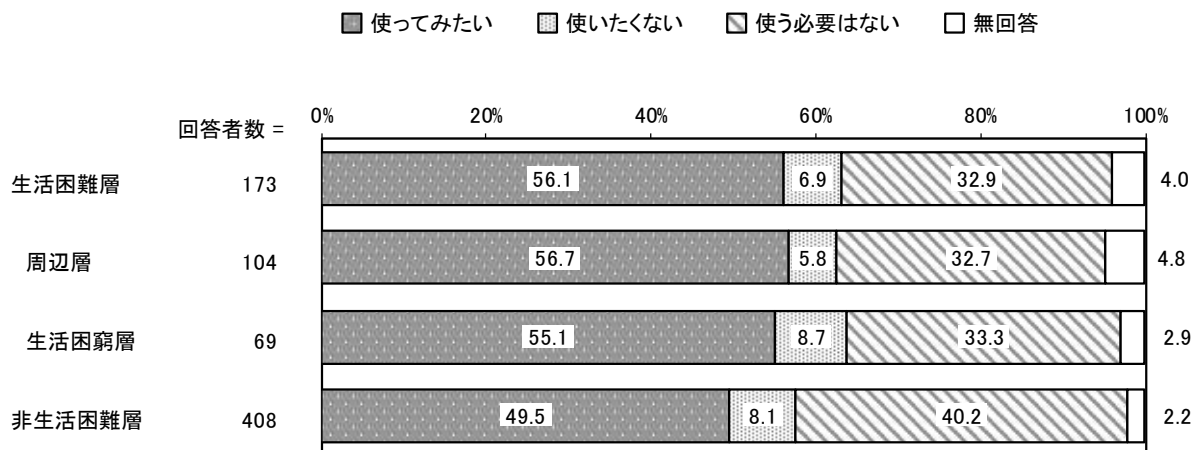
生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## B (家以外で) 休日にいることができる場所

### 【生活困難度別】

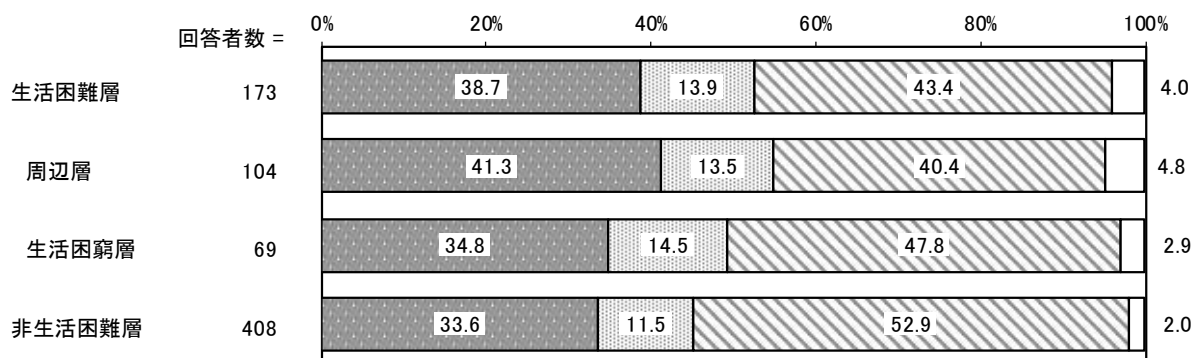
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## C 家の人がないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

### 【生活困難度別】

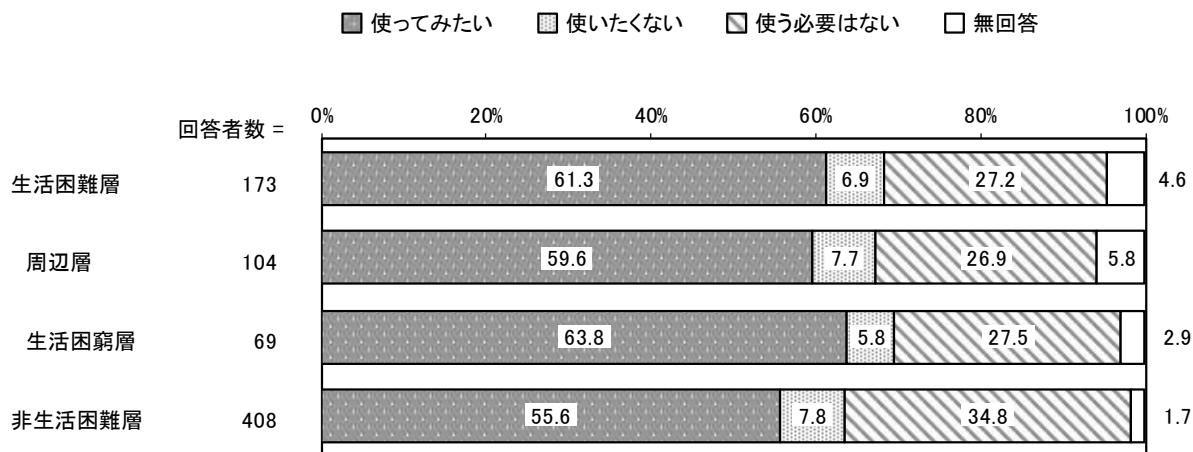
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

### 【生活困難度別】

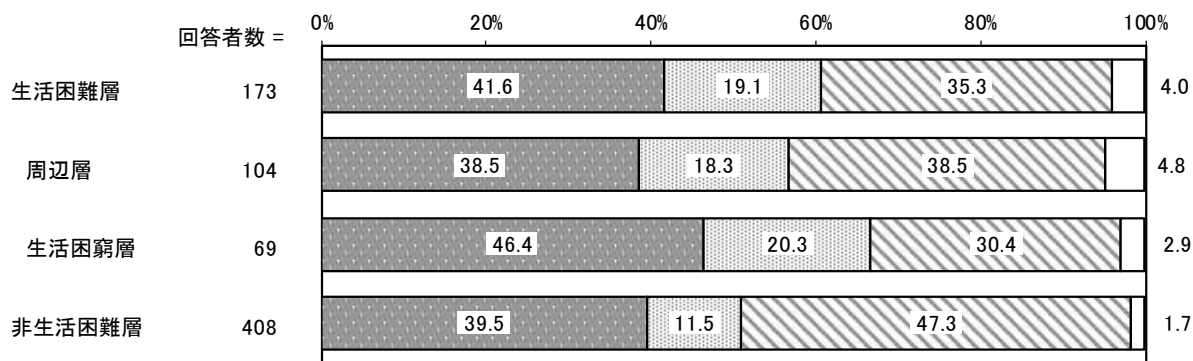
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使ってみたい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



## E 大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料でみてくれる場所

### 【生活困難度別】

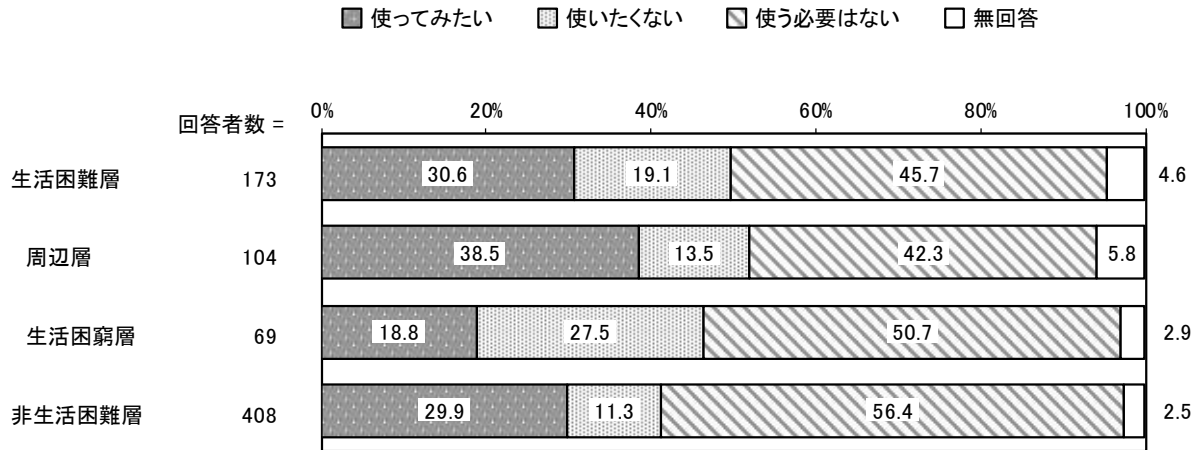
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使いたくない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



F (学校以外で) なんでも相談できる場所

【生活困難度別】

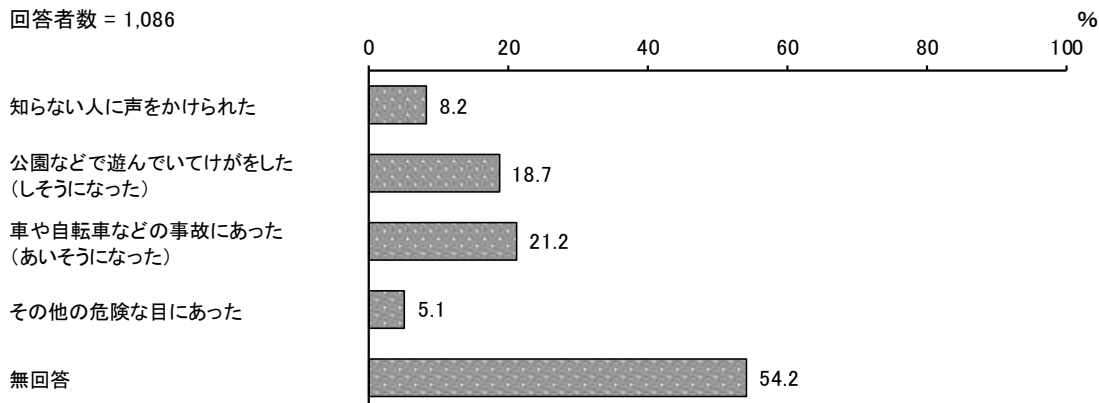
生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「使いたくない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「使う必要はない」の割合が高くなっています。



問 40 登下校時に、危険な目にあっただけががありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

「車や自転車などの事故にあった (あいそになった)」の割合が 21.2%と最も高く、次いで「公園などで遊んでいてけがをした (しそになった)」の割合が 18.7%となっています。

回答者数 = 1,086



【生活困難度別】

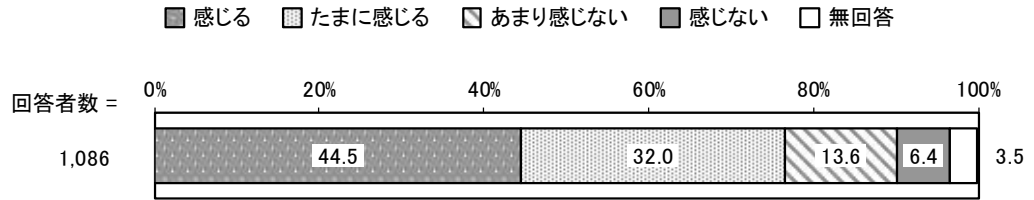
生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	知らない人に声をかけられた	公園などで遊んでいてけがをした (しそになった)	車や自転車などの事故にあった (あいそになった)	その他の危険な目にあった	無回答
生活困難層	173	6.9	18.5	22.5	4.6	54.3
周辺層	104	6.7	19.2	21.2	2.9	56.7
生活困窮層	69	7.2	17.4	24.6	7.2	50.7
非生活困難層	408	9.6	16.7	23.0	4.9	52.2

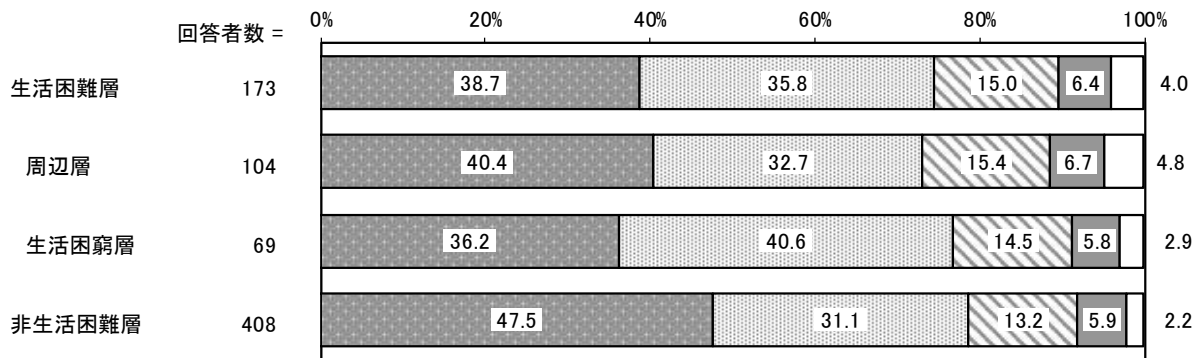
問 41 地域の大人が、あなたを見守ってくれていると感じますか。  
 (あてはまる番号1つに○)

「感じる」と「たまに感じる」をあわせた“感じる”の割合が76.5%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が20.0%となっています。



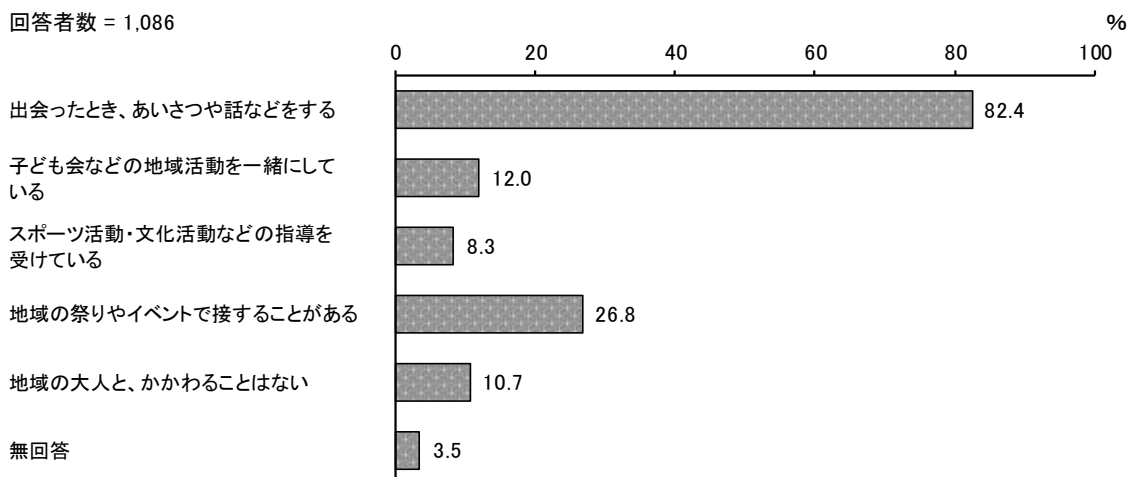
【生活困難度別】

生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「感じる」の割合が高くなっています。



問 42 あなたは、地域の大人とどのように接していますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

「出会ったとき、あいさつや話などをする」の割合が82.4%と最も高く、次いで「地域の祭りやイベントで接することがある」の割合が26.8%、「子ども会などの地域活動を一緒にしている」の割合が12.0%となっています。



【生活困難度別】

生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「子ども会などの地域活動を一緒にしている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	出会ったとき、あいさつや話などをする	子ども会などの地域活動を一緒にしている	スポーツ活動・文化活動などの指導を受けている	地域の祭りやイベントで接することがある	地域の大人と、かかわることはない	無回答
生活困難層	173	82.7	17.9	6.9	27.7	10.4	4.6
周辺層	104	80.8	16.3	5.8	29.8	11.5	5.8
生活困窮層	69	85.5	20.3	8.7	24.6	8.7	2.9
非生活困難層	408	83.8	10.8	7.8	27.0	9.6	2.9

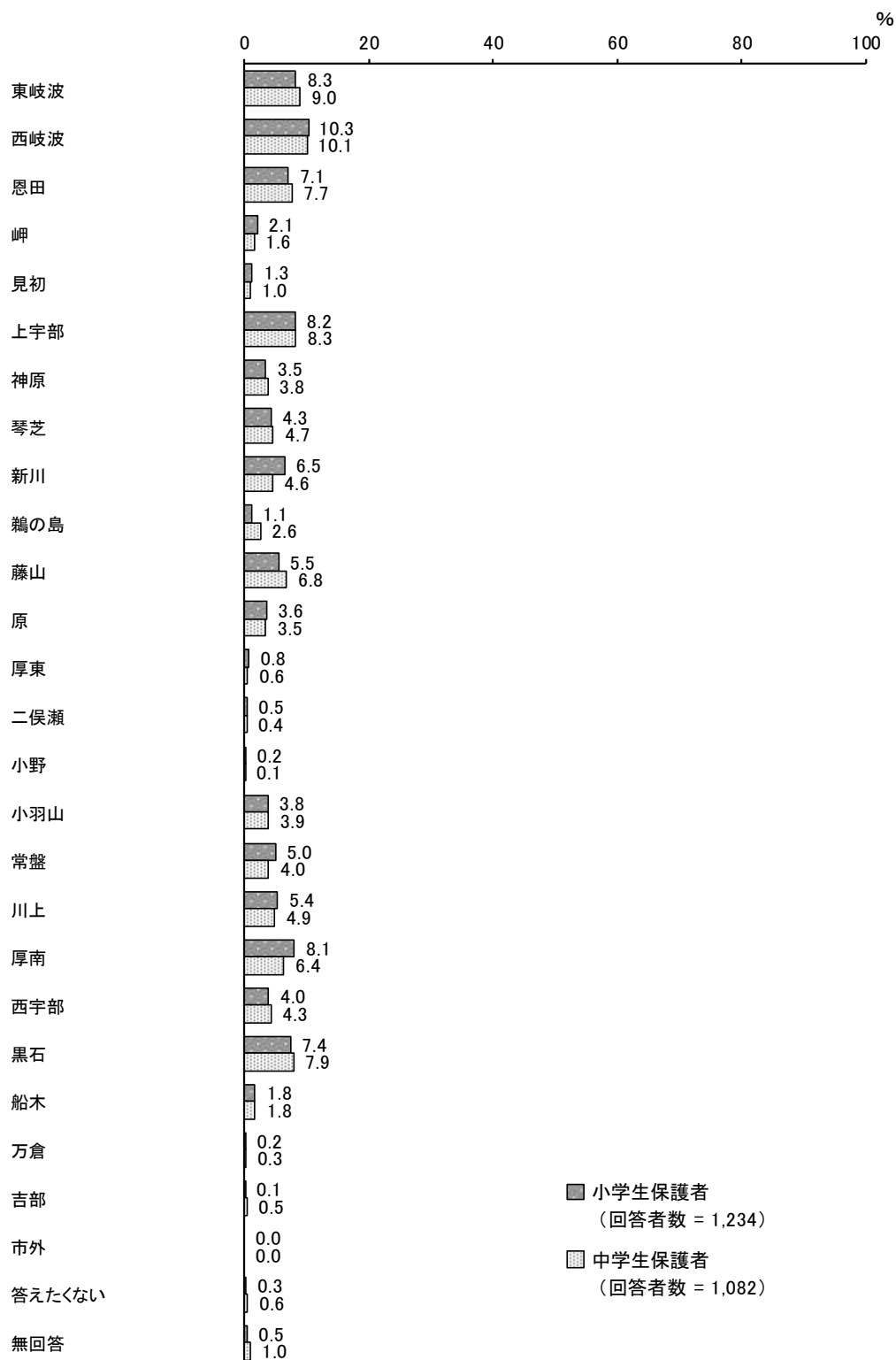
### 3 保護者

#### (1) 回答者属性

問1 お住いの地区はどこになりますか。お答えください。(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「西岐波」の割合が10.3%と最も高くなっています。

中学生保護者では、「西岐波」の割合が10.1%と最も高くなっています。

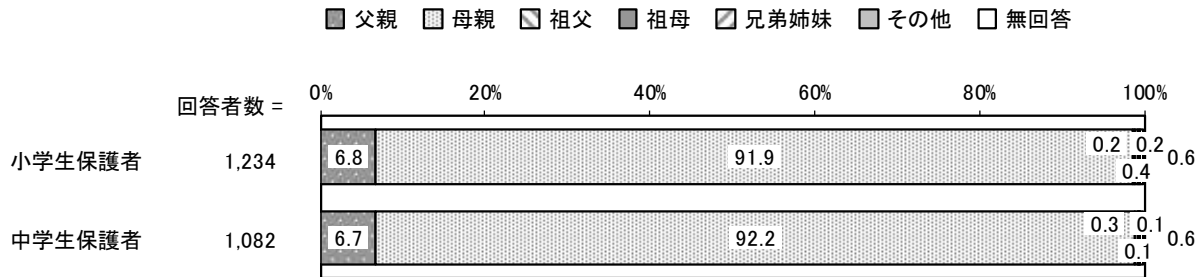




問2 お子さんにとってあなた（回答者）は、次のどれになりますか。お答えください。（あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、「母親」の割合が91.9%と最も高くなっています。

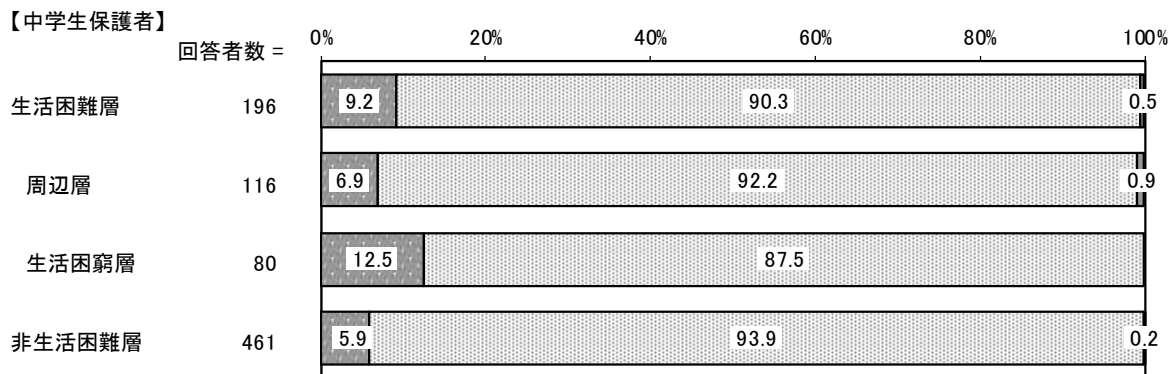
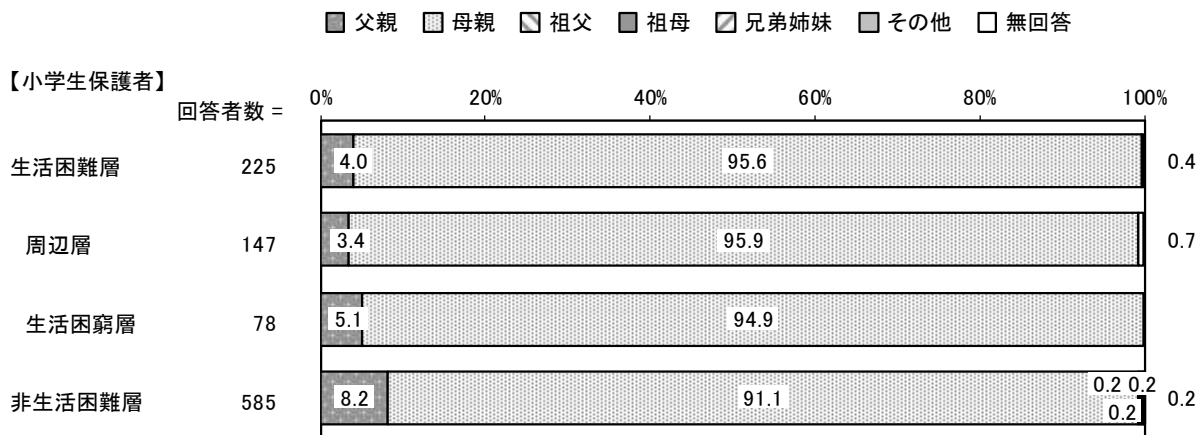
中学生保護者では、「母親」の割合が92.2%と最も高くなっています。



【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

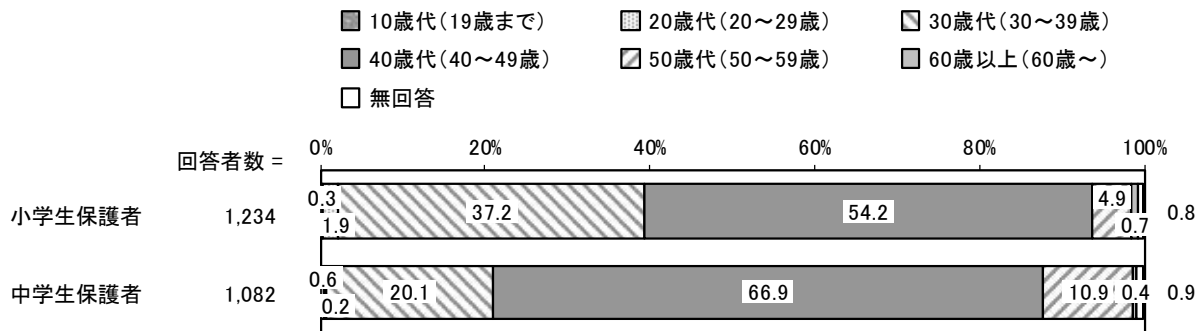
中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



**問3 あなたの年代を教えてください。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「40歳代(40～49歳)」の割合が54.2%と最も高く、次いで「30歳代(30～39歳)」の割合が37.2%となっています。

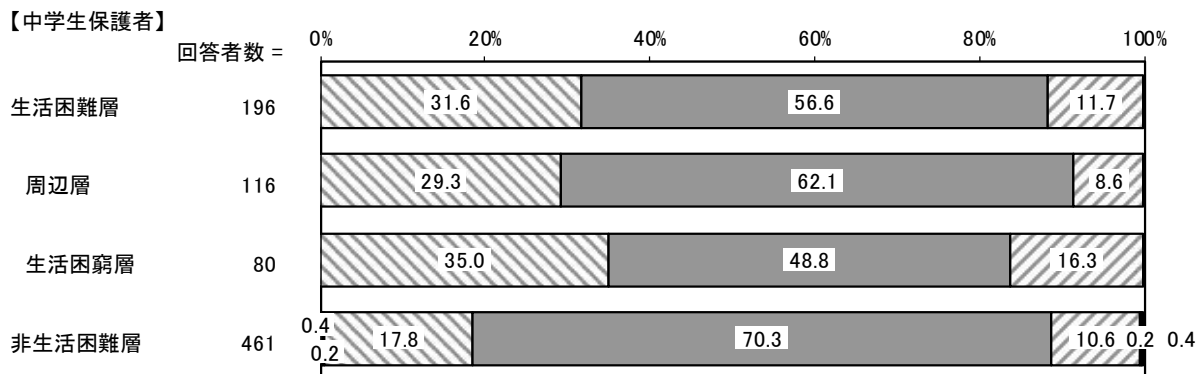
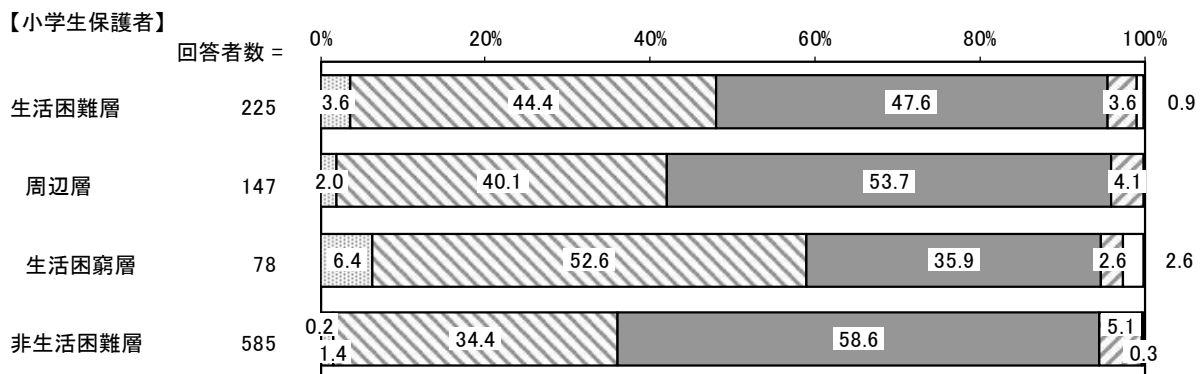
中学生保護者では、「40歳代(40～49歳)」の割合が66.9%と最も高く、次いで「30歳代(30～39歳)」の割合が20.1%、「50歳代(50～59歳)」の割合が10.9%となっています。



**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「30歳代(30～39歳)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「40歳代(40～49歳)」の割合が高くなっています。

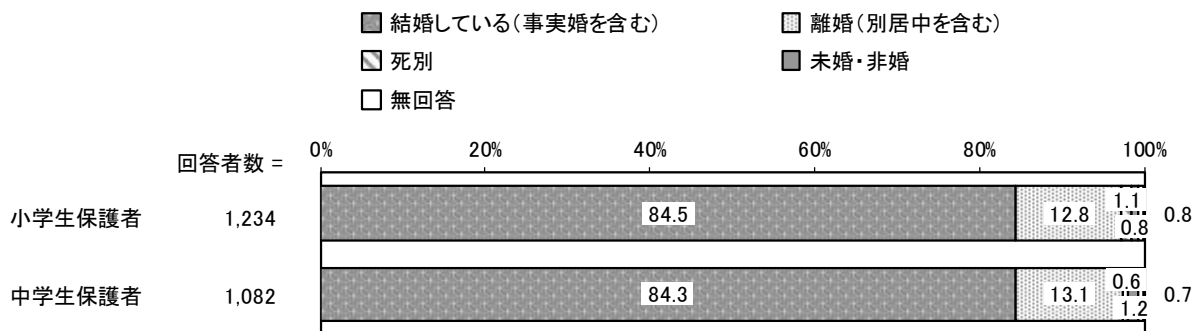
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「30歳代(30～39歳)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「40歳代(40～49歳)」の割合が高くなっています。



#### 問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。

小学生保護者では、「結婚している（事実婚を含む）」の割合が84.5%と最も高く、次いで「離婚（別居中を含む）」の割合が12.8%となっています。

中学生保護者では、「結婚している（事実婚を含む）」の割合が84.3%と最も高く、次いで「離婚（別居中を含む）」の割合が13.1%となっています。

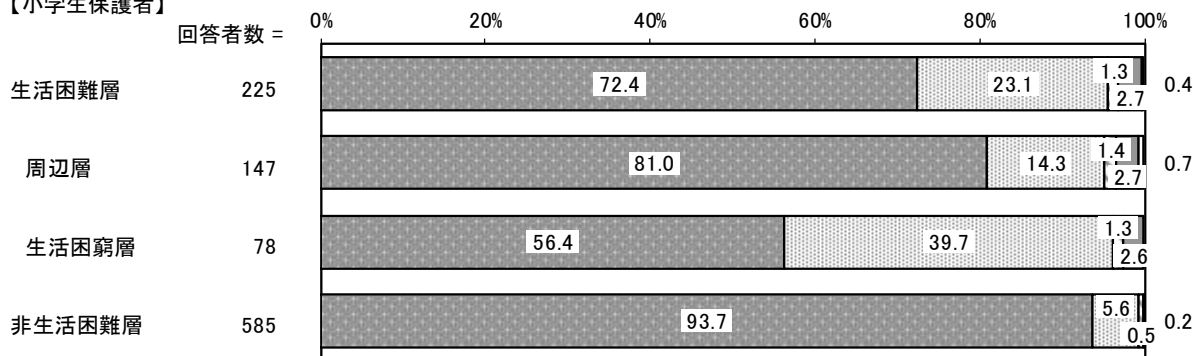


#### 【生活困難度別】

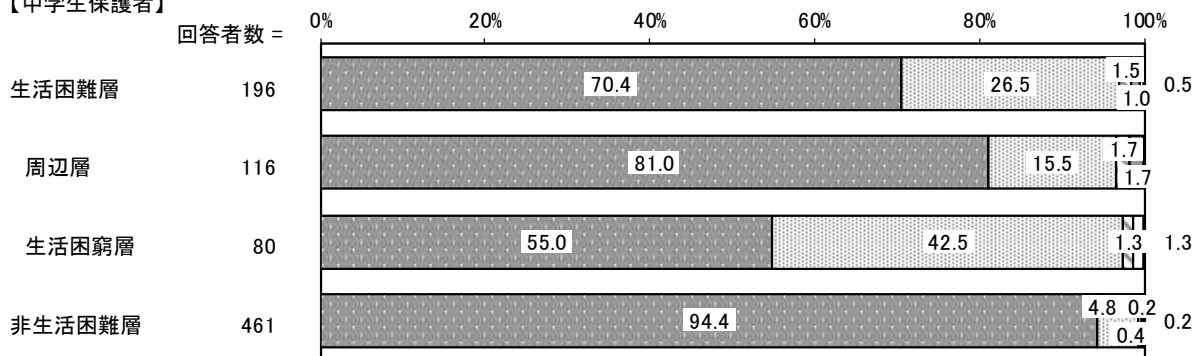
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「離婚（別居中を含む）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「結婚している（事実婚を含む）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「離婚（別居中を含む）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「結婚している（事実婚を含む）」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



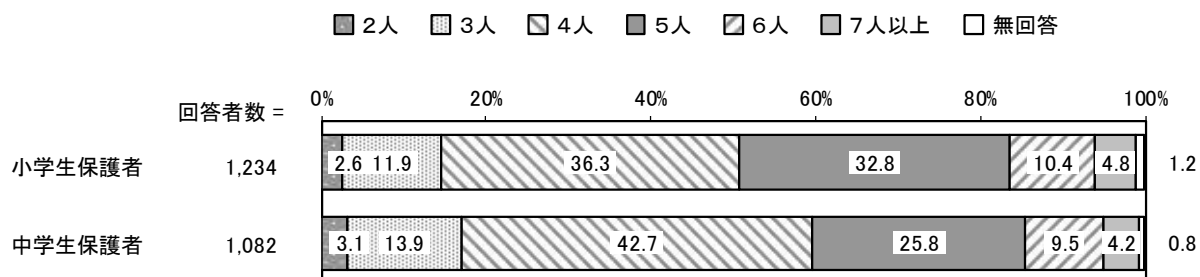
#### 【中学生保護者】



## 問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください。あ

小学生保護者では、「4人」の割合が36.3%と最も高く、次いで「5人」の割合が32.8%、「3人」の割合が11.9%となっています。

中学生保護者では、「4人」の割合が42.7%と最も高く、次いで「5人」の割合が25.8%、「3人」の割合が13.9%となっています。

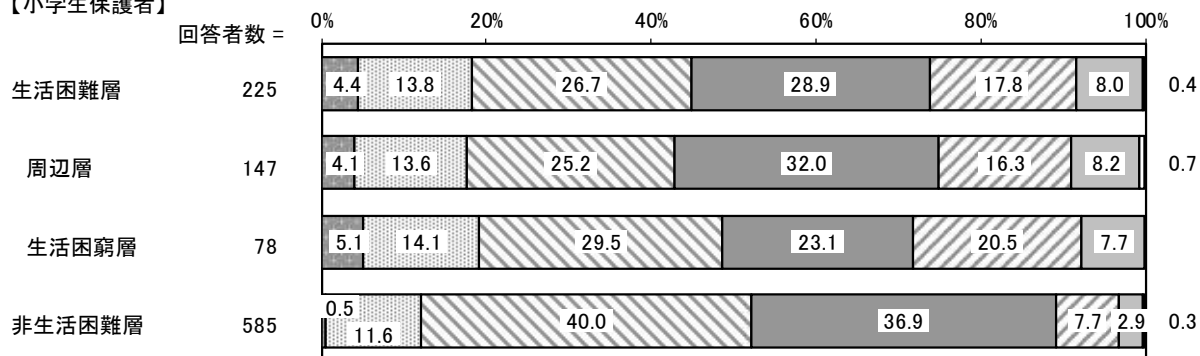


### 【生活困難度別】

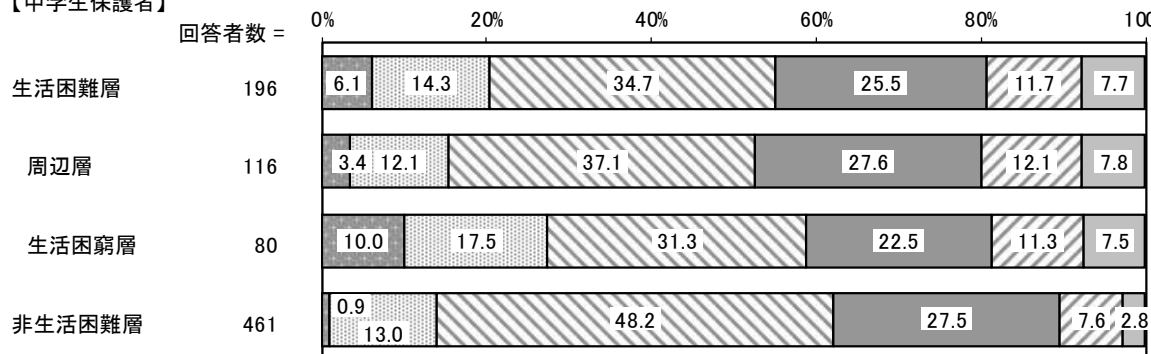
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「6人」「7人以上」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「4人」「5人」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「2人」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「4人」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】

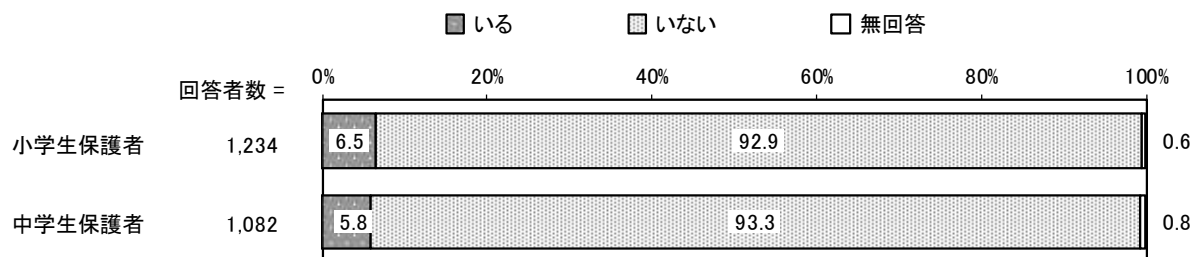


#### 【中学生保護者】



問5-1 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりする  
 など、介護が必要な方はいますか。(あてはまる番号1つに○)

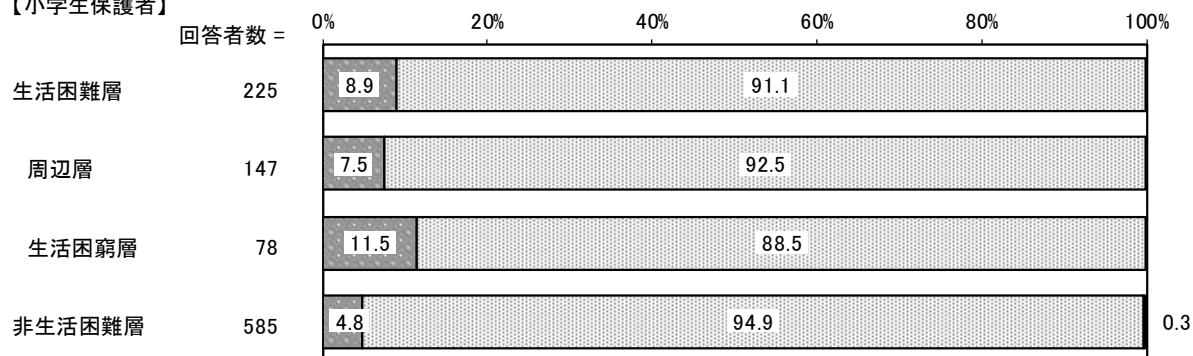
小学生保護者では、「いる」の割合が6.5%、「いない」の割合が92.9%となっています。  
 中学生保護者では、「いる」の割合が5.8%、「いない」の割合が93.3%となっています。



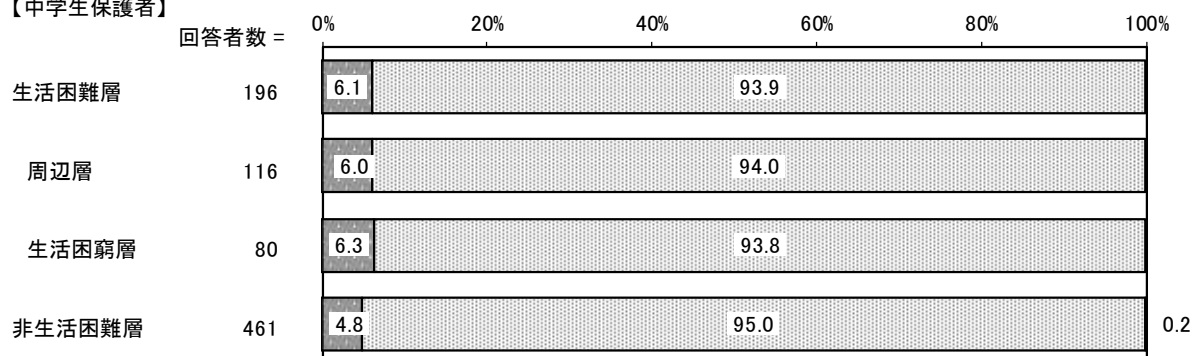
【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。  
 中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

【小学生保護者】

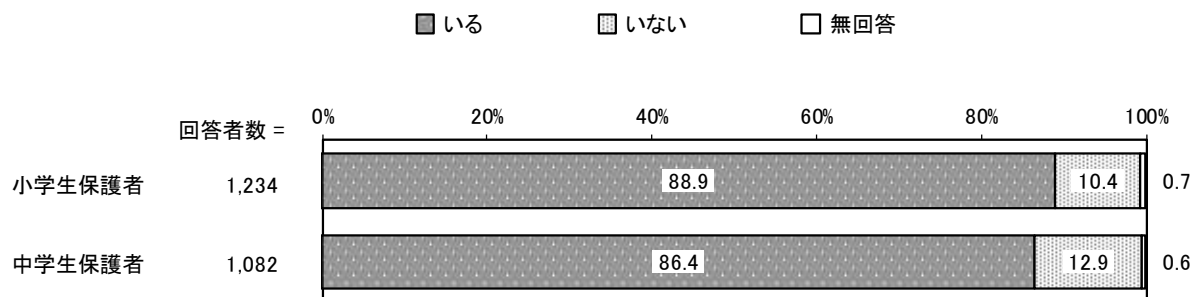


【中学生保護者】



**問6 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「いる」の割合が88.9%、「いない」の割合が10.4%となっています。  
 中学生保護者では、「いる」の割合が86.4%、「いない」の割合が12.9%となっています。

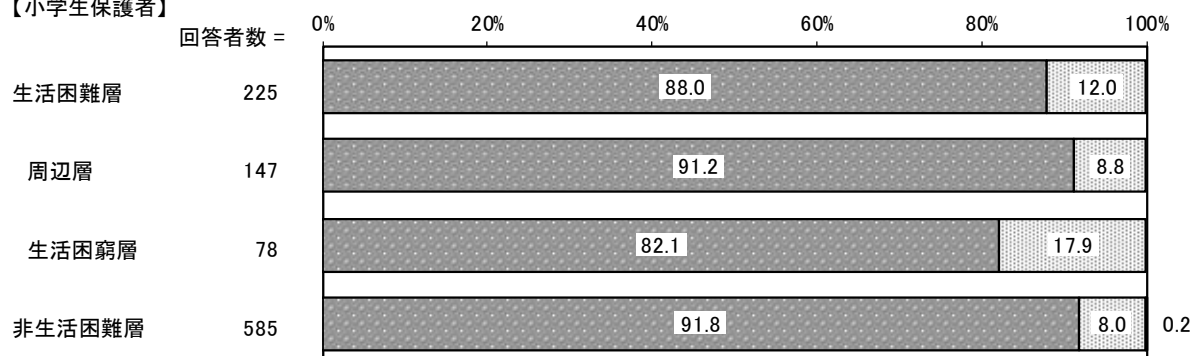


**【生活困難度別】**

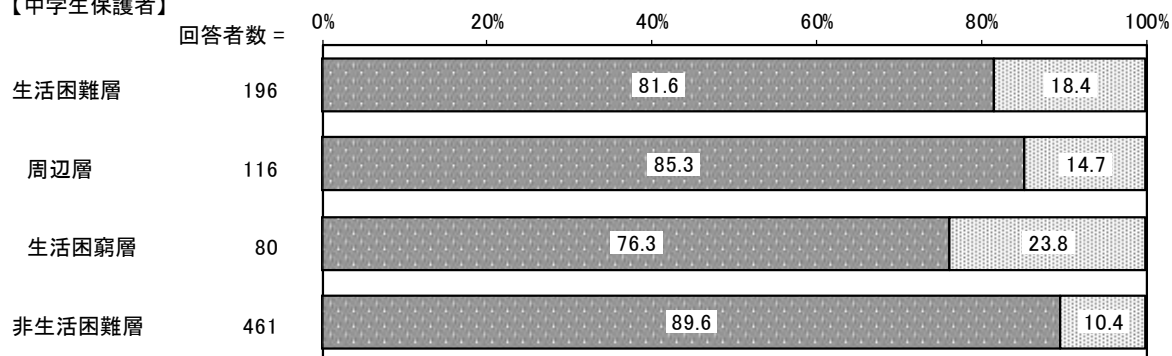
小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「いない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いる」の割合が高くなっています。

**【小学生保護者】**



**【中学生保護者】**

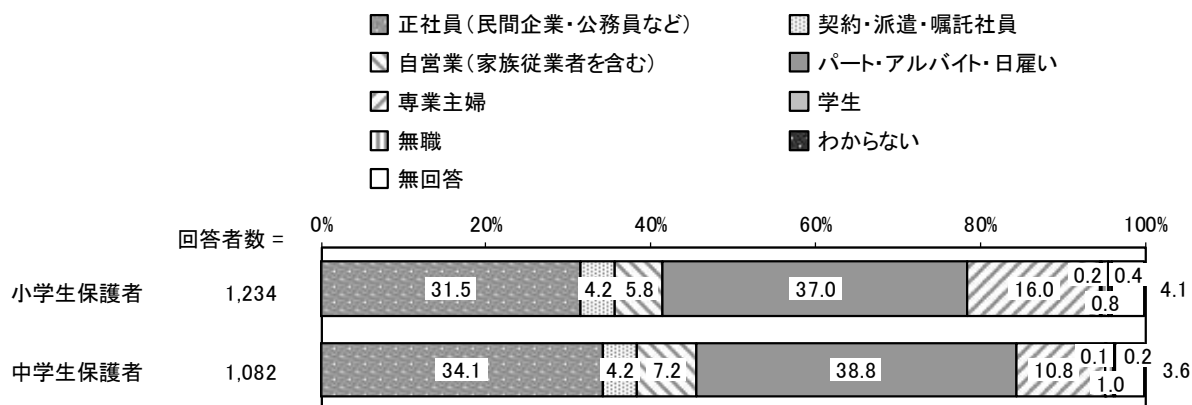


## (2) 保護者の仕事について

問7 お子さんのお母さまの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。  
(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「パート・アルバイト・日雇い」の割合が37.0%と最も高く、次いで「正社員(民間企業・公務員など)」の割合が31.5%、「専業主婦」の割合が16.0%となっています。

中学生保護者では、「パート・アルバイト・日雇い」の割合が38.8%と最も高く、次いで「正社員(民間企業・公務員など)」の割合が34.1%、「専業主婦」の割合が10.8%となっています。

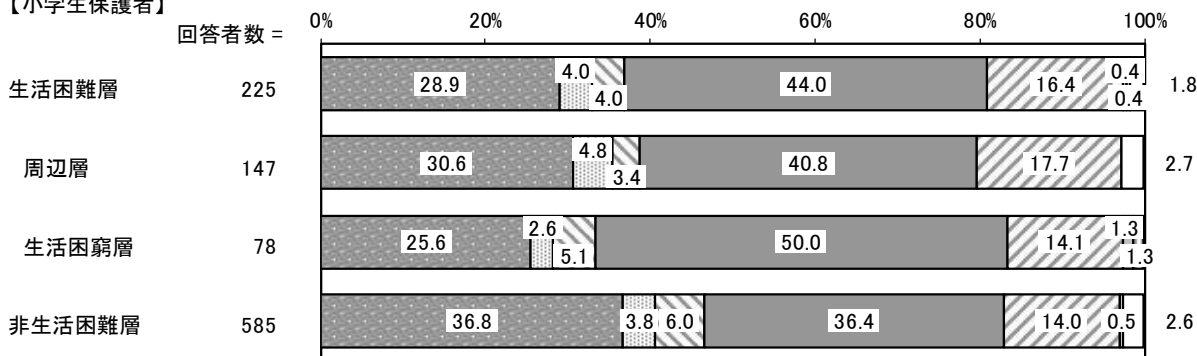


### 【生活困難度別】

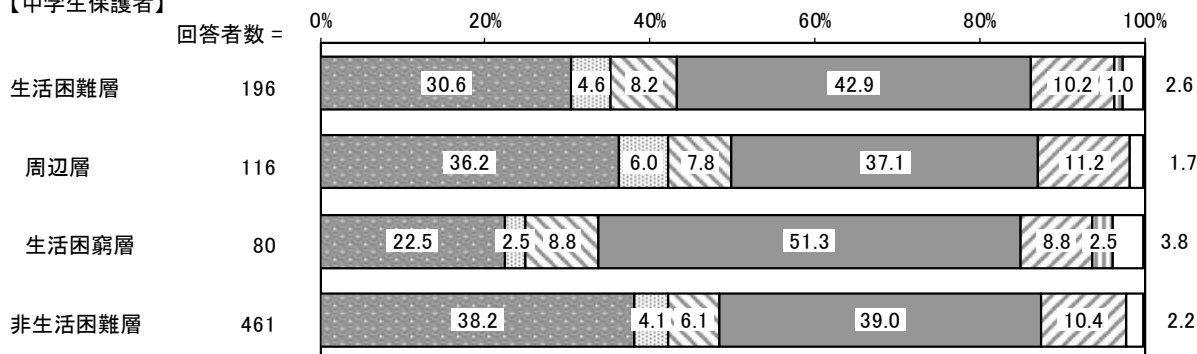
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「パート・アルバイト・日雇い」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員(民間企業・公務員など)」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員(民間企業・公務員など)」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



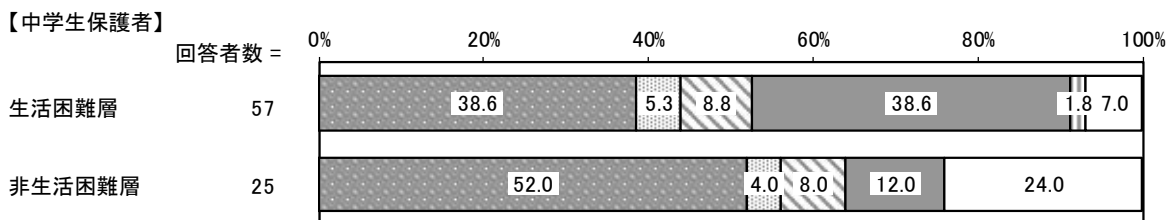
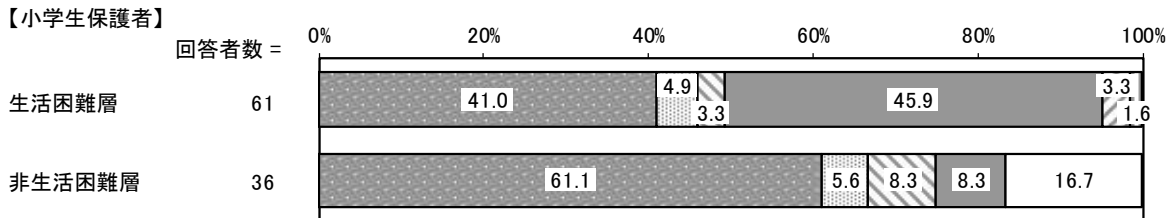
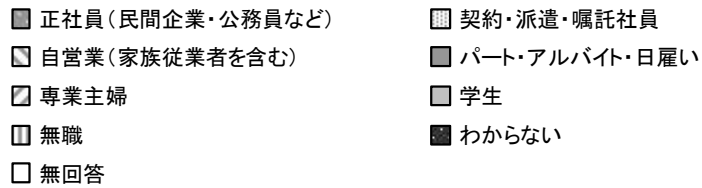
#### 【中学生保護者】



**【死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別】**

小学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「パート・アルバイト・日雇い」の割合が高くなっています。

中学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「パート・アルバイト・日雇い」の割合が高くなっています。

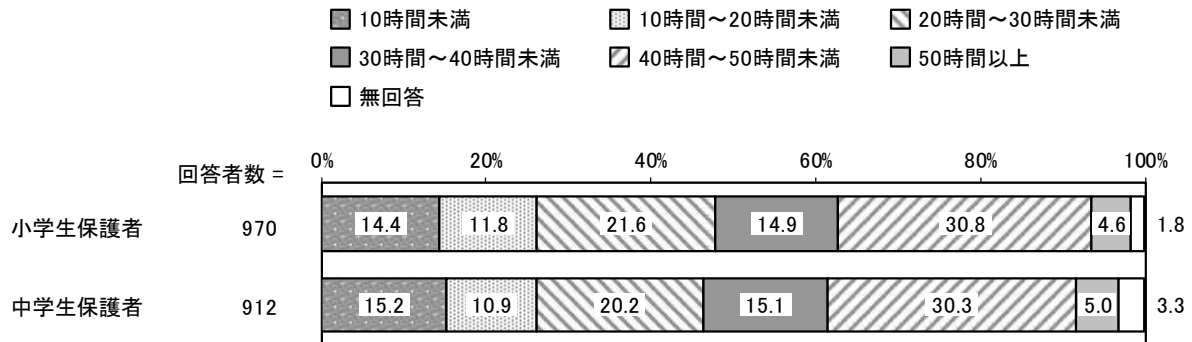




問7-1 問7で「正社員（民間企業・公務員など）」～「パート・アルバイト・日雇い」を選んだ方にお伺いします。  
 お子さんのお母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。  
 （枠内に数字で回答してください。）

小学生保護者では、「40時間～50時間未満」の割合が30.8%と最も高く、次いで「20時間～30時間未満」の割合が21.6%、「30時間～40時間未満」の割合が14.9%となっています。

中学生保護者では、「40時間～50時間未満」の割合が30.3%と最も高く、次いで「20時間～30時間未満」の割合が20.2%、「10時間未満」の割合が15.2%となっています。

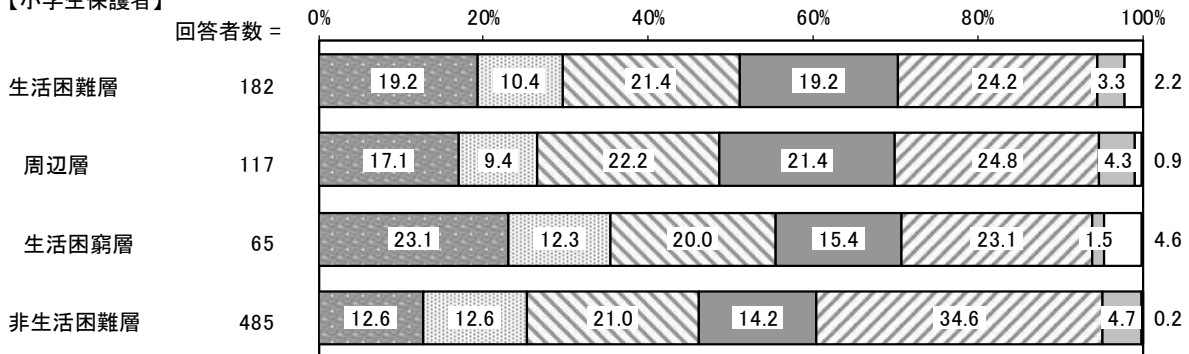


【生活困難度別】

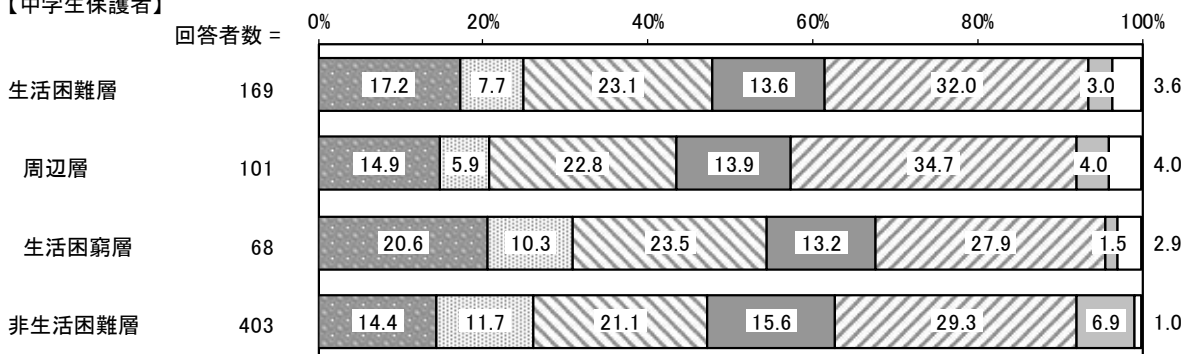
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「10時間未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「40時間～50時間未満」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

【小学生保護者】



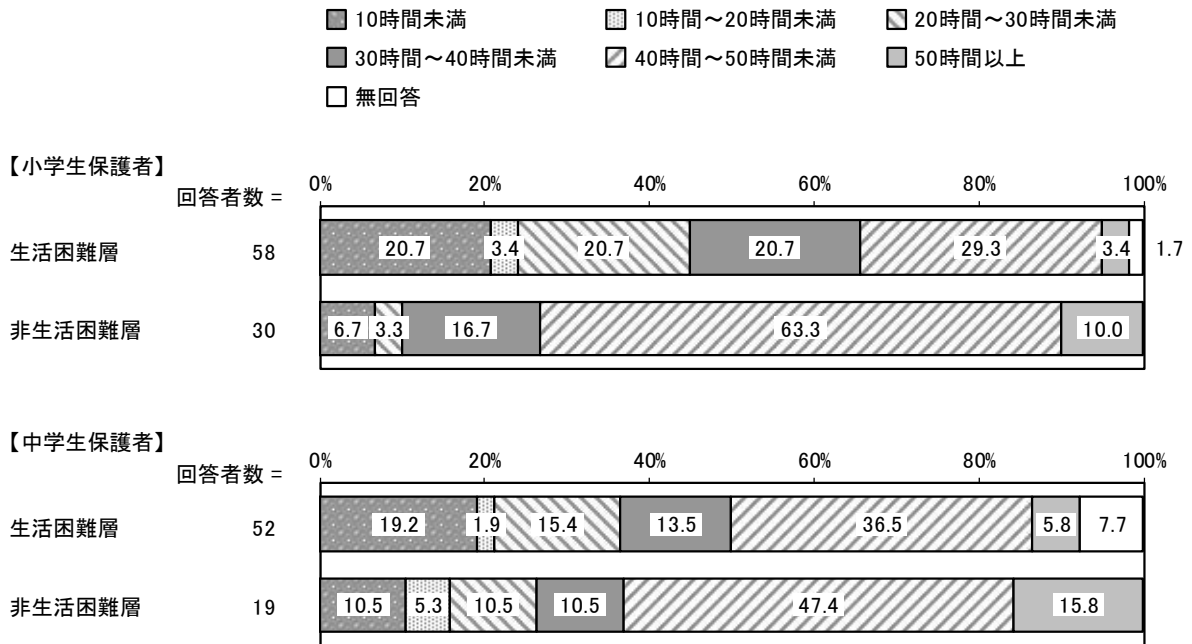
【中学生保護者】



**【死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別】**

小学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「10 時間未満」「20 時間～30 時間未満」「30 時間～40 時間未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「40 時間～50 時間未満」の割合が高くなっています。

中学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「10 時間未満」「20 時間～30 時間未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「40 時間～50 時間未満」「50 時間以上」の割合が高くなっています。



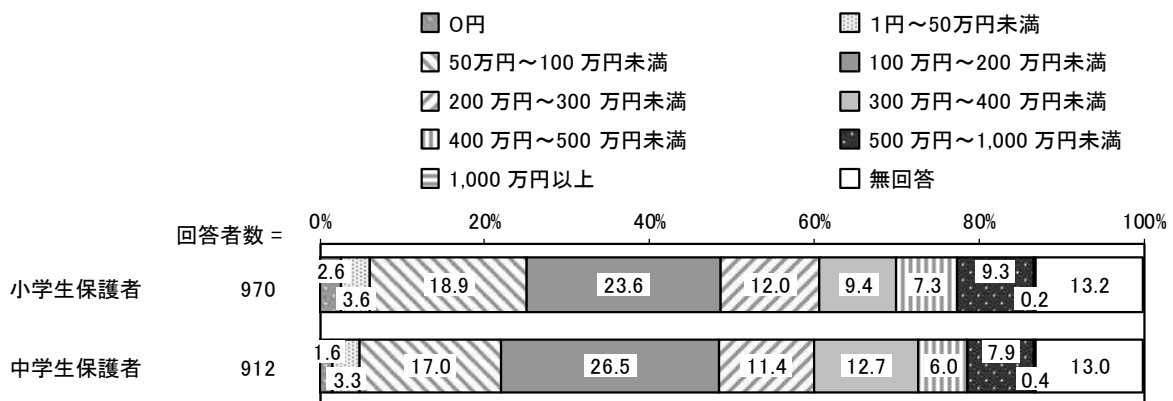
問7-2 問7で「正社員（民間企業・公務員など）」～「パート・アルバイト・日雇  
い」を選んだ方にお伺いします。

昨年1年間（令和2年1月～12月）を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入は、およそいくらですか。税金や保険料等を引いた所得ではなく、それらを引く前の年間総収入をお答えください。

（枠内に数字で回答してください。）

小学生保護者では、「100万円～200万円未満」の割合が23.6%と最も高く、次いで「50万円～100万円未満」の割合が18.9%、「200万円～300万円未満」の割合が12.0%となっています。

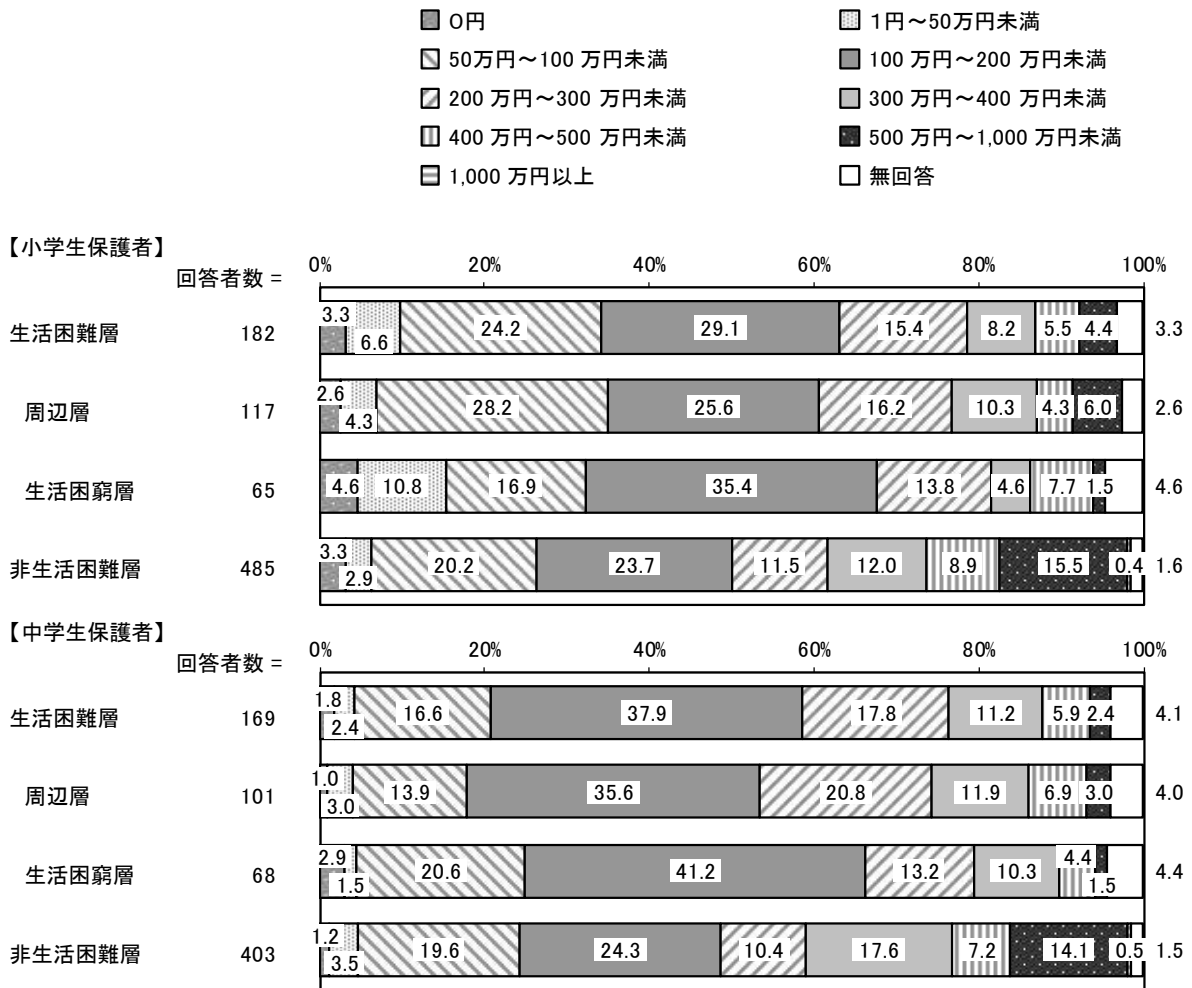
中学生保護者では、「100万円～200万円未満」の割合が26.5%と最も高く、次いで「50万円～100万円未満」の割合が17.0%、「300万円～400万円未満」の割合が12.7%となっています。



**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「100万円～200万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「500万円～1,000万円未満」の割合が高くなっています。

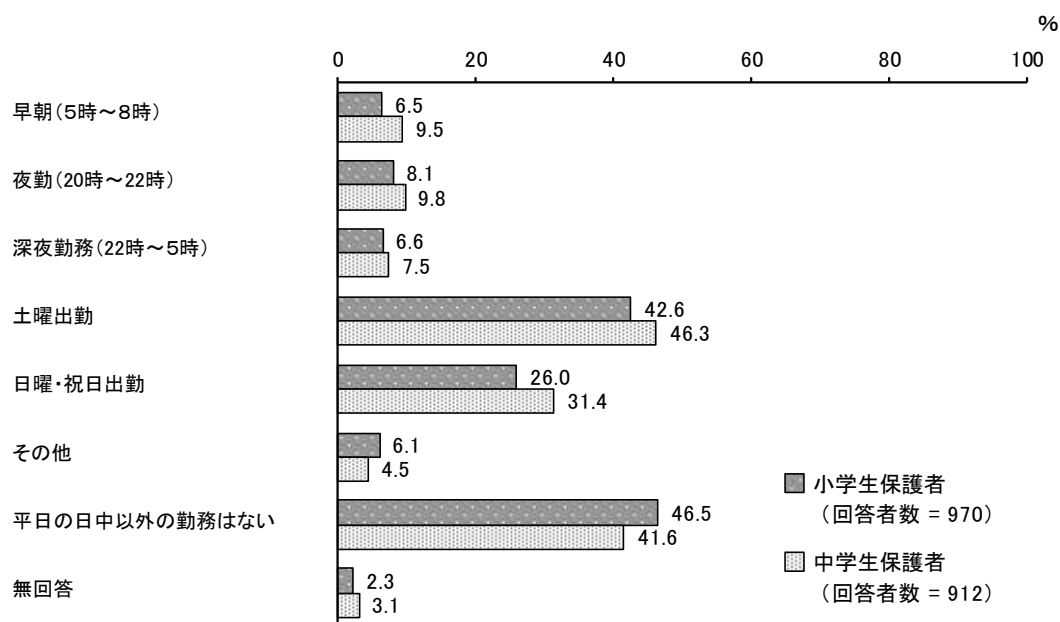
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「100万円～200万円未満」「200万円～300万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「300万円～400万円未満」「500万円～1,000万円未満」の割合が高くなっています。



問7-3 問7で「正社員（民間企業・公務員など）」～「パート・アルバイト・日雇  
い」を選んだ方にお伺いします。  
お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。  
（あてはまる番号すべてに○）

小学生保護者では、「平日の日中以外の勤務はない」の割合が46.5%と最も高く、次いで「土曜出勤」の割合が42.6%、「日曜・祝日出勤」の割合が26.0%となっています。

中学生保護者では、「土曜出勤」の割合が46.3%と最も高く、次いで「平日の日中以外の勤務はない」の割合が41.6%、「日曜・祝日出勤」の割合が31.4%となっています。



## 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「平日の日中以外の勤務はない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「夜勤（20時～22時）」「深夜勤務（22時～5時）」「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「平日の日中以外の勤務はない」の割合が高くなっています。

単位：％

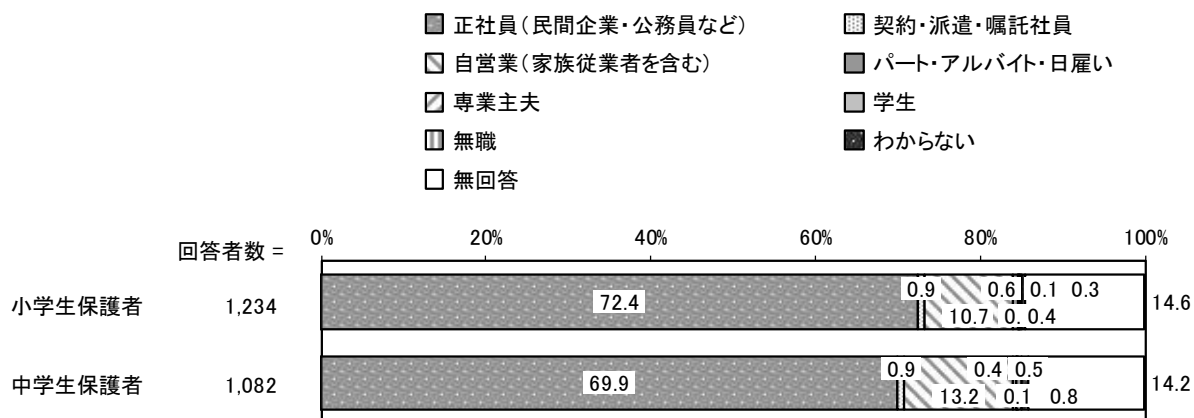
【小学生保護者】	回答者数 (件)	早朝 (5時～8時)	夜勤 (20時～22時)	深夜勤務 (22時～5時)	土曜出勤	日曜・祝日出勤	その他	平日の日中以外の 勤務はない	無回答
生活困難層	182	7.7	12.1	9.9	51.1	35.2	5.5	39.6	0.5
周辺層	117	9.4	11.1	11.1	53.0	38.5	5.1	36.8	—
生活困窮層	65	4.6	13.8	7.7	47.7	29.2	6.2	44.6	1.5
非生活困難層	485	7.2	8.0	6.8	38.4	23.5	6.2	51.8	0.8

【中学生保護者】	回答者数 (件)	早朝 (5時～8時)	夜勤 (20時～22時)	深夜勤務 (22時～5時)	土曜出勤	日曜・祝日出勤	その他	平日の日中以外の 勤務はない	無回答
生活困難層	169	10.7	16.0	11.8	54.4	39.1	6.5	34.3	1.2
周辺層	101	13.9	18.8	11.9	53.5	39.6	5.9	35.6	1.0
生活困窮層	68	5.9	11.8	11.8	55.9	38.2	7.4	32.4	1.5
非生活困難層	403	9.4	9.4	6.2	42.4	26.3	3.5	48.1	1.2

**問8 お子さんのお父さまの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。**  
(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が72.4%と最も高く、次いで「自営業（家族従業者を含む）」の割合が10.7%となっています。

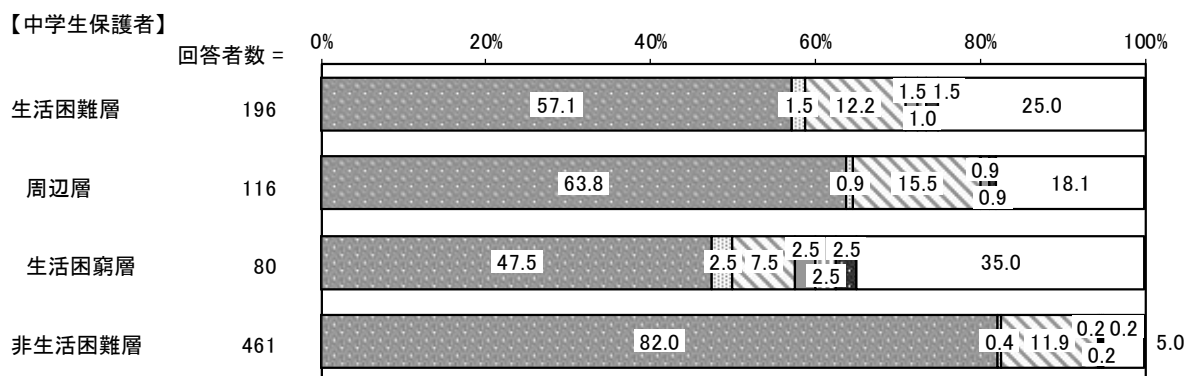
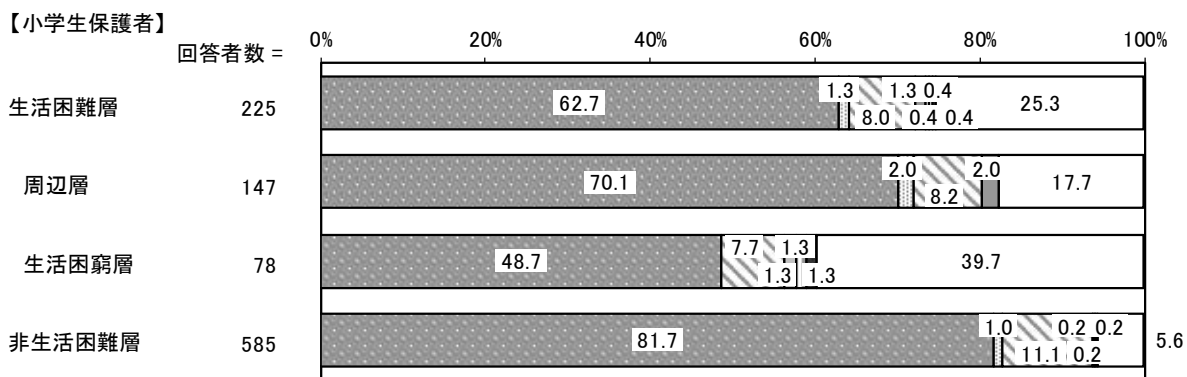
中学生保護者では、「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が69.9%と最も高く、次いで「自営業（家族従業者を含む）」の割合が13.2%となっています。



**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が高くなっています。



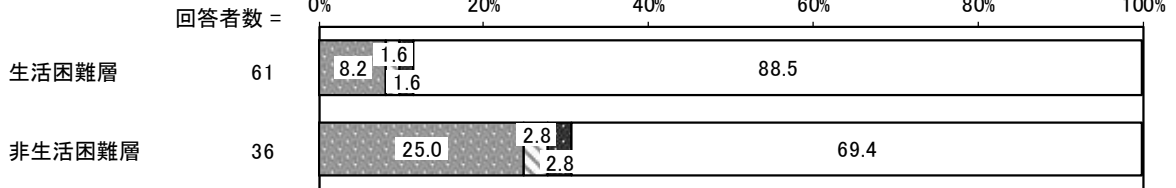
**【死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別】**

小学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員（民間企業・公務員など）」の割合が高くなっています。

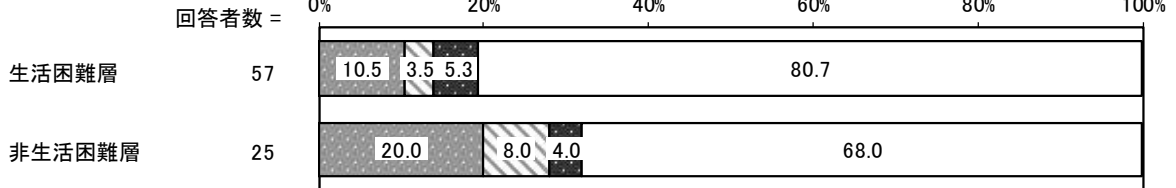
中学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「正社員（民間企業・公務員など）」「自営業（家族従事者を含む）」の割合が高くなっています。

- 正社員（民間企業・公務員など）
- 自営業（家族従事者を含む）
- 専業主婦
- 無職
- 無回答
- 契約・派遣・嘱託社員
- パート・アルバイト・日雇い
- 学生
- わからない

**【小学生保護者】**



**【中学生保護者】**

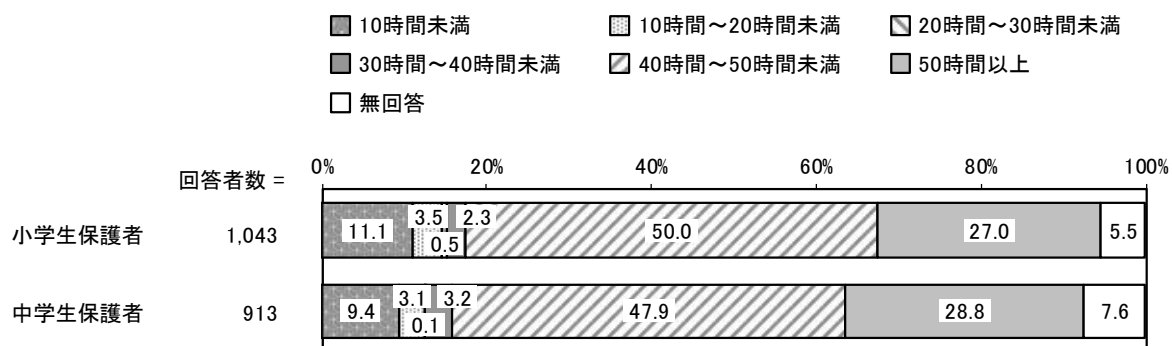




問8-1 問8で「正社員（民間企業・公務員など）」～「パート・アルバイト・日雇い」を選んだ方にお伺いします。  
 お子さんのお父さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。  
 （枠内に数字で回答してください。）

小学生保護者では、「40時間～50時間未満」の割合が50.0%と最も高く、次いで「50時間以上」の割合が27.0%、「10時間未満」の割合が11.1%となっています。

中学生保護者では、「40時間～50時間未満」の割合が47.9%と最も高く、次いで「50時間以上」の割合が28.8%となっています。

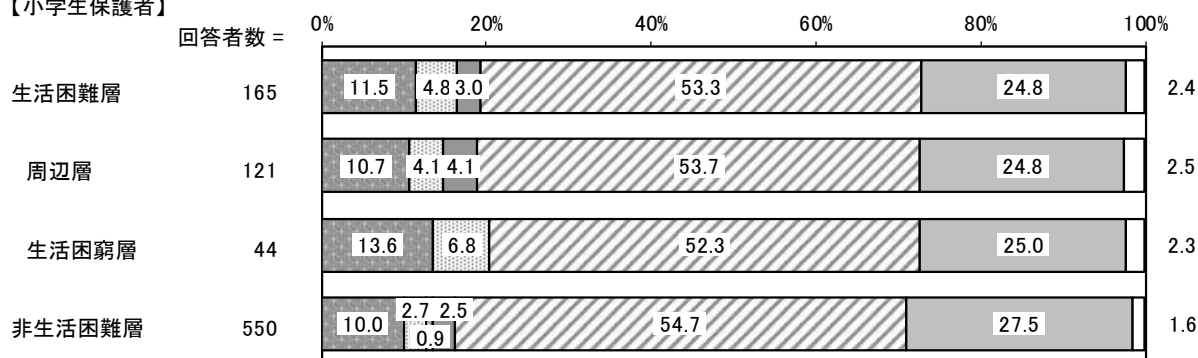


【生活困難度別】

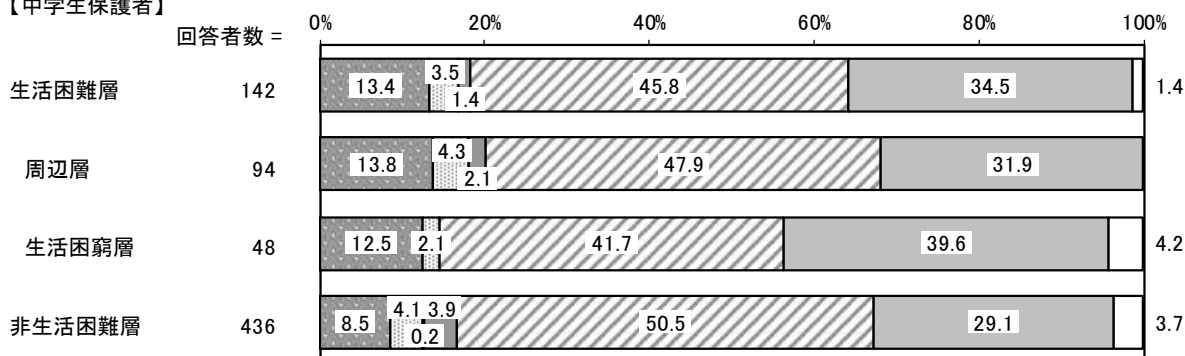
小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「50時間以上」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】



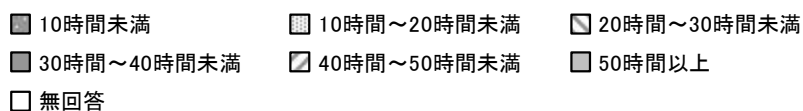
【中学生保護者】



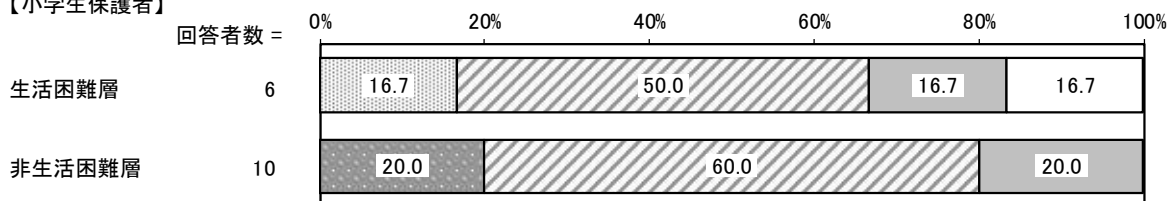
**【死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別】**

小学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

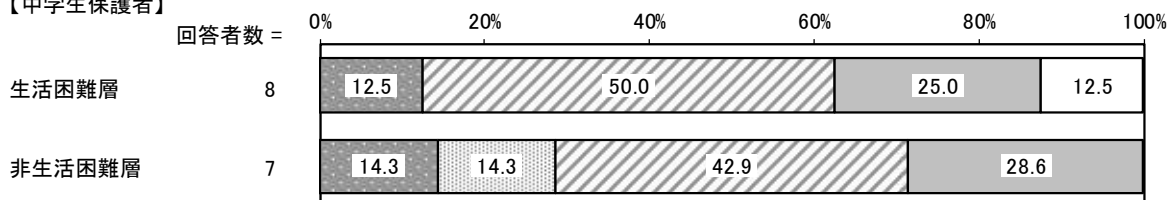
中学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。



**【小学生保護者】**



**【中学生保護者】**



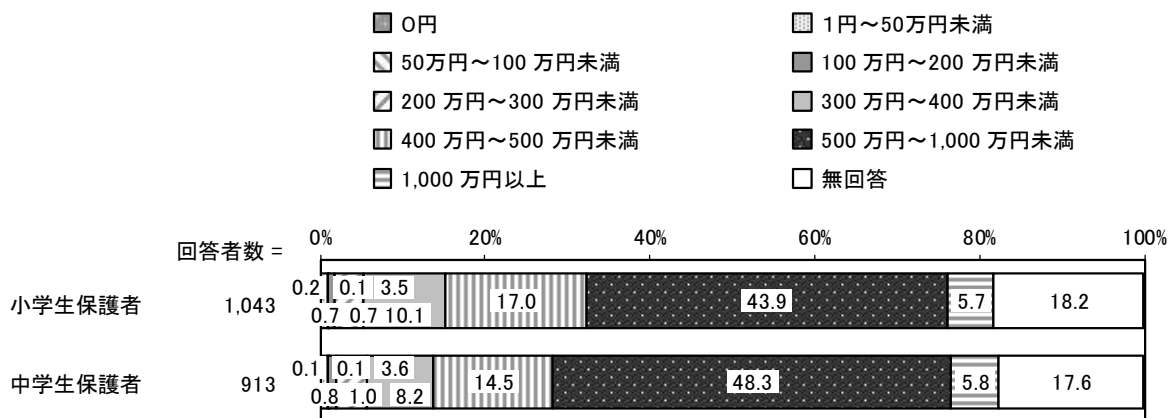
問8-2 問8で「正社員（民間企業・公務員など）」～「パート・アルバイト・日雇い」を選んだ方にお伺いします。

昨年1年間（令和2年1月～12月）を合計した、お子さんのお父さまのお仕事からの収入は、おおよそいくらですか。税金や保険料等を引いた所得ではなく、それらを引く前の年間総収入をお答えください。

（枠内に数字で回答してください。）

小学生保護者では、「500万円～1,000万円未満」の割合が43.9%と最も高く、次いで「400万円～500万円未満」の割合が17.0%、「300万円～400万円未満」の割合が10.1%となっています。

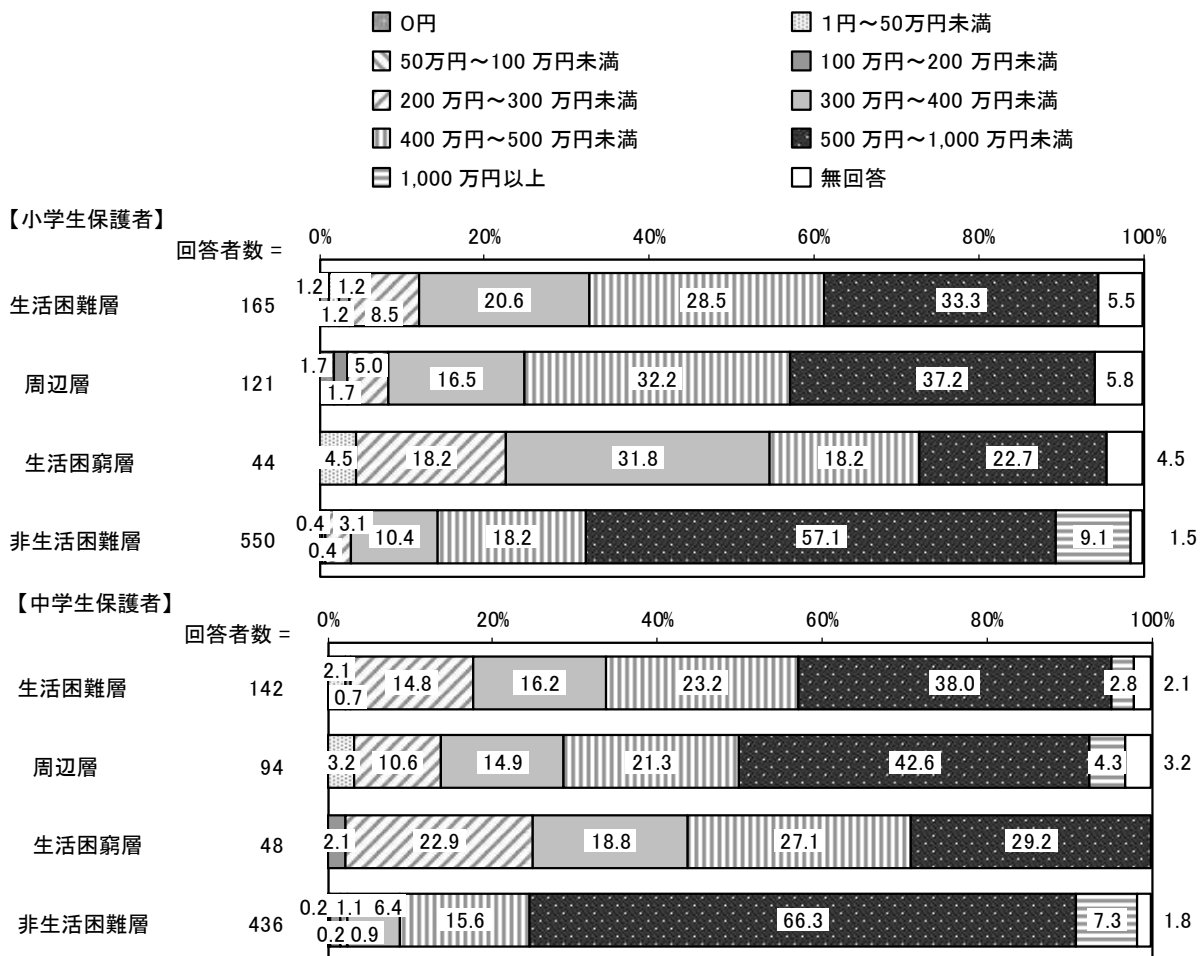
中学生保護者では、「500万円～1,000万円未満」の割合が48.3%と最も高く、次いで「400万円～500万円未満」の割合が14.5%となっています。



## 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「200万円～300万円未満」「300万円～400万円未満」「400万円～500万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「500万円～1,000万円未満」「1,000万円以上」の割合が高くなっています。

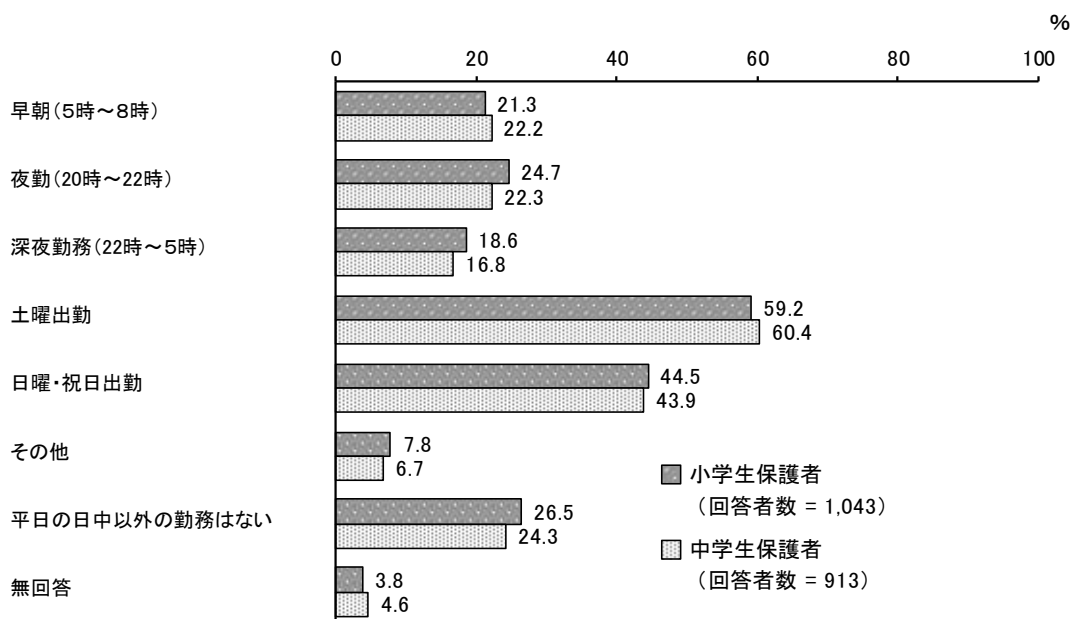
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「200万円～300万円未満」「300万円～400万円未満」「400万円～500万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「500万円～1,000万円未満」の割合が高くなっています。



問8-3 問8で「正社員（民間企業・公務員など）」～「パート・アルバイト・日雇  
い」を選んだ方にお伺いします。  
お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。  
（あてはまる番号すべてに○）

小学生保護者では、「土曜出勤」の割合が59.2%と最も高く、次いで「日曜・祝日出勤」の割合が44.5%、「平日の日中以外の勤務はない」の割合が26.5%となっています。

中学生保護者では、「土曜出勤」の割合が60.4%と最も高く、次いで「日曜・祝日出勤」の割合が43.9%、「平日の日中以外の勤務はない」の割合が24.3%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「早朝（5時～8時）」「夜勤（20時～22時）」「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「平日の日中以外の勤務はない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「早朝（5時～8時）」「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「平日の日中以外の勤務はない」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数 (件)	早朝 (5時～8時)	夜勤 (20時～22時)	深夜勤務 (22時～5時)	土曜出勤	日曜・祝日出勤	その他	平日の日中以外の 勤務はない	無回答
生活困難層	165	29.1	30.9	21.2	68.5	52.7	9.1	17.6	3.0
周辺層	121	29.8	30.6	20.7	66.1	52.1	10.7	19.0	1.7
生活困窮層	44	27.3	31.8	22.7	75.0	54.5	4.5	13.6	6.8
非生活困難層	550	19.1	24.2	17.8	58.5	42.5	7.8	29.8	1.5

単位：％

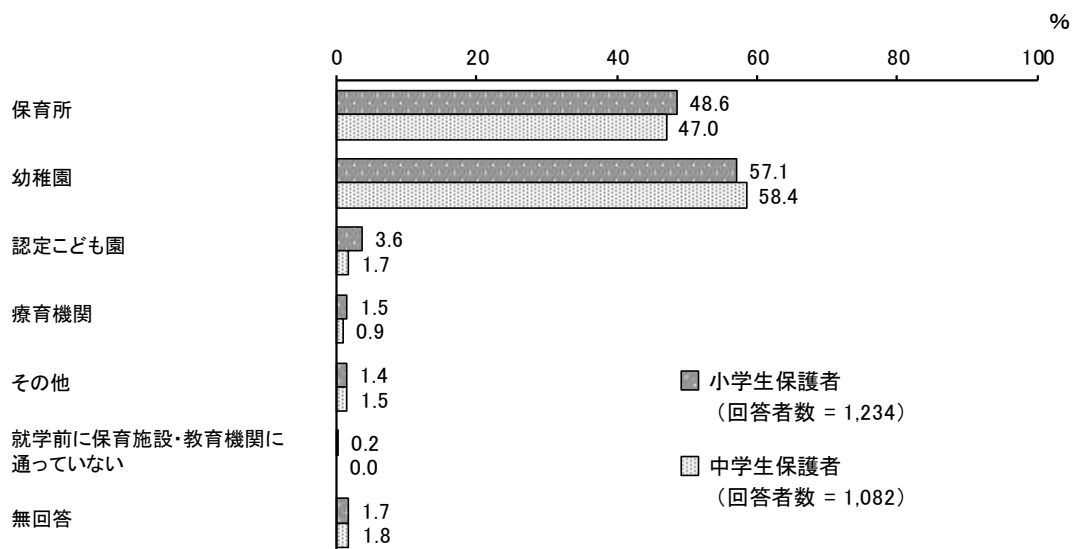
【中学生保護者】	回答者数 (件)	早朝 (5時～8時)	夜勤 (20時～22時)	深夜勤務 (22時～5時)	土曜出勤	日曜・祝日出勤	その他	平日の日中以外の 勤務はない	無回答
生活困難層	142	29.6	23.2	16.9	69.7	50.0	7.7	16.9	2.1
周辺層	94	30.9	18.1	16.0	64.9	45.7	10.6	18.1	2.1
生活困窮層	48	27.1	33.3	18.8	79.2	58.3	2.1	14.6	2.1
非生活困難層	436	21.6	21.1	16.5	57.6	42.4	7.1	28.0	1.8

### (3) 子どもについて

問9 お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

小学生保護者では、「幼稚園」の割合が57.1%と最も高く、次いで「保育所」の割合が48.6%となっています。

中学生保護者では、「幼稚園」の割合が58.4%と最も高く、次いで「保育所」の割合が47.0%となっています。



【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「保育所」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「幼稚園」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「保育所」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	保育所	幼稚園	認定こども園	療育機関	その他	就学前に保育施設・ 教育機関に通っていない	無回答
生活困難層	225	56.4	51.6	4.9	2.2	0.4	0.4	0.4
周辺層	147	54.4	55.1	4.1	2.0	0.7	—	0.7
生活困窮層	78	60.3	44.9	6.4	2.6	—	1.3	—
非生活困難層	585	47.5	60.5	4.1	1.7	1.9	0.2	0.5

単位：％

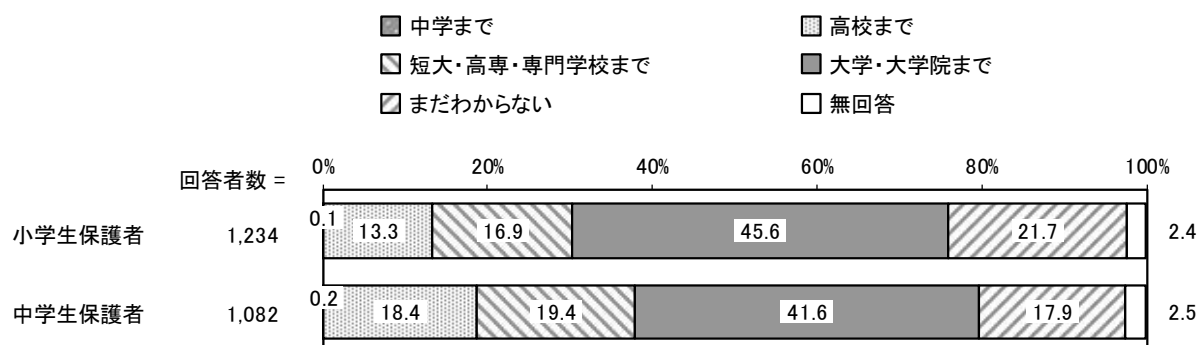
区分	回答者数 (件)	保育所	幼稚園	認定こども園	療育機関	その他	就学前に保育施設・ 教育機関に通っていない	無回答
生活困難層	196	58.7	49.0	1.0	1.5	2.6	—	0.5
周辺層	116	58.6	52.6	0.9	2.6	3.4	—	—
生活困窮層	80	58.8	43.8	1.3	—	1.3	—	1.3
非生活困難層	461	42.3	63.3	2.0	0.7	1.5	—	2.0



**問 10 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「大学・大学院まで」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「まだわからない」の割合が 21.7%、「短大・高専・専門学校まで」の割合が 16.9%となっています。

中学生保護者では、「大学・大学院まで」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「短大・高専・専門学校まで」の割合が 19.4%、「高校まで」の割合が 18.4%となっています。

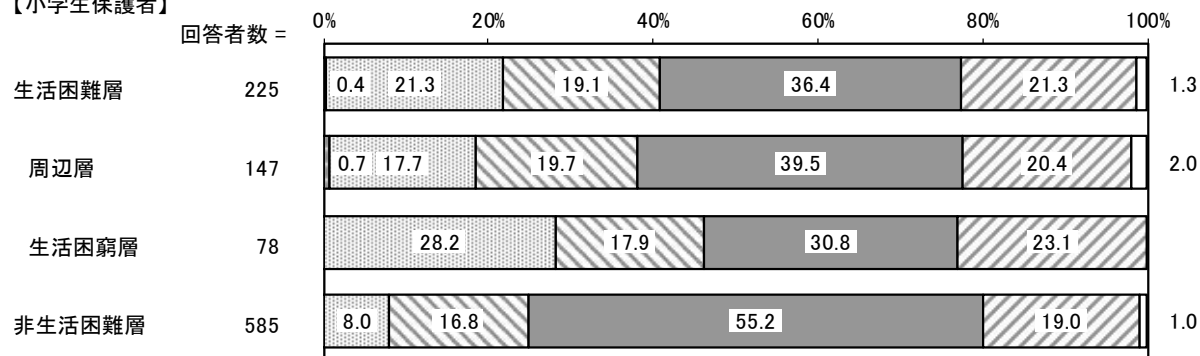


**【生活困難度別】**

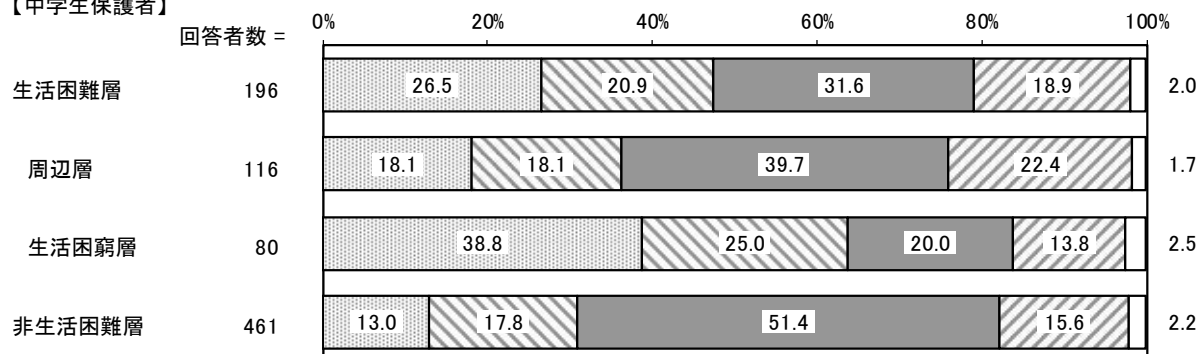
小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「高校まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「高校まで」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院まで」の割合が高くなっています。

**【小学生保護者】**



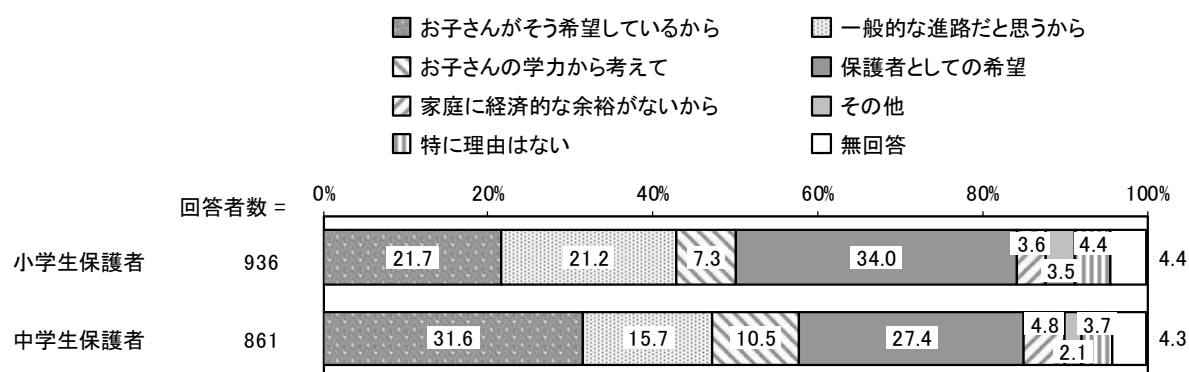
**【中学生保護者】**



問 10-1 問 10 で「中学まで」～「大学・大学院まで」を選んだ方にお伺いします。  
その理由は、何ですか。次の中から最も近いものに○をつけてください。  
(あてはまる番号 1 つに○)

小学生保護者では、「保護者としての希望」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「お子さんがそう希望しているから」の割合が 21.7%、「一般的な進路だと思うから」の割合が 21.2%となっています。

中学生保護者では、「お子さんがそう希望しているから」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「保護者としての希望」の割合が 27.4%、「一般的な進路だと思うから」の割合が 15.7%となっています。

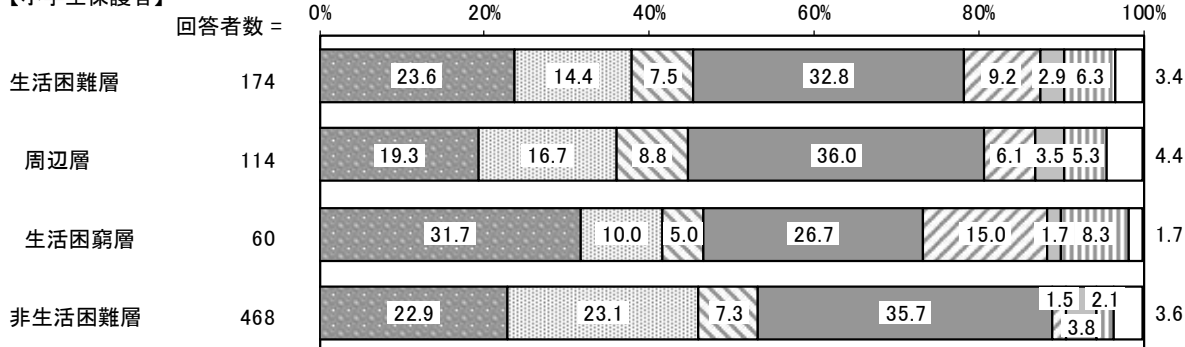


【生活困難度別】

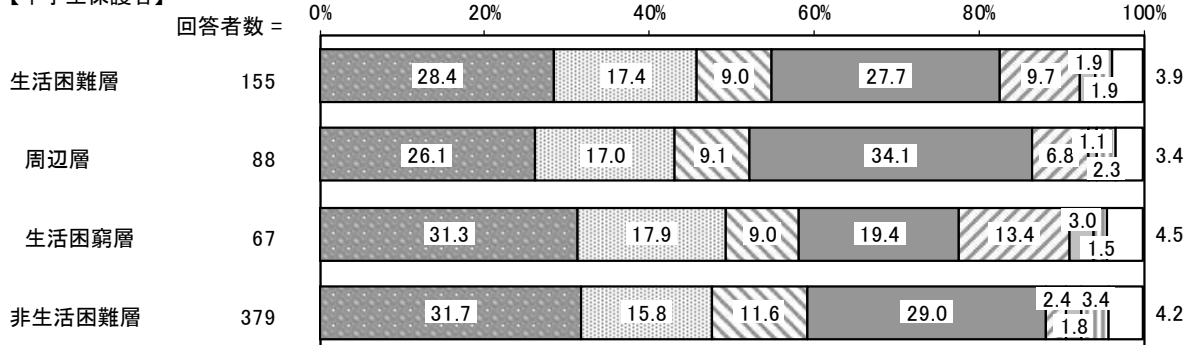
小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「家庭に経済的な余裕がないから」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「一般的な進路だと思うから」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「家庭に経済的な余裕がないから」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】



【中学生保護者】



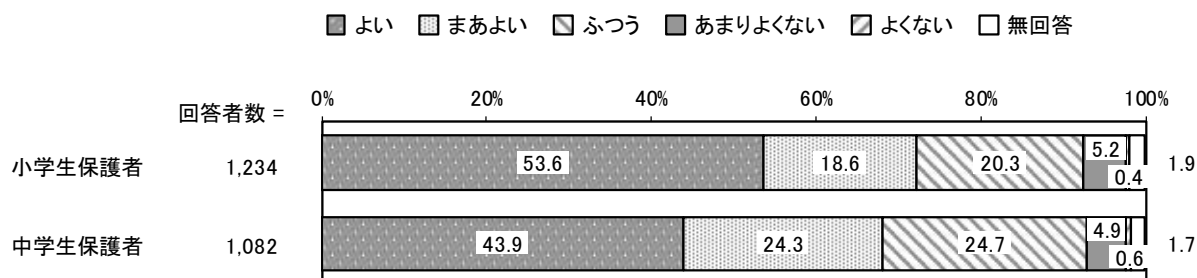
## (4) 保護者と子どもの健康状態について

問11 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

### 1. あなた（回答者）（あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、「よい」と「まあよい」をあわせた“よい”の割合が72.2%、「ふつう」の割合が20.3%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”の割合が5.6%となっています。

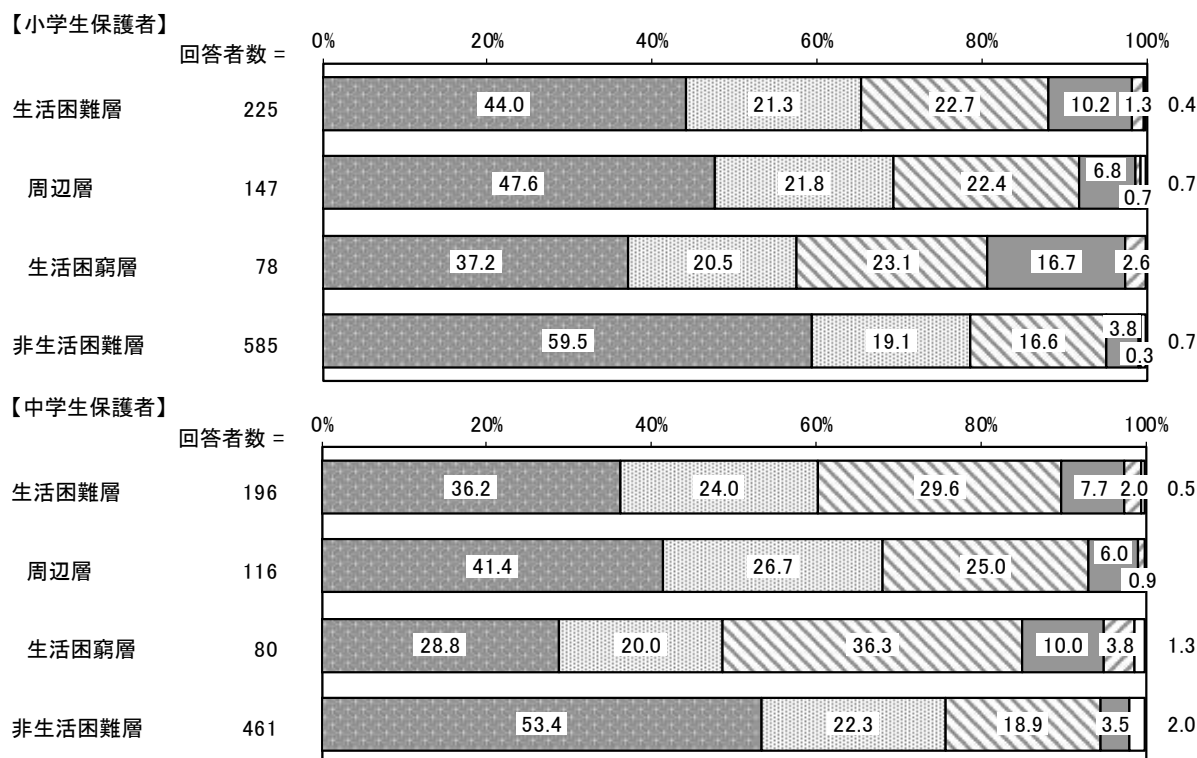
中学生保護者では、“よい”の割合が68.2%、「ふつう」の割合が24.7%、“よくない”の割合が5.5%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ふつう」「あまりよくない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よい」の割合が高くなっています。

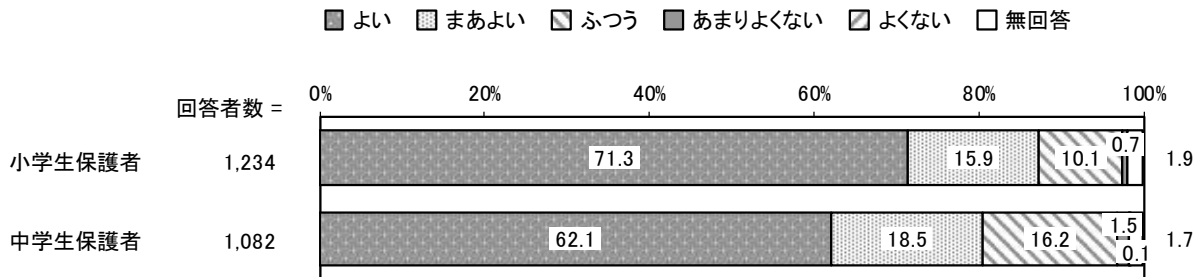
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ふつう」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よい」の割合が高くなっています。



## 2. お子さん（あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、「よい」と「まあよい」をあわせた“よい”の割合が87.2%、「ふつう」の割合が10.1%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”の割合が0.7%となっています。

中学生保護者では、“よい”の割合が80.6%、「ふつう」の割合が16.2%、“よくない”の割合が1.6%となっています。

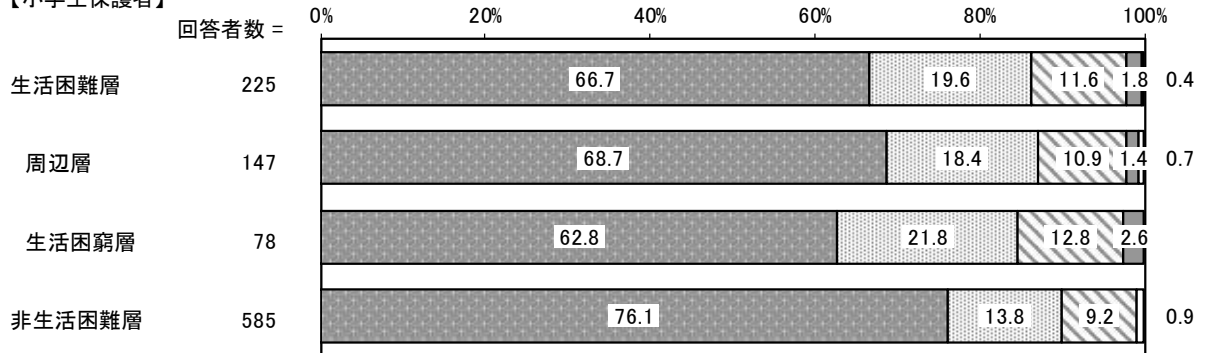


### 【生活困難度別】

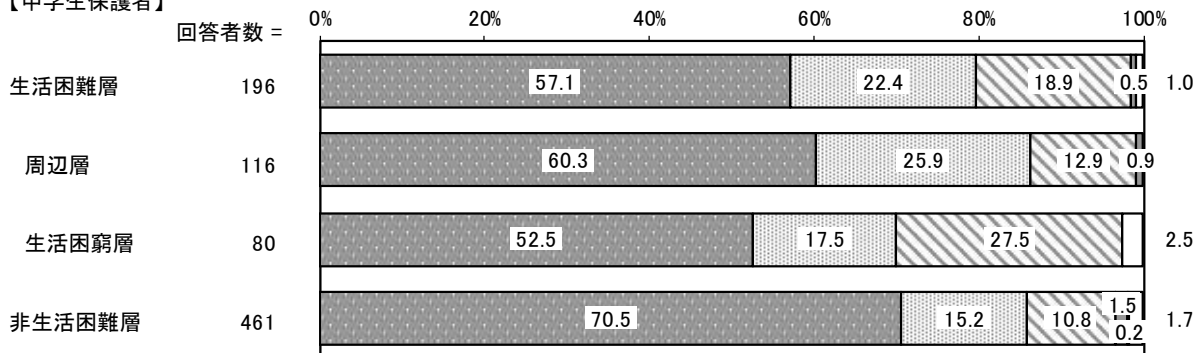
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「まあよい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よい」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「まあよい」「ふつう」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よい」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



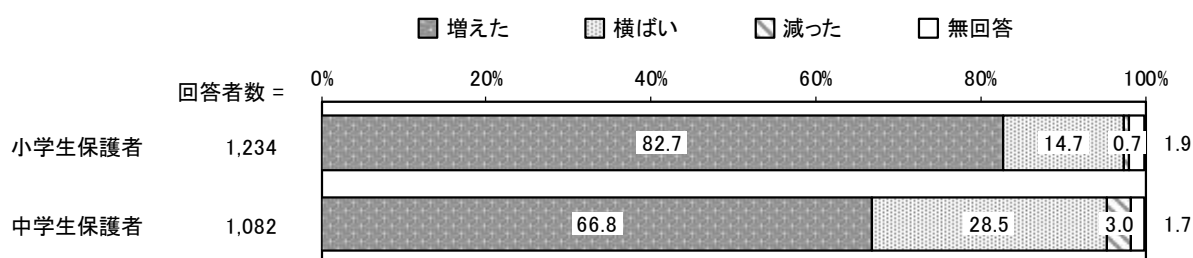
#### 【中学生保護者】



問 12 お子さんの体重は、1年前と比べて今どのような状況ですか。  
(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「増えた」の割合が82.7%と最も高く、次いで「横ばい」の割合が14.7%となっています。

中学生保護者では、「増えた」の割合が66.8%と最も高く、次いで「横ばい」の割合が28.5%となっています。



【生活困難度別】

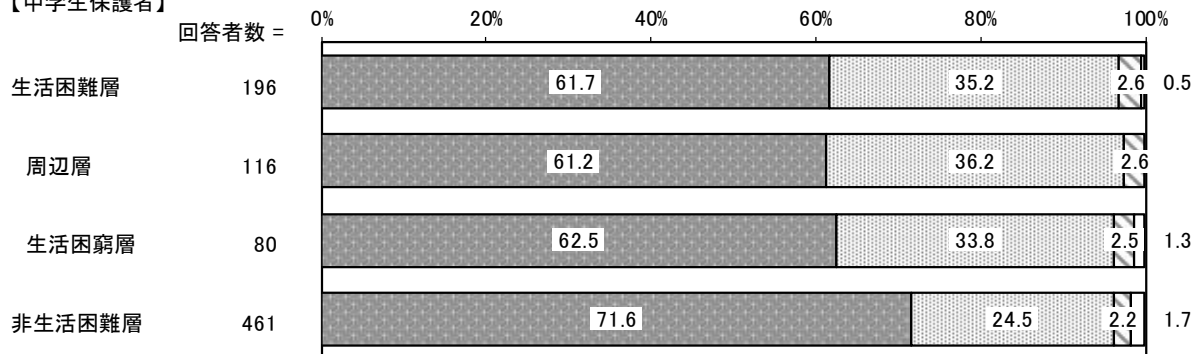
小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「横ばい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「増えた」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】

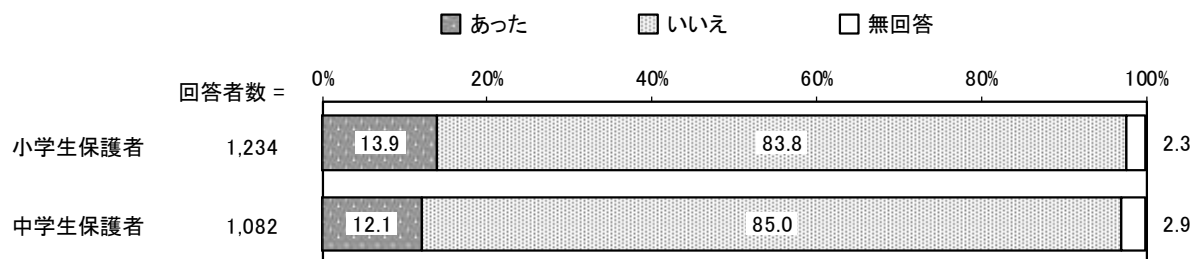


【中学生保護者】



**問 13 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「あった」の割合が13.9%、「いいえ」の割合が83.8%となっています。  
中学生保護者では、「あった」の割合が12.1%、「いいえ」の割合が85.0%となっています。

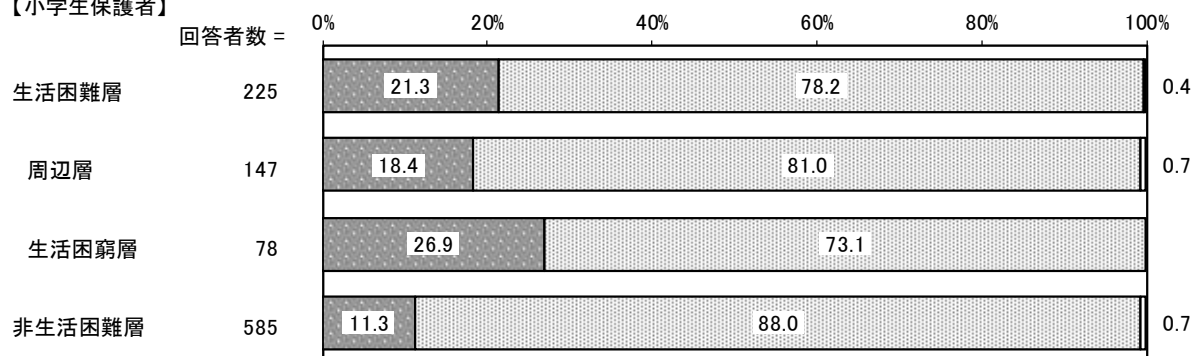


**【生活困難度別】**

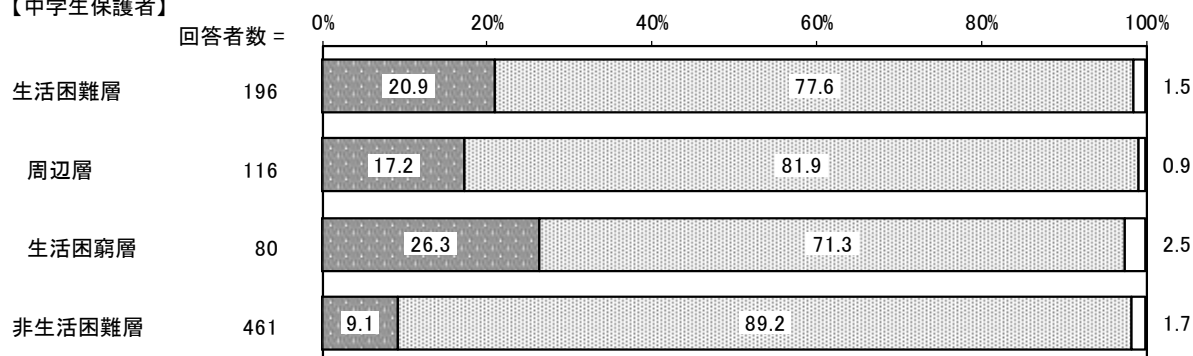
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いいえ」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いいえ」の割合が高くなっています。

**【小学生保護者】**



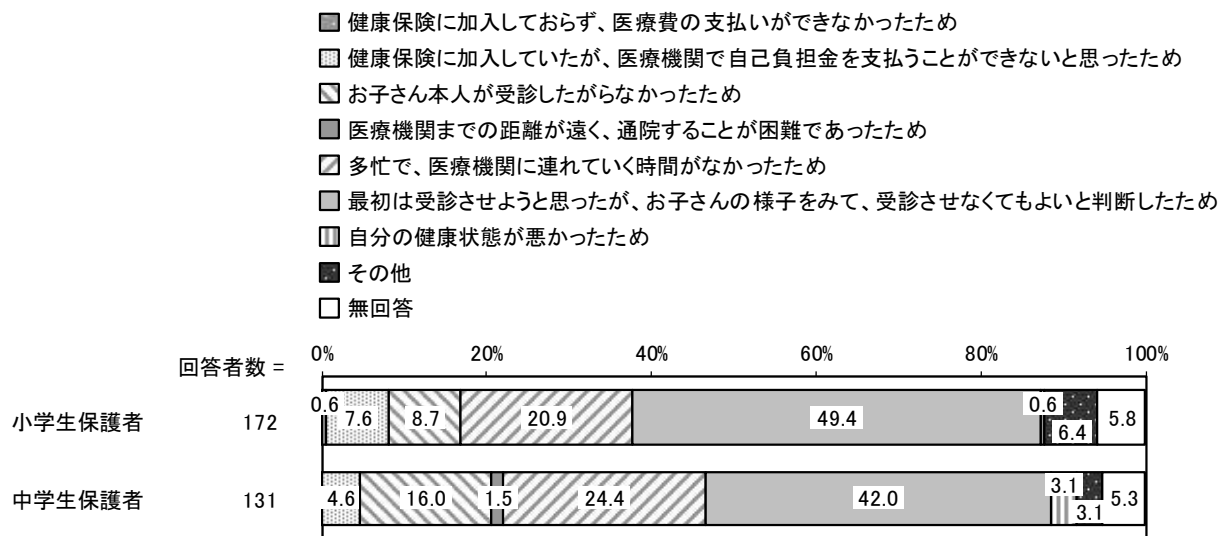
**【中学生保護者】**



問 13-1 問 13 で「1 あった」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。  
 次の中から、最も近いものに○をつけてください。  
 (あてはまる番号 1 つに○)

小学生保護者では、「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「多忙で、医療機関に連れていく時間がなかったため」の割合が 20.9%となっています。

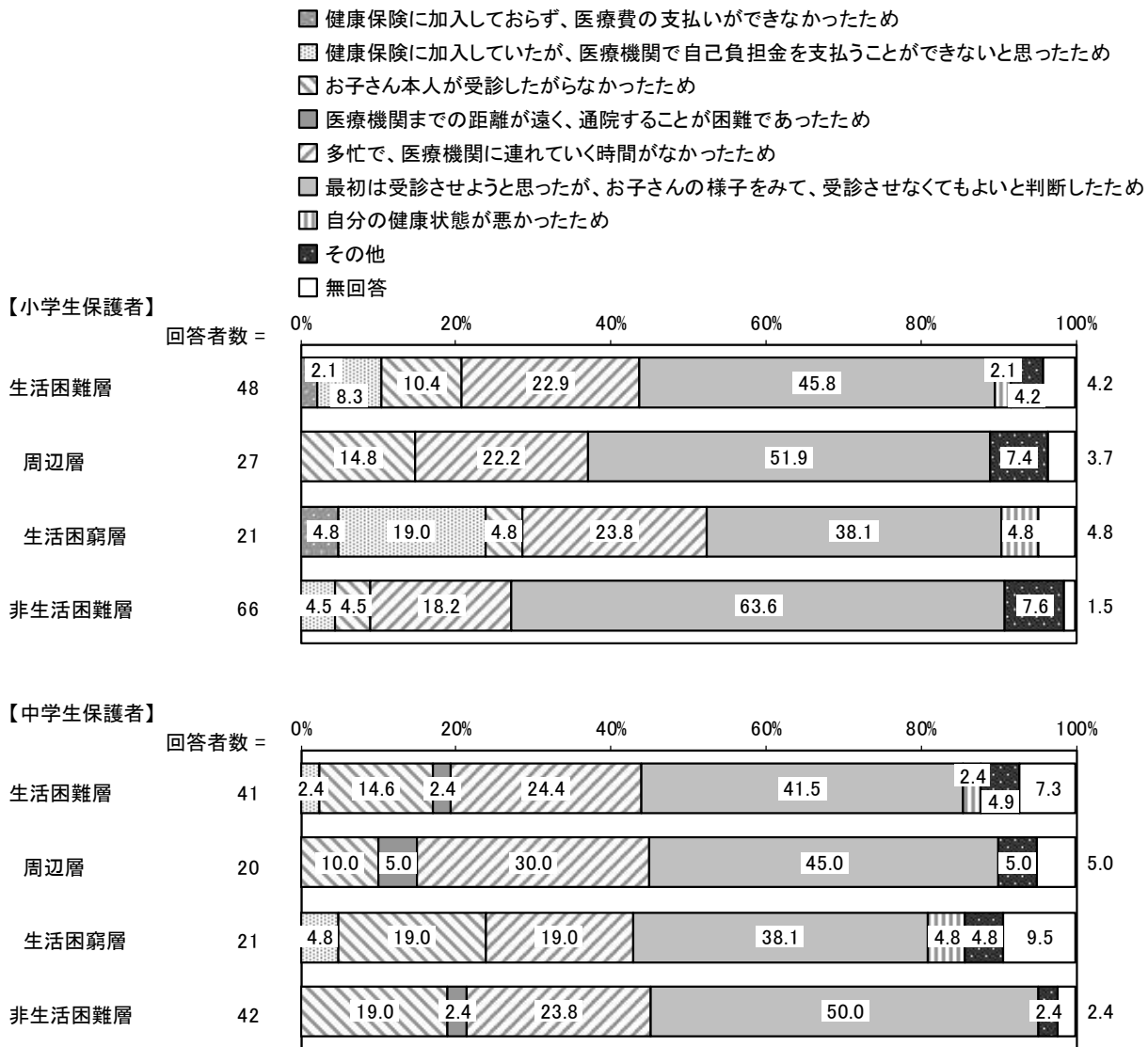
中学生保護者では、「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「多忙で、医療機関に連れていく時間がなかったため」の割合が 24.4%、「お子さん本人が受診しなかったため」の割合が 16.0%となっています。



## 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「お子さん本人が受診しなかったため」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」の割合が高くなっています。





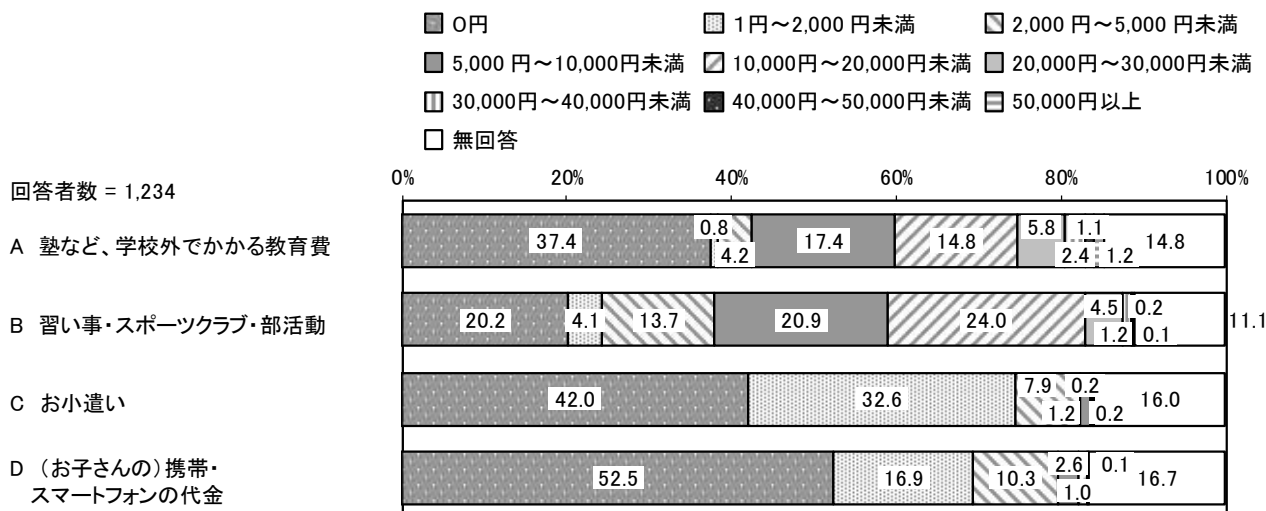
## (5) 子育てにかかる費用について

問 14 この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、お伺いします。次のA~Dの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。

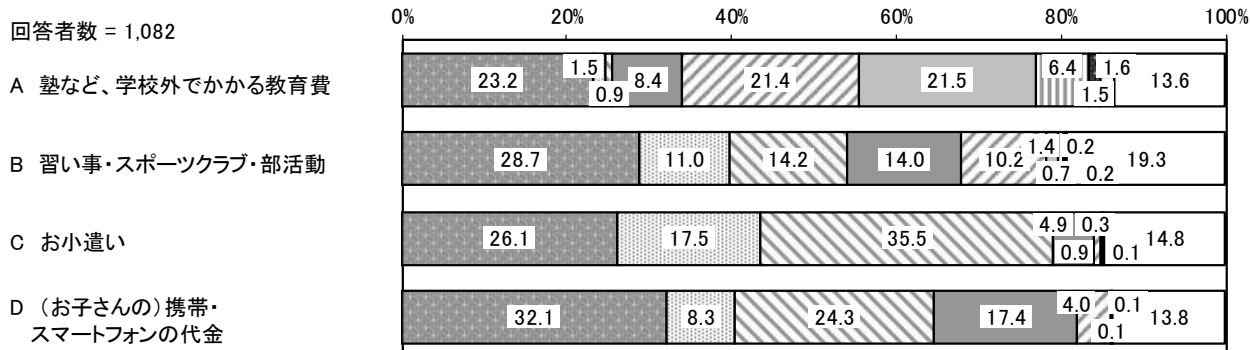
小学生保護者では、『D (お子さんの) 携帯・スマートフォンの代金』で「0円」の割合が高く、約5割となっています。また、『A 塾など、学校外でかかる教育費』『B 習い事・スポーツクラブ・部活動』で「5,000円~10,000円未満」の割合が高く、約2割となっています。

中学生保護者では、『B 習い事・スポーツクラブ・部活動』『D (お子さんの) 携帯・スマートフォンの代金』で「0円」の割合が高く、約3割となっています。また、『A 塾など、学校外でかかる教育費』で「10,000円~20,000円未満」「20,000円~30,000円未満」の割合が高く、約2割となっています。

### 【小学生保護者】



### 【中学生保護者】

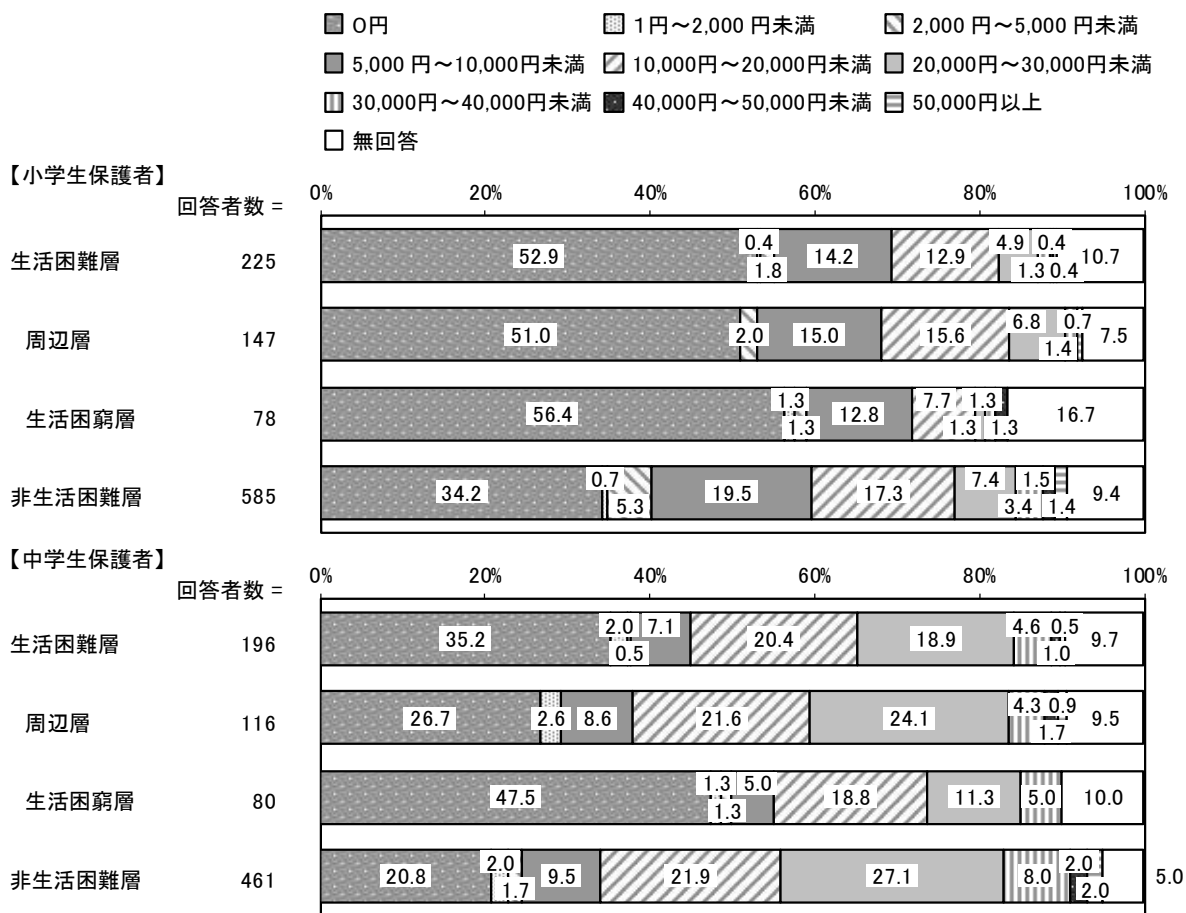


## A 塾など、学校外でかかる教育費

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「5,000円～10,000円未満」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「20,000円～30,000円未満」の割合が高くなっています。

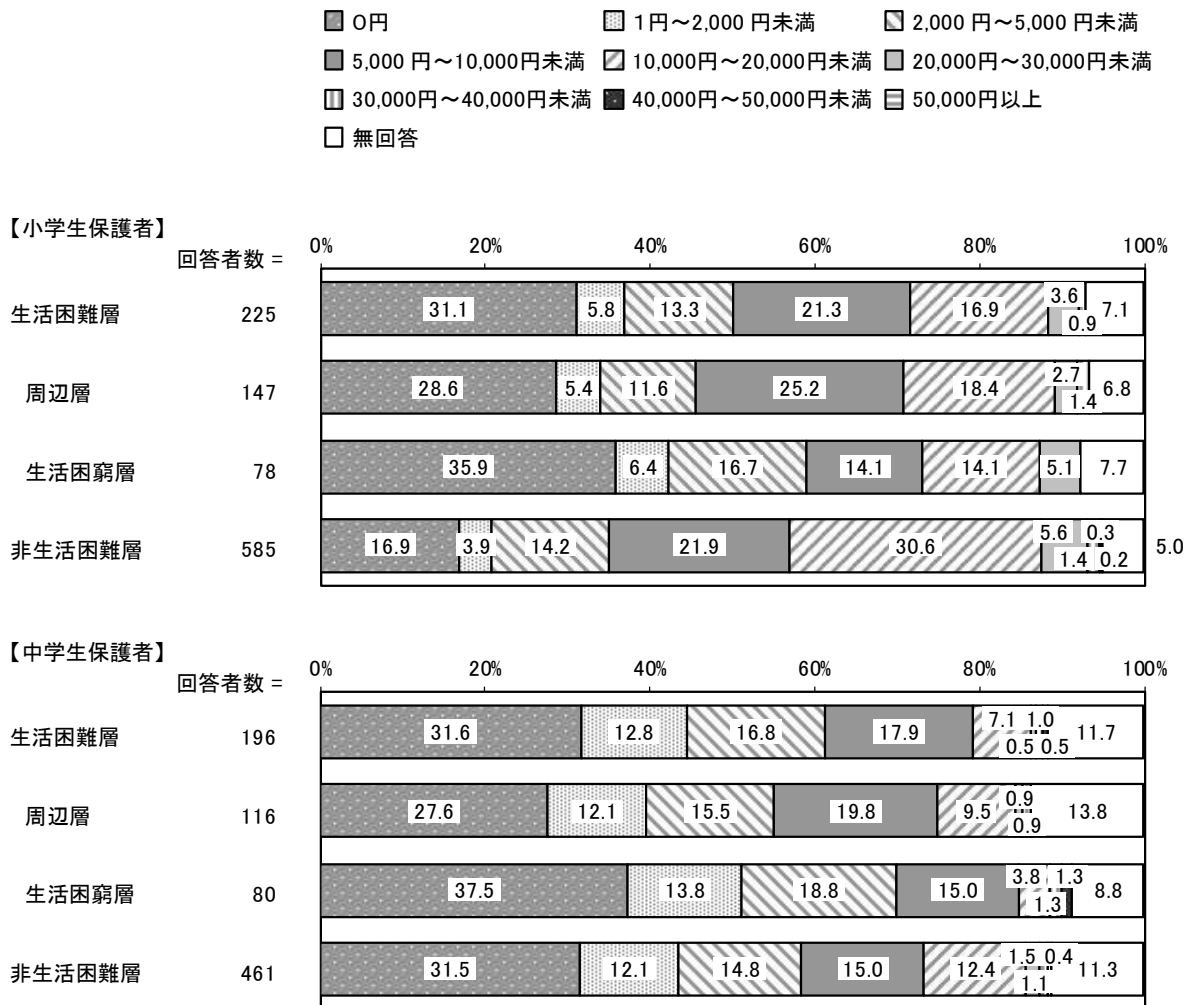


## B 習い事・スポーツクラブ・部活動

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「10,000円～20,000円未満」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「10,000円～20,000円未満」の割合が高くなっています。

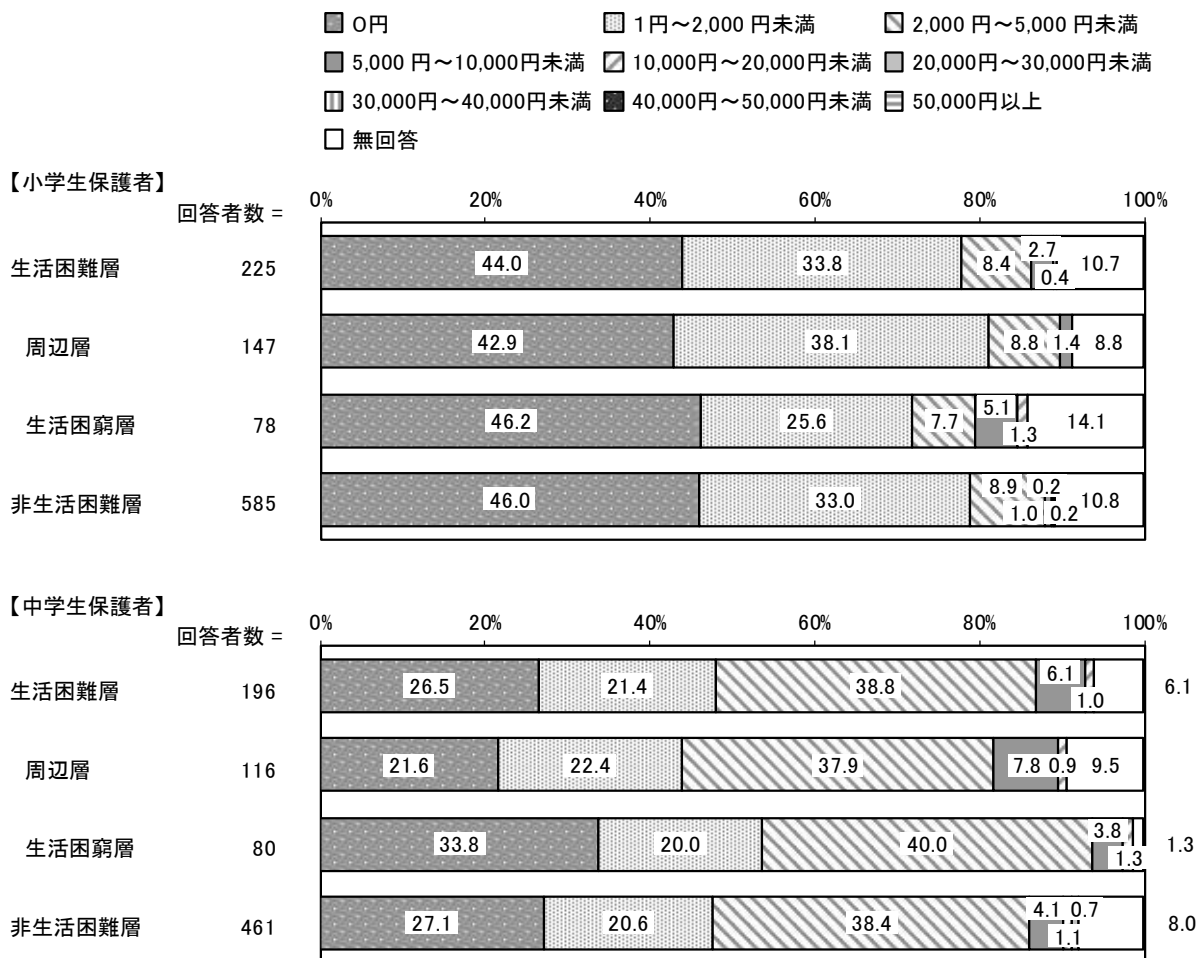


### C お小遣い

#### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

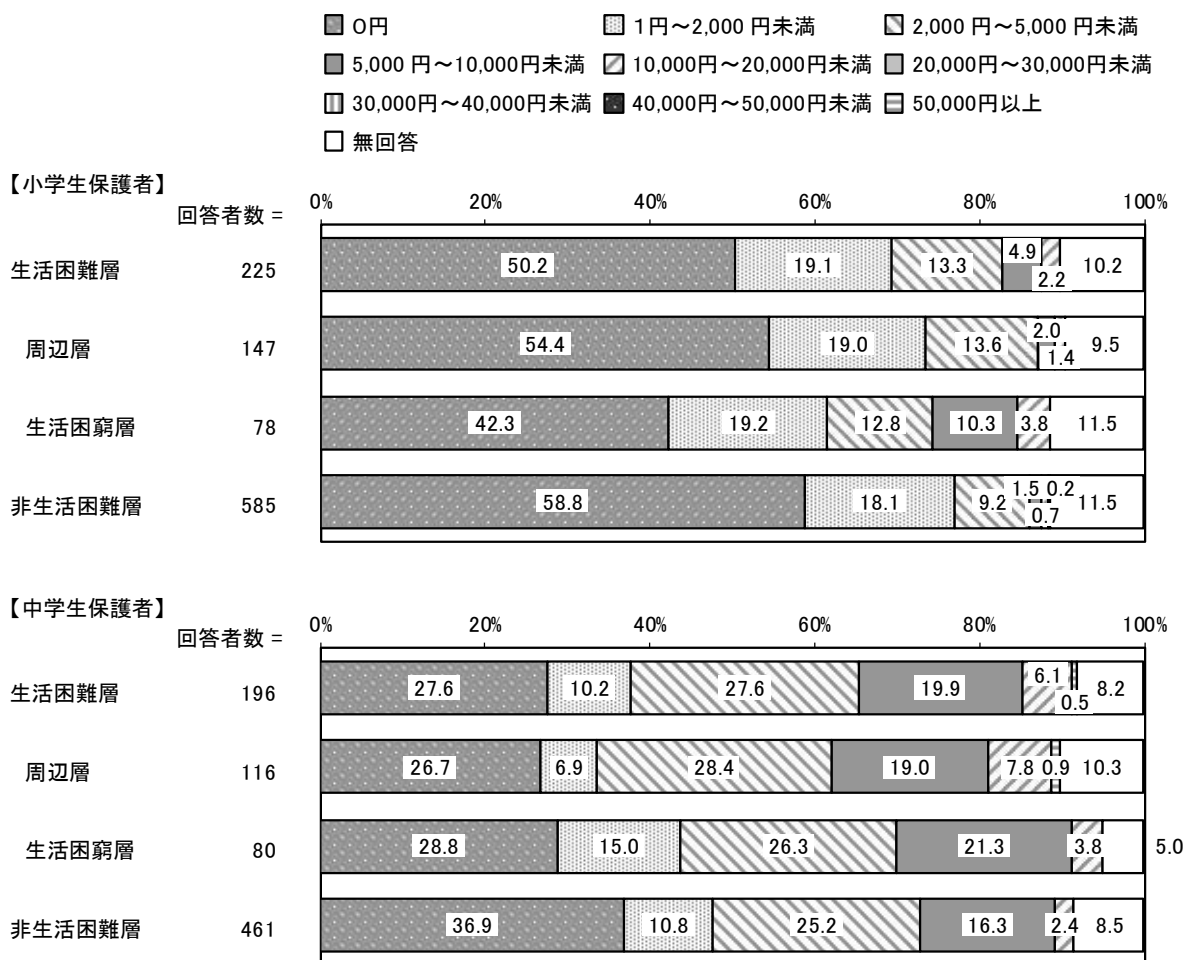


## D (お子さんの) 携帯・スマートフォンの代金

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。

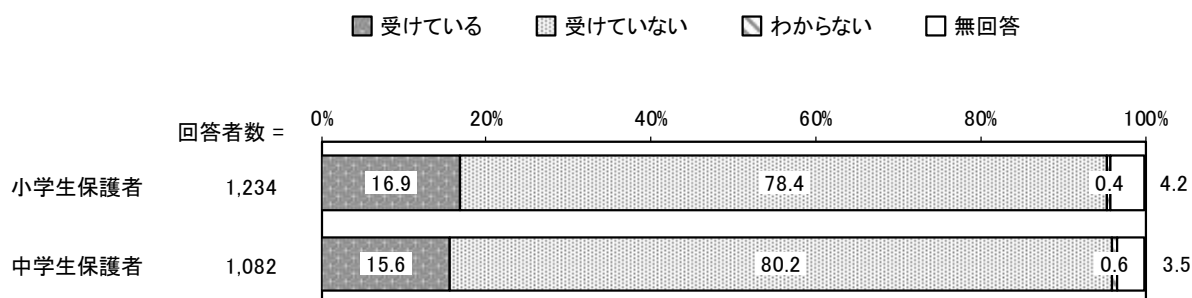
中学生保護者の生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。



**問 15 あなたのご家庭では、この調査票を持ち帰ったお子さんのために就学援助を受けていますか。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「受けていない」の割合が78.4%と最も高く、次いで「受けている」の割合が16.9%となっています。

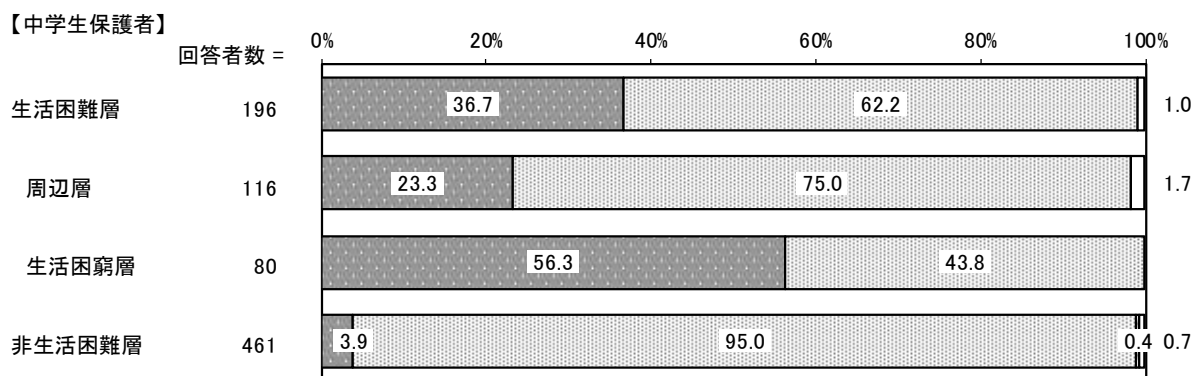
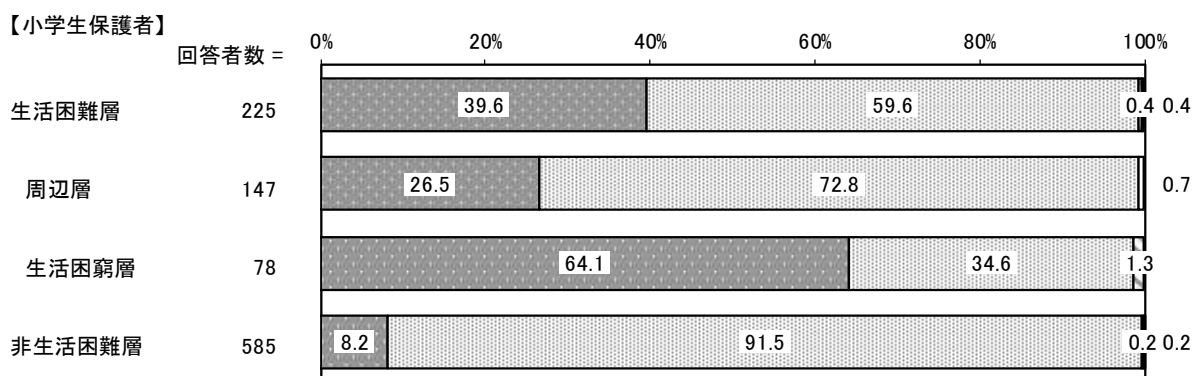
中学生保護者では、「受けていない」の割合が80.2%と最も高く、次いで「受けている」の割合が15.6%となっています。



**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「受けている」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「受けていない」の割合が高くなっています。

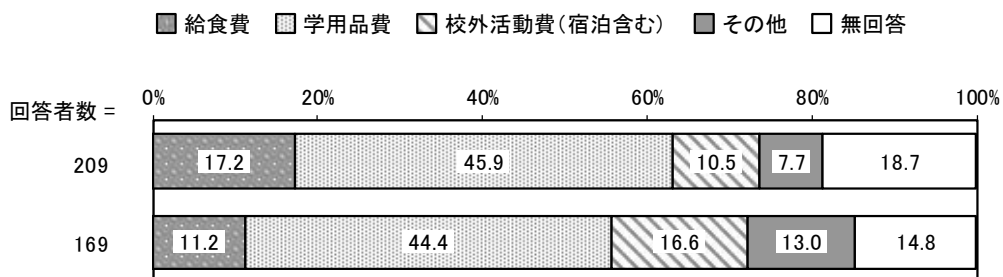
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「受けている」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「受けていない」の割合が高くなっています。



問 15-1 問 15 で「受けている」を選んだ方にお伺いします。  
 就学援助で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。(あてはまる番号 1 つに○)

小学生保護者では、「学用品費」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「給食費」の割合が 17.2%、「校外活動費(宿泊含む)」の割合が 10.5%となっています。

中学生保護者では、「学用品費」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「校外活動費(宿泊含む)」の割合が 16.6%、「給食費」の割合が 11.2%となっています。

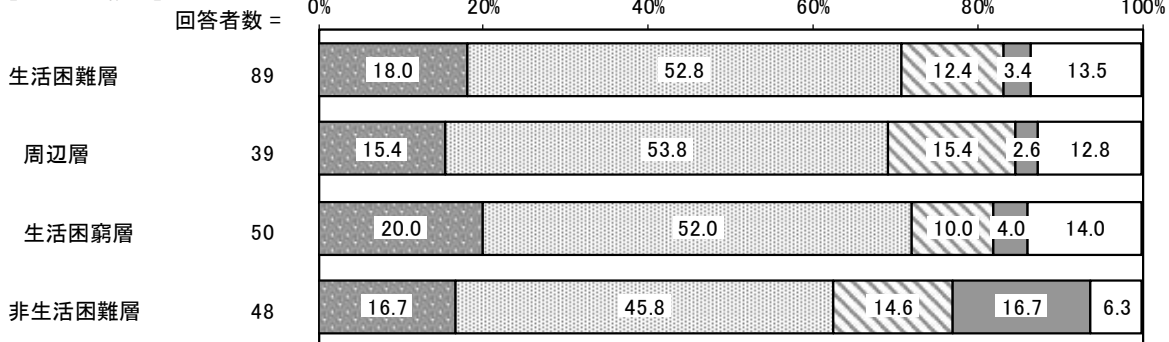


### 【生活困難度別】

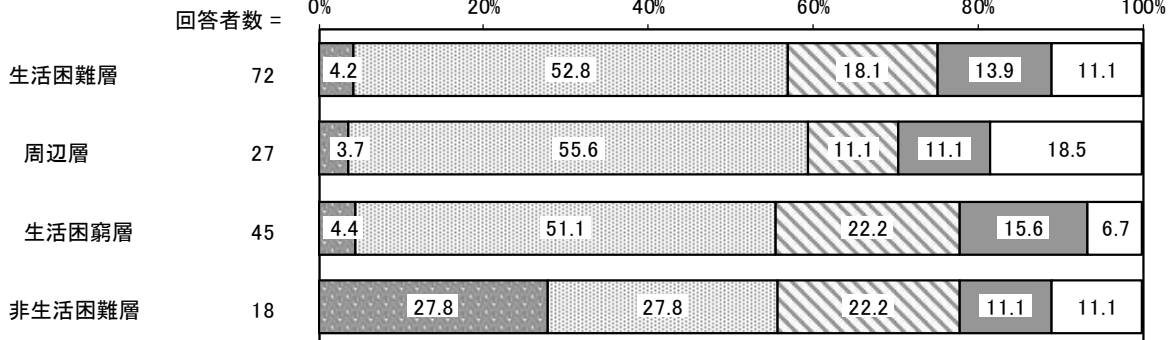
小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「学用品費」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「学用品費」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「給食費」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



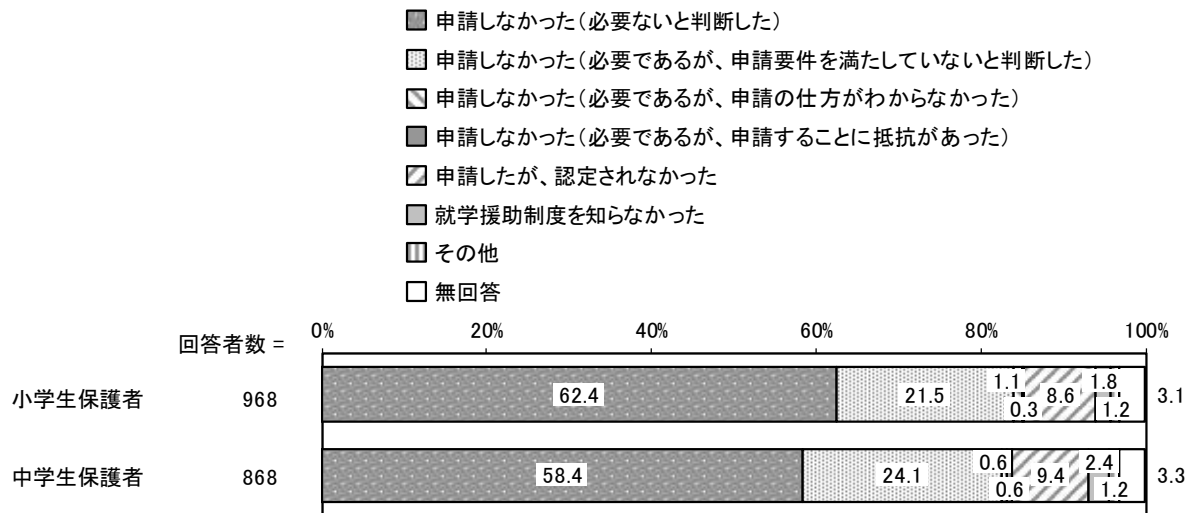
#### 【中学生保護者】



問 15-2 問 15 で「受けていない」を選んだ方にお伺いします。  
 受けていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。  
 (あてはまる番号 1 つに○)

小学生保護者では、「申請しなかった(必要ないと判断した)」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」の割合が 21.5%となっています。

中学生保護者では、「申請しなかった(必要ないと判断した)」の割合が 58.4%と最も高く、次いで「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」の割合が 24.1%となっています。

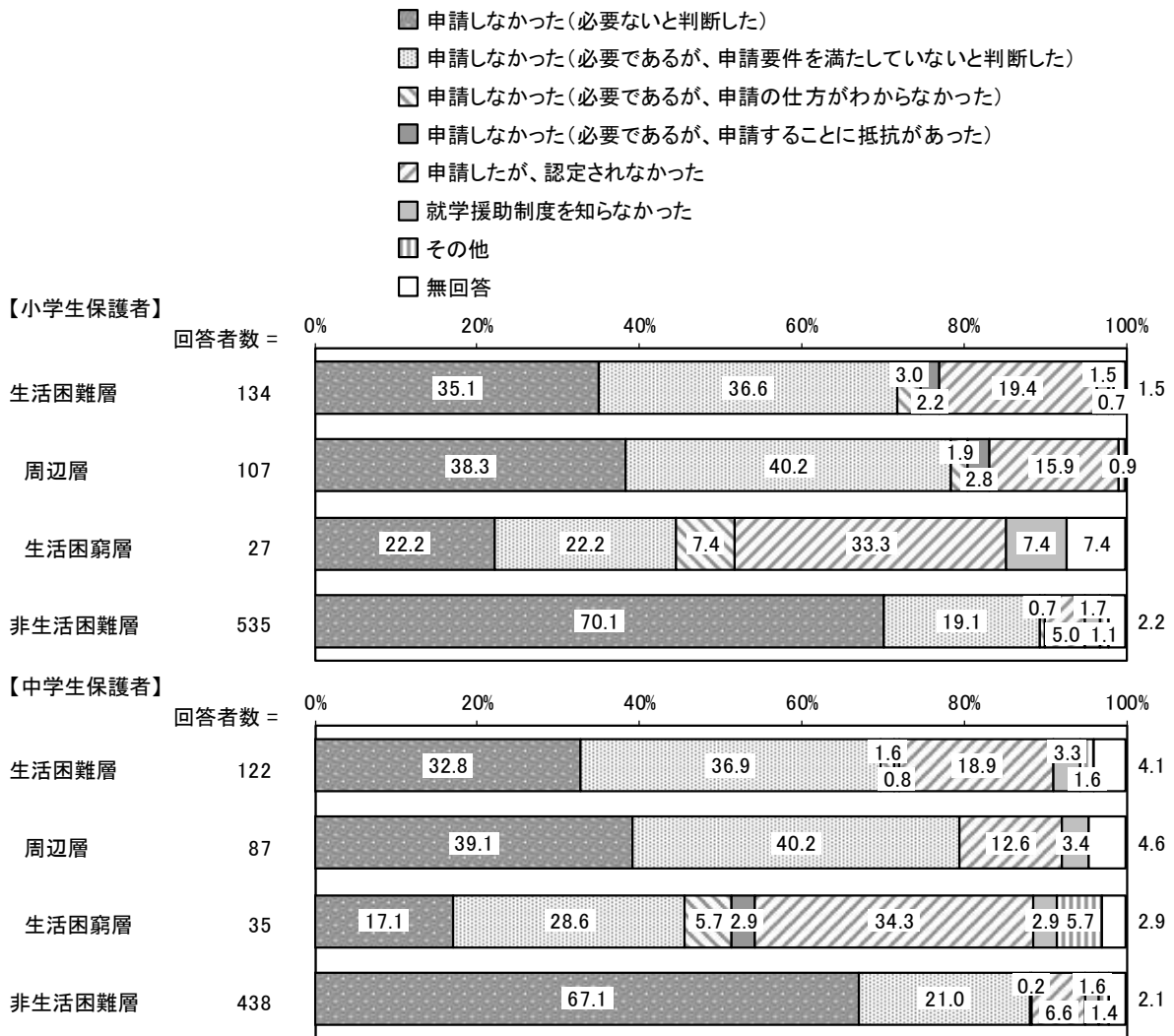




**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」「申請したが、認定されなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「申請しなかった（必要ないと判断した）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」「申請したが、認定されなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「申請しなかった（必要ないと判断した）」の割合が高くなっています。

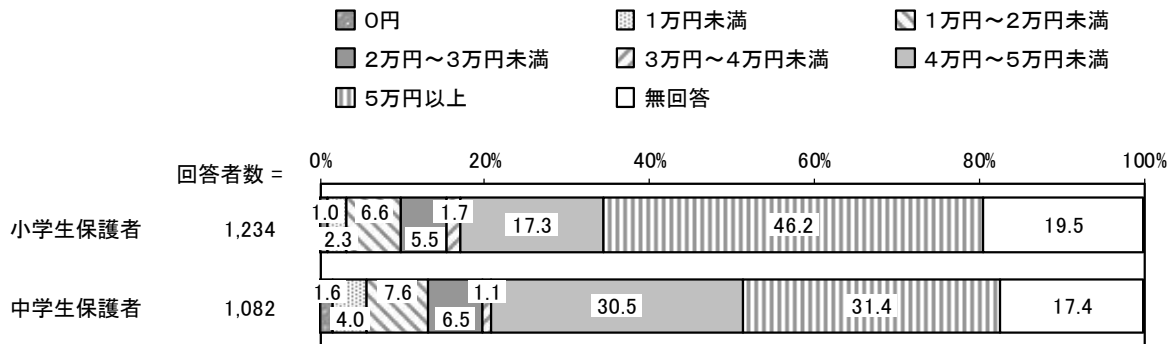


問 16 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額は  
いくらですか。

A 児童手当

小学生保護者では、「5万円以上」の割合が46.2%と最も高く、次いで「4万円～5万円未満」の割合が17.3%となっています。

中学生保護者では、「5万円以上」の割合が31.4%と最も高く、次いで「4万円～5万円未満」の割合が30.5%となっています。

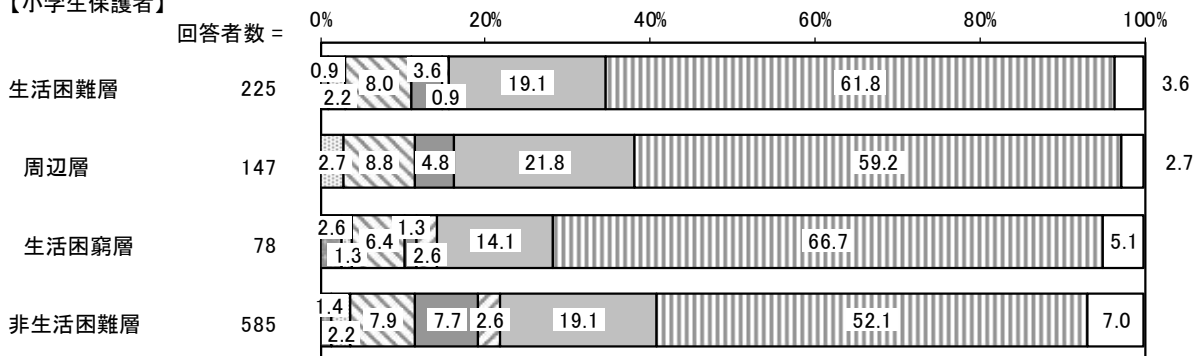


【生活困難度別】

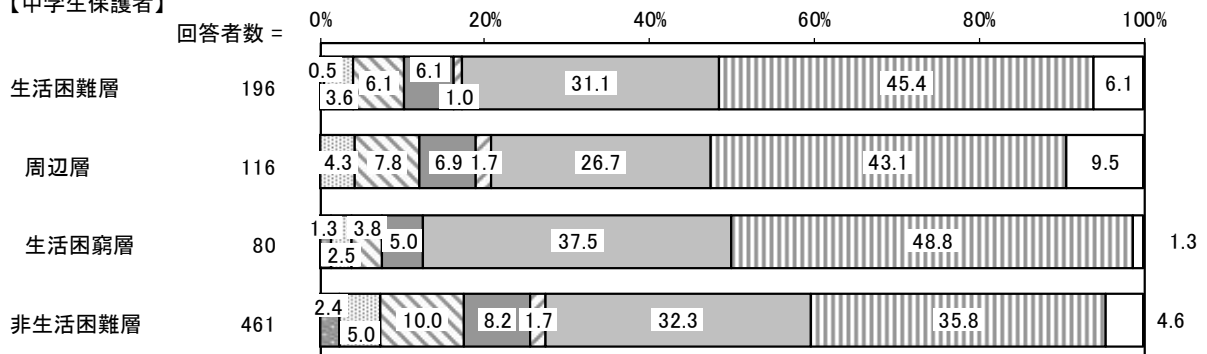
小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「5万円以上」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「5万円以上」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】



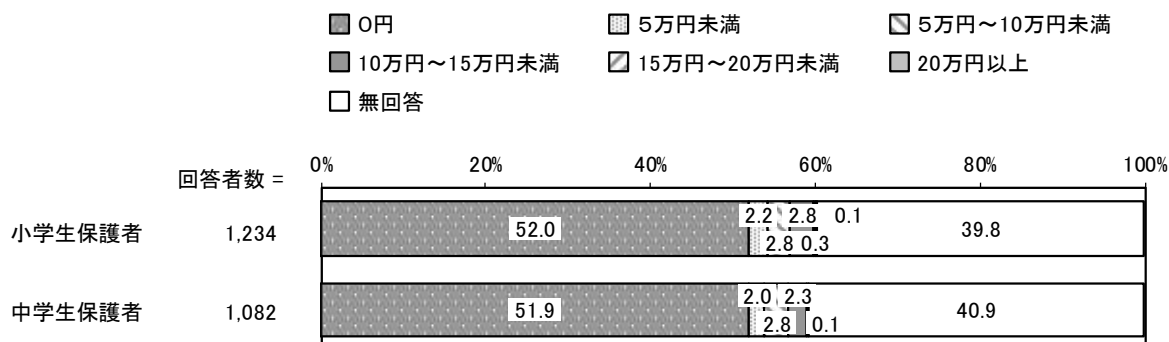
【中学生保護者】



## B 児童扶養手当

小学生保護者では、「0円」の割合が52.0%と最も高くなっています。

中学生保護者では、「0円」の割合が51.9%と最も高くなっています。

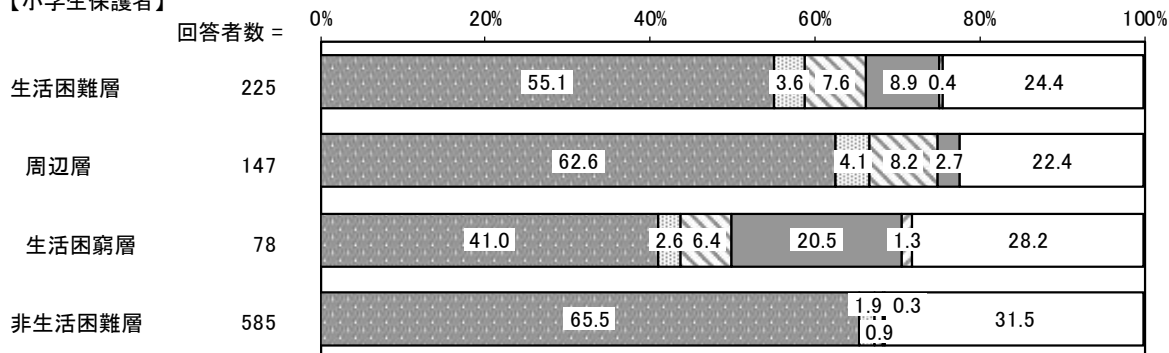


### 【生活困難度別】

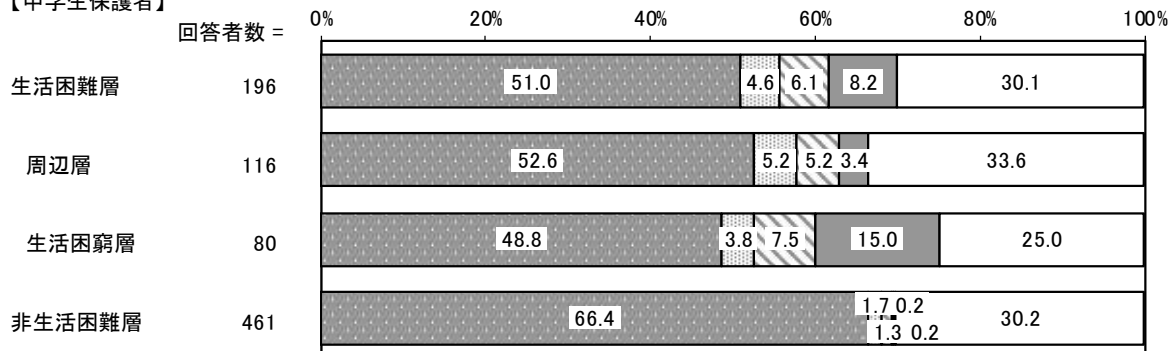
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「5万円～10万円未満」「10万円～15万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「10万円～15万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「0円」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



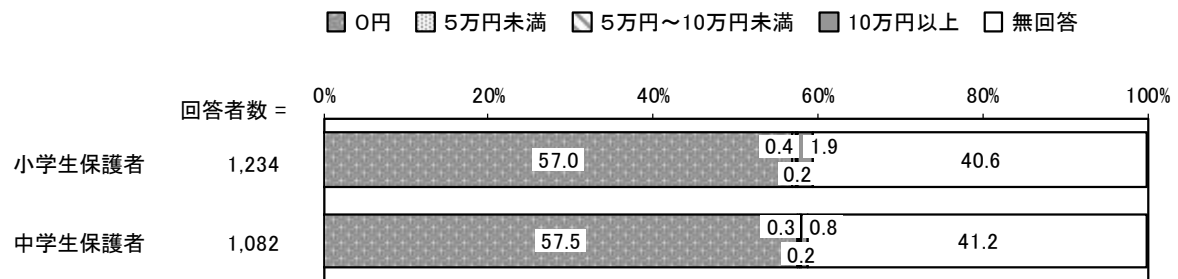
#### 【中学生保護者】



### C 特別児童扶養手当

小学生保護者では、「0円」の割合が57.0%と最も高くなっています。

中学生保護者では、「0円」の割合が57.5%と最も高くなっています。

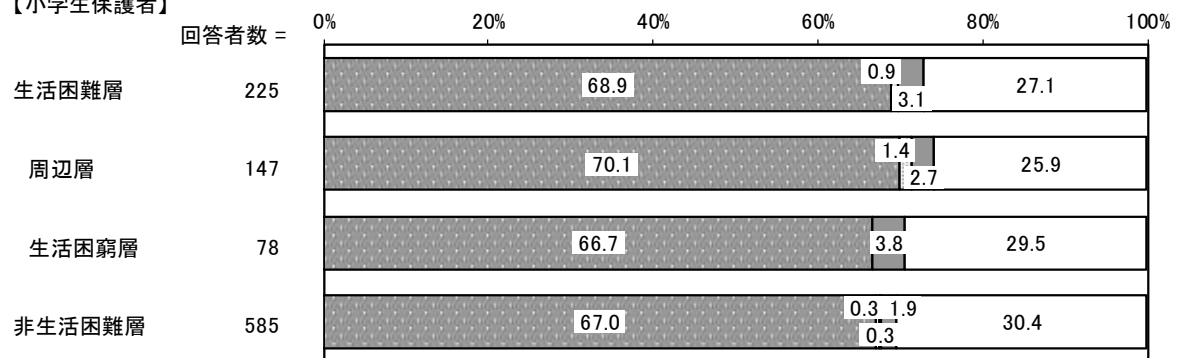


#### 【生活困難度別】

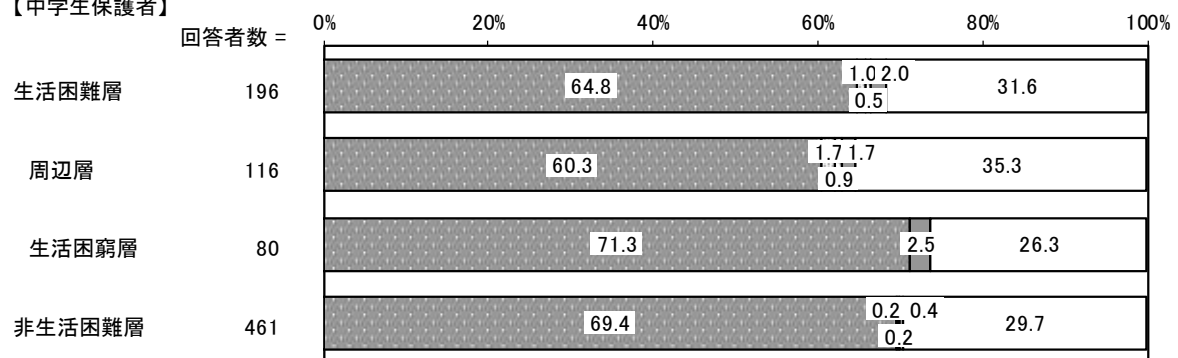
小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

##### 【小学生保護者】

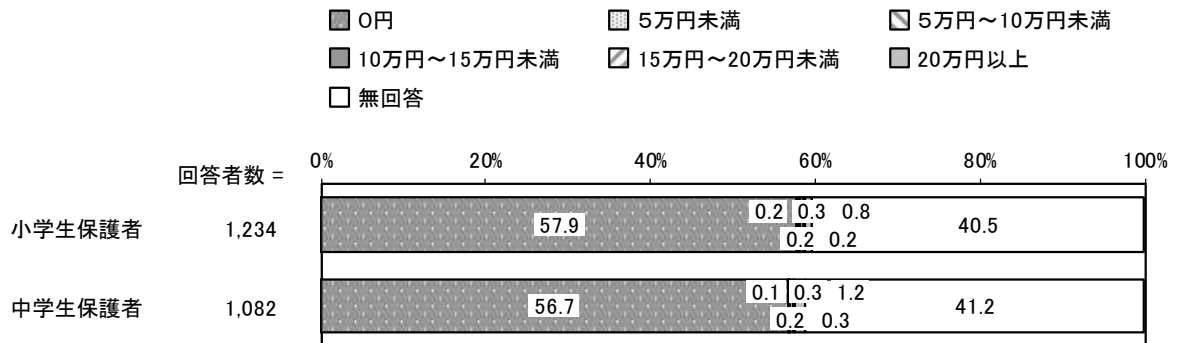


##### 【中学生保護者】



**D 年金（遺族年金、老齢年金など）**

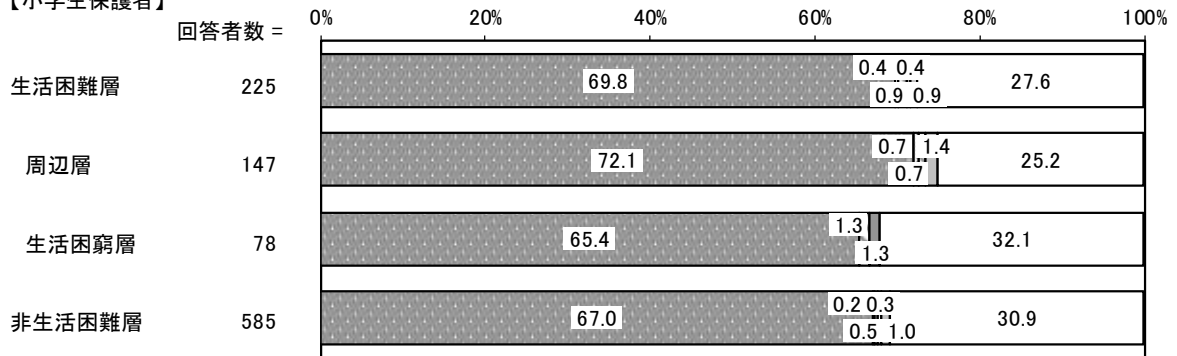
小学生保護者では、「0円」の割合が57.9%と最も高くなっています。  
 中学生保護者では、「0円」の割合が56.7%と最も高くなっています。



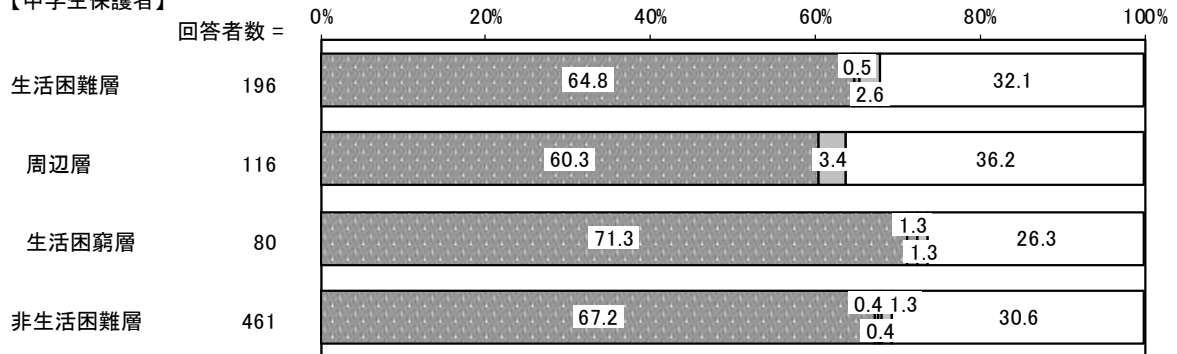
**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。  
 中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

**【小学生保護者】**

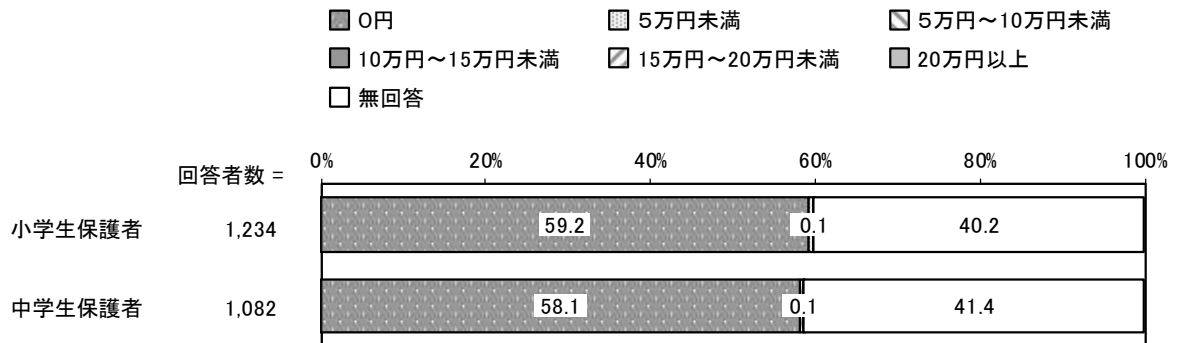


**【中学生保護者】**



## E 生活保護

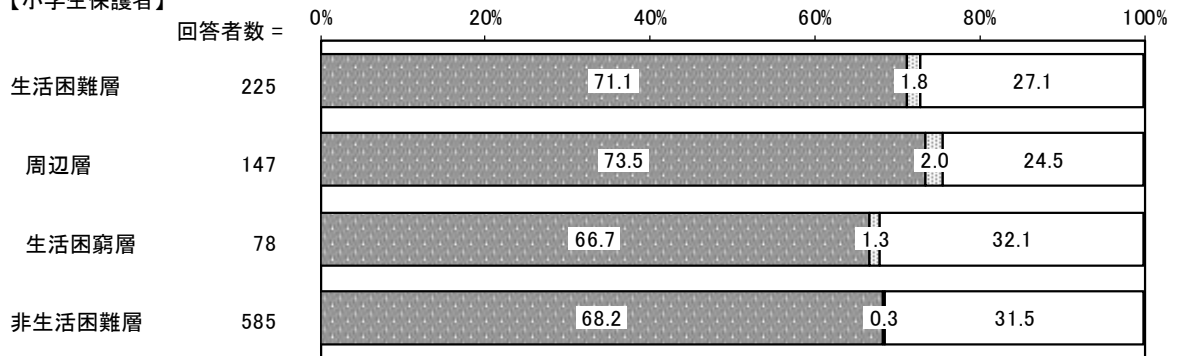
小学生保護者では、「0円」の割合が59.2%と最も高くなっています。  
 中学生保護者では、「0円」の割合が58.1%と最も高くなっています。



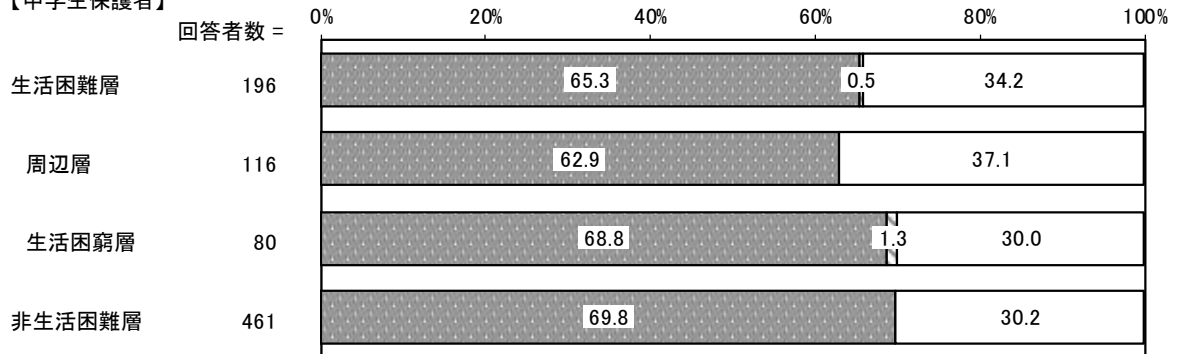
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。  
 中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

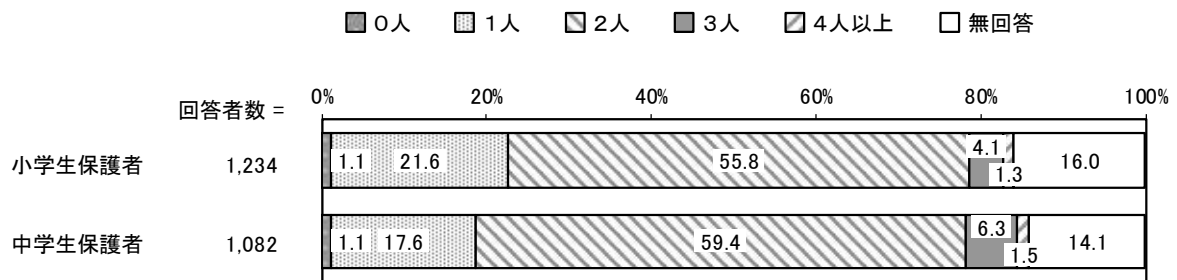


問 17 問 16 で回答いただいた公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。  
 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方のおおよその年間収入の合計はいくらですか。税金や保険料などを引いた所得ではなく、それらを引く前の年間総収入をお答えください。

1. 世帯の中で収入がある人の人数

小学生保護者では、「2人」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「1人」の割合が 21.6%となっています。

中学生保護者では、「2人」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「1人」の割合が 17.6%となっています。

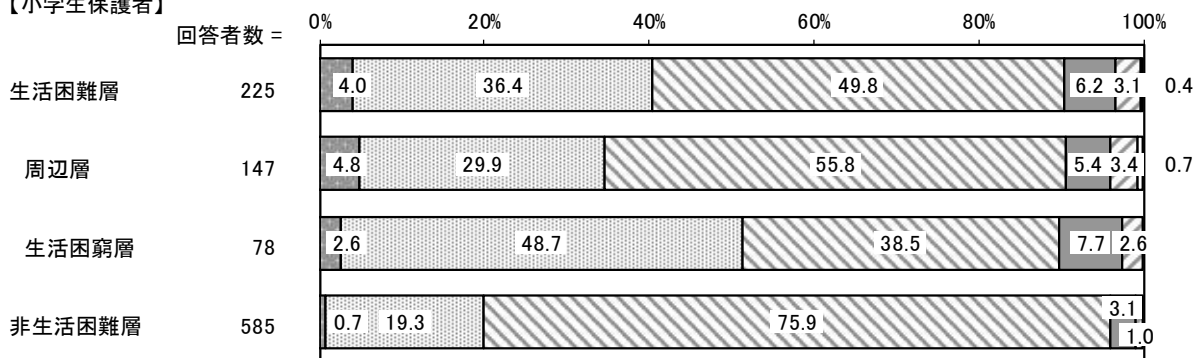


【生活困難度別】

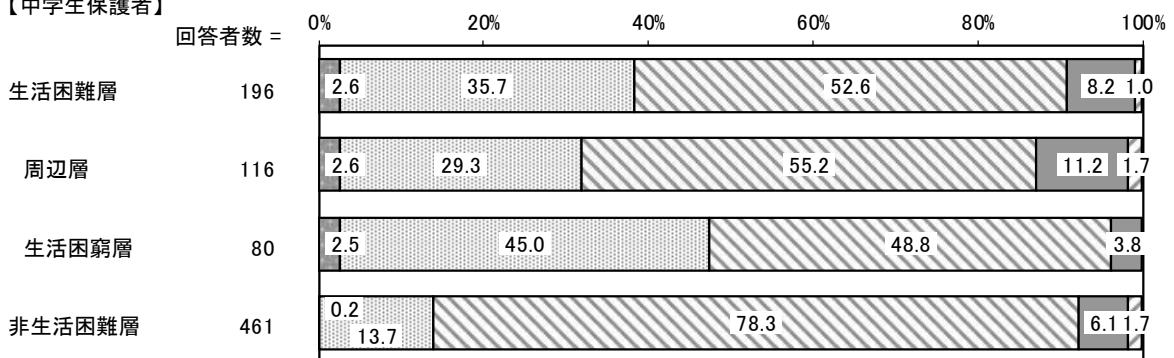
小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1人」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「2人」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1人」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「2人」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】



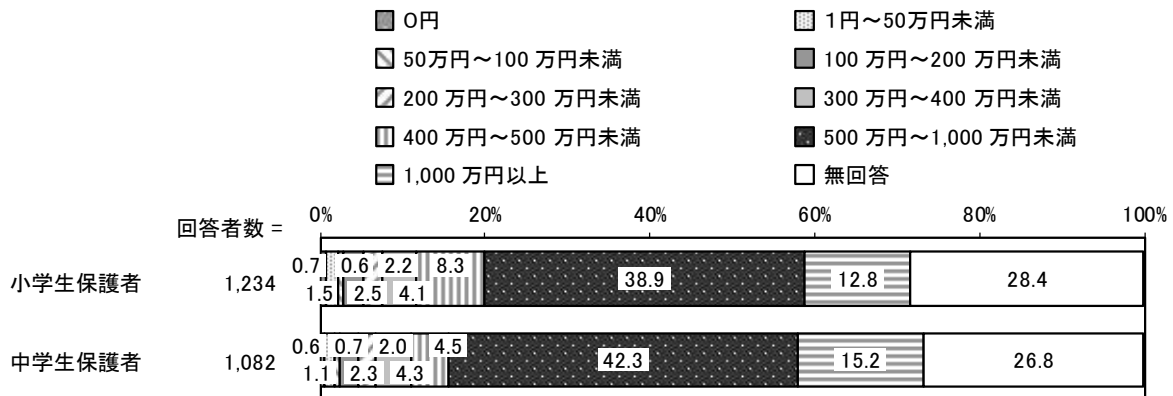
【中学生保護者】



## 2. 世帯収入の合計

小学生保護者では、「500万円～1,000万円未満」の割合が38.9%と最も高く、次いで「1,000万円以上」の割合が12.8%となっています。

中学生保護者では、「500万円～1,000万円未満」の割合が42.3%と最も高く、次いで「1,000万円以上」の割合が15.2%となっています。

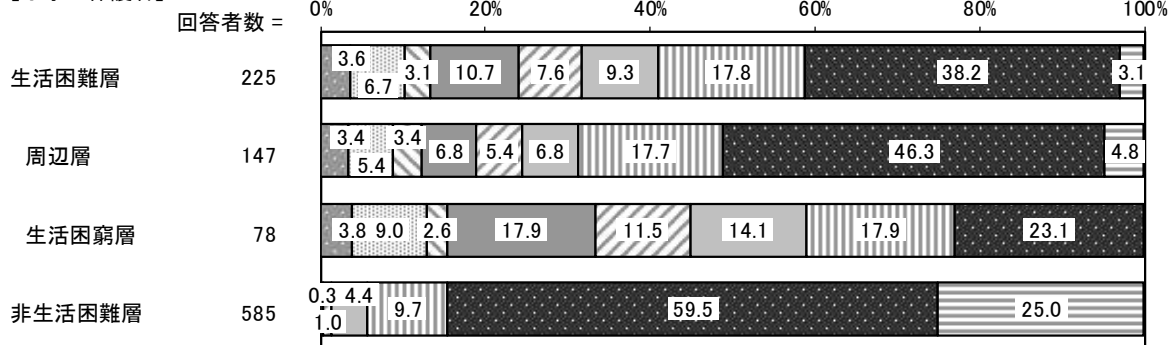


### 【生活困難度別】

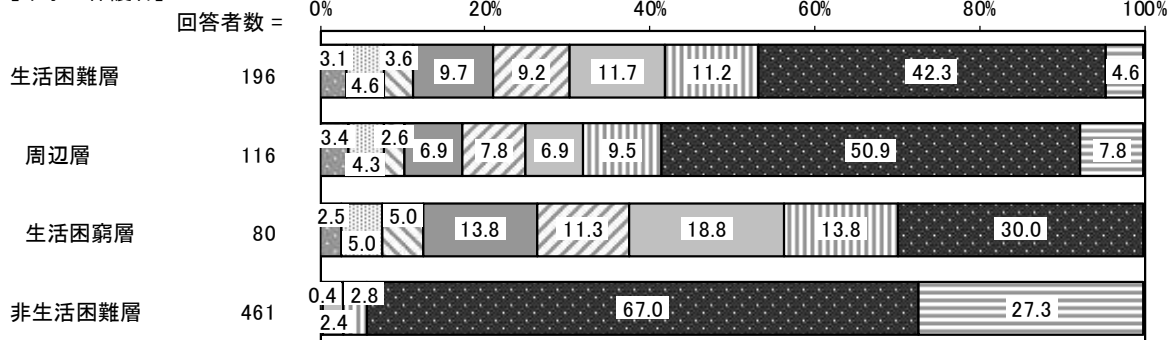
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1円～50万円未満」「100万円～200万円未満」「200万円～300万円未満」「400万円～500万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「500万円～1,000万円未満」「1,000万円以上」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「100万円～200万円未満」「200万円～300万円未満」「300万円～400万円未満」「400万円～500万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「500万円～1,000万円未満」「1,000万円以上」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

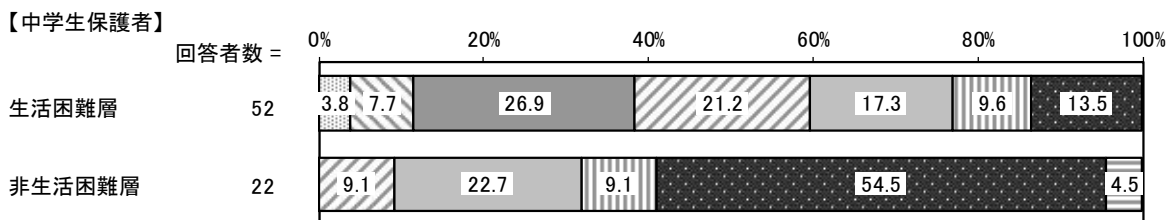
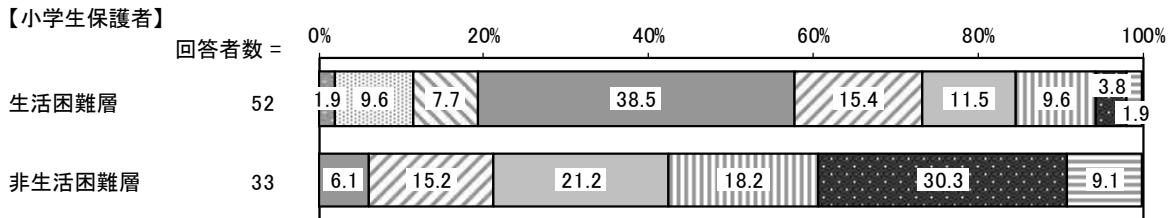




### 【離婚ひとり親家庭の生活困難層別】

小学生保護者の離婚ひとり親家庭の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1万円～50万円未満」「50万円～100万円未満」「100万円～200万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「400万円～500万円未満」「500万円～1,000万円未満」「1,000万円以上」の割合が高くなっています。

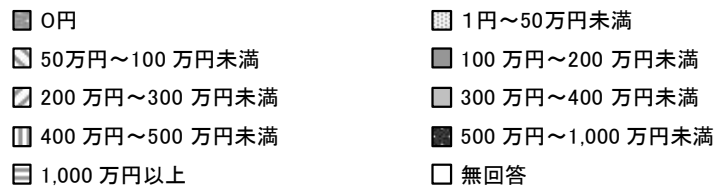
中学生保護者の離婚ひとり親家庭の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「50万円～100万円未満」「100万円～200万円未満」「200万円～300万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「300万円～400万円未満」「500万円～1,000万円未満」の割合が高くなっています。



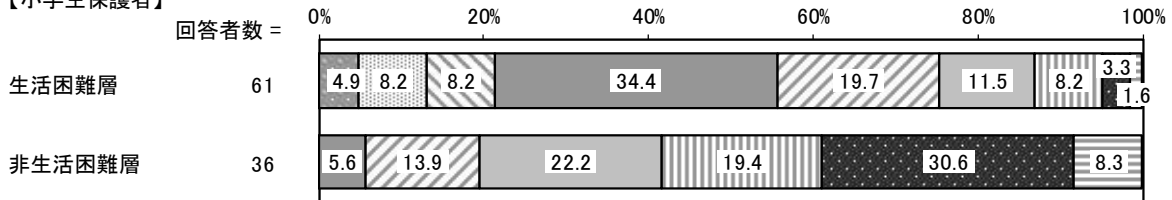
**【死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別】**

小学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「1万円～50万円未満」「50万円～100万円未満」「100万円～200万円未満」「200万円～300万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「300万円～400万円未満」「400万円～500万円未満」「500万円～1,000万円未満」「1,000万円以上」の割合が高くなっています。

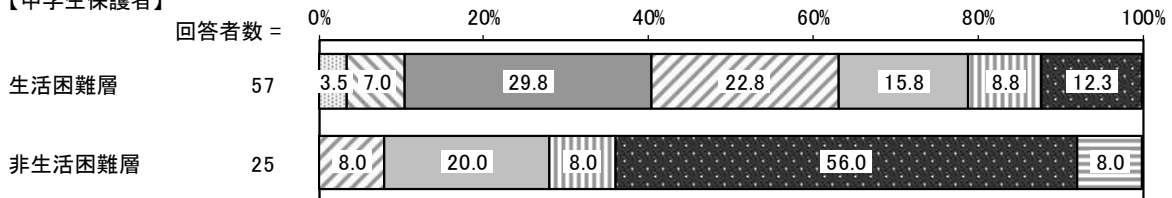
中学生保護者の死別、離婚、非・未婚のどれかでひとり親家庭の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「50万円～100万円未満」「100万円～200万円未満」「200万円～300万円未満」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「300万円～400万円未満」「500万円～1,000万円未満」「1,000万円以上」の割合が高くなっています。



**【小学生保護者】**



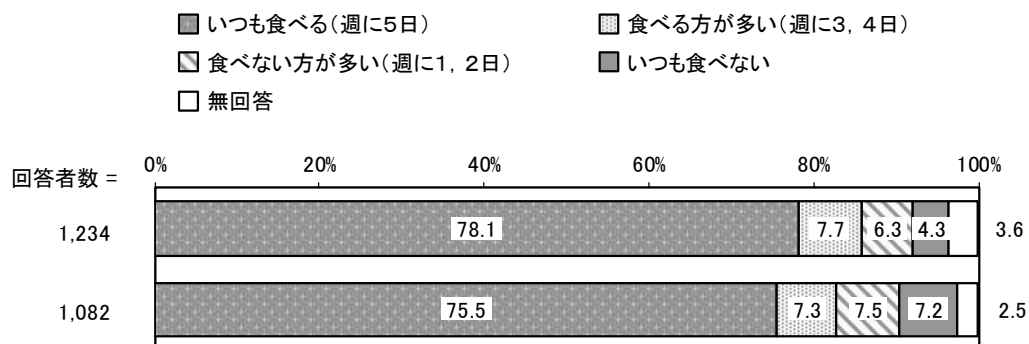
**【中学生保護者】**



## (6) 食事について

問 18 あなたは、平日（お子さんが学校に行く日）に毎日、朝ご飯を食べますか。  
（あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、「いつも食べる（週に5日）」の割合が78.1%と最も高くなっています。  
中学生保護者では、「いつも食べる（週に5日）」の割合が75.5%と最も高くなっています。

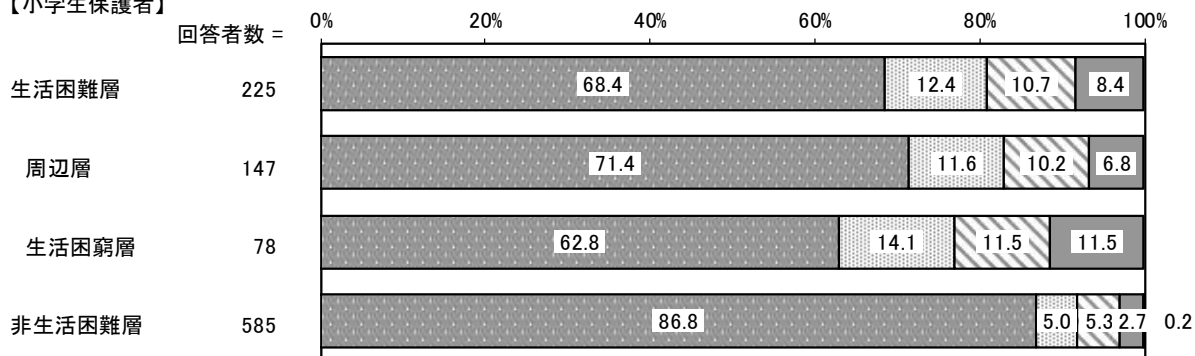


### 【生活困難度別】

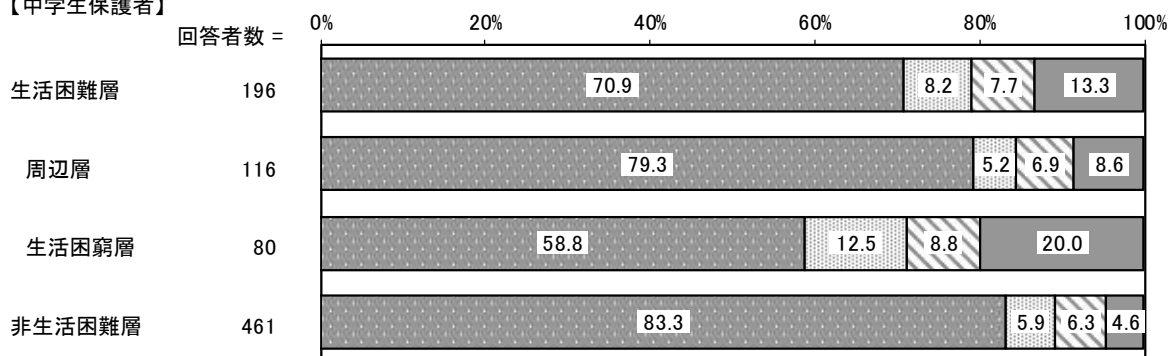
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「食べる方が多い（週に3，4日）」「食べない方が多い（週に1，2日）」「いつも食べない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつも食べる（週に5日）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「いつも食べない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いつも食べる（週に5日）」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



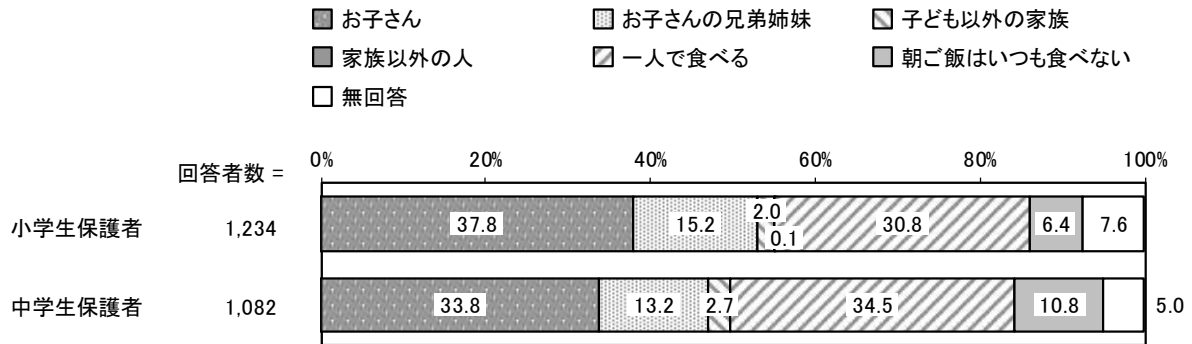
#### 【中学生保護者】



**問 19 あなたは、平日（お子さんが学校に行く日）に朝ご飯を誰と食べますか。  
（あてはまる番号1つに○）**

小学生保護者では、「お子さん」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「一人で食べる」の割合が 30.8%、「お子さんの兄弟姉妹」の割合が 15.2%となっています。

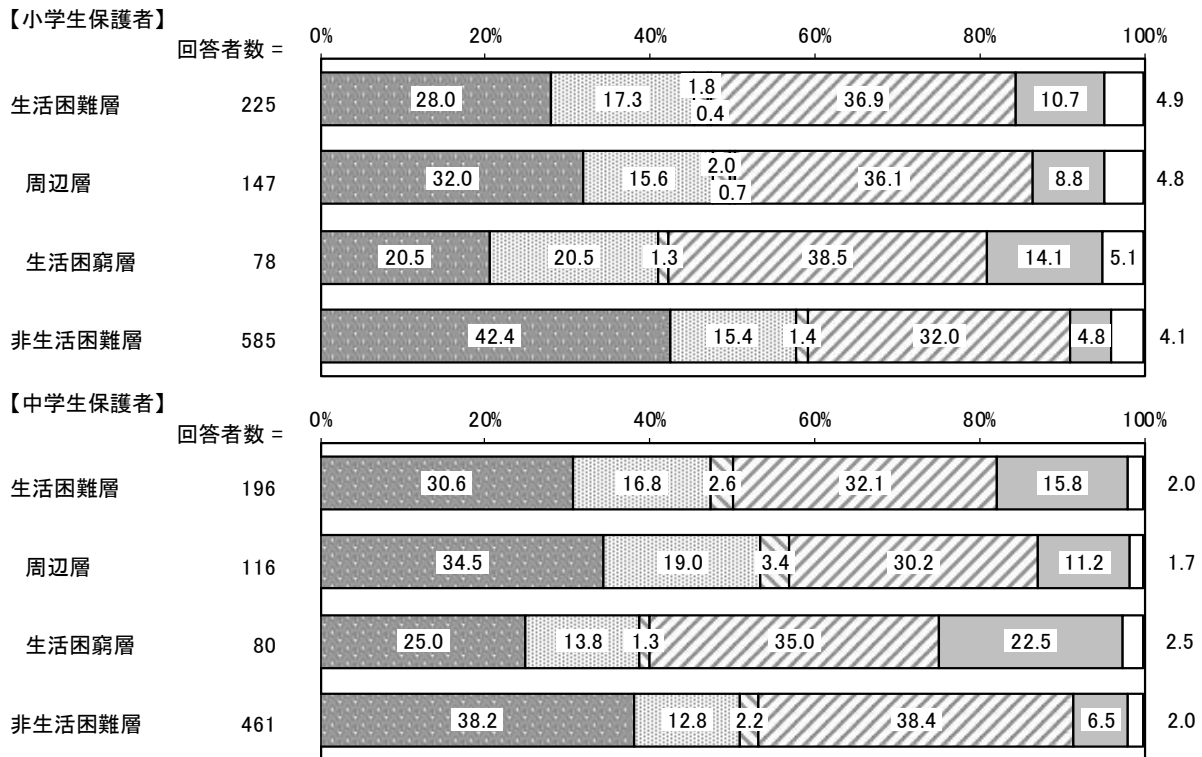
中学生保護者では、「一人で食べる」の割合が 34.5%と最も高く、次いで「お子さん」の割合が 33.8%、「お子さんの兄弟姉妹」の割合が 13.2%となっています。



**【生活困難度別】**

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「朝ご飯はいつも食べない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「お子さん」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「朝ご飯はいつも食べない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「お子さん」「一人で食べる」の割合が高くなっています。

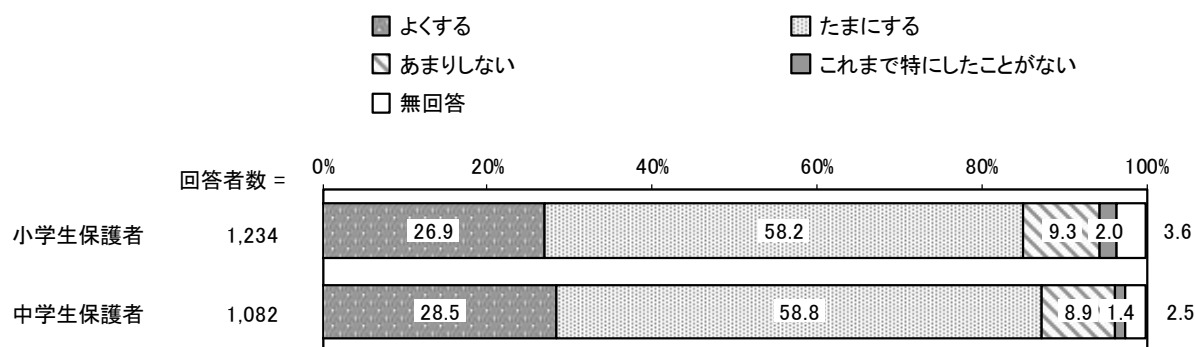


## (7) 子どもとのかかわりについて

問 20 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、「たまにする」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「よくする」の割合が 26.9%となっています。

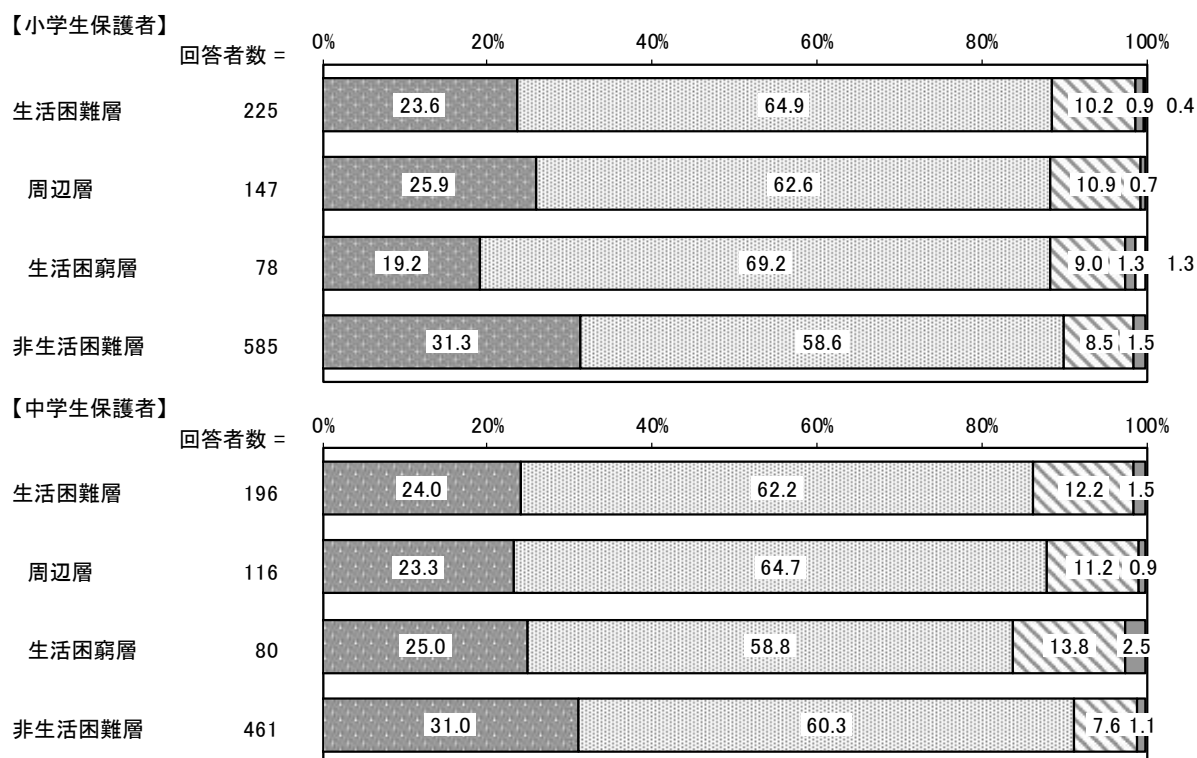
中学生保護者では、「たまにする」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「よくする」の割合が 28.5%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「たまにする」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よくする」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「よくする」の割合が高くなっています。

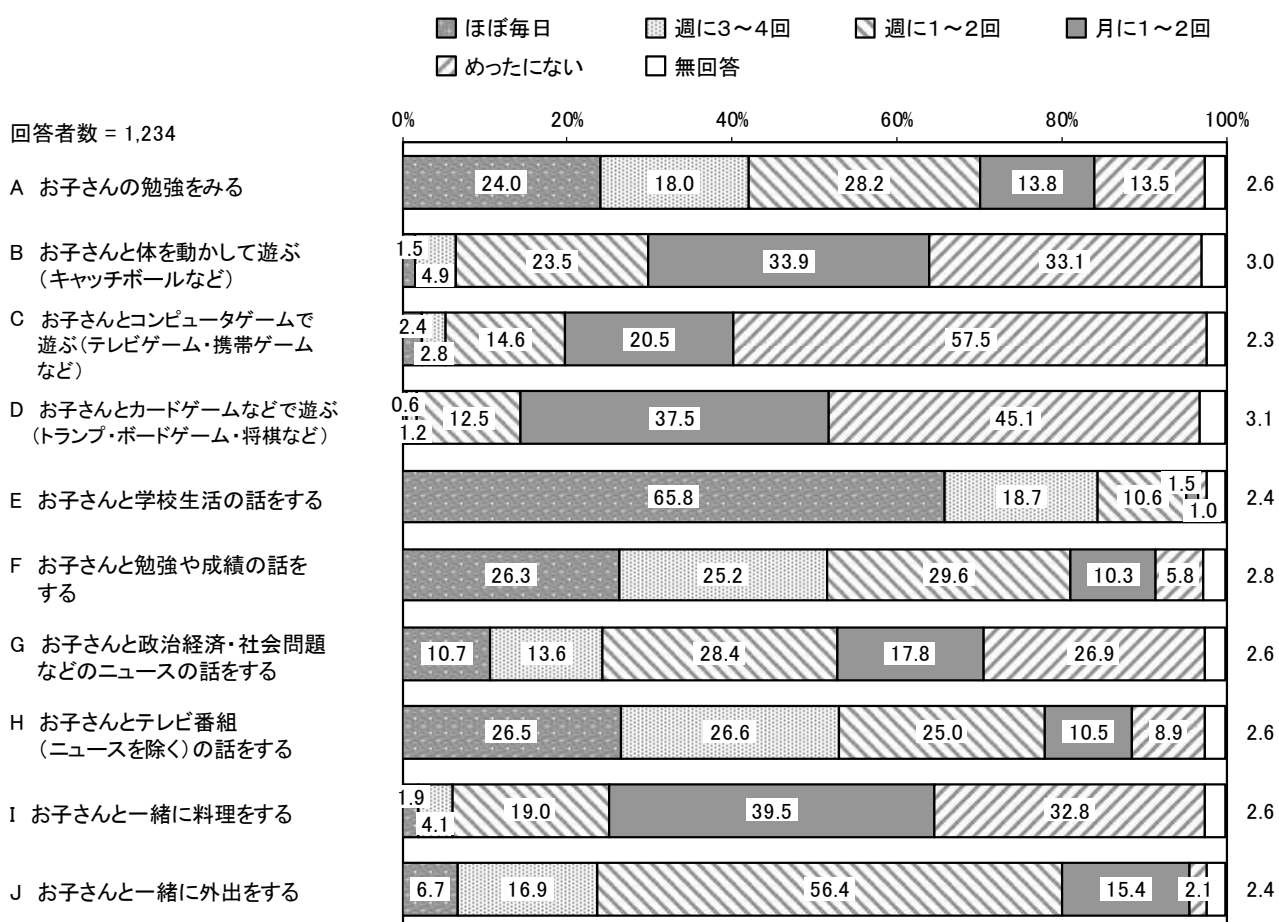


問 21 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

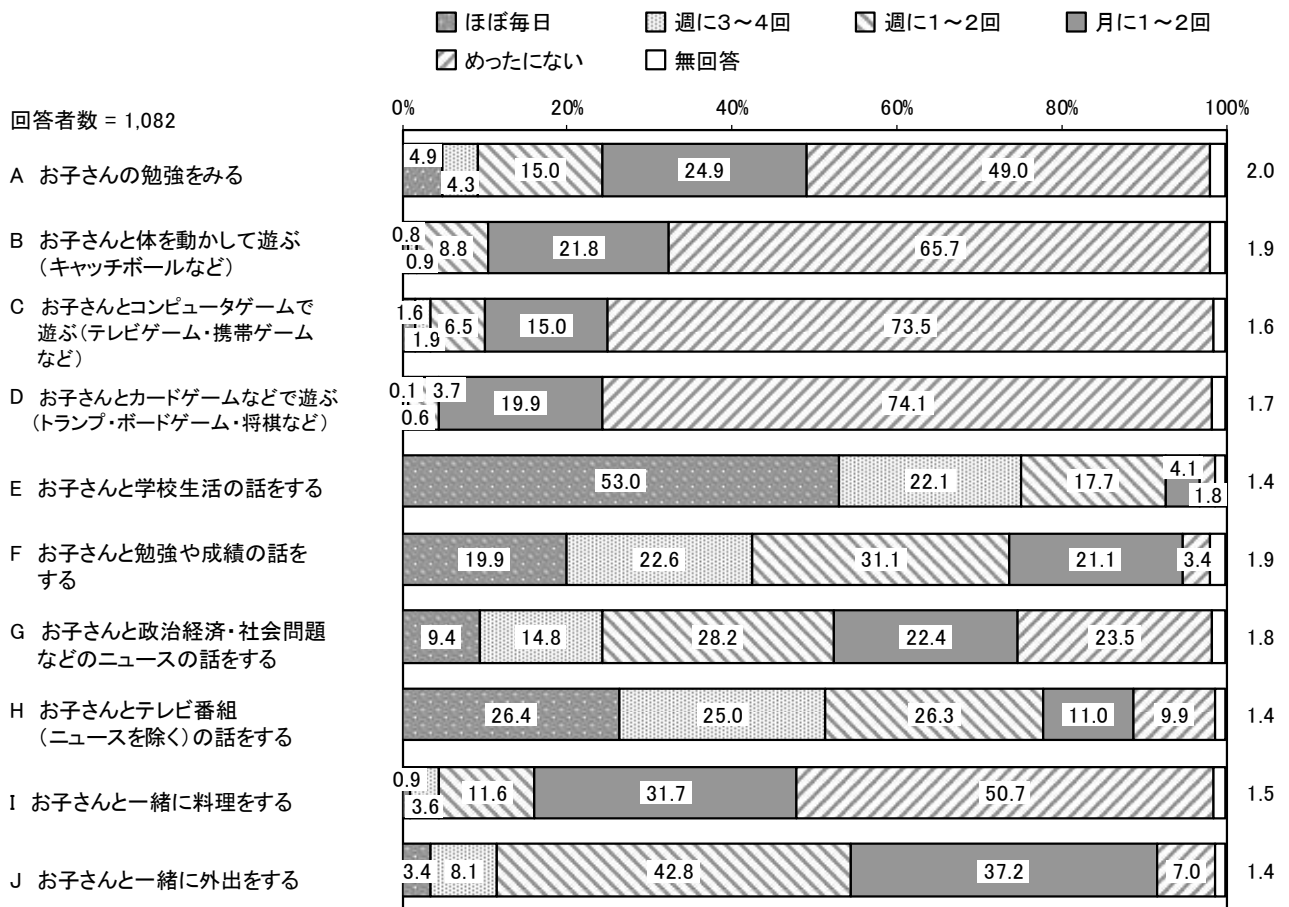
小学生保護者では、『E お子さんと学校生活の話をする』で「ほぼ毎日」の割合が高く、6割半ばとなっています。一方、『C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ(テレビゲーム・携帯ゲームなど)』で「めったにない」の割合が高く、約6割となっています。

中学生保護者では、『E お子さんと学校生活の話をする』で「ほぼ毎日」の割合が高く、約5割となっています。一方、『C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ(テレビゲーム・携帯ゲームなど)』で「めったにない」の割合が高く、7割半ばとなっています。

【小学生保護者】



## 【中学生保護者】

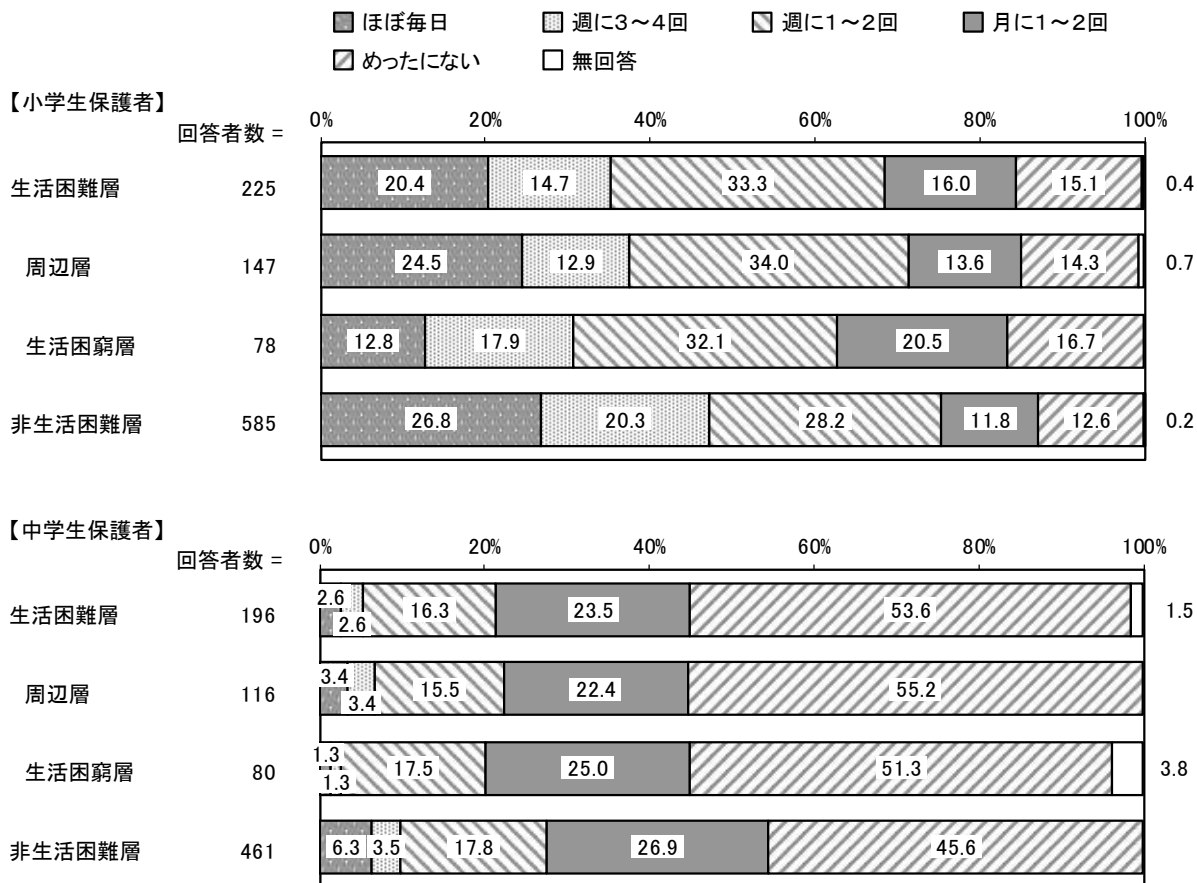


## A お子さんの勉強をみる

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「週に1～2回」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ほぼ毎日」「週に3～4回」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「めったにない」の割合が高くなっています。



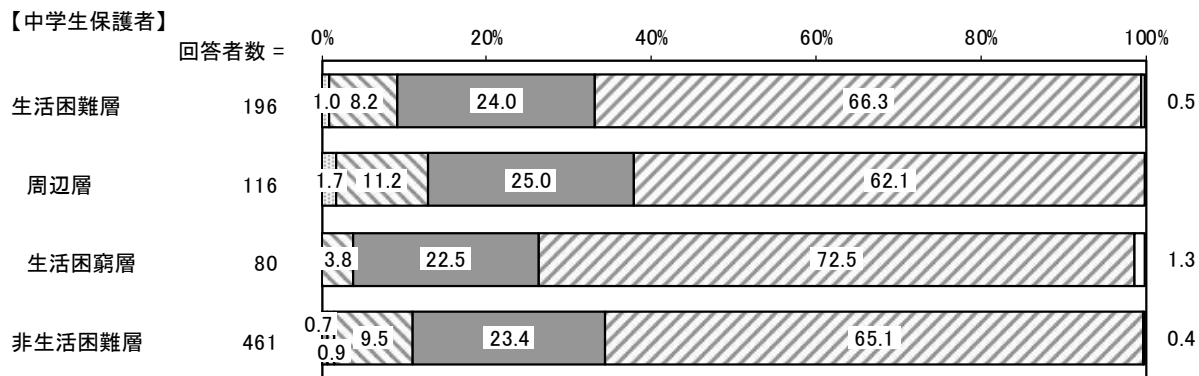
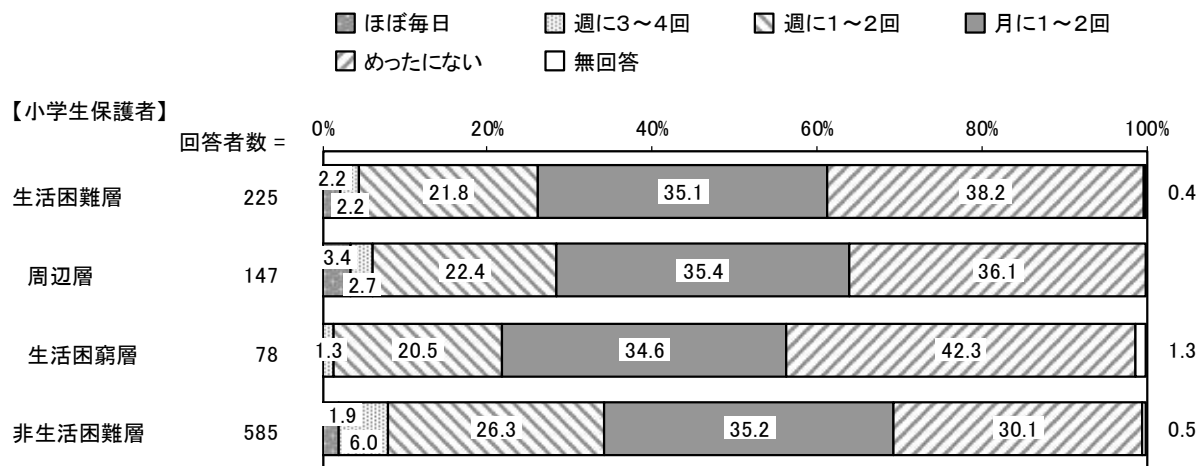


## B お子さんと体を動かして遊ぶ（キャッチボールなど）

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「めったにない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

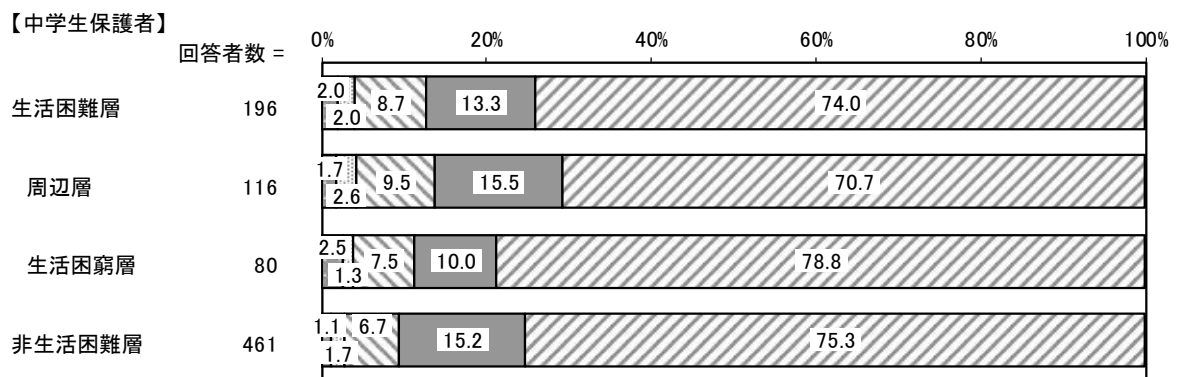
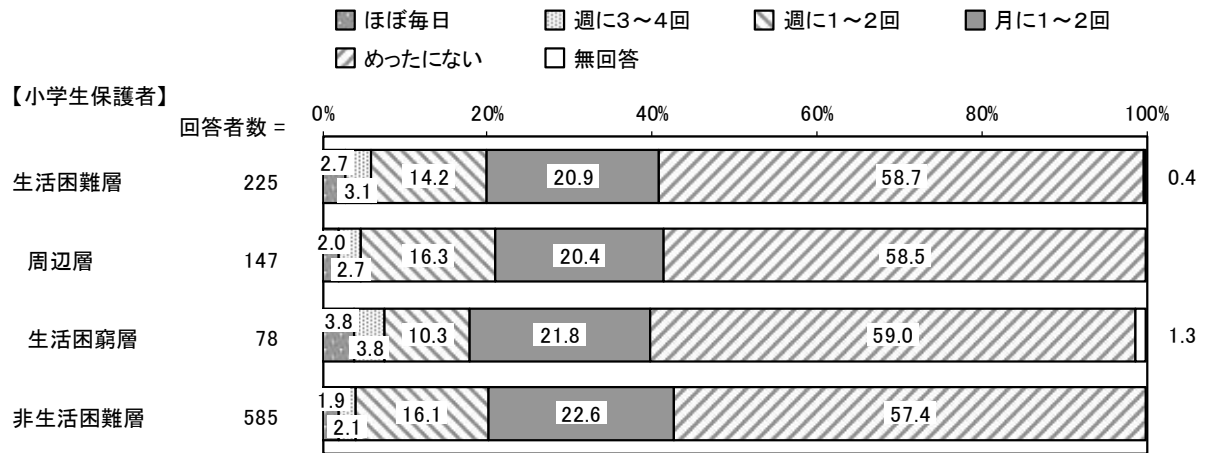


### C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・携帯ゲームなど）

#### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

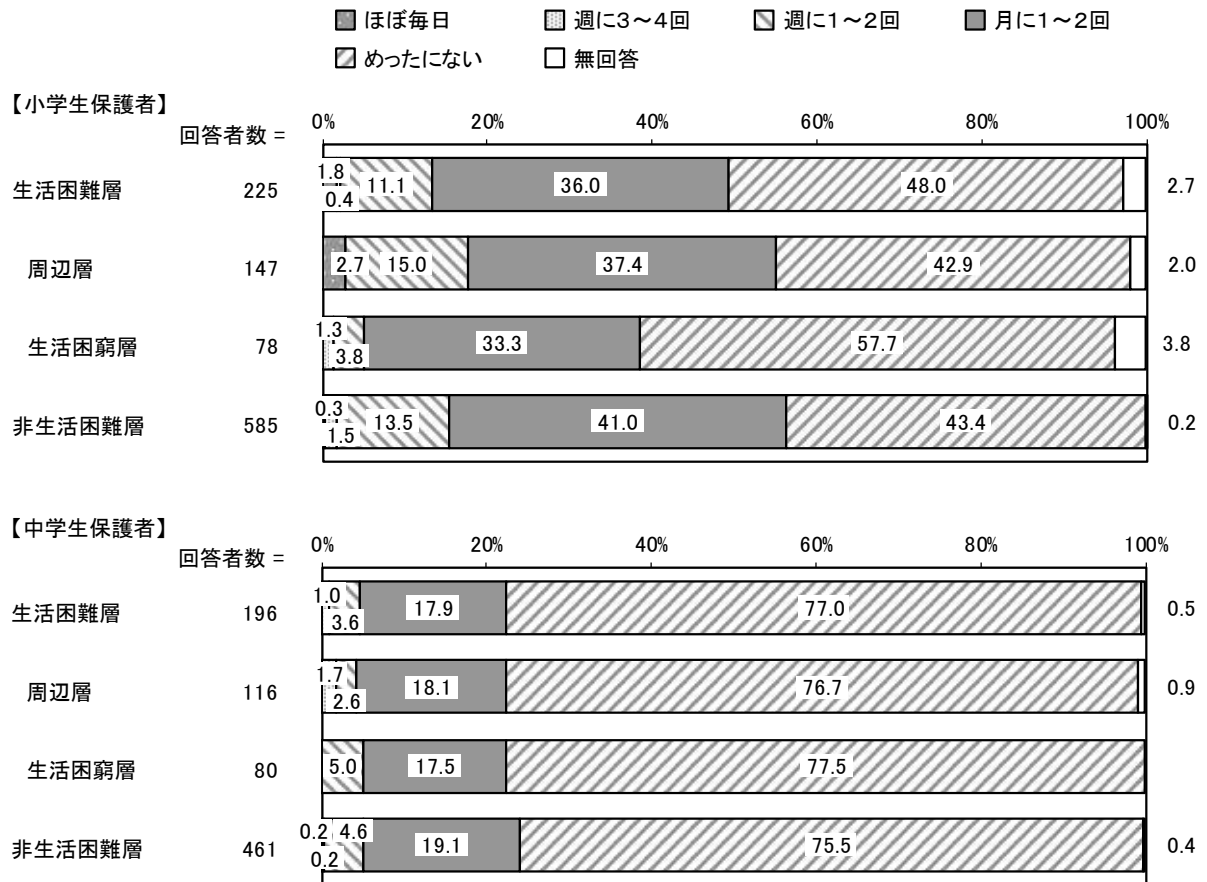


## D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

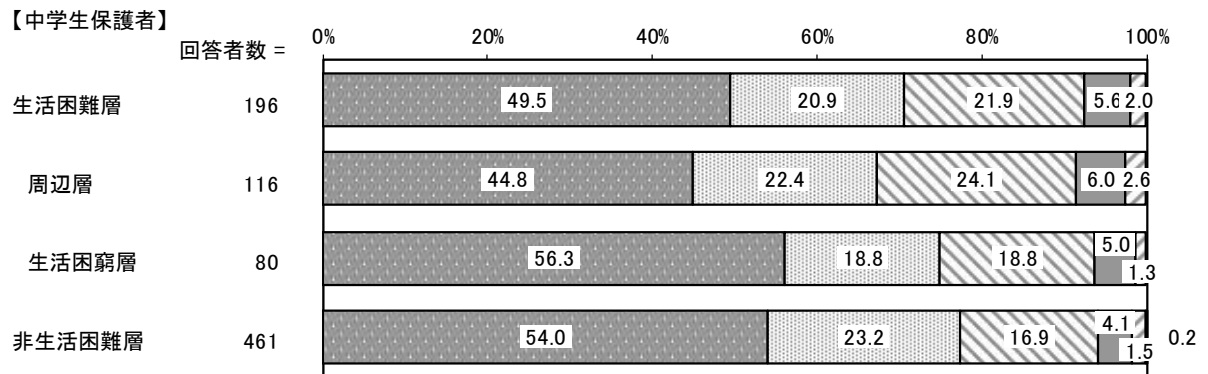
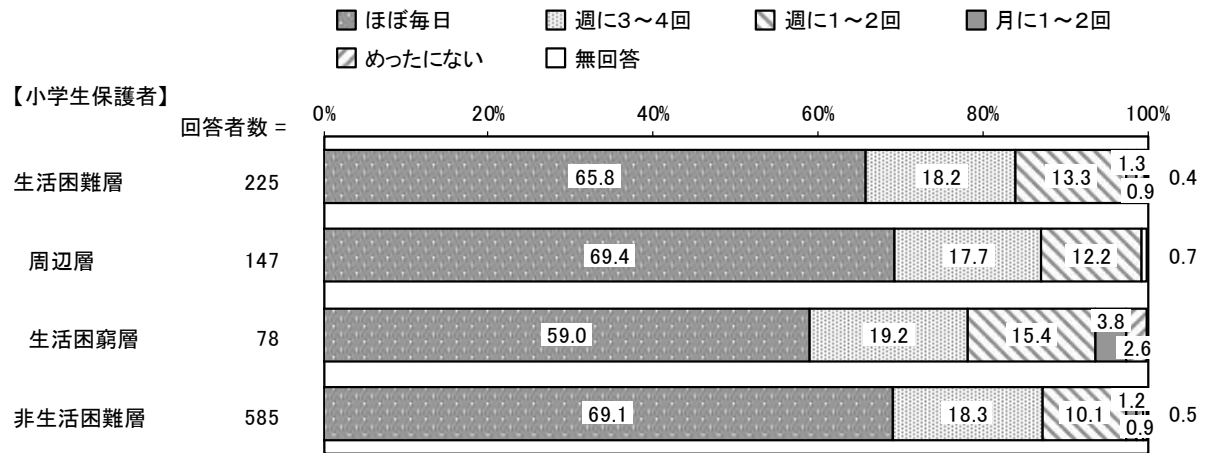


## E お子さんと学校生活の話をする

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

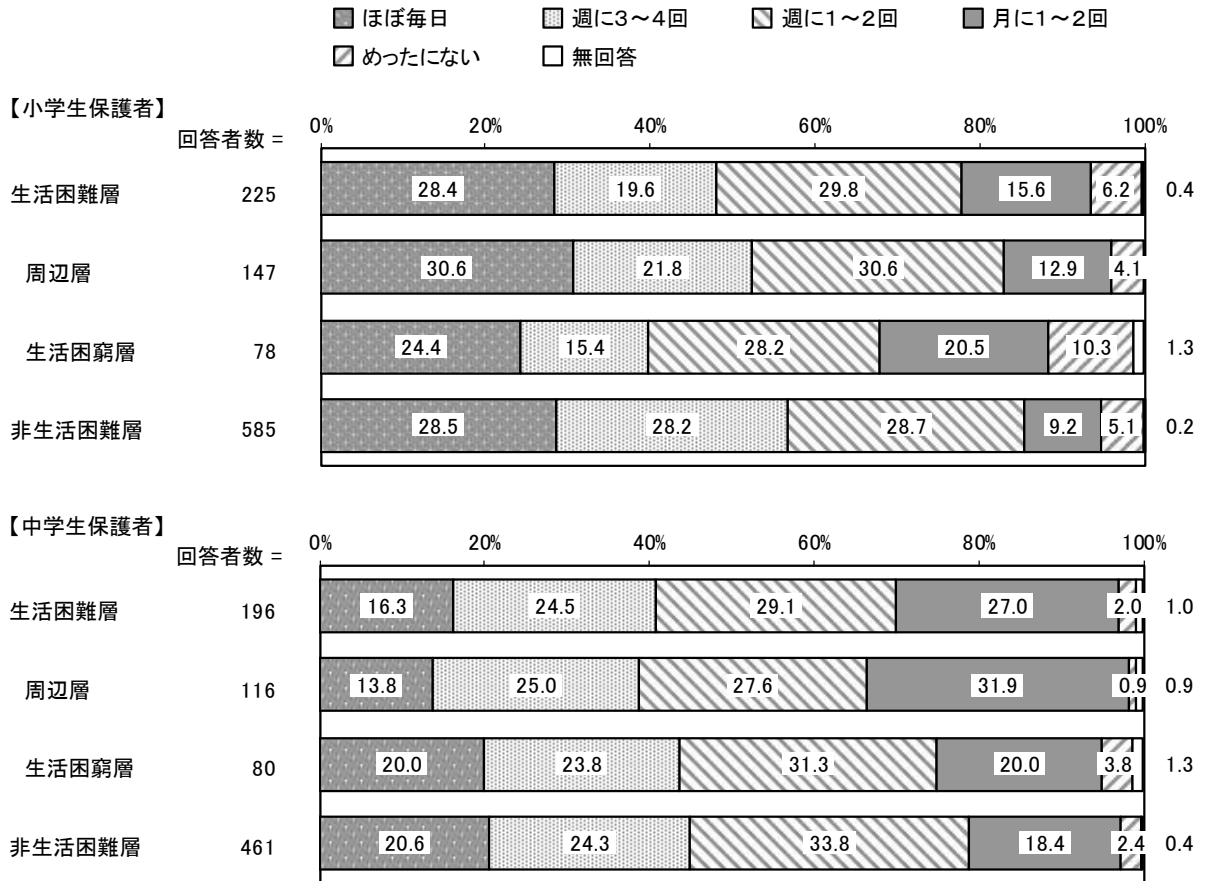


## F お子さんと勉強や成績の話をする

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「月に1～2回」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に3～4回」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「月に1～2回」の割合が高くなっています。

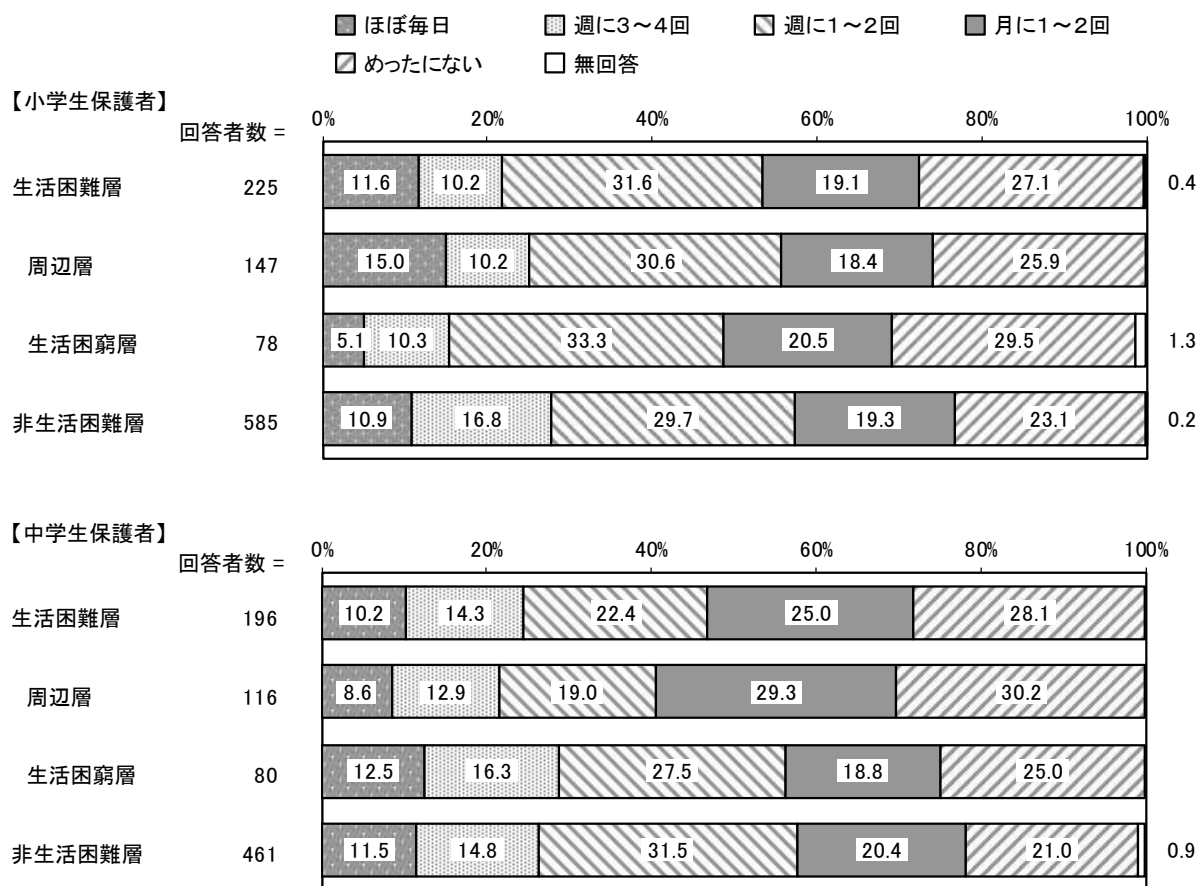


## G お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に3～4回」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「めったにない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に1～2回」の割合が高くなっています。

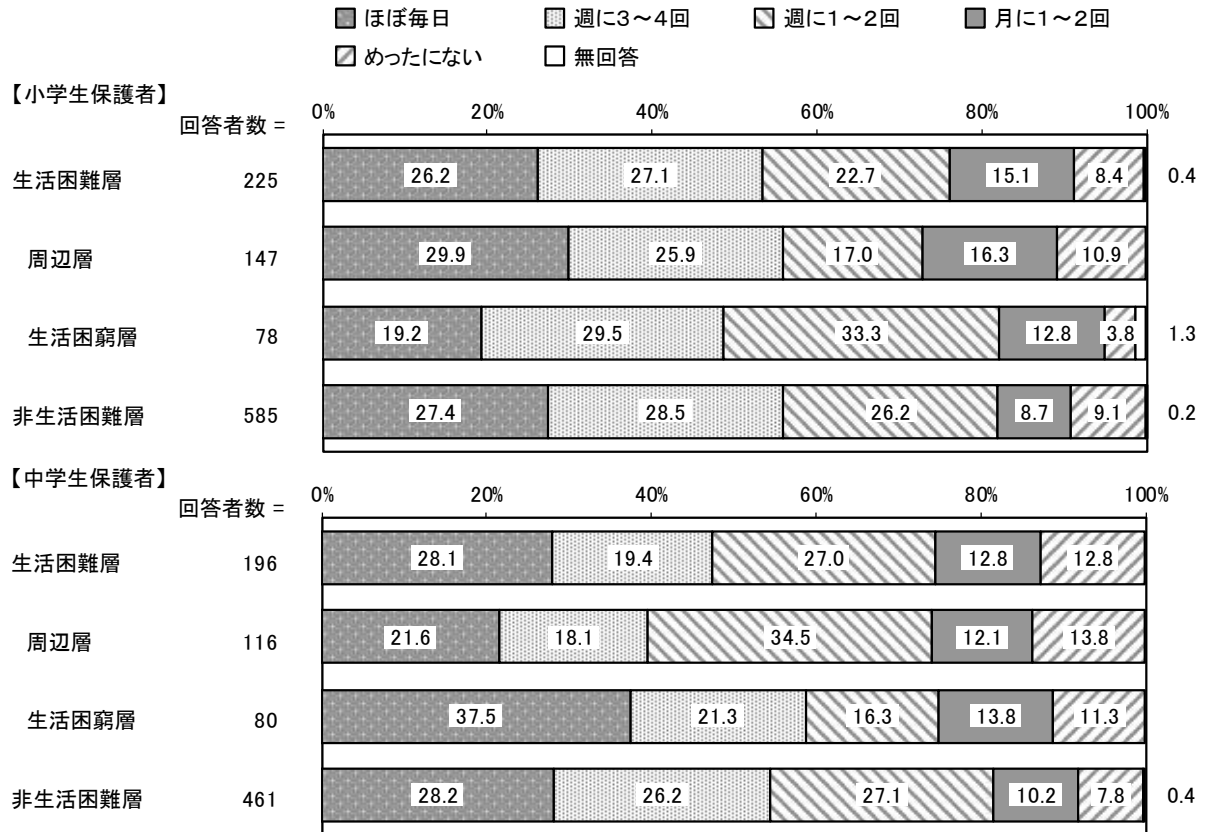


## H お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「月に1～2回」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「めったにない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に3～4回」の割合が高くなっています。

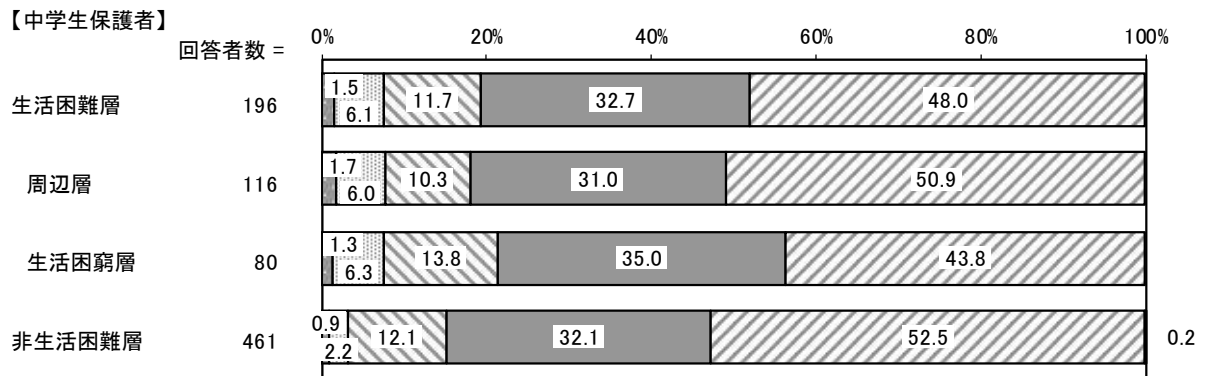
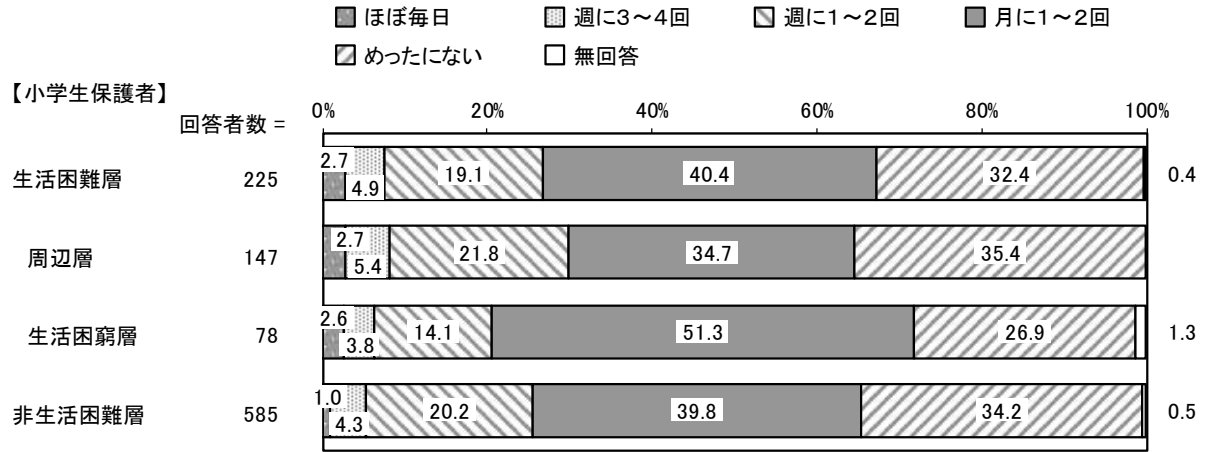


# I お子さんと一緒に料理をする

## 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。



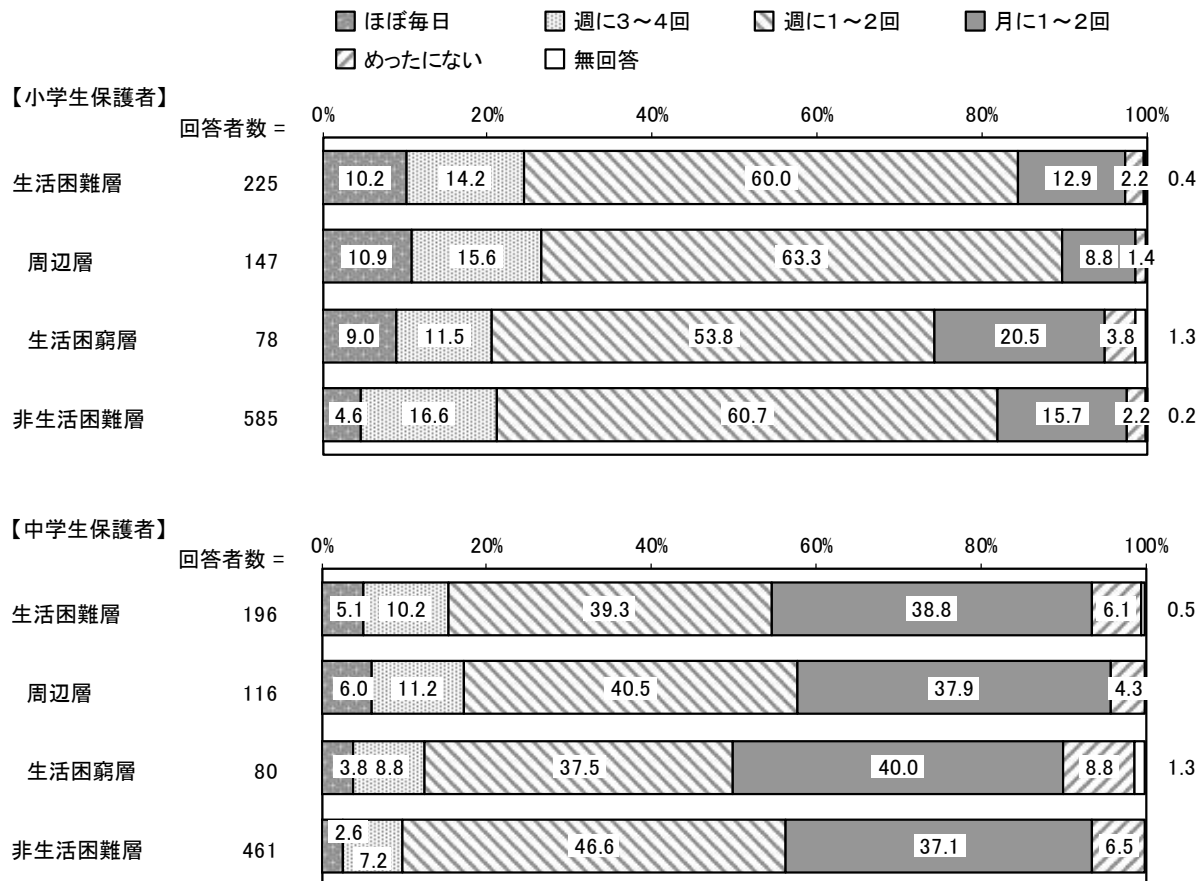


## J お子さんと一緒に外出をする

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「週に1～2回」の割合が高くなっています。

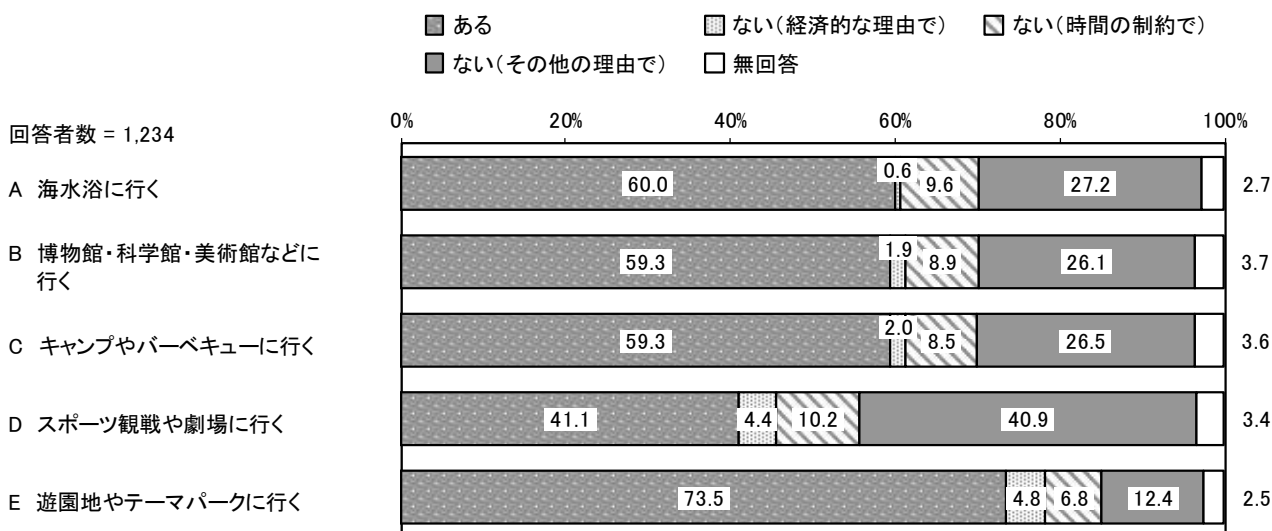


問 22 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

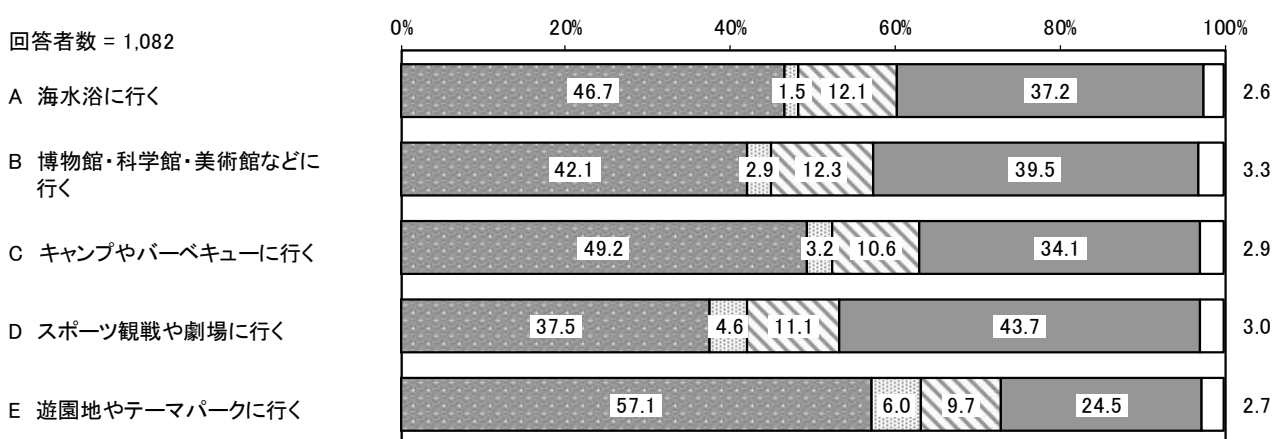
小学生保護者では、『E 遊園地やテーマパークに行く』で「ある」の割合が高く、約7割となっています。一方、『D スポーツ観戦や劇場に行く』で「ない(その他の理由で)」の割合が高く、約4割となっています。

中学生保護者では、『E 遊園地やテーマパークに行く』で「ある」の割合が高く、約6割となっています。一方、『A 海水浴に行く』『B 博物館・科学館・美術館などに行く』『D スポーツ観戦や劇場に行く』で「ない(その他の理由で)」の割合が高く、約4割となっています。

【小学生保護者】



【中学生保護者】

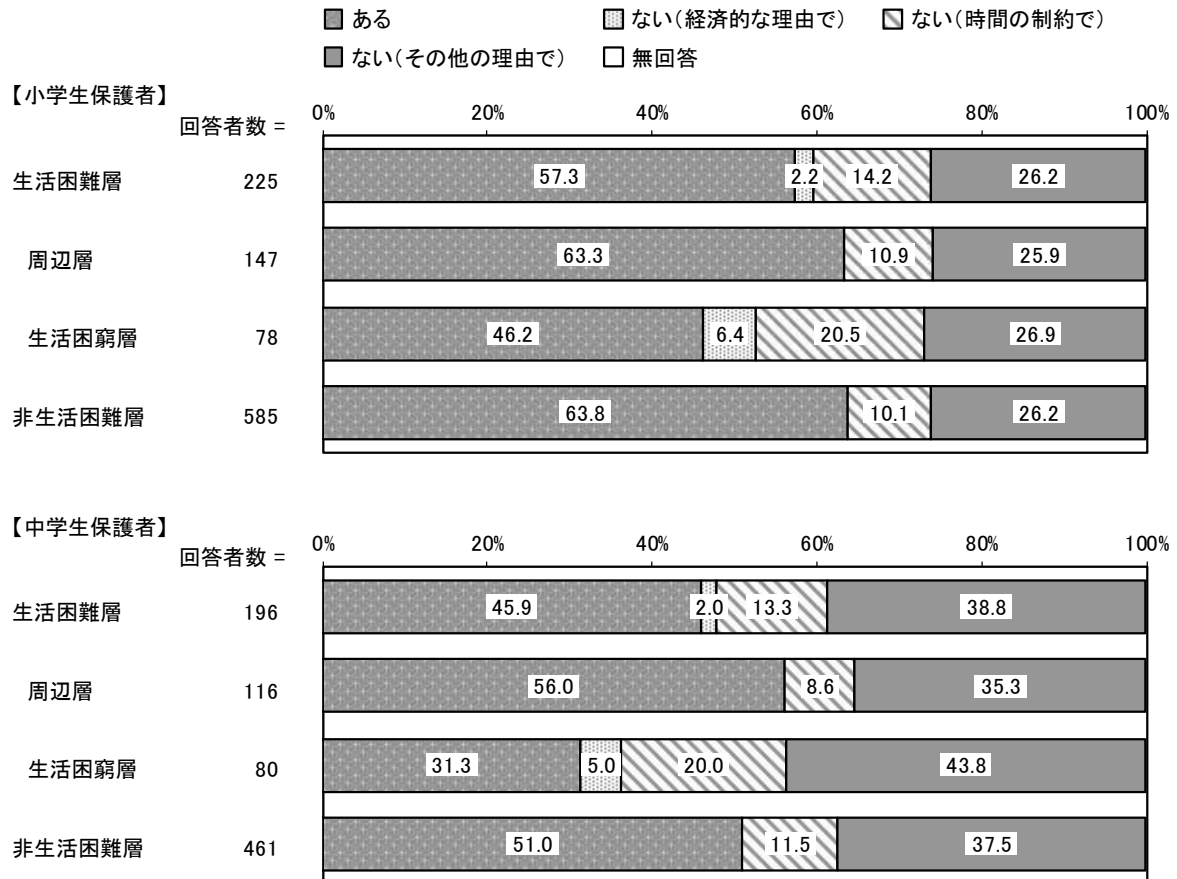


## A 海水浴に行く

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

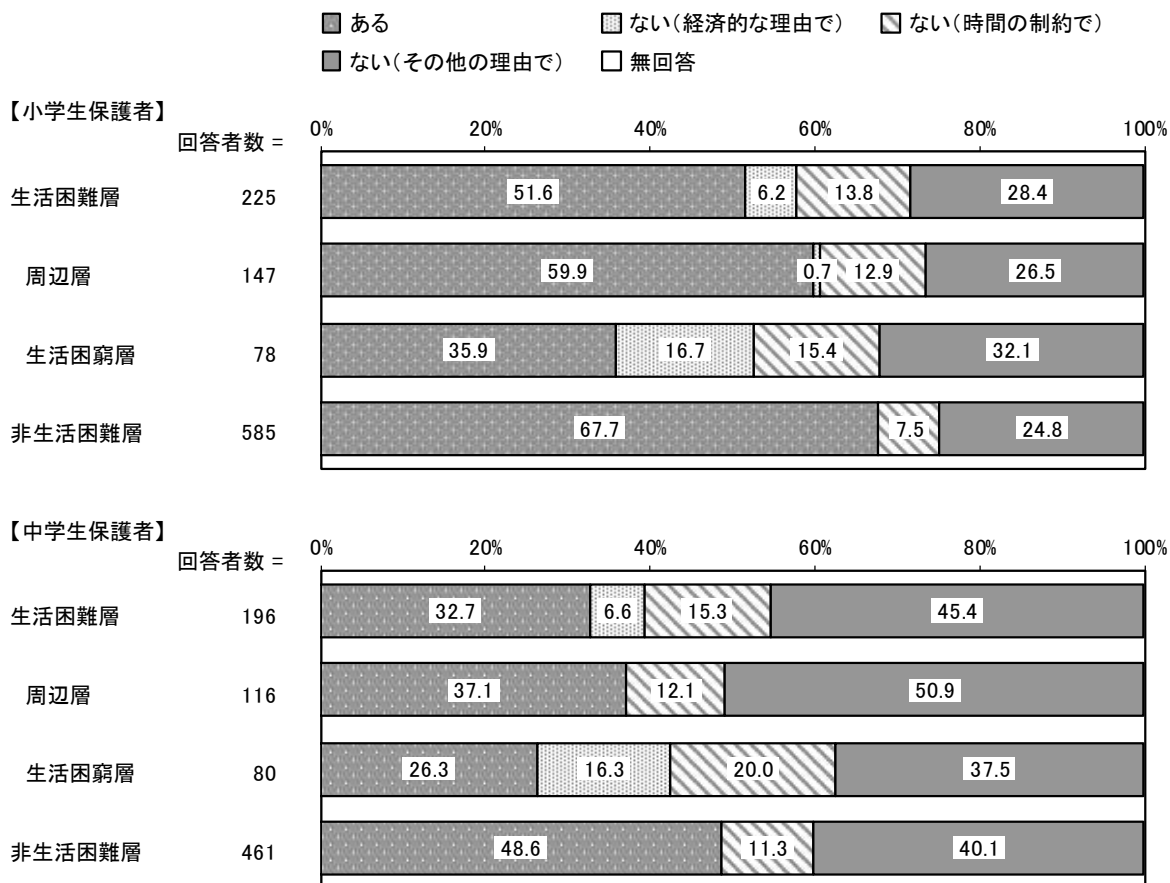


## B 博物館・科学館・美術館などに行く

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」「ない（時間の制約で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」「ない（その他の理由で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

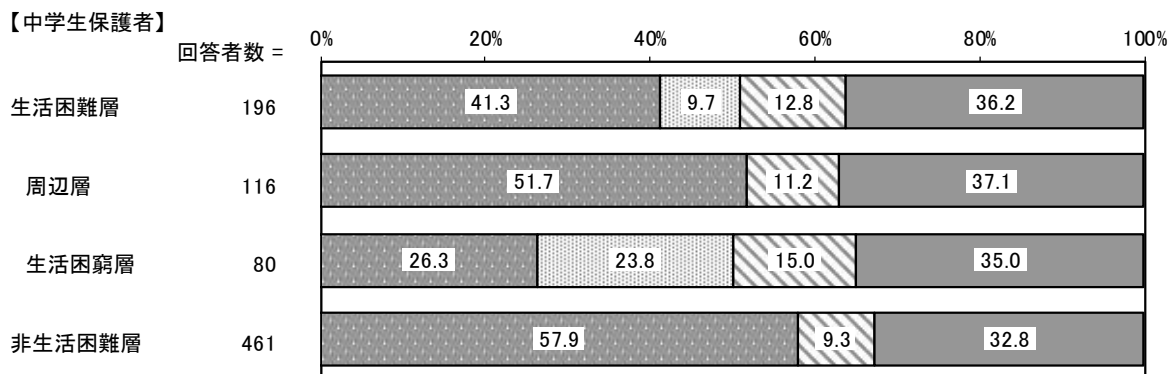
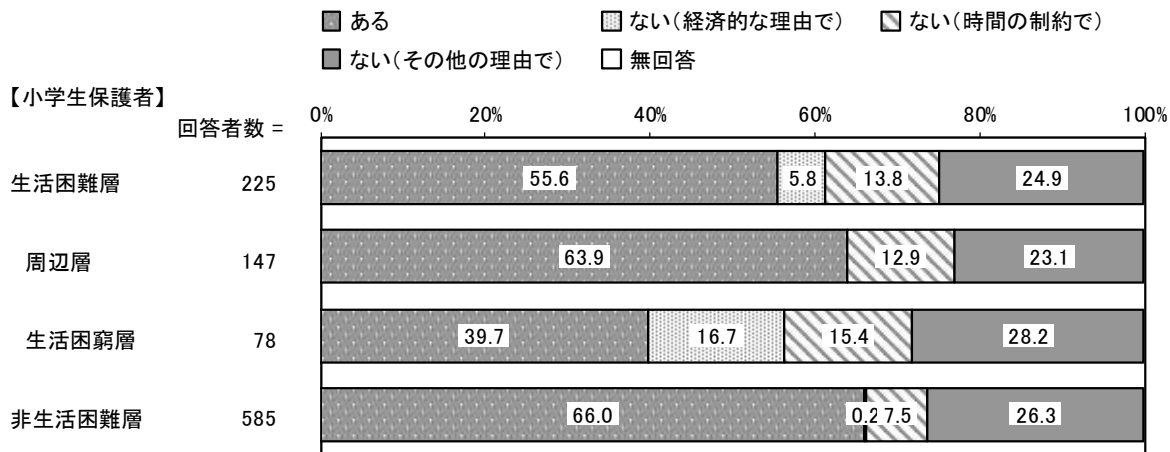


## C キャンプやバーベキューに行く

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」「ない（時間の制約で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

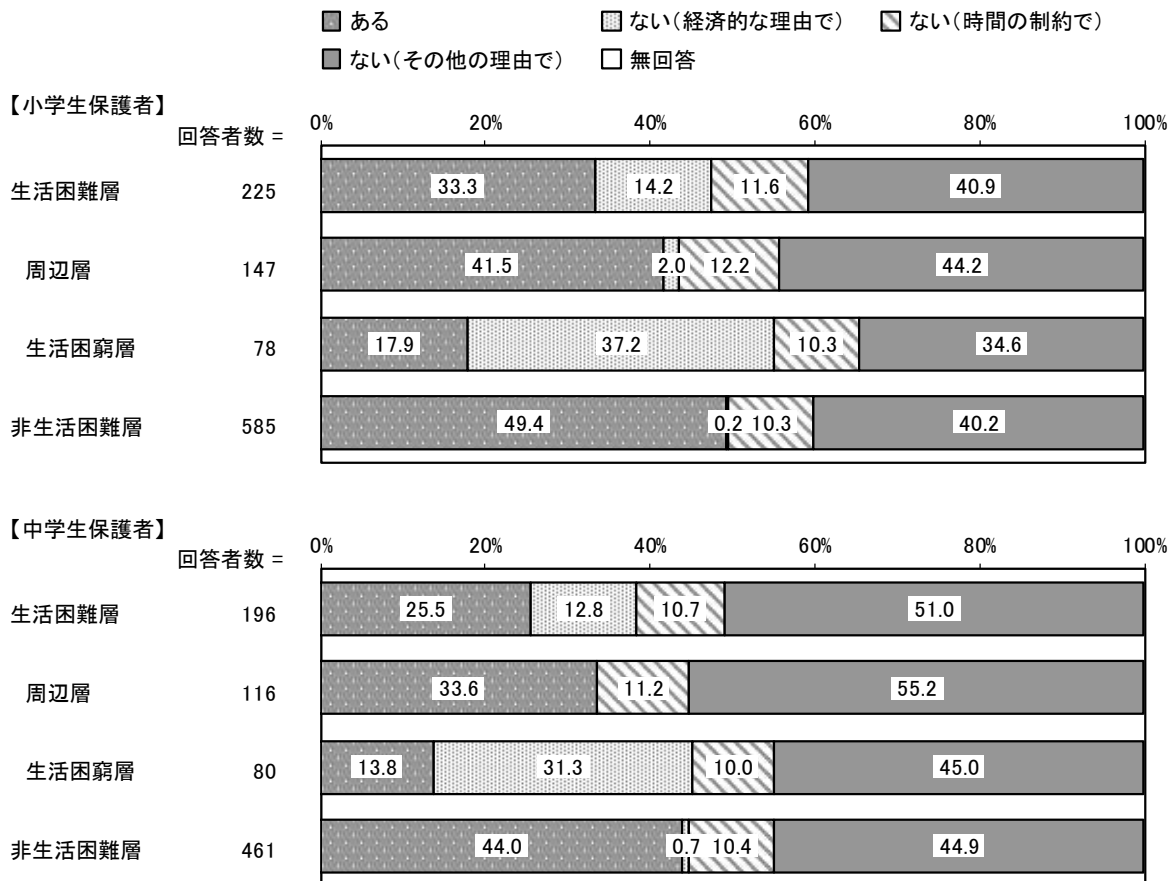


## D スポーツ観戦や劇場に行く

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」「ない（その他の理由で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

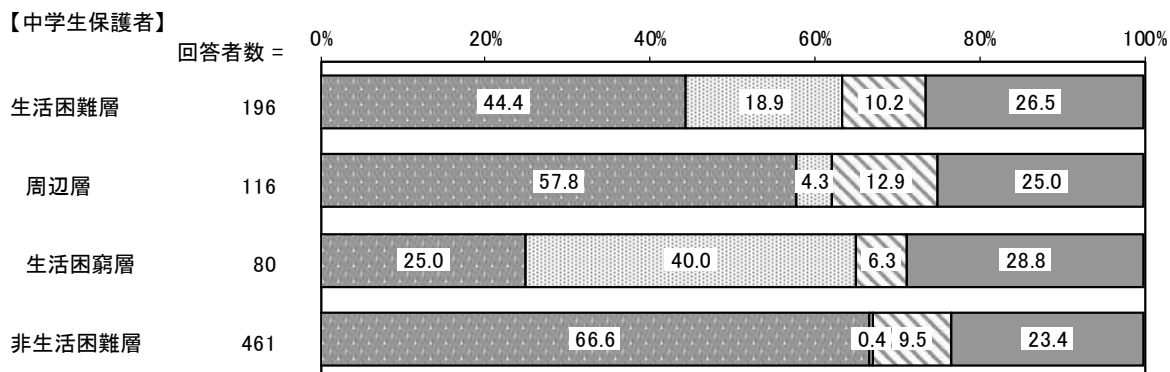
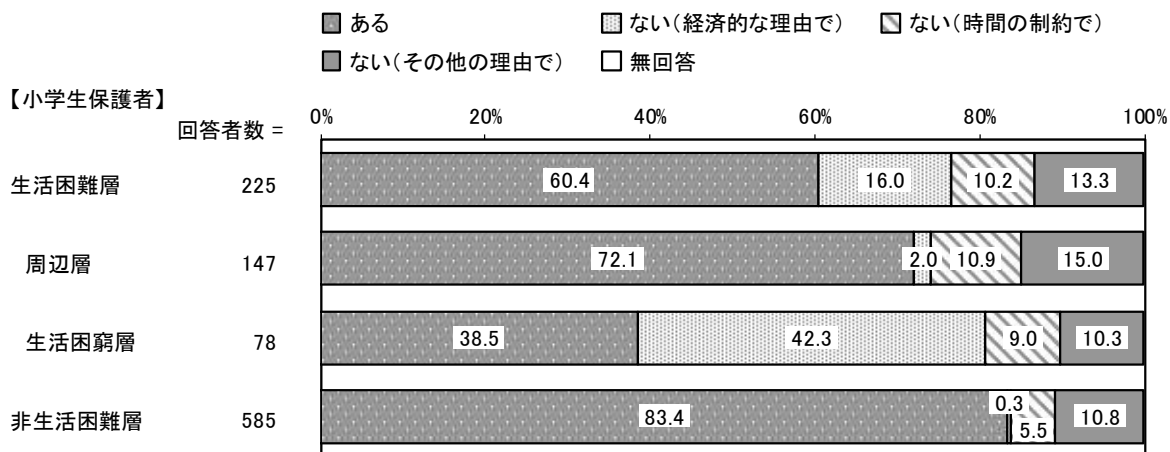


## E 遊園地やテーマパークに行く

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「ない（経済的な理由で）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ある」の割合が高くなっています。

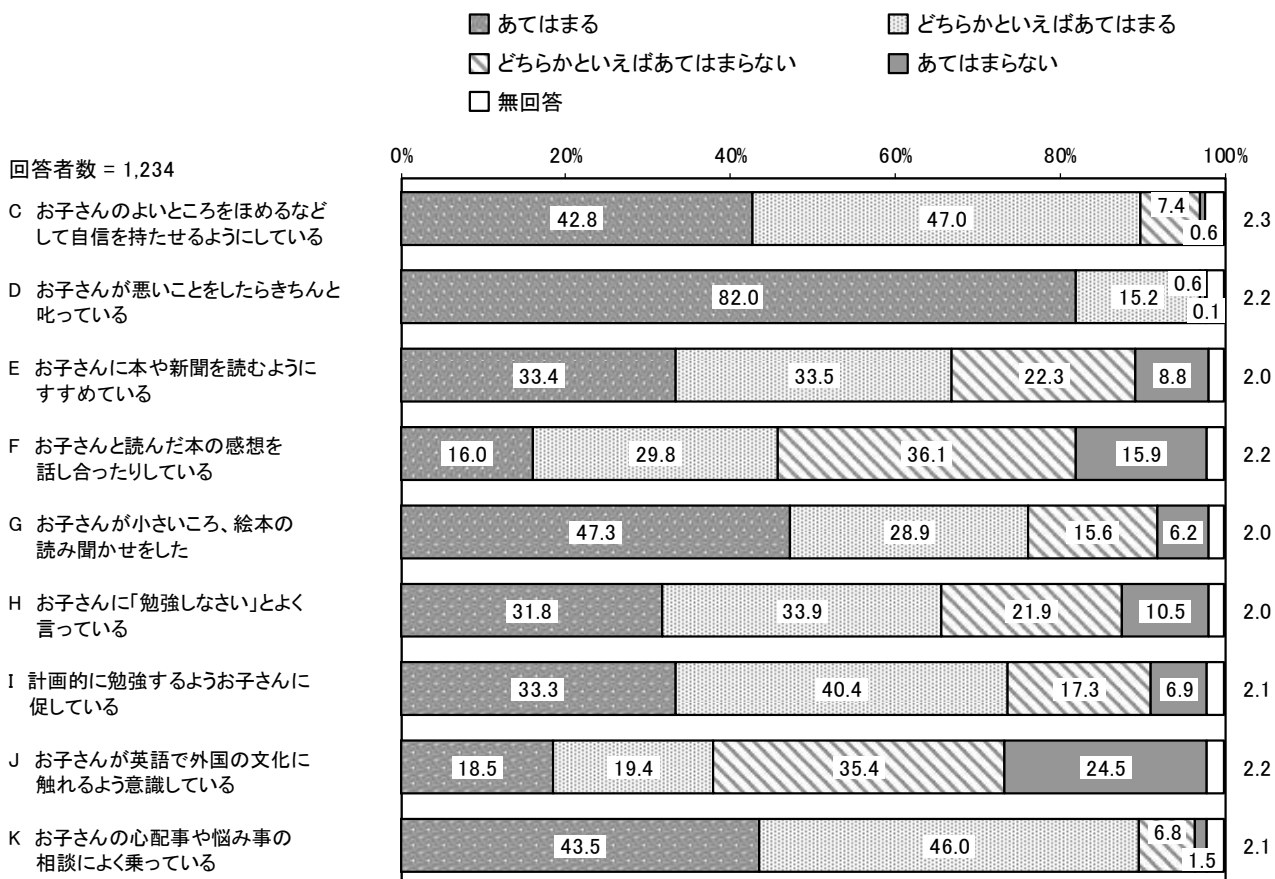
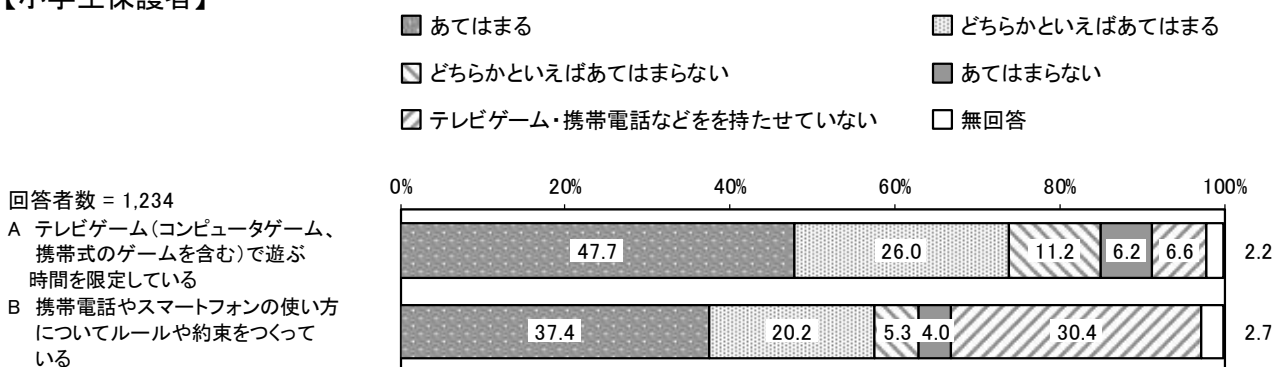


**問 23 あなたの家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。**  
**(それぞれ、あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、『D お子さんが悪いことをしたらきちんと叱っている』で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が高く、ほぼ100%となっています。一方、『J お子さんが英語で外国の文化に触れるよう意識している』で「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が高く、約6割となっています。

中学生保護者では、『D お子さんが悪いことをしたらきちんと叱っている』で“あてはまる”の割合が高く、ほぼ100%となっています。一方、『J お子さんが英語で外国の文化に触れるよう意識している』で“あてはまらない”の割合が高く、7割半ばとなっています。

**【小学生保護者】**

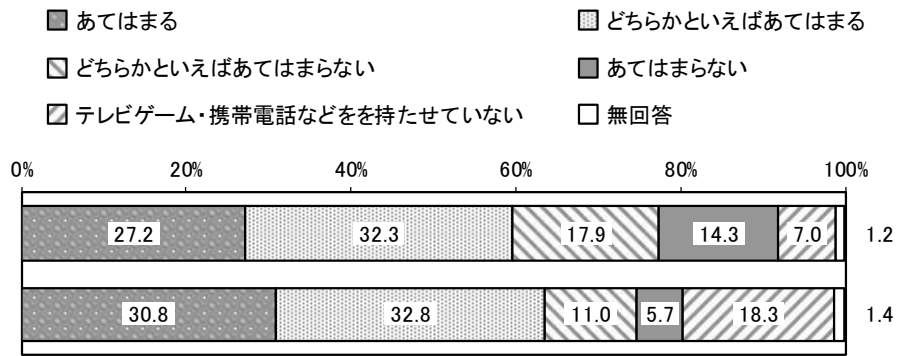




【中学生保護者】

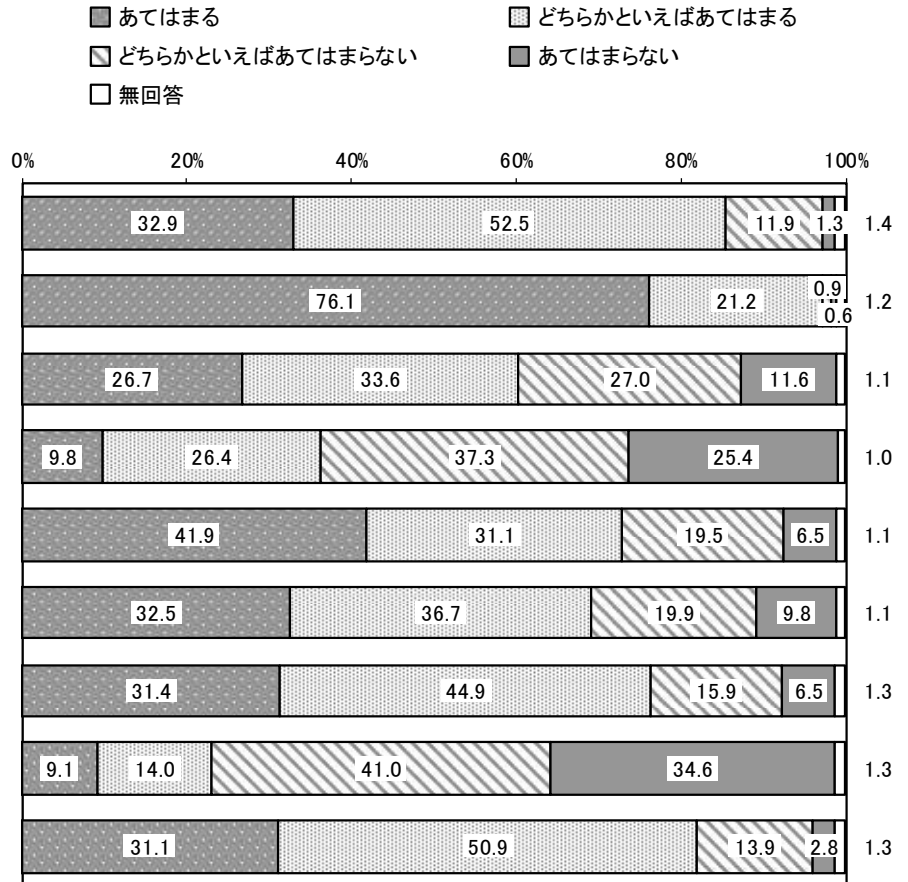
回答者数 = 1,082

- A テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している
- B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をついている



回答者数 = 1,082

- C お子さんのよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている
- D お子さんが悪いことをしたらきちんと叱っている
- E お子さんに本や新聞を読むようにすすめている
- F お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている
- G お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした
- H お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている
- I 計画的に勉強するようお子さんに促している
- J お子さんが英語で外国の文化に触れるよう意識している
- K お子さんの心配事や悩み事の相談によく乗っている

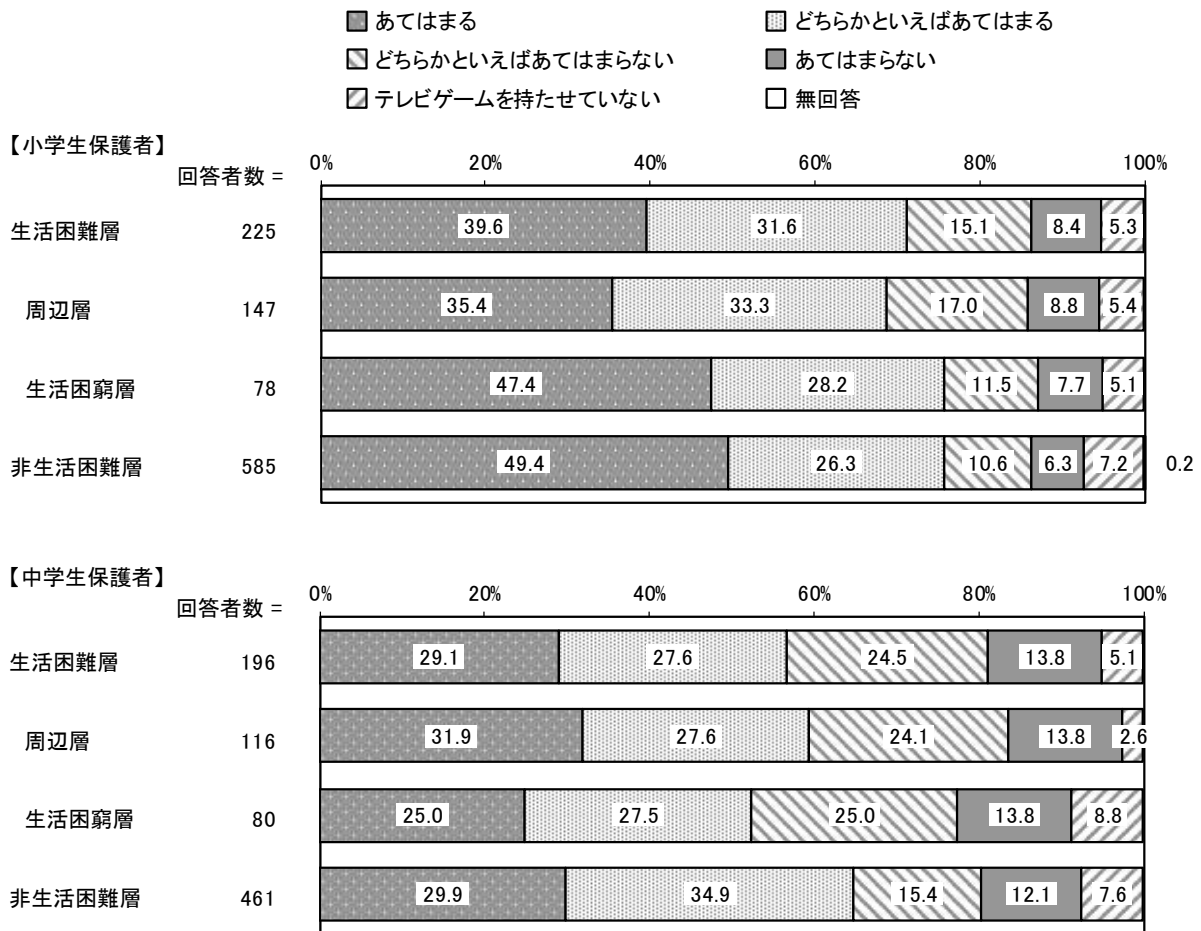


A テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ時間を限定している

【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。

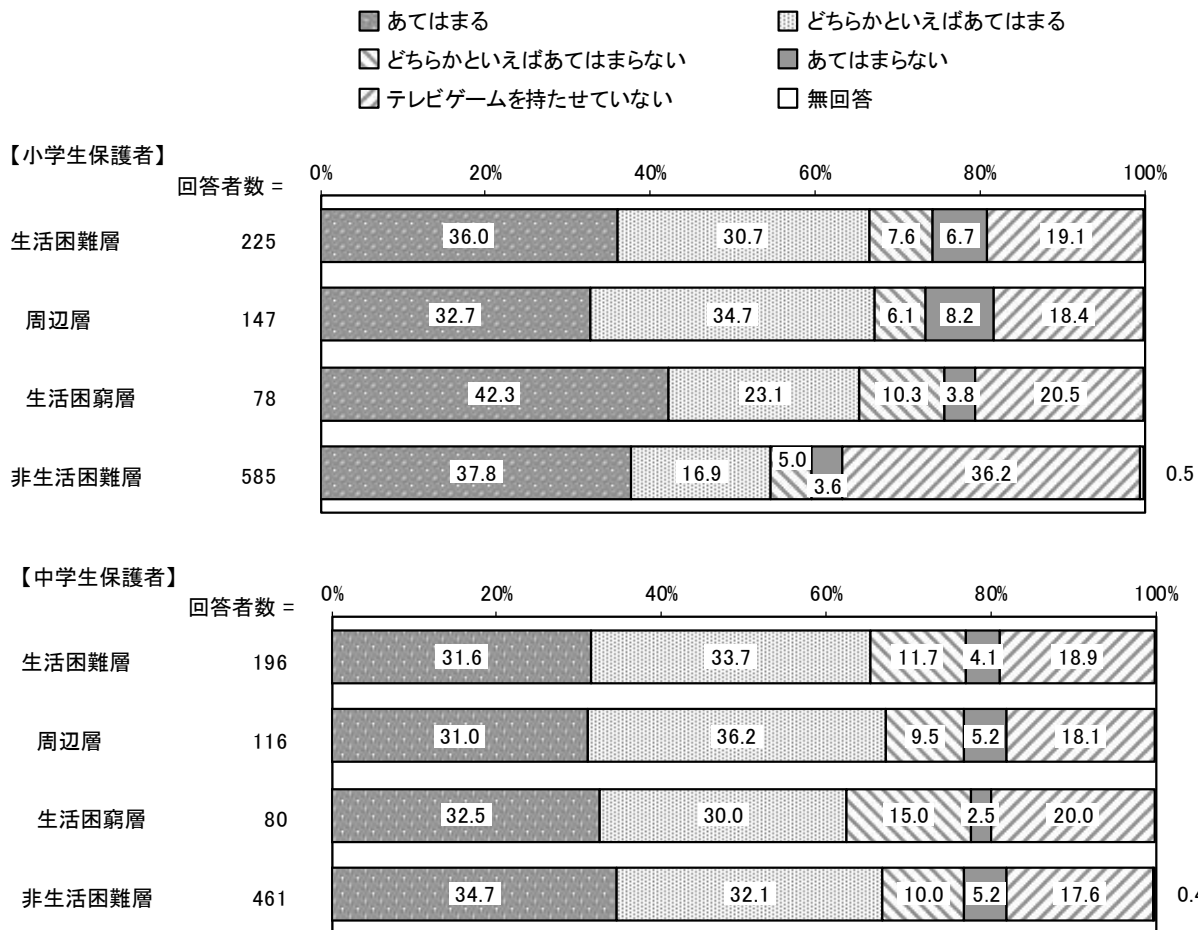


## B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえ  
ばあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「携帯電話  
などを持たせていない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

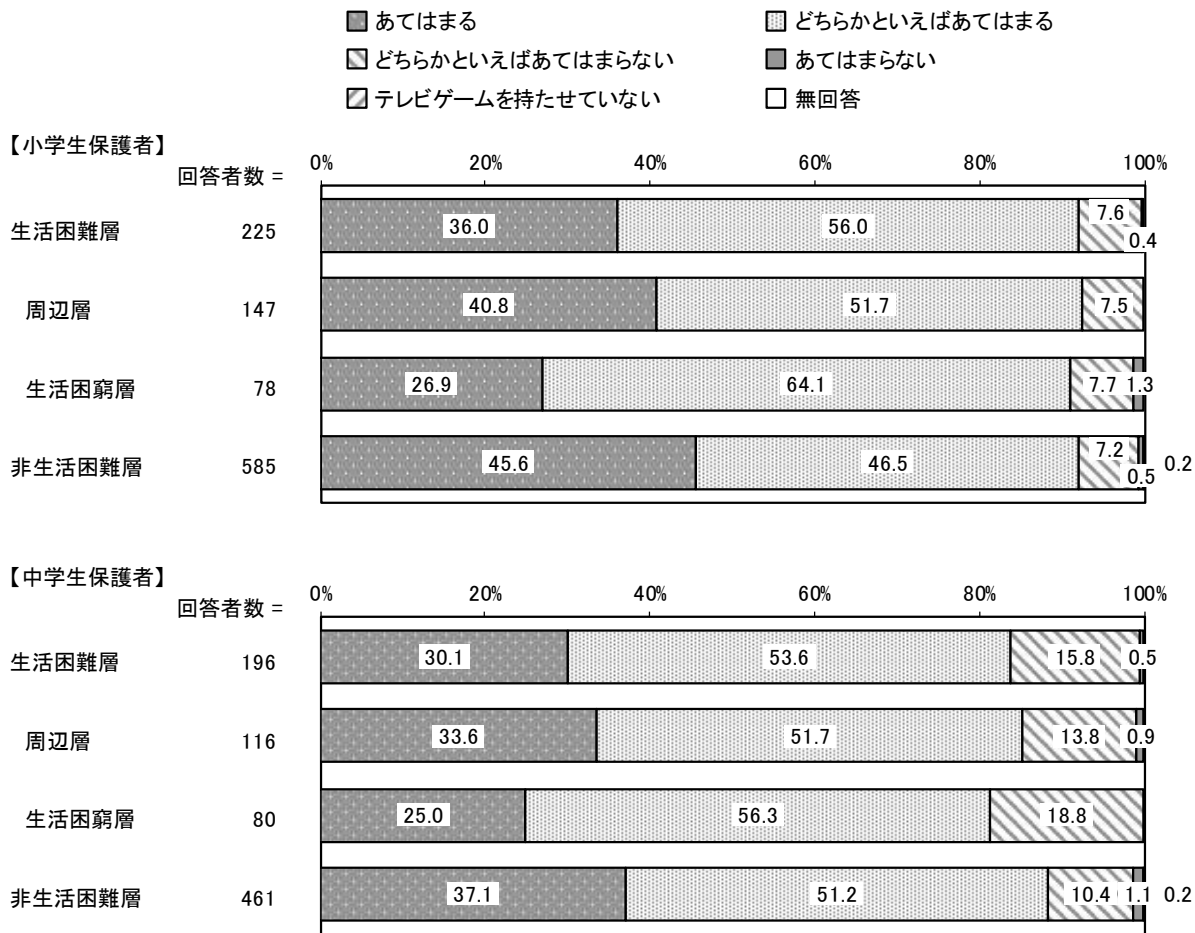


### C お子さんのよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている

#### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

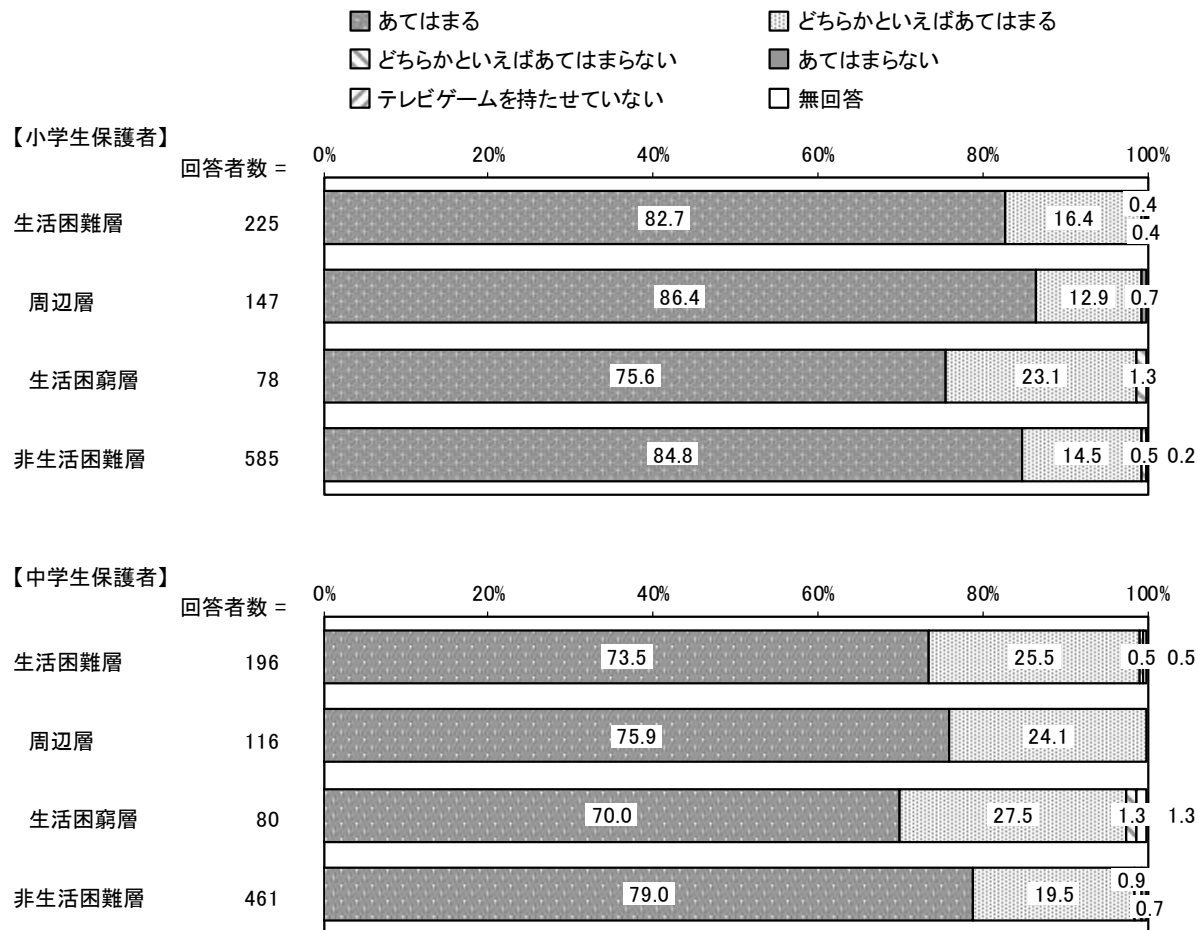


## D お子さんが悪いことをしたらきちんと叱っている

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

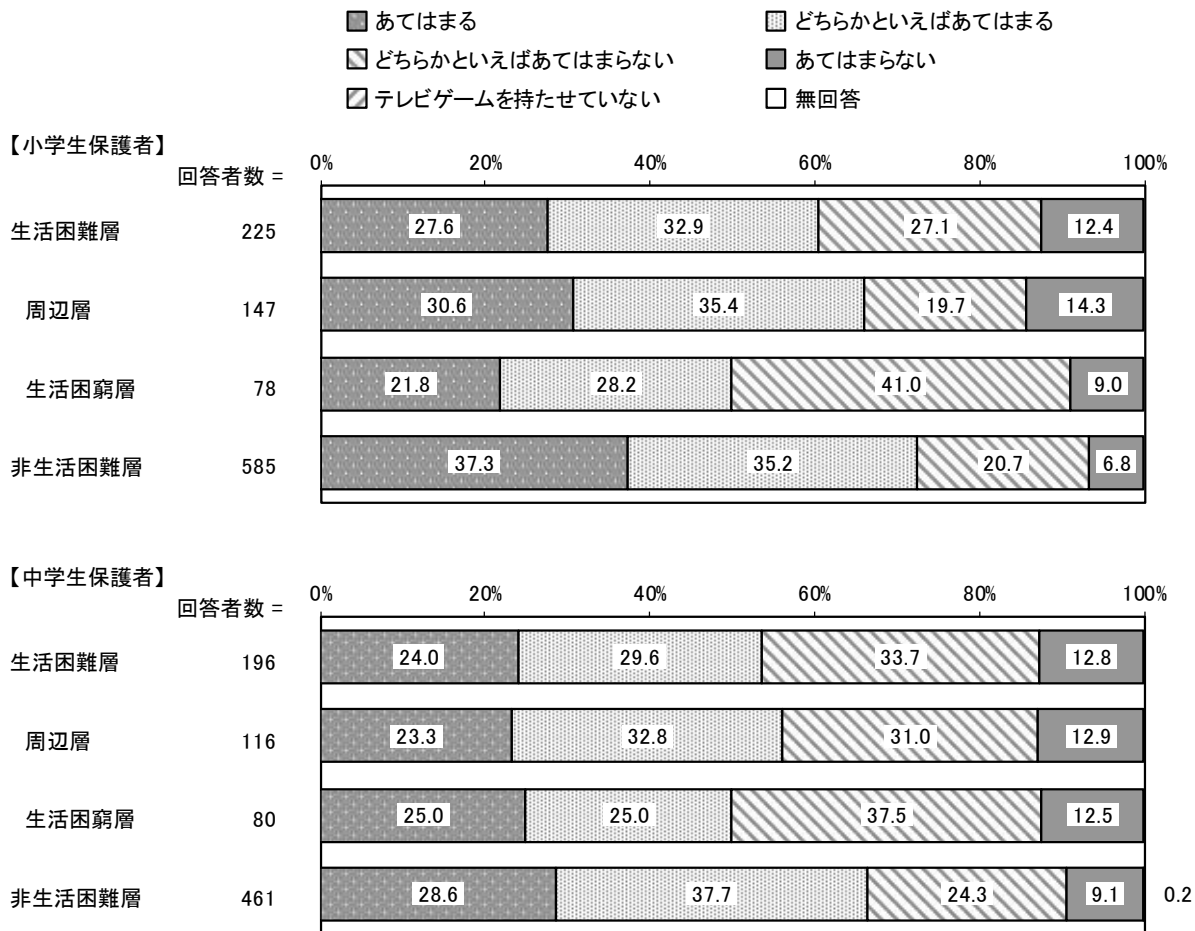


## E お子さんに本や新聞を読むようにすすめている

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえ  
ばあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生  
活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえ  
ばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「どち  
らかといえればあてはまる」の割合が高くなっています。

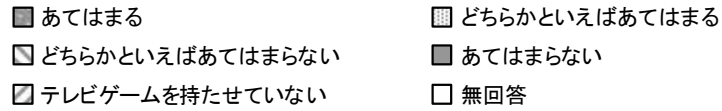


## F お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている

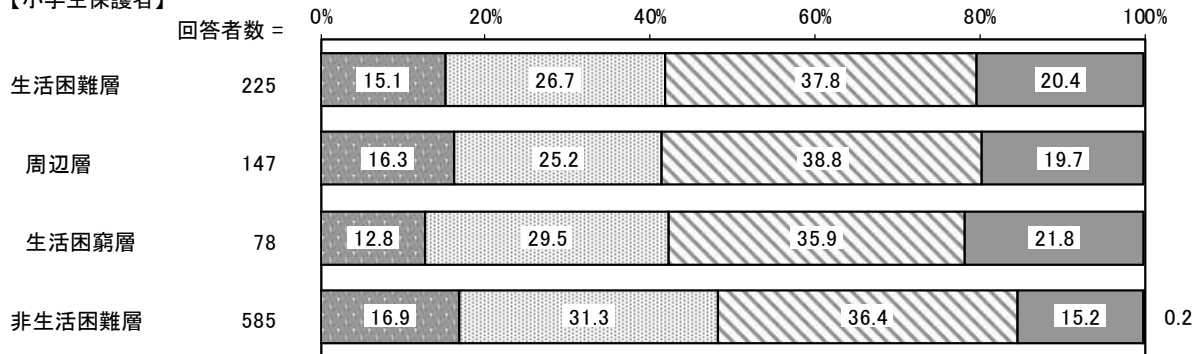
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あてはまらない」の割合が高くなっています。

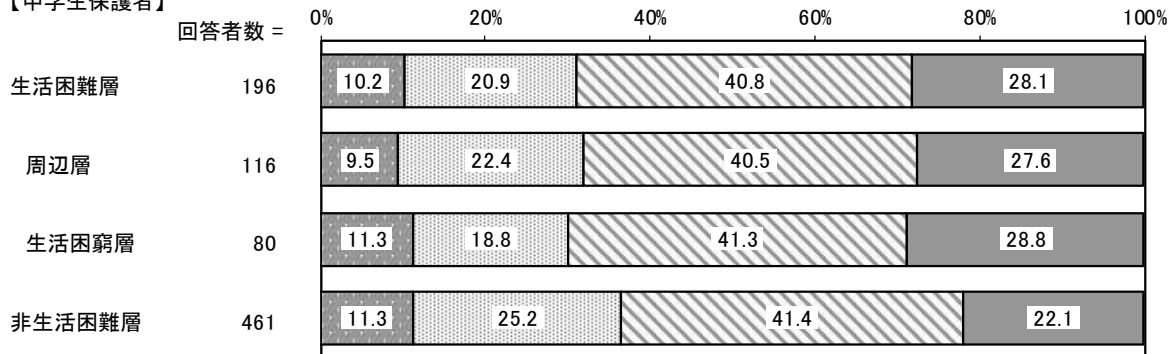
中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あてはまらない」の割合が高くなっています。



#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

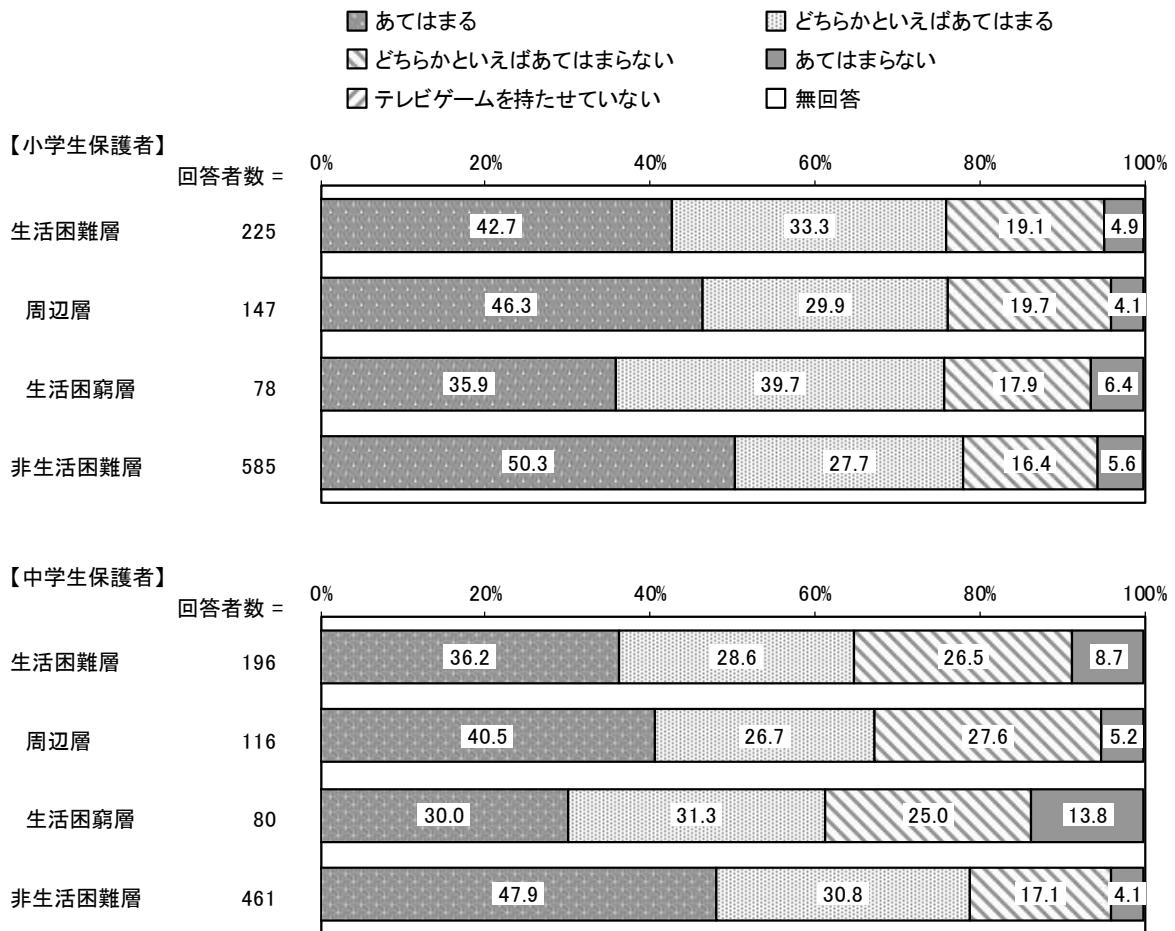


## G お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。



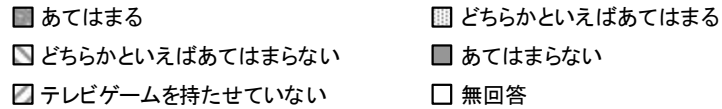


## H お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている

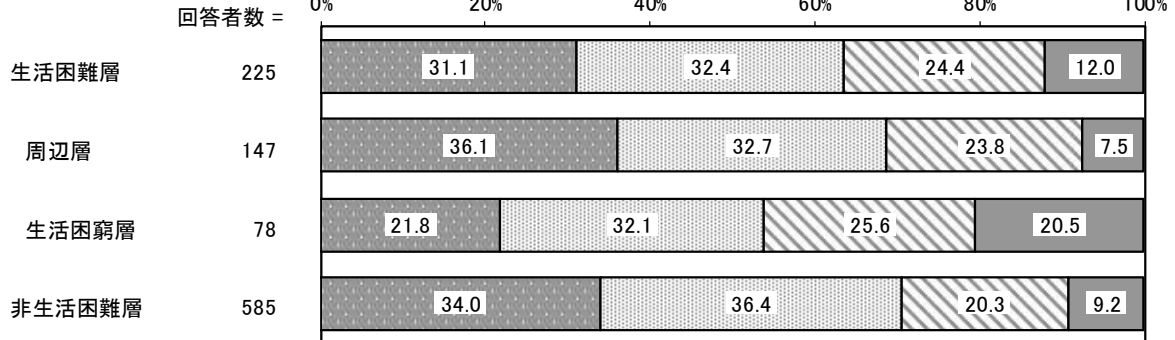
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

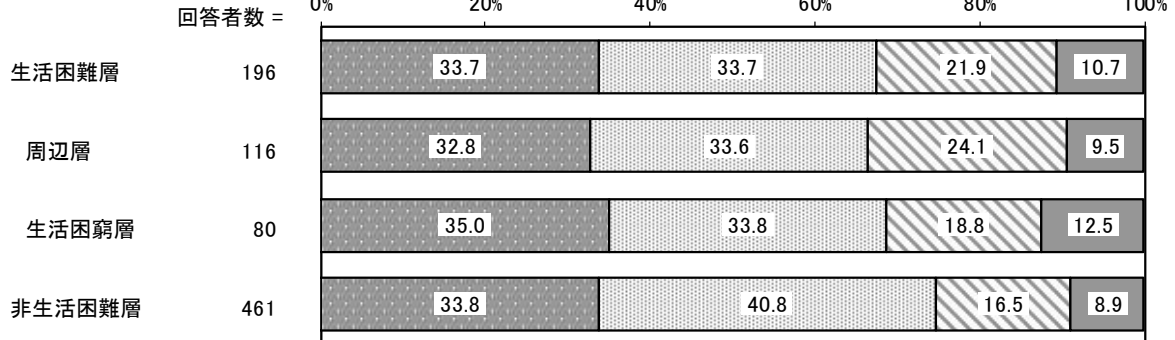
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。



#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

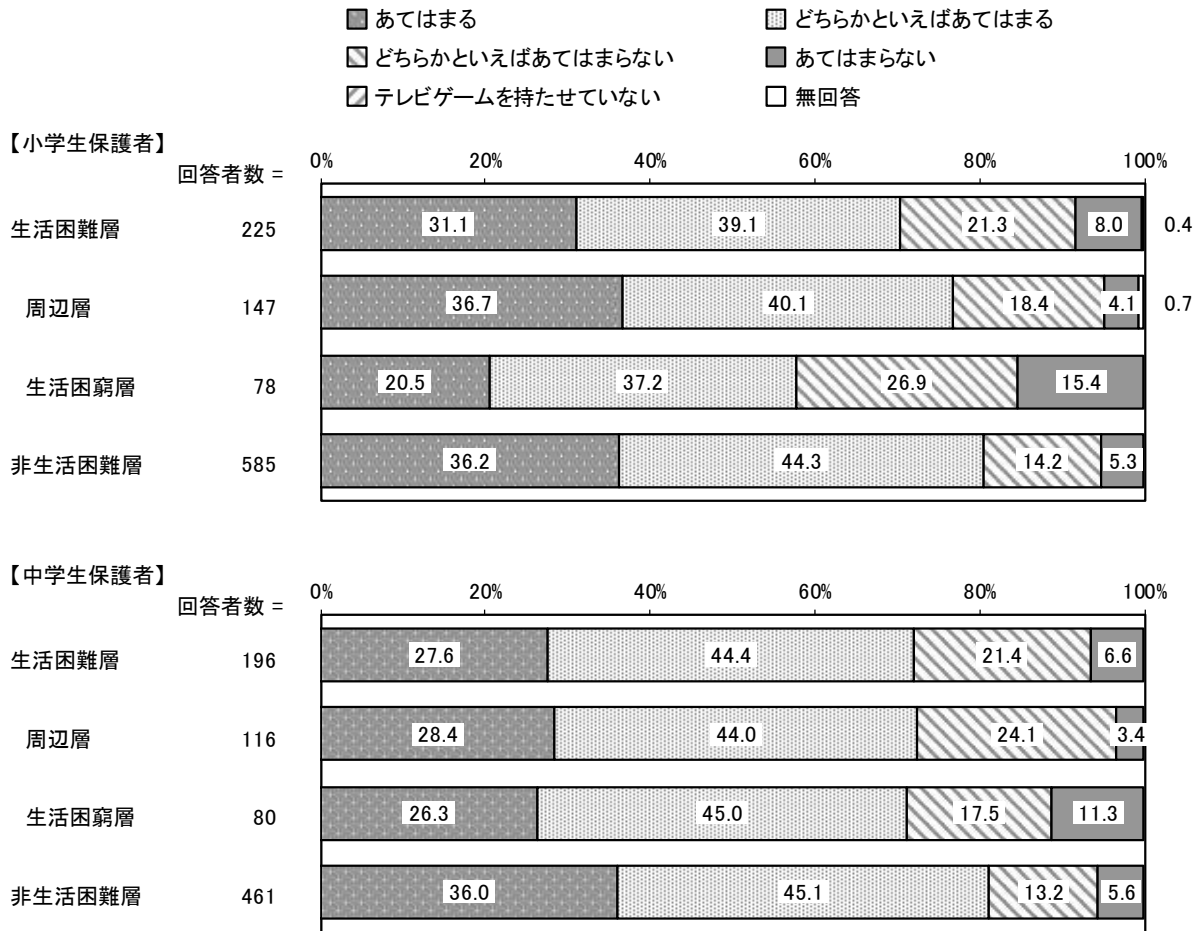


## I 計画的に勉強するようお子さんに促している

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

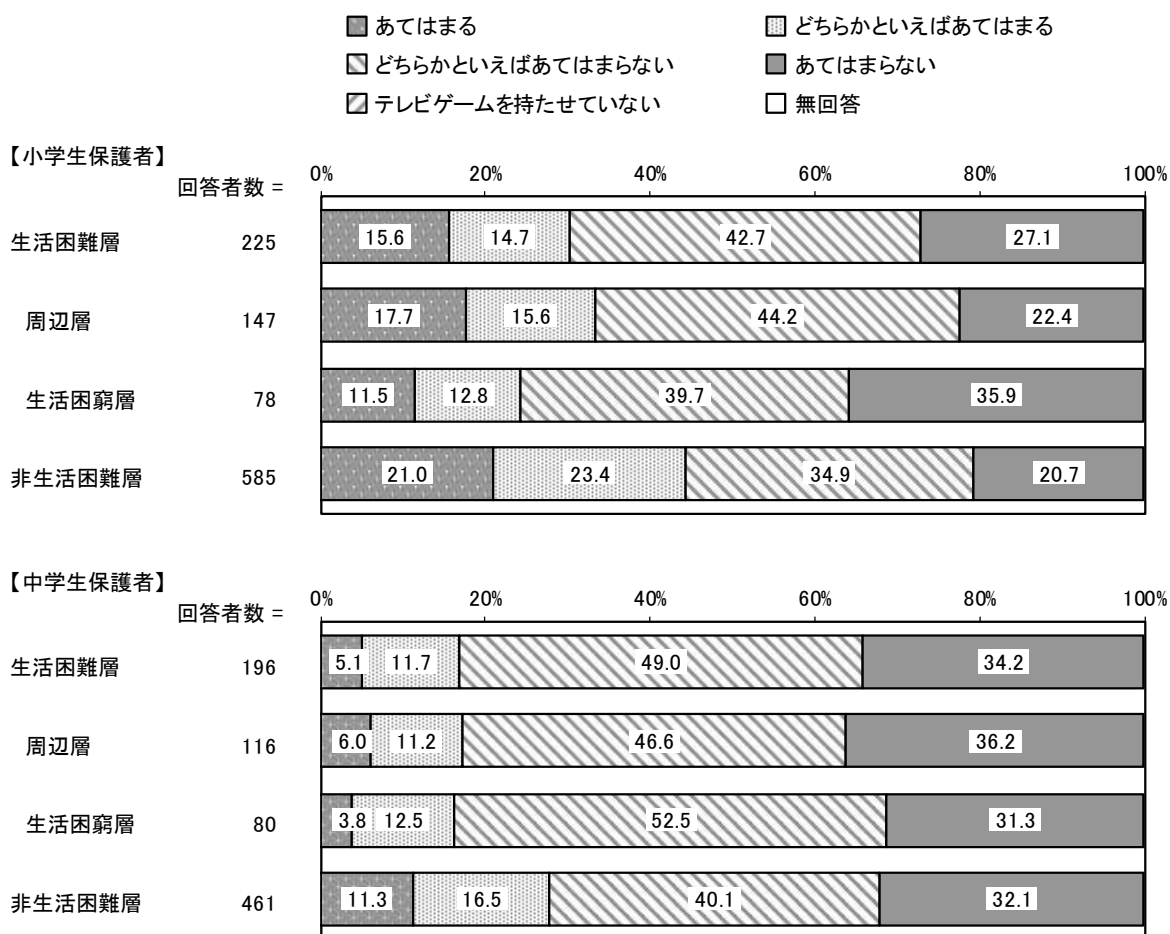


## J お子さんが英語で外国の文化に触れるよう意識している

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえはあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」「どちらかといえはあてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「どちらかといえはあてはまらない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

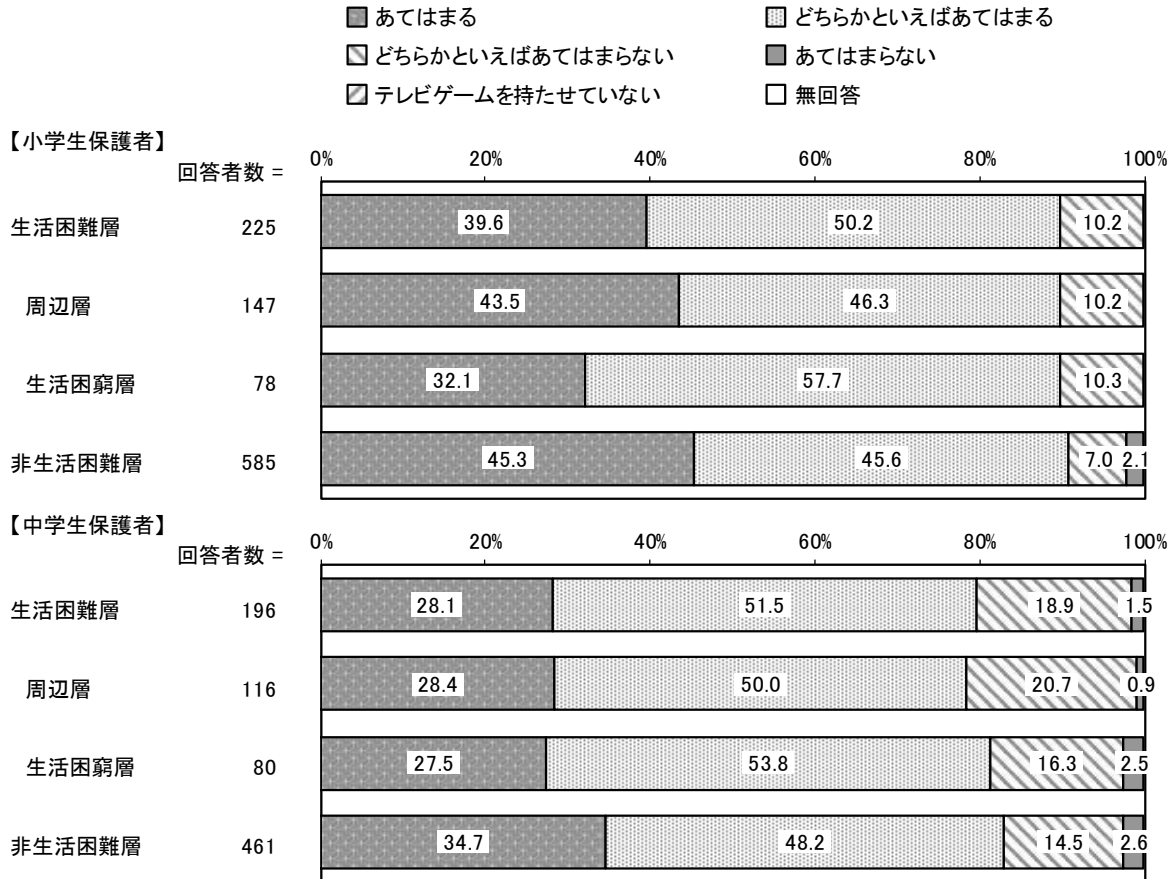


## K お子さんの心配事や悩み事の相談によく乗っている

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまる」の割合が高くなっています。

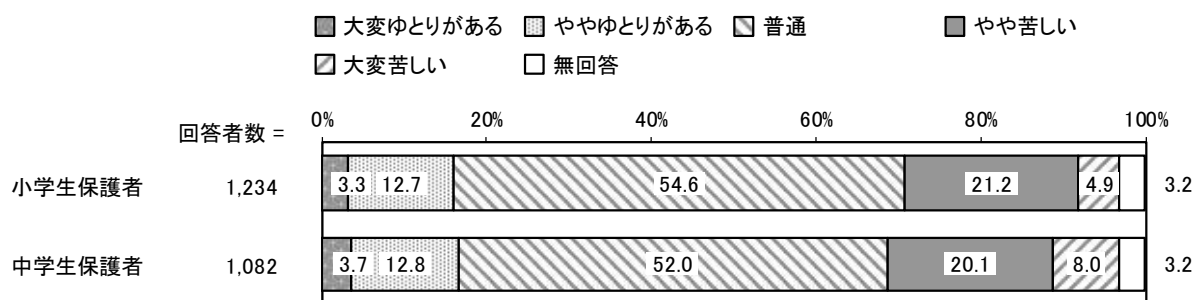


## (8) 家庭での生活について

### 問 24 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」をあわせた“ゆとりがある”の割合が 16.0%、「普通」の割合が 54.6%、「やや苦しい」と「大変苦しい」をあわせた“苦しい”の割合が 26.1%となっています。

中学生保護者では、“ゆとりがある”の割合が 16.5%、「普通」の割合が 52.0%、“苦しい”の割合が 28.1%となっています。

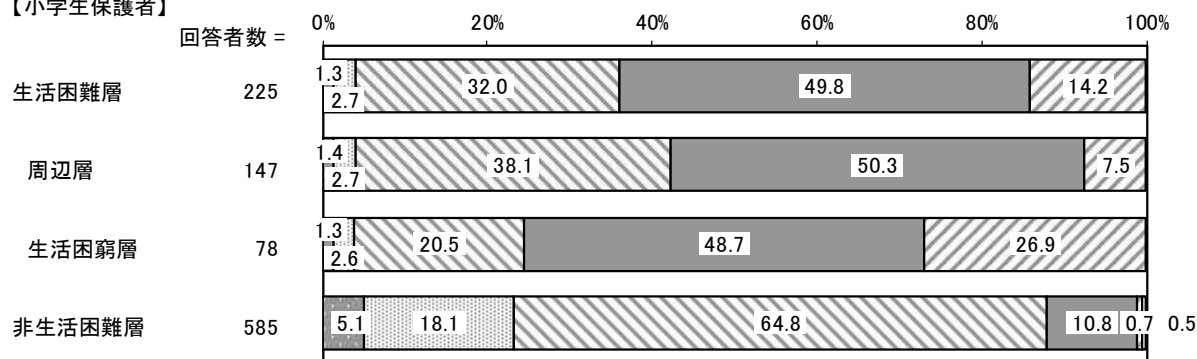


### 【生活困難度別】

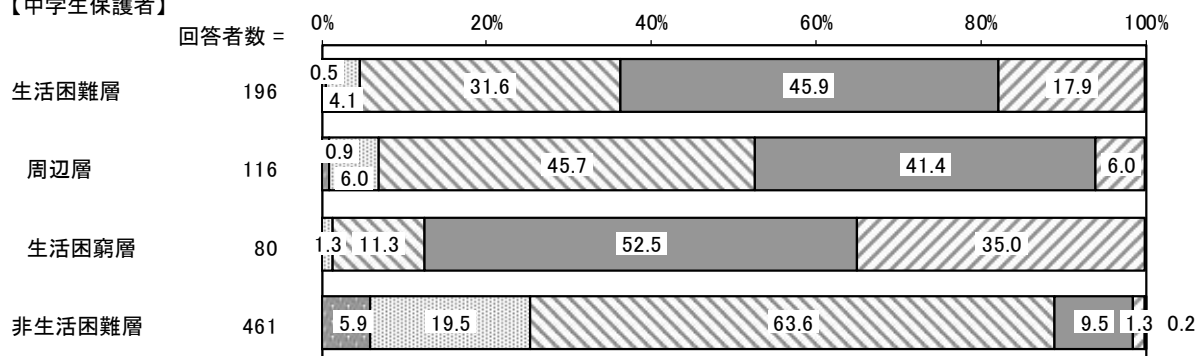
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「やや苦しい」「大変苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「ややゆとりがある」「普通」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「やや苦しい」「大変苦しい」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大変ゆとりがある」「ややゆとりがある」「普通」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



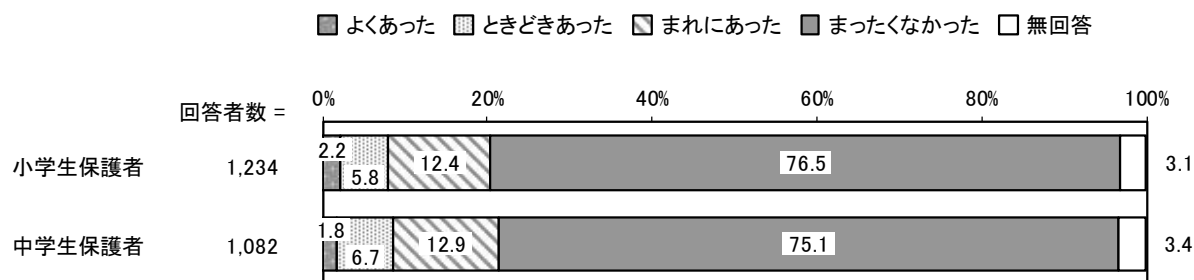
#### 【中学生保護者】



**問 25 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料・日用品を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「よくあった」と「ときどきあった」をあわせた“あった”の割合が8.0%、「まれにあった」と「まったくなかった」をあわせた“なかった”の割合が88.9%となっています。

中学生保護者では、“あった”の割合が8.5%、“なかった”の割合が88.0%となっています。

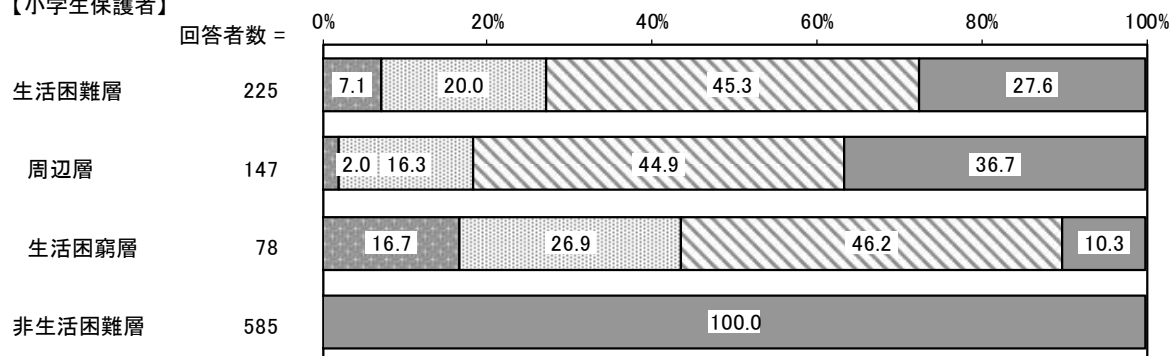


**【生活困難度別】**

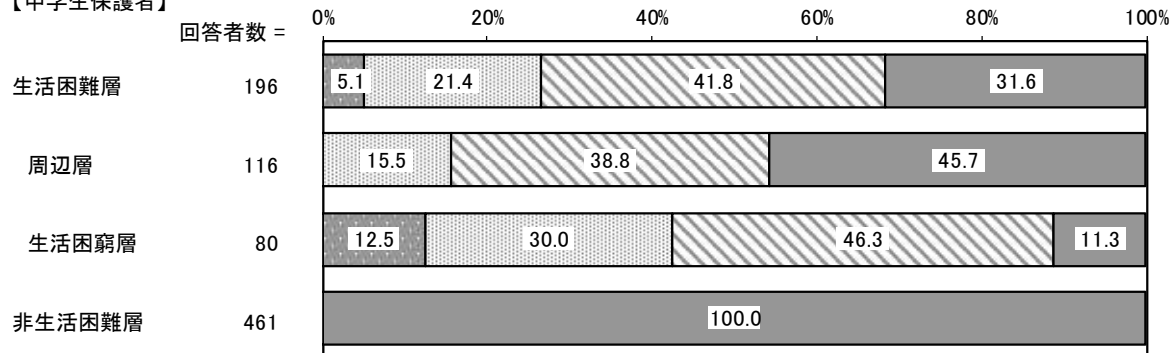
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

**【小学生保護者】**



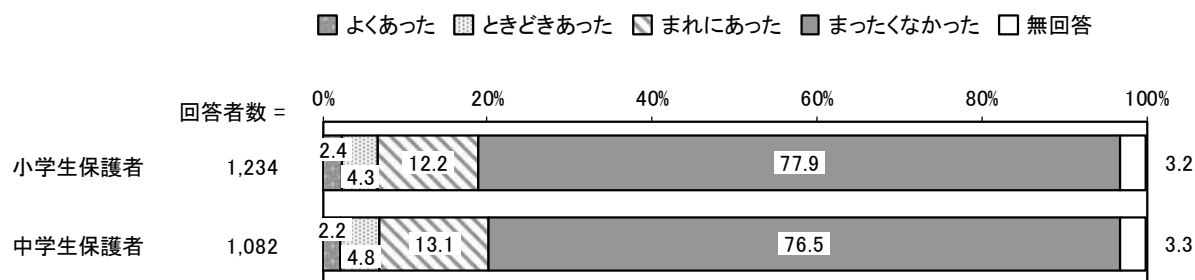
**【中学生保護者】**



**問 26 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)**

小学生保護者では、「よくあった」と「ときどきあった」をあわせた“あった”の割合が6.7%、「まれにあった」と「まったくなかった」をあわせた“なかった”の割合が90.1%となっています。

中学生保護者では、“あった”の割合が7.0%、“なかった”の割合が89.6%となっています。

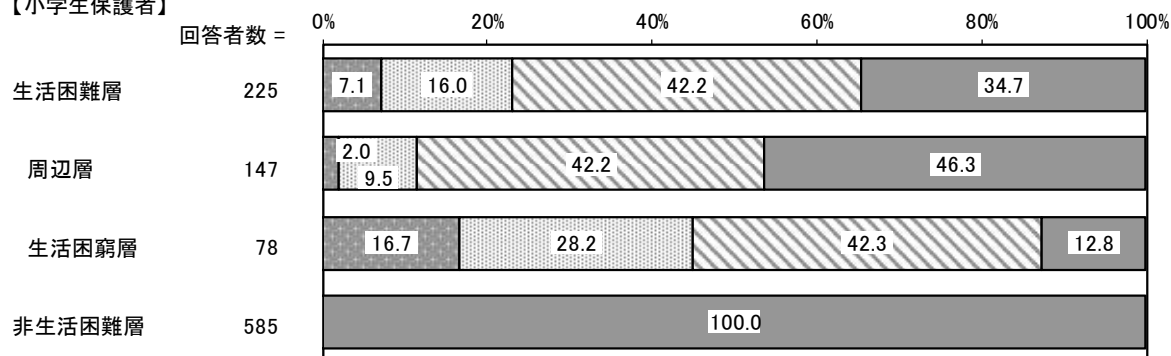


**【生活困難度別】**

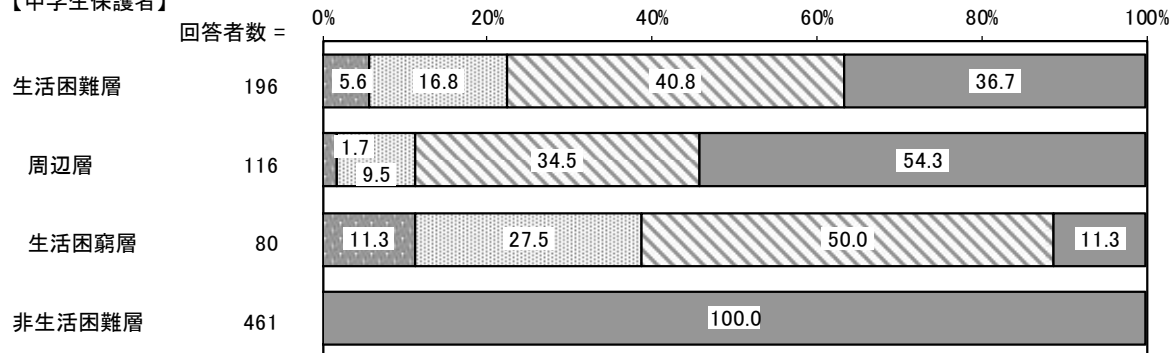
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「まったくなかった」の割合が高くなっています。

**【小学生保護者】**



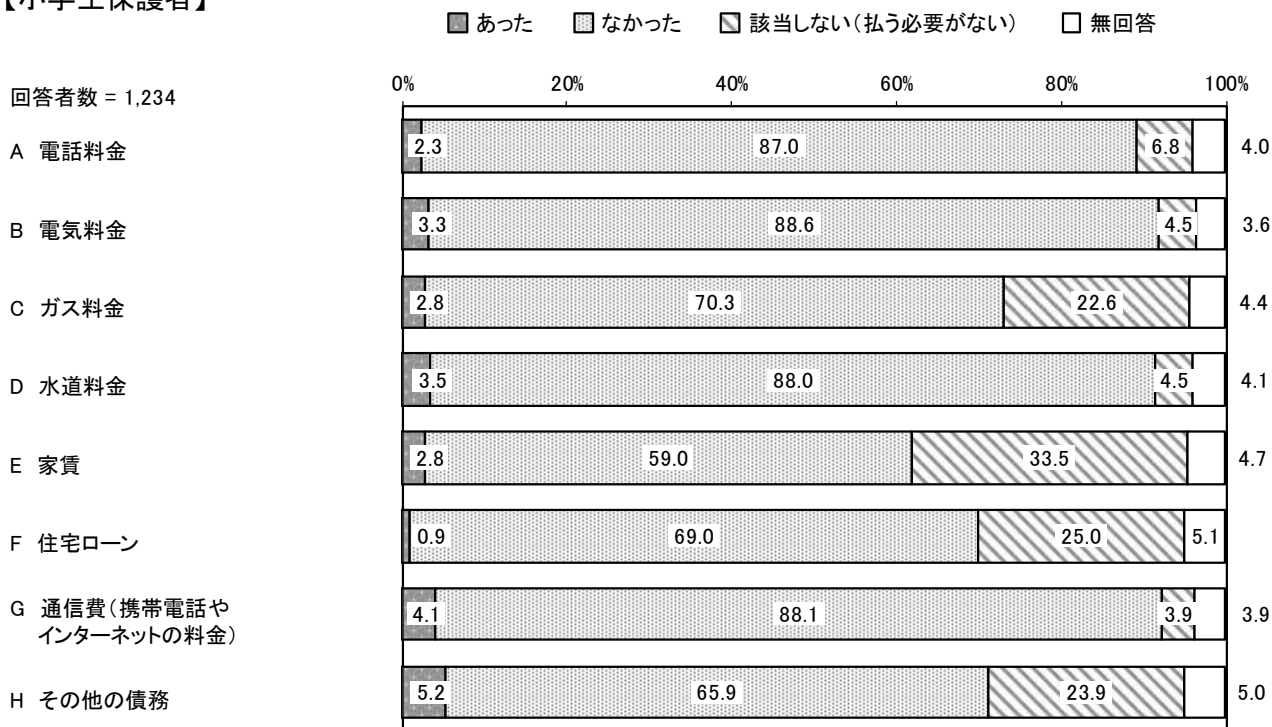
**【中学生保護者】**



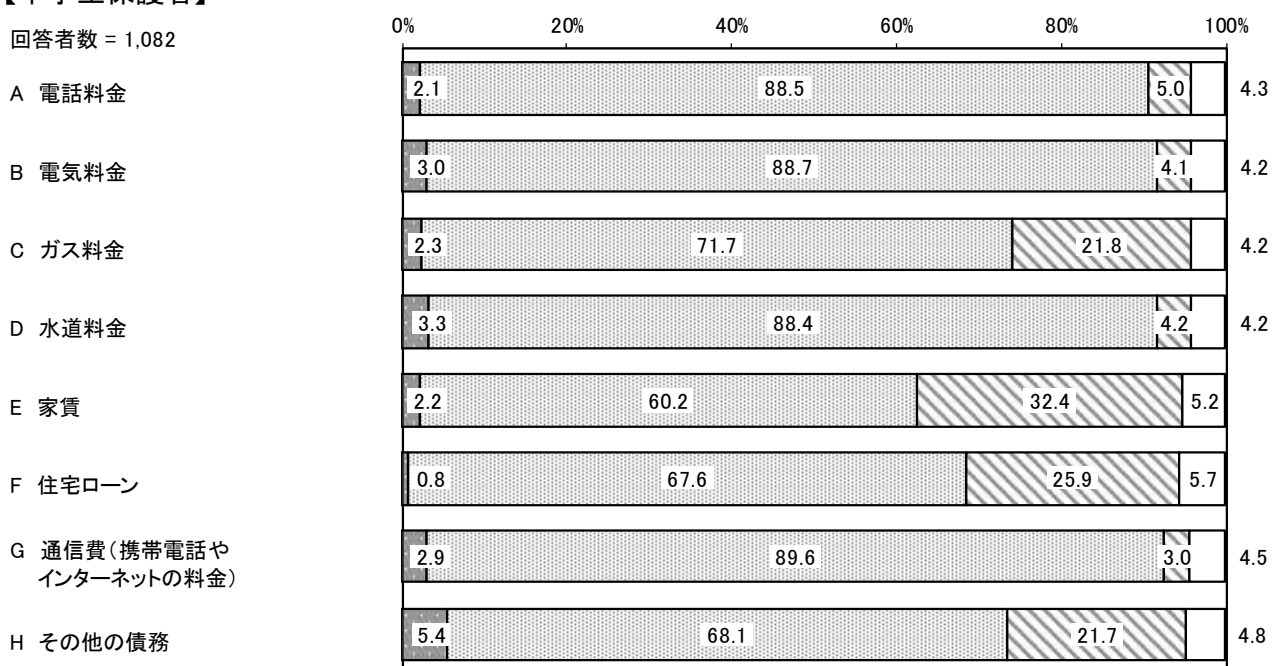
問 27 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA~Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

小学生保護者、中学生保護者ともに、すべての項目で「あった」の割合が1割未満となっています。

【小学生保護者】



【中学生保護者】



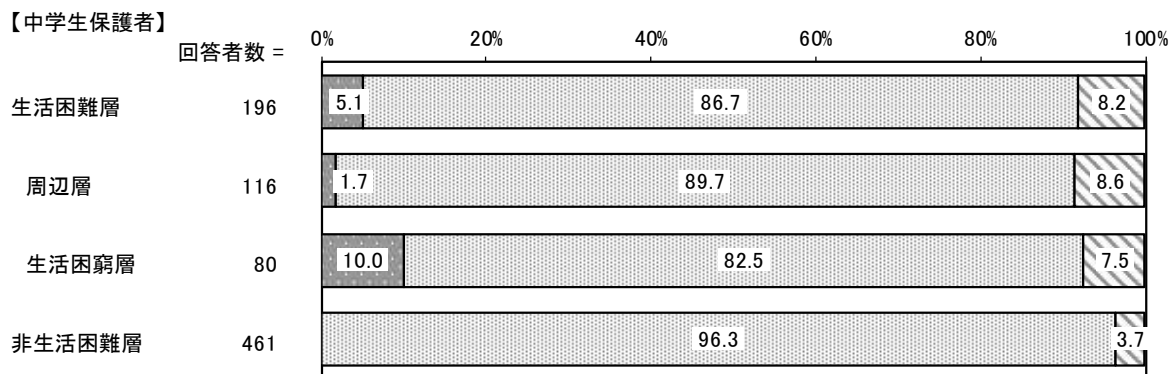
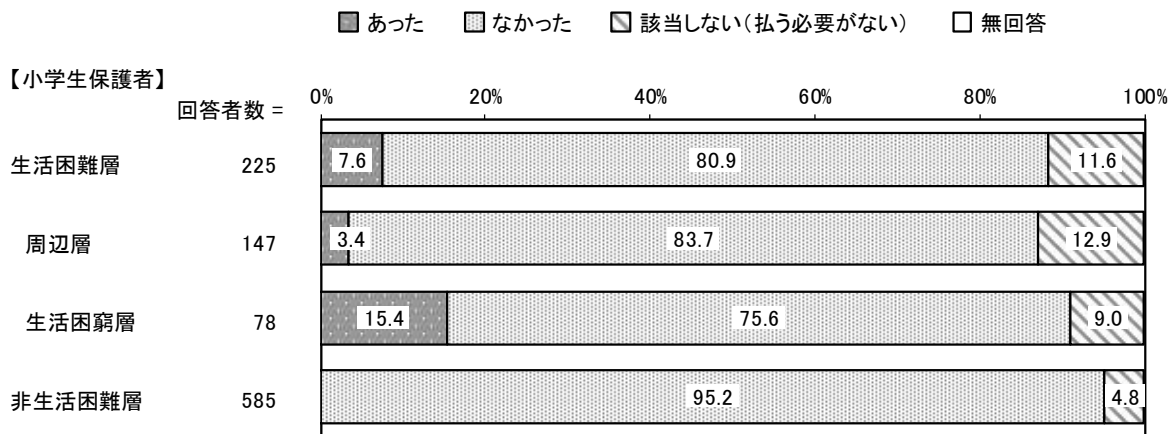


## A 電話料金

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」「該当しない(払う必要がない)」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

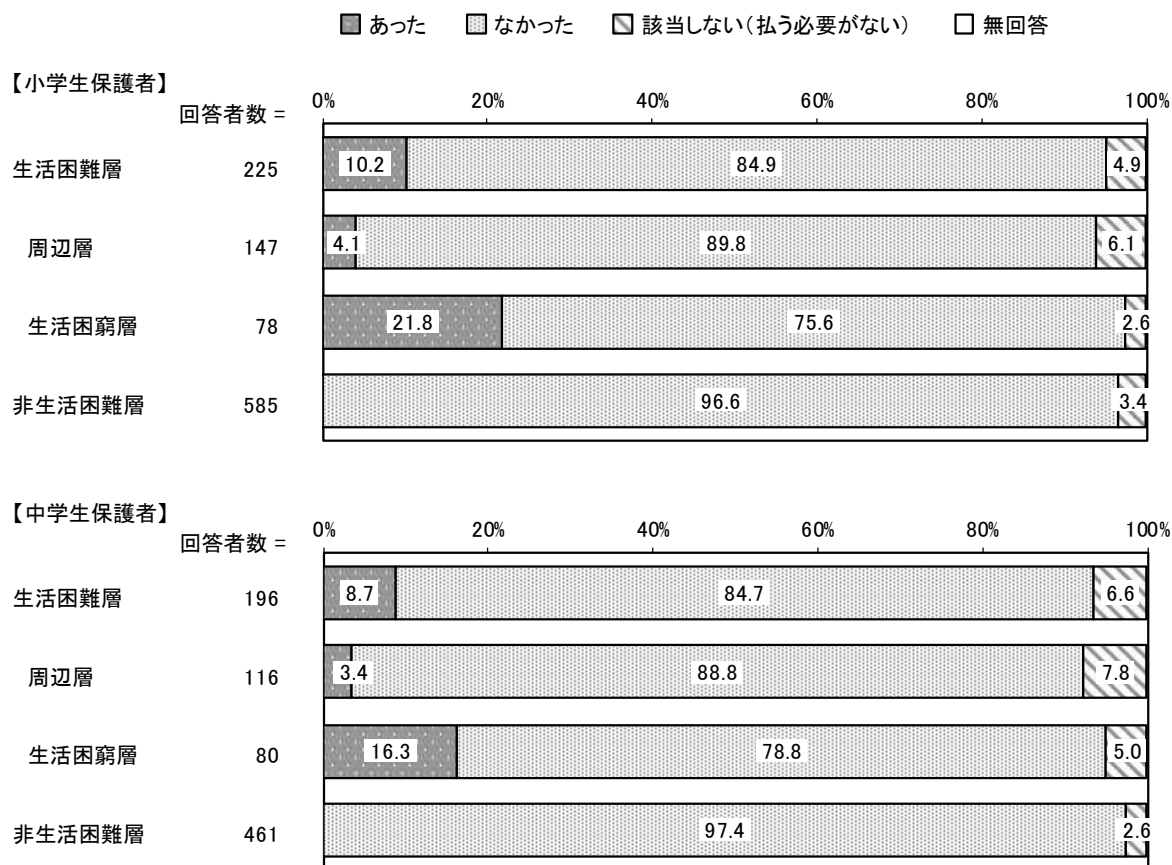


## B 電気料金

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

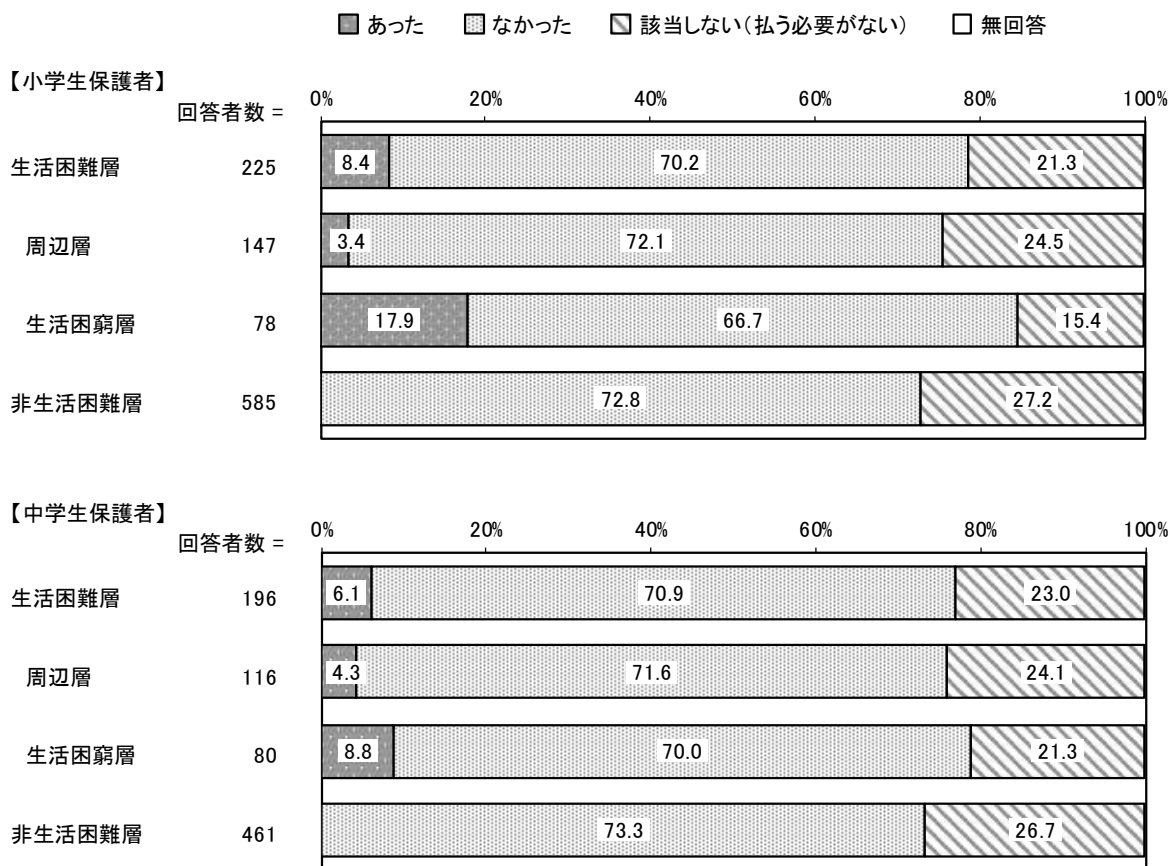


## C ガス料金

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「該当しない(払う必要がない)」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。

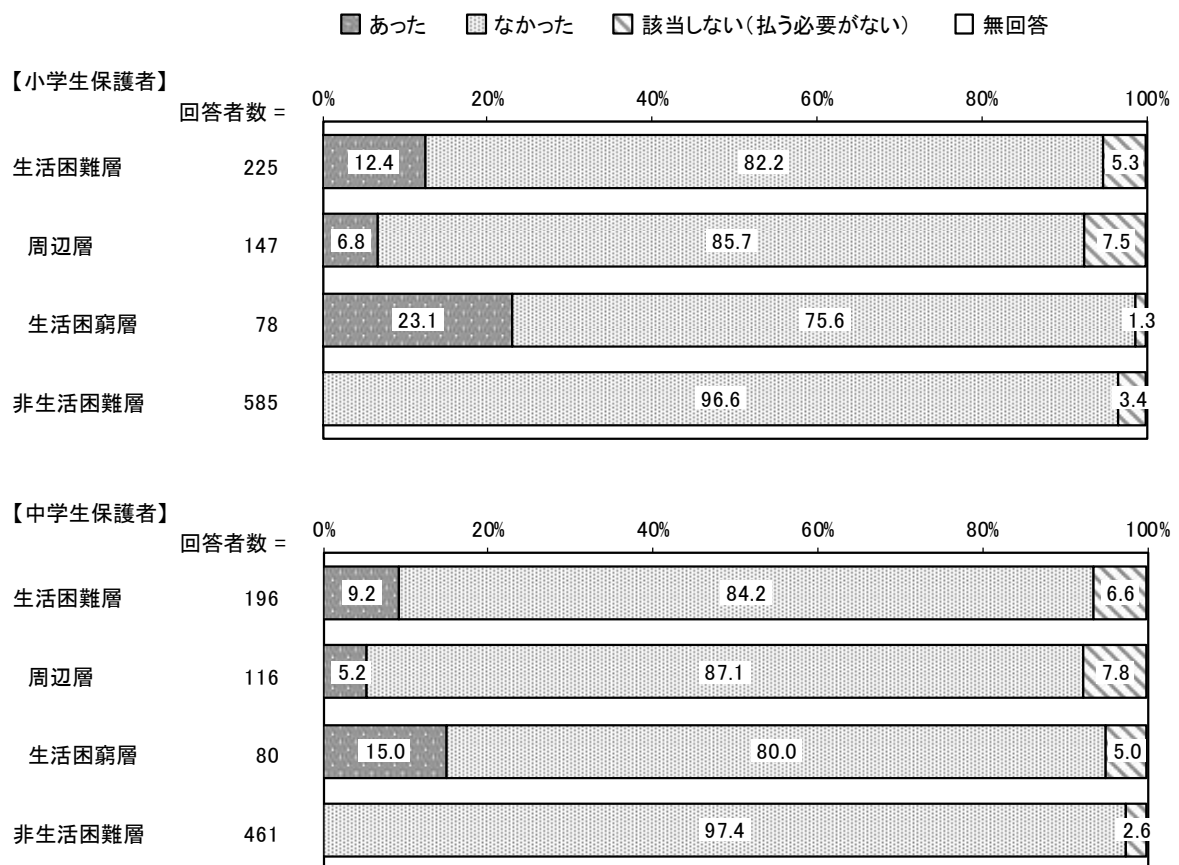


## D 水道料金

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

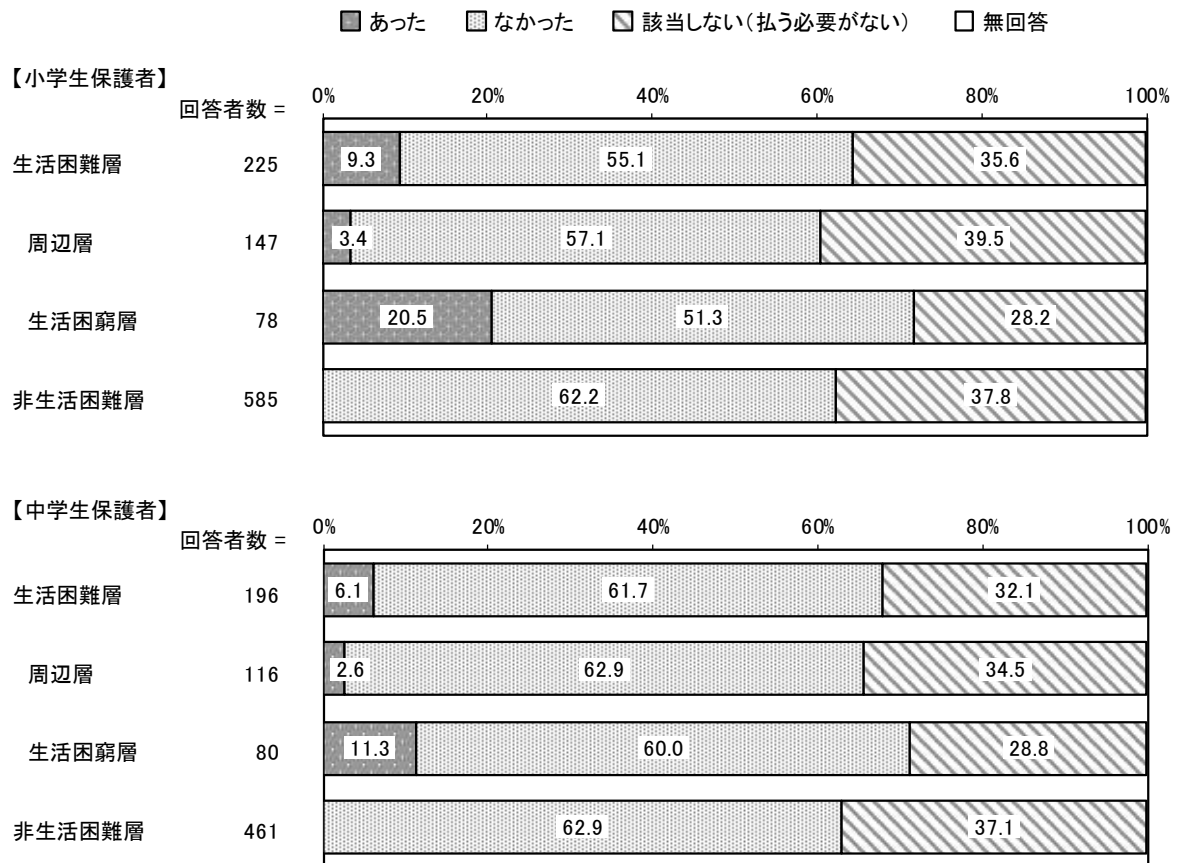


## E 家賃

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。

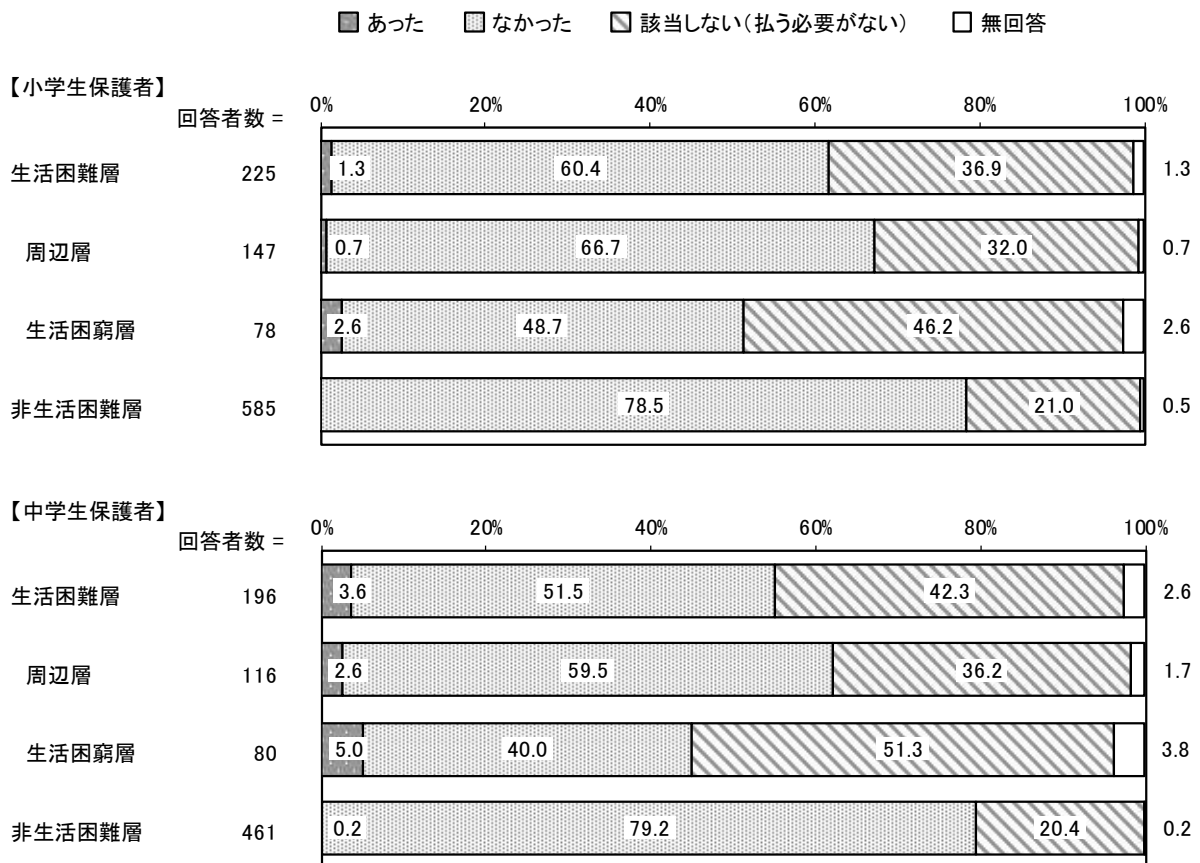


## F 住宅ローン

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「該当しない（払う必要がない）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「該当しない（払う必要がない）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

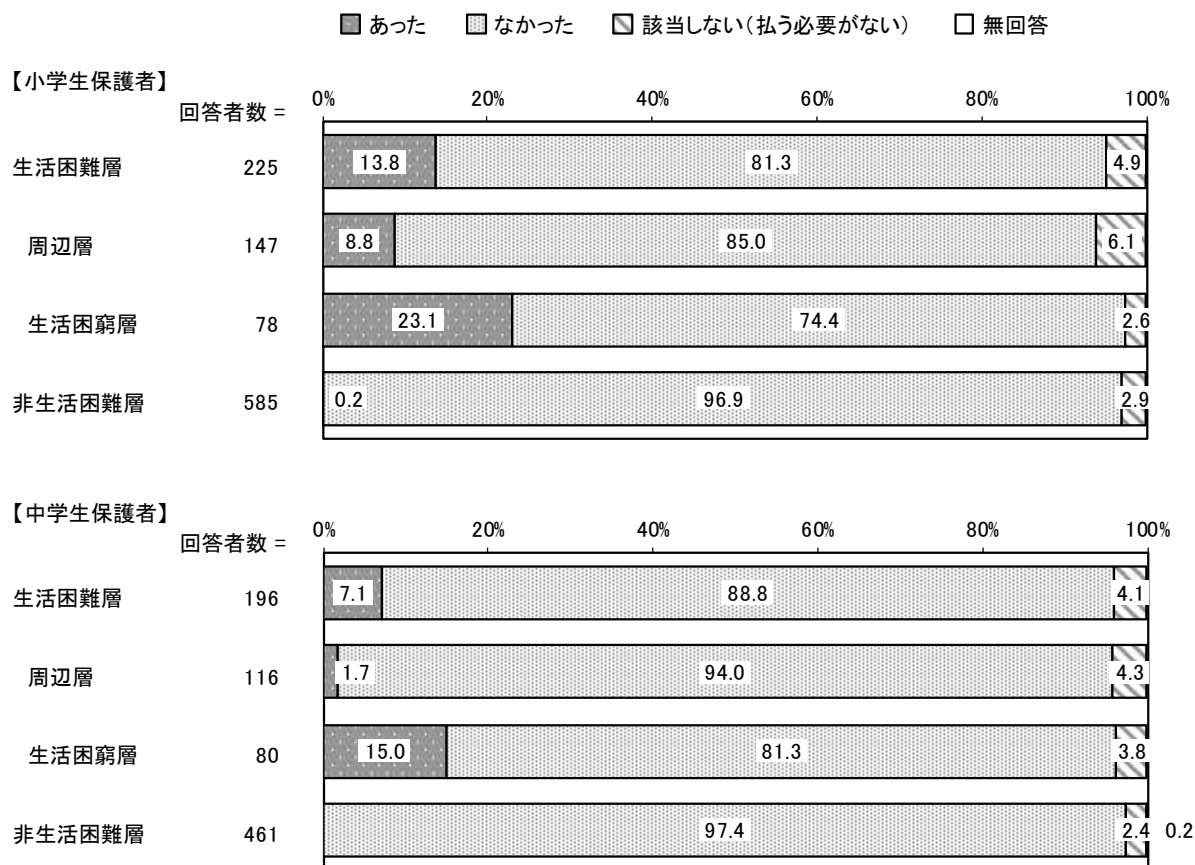


## G 通信費（携帯電話やインターネットの料金）

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

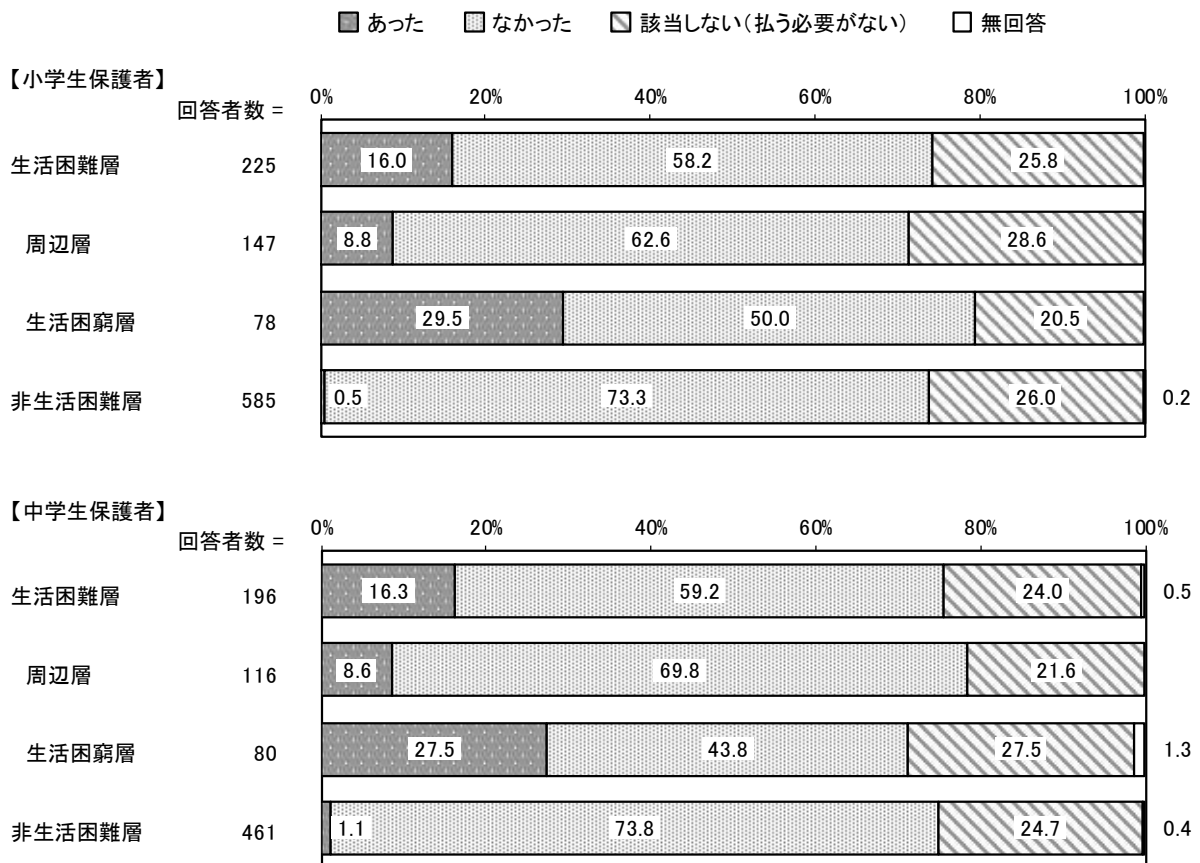


## H その他の債務

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「なかった」の割合が高くなっています。



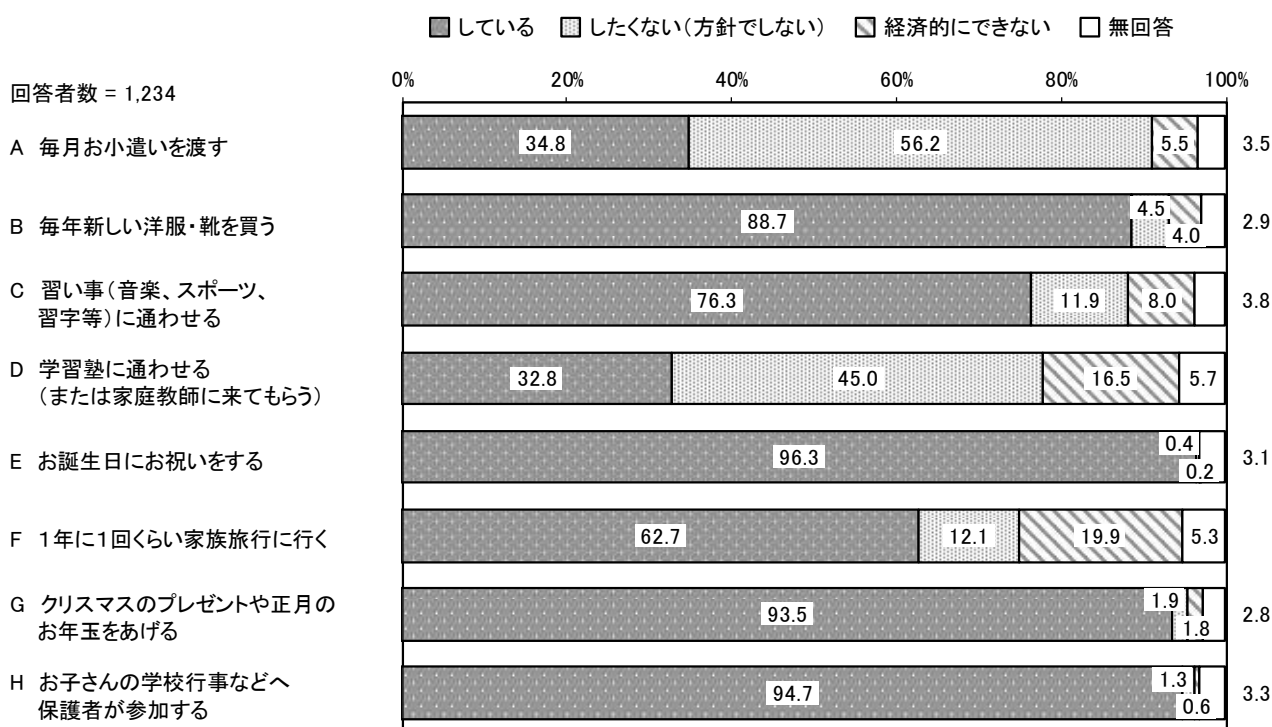


問 28 あなたのご家庭では、お子さんに下のことをしていますか。A~Hについて、「している」、「したくない（方針でしない）」、「3 していない（経済的にできない）」のうち、あてはまるものに○をつけてください。  
（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、『E お誕生日にお祝いをする』『G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる』『H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する』で「している」の割合が高く、9割を超えています。一方、『D 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）』『F 1年に1回くらい家族旅行に行く』で「経済的にできない」の割合が高く、特に『F 1年に1回くらい家族旅行に行く』で約2割となっています。

中学生保護者では、『E お誕生日にお祝いをする』『G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる』『H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する』で「している」の割合が高く、9割を超えています。また、『A 毎月お小遣いを渡す』で「したくない（方針でしない）」の割合が高く、約4割となっています。一方、『F 1年に1回くらい家族旅行に行く』で「経済的にできない」の割合が高く、約2割となっています。

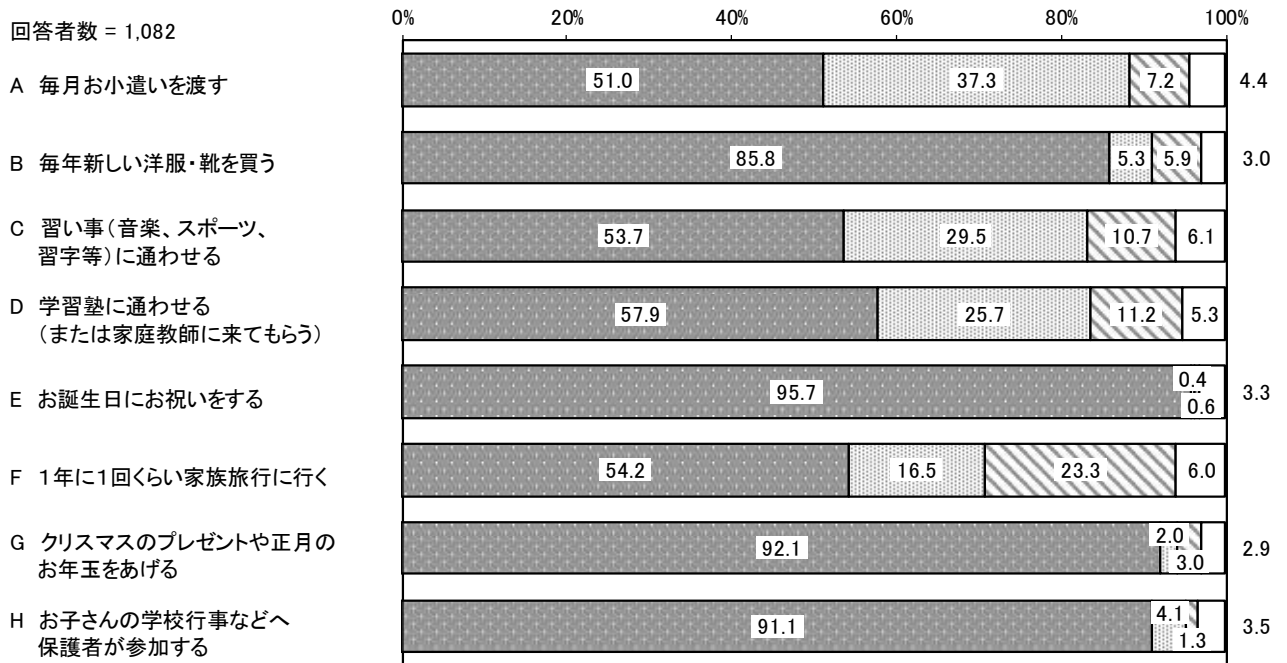
【小学生保護者】



## 【中学生保護者】

■ している   ■ したくない(方針ではない)   ■ 経済的にできない   □ 無回答

回答者数 = 1,082

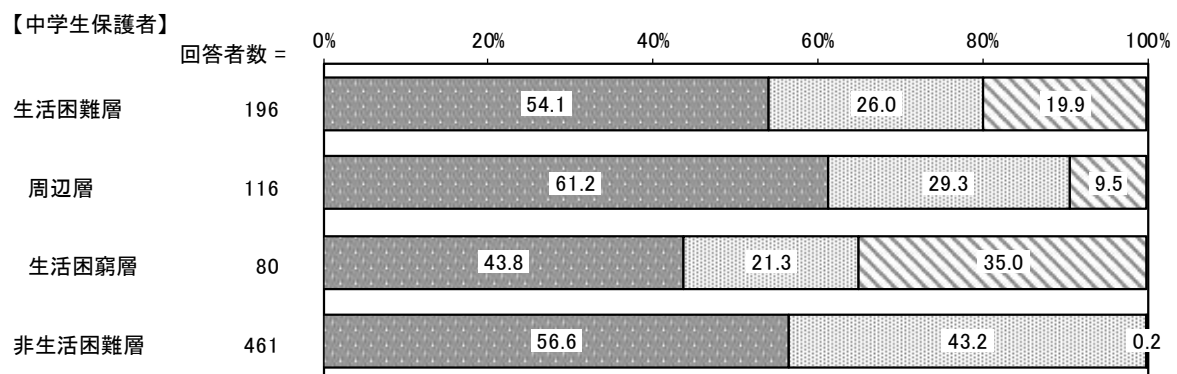
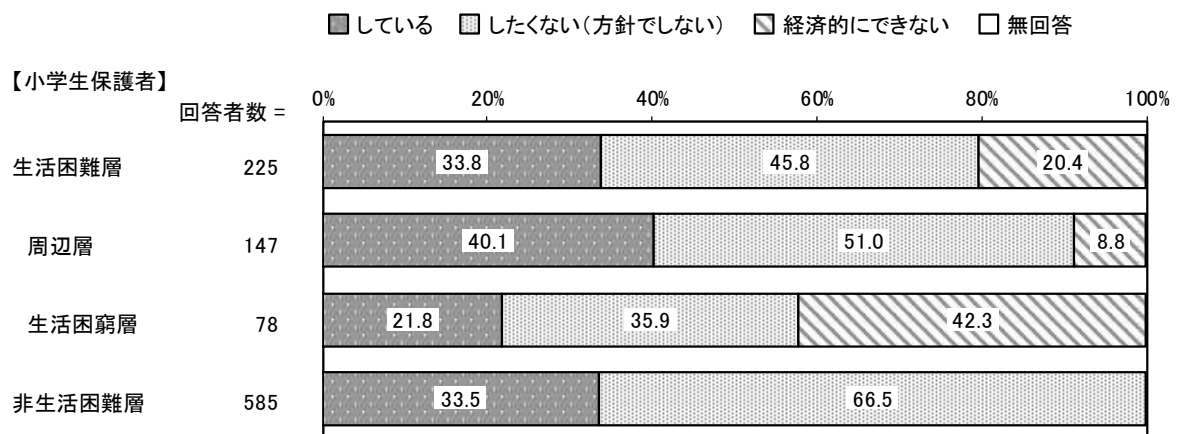


## A 毎月お小遣いを渡す

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。

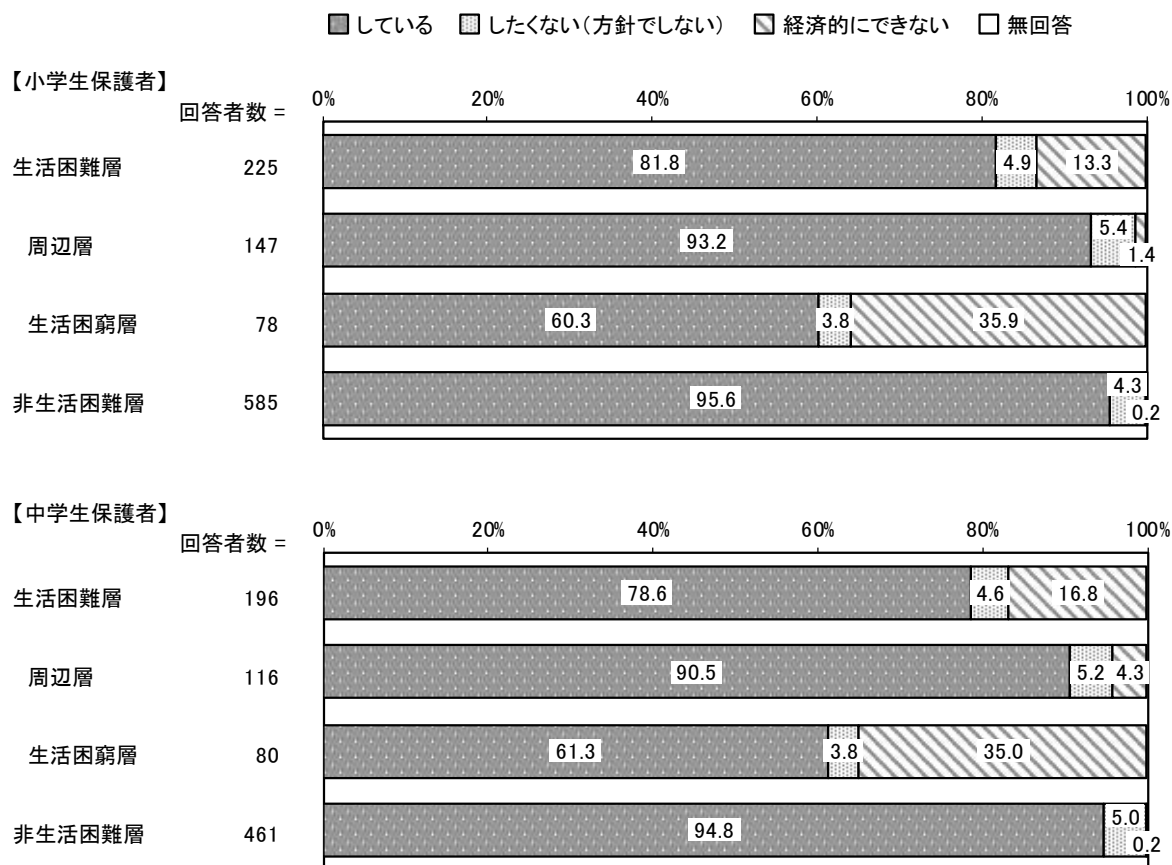


## B 毎年新しい洋服・靴を買う

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

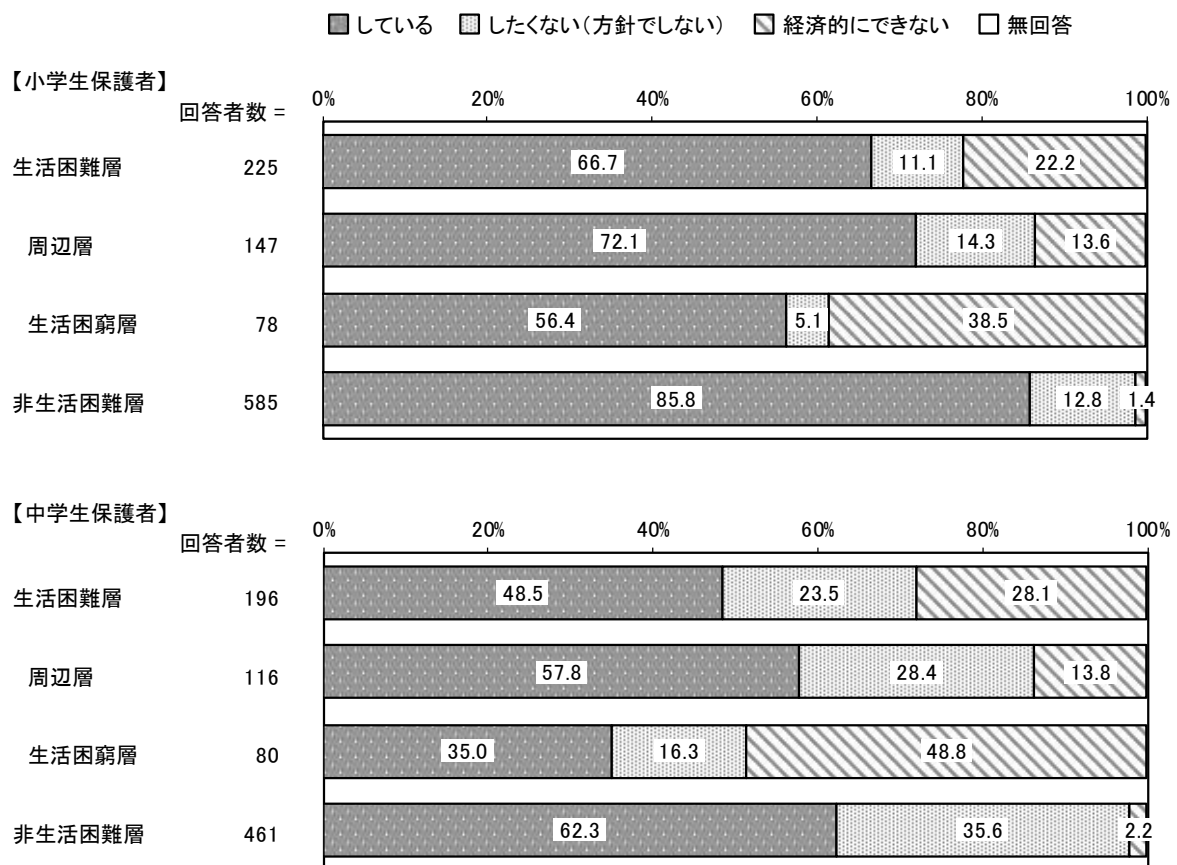


## C 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。

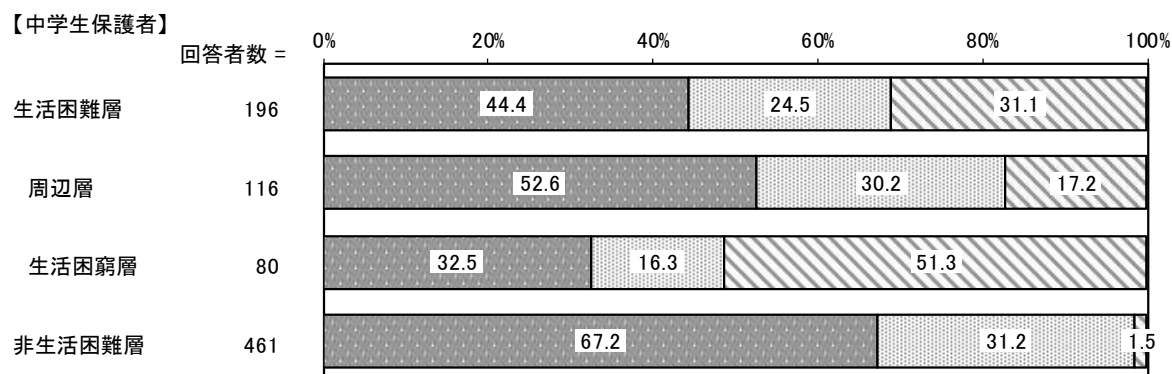
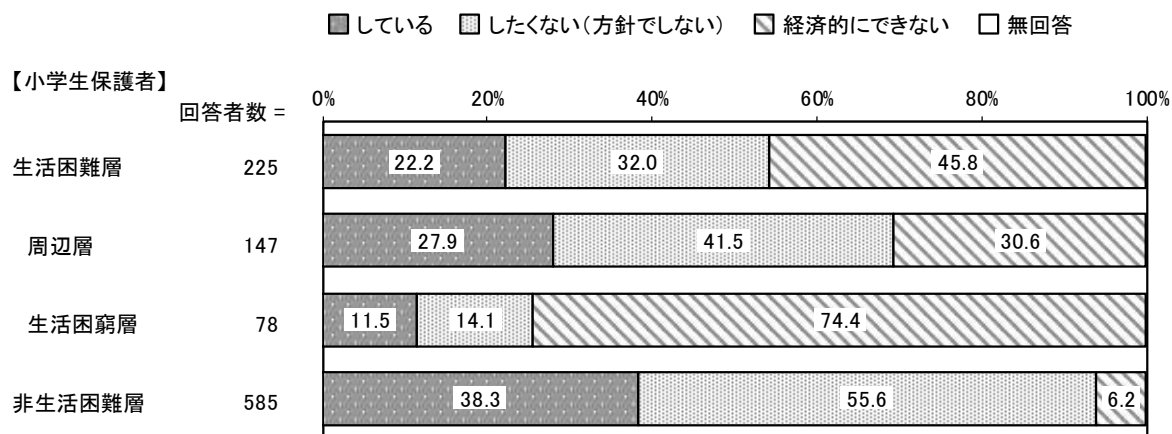


## D 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。

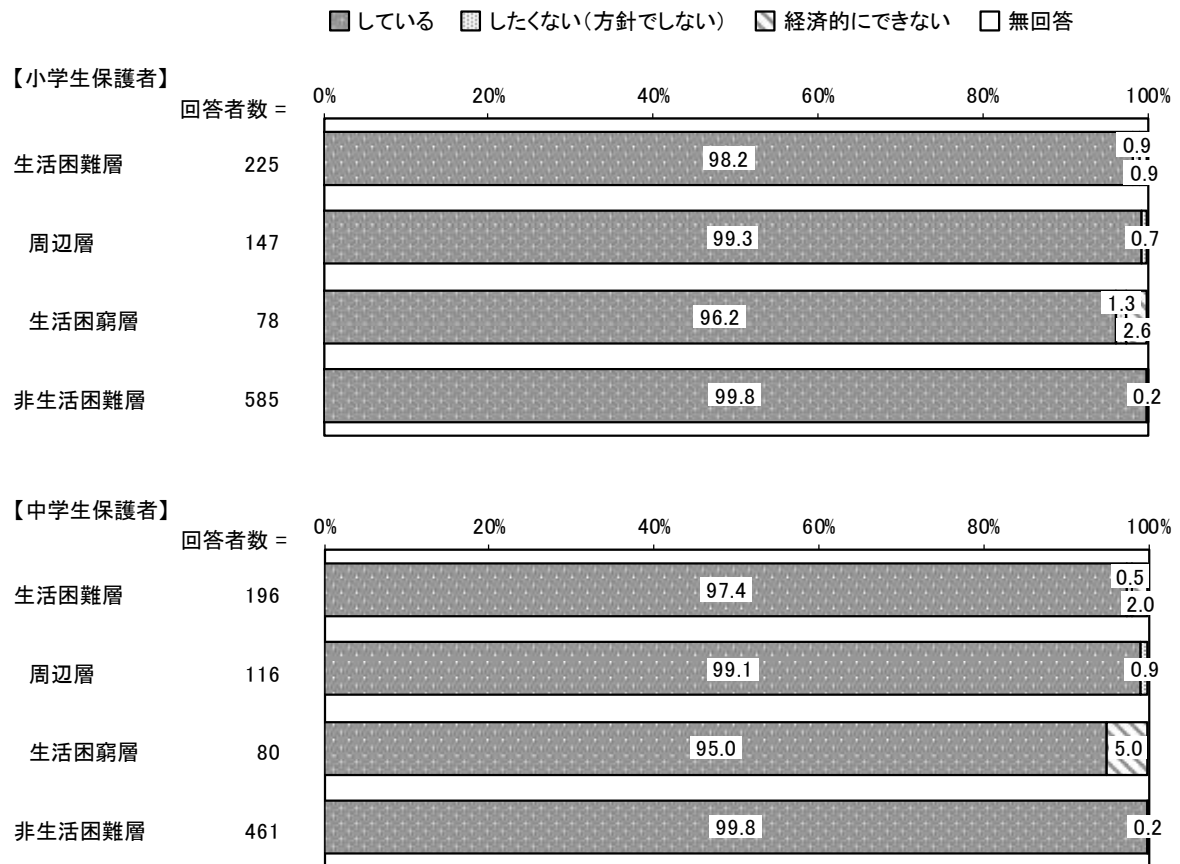


## E お誕生日にお祝いをする

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

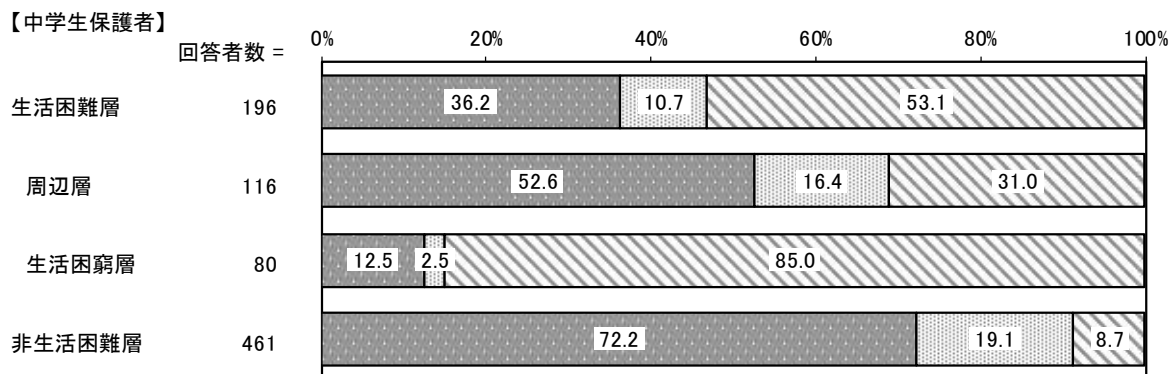
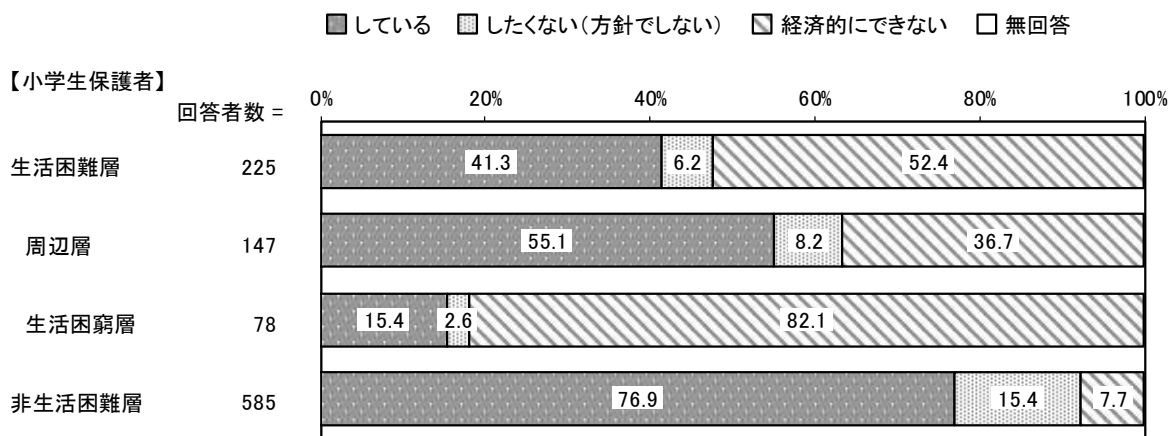


## F 1年に1回くらい家族旅行に行く

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」「したくない（方針でしない）」の割合が高くなっています。



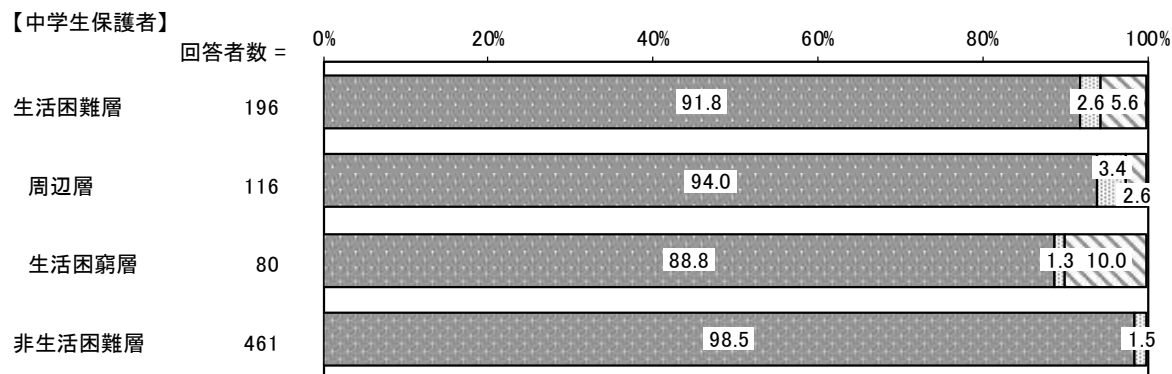
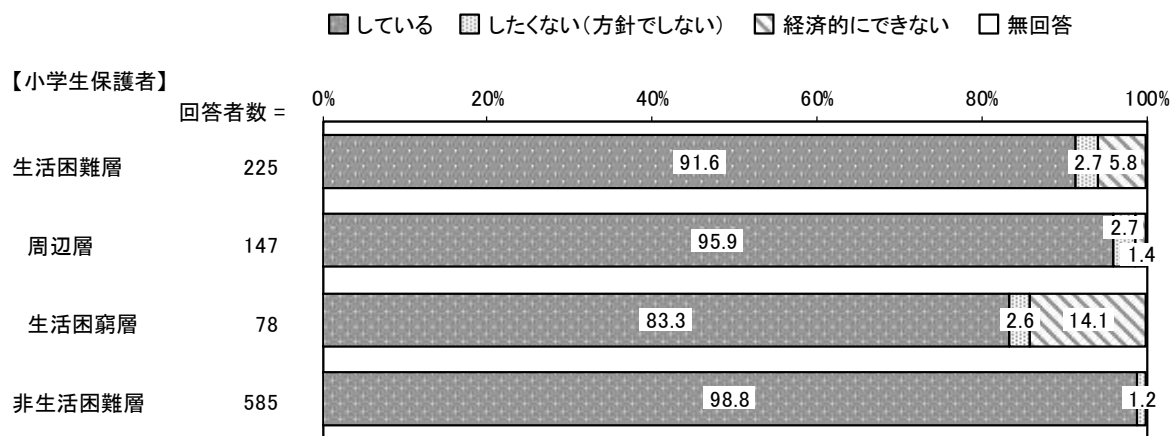


## G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「経済的にできない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。

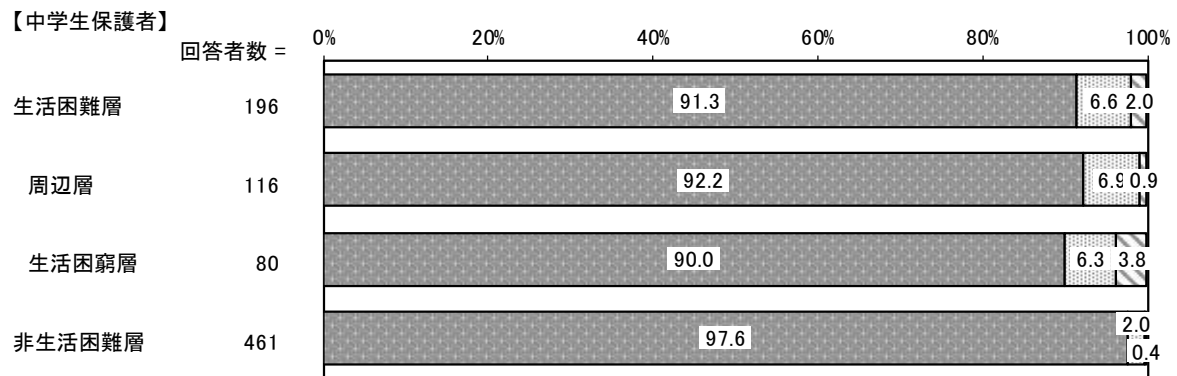
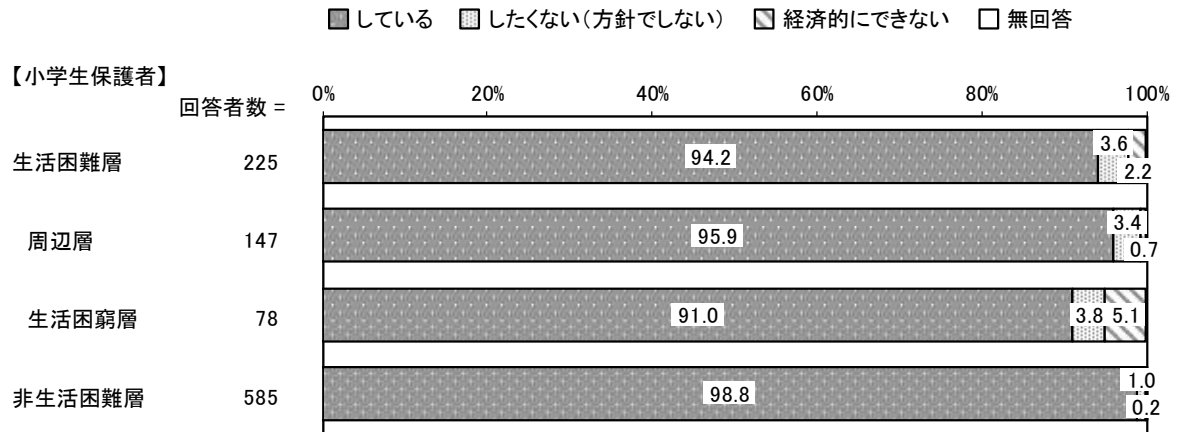


## H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

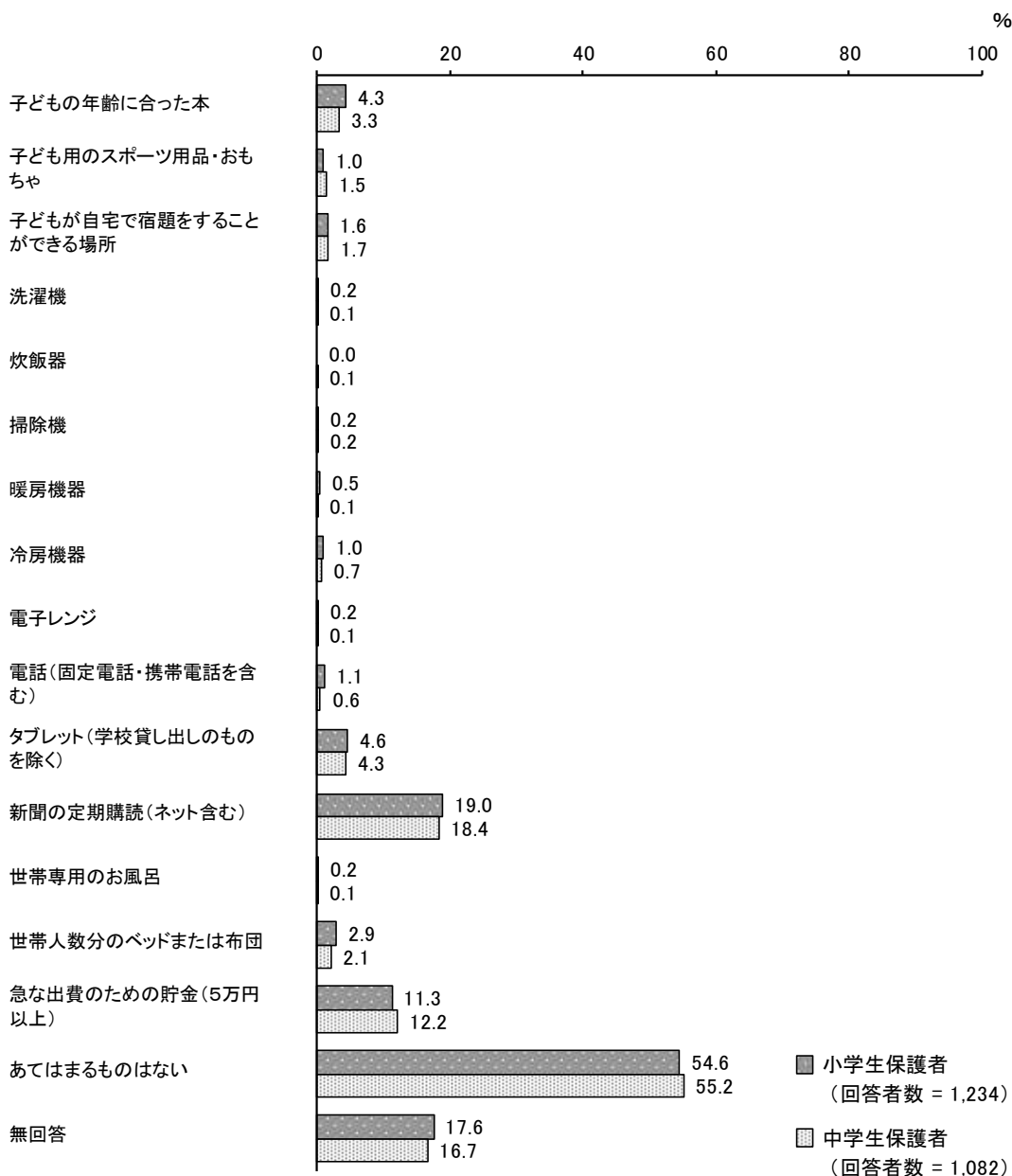
中学生保護者の生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「している」の割合が高くなっています。



問 28-1 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

小学生保護者では、「あてはまるものはない」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「新聞の定期購読(ネット含む)」の割合が 19.0%、「急な出費のための貯金(5万円以上)」の割合が 11.3%となっています。

中学生保護者では、「あてはまるものはない」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「新聞の定期購読(ネット含む)」の割合が 18.4%、「急な出費のための貯金(5万円以上)」の割合が 12.2%となっています。



【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「子どもの年齢に合った本」「タブレット（学校貸し出しのものを除く）」「新聞の定期購読（ネット含む）」「世帯人数分のベッドまたは布団」「急な出費のための貯金（5万円以上）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまるものはない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「子どもの年齢に合った本」「タブレット（学校貸し出しのものを除く）」「新聞の定期購読（ネット含む）」「世帯人数分のベッドまたは布団」「急な出費のための貯金（5万円以上）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あてはまるものはない」の割合が高くなっています。

単位：%

【小学生保護者】	回答者数（件）	子どもの年齢に合った本	子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	子どもが自宅で宿題をすることができるところ	洗濯機	炊飯器	掃除機	暖房機器	冷房機器
生活困難層	225	11.6	3.1	3.1	0.9	—	0.9	1.8	3.1
周辺層	147	4.1	1.4	2.0	—	—	—	—	—
生活困窮層	78	25.6	6.4	5.1	2.6	—	2.6	5.1	9.0
非生活困難層	585	1.4	0.2	0.2	—	—	—	—	0.2

【小学生保護者】	電子レンジ	電話（固定電話・携帯電話を含む）	タブレット（学校貸し出しのものを除く）	新聞の定期購読（ネット含む）	世帯専用のお風呂	世帯人数分のベッドまたは布団	急な出費のための貯金（5万円以上）	あてはまるものはない	無回答
生活困難層	0.9	2.7	15.6	39.6	1.3	10.2	33.8	31.6	7.6
周辺層	—	1.4	10.9	31.3	—	4.1	23.1	38.8	10.2
生活困窮層	2.6	5.1	24.4	55.1	3.8	21.8	53.8	17.9	2.6
非生活困難層	0.2	0.9	1.7	12.5	—	0.2	2.4	70.1	14.9

単位：％

【中学生保護者】	回答者数(件)	子どもの年齢に合った本	子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	子どもが自宅で宿題をすることができる場所	洗濯機	炊飯器	掃除機	暖房機器	冷房機器
生活困難層	196	7.7	4.6	4.6	0.5	—	0.5	0.5	1.5
周辺層	116	5.2	—	2.6	—	—	—	—	—
生活困窮層	80	11.3	11.3	7.5	1.3	—	1.3	1.3	3.8
非生活困難層	461	0.9	—	0.2	—	—	—	—	—

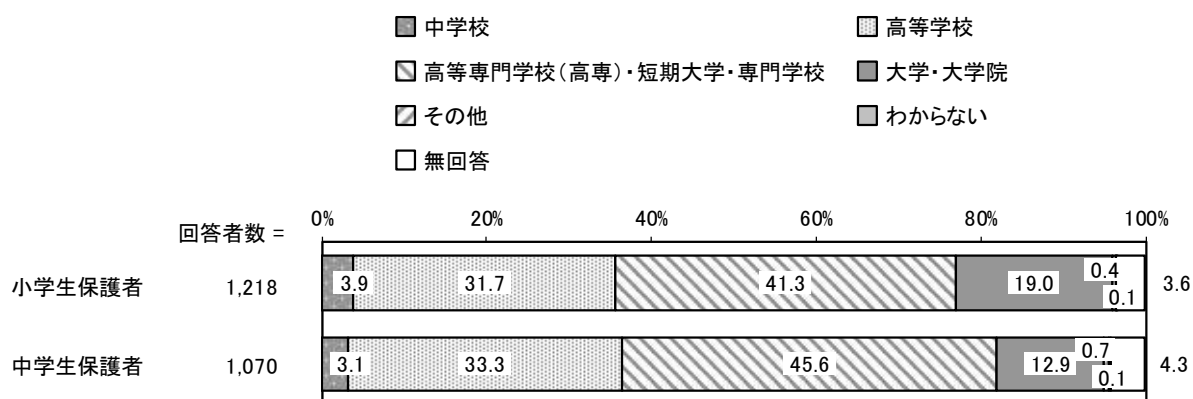
【中学生保護者】	電子レンジ	電話(固定電話・携帯電話を含む)	タブレット(学校貸し出しのものを除く)	新聞の定期購読(ネット含む)	世帯専用のお風呂	世帯人数分のベッドまたは布団	急な出費のための貯金(5万円以上)	あてはまるものはない	無回答
生活困難層	0.5	1.5	11.2	32.7	0.5	5.6	33.7	34.7	9.2
周辺層	—	—	6.9	19.8	0.9	0.9	20.7	49.1	10.3
生活困窮層	1.3	3.8	17.5	51.3	—	12.5	52.5	13.8	7.5
非生活困難層	—	—	1.1	8.9	—	0.4	1.7	74.0	14.1

## (9) 保護者の経験について

問 29 お子さんのお母さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。  
(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「高等専門学校(高専)・短期大学・専門学校」の割合が41.3%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が31.7%、「大学・大学院」の割合が19.0%となっています。

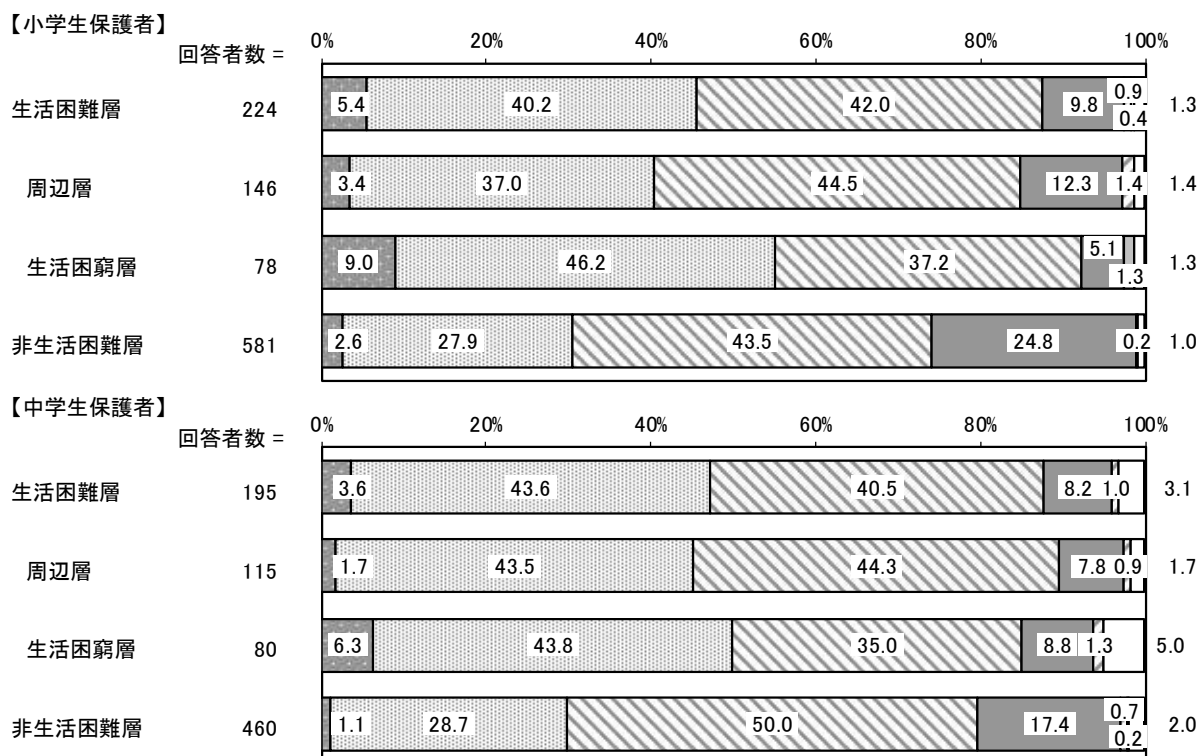
中学生保護者では、「高等専門学校(高専)・短期大学・専門学校」の割合が45.6%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が33.3%、「大学・大学院」の割合が12.9%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「高等学校」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院」の割合が高くなっています。

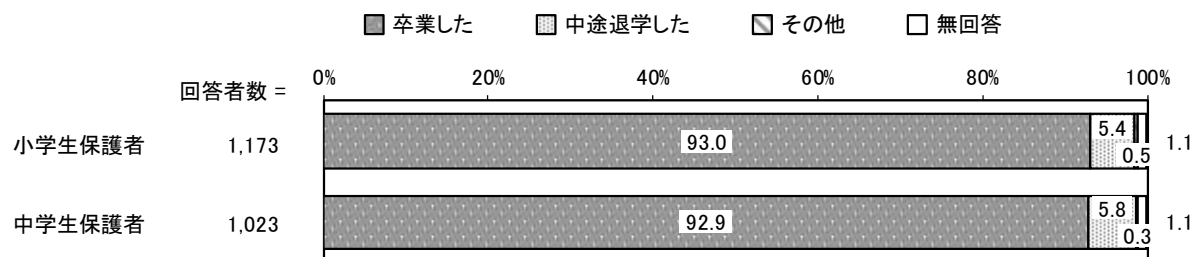
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「高等学校」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「高等専門学校(高専)・短期大学・専門学校」「大学・大学院」の割合が高くなっています。



問 29-1 問 29 で「中学校」～「その他」を選んだ方にお伺いします。  
 お子さんのお母さまは、問 29 で答えた学校を卒業されましたか。  
 (あてはまる番号 1 つに○)

小学生保護者では、「卒業した」の割合が 93.0%、「中途退学した」の割合が 5.4%となっています。

中学生保護者では、「卒業した」の割合が 92.9%、「中途退学した」の割合が 5.8%となっています。

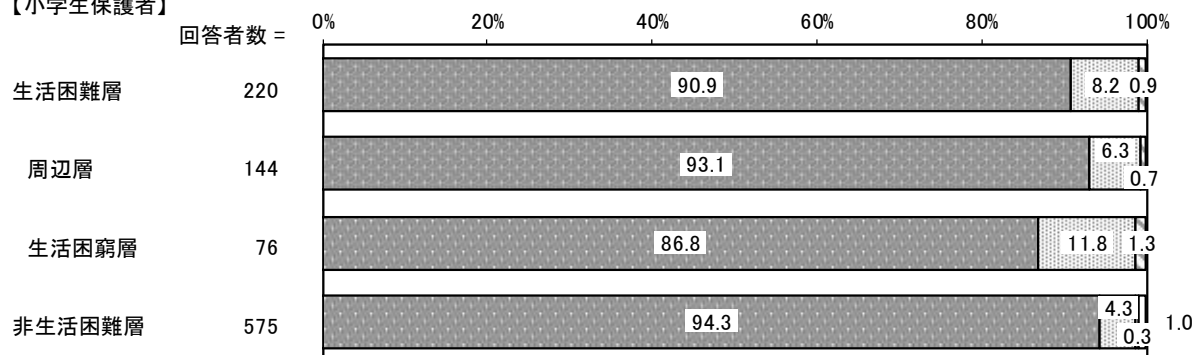


### 【生活困難度別】

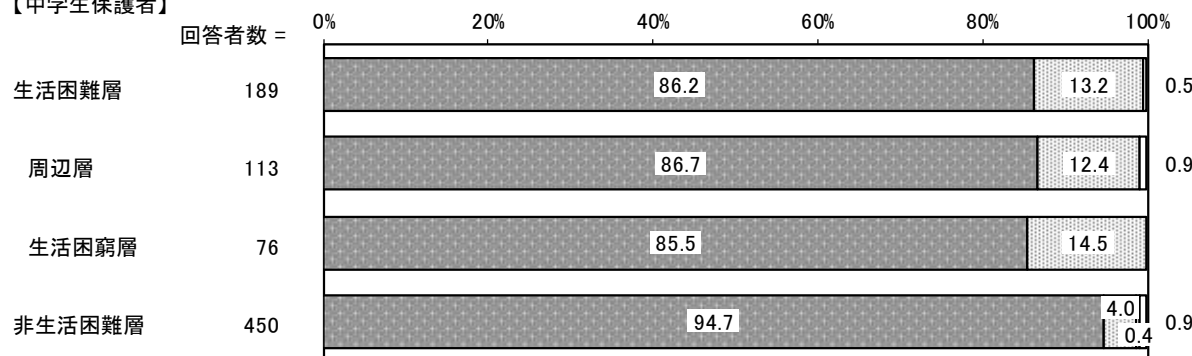
小学生保護者の生活困難度別で見ると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「中途退学した」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「卒業した」の割合が高くなっています。

#### 【小学生保護者】



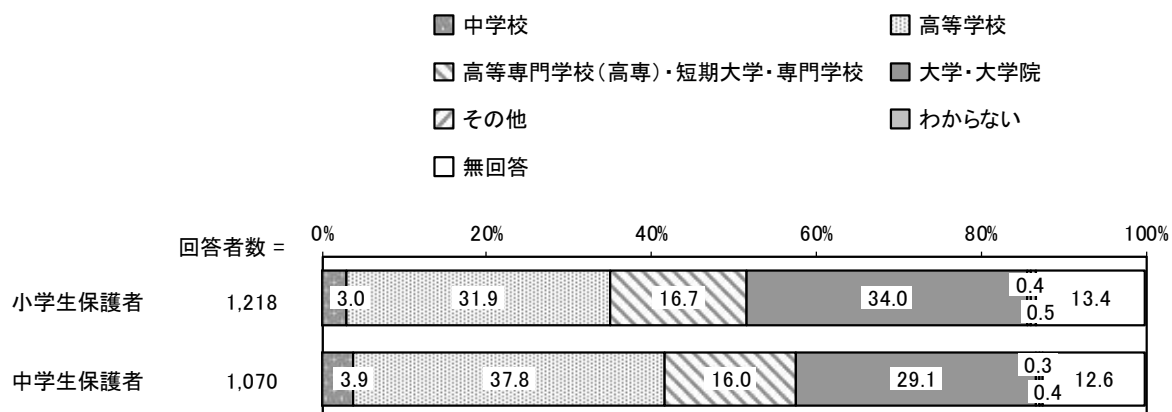
#### 【中学生保護者】



問 30 お子さんのお父さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。  
(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「大学・大学院」の割合が34.0%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が31.9%、「高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校」の割合が16.7%となっています。

中学生保護者では、「高等学校」の割合が37.8%と最も高く、次いで「大学・大学院」の割合が29.1%、「高等専門学校（高専）・短期大学・専門学校」の割合が16.0%となっています。

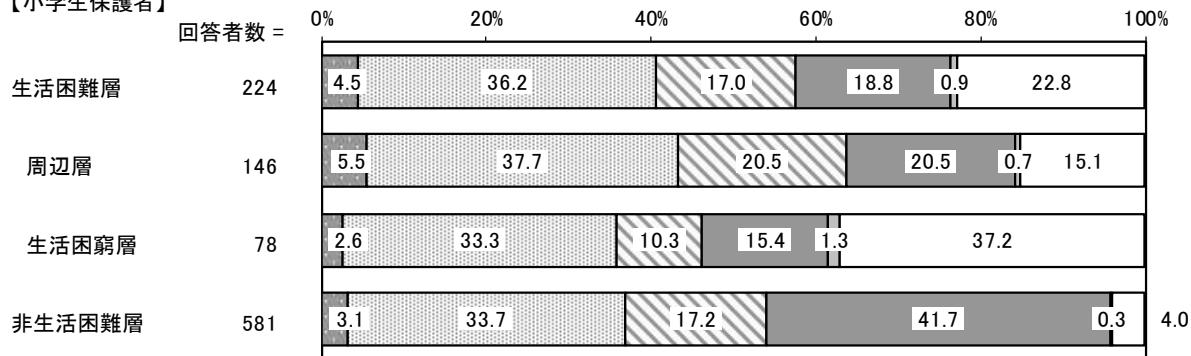


【生活困難度別】

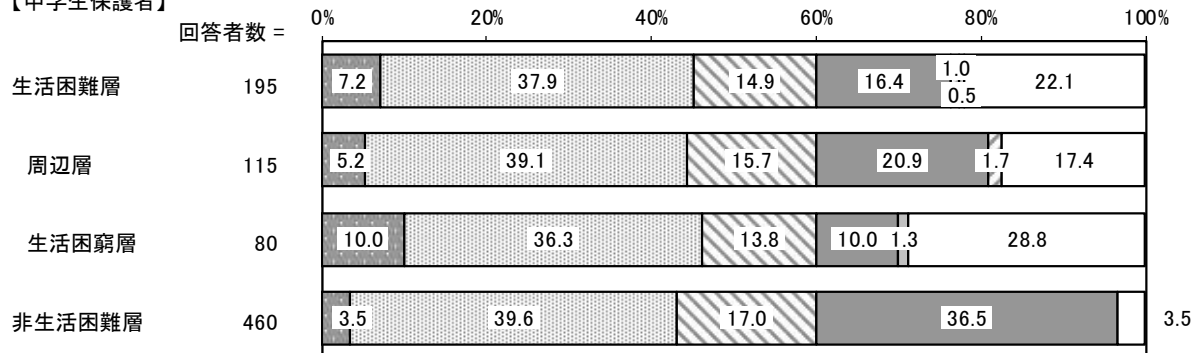
小学生保護者の生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「大学・大学院」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】



【中学生保護者】

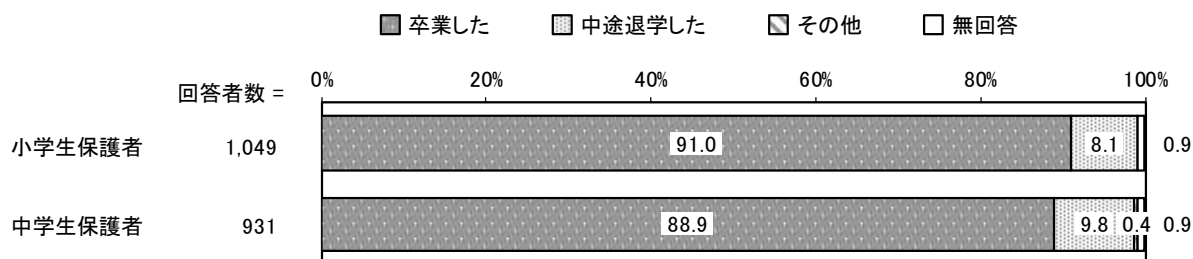




問 30-1 問 30 で「中学校」～「その他」を選んだ方にお伺いします。  
 お子さんのお父さまは、問 30 で答えた学校を卒業されましたか。  
 (あてはまる番号 1 つに○)

小学生保護者では、「卒業した」の割合が 91.0%、「中途退学した」の割合が 8.1%となっています。

中学生保護者では、「卒業した」の割合が 88.9%、「中途退学した」の割合が 9.8%となっています。

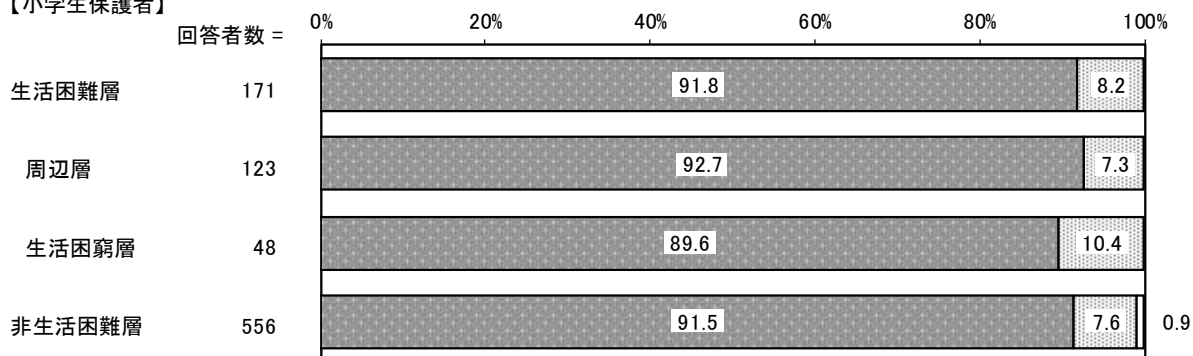


【生活困難度別】

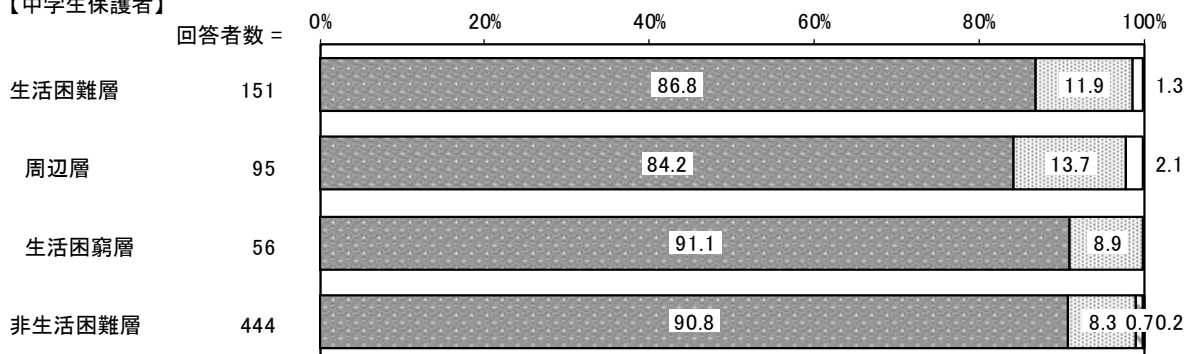
小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

【小学生保護者】



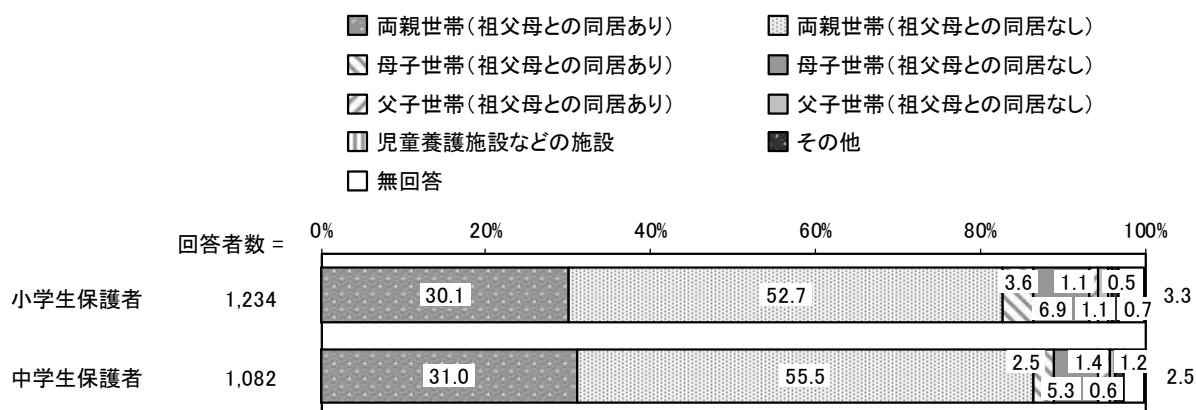
【中学生保護者】



問 31 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。  
(あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、「両親世帯(祖父母との同居なし)」の割合が52.7%と最も高く、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」の割合が30.1%となっています。

中学生保護者では、「両親世帯(祖父母との同居なし)」の割合が55.5%と最も高く、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」の割合が31.0%となっています。

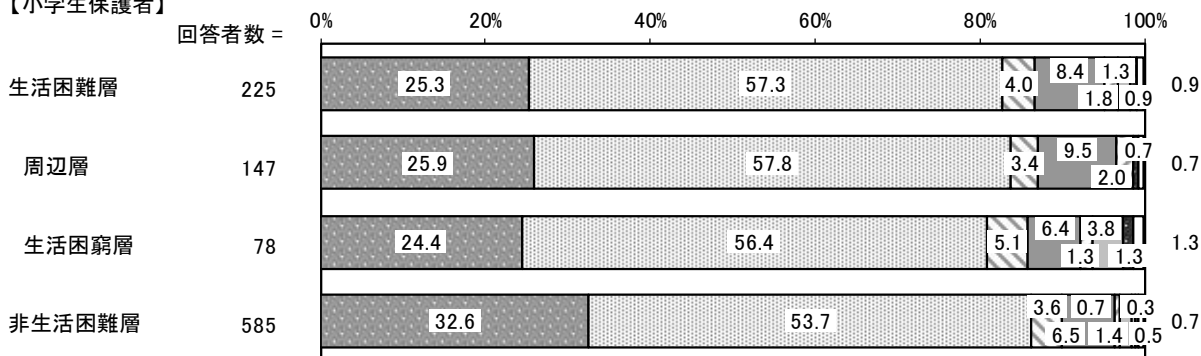


【生活困難度別】

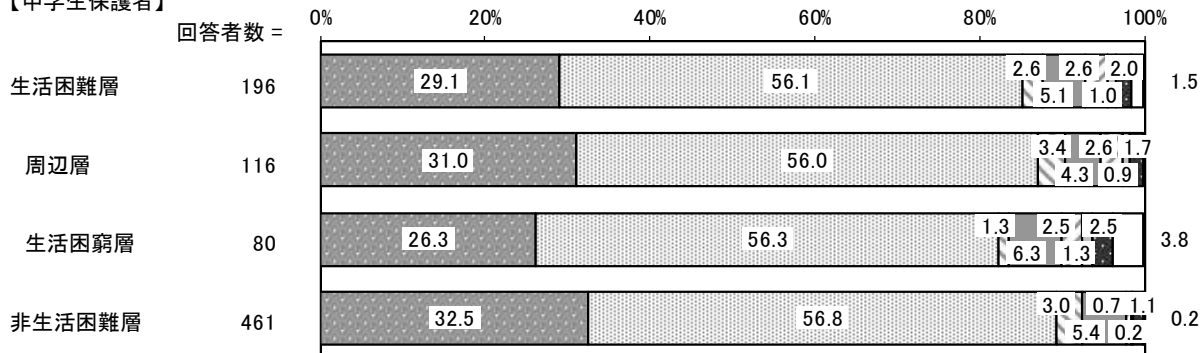
小学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「両親世帯(祖父母との同居あり)」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

【小学生保護者】



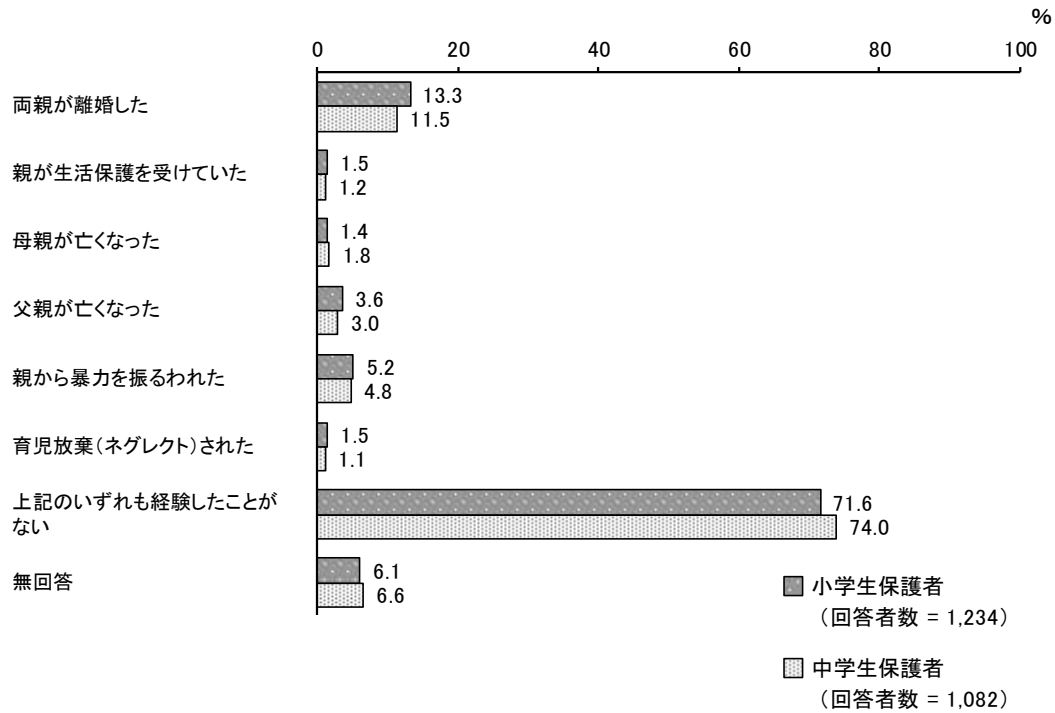
【中学生保護者】



問 32 あなたは、成人する前に次のような体験をしたことがありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

小学生保護者では、「上記のいずれも経験したことがない」の割合が 71.6%と最も高く、次いで「両親が離婚した」の割合が 13.3%となっています。

中学生保護者では、「上記のいずれも経験したことがない」の割合が 74.0%と最も高く、次いで「両親が離婚した」の割合が 11.5%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「両親が離婚した」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1～6のいずれも経験したことがない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「両親が離婚した」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1～6のいずれも経験したことがない」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数(件)	両親が離婚した	両親が生活保護を受けていた	母親が亡くなった	父親が亡くなった	親から暴力を振るわれた	育児放棄(ネグレクト)された	左記のいずれも経験したことがない	無回答
生活困難層	225	18.7	0.9	1.3	3.1	7.1	2.7	69.8	2.2
周辺層	147	19.0	0.7	1.4	4.1	4.8	2.0	69.4	2.7
生活困窮層	78	17.9	1.3	1.3	1.3	11.5	3.8	70.5	1.3
非生活困難層	585	11.3	1.4	0.7	4.4	3.8	1.2	76.9	3.2

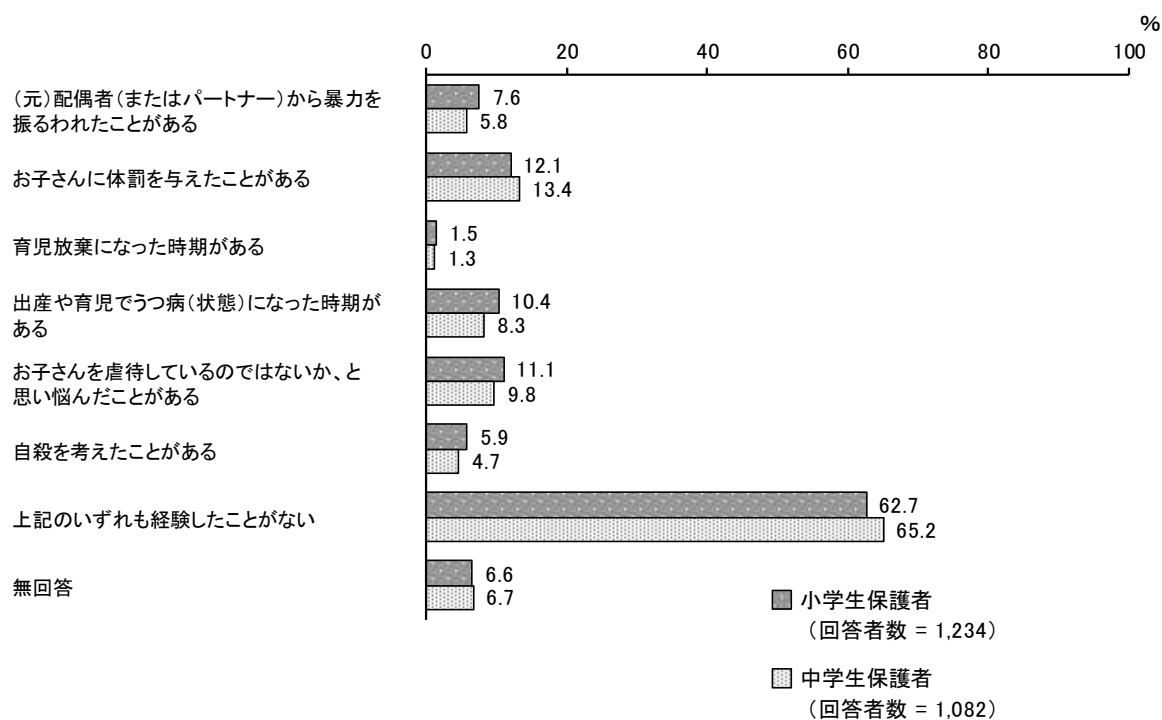
単位：％

【中学生保護者】	回答者数(件)	両親が離婚した	両親が生活保護を受けていた	母親が亡くなった	父親が亡くなった	親から暴力を振るわれた	育児放棄(ネグレクト)された	左記のいずれも経験したことがない	無回答
生活困難層	196	17.9	2.6	3.6	1.0	7.7	3.6	70.9	3.6
周辺層	116	17.2	0.9	3.4	0.9	1.7	2.6	75.9	3.4
生活困窮層	80	18.8	5.0	3.8	1.3	16.3	5.0	63.8	3.8
非生活困難層	461	10.4	0.7	1.5	2.8	3.5	0.2	78.7	3.5

問 33 あなたは子育てにかかわってから、次のような経験をしたことがありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

小学生保護者では、「上記のいずれも経験したことがない」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」の割合が 12.1%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」の割合が 11.1%となっています。

中学生保護者では、「上記のいずれも経験したことがない」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」の割合が 13.4%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「(元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある」「出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある」「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」「自殺を考えたことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1～6のいずれも経験したことがない」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「(元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある」「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」「自殺を考えたことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「1～6のいずれも経験したことがない」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数(件)	(元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある	お子さんに体罰を与えたことがある	育児放棄になった時期がある	出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある	お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある	自殺を考えたことがある	左記のいずれも経験したことがない	無回答
生活困難層	225	15.1	12.0	3.1	17.3	16.9	13.3	52.4	2.7
周辺層	147	10.9	13.6	1.4	16.3	13.6	8.8	57.8	2.7
生活困窮層	78	23.1	9.0	6.4	19.2	23.1	21.8	42.3	2.6
非生活困難層	585	4.6	15.7	1.0	7.2	10.1	3.1	68.7	2.4

単位：％

【中学生保護者】	回答者数(件)	(元)配偶者(またはパートナー)から暴力を振るわれたことがある	お子さんに体罰を与えたことがある	育児放棄になった時期がある	出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある	お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある	自殺を考えたことがある	左記のいずれも経験したことがない	無回答
生活困難層	196	11.7	15.8	2.0	11.2	15.8	8.7	59.7	1.5
周辺層	116	9.5	14.7	0.9	11.2	12.9	6.9	61.2	1.7
生活困窮層	80	15.0	17.5	3.8	11.3	20.0	11.3	57.5	1.3
非生活困難層	461	3.3	15.6	0.9	6.5	7.6	2.2	72.0	3.0

問 34 あなたの親は子どもの頃のあなたに対してどのように接していましたか。  
 最も近いと思うものに○をつけてください。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

小学生保護者では、『B 自分が喜ぶことをしてくれた』で「とてもそう思う」と「そう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、約8割となっています。一方、『D やるべきことができるまで何度も細かく指示された』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が高く、約7割となっています。

中学生保護者では、『B 自分が喜ぶことをしてくれた』で“そう思う”の割合が高く、7割半ばとなっています。一方、『D やるべきことができるまで何度も細かく指示された』で“そう思わない”の割合が高く、約7割となっています。

### 【小学生保護者】

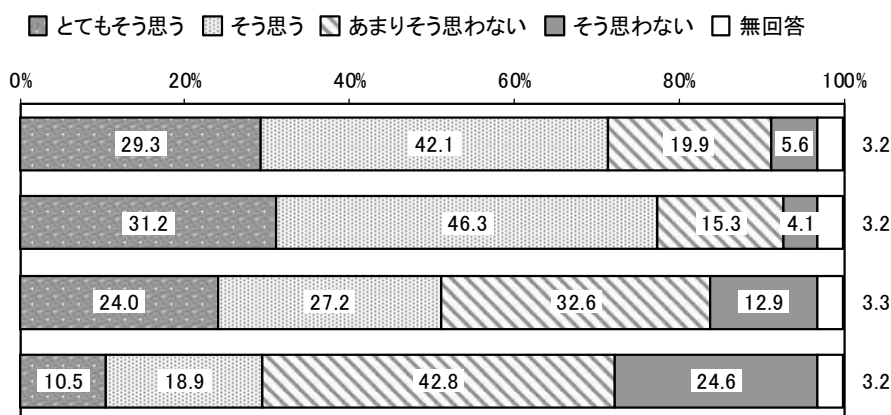
回答者数 = 1,234

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

B 自分が喜ぶことをしてくれた

C 決まりを作って厳しく言われた

D やるべきことができるまで何度も細かく指示された



### 【中学生保護者】

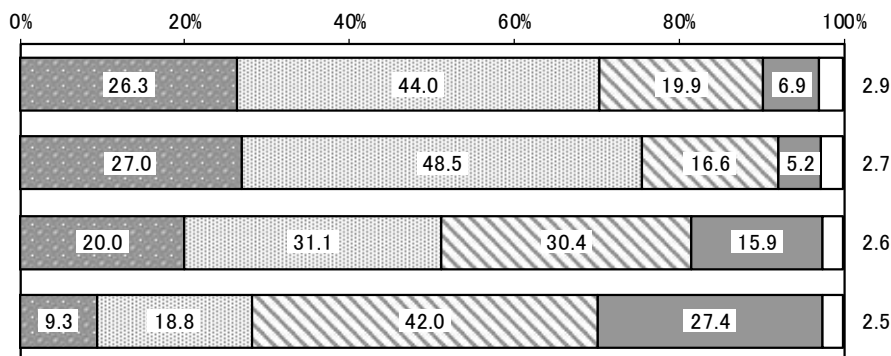
回答者数 = 1,082

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

B 自分が喜ぶことをしてくれた

C 決まりを作って厳しく言われた

D やるべきことができるまで何度も細かく指示された

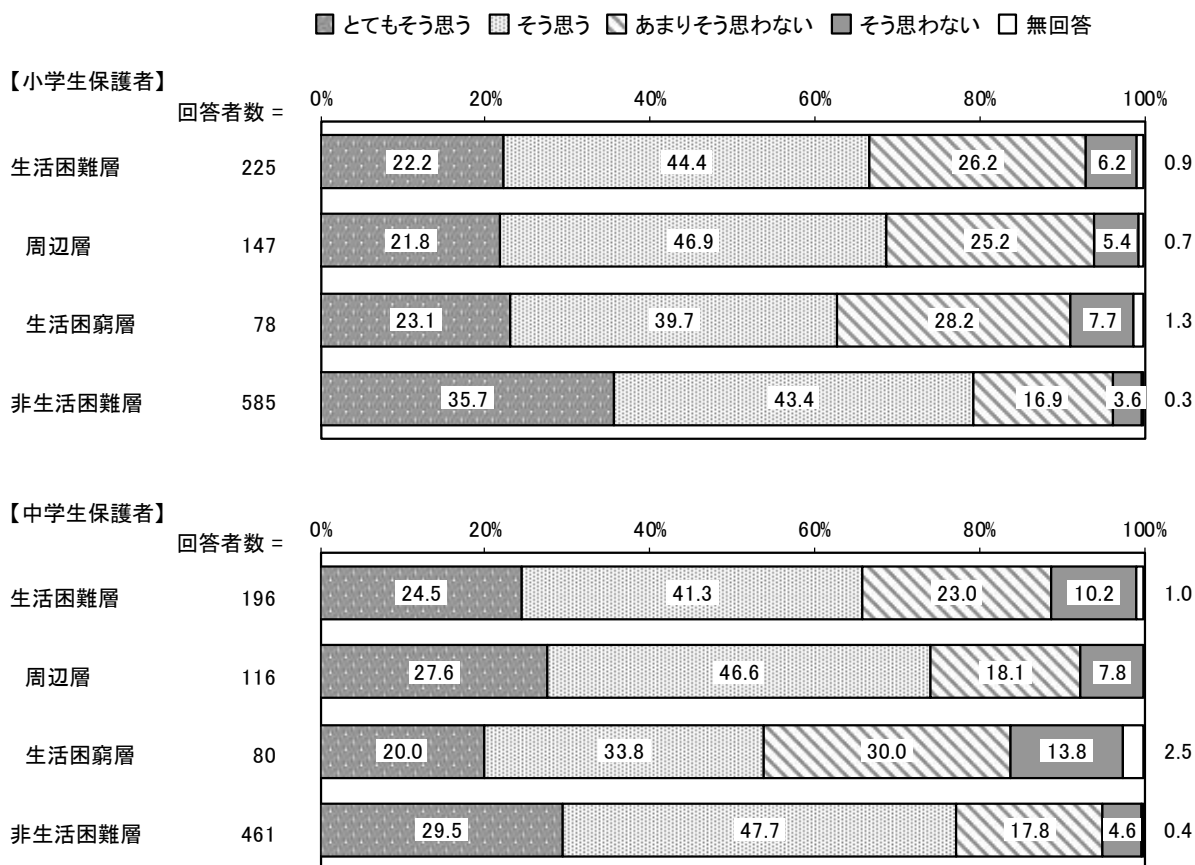


## A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。



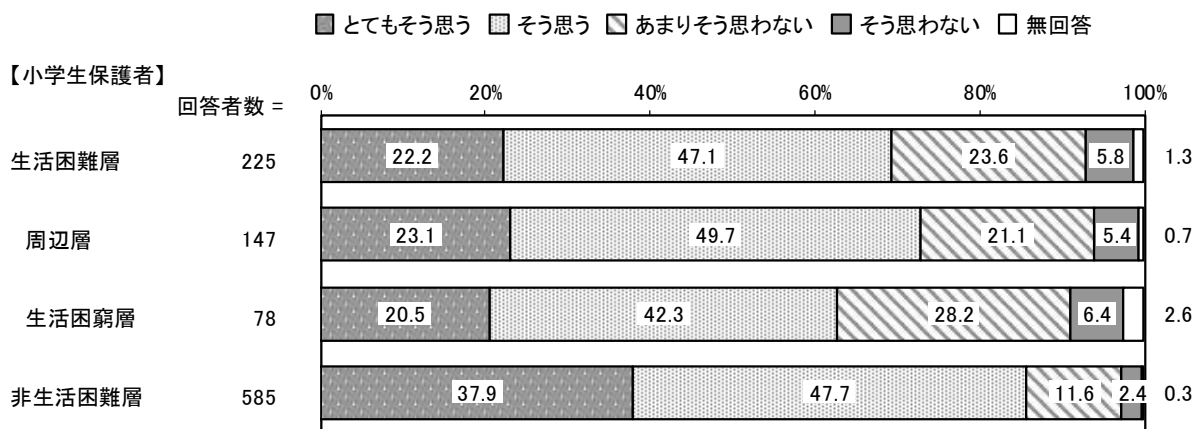


## B 自分が喜ぶことをしてくれた

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。

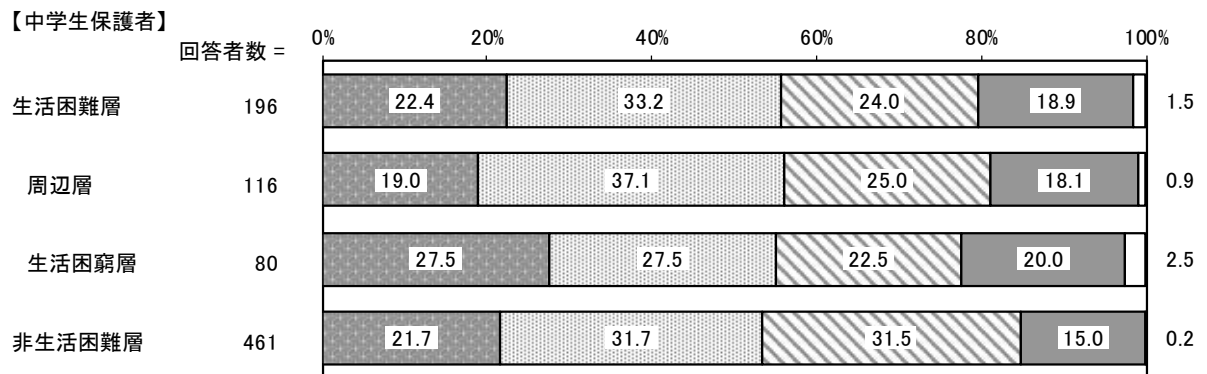
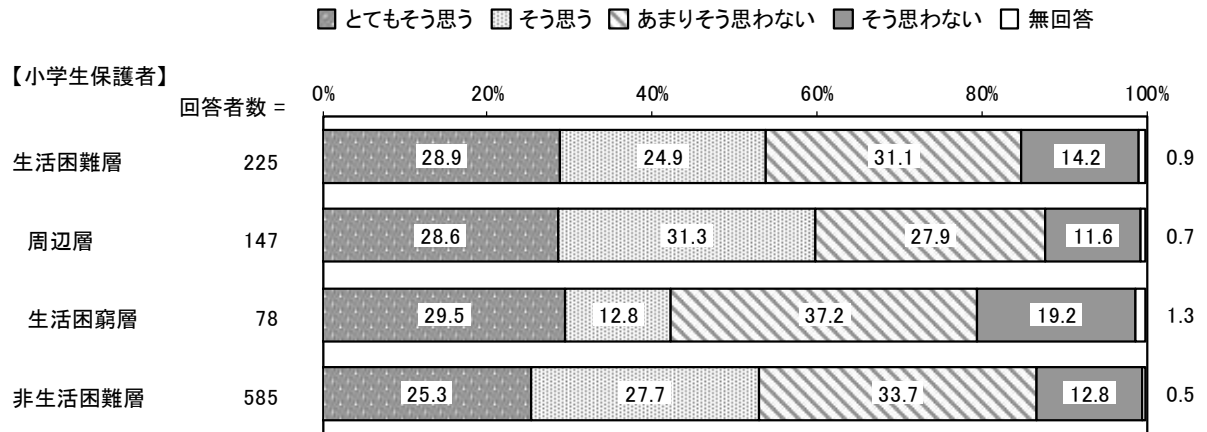


### C 決まりを作って厳しく言われた

#### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

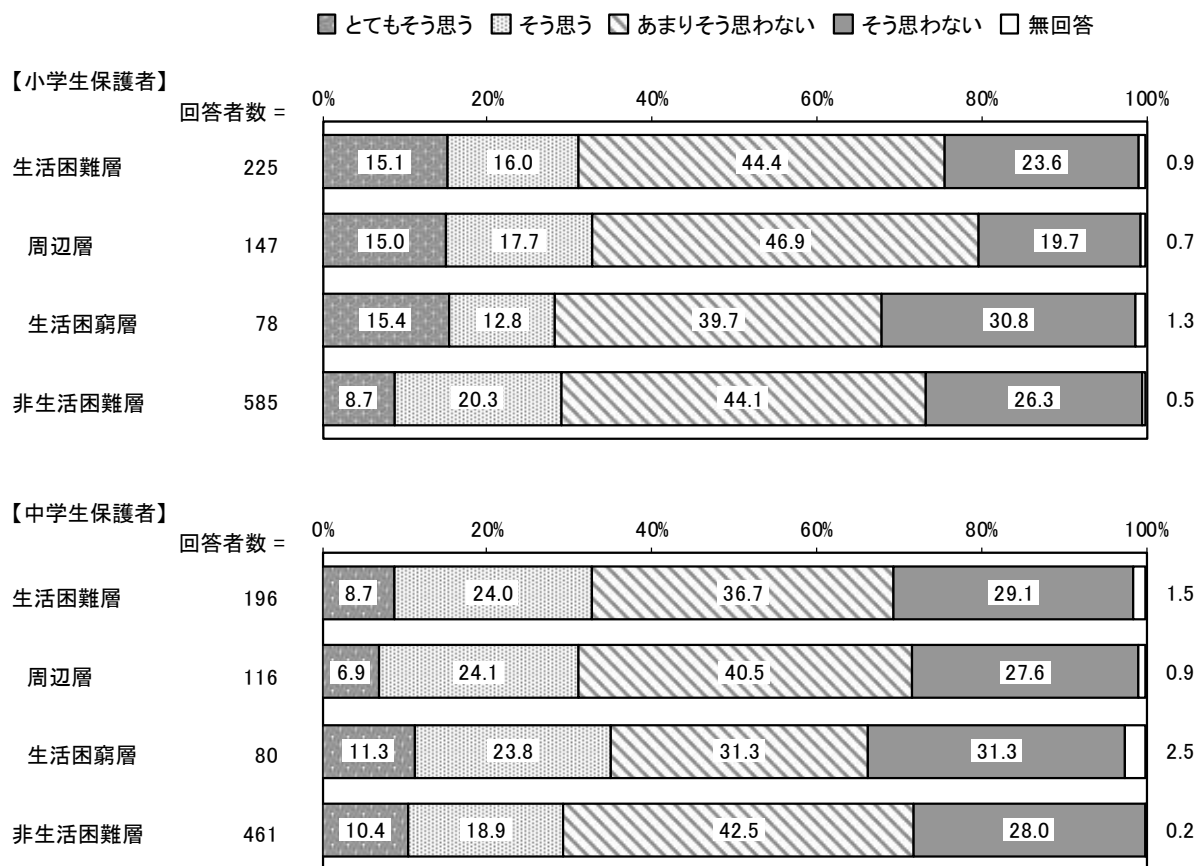


## D やるべきことができるまで何度も細かく指示された

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「とてもそう思う」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

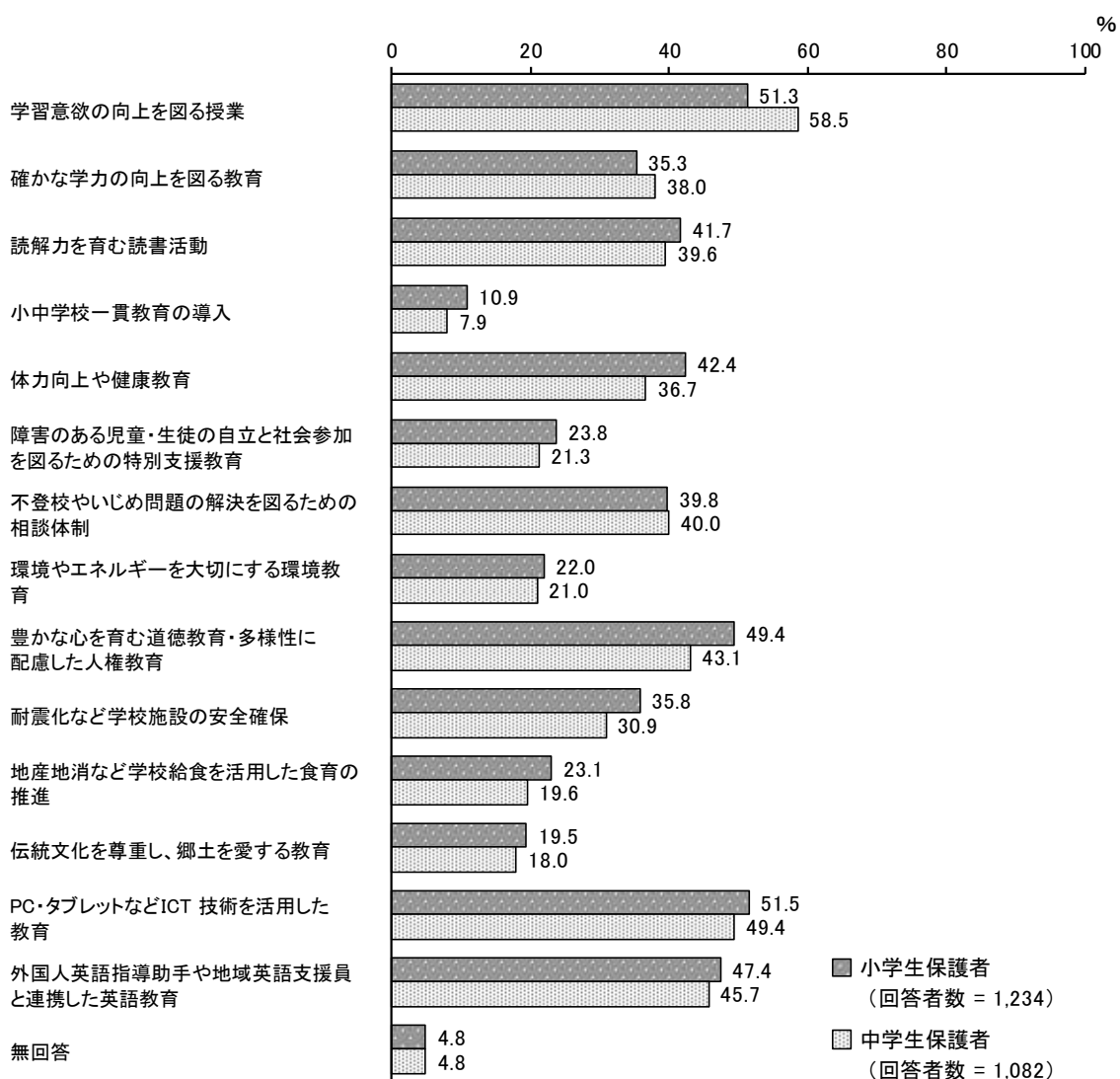


## (10) 教育に関することについて

問 35 今後、学校で力を入れていく必要のあることは何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

小学生保護者では、「PC・タブレットなど ICT 技術を活用した教育」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「学習意欲の向上を図る授業」の割合が 51.3%、「豊かな心を育む道徳教育・多様性に配慮した人権教育」の割合が 49.4%となっています。

中学生保護者では、「学習意欲の向上を図る授業」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「PC・タブレットなど ICT 技術を活用した教育」の割合が 49.4%、「外国人英語指導助手や地域英語支援員と連携した英語教育」の割合が 45.7%となっています。



【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「不登校やいじめ問題の解決を図るための相談体制」「豊かな心を育む道徳教育・多様性に配慮した人権教育」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「外国人英語指導助手や地域英語支援員と連携した英語教育」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「学習意欲の向上を図る授業」「確かな学力の向上を図る教育」「読解力を育む読書活動」「環境やエネルギーを大切にする環境教育」「地産地消など学校給食を活用した食育の推進」「伝統文化を尊重し、郷土を愛する教育」「外国人英語指導助手や地域英語支援員と連携した英語教育」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数(件)	学習意欲の向上を図る授業	確かな学力の向上を図る教育	読解力を育む読書活動	小中学校一貫教育の導入	体力向上や健康教育	障害のある児童・生徒の自立と社会参加を図るための特別支援教育	不登校やいじめ問題の解決を図るための相談体制
生活困難層	225	56.4	37.8	42.2	14.2	42.2	26.7	45.3
周辺層	147	54.4	34.0	38.8	15.6	35.4	23.8	44.2
生活困窮層	78	60.3	44.9	48.7	11.5	55.1	32.1	47.4
非生活困難層	585	52.1	38.6	45.5	10.9	44.4	24.1	40.0

【小学生保護者】	環境やエネルギーを大切にす る環境教育	豊かな心を育む道徳教育・多様 性に配慮した人権教育	耐震化など学校施設の安全確 保	地産地消など学校給食を活用 した食育の推進	伝統文化を尊重し、郷土を愛す る教育	ICT・タブレットなどIT技術 を活用した教育	外国人英語指導助手や地域英 語支援員と連携した英語教育	無回答
生活困難層	24.4	55.1	35.6	28.4	24.4	53.8	46.2	0.9
周辺層	22.4	53.7	35.4	24.5	21.8	52.4	47.6	0.7
生活困窮層	28.2	57.7	35.9	35.9	29.5	56.4	43.6	1.3
非生活困難層	23.9	49.9	38.3	23.4	20.0	54.4	52.8	2.2

単位：%

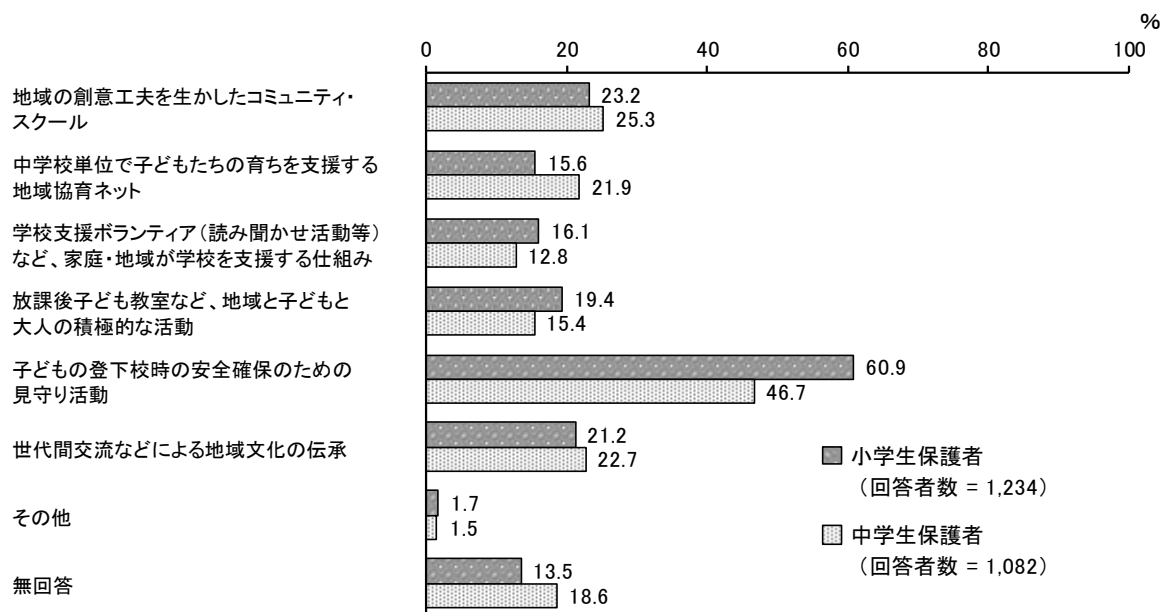
【中学生保護者】	回答者数(件)	学習意欲の向上を図る授業	確かな学力の向上を図る教育	読解力を育む読書活動	小中学校一貫教育の導入	体力向上や健康教育	障害のある児童・生徒の自立と社会参加を図るための特別支援教育	不登校やいじめ問題の解決を図るための相談体制
生活困難層	196	56.6	32.7	36.7	8.2	36.2	23.5	42.9
周辺層	116	56.0	27.6	37.1	5.2	39.7	21.6	41.4
生活困窮層	80	57.5	40.0	36.3	12.5	31.3	26.3	45.0
非生活困難層	461	62.7	44.0	44.3	8.0	39.7	23.4	41.9

【中学生保護者】	環境やエネルギーを大切にす る環境教育	豊かな心を育む道徳教育・多様 性に配慮した人権教育	耐震化など学校施設の安全確 保	地産地消など学校給食を活用 した食育の推進	伝統文化を尊重し、郷土を愛す る教育	PC・タブレットなどICT 技術 を活用した教育	外国人英語指導助手や地域英 語支援員と連携した英語教育	無回答
生活困難層	17.3	42.3	31.1	16.8	14.8	51.0	43.9	2.0
周辺層	18.1	40.5	32.8	15.5	14.7	53.4	44.0	2.6
生活困窮層	16.3	45.0	28.8	18.8	15.0	47.5	43.8	1.3
非生活困難層	25.8	46.4	33.0	23.4	20.8	53.6	50.8	0.7

**問 36 今後、地域で力を入れていく必要のあることは何ですか。**  
**(あてはまる番号すべてに○)**

小学生保護者では、「子どもの登下校時の安全確保のための見守り活動」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「地域の創意工夫を生かしたコミュニティ・スクール」の割合が 23.2%、「世代間交流などによる地域文化の伝承」の割合が 21.2%となっています。

中学生保護者では、「子どもの登下校時の安全確保のための見守り活動」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「地域の創意工夫を生かしたコミュニティ・スクール」の割合が 25.3%、「世代間交流などによる地域文化の伝承」の割合が 22.7%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「中学校単位で子どもたちの育ちを支援する地域協育ネット」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「世代間交流などによる地域文化の伝承」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数(件)	地域の創意工夫を生かしたコミュニティ・スクール	中学校単位で子どもたちの育ちを支援する地域協育ネット	学校支援ボランティア(読み聞かせ活動等)など、家庭・地域が学校を支援する仕組み	放課後子ども教室など、地域と子どもと大人の積極的な活動	子どもの登下校時の安全確保のための見守り活動	世代間交流などによる地域文化の伝承	その他	無回答
生活困難層	225	26.2	21.8	16.4	20.0	64.9	24.9	1.8	8.4
周辺層	147	24.5	22.4	15.0	17.7	63.3	21.8	2.0	8.8
生活困窮層	78	29.5	20.5	19.2	24.4	67.9	30.8	1.3	7.7
非生活困難層	585	26.3	16.4	17.6	20.7	62.4	21.7	2.2	7.7

単位：％

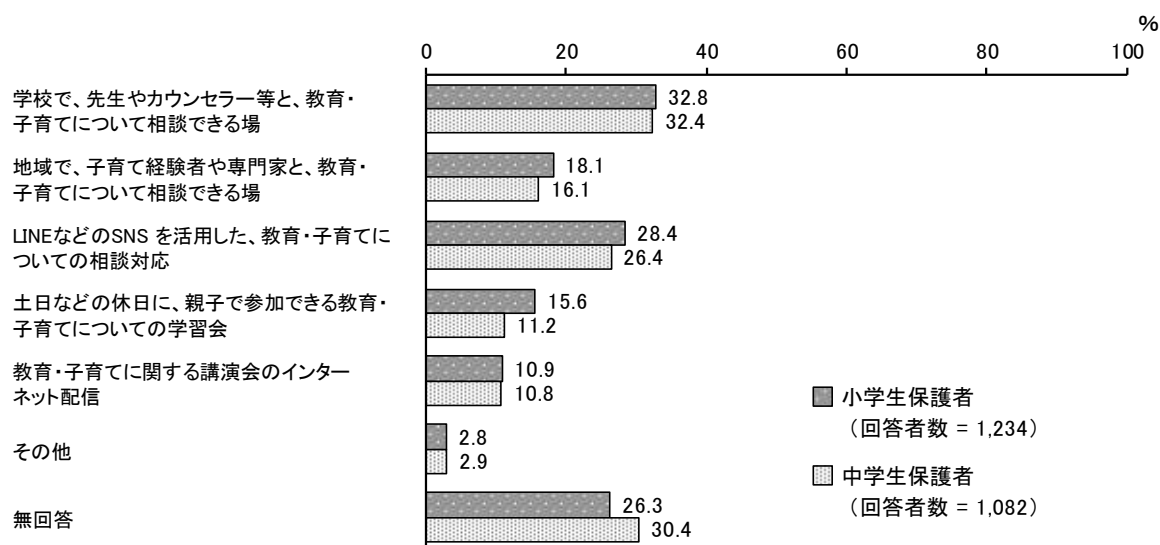
【中学生保護者】	回答者数(件)	地域の創意工夫を生かしたコミュニティ・スクール	中学校単位で子どもたちの育ちを支援する地域協育ネット	学校支援ボランティア(読み聞かせ活動等)など、家庭・地域が学校を支援する仕組み	放課後子ども教室など、地域と子どもと大人の積極的な活動	子どもの登下校時の安全確保のための見守り活動	世代間交流などによる地域文化の伝承	その他	無回答
生活困難層	196	27.6	26.5	13.8	17.3	48.5	19.9	1.0	13.3
周辺層	116	24.1	23.3	12.9	16.4	50.0	19.0	1.7	12.1
生活困窮層	80	32.5	31.3	15.0	18.8	46.3	21.3	—	15.0
非生活困難層	461	28.4	26.2	15.0	17.8	49.2	26.7	2.2	11.9



**問 37 子どもの養育にあたり、どのような支援があれば良いですか。**  
**(あてはまる番号すべてに○)**

小学生保護者では、「学校で、先生やカウンセラー等と、教育・子育てについて相談できる場」の割合が32.8%と最も高く、次いで「LINEなどのSNSを活用した、教育・子育てについての相談対応」の割合が28.4%、「地域で、子育て経験者や専門家と、教育・子育てについて相談できる場」の割合が18.1%となっています。

中学生保護者では、「学校で、先生やカウンセラー等と、教育・子育てについて相談できる場」の割合が32.4%と最も高く、次いで「LINEなどのSNSを活用した、教育・子育てについての相談対応」の割合が26.4%、「地域で、子育て経験者や専門家と、教育・子育てについて相談できる場」の割合が16.1%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「学校で、先生やカウンセラー等と、教育・子育てについて相談できる場」の割合が高くなっています。

単位：%

【小学生保護者】	回答者数 (件)	学校で、先生やカウンセラー等と、教育・子育てについて相談できる場	地域で、子育て経験者や専門家と、教育・子育てについて相談できる場	「LINEなどのSNSを活用した、教育・子育てについての相談対応」	土日などの休日に、親子で参加できる教育・子育てについての学習会	教育・子育てに関する講演会のインターネット配信	その他	無回答
生活困難層	225	38.2	20.9	32.4	19.1	12.9	4.0	17.3
周辺層	147	39.5	19.7	27.9	16.3	11.6	5.4	17.0
生活困窮層	78	35.9	23.1	41.0	24.4	15.4	1.3	17.9
非生活困難層	585	36.4	19.5	30.1	15.9	12.3	3.4	18.6

単位：%

【中学生保護者】	回答者数 (件)	学校で、先生やカウンセラー等と、教育・子育てについて相談できる場	地域で、子育て経験者や専門家と、教育・子育てについて相談できる場	「LINEなどのSNSを活用した、教育・子育てについての相談対応」	土日などの休日に、親子で参加できる教育・子育てについての学習会	教育・子育てに関する講演会のインターネット配信	その他	無回答
生活困難層	196	30.6	17.3	28.1	15.3	9.2	2.6	28.6
周辺層	116	34.5	16.4	28.4	13.8	8.6	1.7	25.0
生活困窮層	80	25.0	18.8	27.5	17.5	10.0	3.8	33.8
非生活困難層	461	36.2	19.3	28.6	13.4	14.1	3.7	20.6

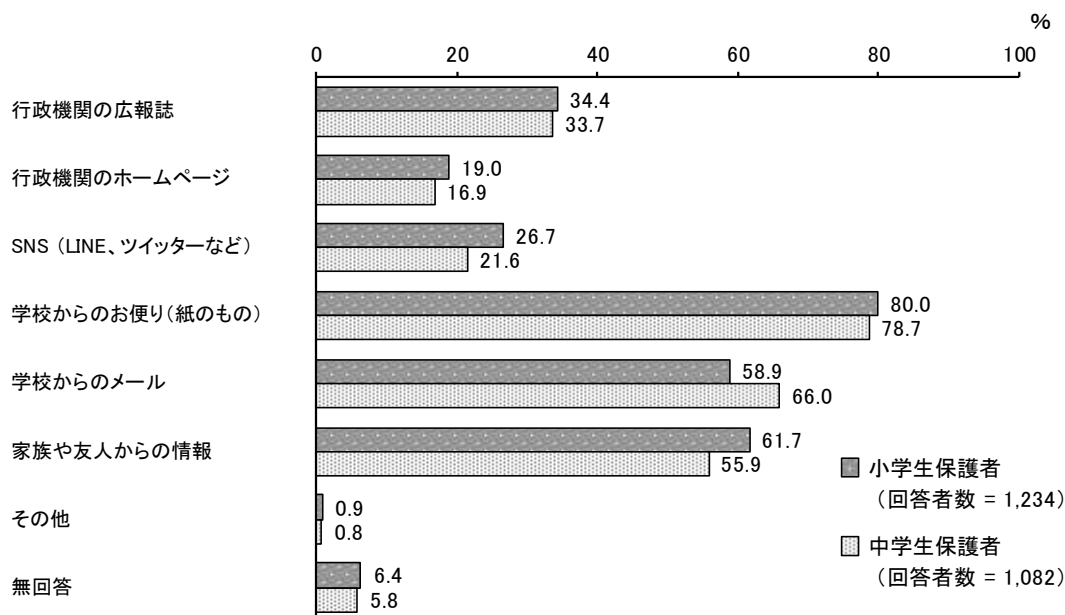
## (11) 教育に関することについて

問 38 あなたは、子どもや子育てに関する情報をどのように知っていますか。また、今後、どのような方法で知りたいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

### A 現在、情報を知るために使っている方法

小学生保護者では、「学校からのお便り（紙のもの）」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「家族や友人からの情報」の割合が 61.7%、「学校からのメール」の割合が 58.9%となっています。

中学生保護者では、「学校からのお便り（紙のもの）」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「学校からのメール」の割合が 66.0%、「家族や友人からの情報」の割合が 55.9%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「SNS（LINE、ツイッターなど）」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「行政機関の広報誌」「学校からのお便り（紙のもの）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「行政機関の広報誌」「行政機関のホームページ」「家族や友人からの情報」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数 (件)	行政機関の 広報誌	行政機関の ホームページ	SNS（LINE、 ツイッターなど）	学校からのお便り (紙のもの)	学校から のメール	家族や友人 からの情報	その他	無回答
生活困難層	225	30.7	18.2	32.9	80.9	65.3	64.4	0.4	2.2
周辺層	147	30.6	17.7	32.0	80.3	66.7	67.3	—	3.4
生活困窮層	78	30.8	19.2	34.6	82.1	62.8	59.0	1.3	—
非生活困難層	585	40.5	22.7	27.2	87.2	61.4	64.8	1.2	1.7

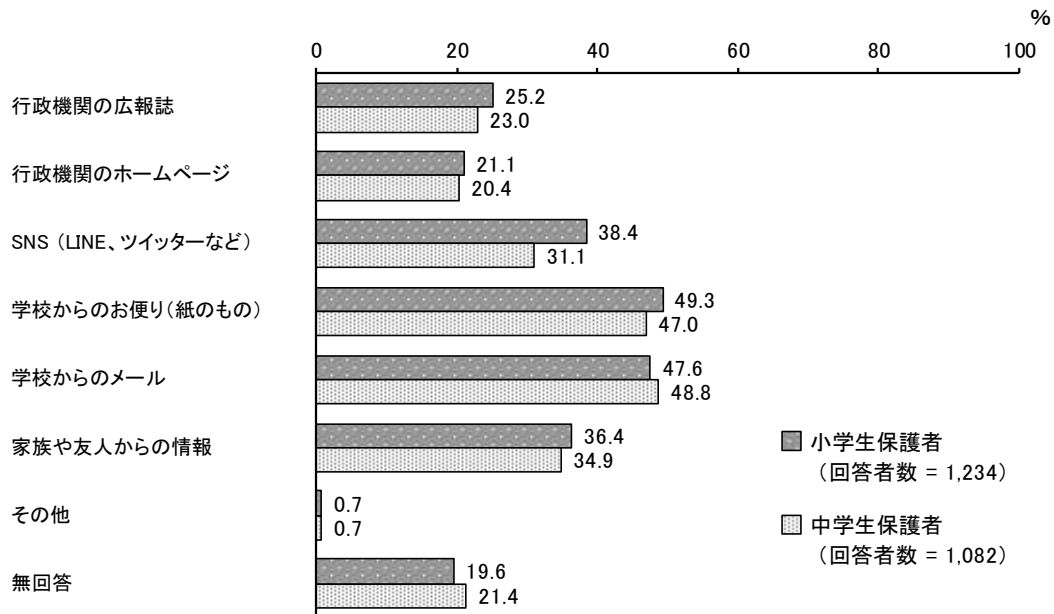
単位：％

【中学生保護者】	回答者数 (件)	行政機関の 広報誌	行政機関の ホームページ	SNS（LINE、 ツイッターなど）	学校からのお便り (紙のもの)	学校から のメール	家族や友人 からの情報	その他	無回答
生活困難層	196	21.9	13.3	26.0	81.1	63.3	50.0	0.5	4.1
周辺層	116	18.1	12.1	29.3	79.3	61.2	48.3	—	6.0
生活困窮層	80	27.5	15.0	21.3	83.8	66.3	52.5	1.3	1.3
非生活困難層	461	43.4	21.0	22.3	83.9	67.7	62.0	1.3	2.2

## B 今後、情報を知るために使いたい方法

小学生保護者では、「学校からのお便り（紙のもの）」の割合が49.3%と最も高く、次いで「学校からのメール」の割合が47.6%、「SNS（LINE、ツイッターなど）」の割合が38.4%となっています。

中学生保護者では、「学校からのメール」の割合が48.8%と最も高く、次いで「学校からのお便り（紙のもの）」の割合が47.0%、「家族や友人からの情報」の割合が34.9%となっています。



### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「SNS（LINE、ツイッターなど）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「行政機関の広報誌」「行政機関のホームページ」「家族や友人からの情報」の割合が高くなっています。

単位：％

【小学生保護者】	回答者数 (件)	行政機関の 広報誌	行政機関の ホームページ	SNS (LINE、 ツイッターなど)	学校からの お便り (紙のもの)	学校からの メール	家族や 友人からの 情報	その他	無 回 答
生活困難層	225	24.0	20.4	46.7	50.7	52.0	40.9	0.4	12.9
周辺層	147	22.4	19.7	43.5	47.6	53.1	40.8	—	15.0
生活困窮層	78	26.9	21.8	52.6	56.4	50.0	41.0	1.3	9.0
非生活困難層	585	27.5	24.8	40.2	53.8	48.9	38.6	1.2	14.5

単位：％

【小学生保護者】	回答者数 (件)	行政機関の 広報誌	行政機関の ホームページ	SNS (LINE、 ツイッターなど)	学校からの お便り (紙のもの)	学校からの メール	家族や 友人からの 情報	その他	無 回 答
生活困難層	196	18.9	18.4	38.3	48.5	50.0	32.1	—	17.9
周辺層	116	14.7	17.2	34.5	43.1	47.4	31.0	—	22.4
生活困窮層	80	25.0	20.0	43.8	56.3	53.8	33.8	—	11.3
非生活困難層	461	28.4	25.2	34.9	51.6	50.8	37.7	0.9	15.2

問 39 次のA~Hの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

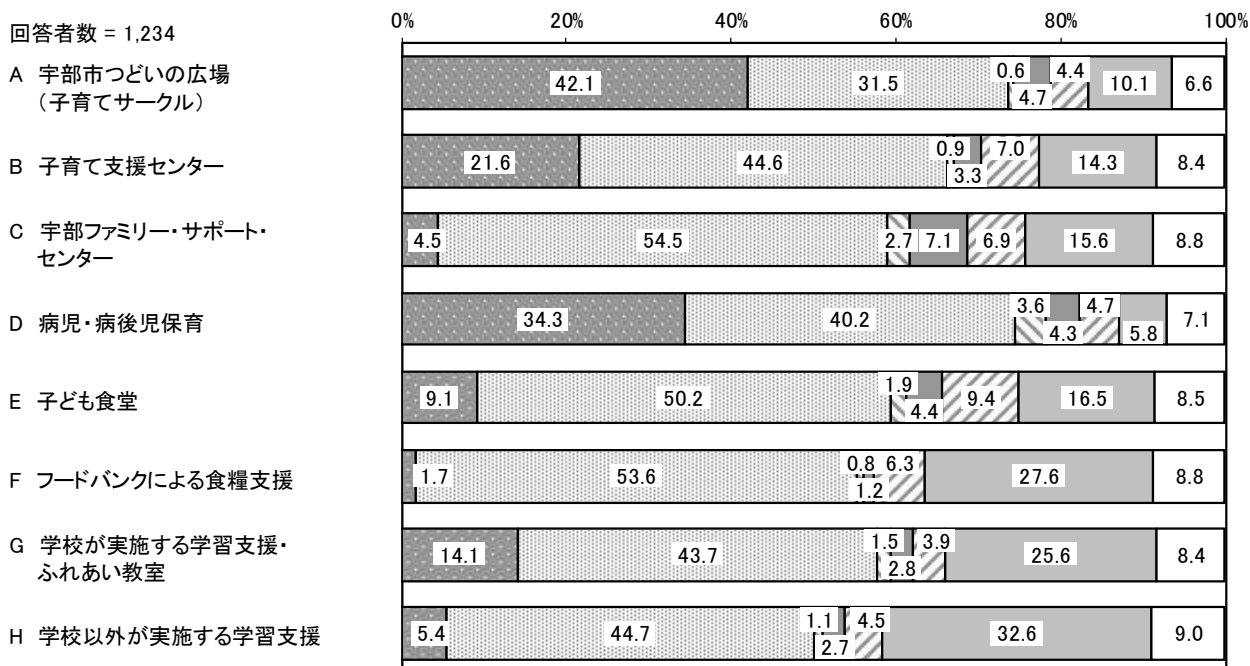
小学生保護者では、『C 宇部ファミリー・サポート・センター』で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高く、5割半ばとなっています。また、『F フードバンクによる食糧支援』『H 学校以外が実施する学習支援』で「制度等について全く知らなかった」の割合が高く、約3割となっています。

中学生保護者では、『A 宇部市つどいの広場 (子育てサークル)』『D 病児・病後児保育』で「利用したことがある」の割合が高く、3割を超えています。また、『C 宇部ファミリー・サポート・センター』『E 子ども食堂』『F フードバンクによる食糧支援』で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高く、5割半ばとなっています。

### 【小学生保護者】

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▨ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- ▨ 利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった
- ▨ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

回答者数 = 1,234



## 【中学生保護者】

- 利用したことがある
- 利用したいと思ったことがなかった
- 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった
- 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 無回答

回答者数 = 1,082

A 宇部市つどいの広場  
(子育てサークル)

B 子育て支援センター

C 宇部ファミリー・サポート・  
センター

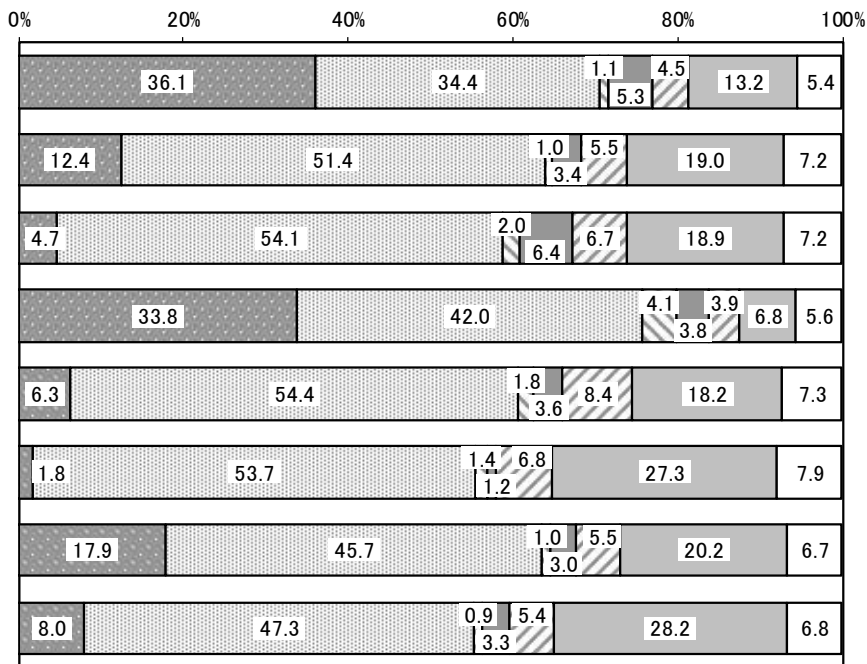
D 病児・病後児保育

E 子ども食堂

F フードバンクによる食糧支援

G 学校が実施する学習支援・  
ふれあい教室

H 学校以外が実施する学習支援





## A 宇部市つどいの広場（子育てサークル）

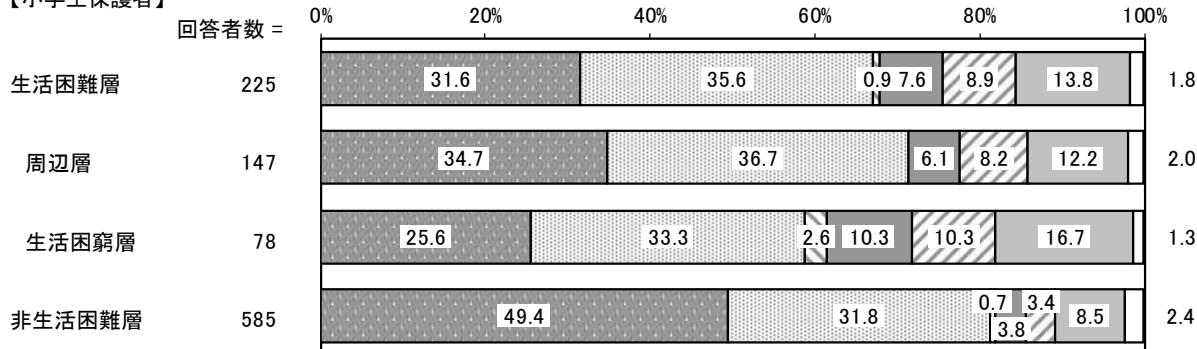
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したことがある」の割合が高くなっています。

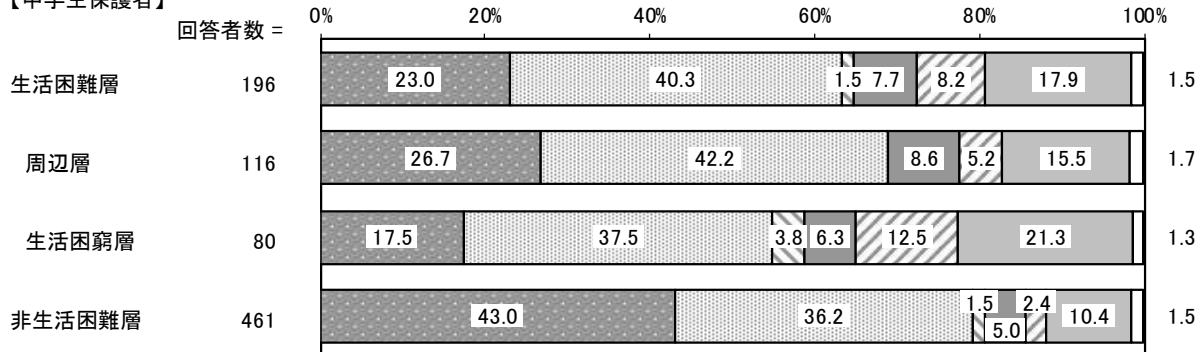
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したことがある」の割合が高くなっています。

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用しなかったが、条件を満たしていなかった
- 利用しなかったが、利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった
- ▩ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



## B 子育て支援センター

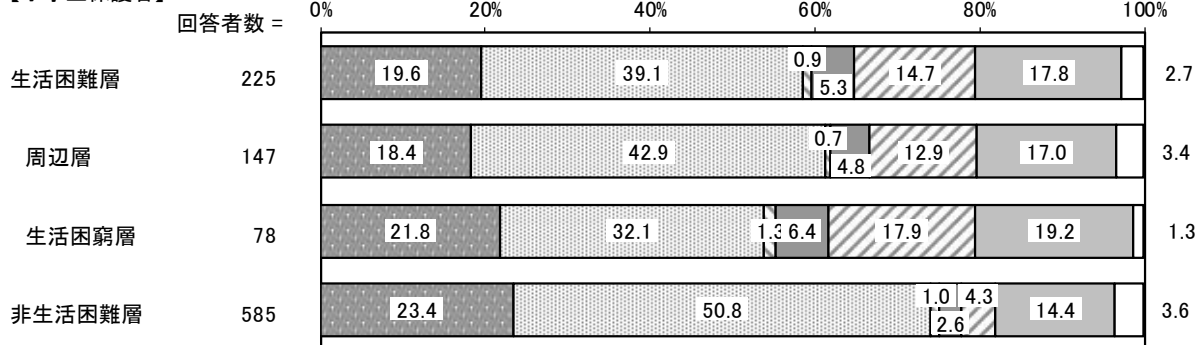
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

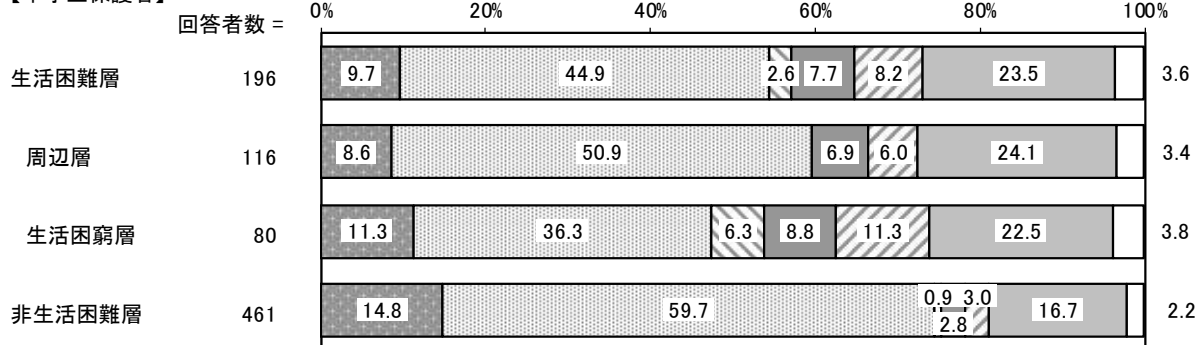
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したことがある」「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- ▧ 利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった
- ▦ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった
- ▤ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



C 宇部ファミリー・サポート・センター

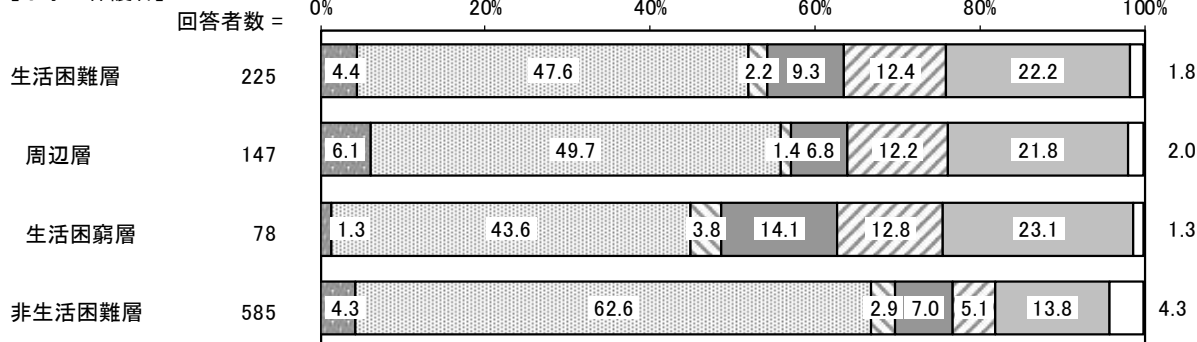
【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

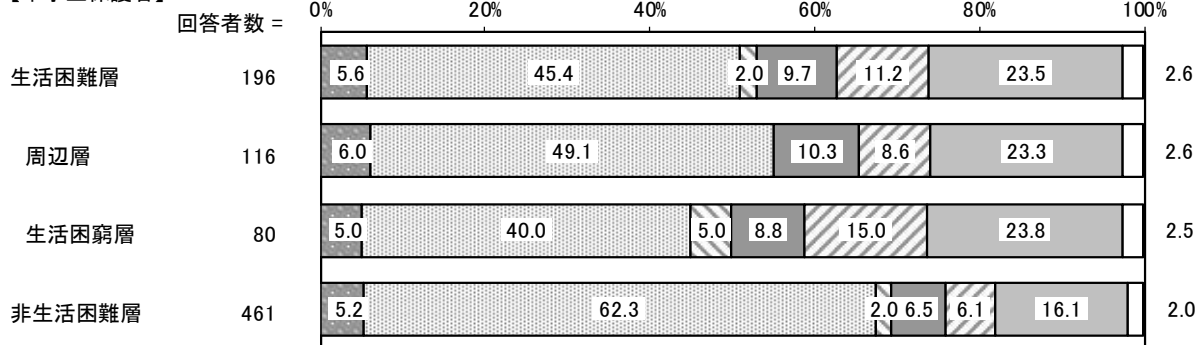
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用しなかったが、条件を満たしていなかった
- ▧ 利用しなかったが、利用時間や制度等が使いづらかった
- ▦ 利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった
- ▤ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小学生保護者】



【中学生保護者】

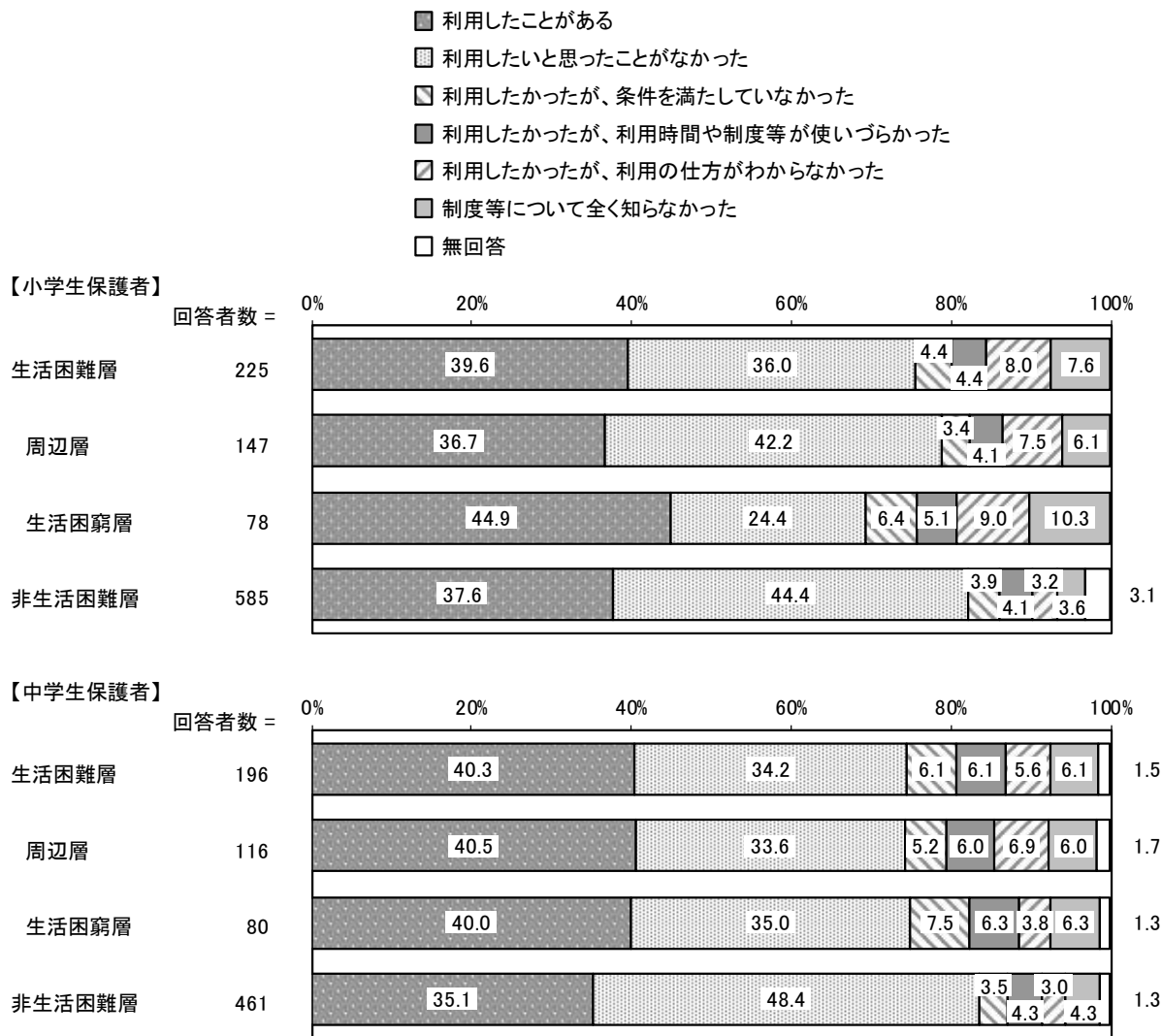


## D 病児・病後児保育

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

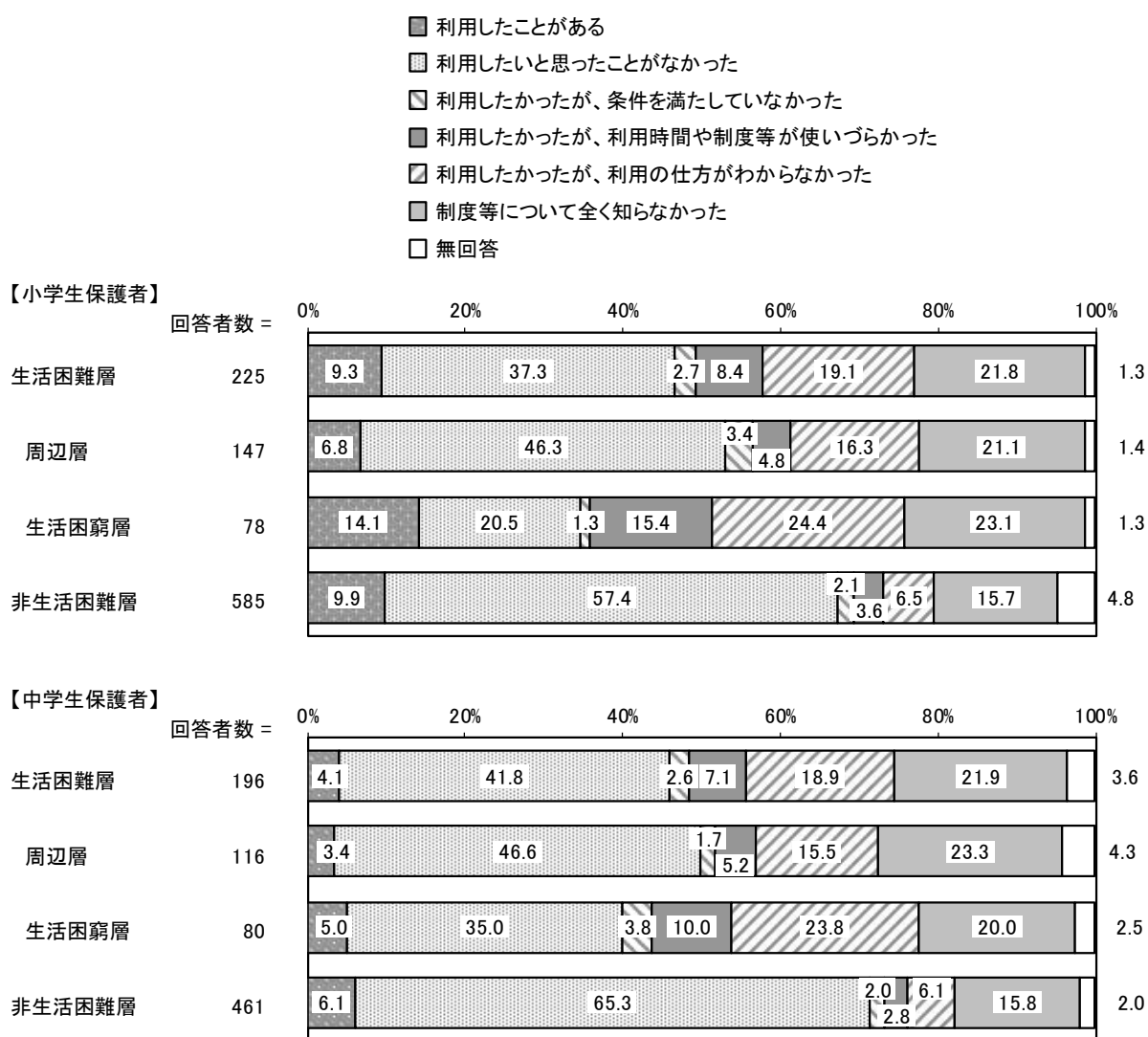


## E 子ども食堂

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

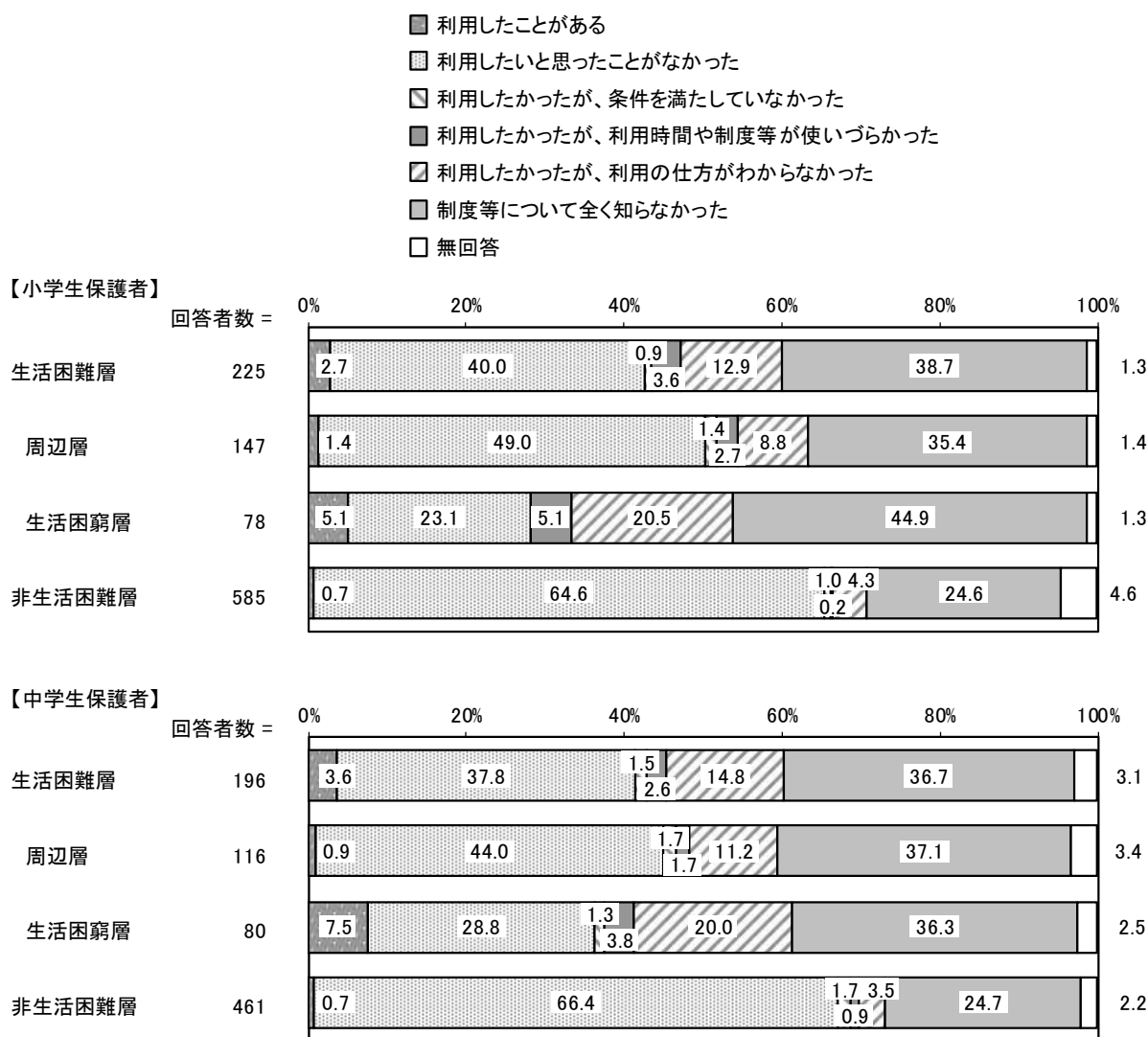


## F フードバンクによる食糧支援

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。



## G 学校が実施する学習支援・ふれあい教室

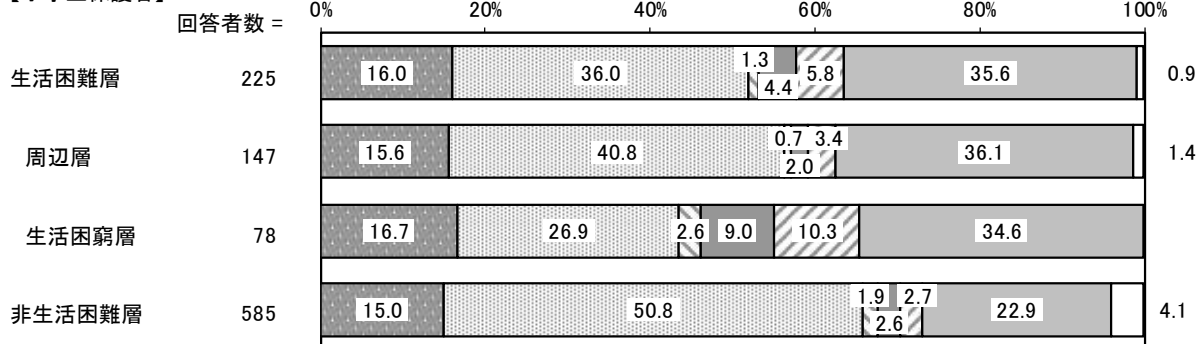
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

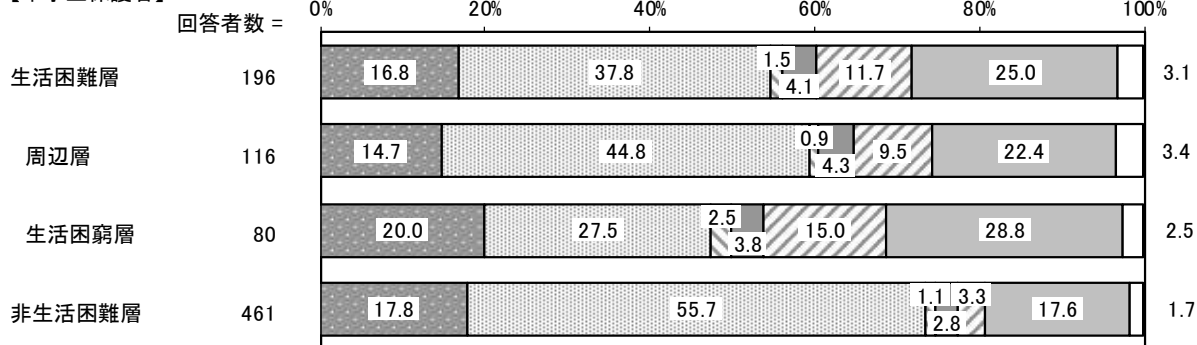
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- ▧ 利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった
- ▦ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった
- ▤ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

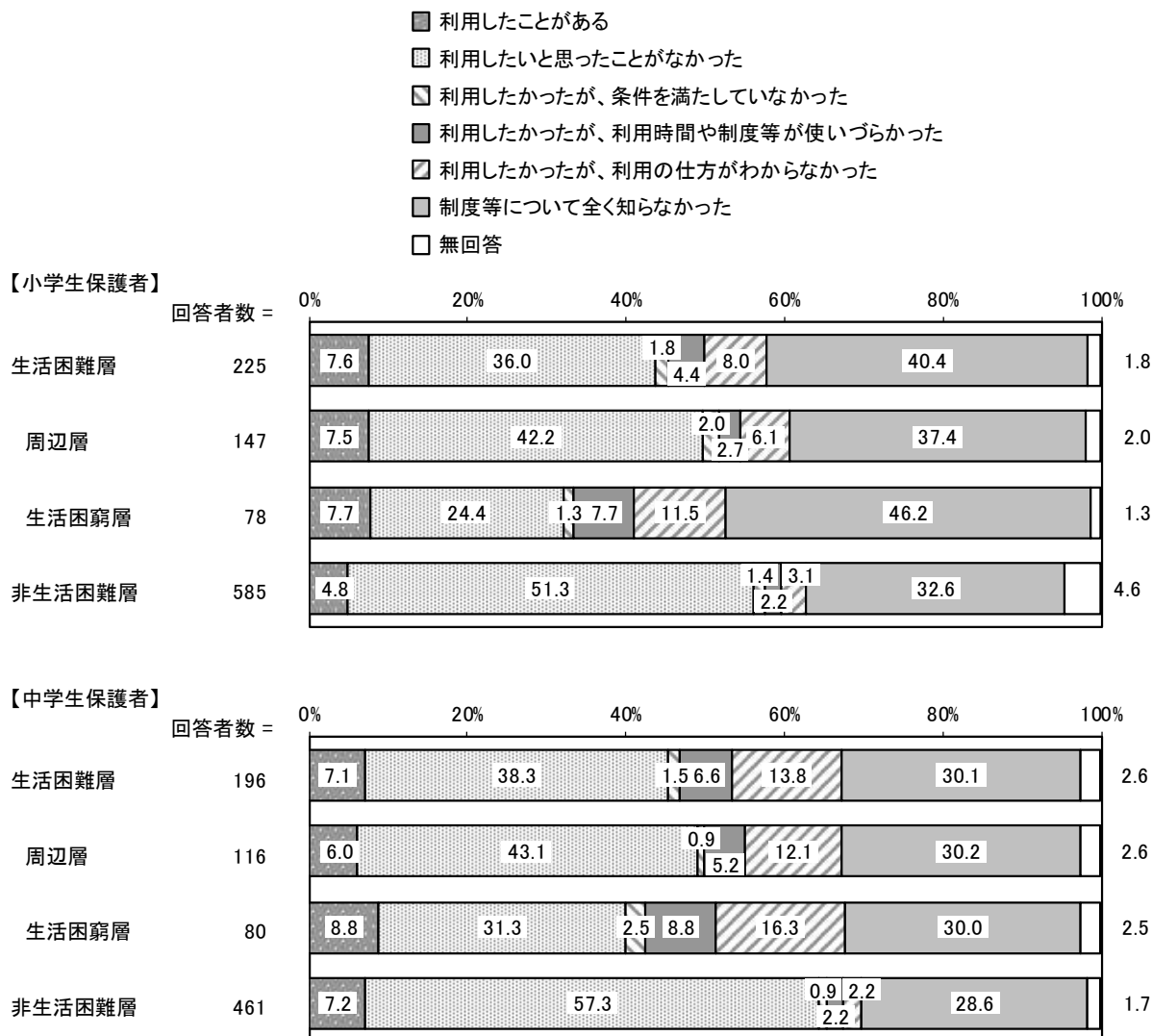


## H 学校以外が実施する学習支援

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。





問 40 次の I~L の支援制度等は、これまでに利用・受給（以下「利用」という。）したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号 1 つに○）

小学生保護者では、『L 児童扶養手当』で「利用したことがある」の割合が高く、1 割半ばとなっています。一方、『J 生活保護』『K 母子及び父子福祉資金の貸付』で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高く、約 8 割となっています。

中学生保護者では、『L 児童扶養手当』で「利用したことがある」の割合が高く、約 2 割となっています。一方、『J 生活保護』『K 母子及び父子福祉資金の貸付』で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高く、約 8 割となっています。

【小学生保護者】

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- ▩ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった
- ▨ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

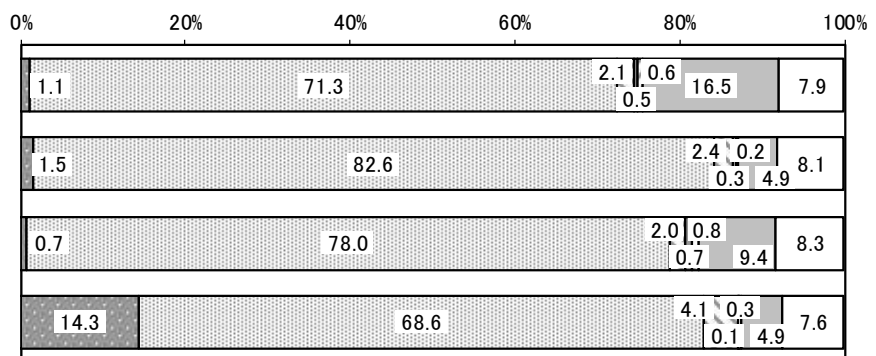
回答者数 = 1,234

I 生活福祉資金の貸付

J 生活保護

K 母子及び父子福祉資金の貸付

L 児童扶養手当



【中学生保護者】

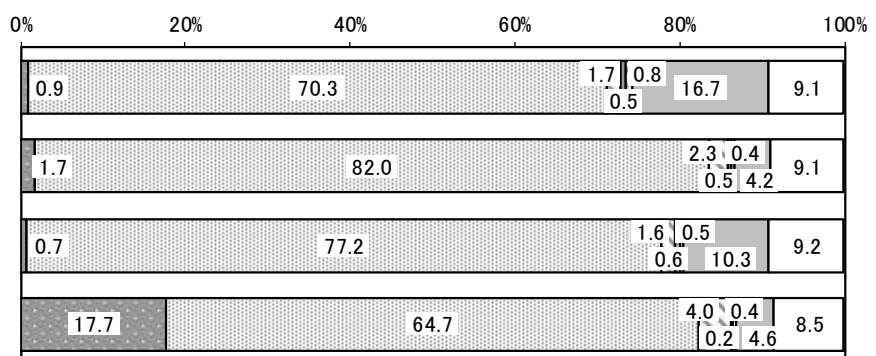
回答者数 = 1,082

I 生活福祉資金の貸付

J 生活保護

K 母子及び父子福祉資金の貸付

L 児童扶養手当

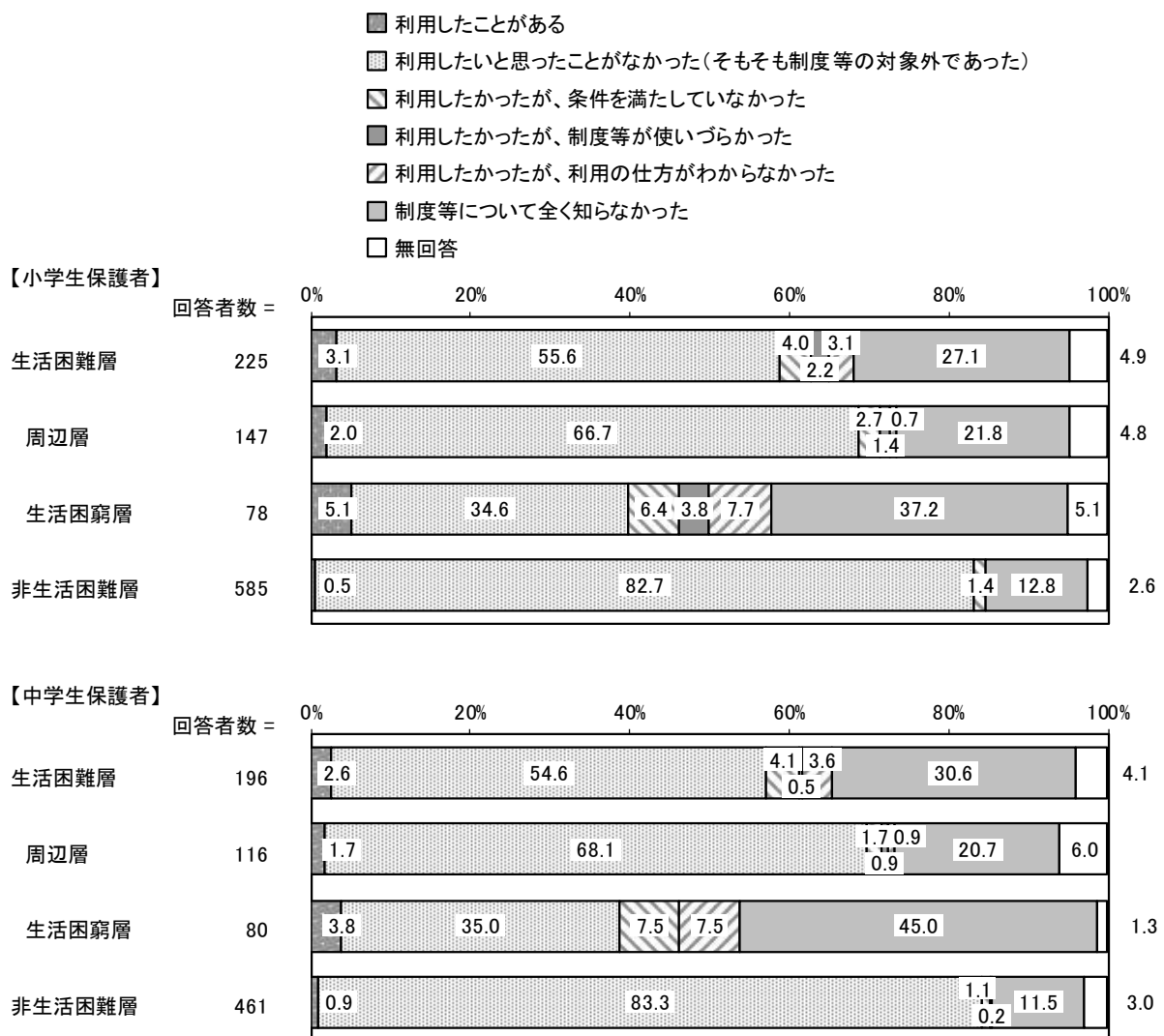


# I 生活福祉資金の貸付

## 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別で見ると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

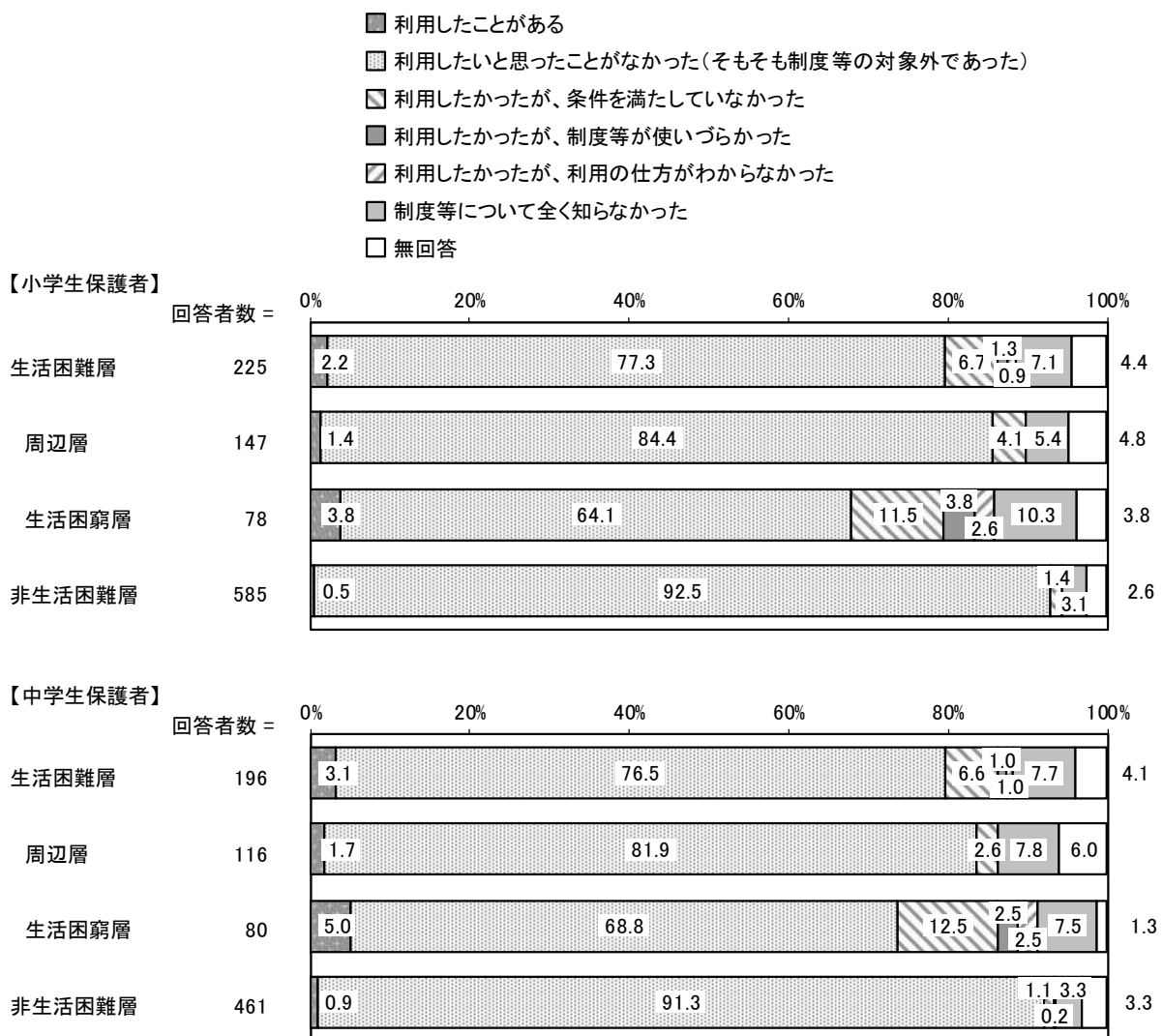


## J 生活保護

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、条件を満たしていなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用しなかったが、条件を満たしていなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

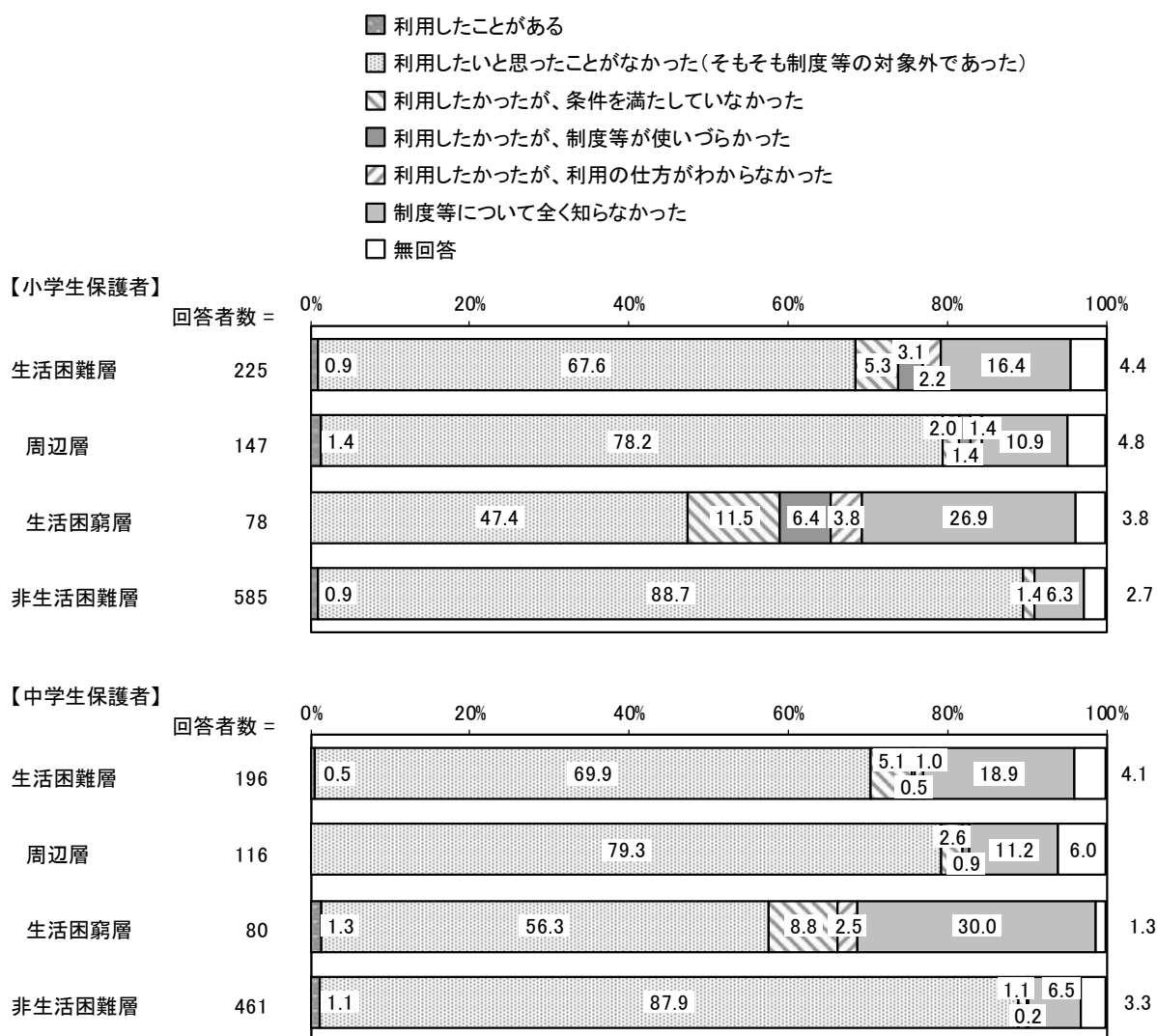


## K 母子及び父子福祉資金の貸付

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「制度等について全く知らなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

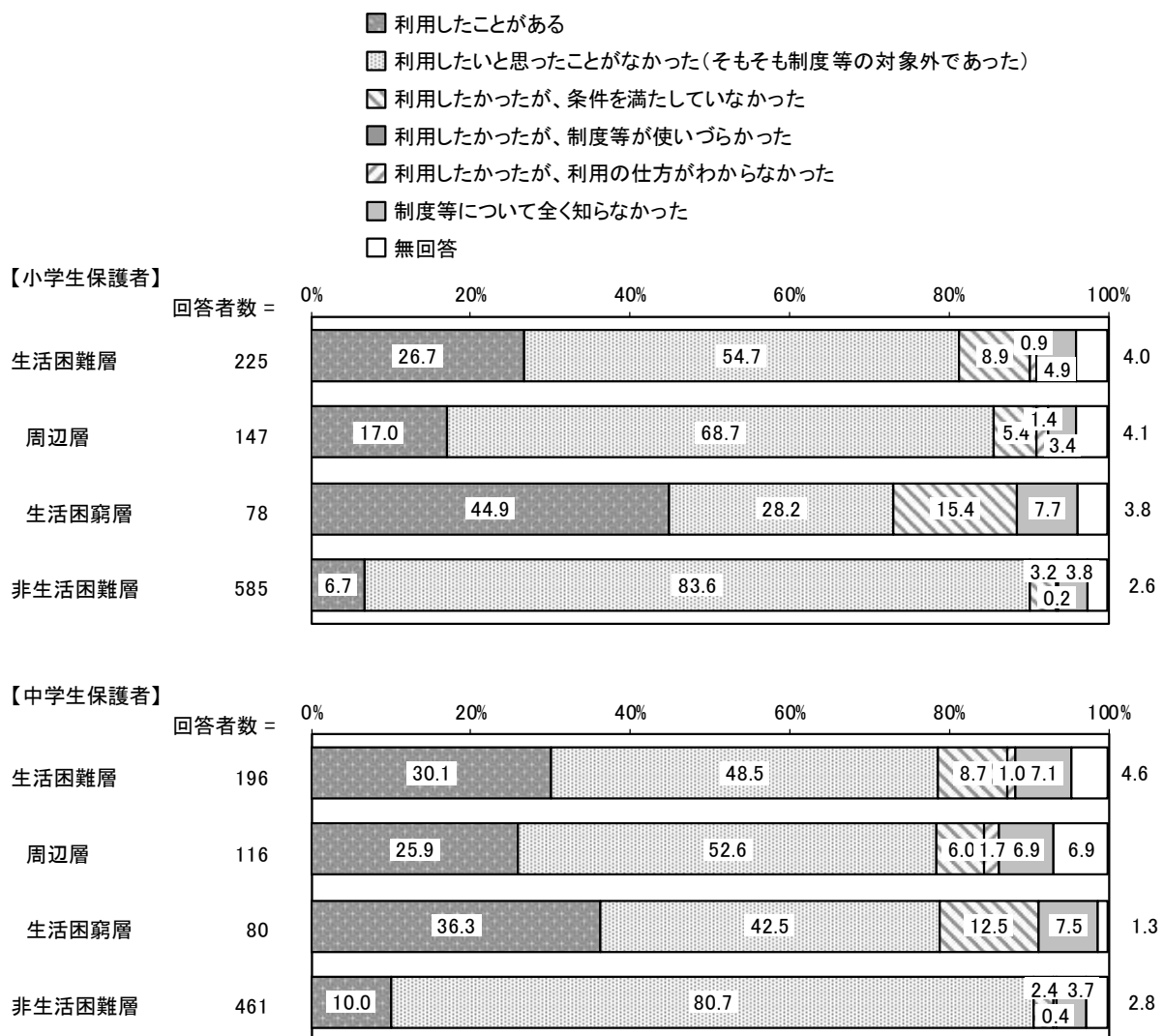


## L 児童扶養手当

### 【生活困難度別】

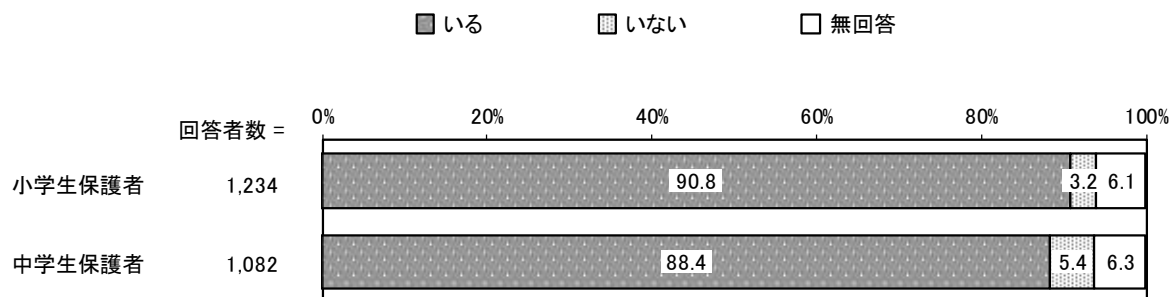
小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したことがある」「利用しなかったが、条件を満たしていなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「利用したことがある」「利用しなかったが、条件を満たしていなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」の割合が高くなっています。



問 41 あなたは、困ったときや悩みがあるとき、相談できる人（家族、友人、親戚、同僚など）がいますか。（あてはまる番号1つに○）

小学生保護者では、「いる」の割合が90.8%、「いない」の割合が3.2%となっています。  
中学生保護者では、「いる」の割合が88.4%、「いない」の割合が5.4%となっています。

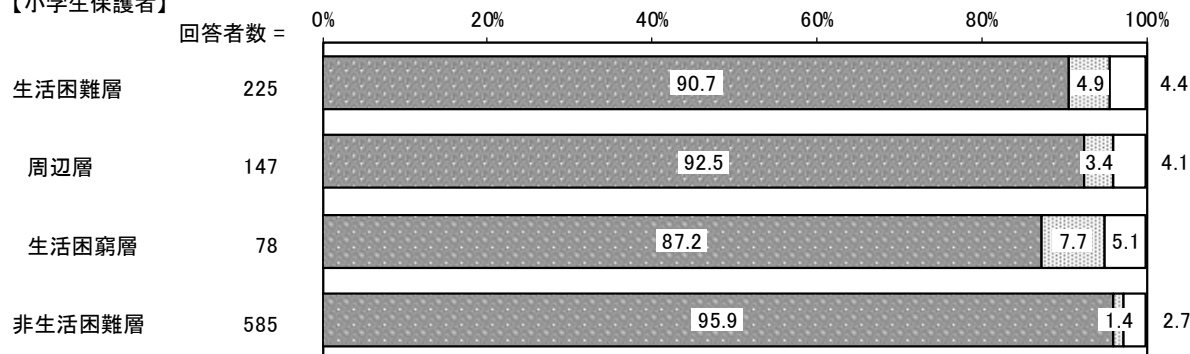


【生活困難度別】

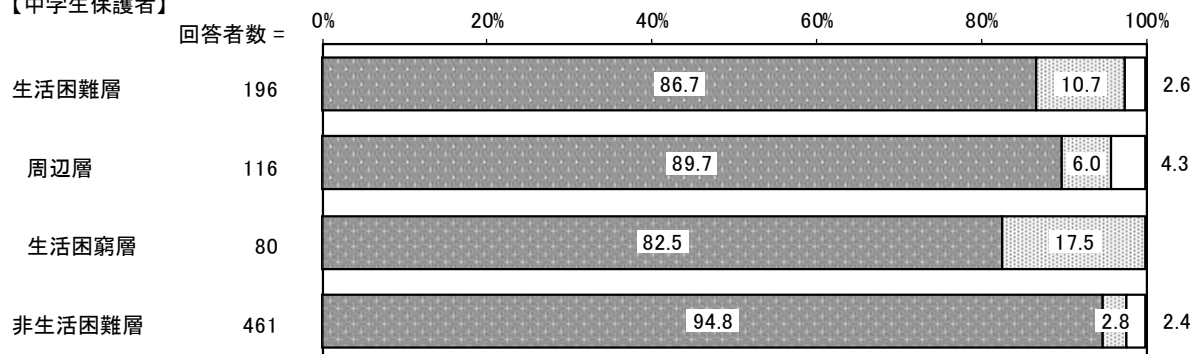
小学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いる」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「いない」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「いる」の割合が高くなっています。

【小学生保護者】



【中学生保護者】



問 42 あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。  
 相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

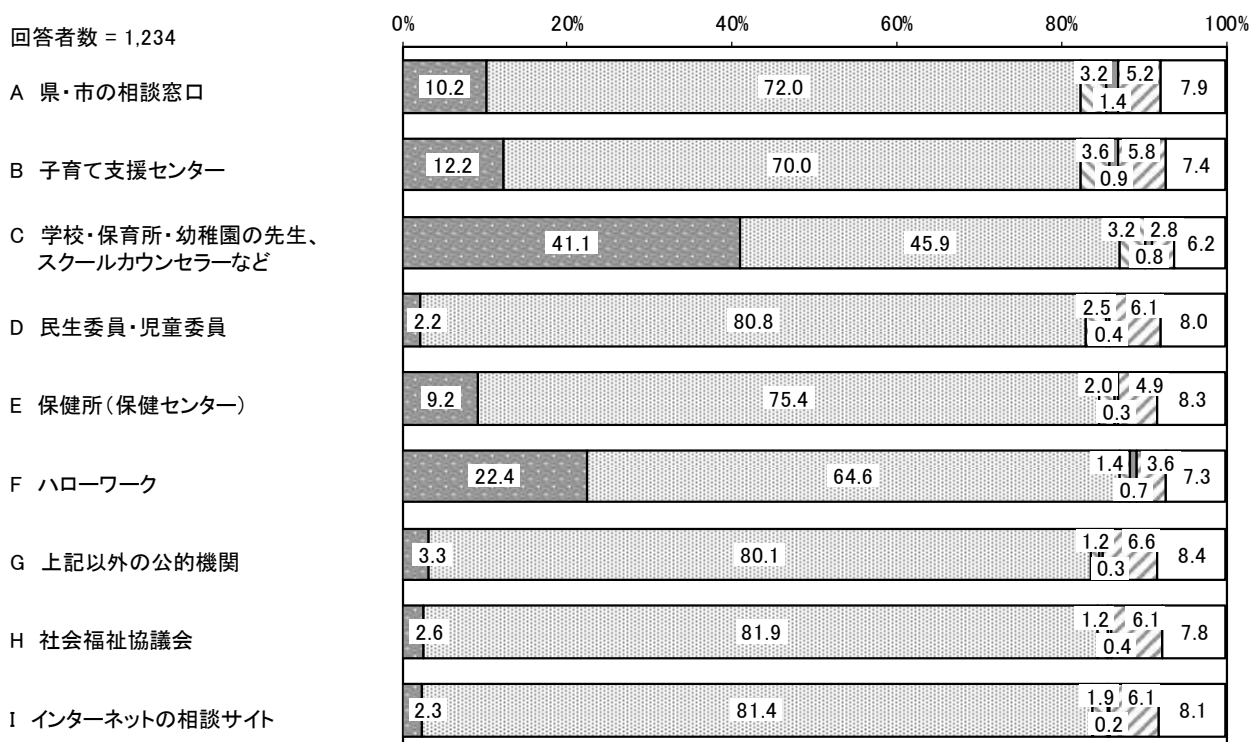
小学生保護者では、『C 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど』で「相談したことがある」の割合が高く、約4割となっています。一方、『D 民生委員・児童委員』『G 上記以外の公的機関』『H 社会福祉協議会』『I インターネットの相談サイト』で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高く、約8割となっています。

中学生保護者では、『C 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど』で「相談したことがある」の割合が高く、約4割となっています。一方、『D 民生委員・児童委員』『G 上記以外の公的機関』『H 社会福祉協議会』『I インターネットの相談サイト』で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高く、約8割となっています。

【小学生保護者】

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- ▨ 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

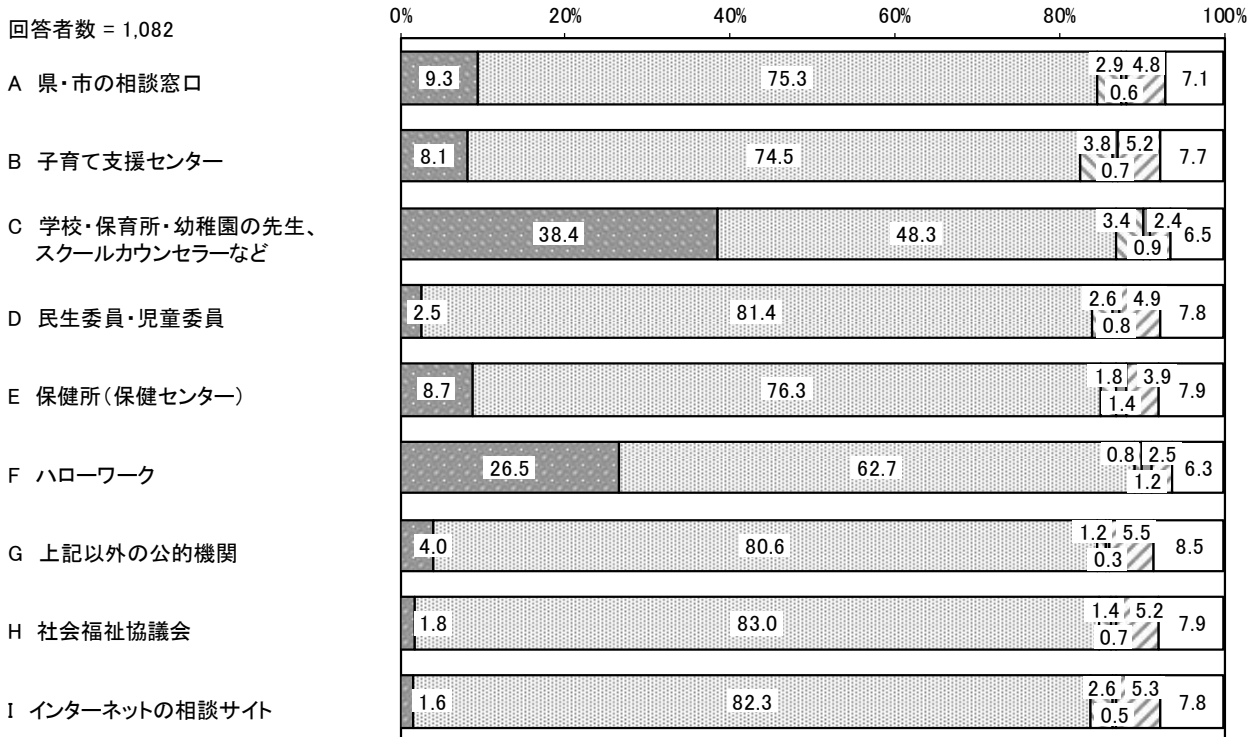
回答者数 = 1,234



【中学生保護者】

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

回答者数 = 1,082





## A 県・市の相談窓口

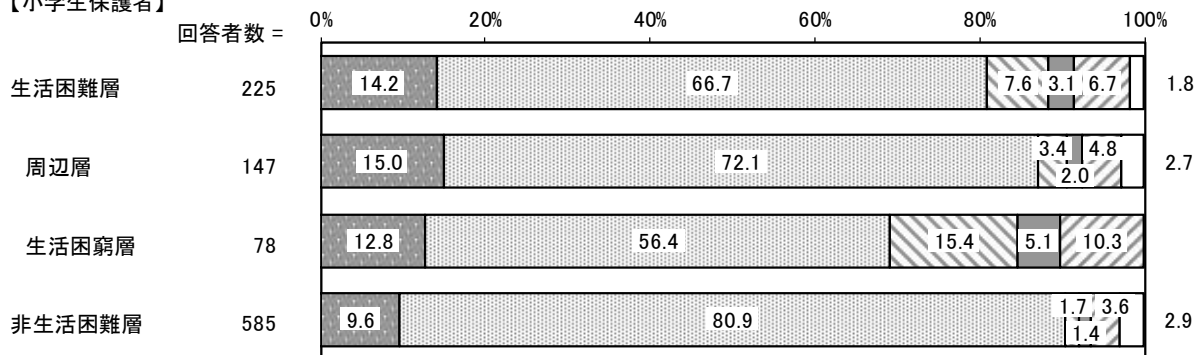
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

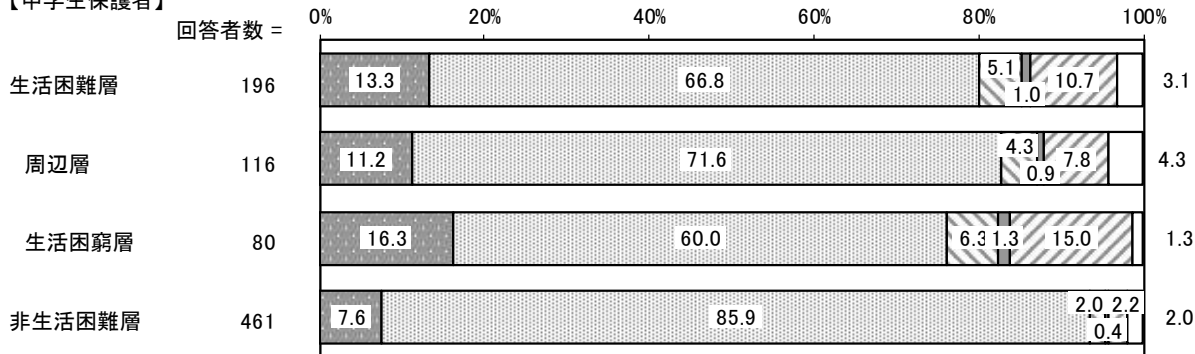
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



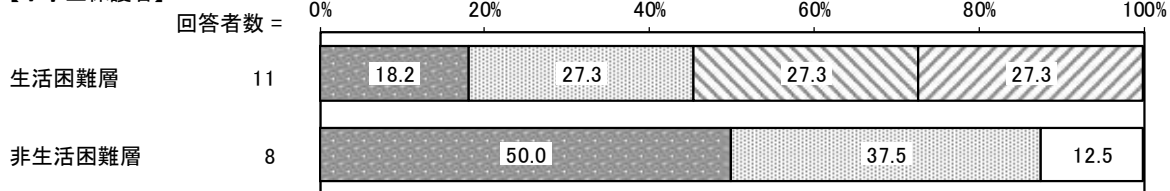
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

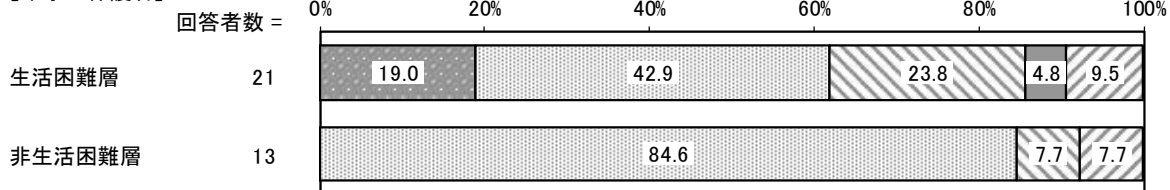
中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▩ 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

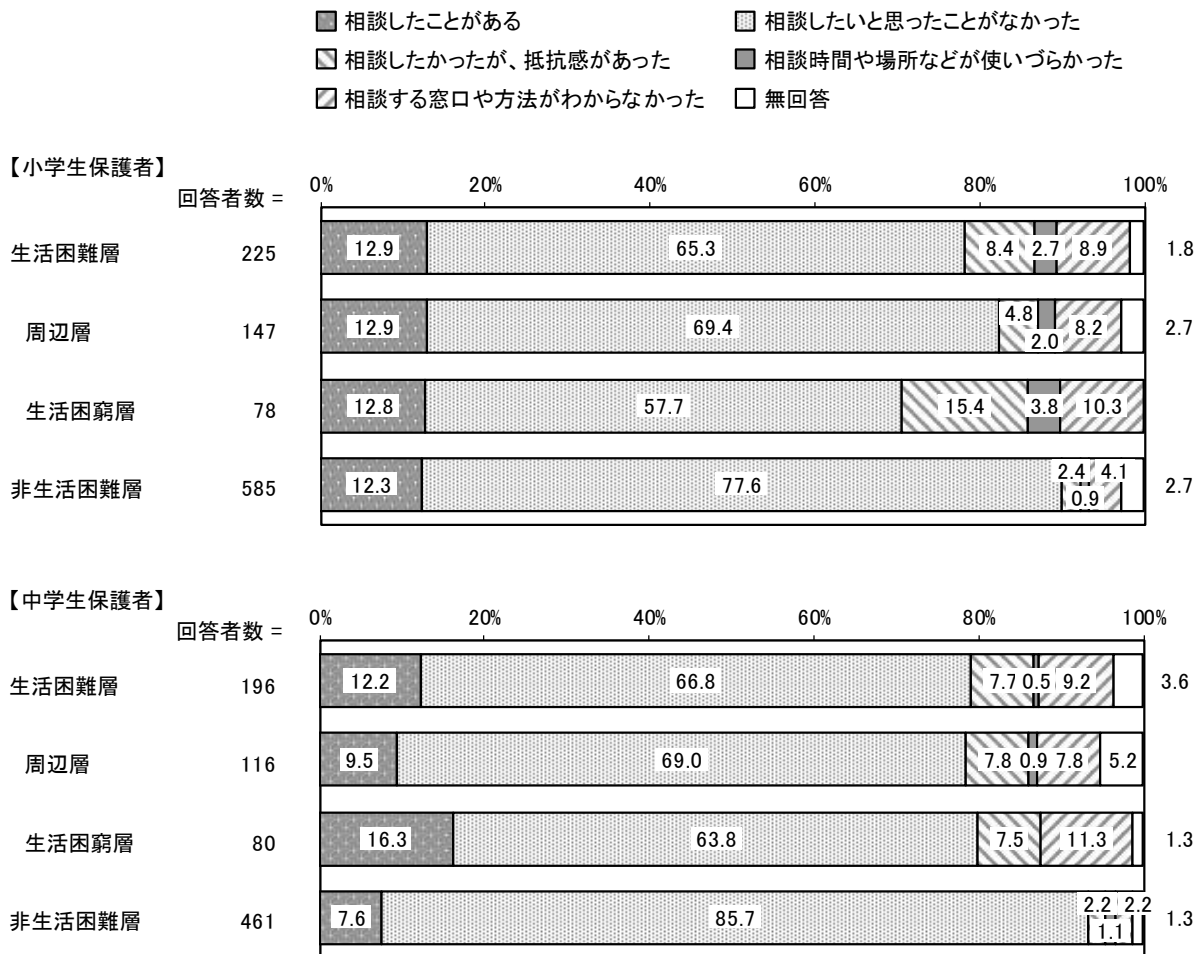


## B 子育て支援センター

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

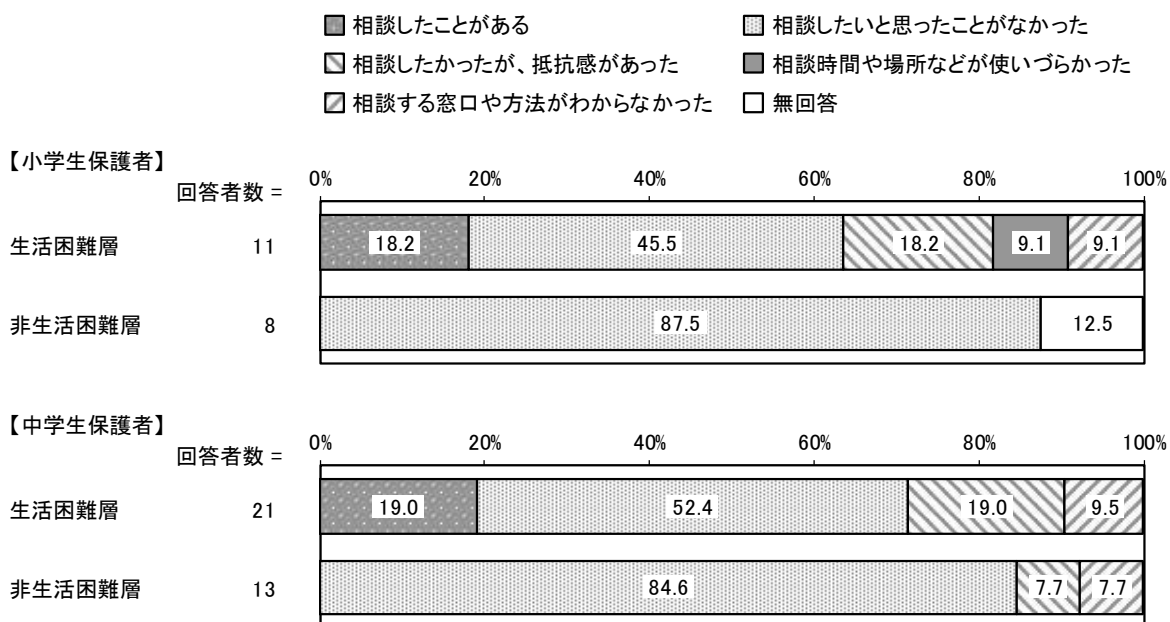
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。



### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

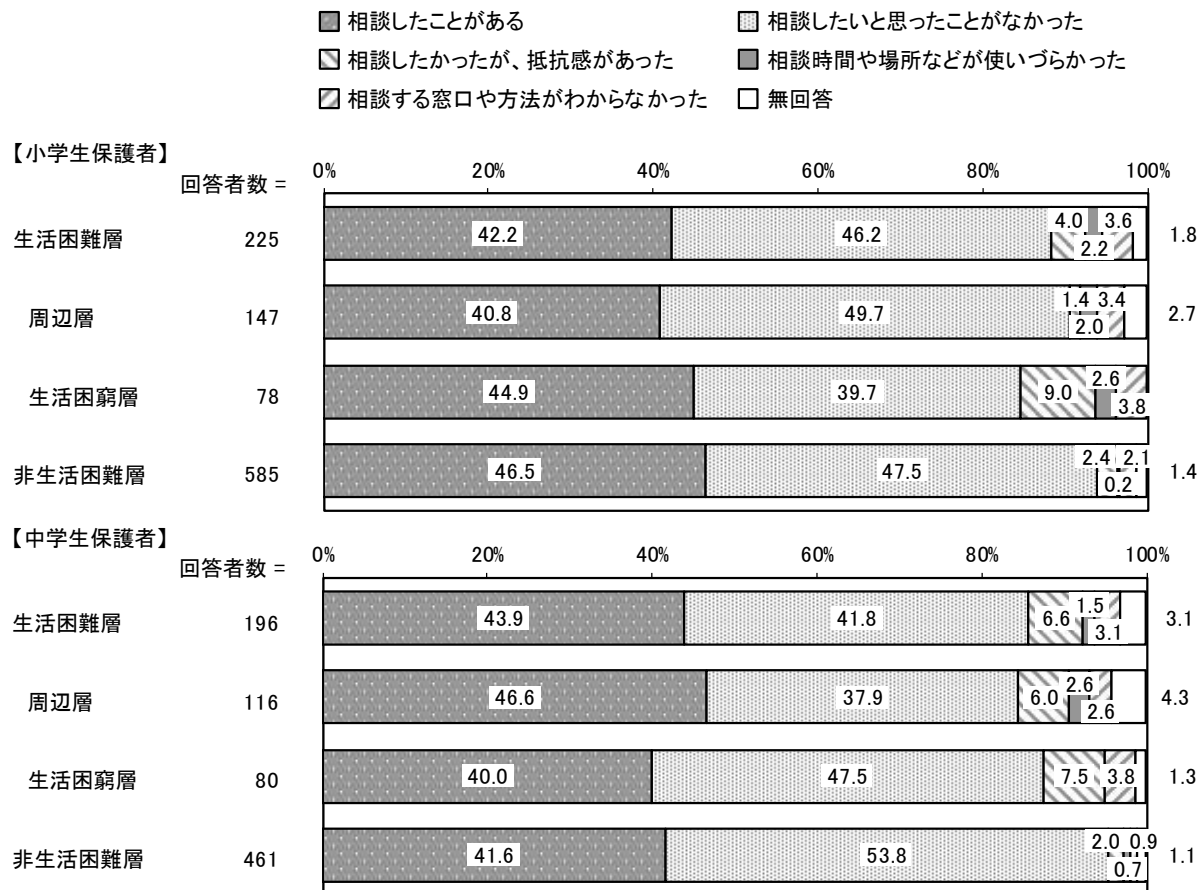


### C 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど

#### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、大きな差異はみられません。

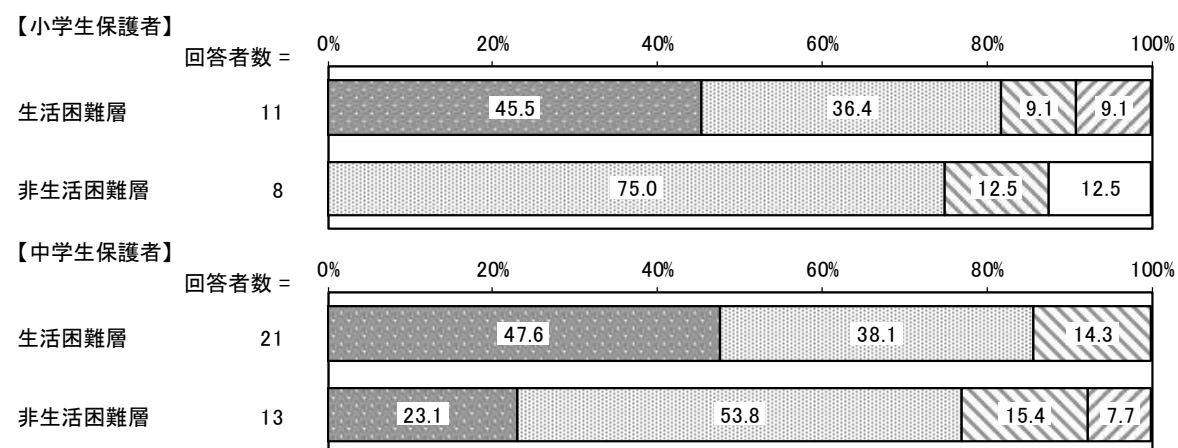
中学生保護者の生活困難度別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。



#### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。



## D 民生委員・児童委員

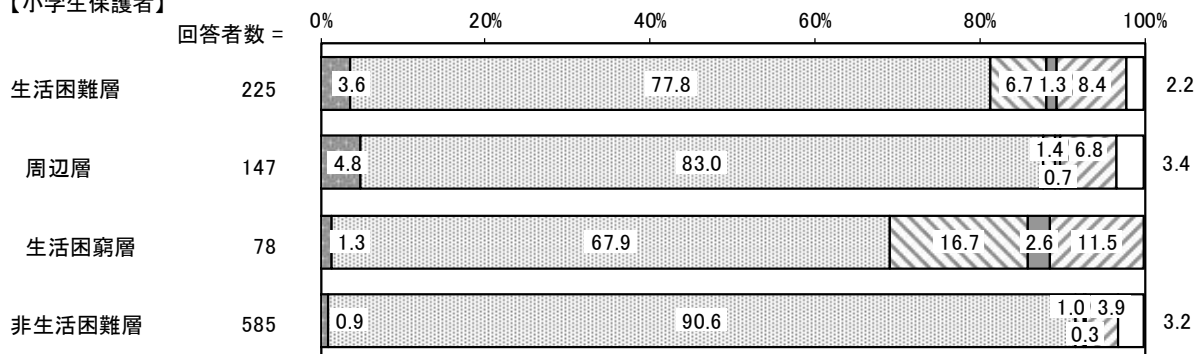
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

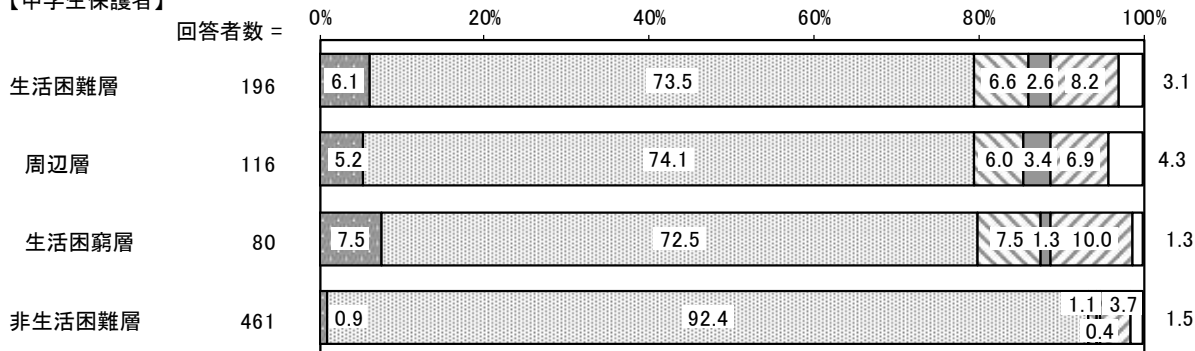
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



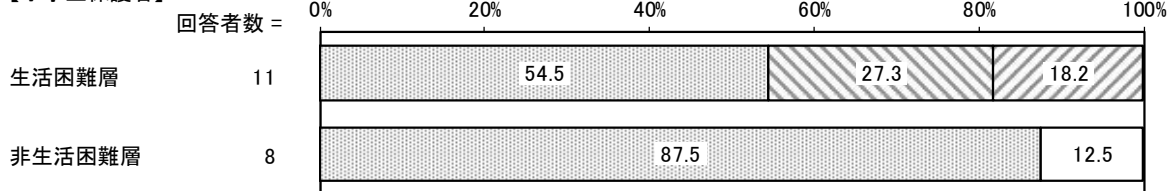
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

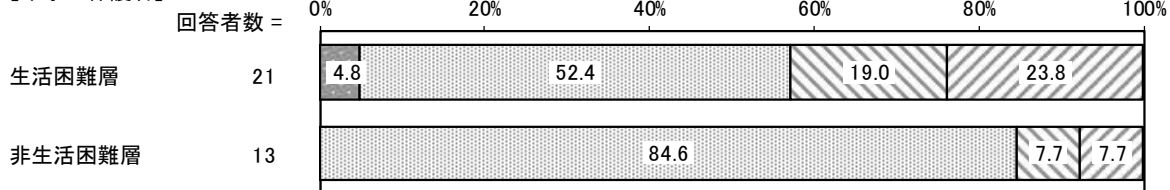
中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

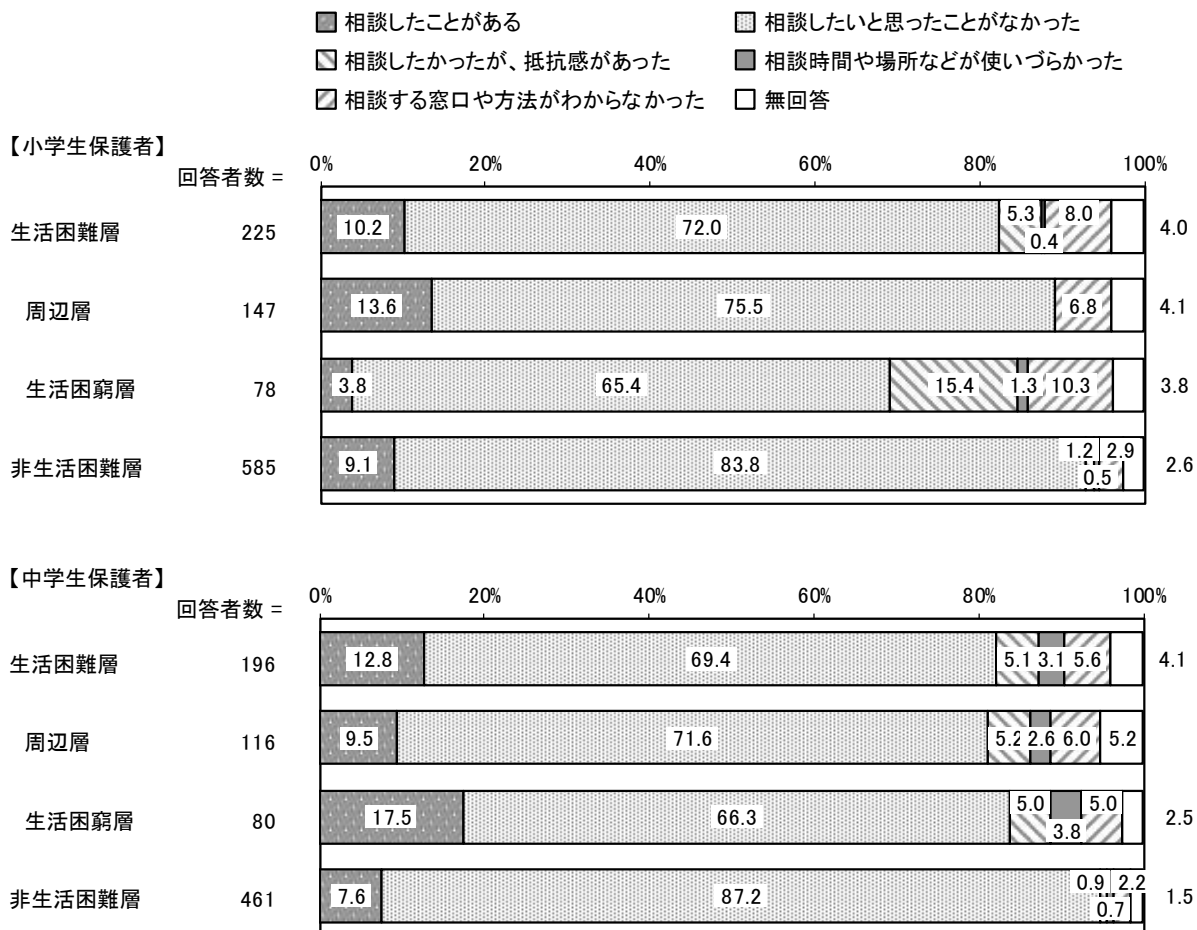


## E 保健所（保健センター）

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。





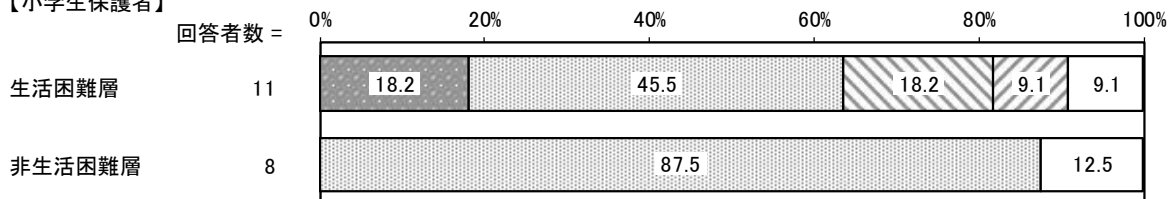
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

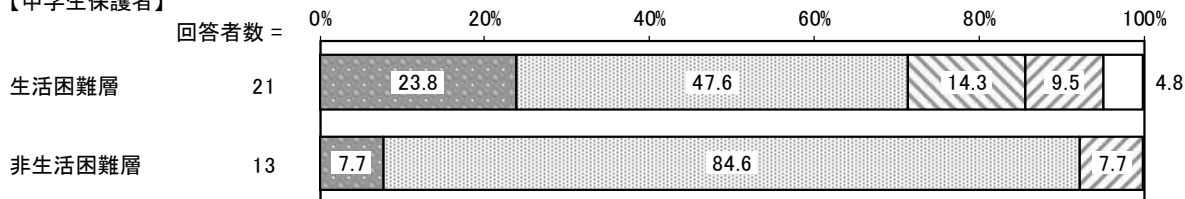
中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

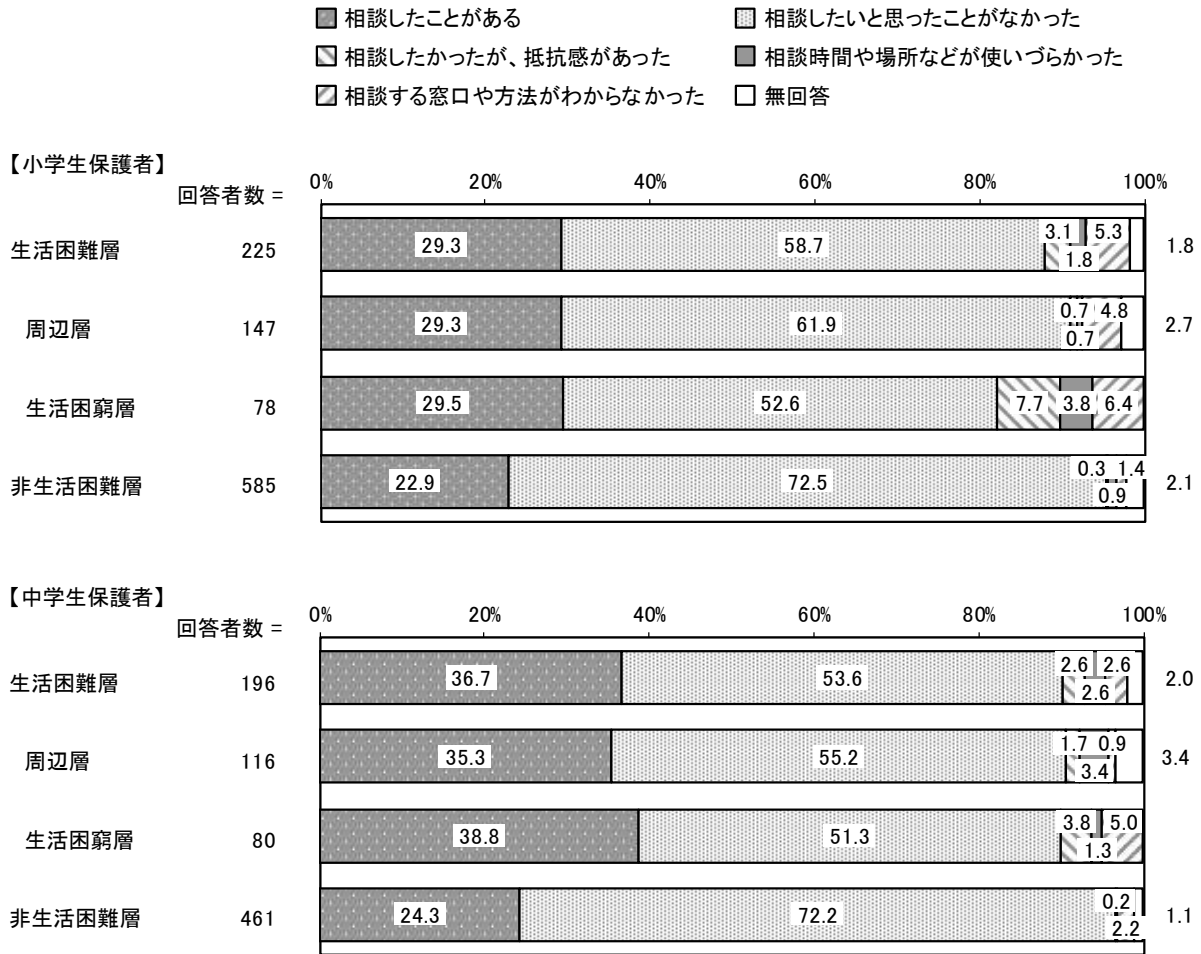


## F ハローワーク

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。



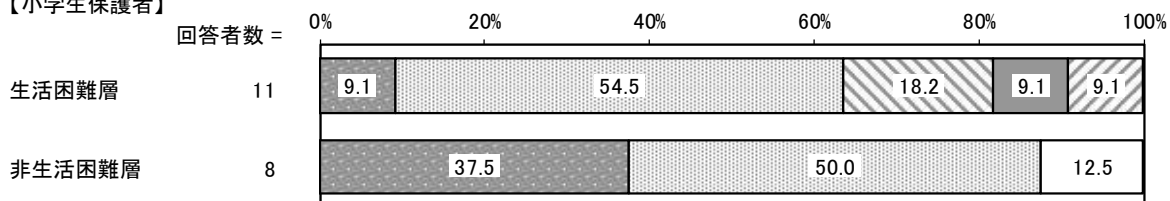
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

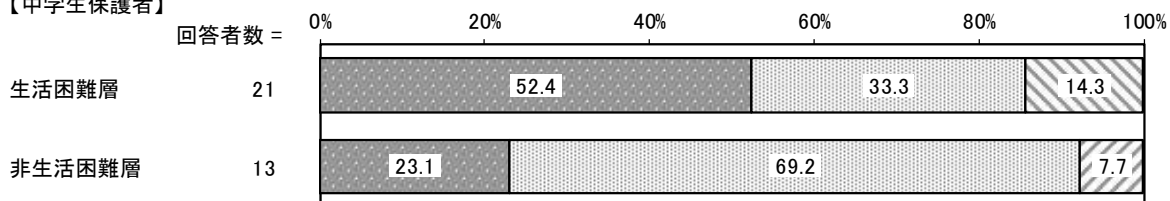
中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



## G 上記以外の公的機関

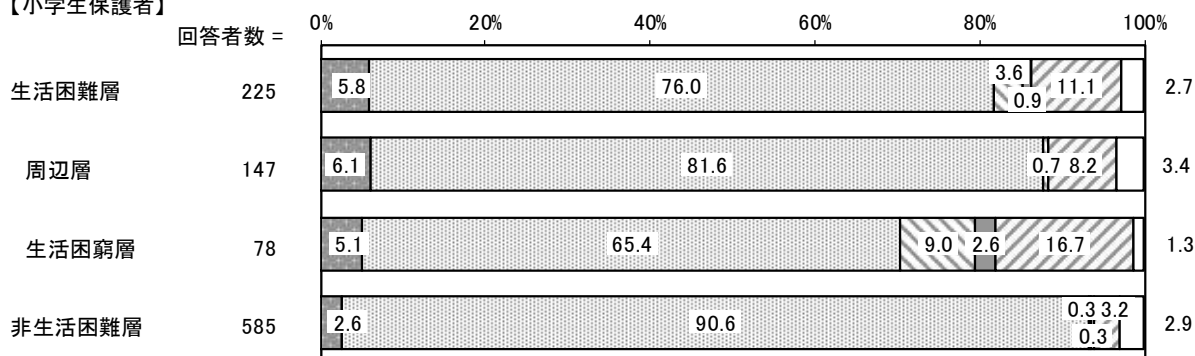
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

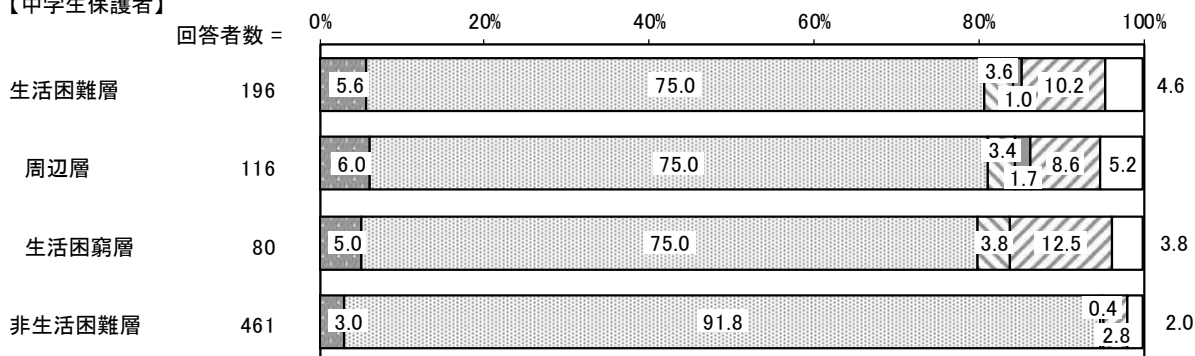
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



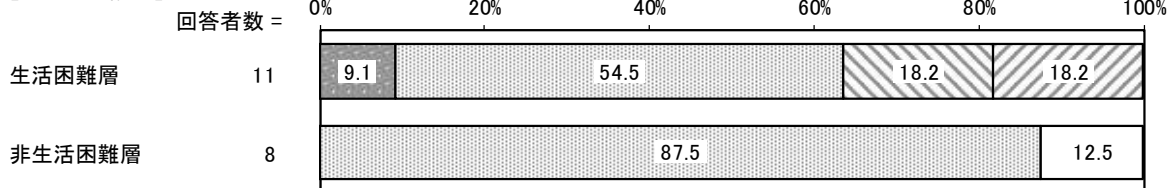
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

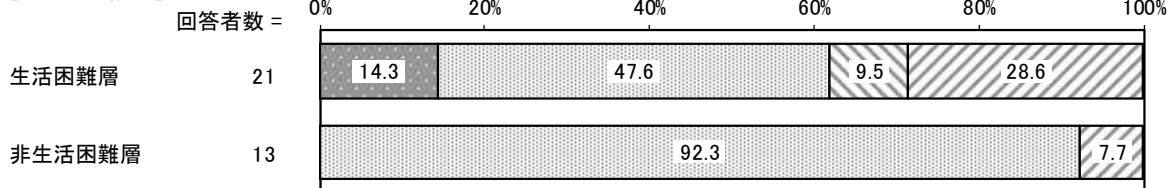
中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▩ 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



## H 社会福祉協議会

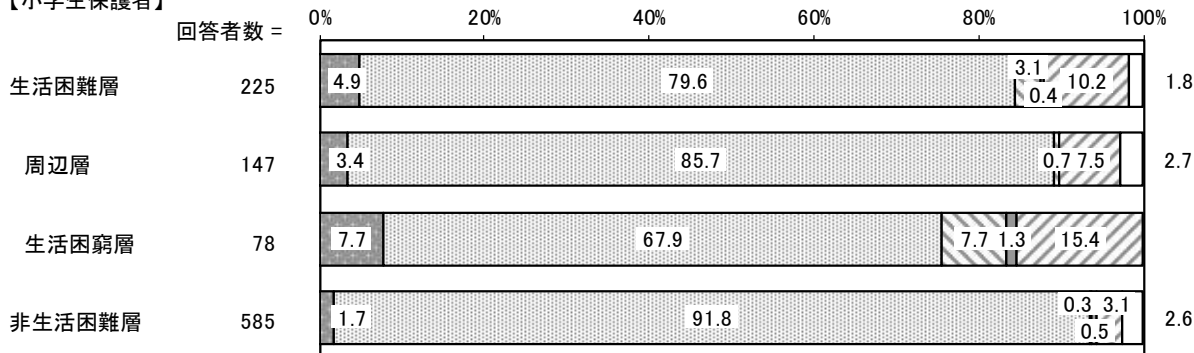
### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

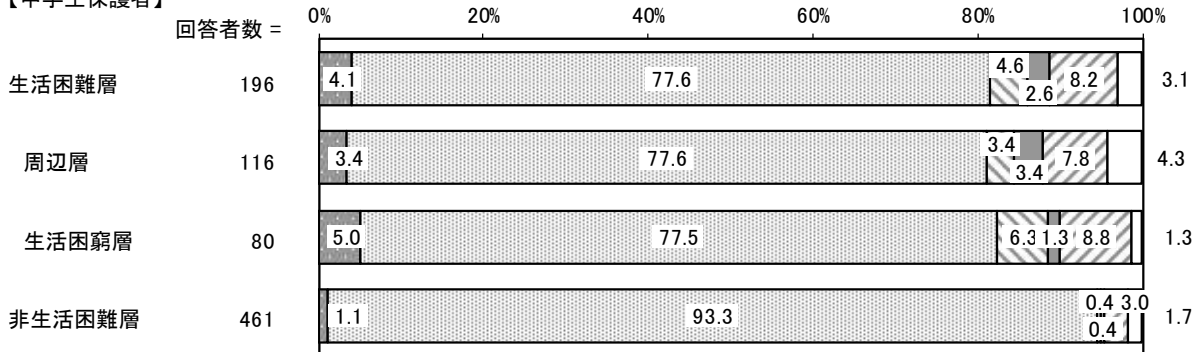
中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】



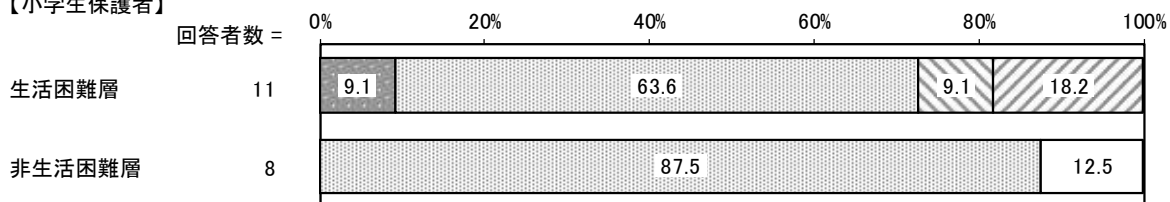
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

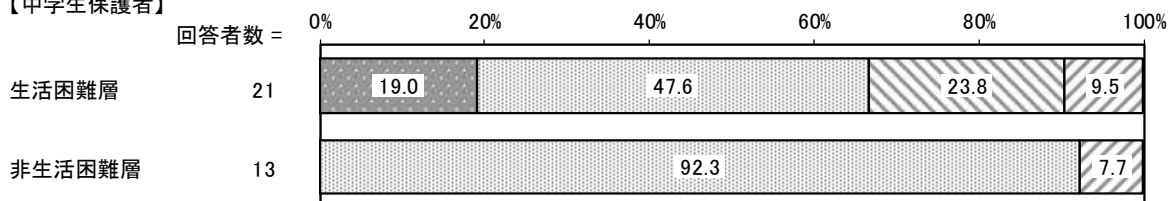
中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したことがある」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

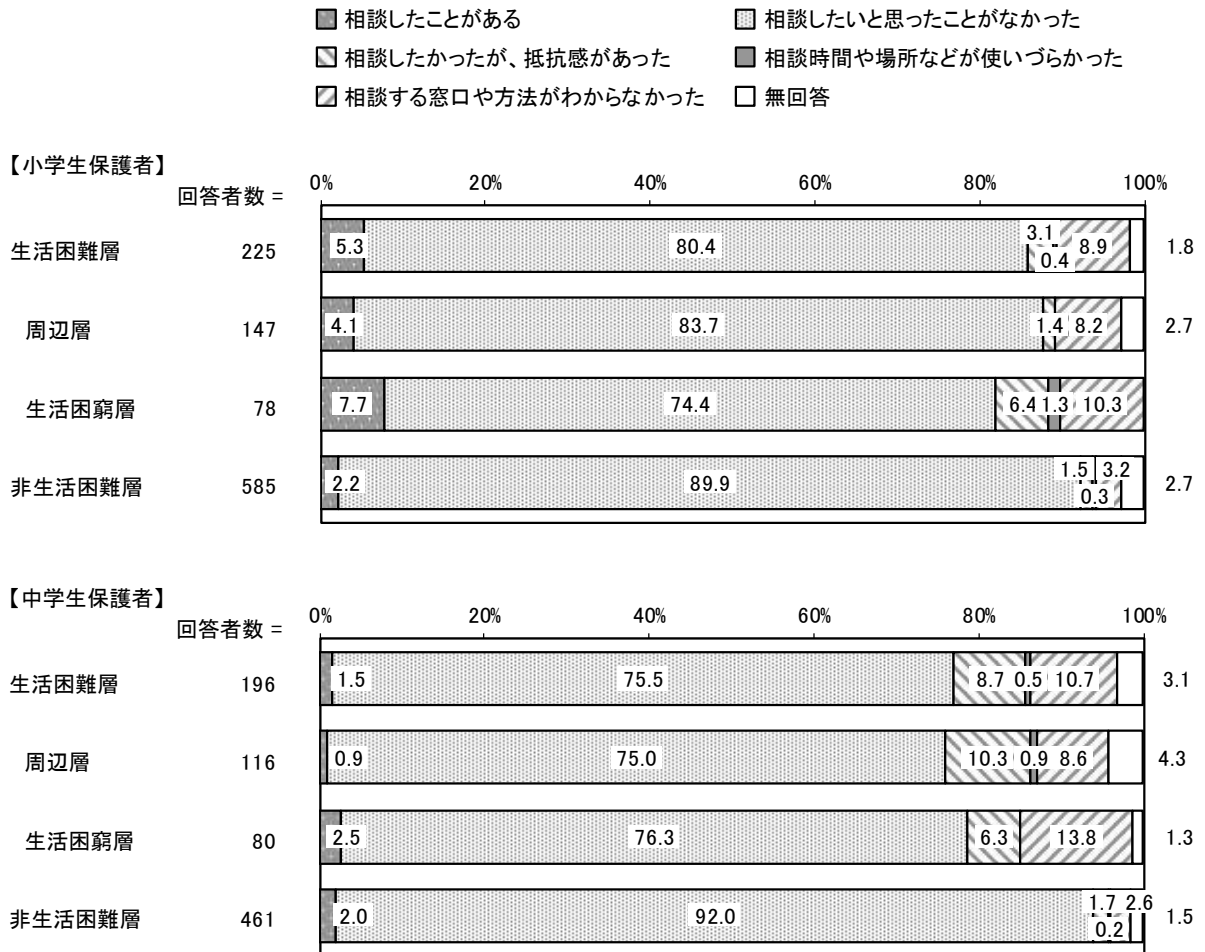


## I インターネットの相談サイト

### 【生活困難度別】

小学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。

中学生保護者の生活困難度別でみると、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。一方、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。





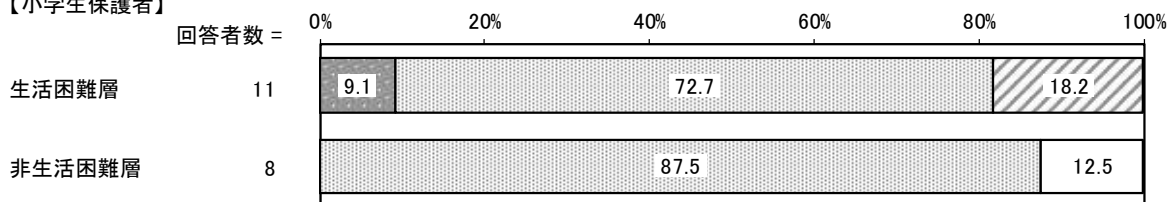
### 【悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別】

小学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別では、有効回答数が少ない為、コメントは控えます。

中学生保護者の悩みを相談する人がいない保護者の生活困難層別でみると、生活困難層に比べ、非生活困難層で「相談したいと思ったことがなかった」の割合が高くなっています。一方、非生活困難層に比べ、生活困難層で「相談したかったが、抵抗感があった」「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が高くなっています。

- 相談したことがある
- 相談したいと思ったことがなかった
- 相談したかったが、抵抗感があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

#### 【小学生保護者】



#### 【中学生保護者】

